

令和４年度
県民アンケート調査
報告書

令和４年１２月

奈良県

— 目次 —

第1章 調査の実施概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の設計	3
3. 調査票の配布・回収の状況	3
4. 標本抽出計画と集計にあたっての整理事項	3
5. 回答者の状況	6
6. 本報告書における集計方法、数値の取り扱いについて	10
第2章 調査結果の分析	11
1. 県民の生活全般について	13
1-1 現在の暮らし向きの実感(問1)	13
1-2 1年前と比較した暮らし向きの実感(問2)	18
1-3 1年前と比較して暮らし向きの実感が変化した理由(問3、問4)	23
1-4 日頃の生活での悩みや不安の有無(問5)	29
1-5 日頃の生活での悩みや不安の内容(問6)	34
1-6 奈良県の住みやすさの評価(問7)	36
1-7 将来の奈良県での定住意向(問8)	41
1-8 将来的に奈良県に定住したい／したくない理由(問9、問10)	46
2. 県民の生活に関する重要度・満足度について(問12)	52
2-1 県全体の重要度・満足度・ニーズ得点の順位	52
2-2 県全体の重要度と満足度の関係	55
2-3 地域別の重要度と満足度の関係及び経年比較	68
2-4 県全体と属性別の重要度・満足度の傾向の比較	80
3. 県の取組・県内での改善状況	98
3-1 県の取組・県内での改善状況	98
4～11. 県民の生活に関する意識やニーズについて	130
4. 安全・安心の確保【賑わう「都」をつくる】	130
5. 景観・環境の保全【愉しむ「都」をつくる】	143
6. くらしやすいまちづくり【愉しむ「都」をつくる】	148
7. エネルギー関連【豊かな「都」をつくる】	157
8. 運動の状況【健やかな「都」をつくる】	168
9. 文化活動【智恵の「都」をつくる】	173
10. 子育て【愉しむ「都」をつくる】	179
11. 安全・安心の確保	192
12. 回答者に関すること	202
資料 使用した調査票	215

第1章 調査の実施概要

1. 調査の目的

身近な生活に関する事柄についての重要度・満足度のほか、「安全・安心の確保」や「景観・環境の保全」等に関する意識やニーズを把握し、今後の県政運営の基礎資料とすることを目的に、アンケート調査を実施しました。

2. 調査の設計

- 調査地域 奈良県全域
- 調査対象 県内在住の満20歳以上の男女・個人
- 調査標本数 7,000人
- 調査抽出法 層化二段無作為抽出法
- 調査方法 配布は郵送方式、回答は郵送またはWeb（回答者が郵送かWebか選択可能）による無記名アンケート方式
- 調査時期 令和4年6月4日（土）～令和4年6月23日（木）

3. 調査票の配布・回収の状況

- 配布件数 7,000件
- 回収件数（率） 3,404件（48.6%）
- 有効回答数（率）※1 3,331件（47.6%）
 - うち郵送による回答 2,390件（全体の71.8%）
 - うちWebによる回答 941件（全体の28.2%）

4. 標本抽出計画と集計にあたっての整理事項

（1）標本抽出計画と集計母数（集計対象数）

今回の調査では、標本数（アンケート送付数）を県下39市町村の母集団構成比（人口比率）に応じて配分しました。ただし、人口が少ない町村については「目標精度15%、信頼度85%」を確保するための最低必要数を考慮して標本抽出率を決定しました。

	標本抽出計画				有効回答	
	母集団※2	母集団構成比	抽出標本数	標本構成比	回収数	構成比
地域1（北部）	554,723	50.4%	3,360	48.0%	1,622	48.7%
地域2（西部）	115,766	10.5%	696	9.9%	317	9.5%
地域3（中部）	302,427	27.5%	1,833	26.2%	832	25.0%
地域4（東部）	72,263	6.6%	496	7.1%	238	7.1%
地域5（南東部）	29,108	2.6%	395	5.6%	202	6.1%
地域6（南西部）	26,752	2.4%	220	3.1%	120	3.6%
合 計	1,101,039	100.0%	7,000	100.0%	3,331	100.0%

※1 「有効回答数」は、「回収数」から白票、調査期間中に県外へ転居された方の回答票、居住市町村不明・無回答の回答票など無効票57件を除いた集計母数対象件数。「有効回答率」は、調査票配布件数に対する「有効回答数」の比率。

※2 令和3年10月1日現在の奈良県推計人口（20歳以上）

(2) 地域別、ライフステージ別、旧住民・新住民別の集計区分について

調査結果の集計・分析は、県民にとって身近な生活に関する事柄の重要度と満足度のほか、「医療・福祉」や「スポーツ振興」等について、「地域別」での傾向、回答者の年代や家族構成等の要素に基づく「ライフステージ別」での傾向、出生時から現在までの奈良県での在住状況に基づく「旧住民・新住民別」での傾向、就労地域に基づく「奈良での就労別」での傾向を明らかにすることを特に重視しています。

地域別の集計については、39 市町村個々の結果を 39 市町村間で比較することは困難なため、標本抽出計画で設定した 6 地域ごとに比較を行っています。また、ライフステージ別や旧住民・新住民別、奈良での就労別の集計についても、以下のように集計区分を整理・集約して行っています。

地域の区分

地域1(北部) …… 奈良市・大和郡山市・天理市・生駒市・山添村・川西町・三宅町・田原本町
地域2(西部) …… 平群町・三郷町・斑鳩町・安堵町・上牧町・王寺町・河合町
地域3(中部) …… 大和高田市・橿原市・御所市・香芝市・葛城市・高取町・明日香村・広陵町
地域4(東部) …… 桜井市・宇陀市・曽爾村・御杖村
地域5(南東部) …… 吉野町・大淀町・下市町・黒滝村・天川村・下北山村・上北山村・川上村・東吉野村
地域6(南西部) …… 五條市・野迫川村・十津川村

ライフステージの区分と区分の設定条件

若者 …… 20～29 歳で、「夫婦のみの世帯」以外の世帯(うち「未婚」または「離婚・死別」で、子どもがいない世帯)の回答者
独身 …… 30～64 歳で、「夫婦のみの世帯」以外の世帯(「うち未婚」または「離婚・死別」で、子どもがいない世帯)の回答者
夫婦 …… 20～64 歳で、「夫婦のみの世帯」(うち子どもがいない世帯)の回答者
育児期 …… 小学校入学前の子どもがいる世帯の回答者
教育期前期 …… 小・中学生・高校生・高専生の子どもがいる世帯の回答者
教育期後期 …… 専門学校生・短大生・予備校生・大学生(院生)の子どもがいる世帯の回答者
単身高齢者 …… 65 歳以上の単身世帯の回答者
高齢者夫婦 …… 65 歳以上の「夫婦のみの世帯」の回答者

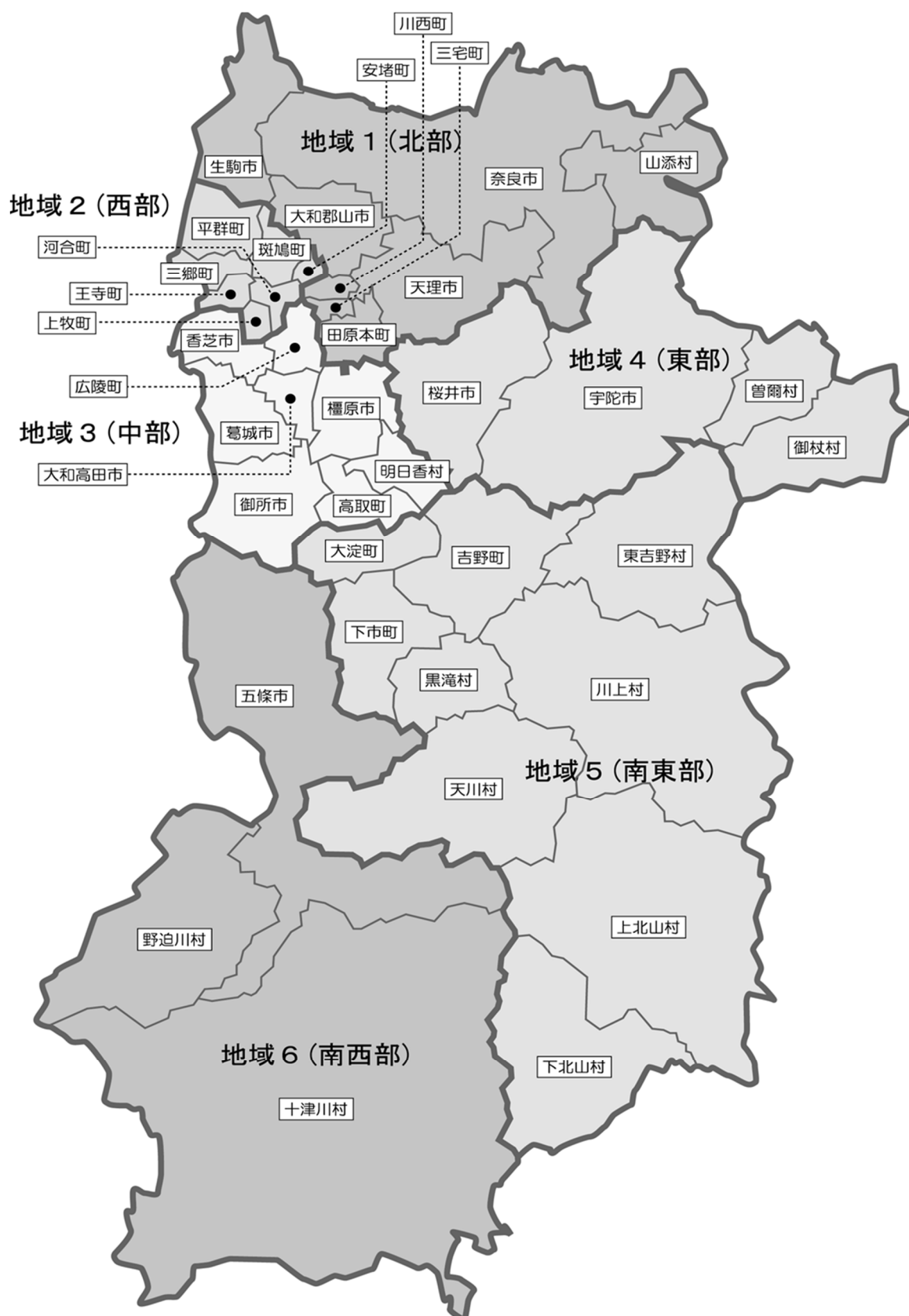
旧住民・新住民の区分と区分の設定条件

旧住民(奈良県にずっと住んでいる人) …… 生まれたときから奈良県に住んでいる回答者
新住民(奈良県に新しくきた人) …… 生まれたときは奈良県に住んでおらず、移住してきた回答者

奈良での就労の区分と区分の設定条件

奈良県内で働いている人 …… 就労場所が奈良県内の回答者
奈良県外で働いている人 …… 就労場所が奈良県外の回答者

【県地域区分図】



(3) 調査結果の精度

今回の調査は標本調査のため、調査結果（標本測定値）から母集団の意識や課題、要望を推定することができます。ただ、標本（調査対象）抽出の際に生じる標本誤差を考慮したうえで調査結果を分析し、また母集団の意識や課題、要望を推定する必要があります。

世論調査では、信頼度 95%（同じ調査で標本（調査対象）を変えて行った場合、100 回中 95 回までは同様の結果が得られる（5 回程度は異なる結果が出ることは許容される）と考えてもよい）の水準を求めるのが一般的とされています。

これに基づき、今回の調査における標本測定値の標本誤差は以下の数式で求められます。

$$\varepsilon = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

ε : 標本誤差

N: 母集団数(本調査では 1,101,039 人)

P: 標本測定値(50%のときに最大)

± 1.96 : 信頼度 95%の時の信頼係数

n: 標本数(回収数。本調査では有効回答数 3,331 件)

上記の式に必要な数値をあてはめて計算すると、「 ε （標本誤差）=1.70」（小数第3位四捨五入）という数値が得られます。このことから、今回と同じ調査を調査対象を変えて行った場合、ある設問のある選択肢の回答比率が 50%であった場合、その回答比率の誤差は $\pm 1.70\%$ （48.3%～51.7%）の範囲内であると考えても間違いはないといえます。

5. 回答者の状況

属性ごとの有効回答者数と構成比は以下の通りです。

(1) 地域

地域名	当該市町村名	R04		R03	
		有効 回答数	構成比	有効 回答数	構成比
地域1(北部)	奈良市、大和郡山市、天理市、生駒市、山添村、川西町、三宅町、田原本町	1,622	48.7%	1,272	46.9%
地域2(西部)	平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町	317	9.5%	279	10.3%
地域3(中部)	大和高田市、橿原市、御所市、香芝市、葛城市、高取町、明日香村、広陵町	832	25.0%	680	25.1%
地域4(東部)	桜井市、宇陀市、曽爾村、御杖村	238	7.1%	196	7.2%
地域5(南東部)	吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村	202	6.1%	191	7.0%
地域6(南西部)	五條市、野迫川村、十津川村	120	3.6%	94	3.5%
県全体		3,331	100.0%	2,712	100.0%

(2) 性

	R04		R03	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
男性	1,322	39.7%	1,088	40.1%
女性	1,879	56.4%	1,538	56.7%
無回答	130	3.9%	86	3.2%
県全体	3,331	100.0%	2,712	100.0%

(3) 年齢

①10歳区分

		R04				R03	
		有効回答数			構成比	有効回答数	構成比
		男性	女性	無回答			
20歳代	160	77	83	0	4.8%	170	6.3%
30歳代	317	122	195	0	9.5%	260	9.6%
40歳代	491	180	310	1	14.7%	434	16.0%
50歳代	666	247	418	1	20.0%	480	17.7%
60歳代	772	319	452	1	23.2%	594	21.9%
70歳代以上	797	377	419	1	23.9%	688	25.4%
無回答	128	0	2	126	3.8%	86	3.2%
県全体	3,331	1,322	1,879	130	100.0%	2,712	100.0%

②5歳区分

		R04				R03	
		有効回答数			構成比	有効回答数	構成比
		男性	女性	無回答			
20～24歳	62	35	27	0	1.9%	86	3.2%
25～29歳	98	42	56	0	2.9%	84	3.1%
30～34歳	137	50	87	0	4.1%	119	4.4%
35～39歳	180	72	108	0	5.4%	141	5.2%
40～44歳	217	76	141	0	6.5%	194	7.2%
45～49歳	274	104	169	1	8.2%	240	8.8%
50～54歳	344	123	221	0	10.3%	240	8.8%
55～59歳	322	124	197	1	9.7%	240	8.8%
60～64歳	366	144	222	0	11.0%	277	10.2%
65～69歳	406	175	230	1	12.2%	317	11.7%
70歳以上	797	377	419	1	23.9%	688	25.4%
無回答	128	0	2	126	3.8%	86	3.2%
県全体	3,331	1,322	1,879	130	100.0%	2,712	100.0%

(4) 婚姻状況

		R04				R03	
		有効回答数			構成比	有効回答数	構成比
		男性	女性	無回答			
未婚	524	264	259	1	15.7%	459	16.9%
既婚	2,332	957	1,373	2	70.0%	1,862	68.7%
離婚・死別	343	100	242	1	10.3%	290	10.7%
無回答	132	1	5	126	4.0%	101	3.7%
県全体	3,331	1,322	1,879	130	100.0%	2,712	100.0%

(5) 世帯構成

	R04		R03	
	有効 回答数	構成比	有効 回答数	構成比
単身(あなた1人)	342	10.3%	268	9.9%
夫婦のみ	974	29.2%	741	27.3%
2世代家族(親子家庭)	1,503	45.1%	1,252	46.2%
3世代家族(親子孫家庭)	313	9.4%	301	11.1%
その他	61	1.8%	50	1.8%
無回答	138	4.1%	100	3.7%
県全体	3,331	100.0%	2,712	100.0%

(6) 子どもの成長段階(複数回答)

	R04		R03	
	有効 回答数	構成比	有効 回答数	構成比
3歳以下	174	5.2%	120	4.4%
4歳以上で小学校入学前	130	3.9%	90	3.3%
小学生	304	9.1%	254	9.4%
中学生	183	5.5%	182	6.7%
高校生・高専生	212	6.4%	174	6.4%
専門学校生・短大生・予備校生・大学生(院生)	280	8.4%	214	7.9%
非該当又は無回答	2,478	74.4%	2,035	75.0%
県全体	3,331	100.0%	2,712	100.0%

(7) ライフステージ(複数回答) ※3

	R04		R03	
	有効 回答数	構成比	有効 回答数	構成比
若者	132	4.0%	144	5.3%
独身	448	13.4%	364	13.4%
夫婦	326	9.8%	229	8.4%
育児期	251	7.5%	173	6.4%
教育期前期	527	15.8%	445	16.4%
教育期後期	280	8.4%	214	7.9%
単身高齢者	157	4.7%	133	4.9%
高齢者夫婦	615	18.5%	497	18.3%
非該当又は無回答	822	24.7%	688	25.4%
県全体	3,331	100.0%	2,712	100.0%

※3 「単身高齢者」、「高齢者夫婦」でいう「高齢者」とは、65歳以上の回答者を指す。
65歳以上の実有効回答者数は1,203人、構成比は36.1%である。

(8) 旧住民・新住民別

	R04		R03	
	有効 回答数	構成比	有効 回答数	構成比
はい(奈良県にずっと住んでいる人)	1,764	53.0%	1,507	55.6%
いいえ(奈良県に新しくきた人)	1,406	42.2%	1,187	43.8%
無回答	161	4.8%	18	0.7%
県 全 体	3,331	100.0%	2,712	100.0%

(9) 従業上の地位・雇用形態

	R04	
	有効 回答数	構成比
正規職員	853	25.6%
正規の職員	807	24.2%
企業などの役員	46	1.4%
非正規職員	793	23.8%
契約社員・嘱託	178	5.3%
派遣社員	25	0.8%
パート・アルバイト(学生を除く)	590	17.7%
自営業・家族従業員	339	10.2%
農林漁業の自営業・家族従業員	101	3.0%
商工・サービス業の自営業・家族従業員(卸売業・飲食業・製造業・建設業など)	149	4.5%
その他自営業(開業医・弁護士・宗教家・芸術家・茶華道師匠など)	89	2.7%
その他	1,168	35.0%
家事専業・家事手伝い	443	13.3%
無職	654	19.6%
学生	28	0.8%
その他	43	1.3%
無回答	178	5.3%
県 全 体	3,331	100.0%

(10) 奈良での就労別

	R04		R03	
	有効 回答数	構成比	有効 回答数	構成比
県内(奈良県内で働いている人)	1,504	45.2%	1,212	44.7%
県外(奈良県外で働いている人)	452	13.6%	422	15.6%
非該当又は無回答	1,375	41.3%	1,078	39.7%
県 全 体	3,331	100.0%	2,712	100.0%

6. 本報告書における集計方法、数値の取り扱いについて

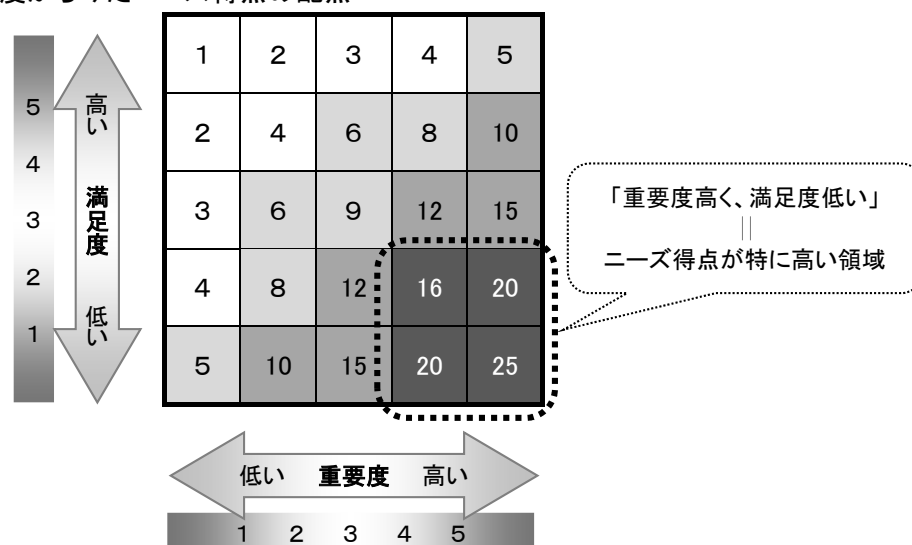
- 経年比較、前年度比較を行った図表にて、四捨五入等の関係上、本報告書に記載した数値と昨年度以前の報告書に記載した数値が一致しない場合があります。
- 比較の際のポイント差は、四捨五入の関係で、報告書に表示する数値の差と一致しない場合があります。
- 問 1～問 11、問 13～問 46（設問番号は、巻末「資料 使用した調査票」参照）は百分率（％）による集計で、小数第 2 位を四捨五入しています。単数回答設問は当該設問の回答比率の合計は、四捨五入の関係で 100.0％にならない場合があります。また、複数回答設問は当該設問に回答すべき人数を集計母数としており、回答比率の合計が 100.0％を超える場合があります。
- 問 1、問 2、問 7、問 8、問 11、問 12、問 14、問 16、問 18、問 22、問 23、問 27、問 29、問 31、問 33、問 34、問 35、問 36 のグラフ横に表示する再集計表の比率は、四捨五入の関係でグラフ中に表示する比率の合計と一致しない場合があります。
- 問 11、問 12、問 36 は加重平均（点）による集計で、小数第 3 位を四捨五入しています。加重平均は、「（〈選択肢の回答者数〉×〈選択肢ごとの配点（5 点（2 点）～1 点（－2 点））〉）÷〈無回答者を除く当該設問の回答者数〉」により求められます。

図表 加重平均の集計結果の見方

選択肢の配点		1点	2点	3点	4点	5点
選 設 問 肢 番 号	問11 評価点	ほとんど評価できない	あまり評価できない	どちらともいえない	かなり評価できる	十分評価できる
	問12-① 重要度	まったく重要ではない	さほど重要ではない	どちらともいえない	かなり重要	きわめて重要
	問12-② 満足度	ほとんど満たされていない	あまり満たされていない	どちらともいえない	かなり満たされている	十分満たされている
	問36 満足度	ほとんど満たされていない	あまり満たされていない	どちらともいえない	かなり満たされている	十分満たされている

- 問 12 の重要度と満足度の関係を指標化し分析するため、「ニーズ得点」を算出しています。
- ニーズ得点は、「〈重要度〉×〈6－満足度〉」※4 により求められ、重要度が高く、満足度の低い項目ほど高くなります（色の濃いエリア）。

図表 重要度と満足度からみたニーズ得点の配点



※4 ニーズ得点は、項目ごとの全有効回答件数から算出した〈重要度(加重平均)〉、〈満足度(加重平均)〉を用いて求める。

第2章 調査結果の分析

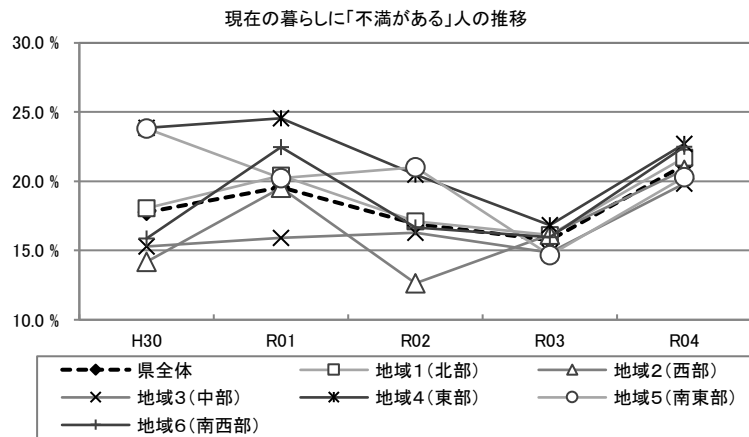
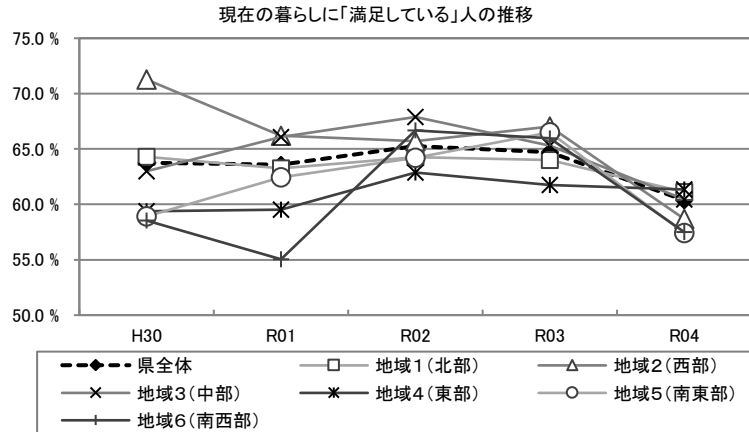
1. 県民の生活全般について

1-1 現在の暮らし向きの実感（問1）

（1）経年比較

図表 現在の暮らし向きの実感（経年比較／県全体、地域別）

		満足している	不満である
県全体	H30	63.8 %	17.8 %
	R01	63.6 %	19.6 %
	R02	65.3 %	16.9 %
	R03	64.7 %	15.7 %
	R04	60.4 %	21.2 %
地域1(北部)	H30	64.3 %	18.1 %
	R01	63.3 %	20.4 %
	R02	64.3 %	17.1 %
	R03	64.0 %	16.1 %
	R04	61.1 %	21.7 %
地域2(西部)	H30	71.3 %	14.2 %
	R01	66.2 %	19.5 %
	R02	65.7 %	12.6 %
	R03	67.0 %	16.1 %
	R04	58.7 %	20.8 %
地域3(中部)	H30	63.0 %	15.3 %
	R01	66.1 %	15.9 %
	R02	67.9 %	16.3 %
	R03	65.3 %	14.9 %
	R04	60.5 %	19.8 %
地域4(東部)	H30	59.4 %	23.9 %
	R01	59.5 %	24.5 %
	R02	62.9 %	20.5 %
	R03	61.7 %	16.8 %
	R04	61.3 %	22.7 %
地域5(南東部)	H30	58.9 %	23.8 %
	R01	62.4 %	20.2 %
	R02	64.2 %	21.0 %
	R03	66.5 %	14.7 %
	R04	57.4 %	20.3 %
地域6(南西部)	H30	58.5 %	15.9 %
	R01	55.1 %	22.5 %
	R02	66.7 %	16.7 %
	R03	66.0 %	16.0 %
	R04	57.5 %	22.5 %



(注) 上記図表は、問1を「満足している」「満足している」+「十分とはいえないが一応満足している」と「不満である」「やや不満である」+「不満である」に再集計した結果である。
母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■県全体

現在の暮らし向きの実感について5か年の調査結果を比較すると、「満足」（「満足している」+「十分とはいえないが一応満足している」）している人は、平成30年度から令和3年度までは65%前後で推移していましたが、今回調査では60.4%と減少しています。一方、「不満」（「やや不満である」+「不満である」）を抱えている人は21.2%と過去5か年で初めて2割を超えました。令和3年度と比較すると、「満足」している人は4.3ポイント減少、「不満」を抱えている人は5.4ポイント増加しています。

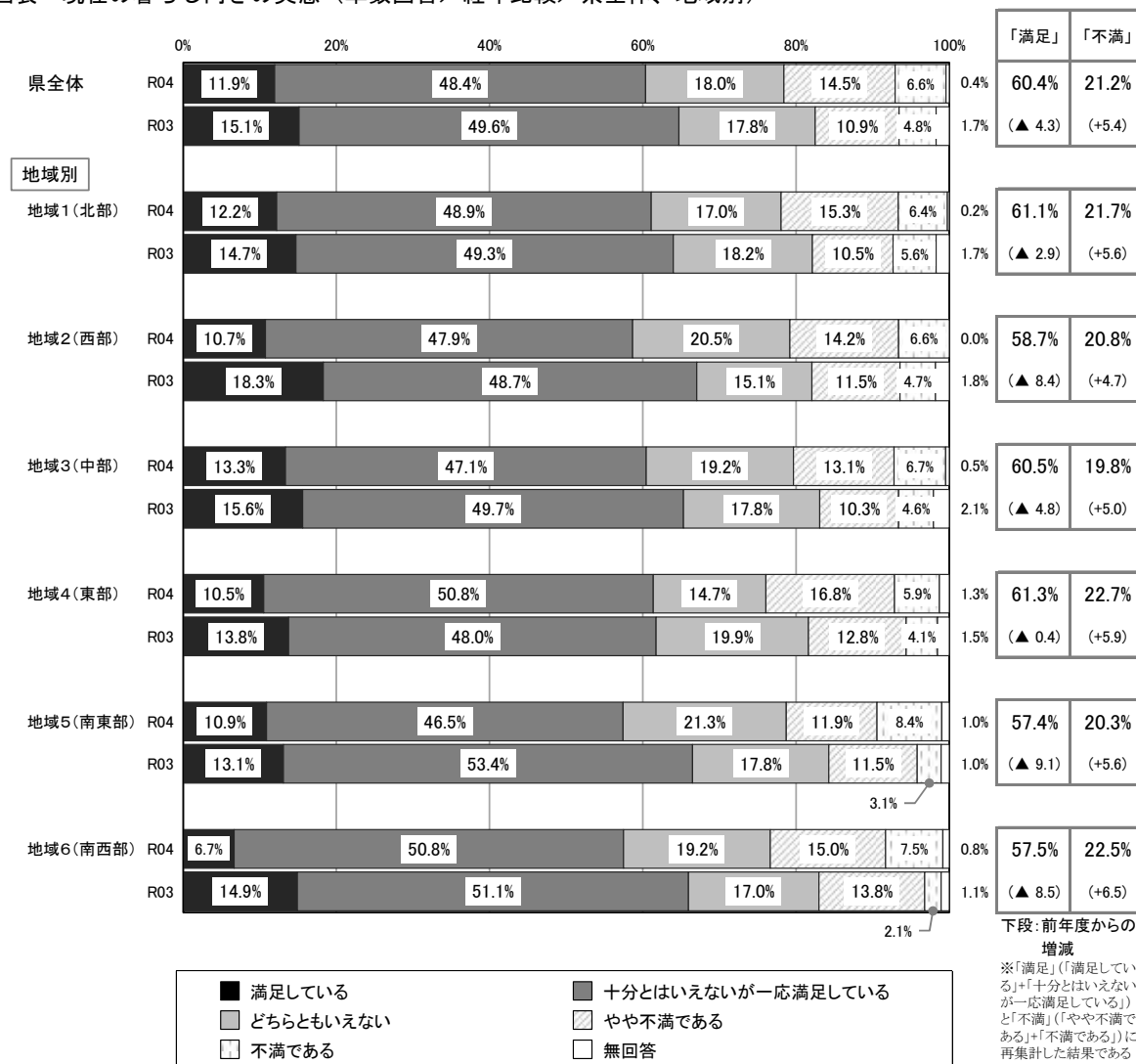
■地域別

「満足」している人は、平成30年度と比較すると、『地域4(東部)』（2.0ポイント増）以外の地域で減少しており、特に『地域2(西部)』（12.6ポイント減）で大きく減少しています。令和3年度と比較すると、『地域5(南東部)』（9.1ポイント減）、『地域6(南西部)』（8.5ポイント減）、『地域2(西部)』（8.4ポイント減）など、5地域で減少しています。

「不満」を抱えている人は、平成30年度と比較すると、『地域5(南東部)』（3.5ポイント減）、『地域4(東部)』（1.2ポイント減）以外の地域で増加しています。令和3年度と比較すると、いずれの地域でも4ポイント以上増加しています。

(2) 今年度調査結果

図表 現在の暮らし向きの実感（単数回答／経年比較／県全体、地域別）



(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

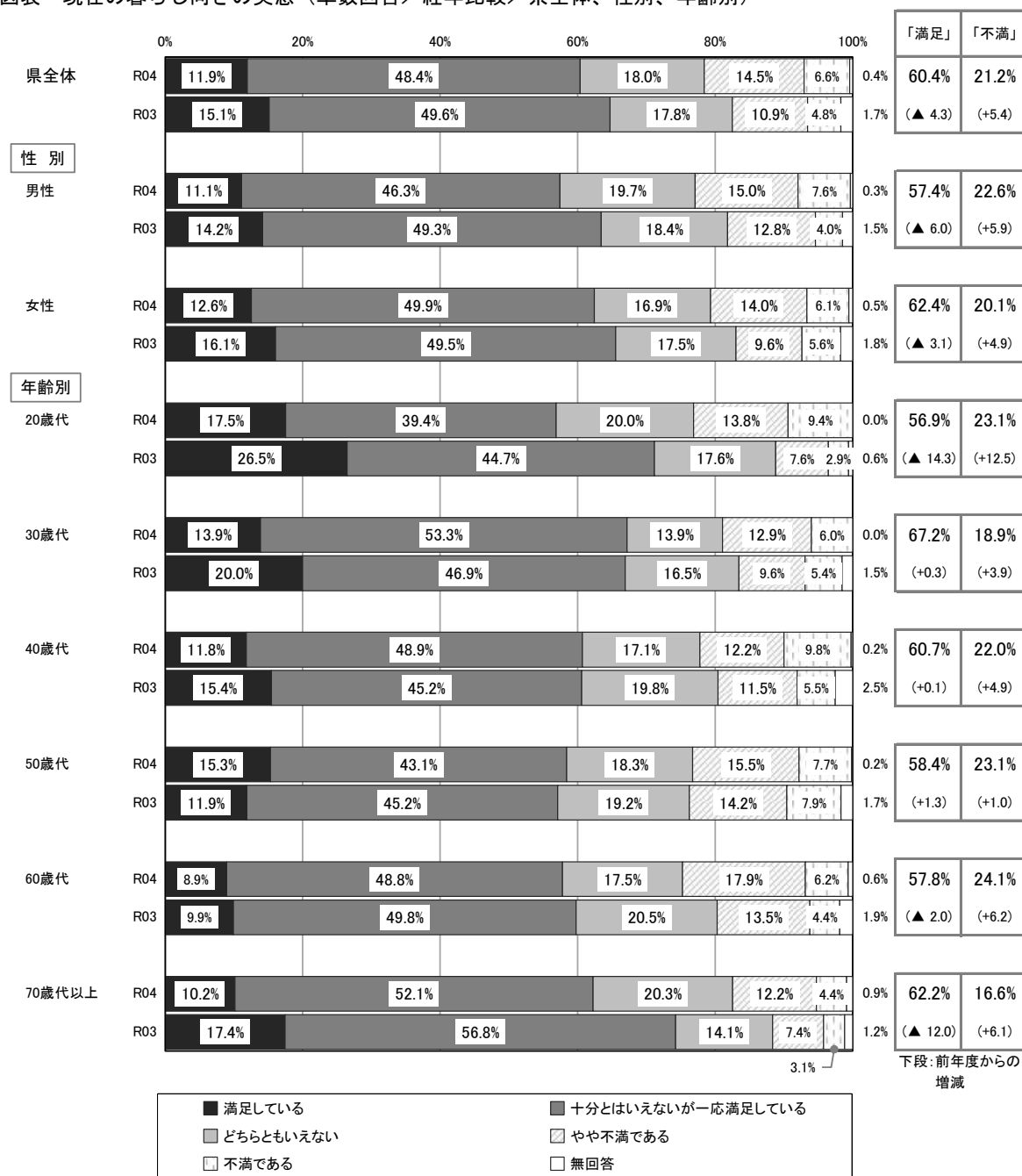
■ 県全体

現在の暮らし向きの実感について、60.4%の人が「満足」しています。一方、21.2%の人が「不満」を抱えています。令和3年度と比較すると、「満足」している人は64.7%から4.3ポイント減少しており、「不満」を抱えている人は15.7%から5.4ポイント増加しています。

■ 地域別

「満足」している人が最も多いのは、『地域4(東部)』(61.3%)、次いで『地域1(北部)』(61.1%)となっています。一方、「不満」を抱いている人が最も多いのも、『地域4(東部)』(22.7%)となっています。令和3年度と比較すると、「満足」している人は『地域4(東部)』(0.4ポイント減)で横ばいとなっている以外はいずれも減少しており、『地域5(南東部)』(9.1ポイント減)で最も減少しています。一方、「不満」を抱いている人は、いずれの地域でも4ポイント以上増加しており、『地域6(南西部)』(6.5ポイント増)で最も増加しています。

図表 現在の暮らし向きの実感（単数回答／経年比較／県全体、性別、年齢別）



(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

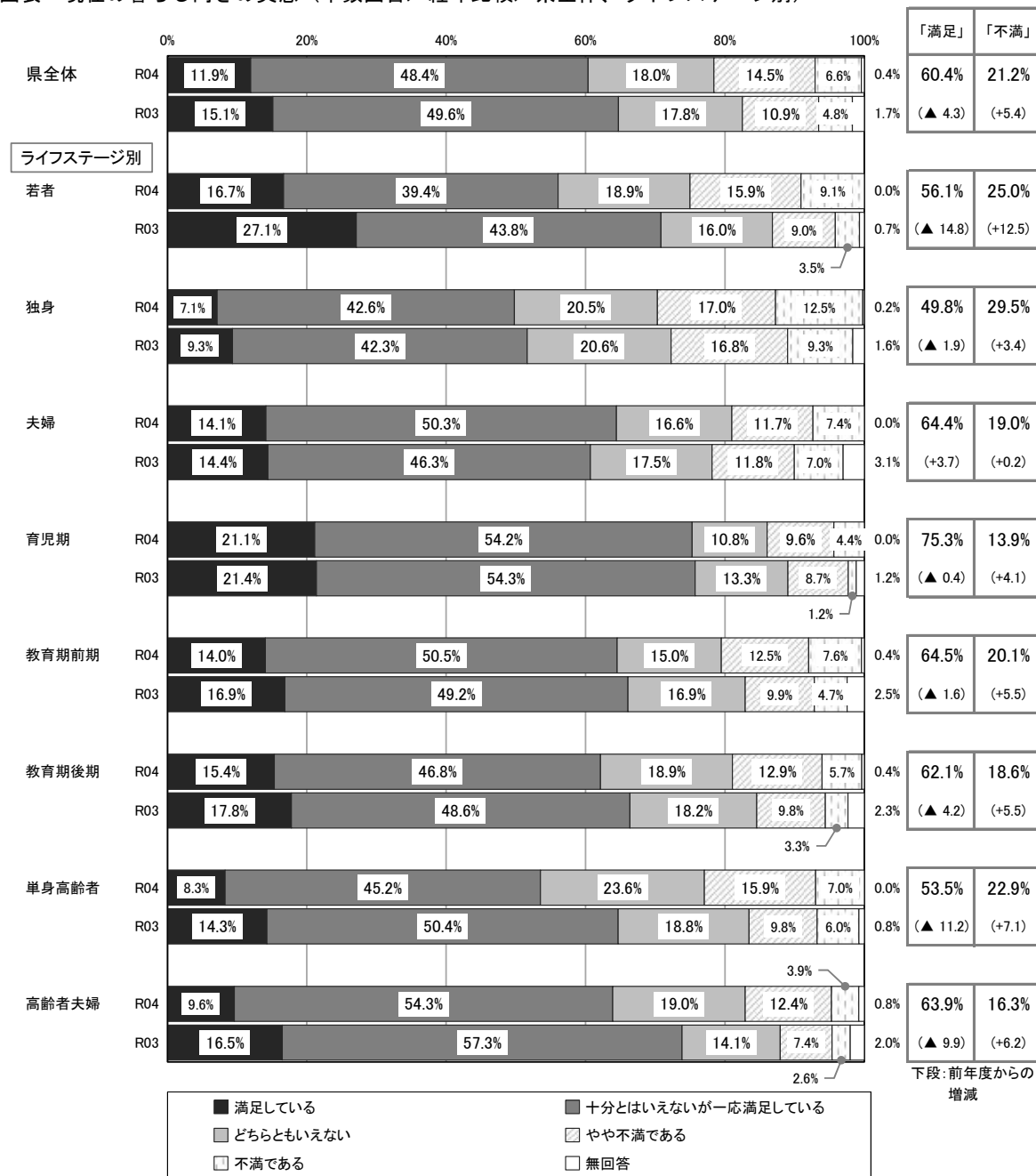
■性別

「満足」している人は、『女性』(62.4%)が『男性』(57.4%)と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「満足」している人は『男性』(6.0ポイント減)、『女性』(3.1ポイント減)と、ともに減少しています。

■年齢別

「満足」している人が最も多いのは、『30歳代』(67.2%)、「不満」を抱いている人が最も多いのは、『60歳代』(24.1%)となっています。令和3年度と比較すると、「満足」している人は『50歳代』(1.3ポイント増)でのみ増加、『30歳代』(0.3ポイント増)、『40歳代』(0.1ポイント増)で横ばい、その他の年代で減少していますが、特に『20歳代』(14.3ポイント減)、『70歳代以上』(12.0ポイント減)で大きく減少しています。

図表 現在の暮らし向きの実感（単数回答／経年比較／県全体、ライフステージ別）

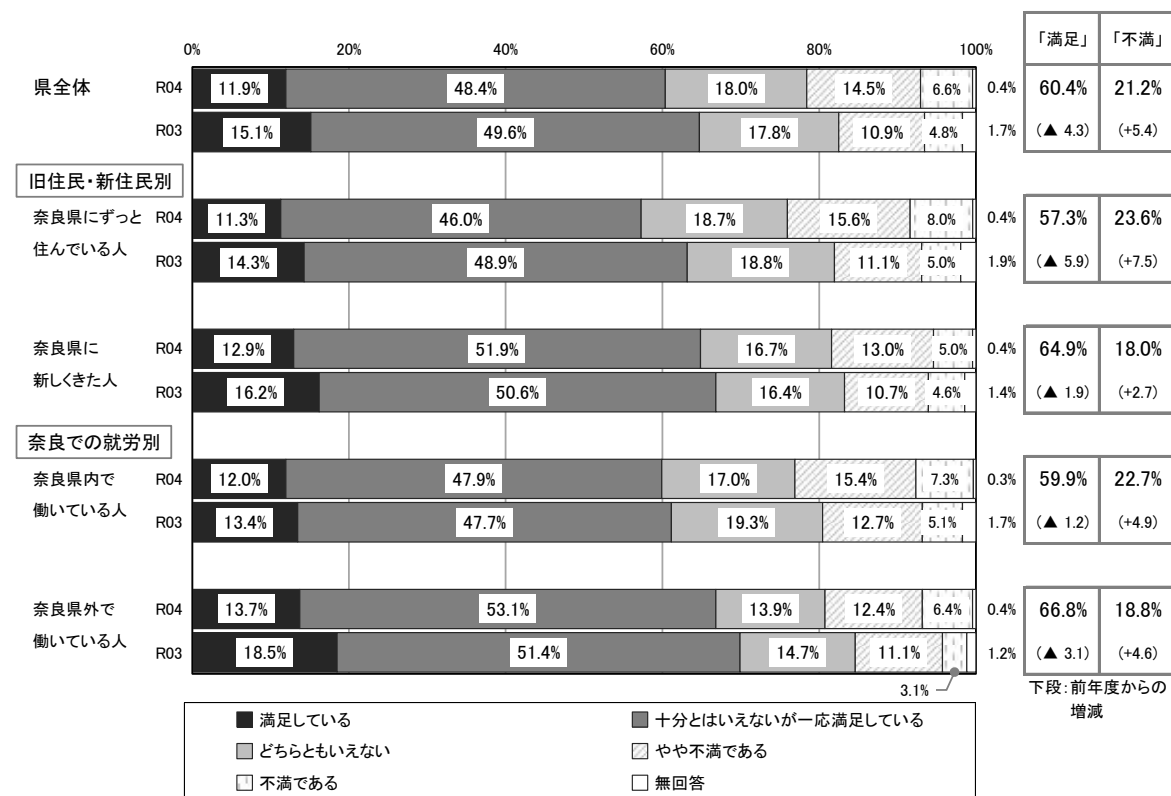


(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■ライフステージ別

「満足」している人が最も多いのは、『育児期』（75.3%）で唯一7割を超えています。一方、「不満」を抱いている人が最も多いのは、『独身』（29.5%）となっています。令和3年度と比較すると、「満足」している人は、『夫婦』（3.7ポイント増）でのみ増加、『育児期』（0.4ポイント減）で横ばい、その他は減少していますが、特に『若者』（14.8ポイント減）、『単身高齢者』（11.2ポイント減）で大きく減少しています。一方、「不満」を抱いている人は、『夫婦』（0.2ポイント増）以外の全てのライフステージで増加しており、『若者』（12.5ポイント増）で最も増加しています。

図表 現在の暮らし向きの実感（単数回答／経年比較／県全体、旧住民・新住民別、奈良での就労別）



（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■旧住民・新住民別

「満足」している人は、『奈良県に新しくきた人』（64.9%）が、『奈良県にずっと住んでいる人』（57.3%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「満足」している人は『奈良県にずっと住んでいる人』（5.9ポイント減）、『奈良県に新しくきた人』（1.9ポイント減）と、ともに減少しています。

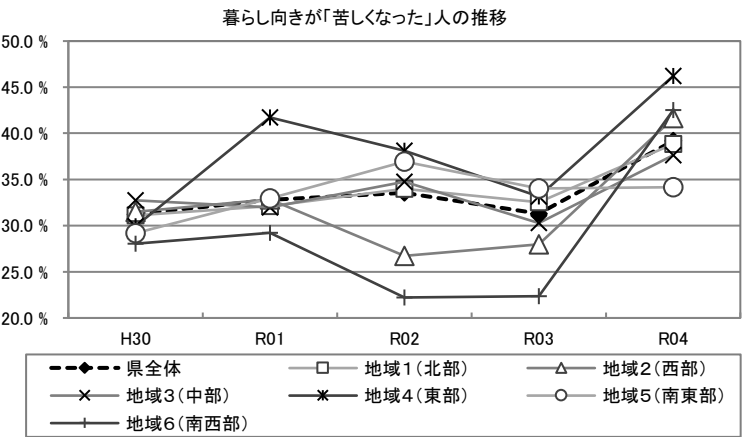
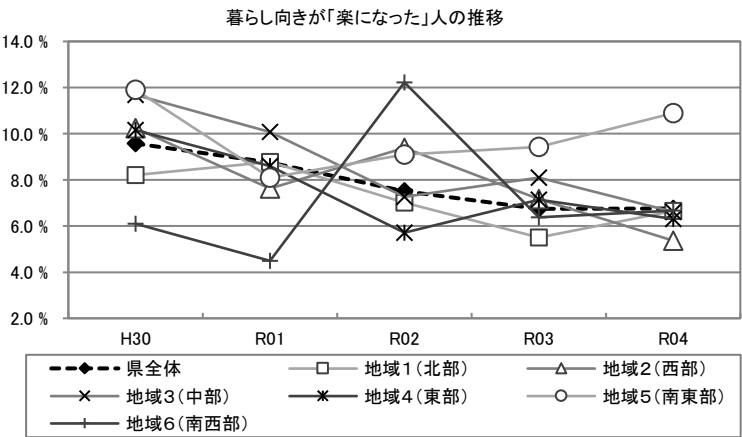
■奈良での就労別

「満足」している人は、『奈良県外で働いている人』（66.8%）が、『奈良県内で働いている人』（59.9%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「満足」している人は『奈良県外で働いている人』（3.1ポイント減）、『奈良県内で働いている人』（1.2ポイント減）と、ともに減少しています。

1-2 1年前と比較した暮らし向きの実感（問2）
（1）経年比較

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（経年比較／県全体、地域別）

		楽になった	苦しくなった
県全体	H30	9.6 %	31.2 %
	R01	8.8 %	32.8 %
	R02	7.5 %	33.6 %
	R03	6.7 %	31.3 %
	R04	6.8 %	39.2 %
地域1（北部）	H30	8.2 %	31.1 %
	R01	8.8 %	32.1 %
	R02	7.0 %	34.0 %
	R03	5.5 %	32.5 %
	R04	6.7 %	38.8 %
地域2（西部）	H30	10.2 %	31.5 %
	R01	7.6 %	32.9 %
	R02	9.4 %	26.7 %
	R03	7.2 %	28.0 %
	R04	5.4 %	41.6 %
地域3（中部）	H30	11.7 %	32.7 %
	R01	10.1 %	32.0 %
	R02	7.3 %	34.7 %
	R03	8.1 %	30.3 %
	R04	6.6 %	37.6 %
地域4（東部）	H30	10.2 %	29.9 %
	R01	8.6 %	41.7 %
	R02	5.7 %	38.1 %
	R03	7.1 %	33.2 %
	R04	6.3 %	46.2 %
地域5（南東部）	H30	11.9 %	29.2 %
	R01	8.1 %	32.9 %
	R02	9.1 %	36.9 %
	R03	9.4 %	34.0 %
	R04	10.9 %	34.2 %
地域6（南西部）	H30	6.1 %	28.0 %
	R01	4.5 %	29.2 %
	R02	12.2 %	22.2 %
	R03	6.4 %	22.3 %
	R04	6.7 %	42.5 %



（注）上記図表は、問2を「楽になった」（「とても楽になった」＋「少し楽になった」）と「苦しくなった」（「少し苦しくなった」＋「とても苦しくなった」）に再集計した結果である。
母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■県全体

1年前と比較した暮らし向きの実感について5か年の調査結果を比較すると、「楽になった」（「とても楽になった」＋「少し楽になった」）と感じている人は平成30年度から令和3年度にかけて減少傾向でしたが、今回調査では0.1ポイント増の横ばいとなっています。一方、「苦しくなった」（「少し苦しくなった」＋「とても苦しくなった」）と感じている人は、平成30年度から令和3年度までは3割台前半で推移していましたが、今回調査では39.2%と過去5か年で最も多くなっています。

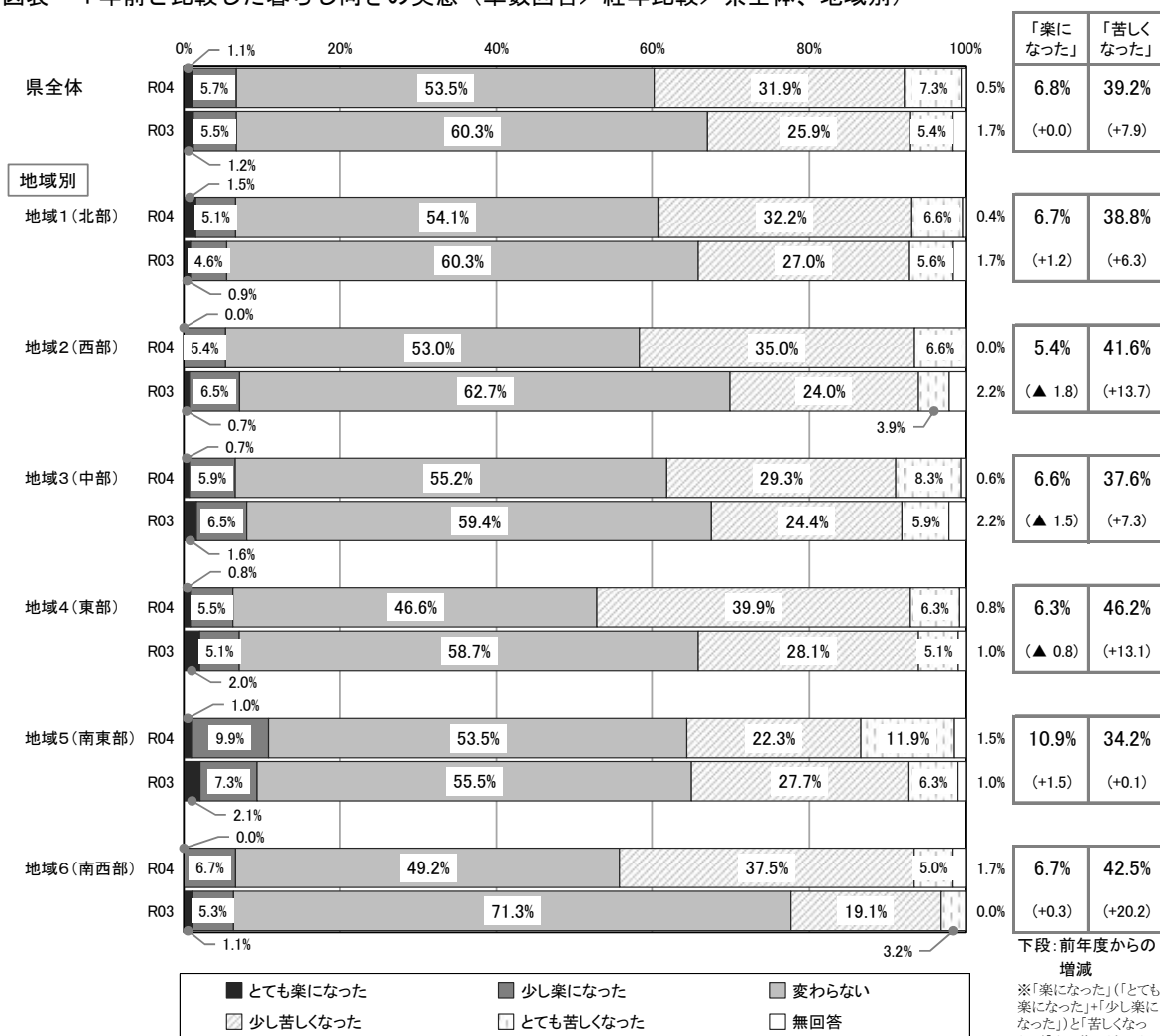
■地域別

「楽になった」と感じている人は、平成30年度と比較すると、『地域6（南西部）』（0.6ポイント増）以外の全ての地域で減少しており、『地域3（中部）』（5.1ポイント減）で最も減少しています。令和3年度と比較すると、『地域5（南東部）』（1.5ポイント増）、『地域1（北部）』（1.2ポイント増）で増加し、『地域2（西部）』（1.8ポイント減）、『地域3（中部）』（1.5ポイント減）で減少しています。

「苦しくなった」と感じている人は、平成30年度と比較すると、全ての地域で増加しており、『地域4（東部）』（16.3ポイント増）で最も増加しています。令和3年度と比較すると、全ての地域で増加しており、『地域6（南西部）』（20.2ポイント増）で最も増加しています。

(2) 今年度調査結果

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（単数回答／経年比較／県全体、地域別）



(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

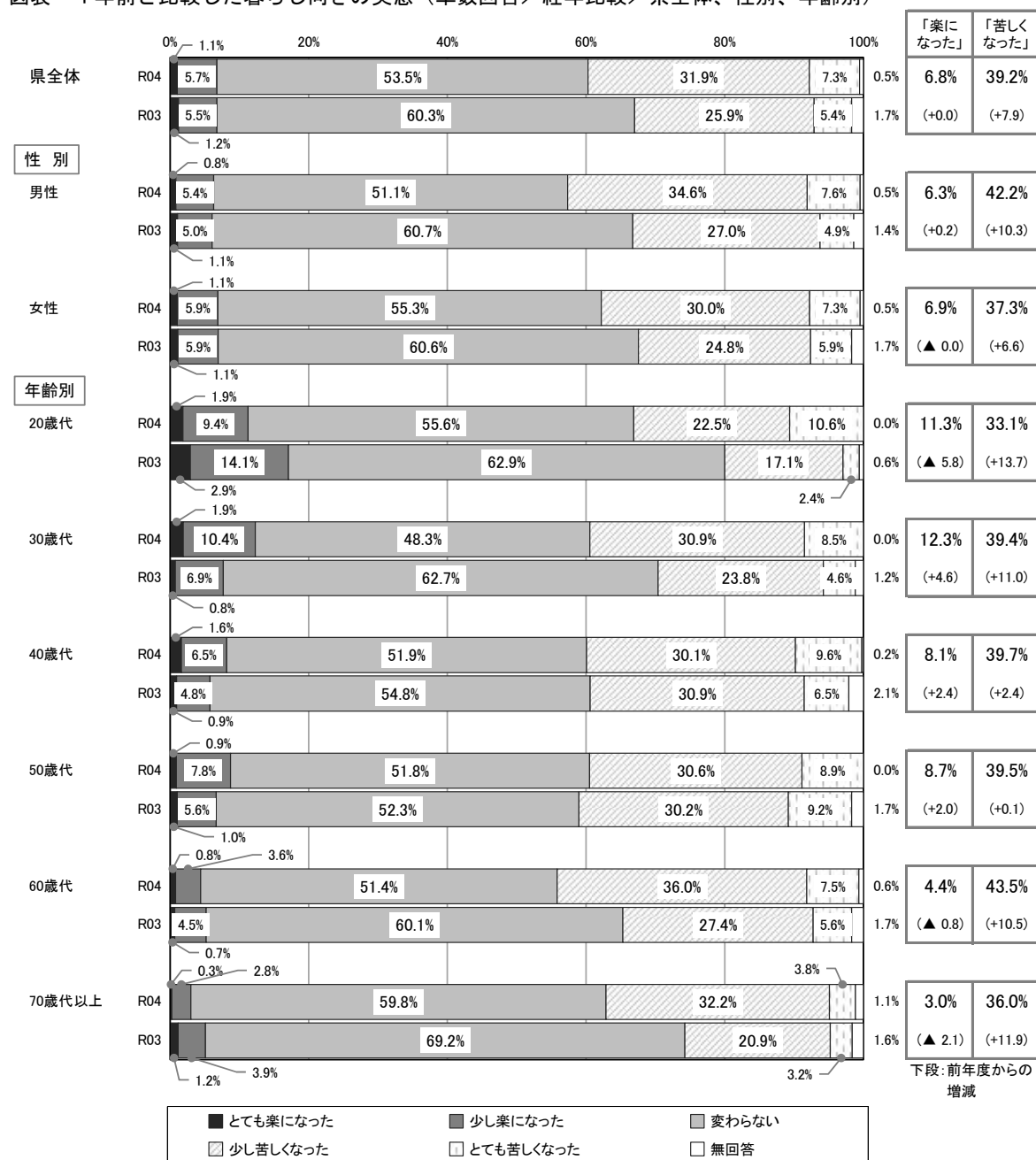
■県全体

1年前と比較した暮らし向きの実感について、53.5%の人が「変わらない」と感じています。一方、「楽になった」と感じている人は6.8%、「苦しくなった」と感じている人は39.2%となっています。令和3年度と比較すると、「楽になった」と感じている人(0.0ポイント増)は横ばいである一方で、「苦しくなった」と感じている人は31.3%から7.9ポイント増加しています。

■地域別

「苦しくなった」と感じている人が最も多いのは、『地域4(東部)』(46.2%)、次いで『地域6(南西部)』(42.5%)となっています。一方、「楽になった」と感じている人が最も多いのは、『地域5(南東部)』(10.9%)となっています。令和3年度と比較すると、「楽になった」と感じている人は、『地域5(南東部)』(1.5ポイント増)、『地域1(北部)』(1.2ポイント増)で増加し、『地域2(西部)』(1.8ポイント減)、『地域3(中部)』(1.5ポイント減)で減少しています。一方で、「苦しくなった」と感じている人は、全ての地域で増加しており、『地域6(南西部)』(20.2ポイント増)、『地域2(西部)』(13.7ポイント増)、『地域4(東部)』(13.1ポイント増)で大きく増加しています。

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（単数回答／経年比較／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

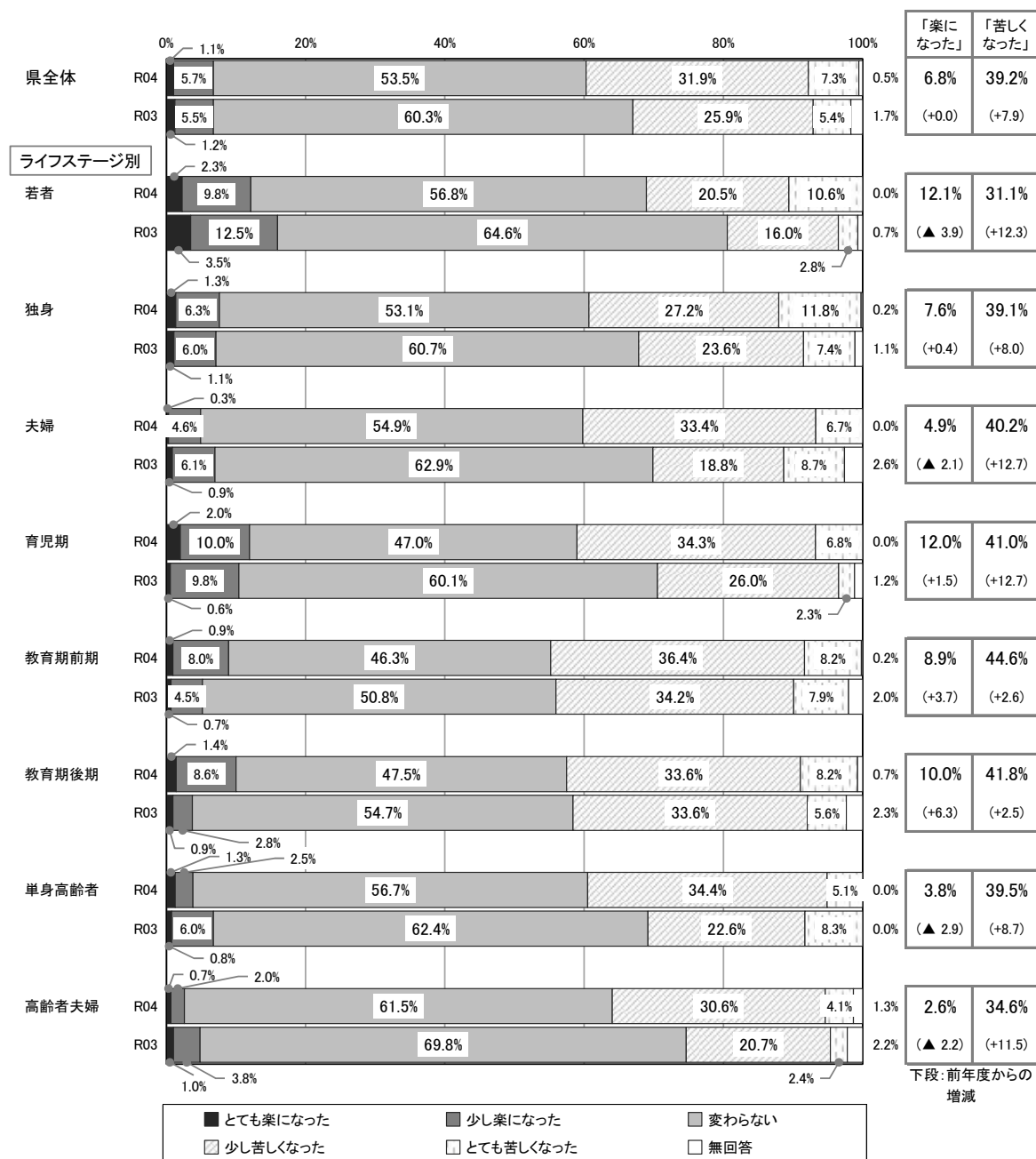
■性別

「苦しくなった」と感じている人は、『男性』（42.2%）が『女性』（37.3%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は、『男性』（10.3ポイント増）、『女性』（6.6ポイント増）と、いずれも増加しています。

■年齢別

「苦しくなった」と感じている人は、『60歳代』（43.5%）が最も多く、唯一4割を超えています。令和3年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は『50歳代』（0.1ポイント増）、『40歳代』（2.4ポイント増）以外は、いずれの年代でも10ポイント以上増加しています。

図表 1年前と比較した現在の暮らし向きの実感（単数回答／経年比較／県全体、ライフステージ別）

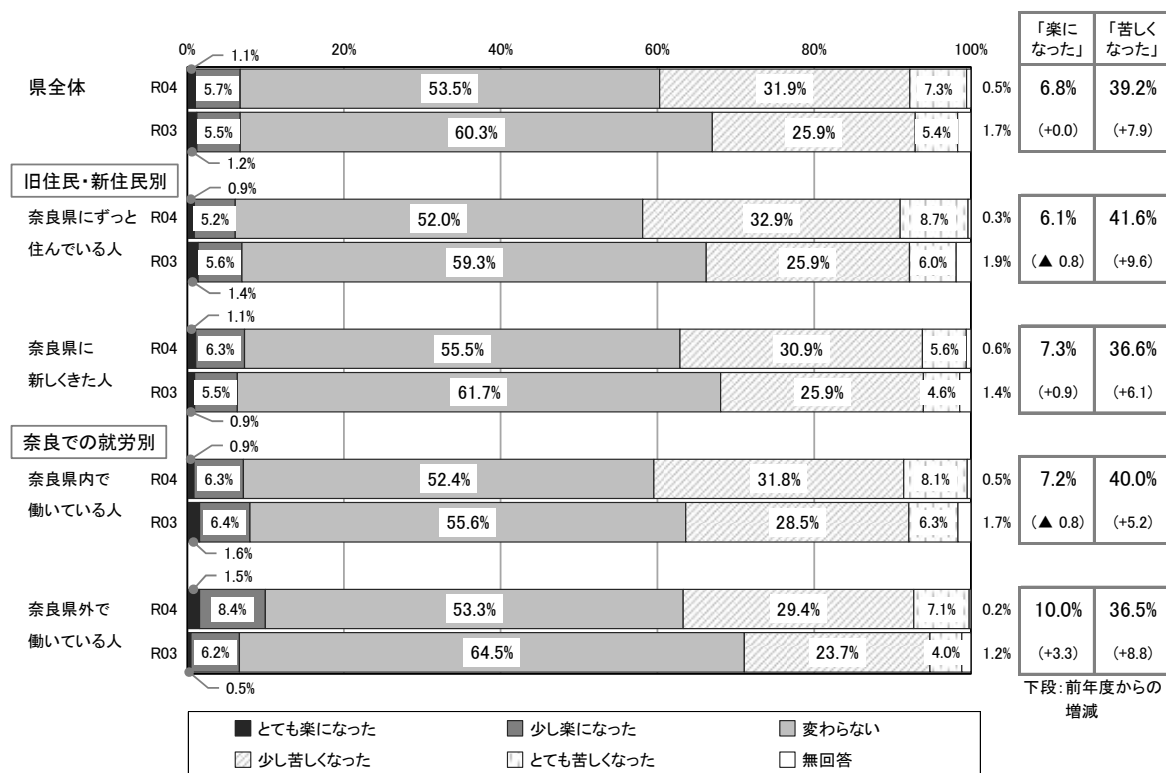


（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■ライフステージ別

「苦しくなった」と感じている人は、『教育期前期』（44.6%）が最も多く、次いで『教育期後期』（41.8%）となっています。一方、「楽になった」と感じている人は『若者』（12.1%）が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は、いずれの年代でも増加しており、『若者』（12.3ポイント増）、『夫婦』『育児期』（ともに12.7ポイント増）、『高齢者夫婦』（11.5ポイント増）で10ポイント以上増加しています。一方、「楽になった」と感じている人は、『教育期後期』（6.3ポイント増）などで増加、『若者』（3.9ポイント減）などで減少しています。

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（単数回答／経年比較／県全体、旧住民・新住民別、奈良での就労別）



（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■旧住民・新住民別

「苦しくなった」と感じている人は、『奈良県にずっと住んでいる人』（41.6%）が、『奈良県に新しくきた人』（36.6%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は、『奈良県にずっと住んでいる人』（9.6ポイント増）、『奈良県に新しくきた人』（6.1ポイント増）と、いずれも増加しています。

■奈良での就労別

「苦しくなった」と感じている人は、『奈良県内で働いている人』（40.0%）が、『奈良県外で働いている人』（36.5%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は、『奈良県外で働いている人』（8.8ポイント増）、『奈良県内で働いている人』（5.2ポイント増）と、いずれも増加しています。

1-3 1年前と比較して暮らし向きの実感が変化した理由（問3、問4）

（1）今年度調査結果

図表 1年前と比較して暮らし向きの実感が「楽になった」と答えた理由（5つ以内で複数回答／
県全体、地域別、性別、年齢別、ライフステージ別、旧住民・新住民別、奈良での就労別）

（上段：令和4年度結果、下段：前年度からの増減）

	母数	給料 から 収益 が増 加し	減 育 に か か る 費 用 が	き 就 手 が 、 増 え 職 な ど で 働	減 と 家 に 自 動 車 の 支 出 が 電 な	か と 結 婚 、 出 産 、 病 気 な	活 低 費 が な の 減 つ た 毎 日 の 物 価 生	税 が 減 や つ た 保 険 料 の 支 払	の 有 価 証 券 に よ る の 資 産 価	た る 業 や 商 売 費 が 減 に つ か	そ の 他	無 回 答	
※5つ以内で複数回答													
県全体	225	35.6 % (▲ 5.4)	17.3 % (+1.5)	16.0 % (▲ 0.4)	12.4 % (▲ 0.1)	11.6 % (▲ 7.0)	11.1 % (▲ 3.1)	4.9 % (▲ 2.8)	2.7 % (▲ 3.9)	1.8 % (▲ 3.7)	26.2 % (+4.4)	2.2 % (+0.0)	
地域別	地域1(北部)	108	36.1 % (▲ 6.7)	16.7 % (+1.0)	15.7 % (▲ 2.8)	10.2 % (▲ 4.1)	8.3 % (▲ 6.0)	11.1 % (▲ 0.3)	1.9 % (▲ 3.9)	3.7 % (▲ 4.9)	0.0 % (▲ 5.7)	26.9 % (+5.4)	2.8 % (▲ 0.1)
	地域2(西部)	17	52.9 % (+12.9)	17.6 % (+7.6)	11.8 % (+6.8)	11.8 % (+6.8)	11.8 % (▲ 18.2)	17.6 % (+12.6)	5.9 % (▲ 9.1)	5.9 % (▲ 4.1)	0.0 % (▲ 5.0)	17.6 % (▲ 7.4)	0.0 % (+0.0)
	地域3(中部)	55	29.1 % (▲ 14.5)	23.6 % (+3.6)	14.5 % (▲ 1.8)	16.4 % (+0.0)	14.5 % (▲ 9.1)	9.1 % (▲ 3.6)	10.9 % (+1.8)	0.0 % (▲ 5.5)	3.6 % (▲ 5.5)	23.6 % (+7.3)	0.0 % (+0.0)
	地域4(東部)	15	46.7 % (+18.1)	0.0 % (▲ 7.1)	33.3 % (+19.0)	0.0 % (+0.0)	6.7 % (+6.7)	0.0 % (▲ 28.6)	6.7 % (+6.7)	0.0 % (▲ 7.1)	0.0 % (+0.0)	33.3 % (▲ 2.4)	6.7 % (▲ 0.5)
	地域5(南東部)	22	31.8 % (+4.0)	22.7 % (+11.6)	4.5 % (▲ 17.7)	18.2 % (+12.6)	22.7 % (+6.1)	18.2 % (▲ 4.0)	4.5 % (+4.5)	0.0 % (+0.0)	9.1 % (+9.1)	31.8 % (+4.0)	4.5 % (▲ 1.0)
	地域6(南西部)	8	25.0 % (▲ 41.7)	0.0 % (▲ 33.3)	37.5 % (+20.8)	25.0 % (▲ 8.3)	12.5 % (▲ 20.8)	12.5 % (▲ 20.8)	0.0 % (▲ 33.3)	12.5 % (+12.5)	0.0 % (+0.0)	25.0 % (+8.3)	0.0 % (+0.0)
	性別	男性	83	49.4 % (▲ 2.1)	13.3 % (▲ 0.4)	14.5 % (+3.9)	12.0 % (▲ 6.1)	14.5 % (+2.3)	6.0 % (▲ 6.1)	6.0 % (▲ 4.6)	3.6 % (▲ 10.0)	0.0 % (▲ 9.1)	19.3 % (+5.6)
女性		130	26.9 % (▲ 8.6)	20.0 % (+1.3)	17.7 % (▲ 3.8)	12.3 % (+3.0)	10.0 % (▲ 13.4)	13.1 % (▲ 3.7)	4.6 % (▲ 1.0)	2.3 % (+0.4)	3.1 % (▲ 0.7)	30.8 % (+5.5)	2.3 % (▲ 0.5)
年齢別	20歳代	18	50.0 % (▲ 12.1)	0.0 % (▲ 3.4)	11.1 % (▲ 6.1)	0.0 % (▲ 6.9)	5.6 % (▲ 22.0)	0.0 % (▲ 3.4)	0.0 % (▲ 3.4)	0.0 % (+0.0)	0.0 % (▲ 3.4)	44.4 % (+27.2)	0.0 % (+0.0)
	30歳代	39	46.2 % (▲ 18.8)	5.1 % (+5.1)	12.8 % (▲ 22.2)	15.4 % (+5.4)	10.3 % (+10.3)	0.0 % (▲ 5.0)	5.1 % (▲ 4.9)	2.6 % (▲ 2.4)	0.0 % (+0.0)	30.8 % (+10.8)	0.0 % (+0.0)
	40歳代	40	52.5 % (+8.5)	10.0 % (▲ 6.0)	12.5 % (+0.5)	2.5 % (▲ 13.5)	12.5 % (▲ 7.5)	10.0 % (+6.0)	2.5 % (▲ 1.5)	5.0 % (▲ 7.0)	0.0 % (▲ 12.0)	30.0 % (+10.0)	2.5 % (+2.5)
	50歳代	58	31.0 % (▲ 15.8)	36.2 % (+1.8)	24.1 % (▲ 7.1)	12.1 % (+5.8)	10.3 % (▲ 11.5)	10.3 % (▲ 8.4)	5.2 % (+5.2)	1.7 % (+1.7)	1.7 % (+1.7)	6.9 % (▲ 15.0)	3.4 % (+3.4)
	60歳代	34	23.5 % (▲ 5.5)	20.6 % (+1.2)	14.7 % (+5.0)	20.6 % (+1.2)	11.8 % (▲ 1.1)	23.5 % (▲ 5.5)	5.9 % (▲ 7.0)	2.9 % (▲ 0.3)	5.9 % (▲ 7.0)	32.4 % (+9.8)	2.9 % (+2.9)
	70歳代以上	24	8.3 % (▲ 8.8)	12.5 % (▲ 7.5)	16.7 % (+11.0)	20.8 % (+3.7)	20.8 % (▲ 4.9)	16.7 % (▲ 6.2)	12.5 % (+1.1)	4.2 % (▲ 13.0)	4.2 % (▲ 1.5)	37.5 % (+14.6)	4.2 % (▲ 4.4)
	ライフステージ別（複数回答）	若者	16	50.0 % (▲ 10.9)	0.0 % (▲ 4.3)	6.3 % (▲ 15.5)	0.0 % (▲ 8.7)	0.0 % (▲ 21.7)	0.0 % (▲ 4.3)	0.0 % (▲ 4.3)	0.0 % (+0.0)	0.0 % (▲ 4.3)	50.0 % (+32.6)
独身		34	50.0 % (▲ 15.4)	2.9 % (▲ 0.9)	2.9 % (▲ 20.1)	8.8 % (▲ 10.4)	5.9 % (▲ 5.7)	8.8 % (+1.1)	5.9 % (+2.0)	2.9 % (▲ 0.9)	0.0 % (▲ 3.8)	29.4 % (+14.0)	5.9 % (+5.9)
夫婦		16	37.5 % (+0.0)	37.5 % (+25.0)	25.0 % (+18.8)	25.0 % (+12.5)	12.5 % (+6.3)	18.8 % (▲ 12.5)	0.0 % (▲ 12.5)	6.3 % (+6.3)	0.0 % (▲ 12.5)	18.8 % (▲ 12.5)	0.0 % (+0.0)
育児期		30	36.7 % (▲ 24.4)	3.3 % (▲ 2.2)	13.3 % (▲ 8.9)	13.3 % (+13.3)	20.0 % (▲ 2.2)	0.0 % (▲ 5.6)	10.0 % (+10.0)	3.3 % (▲ 2.2)	0.0 % (+0.0)	40.0 % (+17.8)	0.0 % (+0.0)
教育期前期		47	55.3 % (+20.5)	19.1 % (+10.5)	12.8 % (▲ 0.3)	6.4 % (▲ 6.7)	10.6 % (▲ 6.8)	4.3 % (+4.3)	4.3 % (▲ 8.8)	2.1 % (▲ 6.6)	0.0 % (▲ 8.7)	21.3 % (▲ 9.2)	0.0 % (+0.0)
教育期後期		28	28.6 % (▲ 8.9)	39.3 % (▲ 10.7)	21.4 % (▲ 16.1)	7.1 % (▲ 5.4)	10.7 % (▲ 1.8)	25.0 % (+0.0)	7.1 % (+7.1)	3.6 % (+3.6)	0.0 % (▲ 12.5)	7.1 % (▲ 5.4)	0.0 % (+0.0)
単身高齢者		6	16.7 % (▲ 16.7)	16.7 % (+5.6)	16.7 % (+16.7)	16.7 % (+16.7)	16.7 % (+16.7)	16.7 % (▲ 27.8)	0.0 % (+0.0)	0.0 % (▲ 11.1)	0.0 % (+0.0)	50.0 % (+27.8)	16.7 % (▲ 5.6)
高齢者夫婦		16	25.0 % (+8.3)	6.3 % (▲ 10.4)	25.0 % (+25.0)	18.8 % (▲ 6.3)	18.8 % (▲ 10.4)	0.0 % (▲ 20.8)	12.5 % (▲ 8.3)	0.0 % (▲ 20.8)	12.5 % (+4.2)	37.5 % (+12.5)	0.0 % (+0.0)
新旧住民別		奈良県にずっと住んでいる人	108	39.8 % (▲ 1.1)	13.0 % (▲ 1.3)	13.0 % (▲ 4.2)	12.0 % (+2.5)	10.2 % (▲ 2.2)	8.3 % (▲ 6.0)	6.5 % (▲ 1.1)	3.7 % (▲ 1.1)	1.9 % (▲ 2.9)	24.1 % (▲ 0.7)
	奈良県に新しくきた人	103	32.0 % (▲ 7.4)	22.3 % (+3.9)	20.4 % (+4.6)	12.6 % (▲ 4.5)	13.6 % (▲ 14.0)	11.7 % (▲ 2.8)	3.9 % (▲ 4.0)	1.9 % (▲ 7.3)	1.9 % (▲ 4.6)	29.1 % (+10.7)	1.9 % (+0.6)
就労別	奈良県内で働いている人	108	38.0 % (▲ 14.6)	20.4 % (+3.9)	23.1 % (▲ 1.6)	13.9 % (+3.6)	11.1 % (▲ 2.3)	10.2 % (▲ 4.2)	7.4 % (▲ 0.8)	0.9 % (▲ 4.2)	2.8 % (▲ 2.4)	19.4 % (+1.9)	3.7 % (+2.7)
	奈良県外で働いている人	45	46.7 % (▲ 6.9)	13.3 % (+6.2)	15.6 % (+4.8)	6.7 % (▲ 7.6)	6.7 % (▲ 11.2)	6.7 % (▲ 4.0)	2.2 % (+2.2)	6.7 % (▲ 4.0)	0.0 % (▲ 3.6)	22.2 % (+0.8)	0.0 % (+0.0)

（注）集計結果は「県全体」の令和4年度の結果が多い順（「その他」を除く）に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、下線を付した数値は最多項目を示している。

また、網掛けは令和3年度よりも5ポイント以上増えた項目（「その他」及び「無回答」を除く）を示している。

母数は問2で「楽になった」と答えた人数であり、6～9ページの「5. 回答者の状況」とは異なる。

図表 1年前と比較して暮らし向きの実感が「苦しくなった」と答えた理由（5つ以内で複数回答／
県全体、地域別、性別、年齢別、ライフステージ別、旧住民・新住民別、奈良での就労別）

（上段：令和4年度結果、下段：前年度からの増減）

※5つ以内で複数回答		母数	かい給 ら、料 まや たは 収 減 が 少 増 え た な	活家 費族 がの 増の え増 た た か ら の 働 生 の	税金 が増 え保 険料 の支 払	えど たに や か か か ら の 車 支 出 が 電 増 な	たり 利 率 の 金 低 が 下 目 な 減 ど り に し よ	かど 失 業 、 き 退 職 が 、 減 病 つ 気 な	増教 育に かか る 費 用 が	たど 結 婚 、 な 出 産 、 費 が 病 あ 気 な	たか 家 業 や 業 商 経 売 費 が ど 増 に え か	そ の 他	無 回 答
県全体		1,305	66.1% (+2.5)	52.1% (+25.0)	39.8% (+8.1)	37.8% (+7.7)	19.5% (+3.1)	16.1% (▲ 2.4)	15.8% (▲ 3.9)	12.0% (▲ 1.4)	6.9% (▲ 0.4)	10.7% (▲ 3.6)	1.5% (▲ 0.7)
地域別	地域1(北部)	630	67.0% (+2.0)	54.6% (+29.2)	40.3% (+11.3)	39.5% (+9.3)	22.2% (+7.2)	15.2% (▲ 1.2)	17.0% (▲ 3.8)	11.7% (▲ 1.1)	7.5% (+0.2)	13.0% (▲ 2.0)	0.8% (▲ 2.1)
	地域2(西部)	132	66.7% (+1.3)	52.3% (+26.6)	34.1% (+5.9)	34.1% (▲ 4.4)	18.9% (+7.4)	15.9% (▲ 3.3)	18.2% (▲ 3.6)	11.4% (▲ 2.7)	3.0% (▲ 3.4)	11.4% (▲ 6.6)	3.8% (+1.2)
	地域3(中部)	313	65.8% (+3.7)	54.3% (+24.2)	41.2% (+5.3)	38.7% (+8.6)	16.6% (▲ 1.3)	15.7% (▲ 4.2)	15.0% (▲ 9.3)	14.4% (▲ 1.2)	6.1% (+0.2)	6.4% (▲ 5.3)	1.0% (▲ 0.0)
	地域4(東部)	110	68.2% (+9.7)	46.4% (+11.0)	45.5% (+20.8)	40.0% (+16.9)	20.0% (+3.1)	14.5% (▲ 7.0)	16.4% (+4.1)	7.3% (▲ 5.0)	5.5% (▲ 3.8)	10.0% (▲ 2.3)	3.6% (+0.6)
	地域5(南東部)	69	63.8% (▲ 0.8)	42.0% (+22.0)	37.7% (▲ 6.9)	27.5% (▲ 3.2)	13.0% (▲ 10.0)	18.8% (▲ 1.2)	7.2% (▲ 0.4)	17.4% (+5.1)	10.1% (▲ 2.2)	8.7% (▲ 6.7)	2.9% (+1.4)
	地域6(南西部)	51	54.9% (▲ 2.2)	33.3% (+0.0)	29.4% (▲ 8.7)	29.4% (+15.1)	11.8% (▲ 12.0)	29.4% (+0.8)	9.8% (+5.0)	3.9% (▲ 0.8)	13.7% (+9.0)	11.8% (▲ 7.3)	2.0% (+2.0)
性別	男性	558	68.5% (+3.0)	50.2% (+25.7)	45.2% (+6.8)	40.0% (+7.7)	21.3% (+6.9)	13.4% (▲ 1.5)	12.7% (▲ 5.7)	9.0% (▲ 4.6)	8.8% (+0.4)	11.6% (▲ 1.3)	1.4% (+0.3)
	女性	701	65.2% (+3.0)	53.6% (+24.5)	35.5% (+8.9)	36.2% (+7.5)	18.5% (+0.6)	18.0% (▲ 3.2)	18.8% (▲ 2.5)	14.7% (+1.2)	5.0% (▲ 1.1)	9.4% (▲ 6.7)	1.4% (▲ 1.5)
年齢別	20歳代	53	67.9% (+7.3)	54.7% (+48.7)	58.5% (+37.3)	30.2% (+5.9)	18.9% (+15.8)	15.1% (+3.0)	5.7% (▲ 3.4)	15.1% (▲ 0.1)	3.8% (+0.7)	18.9% (+0.7)	0.0% (▲ 6.1)
	30歳代	125	71.2% (+3.6)	65.6% (+25.1)	48.8% (+16.4)	39.2% (+5.4)	14.4% (+2.2)	14.4% (+4.9)	29.6% (▲ 1.5)	20.8% (+8.6)	1.6% (▲ 5.2)	5.6% (▲ 6.6)	0.8% (▲ 3.3)
	40歳代	195	68.7% (+0.2)	62.1% (+36.1)	37.9% (+4.0)	42.6% (+4.9)	12.3% (+2.4)	11.8% (+3.8)	47.2% (▲ 8.4)	9.7% (+4.2)	4.6% (▲ 3.4)	8.7% (▲ 1.2)	0.0% (▲ 1.9)
	50歳代	263	78.3% (+2.7)	53.2% (+24.7)	37.3% (+10.3)	38.8% (+12.9)	14.4% (+0.7)	15.2% (▲ 5.4)	23.6% (+0.3)	10.3% (▲ 4.0)	7.2% (+0.3)	7.2% (▲ 6.0)	0.4% (▲ 0.7)
	60歳代	336	67.6% (+0.2)	44.9% (+24.0)	39.3% (+6.1)	37.8% (+8.7)	22.0% (▲ 2.0)	22.9% (▲ 4.1)	1.5% (▲ 0.6)	13.7% (▲ 3.7)	8.9% (+0.3)	8.6% (▲ 9.2)	2.4% (▲ 0.2)
	70歳代以上	287	51.2% (+11.5)	46.7% (+14.8)	36.6% (+2.2)	34.8% (+5.9)	29.6% (+7.9)	12.2% (▲ 9.5)	1.4% (+0.8)	9.4% (▲ 6.9)	7.7% (+2.2)	17.1% (▲ 1.0)	2.4% (+0.6)
ライフステージ別 (複数回答)	若者	41	68.3% (+5.3)	48.8% (+41.4)	63.4% (+41.2)	31.7% (+5.8)	19.5% (+15.8)	19.5% (+8.4)	4.9% (▲ 6.2)	7.3% (▲ 3.8)	4.9% (+1.2)	22.0% (+3.4)	0.0% (▲ 7.4)
	独身	175	77.1% (+7.2)	45.7% (+22.7)	42.3% (+14.9)	35.4% (+13.3)	17.1% (+2.1)	21.1% (▲ 4.5)	0.0% (▲ 0.9)	7.4% (+1.2)	3.4% (▲ 1.9)	12.6% (▲ 9.6)	0.6% (+0.6)
	夫婦	131	76.3% (+3.3)	45.8% (+25.2)	35.9% (+10.5)	32.8% (+12.2)	24.4% (+3.8)	26.0% (+3.7)	0.0% (+0.0)	13.0% (▲ 1.3)	6.9% (▲ 1.1)	5.3% (▲ 13.7)	1.5% (▲ 0.1)
	育児期	103	62.1% (+7.0)	72.8% (+27.9)	41.7% (+3.0)	42.7% (+1.9)	13.6% (+5.4)	8.7% (+2.6)	35.0% (▲ 9.9)	29.1% (+8.7)	1.9% (▲ 4.2)	7.8% (▲ 4.5)	1.0% (▲ 7.2)
	教育期前期	235	67.7% (▲ 0.3)	63.8% (+34.4)	39.6% (+12.8)	43.8% (+5.9)	12.3% (+2.2)	9.4% (+0.3)	64.3% (▲ 2.1)	7.7% (+0.2)	6.8% (▲ 0.1)	5.1% (▲ 4.5)	1.3% (▲ 2.5)
	教育期後期	117	75.2% (+7.4)	55.6% (+28.2)	34.2% (+6.8)	42.7% (+4.6)	12.8% (▲ 0.3)	12.0% (▲ 2.3)	57.3% (▲ 1.1)	6.0% (▲ 4.7)	6.0% (▲ 1.2)	1.7% (▲ 4.2)	0.0% (▲ 2.4)
	単身高齢者	62	48.4% (+14.2)	37.1% (+24.9)	24.2% (▲ 10.0)	27.4% (+7.9)	24.2% (+7.1)	11.3% (▲ 0.9)	1.6% (+1.6)	16.1% (+1.5)	3.2% (▲ 1.7)	19.4% (▲ 7.5)	4.8% (▲ 0.0)
	高齢者夫婦	213	52.6% (+1.3)	41.3% (+10.0)	41.8% (▲ 5.2)	34.7% (+3.4)	28.6% (+0.8)	15.0% (▲ 9.3)	0.5% (▲ 0.4)	11.7% (▲ 7.4)	6.6% (▲ 2.1)	14.1% (+3.6)	0.9% (+0.9)
	奈良県にずっと 住んでいる人	733	67.7% (+4.9)	52.4% (+24.1)	43.0% (+8.5)	38.6% (+6.4)	20.7% (+2.2)	17.2% (+0.8)	15.3% (▲ 2.8)	11.3% (▲ 4.1)	8.3% (▲ 0.6)	8.0% (▲ 6.3)	1.5% (▲ 0.6)
就労別 奈良での	奈良県に新しく きた人	514	64.8% (▲ 0.4)	52.5% (+26.8)	35.0% (+7.4)	37.0% (+9.9)	18.5% (+4.7)	14.4% (▲ 6.9)	17.1% (▲ 5.0)	13.4% (+3.2)	3.7% (▲ 1.3)	13.6% (▲ 1.0)	1.4% (▲ 0.6)
	奈良県内で 働いている人	601	76.4% (+3.9)	54.2% (+25.7)	42.6% (+11.0)	39.8% (+8.2)	16.8% (+2.3)	12.8% (▲ 1.2)	23.8% (▲ 0.7)	11.5% (▲ 0.2)	9.3% (▲ 1.1)	8.7% (▲ 3.2)	1.0% (▲ 0.9)
	奈良県外で 働いている人	165	81.8% (+8.3)	49.7% (+29.2)	42.4% (+9.9)	39.4% (+9.5)	17.0% (+7.6)	10.9% (▲ 0.2)	13.9% (▲ 16.0)	11.5% (▲ 3.0)	5.5% (▲ 0.5)	7.3% (▲ 6.4)	2.4% (+0.7)

（注）集計結果は「県全体」の令和4年度の結果が多い順（「その他」を除く）に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、下線を付した数値は最多項目を示している。

また、網掛けは令和3年度よりも5ポイント以上増えた項目（「その他」及び「無回答」を除く）を示している。

母数は問2で「苦しくなった」と答えた人数であり、6～9ページの「5. 回答者の状況」とは異なる。

■県全体

1年前と比較して暮らし向きが「楽になった」（「とても楽になった」+「少し楽になった」）と感じている人に対してその理由を尋ねたところ、「給料や収益が増加したから」（35.6%）が最も多く、次いで「教育にかかる費用が減ったから」（17.3%）、「就業、就職などで働き手が増えたから」（16.0%）となっています。令和3年度と比較すると「教育にかかる費用が減ったから」（1.5ポイント増）以外は減少しており、「結婚、出産、病気など特別な出費がなかったから」（7.0ポイント減）が最も減少しています。

1年前と比較して暮らし向きが「苦しくなった」（「少し苦しくなった」+「とても苦しくなった」）と感じている人に対してその理由を尋ねたところ、「給料や収益が増えない、または減少したから」（66.1%）が最も多く、次いで「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」（52.1%）、「税金や保険料の支払いが増えたから」（39.8%）となっています。令和3年度と比較すると「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」が25.0ポイントと大きく増加しています。

■地域別

「楽になった」理由をみると、『地域6（南西部）』では「就業、就職などで働き手が増えたから」が最も多くなっていますが、それ以外の地域では「給料や収益が増加したから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『地域3（中部）』で「給料や収益が増加したから」（14.5ポイント減）が10ポイント以上減少しています（件数の少ない『地域2（西部）』『地域4（東部）』『地域5（南東部）』『地域6（南西部）』を除く）。

「苦しくなった」理由をみると、全ての地域で「給料や収益が増えない、または減少したから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『地域1（北部）』『地域2（西部）』『地域3（中部）』『地域5（南東部）』では「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」が、『地域4（東部）』では「税金や保険料の支払いが増えたから」が20ポイント以上増加しています。

■性別

「楽になった」理由をみると、『男性』『女性』ともに「給料や収益が増加したから」が最も多くなっていますが、『男性』で49.4%、『女性』で26.9%と22.5ポイントの差がみられます。次いで『男性』では「就業、就職などで働き手が増えたから」「結婚、出産、病気など特別な出費がなかったから」、『女性』では「教育にかかる費用が減ったから」となっています。令和3年度と比較すると、『男性』では「有価証券などの時価の上昇により、資産が増加したから」（10.0ポイント減）、『女性』では「結婚、出産、病気など特別な出費がなかったから」（13.4ポイント減）が10ポイント以上減少しています。

「苦しくなった」理由をみると、『男性』『女性』ともに「給料や収益が増えない、または減少したから」が最も多く、次いで「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」となっています。令和3年度と比較すると、『男性』『女性』とも「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」が20ポイント以上増加しています。

■年齢別

「楽になった」理由をみると、『50 歳代』では「教育にかかる費用が減ったから」、『60 歳代』では「給料や収益が増加したから」と「家族の減少や物価の低下などで毎日の生活費が減ったから」が同率で、『70 歳代以上』では「家や自動車、家電などにかかる支出が減ったから」と「結婚、出産、病気など特別な出費がなかったから」が同率で、他の年齢層では「給料や収益が増加したから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、10 ポイント以上増加しているのは『30 歳代』の「結婚、出産、病気など特別な出費がなかったから」(10.3 ポイント増)のみとなっています。一方、『30 歳代』で「給料や収益が増加したから」(18.8 ポイント減)、「就業、就職などで働き手が増えたから」(22.2 ポイント減)、『40 歳代』で「家や自動車、家電などにかかる支出が減ったから」(13.5 ポイント減)、『50 歳代』で「給料や収益が増加したから」(15.8 ポイント減)、「結婚、出産、病気など特別な出費がなかったから」(11.5 ポイント減)が、10 ポイント以上減少しています(件数の少ない『20 歳代』『70 歳代以上』を除く)。

「苦しくなった」理由をみると、いずれの年代でも「給料や収益が増えない、または減少したから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、いずれの年代でも「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」が10 ポイント以上増加していますが、特に『20 歳代』で48.7 ポイント、『40 歳代』で36.1 ポイントと大きく増加しています。『20 歳代』では、「税金や保険料の支払いが増えたから」も37.3 ポイントと大きく増加しています。

■ライフステージ別

「楽になった」理由をみると、いずれのライフステージでも「給料や収益が増加したから」が最も多くなっています(件数の少ない『若者』『夫婦』『教育期後期』『単身高齢者』『高齢者夫婦』を除く)。令和3年度と比較すると、『育児期』で「家や自動車、家電などにかかる支出が減ったから」(13.3 ポイント増)、「税金や保険料の支払いが減ったから」(10.0 ポイント増)、『教育期前期』で「給料や収益が増加したから」(20.5 ポイント増)、「教育にかかる必要が減ったから」(10.5 ポイント増)が10 ポイント以上増加しています。一方、『独身』では、「給料や収益が増加したから」(15.4 ポイント減)、「就業、就職などで働き手が増えたから」(20.1 ポイント減)、『育児期』で「給料や収益が増加したから」(24.4 ポイント減)が10 ポイント以上減少しています。

「苦しくなった」理由をみると、『育児期』では「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」、その他の全てのライフステージで「給料や収益が増えない、または減少したから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、いずれのライフステージでも「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」が10 ポイント以上増加していますが、特に『若者』で41.4 ポイント、『教育期前期』で34.4 ポイントと大きく増加しています。『若者』では、「税金や保険料の支払いが増えたから」も41.2 ポイントと大きく増加しています。

■旧住民・新住民別

「楽になった」理由をみると、どちらの住民においても、「給料や収益が増加したから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『奈良県に新しくきた人』では「結婚、出産、病気など特別な出費がなかったから」(14.0ポイント減)が10ポイント以上減少しています。

「苦しくなった」理由をみると、どちらの住民においても、「給料や収益が増えない、または減少したから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、どちらの住民においても「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」が20ポイント以上増加しています。

■奈良での就労別

「楽になった」理由をみると、奈良県内／県外で就労しているかに関わらず、「給料や収益が増加したから」が最も多くなっていますが、奈良県内で働いている人で38.0%、奈良県外で働いている人で46.7%と、8.7ポイントの差がみられます。令和3年度と比較すると、奈良県内で働いている人で「給料や収益が増加したから」(14.6ポイント減)、奈良県外で働いている人で「結婚、出産、病気など特別な出費がなかったから」(11.2ポイント減)が10ポイント以上減少しています。

「苦しくなった」理由をみると、奈良県内／県外で就労しているかに関わらず、「給料や収益が増えない、または減少したから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、奈良県内／県外で就労しているかに関わらず、「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」が20ポイント以上増加しています。また、奈良県内で働いている人では「税金や保険料の支払いが増えたから」(11.0ポイント増)が10ポイント以上増加、奈良県外で働いている人で「教育にかかる費用が増えたから」(16.0ポイント減)が10ポイント以上減少しています。

(2) 暮らし向きの悪化の程度とその理由 (問2×問4)

図表 暮らし向きの悪化の程度とその理由 (設問間クロス／県全体)

(上段:件数、下段:比率)

順位	問4 暮らし向きの悪化理由	問2 暮らし向きの変化		
		計	少し苦しくなった	とても苦しくなった
1 位	1. 給料や収益が増えない、または減少したから	862 66.2 %	695 65.5 %	167 69.0 %
2 位	4. 家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから	678 52.0 %	552 52.0 %	126 52.1 %
3 位	8. 税金や保険料の支払いが増えたから	517 39.7 %	398 37.5 %	119 49.2 %
4 位	7. 家や自動車、家電などにかかる支出が増えたから	491 37.7 %	389 36.7 %	102 42.1 %
5 位	3. 利率の低下などにより預貯金が目減りしたから	253 19.4 %	207 19.5 %	46 19.0 %
6 位	2. 失業、退職、病気などで働き手が減ったから	210 16.1 %	144 13.6 %	66 27.3 %
7 位	6. 教育にかかる費用が増えたから	205 15.7 %	173 16.3 %	32 13.2 %
8 位	5. 結婚、出産、病気など特別な出費があったから	156 12.0 %	118 11.1 %	38 15.7 %
9 位	9. 家業や商売などにかかる営業経費が増えたから	90 6.9 %	69 6.5 %	21 8.7 %
-	10. その他	140 10.7 %	108 10.2 %	32 13.2 %
無回答		20 1.5 %	19 1.8 %	1 0.4 %
合 計		1303 100.0 %	1061 100.0 %	242 100.0 %

(注) 上記図表は暮らし向きが「少し苦しくなった」または「とても苦しくなった」と感じている回答者が、どのような理由で暮らし向きが悪化したのかを把握するため、問2と問4のクロス集計を行った結果である。
 なお、対象者数は、問2で現在の暮らし向きが「苦しくなった」と回答した人数である。

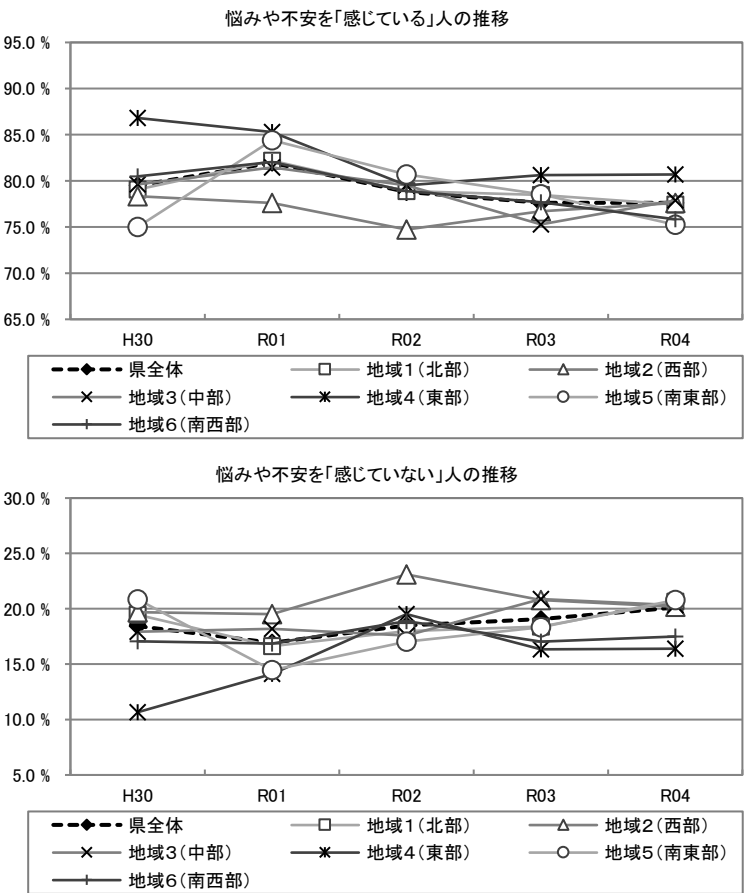
■県全体

暮らし向きの悪化の理由について、暮らし向きが「とても苦しくなった」と答えた人は「少し苦しくなった」と答えた人に比べて、「失業、退職、病気などで働き手が減ったから」が13.7ポイント高くなっており、次いで「税金や保険料の支払いが増えたから」(11.7ポイント差)で差が大きくなっています。

1-4 日頃の生活での悩みや不安の有無（問5）
（1）経年比較

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（経年比較／県全体、地域別）

		悩みや不安を感じている	悩みや不安を感じていない
県全体	H30	79.5 %	18.4 %
	R01	82.0 %	16.9 %
	R02	78.8 %	18.5 %
	R03	77.6 %	19.1 %
	R04	77.6 %	20.1 %
地域1（北部）	H30	79.1 %	19.5 %
	R01	82.2 %	16.6 %
	R02	78.9 %	18.0 %
	R03	78.5 %	18.4 %
	R04	77.4 %	20.7 %
地域2（西部）	H30	78.3 %	19.7 %
	R01	77.6 %	19.5 %
	R02	74.7 %	23.1 %
	R03	76.7 %	20.8 %
	R04	77.6 %	20.2 %
地域3（中部）	H30	79.6 %	17.9 %
	R01	81.4 %	18.2 %
	R02	79.5 %	17.6 %
	R03	75.3 %	20.9 %
	R04	77.9 %	20.3 %
地域4（東部）	H30	86.8 %	10.7 %
	R01	85.3 %	14.1 %
	R02	79.5 %	19.5 %
	R03	80.6 %	16.3 %
	R04	80.7 %	16.4 %
地域5（南東部）	H30	75.0 %	20.8 %
	R01	84.4 %	14.5 %
	R02	80.7 %	17.0 %
	R03	78.5 %	18.3 %
	R04	75.2 %	20.8 %
地域6（南西部）	H30	80.5 %	17.1 %
	R01	82.0 %	16.9 %
	R02	78.9 %	18.9 %
	R03	77.7 %	17.0 %
	R04	75.8 %	17.5 %



（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■県全体

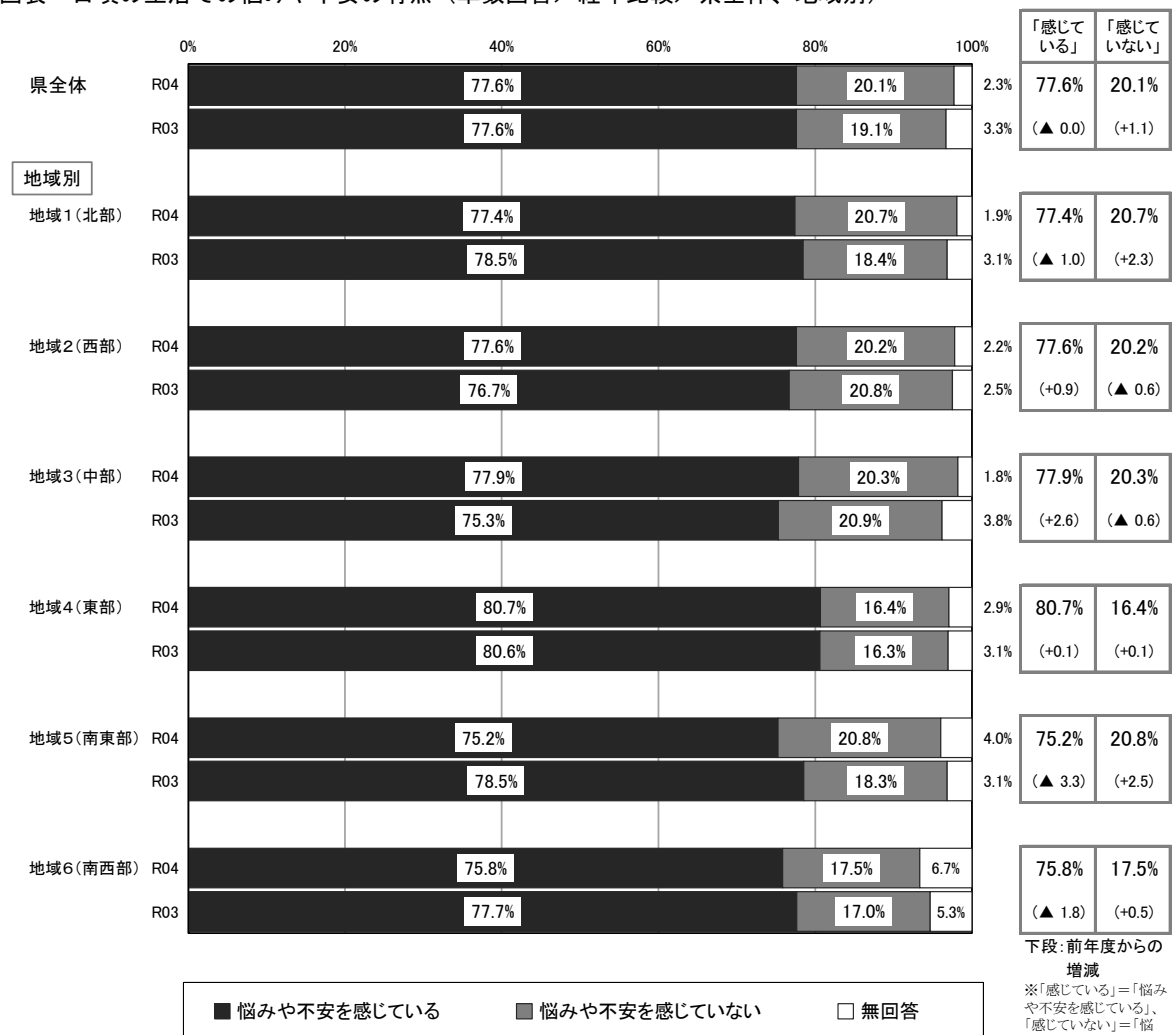
日頃の生活での悩みや不安の有無について5か年の調査結果を比較すると、「悩みや不安を感じている」と答えた人は令和元年度から令和3年度にかけて減少傾向でしたが、今回調査では前回から横ばいとなっています。一方、「悩みや不安を感じていない」と答えた人は、令和元年度から増加傾向にあり、今回調査では過去5か年で最も多い20.1%となっています。

■地域別

「悩みや不安を感じている」と答えた人は、平成30年度と比較すると、『地域2（西部）』（0.7ポイント減）、『地域5（南東部）』（0.2ポイント増）以外の地域で減少しており、『地域4（東部）』（6.1ポイント減）で最も減少しています。令和3年度と比較すると、『地域3（中部）』（2.6ポイント増）で増加、『地域5（南東部）』（3.3ポイント減）など3地域で減少しています。

(2) 今年度調査結果

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（単数回答／経年比較／県全体、地域別）



(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

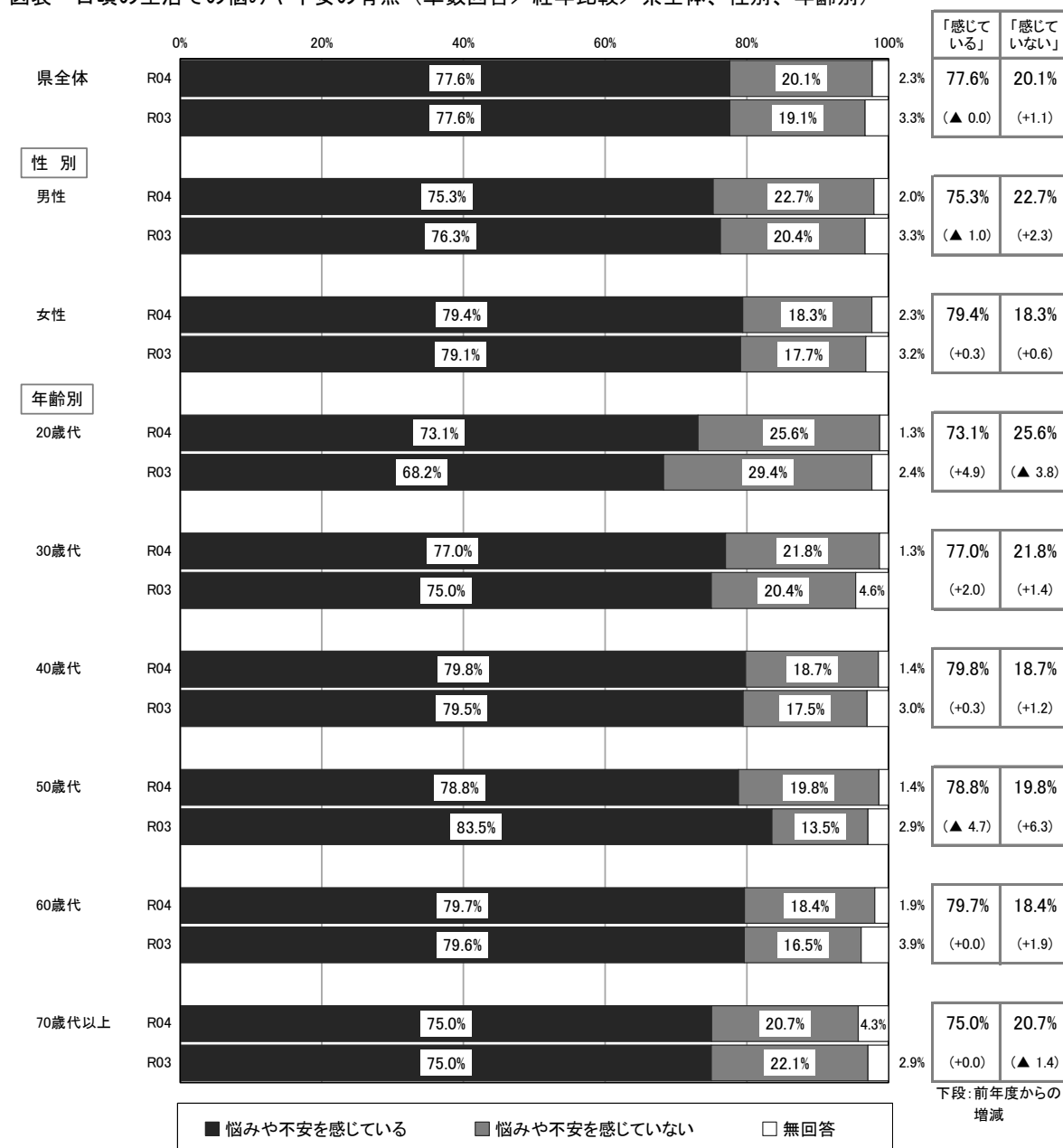
■ 県全体

日頃の生活での悩みや不安の有無について、「悩みや不安を感じている」と答えた人は、77.6%で、令和3年度から横ばい(0.0ポイント減)となっています。

■ 地域別

「悩みや不安を感じている」と答えた人は、『地域4(東部)』(80.7%)が最も多く、次いで『地域3(中部)』(77.9%)となっています。令和3年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」と答えた人は、『地域3(中部)』(2.6ポイント増)で増加、『地域5(南東部)』(3.3ポイント減)など3地域で減少しています。

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（単数回答／経年比較／県全体、性別、年齢別）



(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

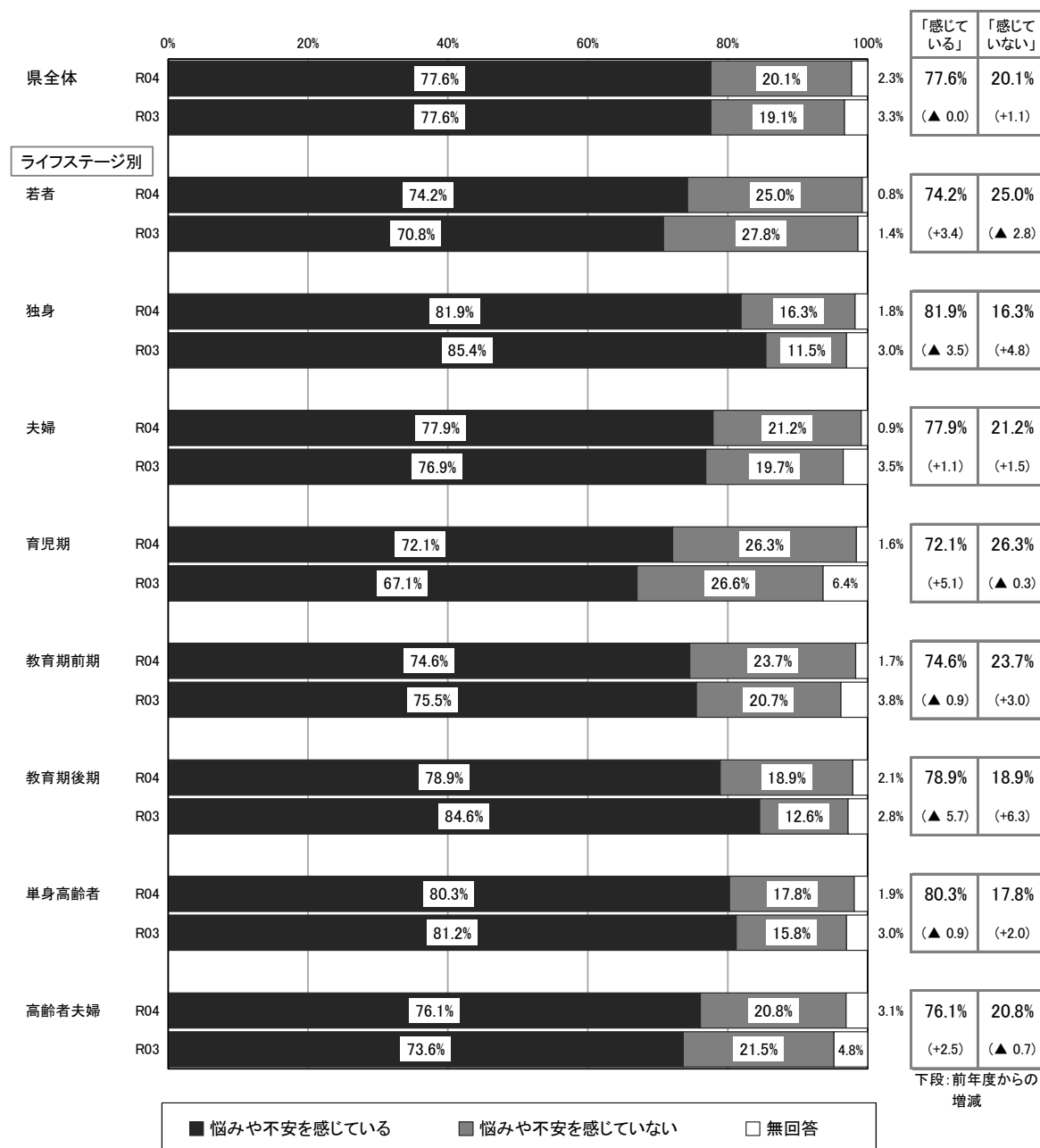
■ 性別

「悩みや不安を感じている」と答えた人は、『女性』(79.4%)が『男性』(75.3%)と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」と答えた人は『女性』は横ばい(0.3ポイント増)、『男性』(1.0ポイント減)は減少しています。

■ 年齢別

「悩みや不安を感じている」と答えた人が最も多いのは『40歳代』(79.8%)で、次いで『60歳代』(79.7%)、『50歳代』(78.8%)となっています。令和3年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」と答えた人は、『20歳代』(4.9ポイント増)、『30歳代』(2.0ポイント増)で増加、『50歳代』(4.7ポイント減)で減少しています。

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（単数回答／経年比較／県全体、ライフステージ別）

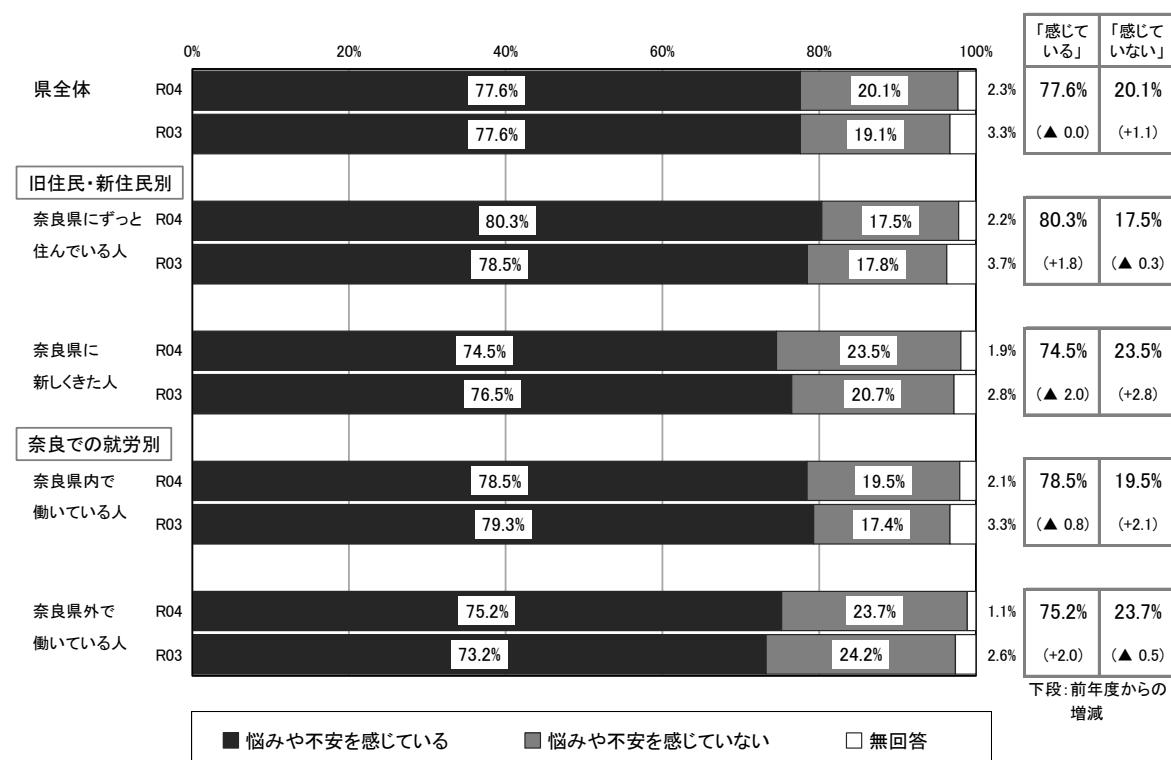


(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■ライフステージ別

「悩みや不安を感じている」と答えた人が最も多いのは『独身』(81.9%)で、次いで『単身高齢者』(80.3%)となっています。令和3年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」と答えた人は、『育児期』(5.1ポイント増)で最も増加し、『教育期後期』(5.7ポイント減)で最も減少しています。

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（単数回答／経年比較／県全体、旧住民・新住民別、奈良での就労別）



(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■旧住民・新住民別

「悩みや不安を感じている」と答えた人は、『奈良県にずっと住んでいる人』(80.3%)が『奈良県に新しくきた人』(74.5%)と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」と答えた人は、『奈良県にずっと住んでいる人』(1.8ポイント増)では増加、『奈良県に新しくきた人』(2.0ポイント減)では減少しています。

■奈良での就労別

「悩みや不安を感じている」と答えた人は『奈良県内で働いている人』(78.5%)が『奈良県外で働いている人』(75.2%)と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」と答えた人は、『奈良県外で働いている人』(2.0ポイント増)では増加、『奈良県内で働いている人』(0.8ポイント減)では横ばいとなっています。

1-5 日頃の生活での悩みや不安の内容（問6）

図表 日頃の生活での悩みや不安の内容（5つ以内で複数回答／

県全体、地域別、性別、年齢別、ライフステージ別、旧住民・新住民別、奈良での就労別）

（上段：令和4年度結果、下段：前年度からの増減）

※5つ以内で複数回答		母数	て老後の生活設計について	自分の健康について	家族の健康について	通今後の収入や資産の見	現在の収入や資産について	就職、結婚など（進学、就活など）の質問	家族について（進学、就活など）の質問	勤務先での仕事や人間関係について	近隣・地域との関係について	就職、結婚など（進学、就活など）の質問	問題や家業の経営上の	その他	無回答
県全体		2,585	68.9% (+7.2)	66.6% (+0.9)	60.1% (▲ 1.2)	51.5% (+6.3)	47.9% (+5.3)	22.4% (+1.2)	12.9% (▲ 0.8)	11.4% (▲ 1.1)	10.1% (▲ 0.2)	9.9% (▲ 0.7)	7.6% (▲ 0.4)	3.3% (▲ 1.9)	0.1% (▲ 0.2)
地域別	地域1(北部)	1,256	68.6% (+7.0)	65.6% (▲ 0.4)	61.5% (+0.7)	51.9% (+4.6)	47.2% (+5.4)	22.5% (+1.6)	13.1% (▲ 1.8)	12.0% (+1.2)	10.5% (+0.2)	11.0% (+0.6)	7.9% (+0.7)	3.8% (▲ 1.9)	0.1% (▲ 0.2)
	地域2(西部)	246	71.5% (+11.7)	67.9% (▲ 0.3)	61.4% (▲ 7.8)	54.1% (+10.6)	47.6% (+6.4)	23.6% (▲ 2.6)	10.2% (▲ 3.9)	9.3% (▲ 2.3)	4.5% (▲ 3.9)	8.1% (▲ 4.0)	4.9% (▲ 1.7)	2.0% (▲ 2.6)	0.4% (▲ 0.1)
	地域3(中部)	648	66.7% (+6.1)	64.2% (+0.3)	58.0% (▲ 1.0)	52.2% (+8.2)	49.1% (+2.4)	24.2% (+1.8)	13.6% (+0.7)	11.4% (▲ 4.8)	8.8% (+0.4)	9.9% (▲ 1.3)	7.1% (+0.1)	3.5% (+0.0)	0.0% (▲ 0.2)
	地域4(東部)	192	69.3% (+5.3)	72.9% (+7.7)	53.6% (▲ 9.0)	49.0% (+5.3)	46.9% (+4.5)	18.2% (▲ 2.7)	14.6% (+0.7)	8.3% (▲ 6.9)	14.6% (+1.9)	9.9% (▲ 1.5)	8.3% (▲ 1.8)	2.6% (▲ 1.8)	0.5% (+0.5)
	地域5(南東部)	152	69.7% (+1.7)	70.4% (+6.4)	59.9% (▲ 0.1)	44.7% (+2.1)	51.3% (+13.3)	23.0% (+7.0)	13.2% (+1.8)	15.8% (+5.8)	13.8% (▲ 3.5)	3.3% (▲ 4.7)	9.9% (▲ 3.5)	2.6% (▲ 4.7)	0.0% (▲ 0.7)
	地域6(南西部)	91	80.2% (+21.3)	74.7% (+2.1)	65.9% (+5.7)	51.6% (+13.3)	46.2% (+6.4)	13.2% (+0.9)	8.8% (+3.3)	6.6% (▲ 3.0)	13.2% (+5.0)	9.9% (+1.7)	8.8% (▲ 6.3)	0.0% (▲ 8.2)	0.0% (+0.0)
性別	男性	995	65.9% (+7.1)	68.6% (+1.9)	57.7% (▲ 1.1)	56.7% (+9.8)	52.8% (+7.7)	17.7% (▲ 1.1)	10.8% (+1.0)	13.4% (▲ 0.2)	10.8% (▲ 0.2)	11.8% (+0.8)	9.8% (+0.5)	2.9% (▲ 1.1)	0.1% (▲ 0.1)
	女性	1,492	70.6% (+6.6)	64.5% (▲ 0.7)	61.0% (▲ 2.4)	48.6% (+3.7)	45.3% (+4.1)	25.9% (+3.6)	14.3% (▲ 2.2)	10.5% (▲ 1.2)	9.5% (+0.0)	9.1% (▲ 1.5)	6.1% (▲ 0.6)	3.3% (▲ 2.5)	0.1% (▲ 0.2)
年齢別	20歳代	117	39.3% (+14.3)	28.2% (▲ 8.9)	32.5% (▲ 6.3)	59.0% (+8.1)	61.5% (+4.6)	11.1% (+7.7)	10.3% (+1.6)	27.4% (▲ 2.8)	6.8% (+2.5)	56.4% (▲ 13.4)	5.1% (+0.8)	4.3% (▲ 0.0)	0.0% (+0.0)
	30歳代	244	47.1% (▲ 2.1)	47.1% (+0.5)	47.1% (▲ 5.2)	61.5% (+5.6)	64.3% (+5.9)	25.4% (+6.4)	9.8% (▲ 0.9)	23.0% (▲ 1.2)	9.0% (▲ 0.2)	27.5% (▲ 0.7)	6.1% (▲ 0.5)	3.7% (▲ 0.9)	0.4% (▲ 0.1)
	40歳代	392	67.6% (+11.4)	55.6% (+4.3)	56.6% (▲ 2.5)	56.4% (+0.4)	57.9% (+9.2)	34.2% (+5.2)	10.7% (▲ 0.6)	20.2% (▲ 1.6)	7.9% (▲ 1.1)	13.8% (+1.3)	6.4% (▲ 3.5)	1.8% (▲ 3.4)	0.0% (+0.0)
	50歳代	525	78.7% (+2.9)	59.2% (▲ 2.9)	57.3% (▲ 4.0)	59.6% (+3.5)	51.2% (+7.1)	28.0% (▲ 1.2)	13.5% (▲ 2.9)	15.2% (▲ 0.2)	8.4% (+0.7)	8.0% (+2.0)	9.3% (▲ 0.6)	3.6% (▲ 0.1)	0.0% (+0.0)
	60歳代	615	78.0% (+6.2)	76.4% (+1.6)	63.9% (▲ 2.9)	50.4% (+6.4)	45.2% (+3.8)	21.0% (▲ 0.6)	14.1% (▲ 0.0)	5.5% (▲ 0.6)	10.9% (▲ 2.6)	1.8% (▲ 0.7)	8.3% (▲ 0.4)	2.9% (▲ 2.6)	0.2% (▲ 0.0)
	70歳代以上	598	65.6% (+6.6)	84.1% (+0.0)	69.7% (+2.5)	37.8% (+10.5)	33.1% (+3.1)	13.2% (+0.0)	14.2% (▲ 1.1)	1.5% (+0.1)	12.9% (+1.8)	2.2% (+1.2)	7.2% (+2.0)	3.3% (▲ 2.3)	0.2% (▲ 0.6)
ライフステージ別 (複数回答)	若者	98	36.7% (+13.2)	28.6% (▲ 9.7)	35.7% (▲ 2.5)	56.1% (+5.1)	58.2% (+1.3)	9.2% (+6.2)	10.2% (+1.4)	28.6% (▲ 0.8)	7.1% (+3.2)	60.2% (▲ 15.3)	5.1% (+0.2)	5.1% (+1.2)	0.0% (+0.0)
	独身	367	70.8% (+6.5)	68.1% (+4.1)	53.4% (▲ 4.2)	59.4% (+1.5)	59.4% (+12.5)	6.3% (▲ 0.5)	7.1% (▲ 2.2)	22.3% (+2.4)	7.1% (▲ 4.5)	31.6% (+4.9)	4.9% (▲ 3.5)	3.3% (+0.1)	0.3% (▲ 0.0)
	夫婦	254	76.0% (+3.3)	68.5% (+1.5)	62.2% (▲ 2.6)	52.8% (+2.2)	48.0% (+4.3)	11.4% (+2.9)	15.7% (+1.5)	13.4% (▲ 3.1)	10.6% (▲ 0.2)	4.3% (▲ 1.9)	6.7% (▲ 3.5)	2.8% (▲ 0.7)	0.4% (▲ 0.2)
	育児期	181	58.6% (+12.9)	45.3% (▲ 1.2)	49.7% (▲ 4.6)	62.4% (+13.3)	61.9% (+1.5)	32.6% (+3.3)	9.9% (▲ 3.8)	15.5% (▲ 0.9)	13.3% (+4.6)	7.7% (▲ 4.3)	6.1% (▲ 2.5)	4.4% (▲ 1.6)	0.0% (+0.0)
	教育期前期	393	61.8% (+7.1)	51.7% (+3.7)	51.1% (▲ 1.5)	58.0% (+0.9)	57.8% (+7.2)	48.9% (+2.1)	13.0% (▲ 0.7)	16.0% (▲ 3.0)	8.7% (+0.9)	5.6% (+0.5)	10.7% (+1.2)	2.0% (▲ 5.4)	0.0% (▲ 0.3)
	教育期後期	221	72.9% (+6.0)	53.8% (▲ 3.1)	56.1% (▲ 5.2)	58.4% (+10.3)	50.2% (+10.4)	49.3% (+0.7)	11.3% (▲ 3.6)	15.8% (▲ 2.4)	5.4% (▲ 1.8)	9.0% (+5.2)	9.0% (+0.8)	1.8% (▲ 4.3)	0.0% (▲ 0.6)
	単身高齢者	126	66.7% (+3.7)	92.9% (+6.7)	21.4% (▲ 4.5)	39.7% (+12.8)	45.2% (+7.3)	7.9% (+4.2)	29.4% (+17.3)	4.8% (▲ 1.7)	20.6% (+6.7)	4.0% (▲ 0.7)	5.6% (+2.8)	4.8% (▲ 3.6)	0.0% (+0.0)
	高齢者夫婦	468	72.2% (+10.7)	80.6% (▲ 4.7)	78.4% (▲ 2.2)	38.2% (+6.8)	33.3% (+4.9)	9.4% (+0.1)	12.2% (▲ 2.0)	1.9% (+0.3)	10.7% (▲ 2.4)	1.3% (+0.7)	6.4% (+0.1)	2.6% (▲ 3.4)	0.2% (▲ 0.6)
新旧住民別	奈良県にずっと住んでいる人	1,417	67.5% (+7.4)	64.6% (+1.3)	58.7% (▲ 1.6)	52.2% (+5.1)	51.4% (+8.0)	22.2% (+1.0)	12.1% (▲ 1.1)	12.5% (▲ 0.3)	10.1% (▲ 0.3)	12.1% (▲ 1.9)	9.0% (▲ 1.8)	3.1% (▲ 2.3)	0.1% (▲ 0.4)
	奈良県に新しくきた人	1,048	70.3% (+6.2)	68.2% (▲ 0.8)	61.3% (▲ 1.4)	50.9% (+7.9)	43.9% (+2.2)	23.6% (+2.1)	14.0% (▲ 0.2)	10.5% (▲ 1.6)	9.7% (▲ 0.3)	7.5% (+1.5)	5.5% (+1.1)	3.1% (▲ 1.7)	0.2% (+0.1)
就労別の 奈良での	奈良県内で働いている人	1,180	70.8% (+6.4)	60.5% (+0.8)	55.7% (▲ 3.8)	58.6% (+7.5)	54.7% (+6.4)	26.3% (+2.0)	11.2% (▲ 2.8)	16.9% (▲ 2.5)	7.5% (▲ 0.9)	10.1% (▲ 2.2)	11.4% (▲ 1.7)	2.5% (▲ 2.0)	0.0% (▲ 0.1)
	奈良県外で働いている人	340	72.1% (+11.5)	58.2% (+1.3)	54.7% (▲ 1.0)	60.3% (+2.7)	54.7% (+8.8)	20.3% (+0.9)	10.0% (▲ 1.3)	21.5% (+1.7)	10.3% (+0.3)	14.4% (+1.8)	6.2% (+0.0)	2.4% (▲ 1.5)	0.6% (+0.3)

（注）集計結果は「県全体」の令和4年度の結果が多い順（「その他」を除く）に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、下線を付した数値は最多項目を示している。

また、網掛けは令和3年度よりも5ポイント以上増えた項目（「その他」及び「無回答」を除く）を示している。

母数は問5で「不安や悩みを感じている」と答えた人数であり、6～9ページの「5. 回答者の状況」とは異なる。

■県全体

日頃の生活で「悩みや不安を感じている」人に対してその内容を尋ねたところ、「老後の生活設計について」(68.9%)が最も多く、次いで「自分の健康について」(66.6%)、「家族の健康について」(60.1%)となっています。令和3年度と比較すると、「老後の生活設計について」(7.2ポイント増)、「今後の収入や資産の見通しについて」(6.3ポイント増)、「現在の収入や資産について」(5.3ポイント増)などで増加しています。

■地域別

『地域4(東部)』、『地域5(南東部)』では「自分の健康について」、他の地域では「老後の生活設計について」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『地域2(西部)』では「老後の生活設計について」(11.7ポイント増)、「今後の収入や資産の見通しについて」(10.6ポイント増)、『地域5(南東部)』では「現在の収入や資産について」(13.3ポイント増)、『地域6(南西部)』では「老後の生活設計について」(21.3ポイント増)、「今後の収入や資産の見通しについて」(13.3ポイント増)が10ポイント以上増加しています。

■性別

『男性』では「自分の健康について」、『女性』では「老後の生活設計について」を理由にあげる人が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『男性』では「今後の収入や資産の見通しについて」(9.8ポイント増)、「現在の収入や資産について」(7.7ポイント増)、「老後の生活設計について」(7.1ポイント増)、『女性』では「老後の生活設計について」(6.6ポイント増)が5ポイント以上増加しています。

■年齢別

『20歳代』と『30歳代』では「現在の収入や資産について」、『70歳代以上』では「自分の健康について」、その他の年代では「老後の生活設計について」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『20歳代』と『40歳代』で「老後の生活設計について」(20歳代：14.3ポイント増、40歳代：11.4ポイント増)、『70歳代以上』で「今後の収入や資産の見通しについて」(10.5ポイント増)が10ポイント以上増加しています。

■ライフステージ別

『若者』では「自分の生活上(進学、就職、結婚など)の問題について」、『育児期』では「今後の収入や資産の見通しについて」、『単身高齢者』『高齢者夫婦』では「自分の健康について」、その他のライフステージでは「老後の生活設計について」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『若者』、『育児期』、『高齢者夫婦』で「老後の生活設計について」(若者：13.2ポイント増、育児期：12.9ポイント増、高齢者夫婦：10.7ポイント増)、『育児期』、『教育期後期』、『単身高齢者』では「今後の収入や資産の見通しについて」(育児期：13.3ポイント増、教育期後期：10.3ポイント増、単身高齢者：12.8ポイント増)、『独身』、『教育期後期』で「現在の収入や資産について」(独身：12.5ポイント増、教育期後期：10.4ポイント増)、『単身高齢者』で「家族・親族間の人間関係について」(17.3ポイント増)で10ポイント以上増加しています。

■旧住民・新住民別

どちらの住民においても「老後の生活設計について」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、10ポイント以上増加した項目はみられません。

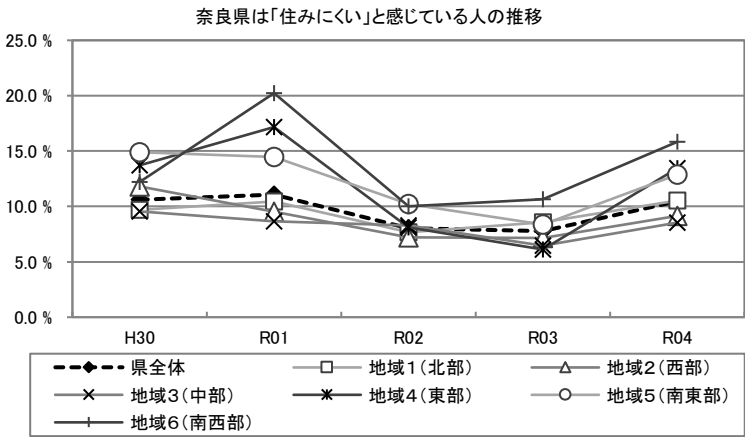
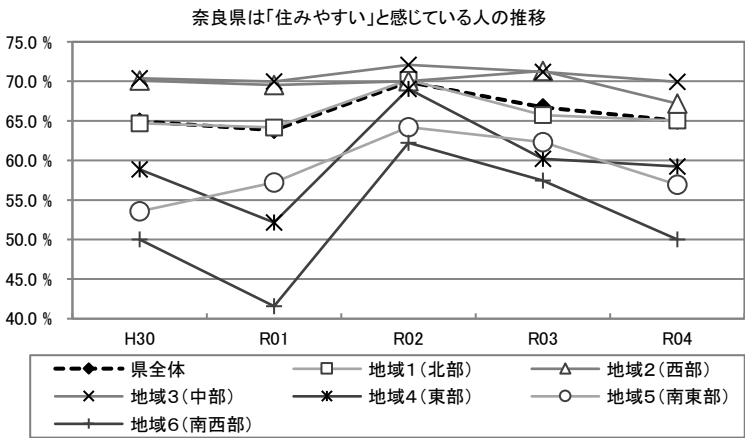
■奈良での就労別

奈良県内／県外で就労しているかに関わらず、「老後の生活設計について」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、奈良県外で働いている人で「老後の生活設計について」(11.5ポイント増)が10ポイント以上増加しています。

1-6 奈良県の住みやすさの評価（問7）
（1）経年比較

図表 奈良県の住みやすさの評価（経年比較／県全体、地域別）

		住 み や す い	住 み に く い
県全体	H30	64.9 %	10.6 %
	R01	63.8 %	11.1 %
	R02	69.9 %	8.0 %
	R03	66.7 %	7.8 %
	R04	65.0 %	10.4 %
地域1(北部)	H30	64.7 %	9.7 %
	R01	64.2 %	10.4 %
	R02	70.2 %	7.7 %
	R03	65.7 %	8.6 %
	R04	65.0 %	10.5 %
地域2(西部)	H30	70.1 %	11.8 %
	R01	69.5 %	9.5 %
	R02	70.0 %	7.2 %
	R03	71.3 %	7.2 %
	R04	67.2 %	9.1 %
地域3(中部)	H30	70.4 %	9.5 %
	R01	70.0 %	8.7 %
	R02	72.1 %	8.3 %
	R03	71.2 %	6.5 %
	R04	70.0 %	8.5 %
地域4(東部)	H30	58.9 %	13.7 %
	R01	52.1 %	17.2 %
	R02	69.0 %	8.1 %
	R03	60.2 %	6.1 %
	R04	59.2 %	13.4 %
地域5(南東部)	H30	53.6 %	14.9 %
	R01	57.2 %	14.5 %
	R02	64.2 %	10.2 %
	R03	62.3 %	8.4 %
	R04	56.9 %	12.9 %
地域6(南西部)	H30	50.0 %	12.2 %
	R01	41.6 %	20.2 %
	R02	62.2 %	10.0 %
	R03	57.4 %	10.6 %
	R04	50.0 %	15.8 %



(注) 上記図表は、問7を「住みやすい」「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」「とても住みにくい」に再集計した結果である。母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■県全体

奈良県の住みやすさの評価について5か年の調査結果を比較すると、「住みやすい」（「とても住みやすい」+「どちらかといえば住みやすい」）と感じている人は、令和2年度から減少傾向で、今回調査では前回調査から1.7ポイント減少し、平成30年度の水準になっています。一方、「住みにくい」（「どちらかといえば住みにくい」+「とても住みにくい」）と感じている人は、令和2年度から令和3年度は約8%でしたが、今回調査では前回調査から2.7ポイント増加し、これも平成30年度の水準になっています。

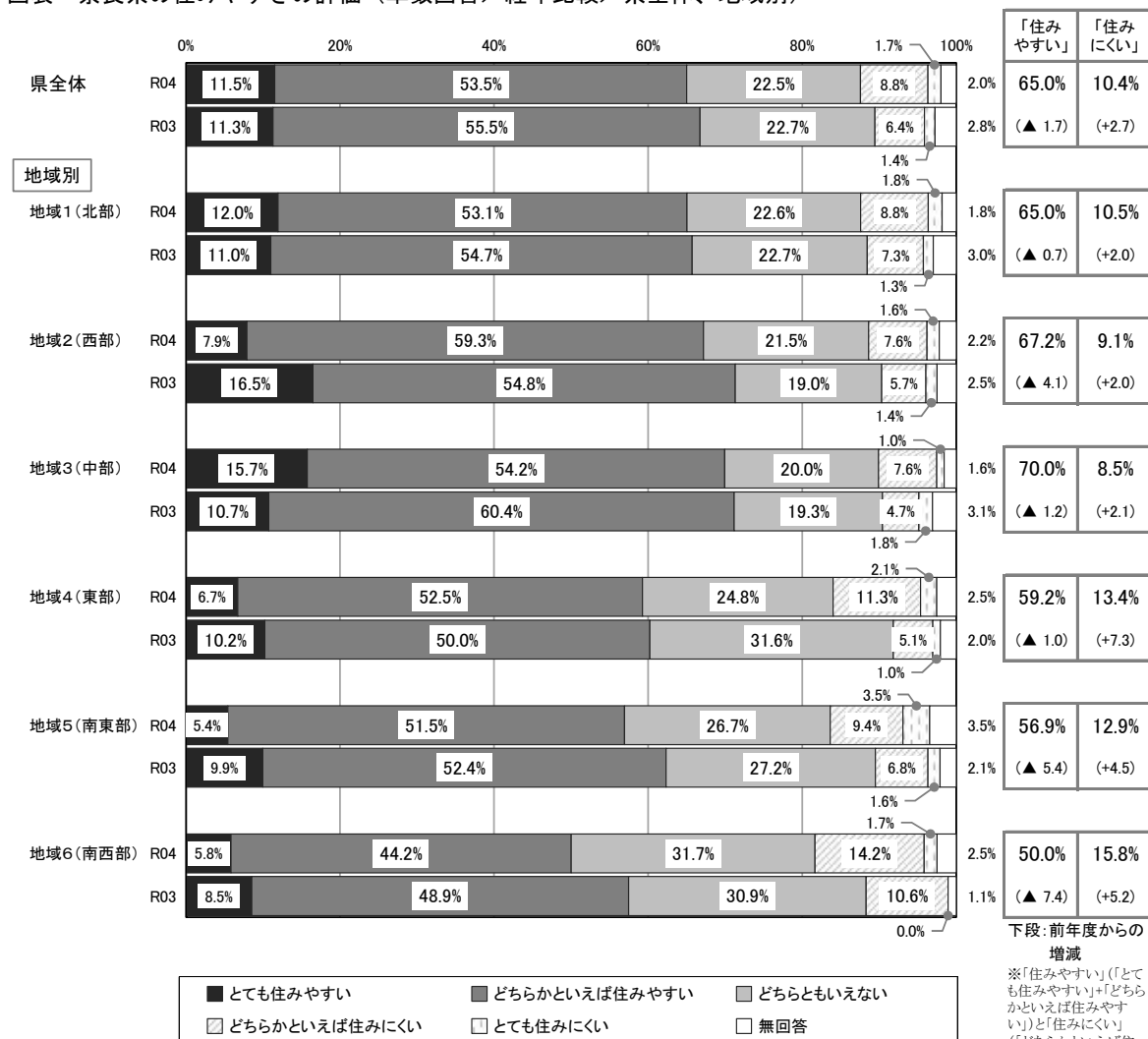
■地域別

「住みやすい」と感じている人は、平成30年度と比較すると、『地域5(南東部)』（3.4ポイント増）で増加しており、『地域2(西部)』（2.9ポイント減）で減少しています。令和3年度と比較すると、『地域1(北部)』以外で減少しており、『地域6(南西部)』（7.4ポイント減）で最も減少しています。

一方、「住みにくい」と感じている人は、平成30年度と比較すると、『地域6(南西部)』（3.6ポイント増）で増加、『地域2(西部)』（2.7ポイント減）など3地域で減少しています。令和3年度と比較すると、全ての地域で増加しており、『地域4(東部)』（7.3ポイント増）で最も増加しています。

(2) 今年度調査結果

図表 奈良県の住みやすさの評価（単数回答／経年比較／県全体、地域別）



(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

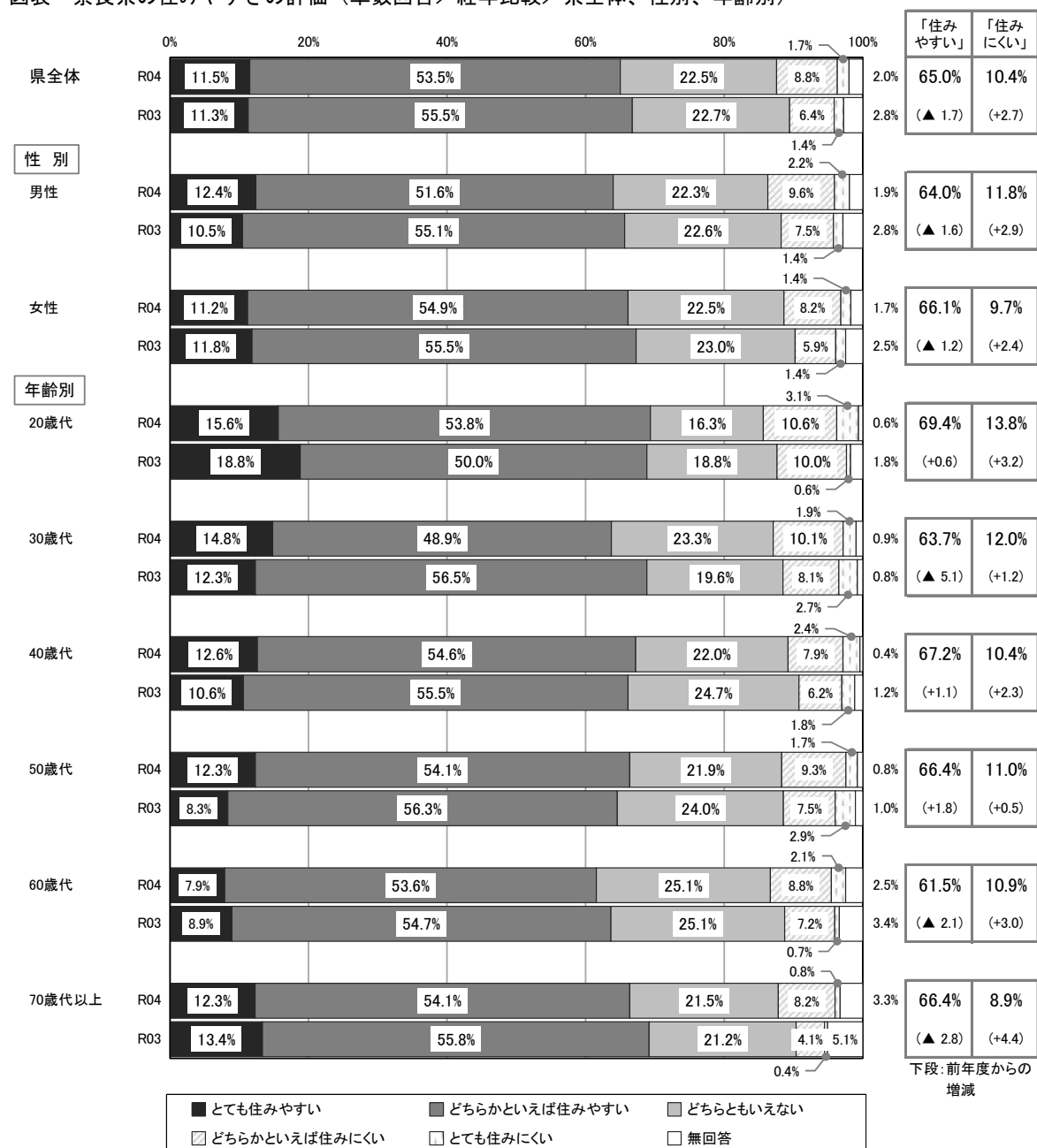
■県全体

奈良県の住みやすさの評価について、65.0%の人が「住みやすい」と感じており、「住みにくい」と感じている人は、10.4%となっています。令和3年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は1.7ポイント減少しており、「住みにくい」と感じている人は2.7ポイント増加しています。

■地域別

「住みやすい」と感じている人が最も多いのは、『地域3(中部)』(70.0%)、次いで『地域2(西部)』(67.2%)となっています。一方、最も少ないのは、『地域6(南西部)』(50.0%)となっています。令和3年度と比較すると、『地域1(北部)』以外で減少しており、『地域6(南西部)』(7.4ポイント減)で最も減少しています。

図表 奈良県の住みやすさの評価（単数回答／経年比較／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

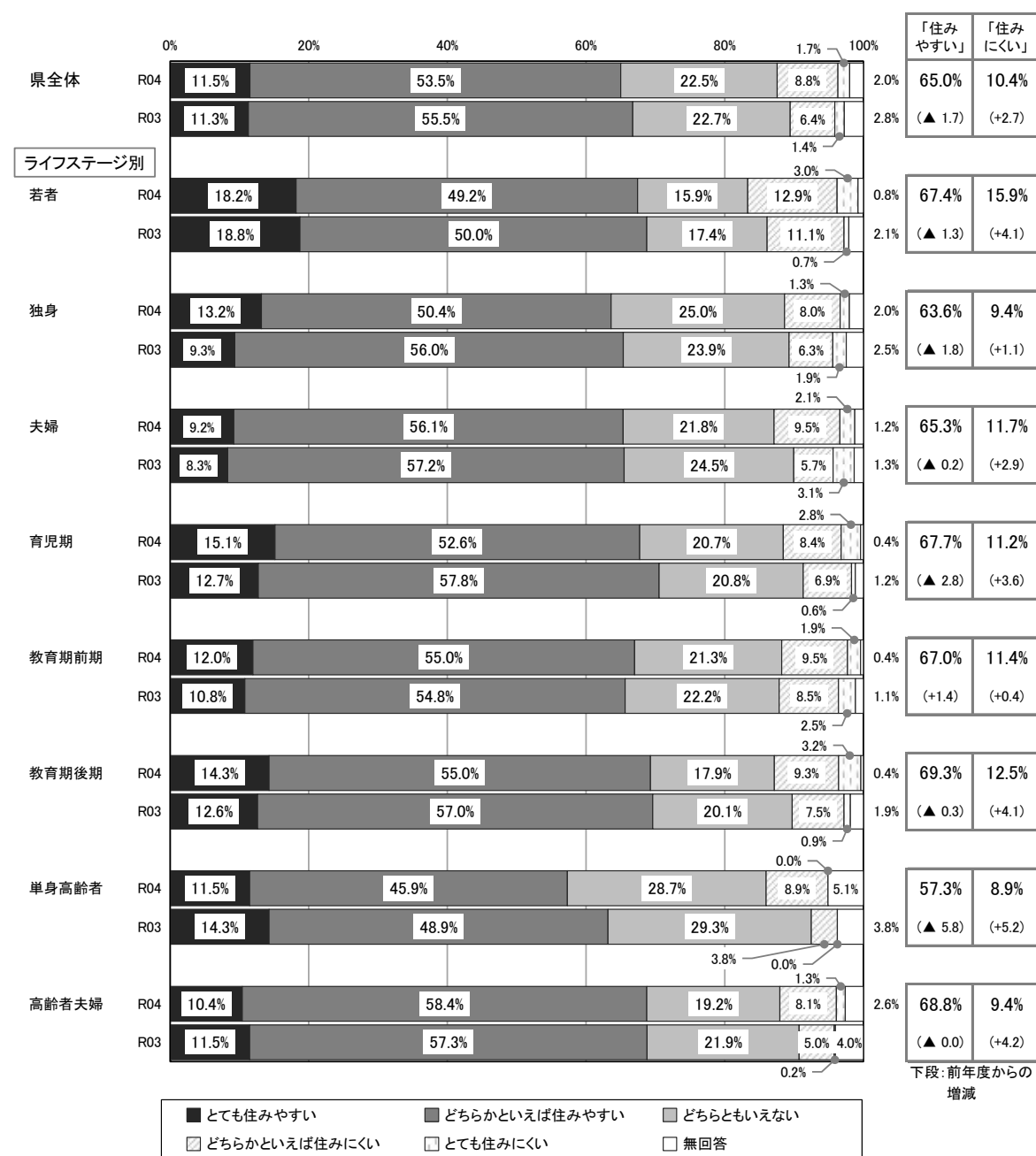
■性別

「住みやすい」と感じている人は、『女性』（66.1%）が『男性』（64.0%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は『男性』では1.6ポイント、『女性』では1.2ポイント減少しています。

■年齢別

「住みやすい」と感じている人が最も多いのは、『20歳代』（69.4%）となっています。一方、最も少ないのは『60歳代』（61.5%）となっています。令和3年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は、『50歳代』（1.8ポイント増）、『40歳代』（1.1ポイント増）で増加、『30歳代』（5.1ポイント減）、『70歳代以上』（2.8ポイント減）、『60歳代』（2.1ポイント減）で減少しています。

図表 奈良県の住みやすさの評価（単数回答／経年比較／県全体、ライフステージ別）

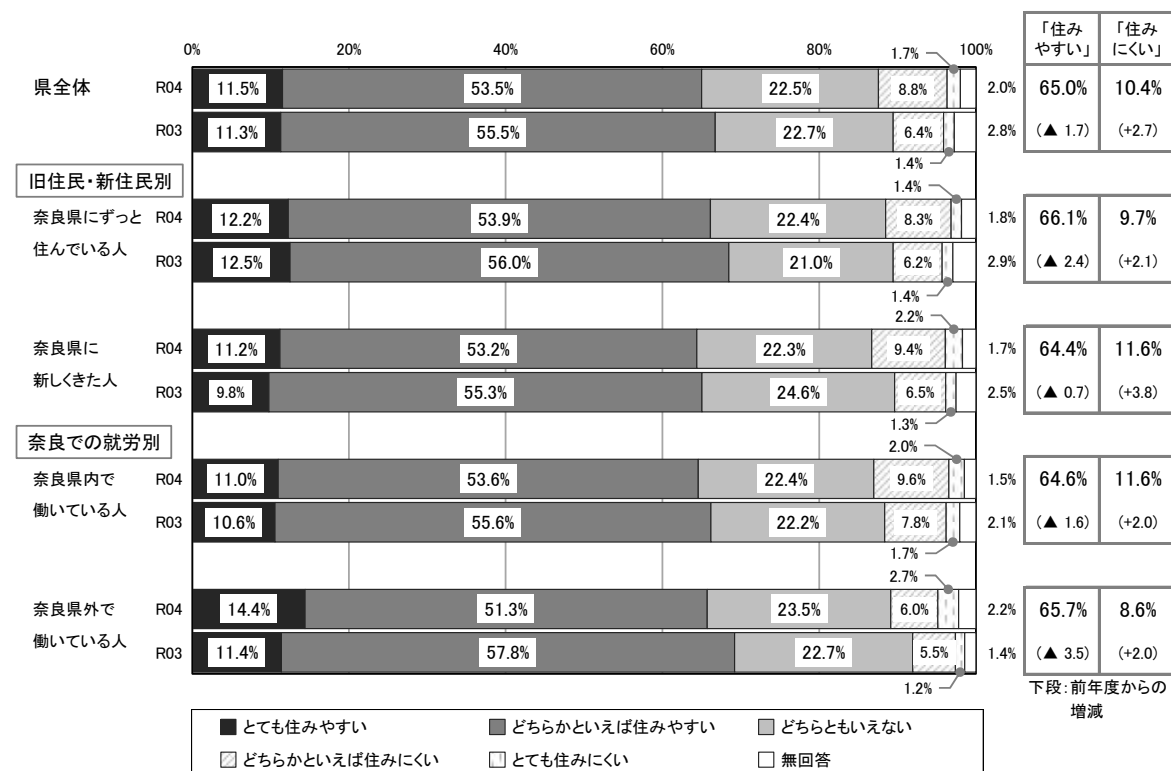


（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■ライフステージ別

「住みやすい」と感じている人は、『教育期後期』（69.3%）が最も多くなっており、『単身高齢者』（57.3%）が最も少なくなっています。令和3年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は、『教育期前期』（1.4ポイント増）のみ増加しており、『単身高齢者』（5.8ポイント減）など4つのライフステージで減少しています。

図表 奈良県の住みやすさの評価（単数回答／経年比較／県全体、旧住民・新住民別、奈良での就労別）



（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■旧住民・新住民別

「住みやすい」と感じている人は、『奈良県にずっと住んでいる人』（66.1%）が『奈良県に新しくきた人』（64.4%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は、『奈良県に新しくきた人』（0.7ポイント減）では横ばい、『奈良県にずっと住んでいる人』（2.4ポイント減）では減少しています。

■奈良での就労別

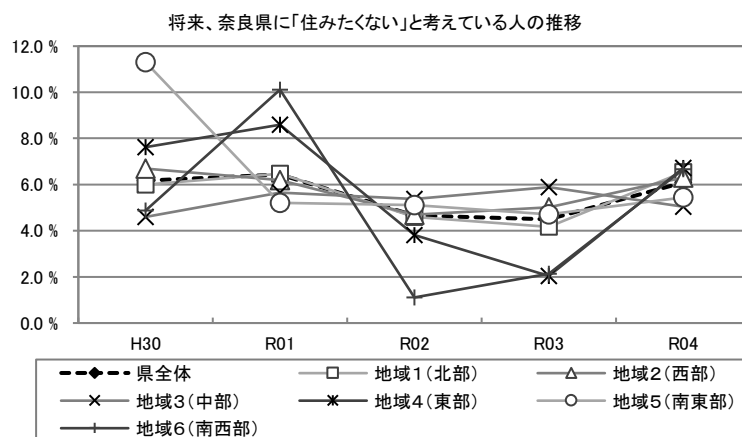
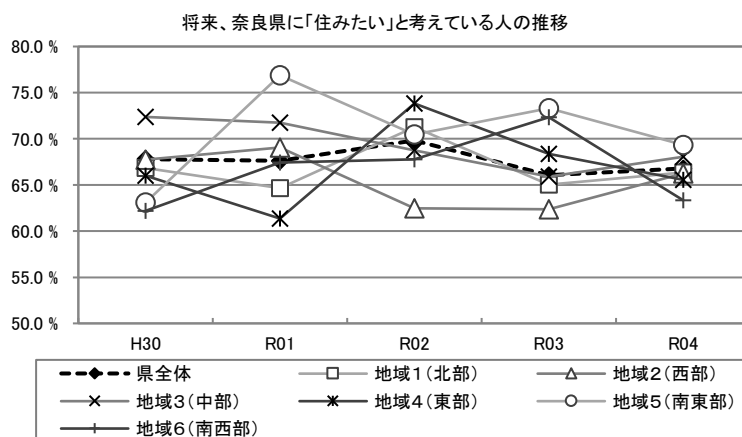
「住みやすい」と感じている人は、『奈良県外で働いている人』（65.7%）が『奈良県内で働いている人』（64.6%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は、『奈良県外で働いている人』（3.5ポイント減）、『奈良県内で働いている人』（1.6ポイント減）と、いずれも減少しています。

1-7 将来の奈良県での定住意向（問8）

（1）経年比較

図表 将来の奈良県での定住意向（経年比較／県全体、地域別）

		住 み た い	住 み た く な い
県全体	H30	67.8 %	6.2 %
	R01	67.6 %	6.4 %
	R02	69.8 %	4.7 %
	R03	66.0 %	4.5 %
	R04	66.8 %	6.1 %
地域1(北部)	H30	66.8 %	6.0 %
	R01	64.6 %	6.5 %
	R02	71.3 %	4.6 %
	R03	65.0 %	4.2 %
	R04	66.3 %	6.5 %
地域2(西部)	H30	67.7 %	6.7 %
	R01	69.0 %	6.2 %
	R02	62.5 %	4.7 %
	R03	62.4 %	5.0 %
	R04	66.2 %	6.3 %
地域3(中部)	H30	72.4 %	4.6 %
	R01	71.7 %	5.7 %
	R02	68.8 %	5.4 %
	R03	65.9 %	5.9 %
	R04	68.0 %	5.0 %
地域4(東部)	H30	66.0 %	7.6 %
	R01	61.3 %	8.6 %
	R02	73.8 %	3.8 %
	R03	68.4 %	2.0 %
	R04	65.5 %	6.7 %
地域5(南東部)	H30	63.1 %	11.3 %
	R01	76.9 %	5.2 %
	R02	70.5 %	5.1 %
	R03	73.3 %	4.7 %
	R04	69.3 %	5.4 %
地域6(南西部)	H30	62.2 %	4.9 %
	R01	67.4 %	10.1 %
	R02	67.8 %	1.1 %
	R03	72.3 %	2.1 %
	R04	63.3 %	6.7 %



（注）上記図表は、問8を「住みたい」（「ずっと住みたい」＋「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」）と「住みたくない」に再集計した結果である。
母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■県全体

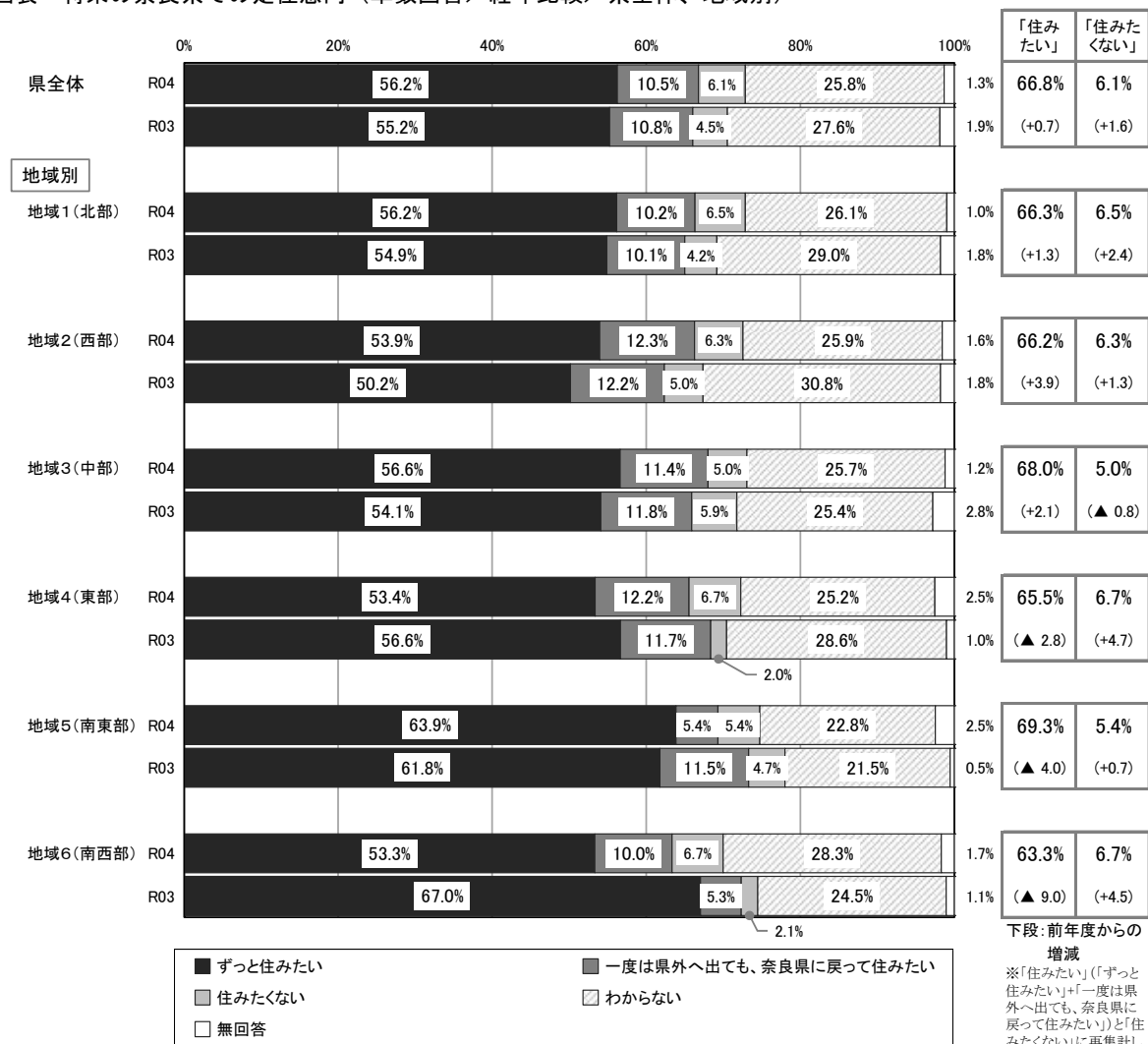
将来の奈良県での定住意向について5か年の調査結果を比較すると、「住みたい」（「ずっと住みたい」＋「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」）と考えている人は、過去5か年で最も少なかった前回調査から0.8ポイント増加の横ばいとなっています。一方、「住みたくない」と考えている人は、令和2年度から令和3年度に4%台に減少していましたが、今回調査では増加し、平成30年度から令和元年度と同等の6%台の水準になっています。

■地域別

奈良県に「住みたい」と考えている人は、平成30年度と比較すると、『地域5(南東部)』（6.2ポイント増）など2地域で増加、『地域3(中部)』（4.3ポイント減）など2地域で減少しています。令和3年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は、『地域2(西部)』（3.9ポイント増）など3地域で増加し、『地域6(南西部)』（9.0ポイント減）など3地域で減少しています。

(2) 今年度調査結果

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／経年比較／県全体、地域別）



(注) 母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

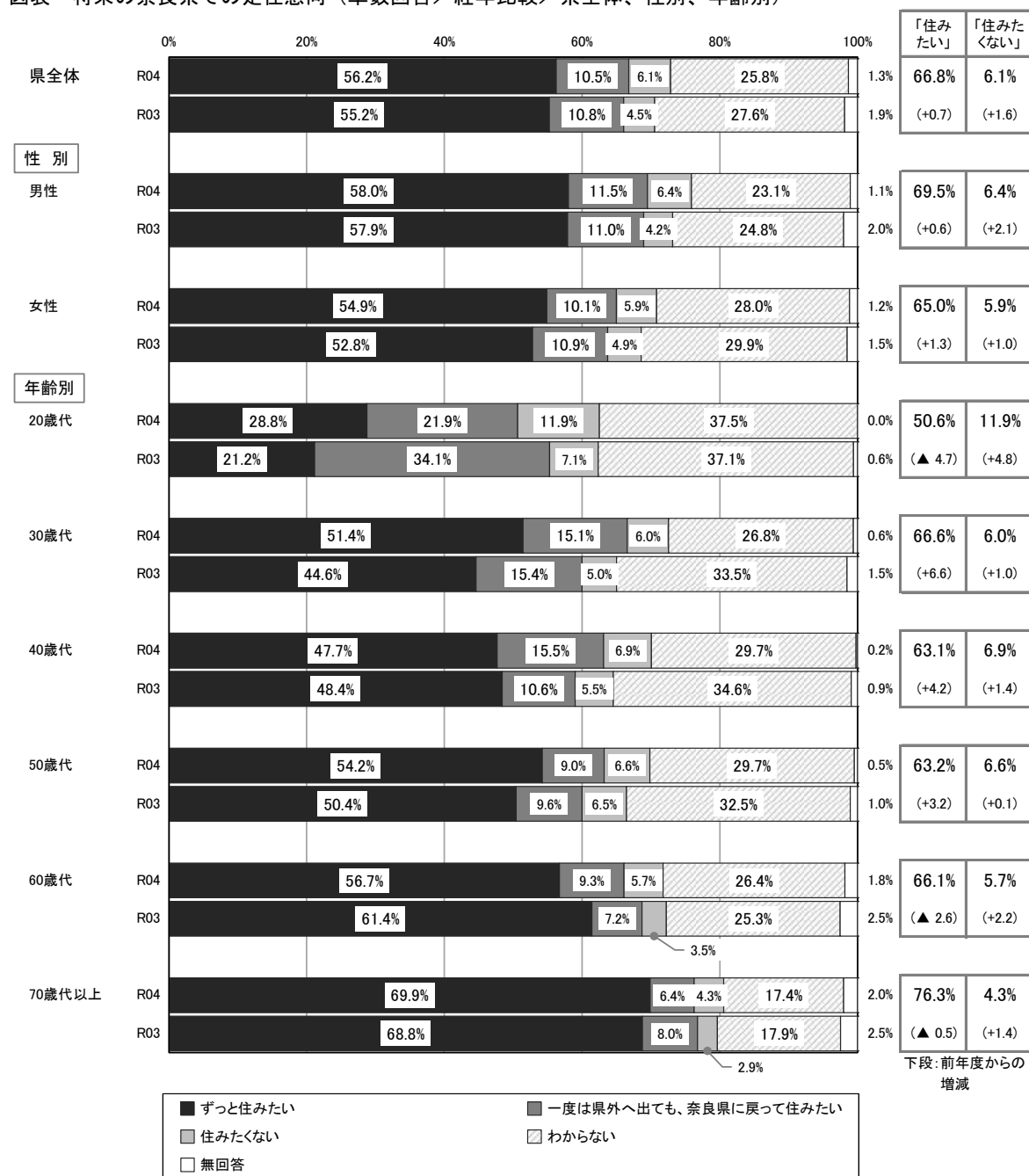
■県全体

将来の奈良県での定住意向について、56.2%の人が「ずっと住みたい」と考えており、「一度は県外へ出て、奈良県に戻って住みたい」と考えている人を合わせると66.8%の人が「住みたい」と考えています。一方、「わからない」と答えた人は25.8%、「住みたくない」と答えた人は6.1%となっています。令和3年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は0.7ポイント増加と横ばいで、「ずっと住みたい」と考えている人は1.0ポイント増加しています。

■地域別

「住みたい」と考えている人が最も多いのは、『地域5(南東部)』(69.3%)で、次いで『地域3(中部)』(68.0%)となっています。一方、「住みたくない」と考えている人が最も多いのは、『地域4(東部)』『地域6(南西部)』(ともに6.7%)となっています。令和3年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は、『地域2(西部)』(3.9ポイント増)、『地域3(中部)』(2.1ポイント増)、『地域1(北部)』(1.3ポイント増)では増加し、『地域6(南西部)』(9.0ポイント減)、『地域5(南東部)』(4.0ポイント減)、『地域4(東部)』(2.8ポイント減)では減少しています。一方、「住みたくない」と考えている人は、『地域4(東部)』(4.7ポイント増)など4地域で増加しており、残りの2地域で横ばいとなっています。

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／経年比較／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

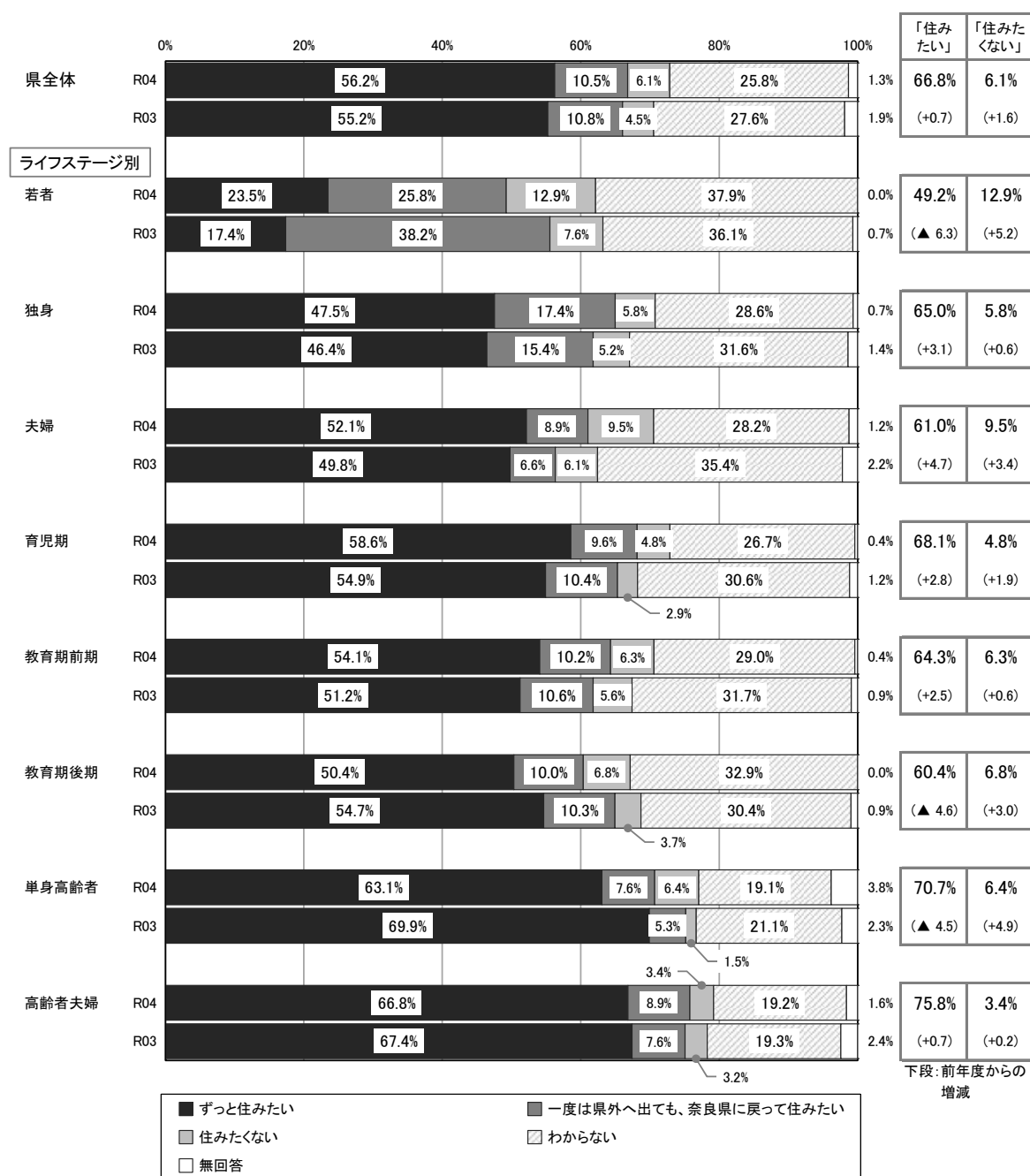
■性別

「住みたい」と考えている人は、『男性』（69.5%）が『女性』（65.0%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は、『女性』（1.3ポイント増）で増加、『男性』（0.6ポイント増）で横ばいとなっています。

■年齢別

「住みたい」と考えている人が最も多いのは『70歳代以上』（76.3%）となっています。「ずっと住みたい」と考えている人は『40歳代』から『70歳代以上』にかけては増加傾向で、『40歳代』では47.7%なのに対し、『70歳代以上』では69.9%となっています。令和3年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は、『30歳代』から『50歳代』で増加しています。

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／経年比較／県全体、ライフステージ別）

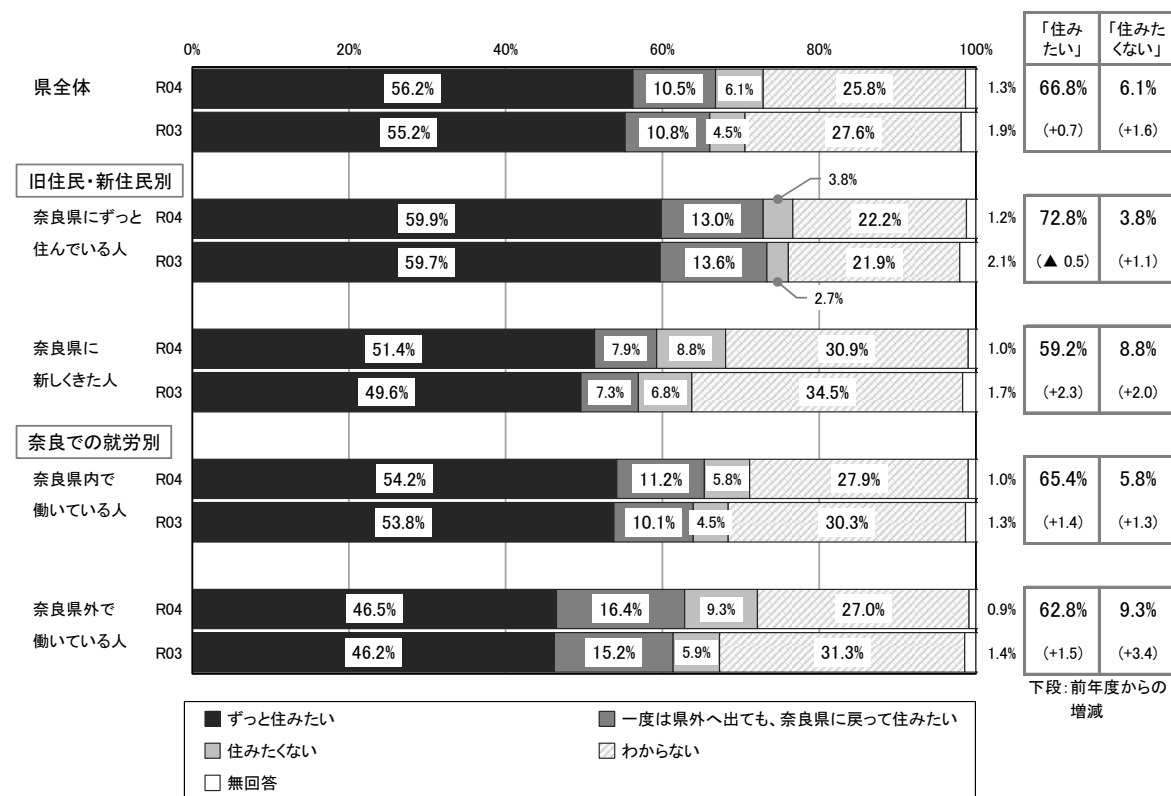


（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■ライフステージ別

「ずっと住みたい」と考えている人が最も多いのは『高齢者夫婦』（66.8%）、次いで『単身高齢者』（63.1%）となっています。一方、最も少ないのは『若者』（23.5%）となっています。一方、「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」と考えている人が最も多いのは『若者』（25.8%）となっています。令和3年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は『夫婦』（4.7ポイント増）などで増加し、『若者』（6.3ポイント減）などで減少しています。

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／経年比較／県全体、旧住民・新住民別、奈良での就労別）



（注）母数については6～9ページの「5. 回答者の状況」参照

■旧住民・新住民別

「ずっと住みたい」と考えている人は、『奈良県にずっと住んでいる人』（59.9%）が『奈良県に新しくきた人』（51.4%）と比べ多くなっています。また、「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」と考えている人も『奈良県にずっと住んでいる人』（13.0%）が『奈良県に新しくきた人』（7.9%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は、『奈良県に新しくきた人』（2.3ポイント増）では増加、『奈良県にずっと住んでいる人』（0.5ポイント減）では横ばいとなっています。

■奈良での就労別

「住みたい」と考えている人は、『奈良県内で働いている人』（65.4%）が『奈良県外で働いている人』（62.8%）と比べ多くなっています。令和3年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は、『奈良県外で働いている人』（1.5ポイント増）、『奈良県内で働いている人』（1.4ポイント増）と、いずれも増加しています。

1-8 将来的に奈良県に定住したい／したくない理由（問9、問10）

（1）今年度調査結果

図表 将来的に奈良県に「住みたい」と答えた理由（5つ以内で複数回答／
県全体、地域別、性別、年齢別、ライフステージ別、旧住民・新住民別、奈良での就労別）

※5つ以内で複数回答															
(上段:令和4年度結果、下段:前年度からの増減)															
母数	自然災害が少ないから	緑などの自然環境がよいから	騒音・振動・大気汚染などが少	奈良県や身近な地域に愛着を感じ	買い物など日常生活環境が整	歴史的な景観や文化財が多く、	通勤・通学に便利だから	医療が充実しているから	家賃など住居費が安いから	福祉サービスが充実しているから	身近に文化やスポーツに親しめ	教育環境が充実しているから	治安を守るための対策が十分だ	お祭りやイベントが多いから	その他
県全体	2,224	73.0 % (+1.8)	54.7 % (+2.9)	45.7 % (+0.0)	43.6 % (+2.7)	38.1 % (+0.3)	35.3 % (+1.6)	18.7 % (+0.1)	9.0 % (+0.1)	7.2 % (+0.0)	4.5 % (+1.0)	4.3 % (+0.5)	3.9 % (+0.6)	3.6 % (+0.4)	0.9 % (+0.1)
地域別	地域1(北部)	1,076	75.3 % (+1.0)	53.3 % (+3.0)	46.2 % (+1.0)	44.1 % (+3.9)	39.4 % (+0.8)	38.7 % (+0.6)	20.4 % (+1.8)	8.5 % (+0.1)	6.0 % (+0.2)	3.5 % (+0.8)	4.5 % (+0.3)	4.6 % (+0.7)	1.0 % (+0.2)
	地域2(西部)	210	70.5 % (+3.2)	50.0 % (+13.8)	44.3 % (+3.4)	29.5 % (+9.6)	39.5 % (+1.3)	37.6 % (+4.9)	30.0 % (+2.4)	9.0 % (+0.4)	11.0 % (+2.9)	4.3 % (+3.2)	6.2 % (+3.3)	6.2 % (+0.3)	1.0 % (+0.4)
	地域3(中部)	566	77.9 % (+0.9)	50.5 % (+1.3)	42.0 % (+1.0)	43.6 % (+5.7)	47.2 % (+4.2)	33.6 % (+3.4)	19.3 % (+3.3)	11.0 % (+0.9)	7.6 % (+0.8)	4.6 % (+0.3)	3.0 % (+0.1)	2.8 % (+0.1)	0.5 % (+0.8)
	地域4(東部)	156	75.0 % (+10.1)	59.6 % (+0.1)	42.3 % (+5.5)	59.0 % (+9.7)	26.9 % (+4.5)	30.8 % (+5.1)	10.3 % (+4.7)	7.7 % (+1.0)	7.7 % (+3.5)	5.1 % (+1.6)	3.8 % (+3.1)	1.9 % (+1.1)	2.6 % (+1.9)
	地域5(南東部)	140	50.7 % (+2.1)	77.9 % (+7.1)	57.9 % (+3.6)	43.6 % (+1.4)	15.0 % (+0.7)	28.6 % (+0.7)	4.3 % (+1.4)	6.4 % (+2.1)	6.4 % (+4.3)	7.9 % (+1.4)	5.0 % (+2.1)	1.4 % (+0.0)	5.7 % (+2.1)
	地域6(南西部)	76	47.4 % (+4.7)	65.8 % (+1.1)	53.9 % (+0.5)	44.7 % (+3.8)	13.2 % (+2.9)	14.5 % (+2.7)	2.6 % (+1.8)	10.5 % (+1.7)	10.5 % (+6.1)	9.2 % (+0.4)	2.6 % (+1.2)	1.3 % (+1.3)	5.3 % (+0.9)
性別	男性	919	70.2 % (+1.5)	55.1 % (+1.3)	46.7 % (+3.3)	45.6 % (+5.3)	38.0 % (+1.6)	33.6 % (+0.9)	19.7 % (+1.0)	11.1 % (+1.4)	8.6 % (+0.1)	4.1 % (+0.7)	4.5 % (+0.5)	3.4 % (+1.3)	1.4 % (+0.2)
	女性	1,221	74.9 % (+1.8)	53.7 % (+4.4)	44.3 % (+3.1)	42.8 % (+0.9)	38.6 % (+0.0)	36.2 % (+3.9)	18.5 % (+1.2)	7.6 % (+0.6)	6.3 % (+0.1)	4.5 % (+2.3)	3.9 % (+0.1)	4.5 % (+1.7)	3.1 % (+0.1)
年齢別	20歳代	81	58.0 % (+4.7)	42.0 % (+12.3)	28.4 % (+20.5)	48.1 % (+4.0)	37.0 % (+5.1)	25.9 % (+2.5)	33.3 % (+14.2)	6.2 % (+3.0)	23.5 % (+1.8)	2.5 % (+1.4)	2.5 % (+1.4)	6.2 % (+5.1)	0.0 % (+2.1)
	30歳代	211	56.4 % (+5.8)	46.0 % (+4.0)	34.1 % (+4.6)	48.8 % (+3.9)	33.6 % (+9.3)	25.1 % (+4.0)	24.2 % (+9.2)	3.3 % (+0.1)	16.1 % (+1.8)	1.9 % (+0.6)	3.3 % (+0.5)	9.5 % (+4.4)	2.8 % (+1.0)
	40歳代	310	70.3 % (+7.8)	47.4 % (+4.5)	37.1 % (+3.9)	50.3 % (+7.0)	31.0 % (+4.6)	38.4 % (+13.0)	29.0 % (+4.6)	3.9 % (+0.4)	12.3 % (+2.9)	1.9 % (+0.4)	2.3 % (+1.6)	5.2 % (+1.5)	2.3 % (+0.1)
	50歳代	421	66.7 % (+2.0)	52.0 % (+1.0)	39.0 % (+0.3)	45.8 % (+3.5)	35.2 % (+1.8)	34.9 % (+1.6)	25.7 % (+2.7)	7.1 % (+1.9)	6.4 % (+0.5)	2.6 % (+2.2)	4.3 % (+2.5)	3.3 % (+0.5)	2.1 % (+0.1)
	60歳代	510	76.1 % (+3.3)	57.8 % (+1.7)	49.2 % (+1.8)	44.1 % (+1.5)	38.8 % (+2.8)	34.1 % (+1.4)	15.1 % (+2.6)	7.8 % (+0.7)	4.7 % (+0.2)	4.5 % (+0.6)	2.9 % (+1.0)	3.7 % (+2.7)	2.4 % (+0.6)
	70歳代以上	608	83.4 % (+3.7)	61.0 % (+3.8)	56.9 % (+1.4)	37.3 % (+2.1)	45.6 % (+3.9)	39.1 % (+1.6)	8.9 % (+1.0)	16.6 % (+1.0)	2.3 % (+0.7)	7.9 % (+0.6)	6.6 % (+0.9)	2.0 % (+1.4)	6.6 % (+2.0)
ライフステージ別（複数回答）	若者	65	53.8 % (+9.9)	43.1 % (+14.4)	27.7 % (+24.8)	52.3 % (+0.2)	40.0 % (+10.0)	27.7 % (+1.4)	32.3 % (+12.3)	7.7 % (+3.9)	21.5 % (+1.0)	3.1 % (+0.7)	3.1 % (+1.8)	3.1 % (+0.6)	6.2 % (+1.3)
	独身	291	63.9 % (+2.3)	51.9 % (+3.9)	38.5 % (+5.6)	54.3 % (+7.6)	31.3 % (+0.3)	38.8 % (+9.9)	24.4 % (+2.3)	7.2 % (+1.9)	13.1 % (+1.4)	3.1 % (+1.2)	3.4 % (+1.2)	1.7 % (+0.8)	1.0 % (+1.0)
	夫婦	199	71.4 % (+7.8)	52.8 % (+6.3)	40.2 % (+0.1)	44.2 % (+3.8)	41.7 % (+8.6)	22.6 % (+12.3)	22.6 % (+6.3)	5.0 % (+2.7)	7.5 % (+3.3)	2.0 % (+1.1)	4.5 % (+1.4)	5.0 % (+0.4)	0.0 % (+0.2)
	育児期	171	64.3 % (+6.8)	50.9 % (+7.5)	33.9 % (+0.6)	47.4 % (+3.1)	34.5 % (+11.5)	29.2 % (+8.0)	25.1 % (+2.3)	1.8 % (+1.8)	15.8 % (+1.9)	1.8 % (+2.7)	3.5 % (+1.8)	10.5 % (+2.6)	1.2 % (+1.5)
	教育期前期	339	71.4 % (+6.7)	49.6 % (+5.4)	38.1 % (+1.0)	44.5 % (+3.1)	34.8 % (+3.7)	28.6 % (+7.2)	25.4 % (+6.3)	5.3 % (+1.3)	11.2 % (+2.5)	3.5 % (+1.6)	3.2 % (+1.5)	9.1 % (+1.1)	2.7 % (+0.6)
	教育期後期	169	68.0 % (+6.8)	46.7 % (+6.5)	37.3 % (+5.2)	38.5 % (+3.2)	34.9 % (+6.1)	30.8 % (+1.6)	26.6 % (+5.7)	6.5 % (+0.8)	8.3 % (+4.7)	0.6 % (+3.0)	4.1 % (+1.3)	5.3 % (+1.9)	2.4 % (+0.0)
	単身高齢者	111	79.3 % (+16.3)	61.3 % (+1.7)	53.2 % (+5.2)	45.9 % (+11.9)	40.5 % (+0.5)	41.4 % (+7.4)	4.5 % (+6.5)	10.8 % (+6.2)	1.8 % (+11.2)	4.5 % (+2.5)	4.5 % (+1.5)	0.0 % (+1.0)	4.5 % (+0.5)
	高齢者夫婦	466	81.3 % (+2.0)	60.1 % (+5.9)	55.4 % (+0.4)	36.9 % (+0.1)	43.3 % (+5.0)	38.0 % (+0.6)	9.7 % (+0.3)	16.1 % (+1.9)	2.6 % (+0.4)	7.1 % (+0.1)	5.4 % (+0.5)	2.8 % (+0.4)	6.0 % (+1.5)
	新住民別	奈良県にずっと住んでいる人	1,285	73.9 % (+1.8)	52.1 % (+3.4)	44.3 % (+0.2)	50.9 % (+4.5)	34.5 % (+0.5)	31.8 % (+2.0)	18.0 % (+0.4)	9.1 % (+1.6)	7.7 % (+0.4)	4.7 % (+1.0)	2.6 % (+0.0)	3.8 % (+0.8)
奈良での就労別	奈良県内で働いている人	983	68.9 % (+0.1)	50.2 % (+5.7)	42.1 % (+1.6)	48.0 % (+3.1)	32.7 % (+0.9)	31.4 % (+1.1)	21.3 % (+1.4)	7.1 % (+0.4)	8.6 % (+0.1)	4.0 % (+1.0)	3.0 % (+0.8)	4.4 % (+1.4)	3.7 % (+0.2)
	奈良県外で働いている人	284	64.8 % (+0.7)	58.5 % (+2.5)	45.1 % (+1.3)	45.8 % (+5.2)	37.0 % (+2.4)	36.3 % (+7.7)	34.2 % (+0.6)	2.8 % (+1.8)	12.0 % (+0.4)	0.7 % (+3.2)	4.9 % (+1.8)	4.9 % (+0.1)	2.5 % (+1.3)

(注) 集計結果は「県全体」の令和4年度の結果が多い順（「その他」を除く）に並べている。
太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、下線を付した数値は最多項目を示している。
また、網掛けは令和3年度よりも5ポイント以上増えた項目（「その他」及び「無回答」を除く）を示している。
母数は問8で「住みたい」と答えた人数であり、6～9ページの「5. 回答者の状況」とは異なる。

図表 将来的に奈良県に「住みたくない」または「わからない」と答えた理由（５つ以内で複数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、ライフステージ別、旧住民・新住民別、奈良での就労別）

（上段：令和４年度結果、下段：前年度からの増減）

※５つ以内で複数回答		母数	整った物など日常生活環境が	通勤・通学に不便だから	医療が充実していないから	福祉サービスが充実していないから	奈良県や身近な地域に愛着を感じないから	身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから	災害を防ぐための対策が不十分だから	教育環境が充実していないから	治安を守るための対策が不十分だから	家賃など住居費が高いから	騒音・振動・大気汚染など	緑などの自然環境がよくな	その他	無回答
県全体		1,063	46.5 % (+5.6)	36.9 % (+4.8)	29.6 % (▲ 3.6)	29.1 % (▲ 0.6)	23.5 % (+2.5)	21.6 % (+3.8)	16.7 % (▲ 2.7)	12.9 % (+0.9)	10.5 % (+2.7)	6.7 % (▲ 0.9)	4.9 % (+1.0)	3.1 % (+0.5)	22.3 % (▲ 1.7)	2.7 % (+0.3)
地域別	地域1(北部)	530	47.5 % (+7.7)	37.2 % (+6.6)	27.5 % (▲ 7.0)	28.3 % (▲ 0.8)	25.3 % (+2.8)	22.1 % (+4.3)	15.3 % (▲ 3.2)	11.7 % (+0.8)	9.1 % (+1.0)	9.4 % (▲ 0.5)	4.5 % (+0.7)	4.0 % (+1.8)	21.7 % (▲ 2.5)	2.5 % (▲ 1.1)
	地域2(西部)	102	48.0 % (+3.0)	34.3 % (+1.3)	32.4 % (+2.4)	24.5 % (▲ 0.5)	24.5 % (+1.5)	18.6 % (+5.6)	17.6 % (+1.6)	17.6 % (+5.6)	7.8 % (+1.8)	2.0 % (▲ 1.0)	2.0 % (▲ 3.0)	0.0 % (▲ 2.0)	25.5 % (▲ 2.5)	3.9 % (+3.9)
	地域3(中部)	256	31.3 % (▲ 3.0)	31.6 % (+0.2)	27.7 % (+2.9)	35.5 % (+0.3)	22.7 % (▲ 1.3)	19.9 % (+0.2)	15.2 % (+0.2)	14.1 % (▲ 3.8)	15.6 % (+4.8)	5.5 % (▲ 1.1)	8.6 % (+3.0)	2.7 % (▲ 2.0)	24.6 % (▲ 0.3)	2.7 % (+0.4)
	地域4(東部)	76	60.5 % (+15.5)	39.5 % (+1.1)	35.5 % (▲ 7.8)	25.0 % (▲ 1.7)	21.1 % (+7.7)	27.6 % (+2.6)	11.8 % (▲ 11.5)	14.5 % (+6.1)	13.2 % (+6.5)	1.3 % (▲ 7.0)	2.6 % (+1.0)	5.3 % (+3.6)	19.7 % (+4.7)	5.3 % (+3.6)
	地域5(南東部)	57	63.2 % (+5.2)	57.9 % (+19.9)	36.8 % (▲ 5.2)	26.3 % (+2.3)	21.1 % (+13.1)	26.3 % (+14.3)	22.8 % (▲ 13.2)	5.3 % (▲ 0.7)	5.3 % (+5.3)	3.5 % (+1.5)	3.5 % (+3.5)	0.0 % (+0.0)	24.6 % (+2.6)	0.0 % (+0.0)
	地域6(南西部)	42	73.8 % (+17.8)	38.1 % (+17.8)	40.5 % (+6.1)	21.4 % (▲ 11.5)	11.9 % (▲ 6.6)	16.7 % (+3.9)	40.5 % (+0.7)	16.7 % (+0.5)	7.1 % (+16.7)	4.8 % (+0.8)	0.0 % (+0.0)	2.4 % (▲ 1.6)	9.5 % (▲ 14.5)	2.4 % (+2.4)
性別	男性	389	47.6 % (+9.9)	39.1 % (+9.0)	29.6 % (▲ 4.6)	31.1 % (+1.7)	26.7 % (+3.0)	23.7 % (+6.2)	15.2 % (▲ 5.1)	13.6 % (+4.4)	10.5 % (+2.9)	5.7 % (▲ 1.3)	6.7 % (+4.5)	3.3 % (+0.5)	22.1 % (▲ 3.5)	2.1 % (▲ 0.2)
	女性	636	45.1 % (+2.3)	35.5 % (+3.2)	29.7 % (▲ 2.8)	27.7 % (▲ 2.0)	21.7 % (+1.9)	20.4 % (+2.1)	17.5 % (▲ 1.4)	12.6 % (▲ 0.5)	10.4 % (+2.5)	7.4 % (▲ 0.6)	3.9 % (▲ 0.9)	3.1 % (+0.5)	22.2 % (▲ 0.6)	3.3 % (+1.1)
年齢別	20歳代	79	31.6 % (▲ 4.4)	53.2 % (▲ 2.8)	21.5 % (+12.2)	16.5 % (▲ 2.2)	24.1 % (+6.7)	26.6 % (+5.2)	10.1 % (+0.8)	12.7 % (+0.7)	5.1 % (▲ 5.6)	10.1 % (+4.8)	6.3 % (+2.3)	1.3 % (+1.3)	19.0 % (▲ 2.3)	1.3 % (▲ 1.4)
	30歳代	104	41.3 % (+5.3)	50.0 % (+15.0)	29.8 % (+3.8)	29.8 % (+10.8)	26.0 % (+4.0)	25.0 % (+6.0)	17.5 % (▲ 7.4)	12.6 % (+4.0)	16.3 % (+8.3)	7.7 % (▲ 1.3)	3.8 % (+0.8)	5.8 % (+2.8)	21.2 % (▲ 2.8)	0.0 % (▲ 3.0)
	40歳代	180	39.4 % (+10.1)	43.9 % (+6.5)	24.4 % (▲ 6.0)	22.8 % (▲ 3.1)	23.3 % (+5.5)	18.3 % (▲ 1.2)	9.4 % (▲ 5.5)	17.2 % (▲ 2.9)	8.9 % (+1.4)	8.3 % (▲ 1.4)	3.9 % (+2.2)	3.9 % (+1.6)	27.2 % (▲ 2.7)	1.7 % (▲ 0.6)
	50歳代	242	37.6 % (▲ 5.7)	36.8 % (+4.2)	26.9 % (▲ 7.4)	31.4 % (+2.5)	25.6 % (+1.6)	19.4 % (+5.0)	8.7 % (▲ 11.6)	12.8 % (+5.9)	9.5 % (+3.6)	4.5 % (▲ 2.9)	5.8 % (+2.6)	2.9 % (▲ 0.3)	24.8 % (▲ 0.9)	2.9 % (+0.8)
	60歳代	248	56.5 % (+9.1)	30.2 % (+8.0)	37.9 % (▲ 10.0)	32.3 % (▲ 3.4)	21.4 % (▲ 0.9)	20.6 % (+4.2)	24.6 % (▲ 1.7)	9.3 % (▲ 0.1)	9.7 % (+0.9)	6.0 % (▲ 1.6)	4.0 % (▲ 1.8)	3.2 % (+0.9)	18.5 % (▲ 2.5)	4.0 % (+2.9)
	70歳代以上	173	59.5 % (+9.2)	24.3 % (+5.4)	30.6 % (▲ 4.3)	32.4 % (▲ 8.2)	22.5 % (+0.2)	26.0 % (+5.7)	30.6 % (+9.0)	7.5 % (+3.3)	13.3 % (+5.6)	6.9 % (+1.3)	6.4 % (+0.8)	2.3 % (▲ 1.9)	19.7 % (+0.8)	4.6 % (+1.8)
ライフステージ別 (複数回答)	若者	67	29.9 % (▲ 9.8)	58.2 % (▲ 2.1)	19.4 % (+14.6)	16.4 % (▲ 4.2)	20.9 % (+1.8)	28.4 % (+4.5)	10.4 % (+0.9)	13.4 % (+0.7)	6.0 % (▲ 6.7)	7.5 % (+4.3)	6.0 % (+1.2)	1.5 % (+1.5)	17.9 % (+0.5)	1.5 % (▲ 0.1)
	独身	154	48.1 % (+4.8)	40.3 % (+6.7)	24.7 % (▲ 8.2)	25.3 % (▲ 0.8)	22.1 % (+1.2)	20.8 % (+1.4)	11.7 % (▲ 7.7)	5.8 % (▲ 0.1)	6.5 % (▲ 1.7)	4.5 % (▲ 6.6)	7.8 % (+4.1)	2.6 % (▲ 0.4)	25.3 % (+2.2)	3.2 % (+0.3)
	夫婦	123	44.7 % (+5.8)	38.2 % (+19.3)	40.7 % (+1.7)	33.3 % (+6.0)	29.3 % (+10.3)	19.5 % (+5.8)	10.6 % (▲ 12.6)	8.9 % (+3.7)	12.2 % (+1.7)	8.1 % (+0.8)	6.5 % (+3.3)	1.6 % (▲ 0.5)	19.5 % (▲ 14.2)	3.3 % (+2.2)
	育児期	79	39.2 % (+11.7)	39.2 % (▲ 0.4)	27.8 % (+2.0)	25.3 % (+6.4)	20.3 % (+3.0)	25.3 % (+11.5)	10.1 % (▲ 0.2)	26.6 % (▲ 6.2)	8.9 % (+2.0)	11.4 % (+7.9)	3.8 % (+0.3)	5.1 % (+3.3)	30.4 % (+6.2)	0.0 % (▲ 5.2)
	教育期前期	186	33.3 % (+3.2)	38.2 % (▲ 2.2)	23.1 % (▲ 11.8)	28.5 % (▲ 0.4)	22.6 % (+5.1)	18.8 % (▲ 1.7)	8.1 % (▲ 7.6)	23.7 % (▲ 4.1)	12.9 % (+3.9)	7.0 % (▲ 2.0)	4.3 % (+2.5)	5.9 % (+2.9)	24.2 % (▲ 2.3)	1.6 % (▲ 0.8)
	教育期後期	111	38.7 % (▲ 3.7)	47.7 % (+3.9)	23.4 % (▲ 10.8)	24.3 % (▲ 5.8)	27.0 % (+2.4)	19.8 % (+3.4)	9.0 % (▲ 8.8)	18.9 % (+3.9)	9.0 % (+3.5)	8.1 % (+2.6)	1.8 % (▲ 2.3)	0.9 % (▲ 0.5)	17.1 % (▲ 6.2)	0.9 % (▲ 0.5)
	単身高齢者	40	52.5 % (▲ 4.2)	20.0 % (+10.0)	32.5 % (+5.8)	40.0 % (+10.0)	25.0 % (+5.0)	12.5 % (▲ 7.5)	30.0 % (+16.7)	10.0 % (+10.0)	10.0 % (+3.3)	12.5 % (+5.8)	2.5 % (▲ 14.2)	2.5 % (▲ 4.2)	22.5 % (+12.5)	7.5 % (+4.2)
	高齢者夫婦	139	61.2 % (+15.6)	23.0 % (+5.2)	32.4 % (▲ 7.8)	31.7 % (▲ 9.4)	24.5 % (▲ 2.3)	21.6 % (+1.9)	36.0 % (+15.4)	7.2 % (+2.7)	11.5 % (+7.0)	4.3 % (▲ 2.8)	7.9 % (+1.7)	3.6 % (+0.0)	20.9 % (+1.2)	2.2 % (▲ 0.5)
新旧住民別・奈良での就労別	奈良県にずっと住んでいる人	458	49.6 % (+4.3)	42.1 % (+5.8)	31.4 % (▲ 3.6)	29.7 % (▲ 0.2)	18.1 % (+1.1)	22.9 % (+4.3)	18.6 % (▲ 3.3)	15.9 % (+2.2)	10.5 % (▲ 0.6)	7.6 % (▲ 0.4)	4.8 % (+1.0)	3.3 % (+0.6)	15.9 % (▲ 4.3)	2.8 % (+1.2)
	奈良県に新しくきた人	559	43.6 % (+5.8)	32.7 % (+3.6)	27.9 % (▲ 4.3)	28.3 % (▲ 0.9)	27.9 % (+3.5)	20.8 % (+3.2)	15.2 % (▲ 2.5)	10.4 % (▲ 0.4)	10.4 % (+4.9)	5.9 % (▲ 1.4)	4.8 % (+0.8)	3.2 % (+0.6)	27.5 % (+0.5)	2.7 % (+0.4)
奈良での就労別	奈良県内で働いている人	506	43.1 % (+4.8)	39.1 % (+6.4)	28.7 % (▲ 2.9)	28.1 % (+0.5)	24.7 % (+4.5)	21.1 % (+4.5)	13.6 % (▲ 5.8)	15.4 % (+1.9)	10.1 % (+1.5)	6.5 % (▲ 0.4)	4.2 % (+1.3)	3.4 % (+1.7)	23.9 % (▲ 3.2)	2.2 % (+0.5)
	奈良県外で働いている人	164	40.9 % (+4.5)	50.6 % (+7.9)	26.2 % (▲ 8.2)	29.3 % (▲ 2.6)	22.0 % (▲ 1.6)	23.8 % (+8.5)	10.4 % (▲ 6.2)	14.0 % (▲ 1.3)	9.1 % (+2.1)	4.3 % (▲ 3.4)	3.7 % (▲ 0.2)	2.4 % (▲ 0.1)	26.8 % (▲ 1.2)	3.0 % (+2.4)

（注）集計結果は「県全体」の令和４年度の結果が多い順（「その他」を除く）に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位３項目を示し、下線を付した数値は最多項目を示している。

また、網掛けは令和３年度よりもポイント以上増えた項目（「その他」及び「無回答」を除く）を示している。

母数は問８で「住みたくない」または「わからない」と答えた人数であり、６～９ページの「５．回答者の状況」とは異なる。

■県全体

将来的に奈良県に「住みたい」と答えた人に対してその理由を尋ねたところ、「自然災害が少ないから」(73.0%)が最も多く、次いで「緑などの自然環境がよいから」(54.7%)、「騒音・振動・大気汚染などが少なく周辺環境がよいから」(45.7%)が多くなっています。令和3年度と比較すると、「奈良県や身近な場所に愛着を感じるから」(2.7ポイント増)などが増加、「緑などの自然環境がよいから」(2.9ポイント減)などが減少しています。

将来的に奈良県に「住みたくない」または「わからない」と答えた人に対してその理由を尋ねたところ、「買物など日常の生活環境が整っていないから」(46.5%)が最も多く、次いで「通勤・通学に不便だから」(36.9%)、「医療が充実していないから」(29.6%)となっています。令和3年度と比較すると「買物など日常の生活環境が整っていないから」(5.6ポイント増)、「通勤・通学に不便だから」(4.8ポイント増)などが増加、「医療が充実していないから」(3.6ポイント減)などが減少しています。

■地域別

「住みたい」と答えた人の理由をみると、『地域5(南東部)』と『地域6(南西部)』では「緑などの自然環境がよいから」、他の地域では「自然災害が少ないから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『地域3(中部)』では「奈良県や身近な場所に愛着を感じるから」(5.7ポイント増)、『地域4(東部)』では「自然災害が少ないから」(10.1ポイント増)、「奈良県や身近な場所に愛着を感じるから」(9.7ポイント増)、『地域5(南東部)』では「緑などの自然環境がよいから」(7.1ポイント増)、『地域6(南西部)』では「家賃など住居費が安いから」(6.1ポイント増)が5ポイント以上増加しています。

「住みたくない」または「わからない」と答えた人の理由をみると、『地域3(中部)』では「福祉サービスが充実していないから」が最も多く、その他の地域では「買物など日常の生活環境が整っていないから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『地域4(東部)』で「買い物など日常の生活環境が整っていないから」(15.5ポイント増)、『地域5(南東部)』で「通勤・通学に不便だから」(19.9ポイント増)、「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」(13.1ポイント増)、「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」(14.3ポイント増)、『地域6(南西部)』で「買い物など日常の生活環境が整っていないから」(17.8ポイント増)、「教育環境が充実していないから」(16.7ポイント増)が10ポイント以上増加しています。

■性別

「住みたい」と答えた人の理由をみると、『男性』、『女性』ともに「自然災害が少ないから」が最も多く、次いで「緑などの自然環境がよいから」となっています。令和3年度と比較すると、『男性』で「奈良県や身近な場所に愛着を感じるから」(5.3ポイント増)で5ポイント以上増加しています。

「住みたくない」または「わからない」と答えた人の理由をみると、『男性』、『女性』ともに「買物など日常の生活環境が整っていないから」が最も多く、次いで「通勤・通学に不便だから」となっています。令和3年度と比較すると、『男性』で「買物など日常の生活環境が整っていないから」(9.9ポイント増)、「通勤・通学に不便だから」(9.0ポイント増)、「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」(6.2ポイント増)が5ポイント以上増加しています。

■年齢別

「住みたい」と答えた人の理由をみると、全ての年齢層で「自然災害が少ないから」が最も多く、次いで『20 歳代』、『30 歳代』、『40 歳代』では「奈良県や身近な地域に愛着を感じるから」、『50 歳代』、『60 歳代』、『70 歳代以上』では「緑などの自然環境がよいから」が多くなっています。令和3年度と比較すると、『20 歳代』では「通勤・通学に便利だから」(14.2 ポイント増)、『40 歳代』では「世界遺産や文化財が多く、歴史的な雰囲気を感じるから」(13.0 ポイント増)が10 ポイント以上増加しています。

「住みたくない」または「わからない」と答えた人の理由をみると、『20 歳代』、『30 歳代』、『40 歳代』では「通勤・通学に不便だから」、『50 歳代』、『60 歳代』、『70 歳代以上』では「買物など日常の生活環境が整っていないから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『20 歳代』では「医療が充実していないから」(12.2 ポイント増)、『30 歳代』では「通勤・通学に不便だから」(15.0 ポイント増)、「福祉サービスが充実していないから」(10.8 ポイント増)、『40 歳代』では「買物など日常の生活環境が整っていないから」(10.1 ポイント増)が10 ポイント以上増加しています。

■ライフステージ別

「住みたい」と答えた人の理由をみると、全てのライフステージで「自然災害が少ないから」が最も多く、次いで『若者』、『独身』では「奈良県や身近な地域に愛着を感じるから」、その他のライフステージでは「緑などの自然環境がよいから」が多くなっています。令和3年度と比較すると、『若者』では「通勤・通学に便利だから」(12.3 ポイント増)、「買物など日常の生活環境が整っているから」(10.0 ポイント増)、『夫婦』では「世界遺産や文化財が多く、歴史的な雰囲気を感じるから」(12.3 ポイント増)、『単身高齢者』では「自然災害が少ないから」(16.3 ポイント増)、「奈良県や身近な地域に愛着を感じるから」(11.9 ポイント増)が10 ポイント以上増加しています。

「住みたくない」または「わからない」と答えた人の理由をみると、『若者』、『教育期前期』、『教育期後期』では「通勤・通学に不便だから」、『育児期』では「買物など日常の生活環境が整っていないから」と「通勤・通学に不便だから」が同率、『独身』、『夫婦』、『単身高齢者』、『高齢者夫婦』では「買物など日常の生活環境が整っていないから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『若者』では「医療が充実していないから」(14.6 ポイント増)、『夫婦』では「通勤・通学に不便だから」(19.3 ポイント増)、「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」(10.3 ポイント増)、『育児期』では「買物など日常の生活環境が整っていないから」(11.7 ポイント増)、「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」(11.5 ポイント増)、『単身高齢者』では「災害を防ぐための対策が不十分だから」(16.7 ポイント増)、「通勤・通学に不便だから」(10.0 ポイント増)、「福祉サービスが充実していないから」(10.0 ポイント増)、「教育環境が充実していないから」(10.0 ポイント増)、『高齢者夫婦』では「買物など日常の生活環境が整っていないから」(15.6 ポイント増)、「災害を防ぐための対策が不十分だから」(15.4 ポイント増)が10 ポイント以上増加しています。

■旧住民・新住民別

「住みたい」と答えた人の理由をみると、どちらの住民においても「自然災害が少ないから」が最も多く、次いで「緑などの自然環境がよいから」となっています。令和3年度と比較すると、5ポイント以上増加した項目はありません。

「住みたくない」または「わからない」と答えた人の理由をみると、どちらの住民においても「買物など日常の生活環境が整っていないから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『奈良県にずっと住んでいる人』では「通勤・通学に不便だから」(5.8ポイント増)、『奈良県に新しくきた人』では「買物など日常の生活環境が整っていないから」(5.8ポイント増)が5ポイント以上増加しています。

■奈良での就労別

「住みたい」と答えた人の理由をみると、奈良県内／県外で就労しているかに関わらず、「自然災害が少ないから」が最も多く、次いで「緑などの自然環境がよいから」となっています。令和3年度と比較すると、『奈良県外で働いている人』で「世界遺産や文化財などが多く、歴史的な雰囲気を感じるから」(7.7ポイント増)、「奈良県や身近な地域に愛着を感じるから」(5.2ポイント増)が5ポイント以上増加しています。

「住みたくない」または「わからない」と答えた人の理由をみると、『奈良県内で働いている人』では「買物など日常の生活環境が整っていないから」、『奈良県外で働いている人』では「通勤・通学に不便だから」が最も多くなっています。令和3年度と比較すると、『奈良県内で働いている人』で「通勤・通学に不便だから」(6.4ポイント増)、『奈良県外で働いている人』で「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」(8.5ポイント増)、「通勤・通学に不便だから」(7.9ポイント増)が5ポイント以上増加しています。

(2) 住みにくく移住したいと考えている人の理由 (問7×問8×問10)

図表 住みにくく移住したいと考えている人の理由 (設問間クロス／県全体)

(上段:件数、下段:比率)

順位	問10 定住しない理由	計
1位	1. 買物など日常の生活環境が整っていないから	76 61.8 %
2位	2. 通勤・通学に不便だから	62 50.4 %
3位	5. 医療が充実していないから	55 44.7 %
4位	11. 福祉サービスが充実していないから	53 43.1 %
5位	6. 奈良県や身近な地域に愛着を感じないから	43 35.0 %
6位	7. 身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから	30 24.4 %
7位	3. 教育環境が充実していないから	25 20.3 %
8位	4. 災害を防ぐための対策が不十分だから	22 17.9 %
9位	10. 治安を守るための対策が不十分だから	18 14.6 %
9位	9. 家賃など住居費が高いから	10 8.1 %
11位	12. 緑などの自然環境がよいから	8 6.5 %
12位	8. 騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよいから	7 5.7 %
-	13. その他	31 25.2 %
無回答		1 0.8 %
合 計		123 100.0 %

(注) 上記図表は奈良県が「住みにくい」かつ「移住したい」と考えている回答者が、どのような理由で移住したいのかを把握するため、問7、問8、問10のクロス集計を行った結果である。なお、順位は小数点第2位以下も考慮し決定している。
対象者は、問7で「住みにくい」(「どちらかといえば住みにくい」+「とても住みにくい」)と回答し、かつ、問8で「住みたくない」と回答した人数である。

■県全体

奈良県に「住みにくい」と考えていて、かつ奈良県から移住したいと考えている人の理由としては、「買物など日常の生活環境が整っていないから」(61.8%)が最も多く、次いで「通勤・通学に不便だから」(50.4%)、「医療が充実していないから」(44.7%)、「福祉サービスが充実していないから」(43.1%)、「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」(35.0%)となっている。

2. 県民の生活に関する重要度・満足度について(問12)

2-1 県全体の重要度・満足度・ニーズ得点の順位

(1) 重要度の順位

図表 県全体の重要度の順位<令和4年度調査の重要度の高い順> (経年比較/県全体)

順位	項目番号	項目	重要度				
			R04	R03	R02	R01	H30
1位	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	4.58	4.66	4.60	4.58	4.57
2位	14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	4.49	4.59	4.50	4.51	4.48
3位	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	4.44	4.56	4.50	4.44	4.38
4位	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	4.42	4.54	4.36	4.40	4.36
5位	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	4.32	4.49	4.37	4.28	4.28
6位	23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	4.32	4.40	4.30	4.32	4.31
7位	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	4.28	4.35	4.21	4.23	4.21
8位	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	4.20	4.28	4.22	4.19	4.14
9位	24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	4.20	4.27	4.18	4.17	4.16
10位	30	失業の不安がなく働けること	4.19	4.31	4.20	4.17	4.15
11位	25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	4.18	4.29	4.17	4.15	4.18
12位	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	4.16	4.13	4.02	4.19	4.13
13位	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	4.10	4.14	3.96	3.98	3.97
14位	26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	4.10	4.20	4.11	4.05	4.05
15位	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	4.07	4.16	4.04	4.02	3.98
16位	8	文化遺産や史跡が大事にされること	4.07	4.12	3.99	3.96	3.97
17位	33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	4.06	4.14	4.01	4.00	3.95
18位	22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	4.04	4.18	4.04	4.02	4.03
19位	29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	3.99	4.06	3.98	3.97	3.95
20位	27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	3.99	4.03	3.95	3.91	3.92
21位	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	3.99	4.05	3.81	3.81	3.82
22位	21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	3.97	4.06	3.93	3.98	3.99
23位	31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	3.95	4.05	3.87	3.88	3.90
24位	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	3.91	3.95	3.75	3.76	3.72
25位	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	3.90	4.01	3.81	3.78	3.77
26位	32	県内で買いたいものが販売されていること	3.90	4.00	3.85	3.79	3.80
27位	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	3.87	3.89	3.79	3.78	3.79
28位	28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	3.82	3.88	3.83	3.77	3.71
29位	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	3.81	3.91	3.73	3.69	3.68
30位	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	3.71	3.79	3.60	3.51	3.52
31位	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.68	3.65	3.47	3.39	3.43
32位	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.65	3.65	3.45	3.35	3.42
33位	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	3.23	3.18	3.11	3.03	3.05
項目全体の平均			4.05	4.12	3.99	3.97	3.96

(注) 集計結果は「県全体」の令和4年度の重要度が高い項目順に並べている。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

下線は前年度より重要度が上昇したこと、網掛けは3年連続で重要度が上昇したことを意味しており、比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、前年度と点数が同じ場合にも下線を付していることがある。

■県全体

医療、暮らしの安全、災害対策に関する項目の重要度が高くなっています。令和3年度と比較すると、「2. 電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと」「4. 平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと」「3. 休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと」「16. ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること」のみ重要度が上昇しており、その他は低下しています。

H30 からずっと上昇していた「12. 食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること」「24. 高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること」「18. 市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること」「29. ゴミのリサイクルのしくみが整っていること」「28. 一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと」「17. 男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること」などについても、今回は低下しています。

(2) 満足度の順位

図表 県全体の満足度の順位＜令和4年度調査の満足度の高い順＞（経年比較／県全体）

順位	項目番号	項目	満足度				
			R04	R03	R02	R01	H30
1位	8	文化遺産や史跡が大事にされること	<u>3.55</u>	3.57	<u>3.51</u>	3.57	<u>3.51</u>
2位	14	住民が犯罪に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること	<u>3.26</u>	3.26	3.22	3.22	<u>3.16</u>
3位	29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	<u>3.26</u>	3.26	<u>3.20</u>	<u>3.23</u>	<u>3.26</u>
4位	27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	<u>3.23</u>	3.24	3.21	<u>3.21</u>	<u>3.21</u>
5位	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	<u>3.20</u>	3.27	<u>3.16</u>	3.21	<u>3.16</u>
6位	25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	3.09	3.09	3.05	<u>3.03</u>	<u>3.04</u>
7位	23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	3.08	3.06	3.02	2.98	<u>2.97</u>
8位	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	3.08	3.08	3.02	<u>3.00</u>	3.03
9位	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	3.08	3.03	<u>2.99</u>	<u>3.00</u>	3.01
10位	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	<u>3.08</u>	3.10	3.04	3.03	<u>3.00</u>
11位	31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	3.07	3.04	<u>3.00</u>	3.01	3.00
12位	21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	<u>3.07</u>	3.08	<u>3.02</u>	3.05	<u>3.00</u>
13位	32	県内で買いたいものが販売されていること	<u>3.05</u>	3.07	<u>2.99</u>	3.04	2.99
14位	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	3.04	3.02	2.95	<u>2.95</u>	<u>2.96</u>
15位	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	3.02	3.01	<u>3.00</u>	<u>3.01</u>	3.01
16位	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	<u>3.01</u>	3.06	<u>3.04</u>	3.08	<u>3.06</u>
17位	26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	3.01	<u>2.96</u>	2.98	<u>2.97</u>	<u>2.97</u>
18位	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	3.01	2.99	2.90	<u>2.89</u>	<u>2.91</u>
19位	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	3.00	2.99	2.94	<u>2.90</u>	<u>2.95</u>
20位	22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	2.99	2.96	<u>2.92</u>	2.92	<u>2.88</u>
21位	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	2.98	2.96	2.92	<u>2.91</u>	2.92
22位	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	2.95	2.92	2.88	2.85	<u>2.80</u>
23位	28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	2.94	2.92	2.89	<u>2.87</u>	<u>2.89</u>
24位	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていること	<u>2.93</u>	2.94	2.87	2.84	<u>2.79</u>
25位	24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	2.90	2.89	2.83	<u>2.77</u>	<u>2.82</u>
26位	30	失業の不安がなく働けること	2.90	2.89	<u>2.83</u>	2.83	2.82
27位	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	<u>2.90</u>	3.00	<u>2.99</u>	3.01	2.97
28位	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	2.88	2.88	2.84	<u>2.84</u>	<u>2.84</u>
29位	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	2.85	2.82	2.81	2.78	<u>2.77</u>
30位	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	<u>2.84</u>	2.93	2.81	<u>2.79</u>	<u>2.84</u>
31位	33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	2.83	2.76	2.73	2.72	2.71
32位	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	2.81	2.76	2.73	2.72	<u>2.69</u>
33位	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	2.70	2.60	2.57	<u>2.56</u>	<u>2.58</u>
項目全体の平均			3.02	3.01	2.97	2.96	<u>2.96</u>

（注）集計結果は「県全体」の令和4年度の満足度が高い項目順に並べている。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

下線は前年度より満足度が低下したこと、網掛けは3年連続で満足度が低下したことを意味しており、

比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、前年度と点数が同じ場合にも下線を付していることがある。

■県全体

政治への住民意向の反映、地域の活性化、就業に関する満足度が低くなっています。令和3年度と比較すると、全33項目中のうち21項目で満足度が上昇、12項目で満足度が低下していますが、上位5項目はいずれも低下しています。最も満足度が上昇したのは「18.市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること」（0.102上昇）、次いで「33.いろいろな働き方が用意され、自分の生活にあった就業ができること」（0.064上昇）となっています。一方、「3.休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと」（0.097低下）、「2.電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと」（0.090低下）といった交通関係の項目で低下幅が大きくなっています。

(3) ニーズ得点の順位

図表 県全体のニーズ得点の順位＜令和3年度調査のニーズ得点の高い順＞（経年比較／県全体）

順位	項目番号	項目	ニーズ得点				
			R04	R03	R02	R01	H30
1位	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	13.42	14.15	13.85	13.83	13.63
2位	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	13.37	13.84	13.83	13.73	13.67
3位	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	13.30	13.73	13.92	13.81	13.55
4位	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	13.18	13.58	13.08	13.19	13.04
5位	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	13.13	12.68	12.83	13.45	13.06
6位	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	13.06	13.39	13.16	13.32	13.47
7位	24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	13.00	13.27	13.22	13.47	13.22
8位	30	失業の不安がなく働けること	12.97	13.39	13.29	13.19	13.18
9位	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていること	12.90	13.09	13.22	13.25	13.31
10位	33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	12.89	13.41	13.12	13.10	13.01
11位	23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	12.61	12.94	12.83	13.06	13.04
12位	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	12.35	12.58	12.41	12.41	12.53
13位	14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	12.31	12.59	12.50	12.56	12.76
14位	26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	12.25	12.76	12.41	12.25	12.26
15位	22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	12.16	12.69	12.47	12.40	12.56
16位	25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	12.13	12.50	12.30	12.35	12.40
17位	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	12.10	12.27	12.39	11.94	12.13
18位	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	11.99	12.44	11.93	11.86	11.90
19位	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	11.98	11.99	11.73	11.84	11.90
20位	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	11.80	11.99	11.57	11.61	11.46
21位	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	11.80	12.10	11.62	11.63	11.62
22位	28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	11.69	11.96	11.92	11.79	11.54
23位	21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	11.61	11.83	11.72	11.74	11.99
24位	31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	11.55	11.96	11.62	11.58	11.69
25位	32	県内で買いたいものが販売されていること	11.50	11.74	11.58	11.22	11.43
26位	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	11.40	11.72	11.36	11.34	11.20
27位	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	11.32	10.96	10.37	10.02	10.35
28位	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	11.14	11.42	11.00	10.89	10.73
29位	27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	11.05	11.11	11.01	10.94	10.95
30位	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	10.99	10.71	10.29	9.92	10.06
31位	29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	10.96	11.13	11.14	11.01	10.82
32位	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	10.06	9.92	9.82	9.58	9.63
33位	8	文化遺産や史跡が大事にされること	9.97	10.00	9.92	9.60	9.87
項目全体の平均			12.06	12.30	12.10	12.06	12.06

(注) 集計結果は「県全体」の令和4年度のニーズ得点が高い項目順に並べている。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

下線は前年度よりニーズ得点が上昇したこと、網掛けは3年連続でニーズ得点が増加したことを意味しており、比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、前年度と点数が同じ場合にも下線を付していることがある。

■県全体

政治への住民意向の反映、医療、災害対策に関する項目のニーズ得点が高くなっています。令和3年度と比較すると、全33項目のうち4項目のみでニーズ得点が増加していますが、その4項目は、重要度が上昇していた4項目（「2. 電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと」「3. 休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと」「4. 平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと」「16. ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること」）と一致しています。

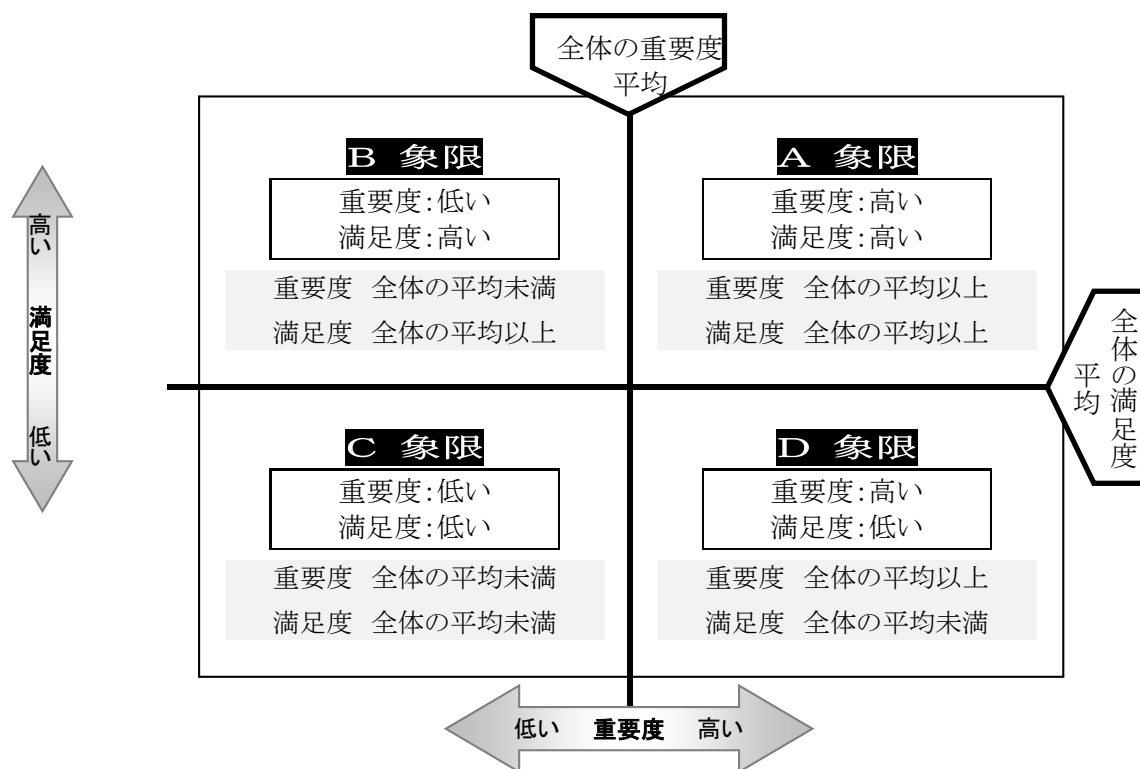
2-2 県全体の重要度と満足度の関係

(1) 重要度と満足度の関係についての考え方

「県民の身近な生活に関する項目」33項目全体での重要度と満足度の平均点を求め、各平均点と33項目それぞれの重要度・満足度の対応を分析します。

33項目それぞれの重要度・満足度の評価は、「重要度が高く、満足度が高い（A象限）」、「重要度が低く、満足度が高い（B象限）」、「重要度が低く、満足度が低い（C象限）」、「重要度が高く、満足度が低い（D象限）」という4つの象限でその関係を整理することができます。

図表 全体の重要度と満足度の平均点及び33項目の重要度と満足度の関係図



33項目それぞれがどの象限に位置し、全体の重要度と満足度の平均点に対して重要度あるいは満足度が高いのか、低いのかを検討する際には、以下の点に留意する必要があります。

今回の調査の重要度・満足度それぞれの評価の中間は「どちらともいえない＝3.00」ですが、例えば県全体の33項目全体での重要度の平均点は4.05、満足度の平均点は3.02です。重要度は「かなり重要」、満足度は「あまり満たされていない」という評価だといえます。

このことから、重要度については、全体の重要度の平均点（4.05）が「どちらともいえない＝3.00」よりも高いことから、全体の重要度の平均点と「どちらともいえない」の間に属する項目は、全体の重要度に比べて低い評価になりますが、厳密には、「かなり重要であるが、全体の重要度の平均点からみると重要度は低いほうだ」という解釈ができることになります。今回の調査では33項目全てが3.02以上であり、全ての項目が「重要である」という評価だということになります。

また、満足度についても、全体の満足度の平均点（3.02）が「どちらともいえない＝3.00」よりも高いことから、全体の満足度の平均点と「どちらともいえない」の間に属する項目は、全体の満足度に比べて高い評価になりますが、厳密には、「満たされているが、全体の満足度の平均点からみると満足度は低いほうだ」という解釈ができることになります。

(2) 県民の身近な生活に関する 33 項目の重要度と満足度の関係

①県全体

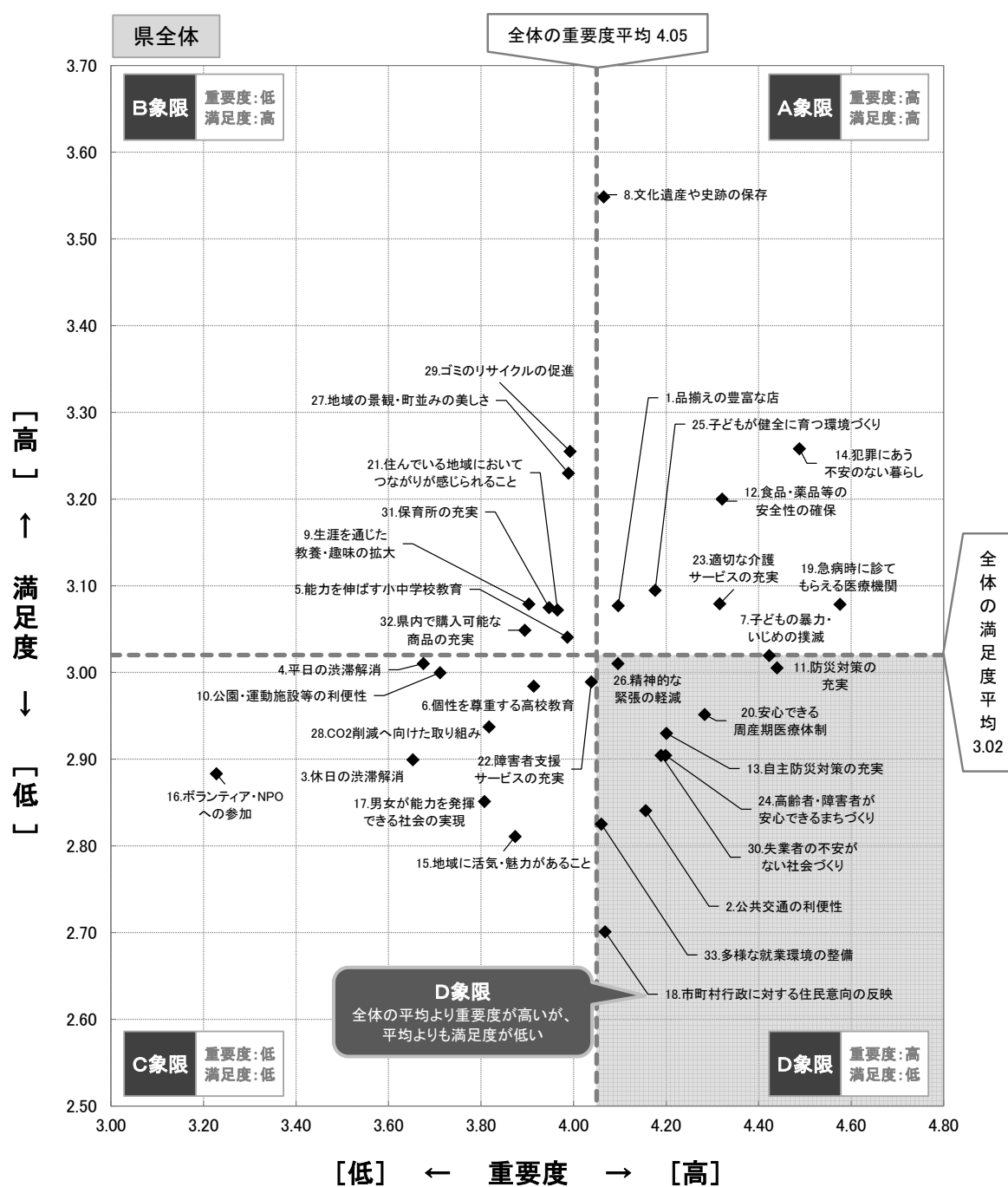
図表 項目と項目の略称との対応及び重要度・満足度・ニーズ得点の一覧<ニーズ得点の高い順> (県全体)

順位	項目番号	項目	項目の略称	重要度	満足度	象限	ニーズ得点
1 位	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	市町村行政に対する住民意向の反映	4.07	2.70	D	13.42
2 位	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	急病時に診てもらえる医療機関	4.58	3.08	A	13.37
3 位	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	防災対策の充実	4.44	3.01	D	13.30
4 位	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	3.02	A	13.18
5 位	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	公共交通の利便性	4.16	2.84	D	13.13
6 位	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	安心できる周産期医療体制	4.28	2.95	D	13.06
7 位	24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	2.90	D	13.00
8 位	30	失業の不安がなく働けること	失業者の不安がない社会づくり	4.19	2.90	D	12.97
9 位	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	自主防災対策の充実	4.20	2.93	D	12.90
10 位	33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	多様な就業環境の整備	4.06	2.83	D	12.89
11 位	23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	適切な介護サービスの充実	4.32	3.08	A	12.61
12 位	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	地域に活気・魅力があること	3.87	2.81	C	12.35
13 位	14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	犯罪にあう不安のない暮らし	4.49	3.26	A	12.31
14 位	26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	精神的な緊張の軽減	4.10	3.01	D	12.25
15 位	22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	障害者支援サービスの充実	4.04	2.99	C	12.16
16 位	25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	子どもが健全に育つ環境づくり	4.18	3.09	A	12.13
17 位	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	食品・薬品等の安全性の確保	4.32	3.20	A	12.10
18 位	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.81	2.85	C	11.99
19 位	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	品揃えの豊富な店	4.10	3.08	A	11.98
20 位	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	個性を尊重する高校教育	3.91	2.98	C	11.80
21 位	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	能力を伸ばす小中学校教育	3.99	3.04	B	11.80
22 位	28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	CO2削減へ向けた取り組み	3.82	2.94	C	11.69
23 位	21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	住んでいる地域においてつながりが感じられること	3.97	3.07	B	11.61
24 位	31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	保育所の充実	3.95	3.07	B	11.55
25 位	32	県内で買いたいものが販売されていること	県内で購入可能な商品の充実	3.90	3.05	B	11.50
26 位	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.90	3.08	B	11.40
27 位	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	休日の渋滞解消	3.65	2.90	C	11.32
28 位	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	公園・運動施設等の利便性	3.71	3.00	C	11.14
29 位	27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	地域の景観・町並みの美しさ	3.99	3.23	B	11.05
30 位	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	平日の渋滞解消	3.68	3.01	C	10.99
31 位	29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	ゴミのリサイクルの促進	3.99	3.26	B	10.96
32 位	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	ボランティア・NPOへの参加	3.23	2.88	C	10.06
33 位	8	文化遺産や史跡が大事にされること	文化遺産や史跡の保存	4.07	3.55	A	9.97
項目全体の平均				4.05	3.02	—	12.06

(注) 集計結果はニーズ得点が高い項目順に並べている。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。象限の A～D の記号の対応は、55 ページ参照。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（県全体）



■県全体

「18. 市町村行政に対する住民意向の反映」、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」、「11. 防災対策の充実」などのニーズ得点が高くなっています。

②旧住民・新住民別

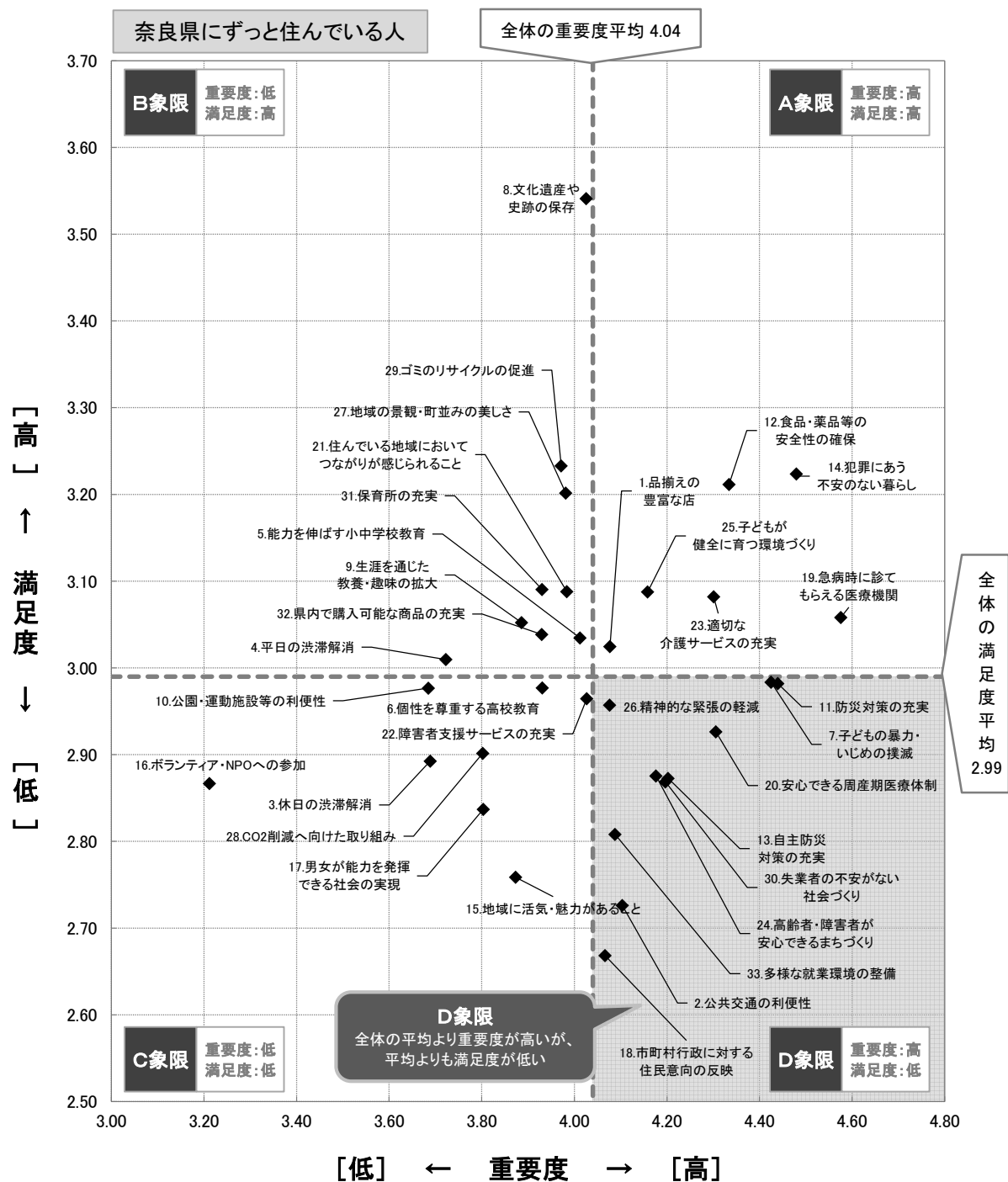
図表 項目と項目の略称との対応及び重要度・満足度・ニーズ得点の一覧＜ニーズ得点の高い順＞
(旧住民＝奈良県にずっと住んでいる人)

順位	項目番号	項目	項目の略称	重要度	満足度	象限	ニーズ得点
1位	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	市町村行政に対する住民意向の反映	4.07	2.67	D	13.55
2位	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	急病時に診てもらえる医療機関	4.58	3.06	A	13.46
3位	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	公共交通の利便性	4.10	2.73	D	13.44
4位	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	防災対策の充実	4.44	2.98	D	13.40
5位	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	2.98	D	13.35
6位	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	安心できる周産期医療体制	4.31	2.93	D	13.23
7位	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	自主防災対策の充実	4.20	2.87	D	13.14
8位	30	失業の不安がなく働けること	失業者の不安がない社会づくり	4.20	2.87	D	13.14
9位	24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.18	2.88	D	13.05
10位	33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	多様な就業環境の整備	4.09	2.81	D	13.05
11位	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	地域に活気・魅力があること	3.87	2.76	C	12.55
12位	23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	適切な介護サービスの充実	4.30	3.08	A	12.55
13位	14	住民が犯罪に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること	犯罪にあう不安のない暮らし	4.48	3.22	A	12.44
14位	26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	精神的な緊張の軽減	4.08	2.96	D	12.40
15位	22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	障害者支援サービスの充実	4.03	2.96	C	12.22
16位	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	品揃えの豊富な店	4.08	3.02	A	12.13
17位	25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	子どもが健全に育つ環境づくり	4.16	3.09	A	12.11
18位	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	食品・薬品等の安全性の確保	4.33	3.21	A	12.09
19位	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.80	2.84	C	12.03
20位	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	能力を伸ばす小中学校教育	4.01	3.03	B	11.90
21位	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	個性を尊重する高校教育	3.93	2.98	C	11.88
22位	28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	CO2削減へ向けた取り組み	3.80	2.90	C	11.78
23位	32	県内で買いたいものが販売されていること	県内で購入可能な商品の充実	3.93	3.04	B	11.64
24位	21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	住んでいる地域においてつながりが感じられること	3.98	3.09	B	11.60
25位	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	休日の渋滞解消	3.69	2.89	C	11.46
26位	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.89	3.05	B	11.45
27位	31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	保育所の充実	3.93	3.09	B	11.43
28位	27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	地域の景観・町並みの美しさ	3.98	3.20	B	11.14
29位	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	公園・運動施設等の利便性	3.68	2.98	C	11.14
30位	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	平日の渋滞解消	3.72	3.01	B	11.13
31位	29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	ゴミのリサイクルの促進	3.97	3.23	B	10.99
32位	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	ボランティア・NPOへの参加	3.21	2.87	C	10.06
33位	8	文化遺産や史跡が大事にされること	文化遺産や史跡の保存	4.03	3.54	B	9.90
項目全体の平均				4.04	2.99	—	12.15

(注) 集計結果はニーズ得点が高い項目順に並べている。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（旧住民＝奈良県にずっと住んでいる人）



■旧住民・新住民別（旧住民）

『奈良県にずっと住んでいる人』においては、「18. 市町村行政に対する住民意向の反映」、
「19. 急病時に診てもらえる医療機関」、「2. 電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと」などのニーズ得点が高くなっています。

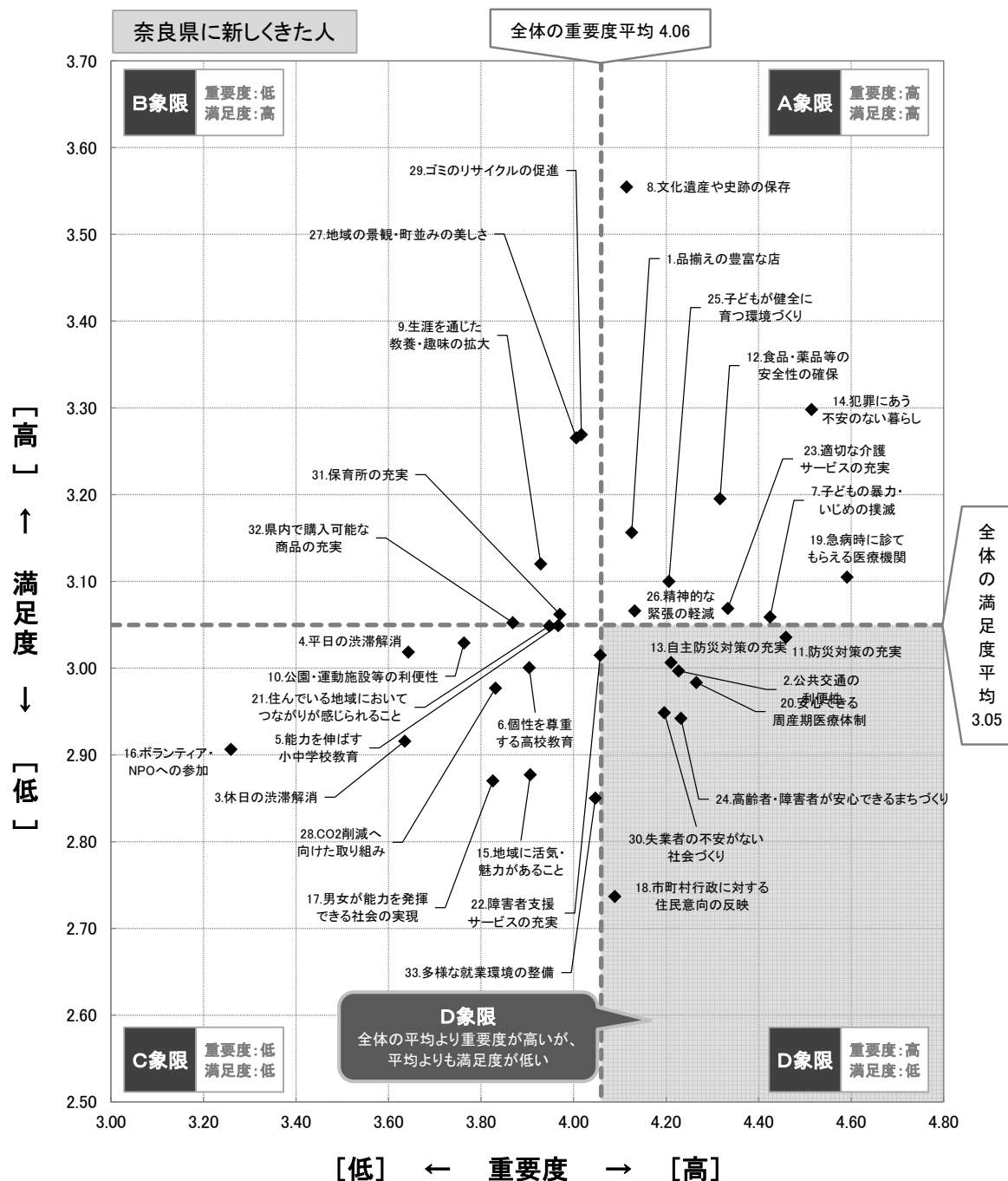
図表 項目と項目の略称との対応及び重要度・満足度・ニーズ得点の一覧<ニーズ得点の高い順>
(新住民＝奈良県に新しくきた人)

順位	項目番号	項目	項目の略称	重要度	満足度	象限	ニーズ得点
1位	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	市町村行政に対する住民意向の反映	4.09	2.74	D	13.34
2位	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	急病時に診てもらえる医療機関	4.59	3.10	A	13.29
3位	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	防災対策の充実	4.46	3.04	D	13.22
4位	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	3.06	A	13.01
5位	24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.23	2.94	D	12.94
6位	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	安心できる周産期医療体制	4.27	2.98	D	12.87
7位	30	失業の不安がなく働けること	失業者の不安がない社会づくり	4.20	2.95	D	12.80
8位	33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	多様な就業環境の整備	4.05	2.85	C	12.75
9位	23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	適切な介護サービスの充実	4.33	3.07	A	12.70
10位	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	公共交通の利便性	4.23	3.00	D	12.69
11位	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	自主防災対策の充実	4.21	3.01	D	12.60
12位	14	住民が犯罪に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること	犯罪にあう不安のない暮らし	4.51	3.30	A	12.20
13位	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	地域に活気・魅力があること	3.91	2.88	C	12.20
14位	25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	子どもが健全に育つ環境づくり	4.21	3.10	A	12.20
15位	26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	精神的な緊張の軽減	4.13	3.07	A	12.12
16位	22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	障害者支援サービスの充実	4.06	3.01	C	12.11
17位	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	食品・薬品等の安全性の確保	4.32	3.20	A	12.11
18位	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.83	2.87	C	11.97
19位	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	品揃えの豊富な店	4.13	3.16	A	11.73
20位	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	個性を尊重する高校教育	3.90	3.00	C	11.71
21位	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	能力を伸ばす小中学校教育	3.97	3.05	B	11.71
22位	31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	保育所の充実	3.97	3.06	B	11.66
23位	21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	住んでいる地域においてつながりが感じられること	3.95	3.05	B	11.65
24位	28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	CO2削減へ向けた取り組み	3.83	2.98	C	11.58
25位	32	県内で買いたいものが販売されていること	県内で購入可能な商品の充実	3.87	3.05	B	11.40
26位	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.93	3.12	B	11.31
27位	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	休日の渋滞解消	3.64	2.92	C	11.21
28位	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	公園・運動施設等の利便性	3.76	3.03	C	11.18
29位	29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	ゴミのリサイクルの促進	4.02	3.27	B	10.97
30位	27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	地域の景観・町並みの美しさ	4.01	3.27	B	10.95
31位	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	平日の渋滞解消	3.64	3.02	C	10.86
32位	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	ボランティア・NPOへの参加	3.26	2.91	C	10.08
33位	8	文化遺産や史跡が大事にされること	文化遺産や史跡の保存	4.12	3.55	A	10.06
項目全体の平均				4.06	3.05	—	11.98

(注) 集計結果はニーズ得点が高い項目順に並べている。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（新住民＝奈良県に新しくきた人）



■旧住民・新住民別（新住民）

『奈良県に新しくきた人』においては、「18. 市町村行政に対する住民意向の反映」、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」、「11. 防災対策の充実」などのニーズ得点が高くなっています。

③奈良県での就労別

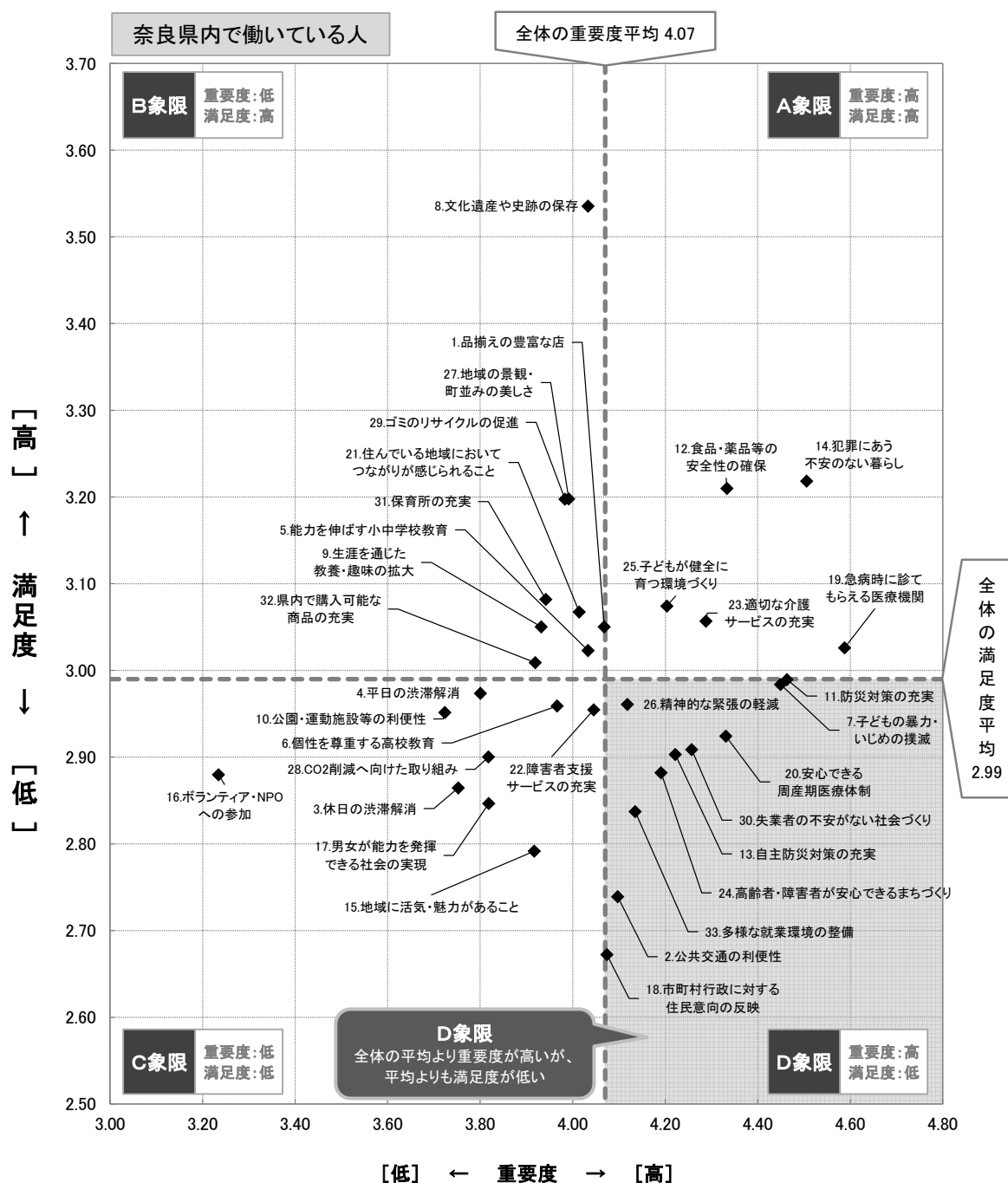
図表 項目と項目の略称との対応及び重要度・満足度・ニーズ得点の一覧<ニーズ得点の高い順>
(奈良県内で働いている人)

順位	項目番号	項目	項目の略称	重要度	満足度	象限	ニーズ得点
1位	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	急病時に診てもらえる医療機関	4.59	3.03	A	13.64
2位	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	市町村行政に対する住民意向の反映	4.07	2.67	D	13.56
3位	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	防災対策の充実	4.46	2.99	D	13.44
4位	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.45	2.98	D	13.42
5位	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	公共交通の利便性	4.10	2.74	D	13.36
6位	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	安心できる周産期医療体制	4.33	2.92	D	13.32
7位	30	失業の不安がなく働けること	失業者の不安がない社会づくり	4.26	2.91	D	13.16
8位	33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	多様な就業環境の整備	4.14	2.84	D	13.08
9位	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	自主防災対策の充実	4.22	2.90	D	13.07
10位	24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.19	2.88	D	13.07
11位	23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	適切な介護サービスの充実	4.29	3.06	A	12.62
12位	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	地域に活気・魅力があること	3.92	2.79	C	12.57
13位	14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	犯罪にあう不安のない暮らし	4.51	3.22	A	12.53
14位	26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	精神的な緊張の軽減	4.12	2.96	D	12.52
15位	22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	障害者支援サービスの充実	4.05	2.95	C	12.32
16位	25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	子どもが健全に育つ環境づくり	4.20	3.07	A	12.30
17位	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	食品・薬品等の安全性の確保	4.33	3.21	A	12.09
18位	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	個性を尊重する高校教育	3.97	2.96	C	12.06
19位	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.82	2.85	C	12.04
20位	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	能力を伸ばす小中学校教育	4.03	3.02	B	12.01
21位	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	品揃えの豊富な店	4.07	3.05	B	12.00
22位	28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	CO2削減へ向けた取り組み	3.82	2.90	C	11.83
23位	21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	住んでいる地域においてつながりが感じられること	4.01	3.07	B	11.77
24位	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	休日の渋滞解消	3.75	2.86	C	11.77
25位	32	県内で買いたいものが販売されていること	県内で購入可能な商品の充実	3.92	3.01	B	11.72
26位	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.93	3.05	B	11.60
27位	31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	保育所の充実	3.94	3.08	B	11.50
28位	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	平日の渋滞解消	3.80	2.97	C	11.50
29位	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	公園・運動施設等の利便性	3.72	2.95	C	11.35
30位	27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	地域の景観・街並の美しさ	3.99	3.20	B	11.18
31位	29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	ゴミのリサイクルの促進	3.98	3.20	B	11.16
32位	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	ボランティア・NPOへの参加	3.23	2.88	C	10.09
33位	8	文化遺産や史跡が大事にされること	文化遺産や史跡の保存	4.03	3.54	B	9.94
項目全体の平均				4.07	2.99	—	12.23

(注) 集計結果はニーズ得点が高い項目順に並べている。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（奈良県内で働いている人）



■奈良での就労別（奈良県内で働いている人）

『奈良県内で働いている人』においては、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」、「18. 市町村行政に対する住民意向の反映」、「11. 防災対策の充実」などのニーズ得点が高くなっています。

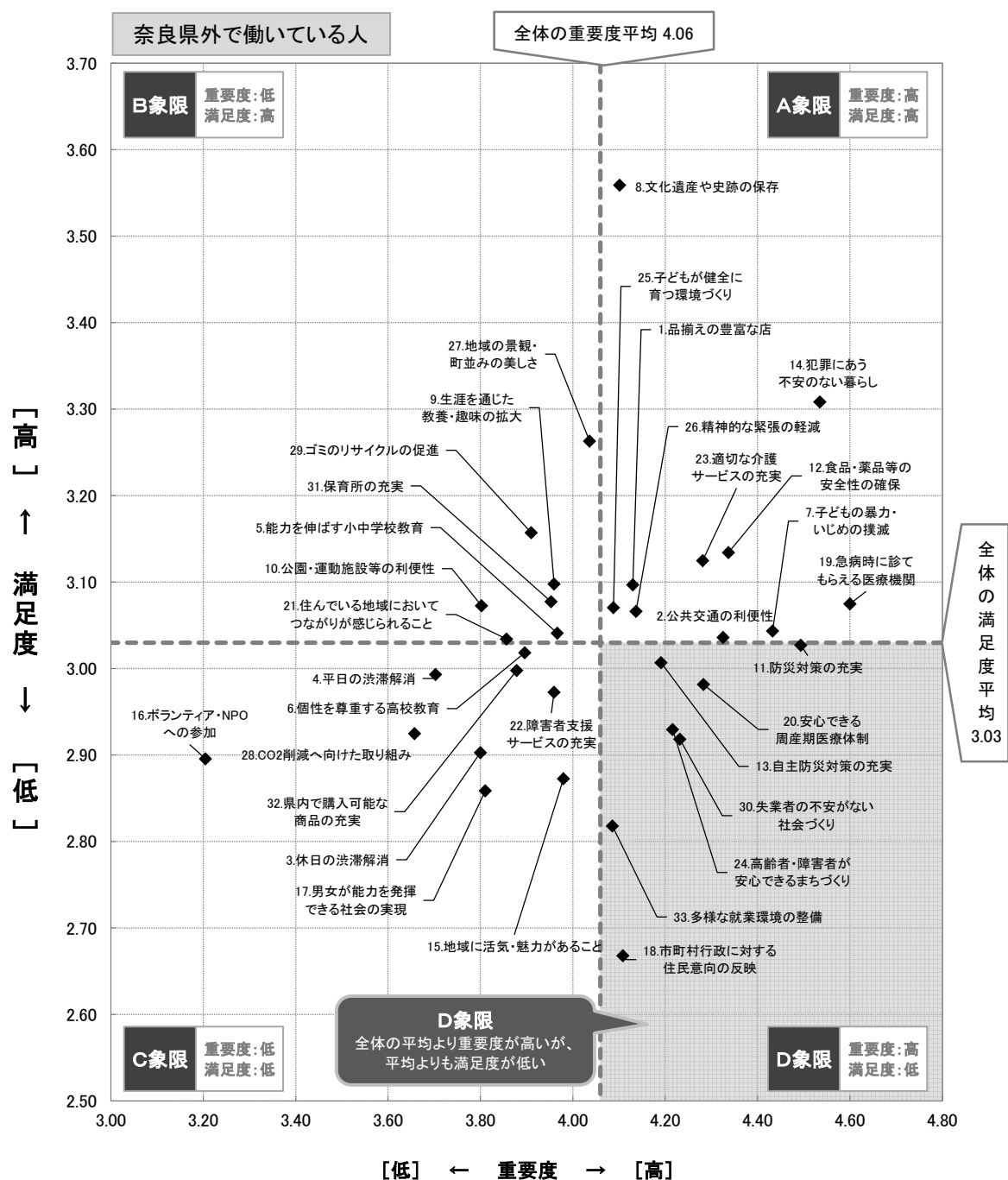
図表 項目と項目の略称との対応及び重要度・満足度・ニーズ得点の一覧<ニーズ得点の高い順>
(奈良県外で働いている人)

順位	項目番号	項目	項目の略称	重要度	満足度	象限	ニーズ得点
1位	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	市町村行政に対する住民意向の反映	4.11	2.67	D	13.69
2位	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	急病時に診てもらえる医療機関	4.60	3.07	A	13.46
3位	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	防災対策の充実	4.49	3.03	D	13.36
4位	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.43	3.04	A	13.11
5位	30	失業の不安がなく働けること	失業者の不安がない社会づくり	4.23	2.92	D	13.04
6位	33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	多様な就業環境の整備	4.09	2.82	D	13.00
7位	24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.22	2.93	D	12.95
8位	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	安心できる周産期医療体制	4.28	2.98	D	12.93
9位	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	公共交通の利便性	4.33	3.04	A	12.82
10位	23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	適切な介護サービスの充実	4.28	3.02	D	12.75
11位	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていること	自主防災対策の充実	4.19	3.01	D	12.54
12位	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	地域に活気・魅力があること	3.98	2.87	C	12.45
13位	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	食品・薬品等の安全性の確保	4.34	3.13	A	12.43
14位	14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	犯罪にあう不安のない暮らし	4.53	3.31	A	12.21
15位	26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	精神的な緊張の軽減	4.14	3.07	A	12.14
16位	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	品揃えの豊富な店	4.13	3.10	A	11.99
17位	22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	障害者支援サービスの充実	3.96	2.97	C	11.99
18位	25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	子どもが健全に育つ環境づくり	4.09	3.07	A	11.97
19位	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.81	2.86	C	11.97
20位	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	休日の渋滞解消	3.80	2.90	C	11.77
21位	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	能力を伸ばす小中学校教育	3.97	3.04	B	11.74
22位	32	県内で買いたいものが販売されていること	県内で購入可能な商品の充実	3.88	3.00	C	11.64
23位	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	個性を尊重する高校教育	3.90	3.02	C	11.62
24位	31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	保育所の充実	3.95	3.08	B	11.55
25位	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.96	3.10	B	11.49
26位	21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	住んでいる地域においてつながりが感じられること	3.86	3.03	B	11.44
27位	28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	CO2削減へ向けた取り組み	3.66	2.92	C	11.25
28位	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	平日の渋滞解消	3.70	2.99	C	11.13
29位	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	公園・運動施設等の利便性	3.80	3.07	B	11.13
30位	29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	ゴミのリサイクルの促進	3.91	3.16	B	11.12
31位	27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	地域の景観・街並の美しさ	4.04	3.26	B	11.05
32位	8	文化遺産や史跡が大事にされること	文化遺産や史跡の保存	4.10	3.56	A	10.01
33位	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	ボランティア・NPOへの参加	3.20	2.90	C	9.95
項目全体の平均				4.06	3.03	—	12.05

(注) 集計結果はニーズ得点が高い項目順に並べている。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（奈良県外で働いている人）



■奈良での就労別（奈良県外で働いている人）

『奈良県外で働いている人』においては、「18. 市町村行政に対する住民意向の反映」、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」、「11. 防災対策の充実」などのニーズ得点が高くなっています。

(3) 県民の身近な生活に関する 33 項目の重要度と満足度の前回調査との比較

図表 重要度と満足度の関係の前回調査との比較

項目 番号	項 目	重要度					満足度					二一ズ得点					象限				
		R04	R03	R02	R01	H30	R04	R03	R02	R01	H30	R04	R03	R02	R01	H30	R04	R03	R02	R01	H30
1	品揃えの豊富な店が近くにあること	4.10	4.14	3.96	3.98	3.97	3.08	3.10	3.04	3.03	3.00	11.98	11.99	11.73	11.84	11.90	A	A	B	A	A
2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	4.16	4.13	4.02	4.19	4.13	2.84	2.93	2.81	2.79	2.84	13.13	12.68	12.83	13.45	13.06	D	D	D	D	D
3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.65	3.65	3.45	3.35	3.42	2.90	3.00	2.99	3.01	2.97	11.32	10.96	10.37	10.02	10.35	C	C	B	B	B
4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.68	3.65	3.47	3.39	3.43	3.01	3.06	3.04	3.08	3.06	10.99	10.71	10.29	9.92	10.06	C	B	B	B	B
5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	3.99	4.05	3.81	3.81	3.82	3.04	3.02	2.95	2.95	2.96	11.80	12.10	11.62	11.63	11.62	B	B	C	C	B
6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	3.91	3.95	3.75	3.76	3.72	2.98	2.96	2.92	2.91	2.92	11.80	11.99	11.57	11.61	11.46	C	C	C	C	C
7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	4.42	4.54	4.36	4.40	4.36	3.02	3.01	3.00	3.01	3.01	13.18	13.58	13.08	13.19	13.04	A	D	A	A	A
8	文化遺産や史跡が大事にされること	4.07	4.12	3.99	3.96	3.97	3.55	3.57	3.51	3.57	3.51	9.97	10.00	9.92	9.60	9.87	A	A	B	B	A
9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	3.90	4.01	3.81	3.78	3.77	3.08	3.08	3.02	3.00	3.03	11.40	11.72	11.36	11.34	11.20	B	B	B	B	B
10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	3.71	3.79	3.60	3.51	3.52	3.00	2.99	2.94	2.90	2.95	11.14	11.42	11.00	10.89	10.73	C	C	C	C	C
11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	4.44	4.56	4.50	4.44	4.38	3.01	2.99	2.90	2.89	2.91	13.30	13.73	13.92	13.81	13.55	D	D	D	D	D
12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	4.32	4.49	4.37	4.28	4.28	3.20	3.27	3.16	3.21	3.16	12.10	12.27	12.39	11.94	12.13	A	A	A	A	A
13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	4.20	4.28	4.22	4.19	4.14	2.93	2.94	2.87	2.84	2.79	12.90	13.09	13.22	13.25	13.31	D	D	D	D	D
14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	4.49	4.59	4.50	4.51	4.48	3.26	3.26	3.22	3.22	3.16	12.31	12.59	12.50	12.56	12.76	A	A	A	A	A
15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	3.87	3.89	3.79	3.78	3.79	2.81	2.76	2.73	2.72	2.69	12.35	12.58	12.41	12.41	12.53	C	C	C	C	C
16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	3.23	3.18	3.11	3.03	3.05	2.88	2.88	2.84	2.84	2.84	10.06	9.92	9.82	9.58	9.63	C	C	C	C	C
17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	3.81	3.91	3.73	3.69	3.68	2.85	2.82	2.81	2.78	2.77	11.99	12.44	11.93	11.86	11.90	C	C	C	C	C
18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	4.07	4.16	4.04	4.02	3.98	2.70	2.60	2.57	2.56	2.58	13.42	14.15	13.85	13.83	13.63	D	D	D	D	D
19	急病時に診てもらえる医療機関があること	4.58	4.66	4.60	4.58	4.57	3.08	3.03	2.99	3.00	3.01	13.37	13.84	13.83	13.73	13.67	A	A	A	A	A
20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	4.28	4.35	4.21	4.23	4.21	2.95	2.92	2.88	2.85	2.80	13.06	13.39	13.16	13.32	13.47	D	D	D	D	D
21	住んでいる地域において、互いに見守り、助け合うなどつながりが感じられること	3.97	4.06	3.93	3.98	3.99	3.07	3.08	3.02	3.05	3.00	11.61	11.83	11.72	11.74	11.99	B	B	B	A	A
22	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	4.04	4.18	4.04	4.02	4.03	2.99	2.96	2.92	2.92	2.88	12.16	12.69	12.47	12.40	12.56	C	D	D	D	D
23	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	4.32	4.40	4.30	4.32	4.31	3.08	3.06	3.02	2.98	2.97	12.61	12.94	12.83	13.06	13.04	A	A	A	A	A
24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	4.20	4.27	4.18	4.17	4.16	2.90	2.89	2.83	2.77	2.82	13.00	13.27	13.22	13.47	13.22	D	D	D	D	D
25	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	4.18	4.29	4.17	4.15	4.18	3.09	3.09	3.05	3.03	3.04	12.13	12.50	12.30	12.35	12.40	A	A	A	A	A
26	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	4.10	4.20	4.11	4.05	4.05	3.01	2.96	2.98	2.97	2.97	12.25	12.76	12.41	12.25	12.26	D	D	A	A	A
27	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	3.99	4.03	3.95	3.91	3.92	3.23	3.24	3.21	3.21	3.21	11.05	11.11	11.01	10.94	10.95	B	B	B	B	B
28	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	3.82	3.88	3.83	3.77	3.71	2.94	2.92	2.89	2.87	2.89	11.69	11.96	11.92	11.79	11.54	C	C	C	C	C
29	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	3.99	4.06	3.98	3.97	3.95	3.26	3.26	3.20	3.23	3.26	10.96	11.13	11.14	11.01	10.82	B	B	B	A	B
30	失業の不安がなく働けること	4.19	4.31	4.20	4.17	4.15	2.90	2.89	2.83	2.83	2.82	12.97	13.39	13.29	13.19	13.18	D	D	D	D	D
31	保育所の数や定員を増やすことにより、待機児童を解消すること	3.95	4.05	3.87	3.88	3.90	3.07	3.04	3.00	3.01	3.00	11.55	11.96	11.62	11.58	11.69	B	B	B	B	B
32	県内で買いたいものが販売されていること	3.90	4.00	3.85	3.79	3.80	3.05	3.07	2.99	3.04	2.99	11.50	11.74	11.58	11.22	11.43	B	B	B	B	B
33	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	4.06	4.14	4.01	4.00	3.95	2.83	2.76	2.73	2.72	2.71	12.89	13.41	13.12	13.10	13.01	D	D	D	D	C
項目全体の平均		4.05	4.12	3.99	3.97	3.96	3.02	3.01	2.97	2.96	2.96	12.06	12.30	12.10	12.06	12.06					

(注) 「重要度と満足度の関係」の各年度のA～Dの記号の対応については、55ページ参照。

網掛けした項目は満足度が当該年度の全項目の平均値を下回るもの（C象限・D象限）であり、濃い網掛けはそのうち重要度が平均を上回るもの（D象限）、すなわち重要度が高いにもかかわらず満足度が低い項目である。

図表 5年間を通じてD象限にある項目（重要度が平均値以上、かつ満足度が平均値未満）

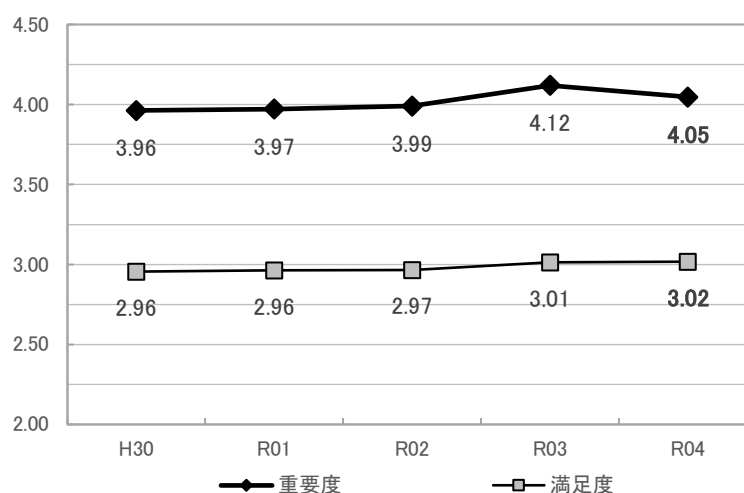
項目 番号	項 目
2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと
11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること
13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていること
18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること
20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること
24	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること
30	失業の不安がなく働けること

■県全体

県民の身近な生活に関する 33 項目の重要度と満足度の関係を平成 30 年度から令和 4 年度の 5 年間についてみると、5 年間を通じて、重要度が平均値以上であるにもかかわらず、満足度が平均値を下回っていた（D 象限にある）ものが 7 項目ありました。

（４）県民の身近な生活に関する 33 項目の重要度と満足度の平均値の推移（県全体）

図表 重要度と満足度の平均値の推移（県全体）



■県全体

県民の身近な生活に関する 33 項目の重要度と満足度の平均値の推移をみると、重要度の平均値は平成 30 年度から令和 2 年はほぼ横ばい傾向でしたが、前回調査で大きく上昇し、過去 5 か年で最も高くなりました。今回調査では、前回からは低下しましたが、依然、令和 2 年度までの水準よりは高くなっています。また、満足度の平均値は前回からほぼ横ばいですが、過去 5 か年で最も高くなっています。

2-3 地域別の重要度と満足度の関係及び経年比較

(1) 地域1 (北部)

図表 重要度と満足度の経年比較＜令和4年度調査の重要度の高い順＞（地域1 (北部)）

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度			象限 R04	ニーズ得点 R04
			R04①	R03②	①-②	R04①	R03②	①-②		
1位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.57	4.67	▲ 0.10	3.07	3.04	+ 0.03	A	13.38
2位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.50	4.60	▲ 0.10	3.27	3.26	+ 0.01	A	12.27
3位	11	防災対策の充実	4.44	4.57	▲ 0.13	3.03	3.00	+ 0.03	A	13.19
4位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.43	4.53	▲ 0.10	3.02	3.01	+ 0.01	D	13.20
5位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.33	4.49	▲ 0.16	3.20	3.27	▲ 0.06	A	12.10
6位	23	適切な介護サービスの充実	4.30	4.39	▲ 0.09	3.07	3.04	+ 0.03	A	12.61
7位	20	安心できる周産期医療体制	4.30	4.32	▲ 0.03	2.99	2.98	+ 0.02	D	12.92
8位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.26	▲ 0.06	2.93	2.88	+ 0.05	D	12.92
9位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.20	4.33	▲ 0.13	2.95	2.90	+ 0.05	D	12.80
10位	2	公共交通の利便性	4.20	4.18	+ 0.02	2.92	3.01	▲ 0.09	D	12.91
11位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	4.19	4.27	▲ 0.08	3.09	3.09	+ 0.00	A	12.18
12位	13	自主防災対策の充実	4.18	4.26	▲ 0.08	2.93	2.96	▲ 0.03	D	12.82
13位	1	品揃えの豊富な店	4.11	4.17	▲ 0.05	3.09	3.13	▲ 0.05	A	11.98
14位	26	精神的な緊張の軽減	4.10	4.23	▲ 0.13	3.01	2.97	+ 0.04	D	12.24
15位	8	文化遺産や史跡の保存	4.09	4.13	▲ 0.04	3.58	3.58	+ 0.00	A	9.89
16位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.08	4.15	▲ 0.07	2.69	2.56	+ 0.13	D	13.51
17位	33	多様な就業環境の整備	4.06	4.14	▲ 0.08	2.85	2.76	+ 0.09	D	12.82
18位	22	障害者支援サービスの充実	4.03	4.16	▲ 0.12	3.00	2.96	+ 0.04	C	12.09
19位	27	地域の景観・町並みの美しさ	4.02	4.03	▲ 0.02	3.26	3.27	▲ 0.01	B	11.00
20位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.99	4.06	▲ 0.07	3.23	3.25	▲ 0.02	B	11.05
21位	31	保育所の充実	3.99	4.05	▲ 0.06	3.04	2.98	+ 0.07	B	11.79
22位	5	能力を伸ばす小中学校教育	3.97	4.04	▲ 0.07	3.04	2.99	+ 0.05	B	11.74
23位	21	住んでいる地域においてつながりが感じられること	3.96	4.04	▲ 0.08	3.05	3.06	▲ 0.01	B	11.66
24位	6	個性を尊重する高校教育	3.92	3.94	▲ 0.02	3.00	2.95	+ 0.05	C	11.76
25位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.92	4.03	▲ 0.11	3.12	3.08	+ 0.04	B	11.29
26位	32	県内で購入可能な商品の充実	3.89	4.00	▲ 0.10	3.05	3.03	+ 0.02	B	11.50
27位	15	地域に活気・魅力があること	3.87	3.87	▲ 0.00	2.85	2.79	+ 0.06	C	12.19
28位	28	CO2削減へ向けた取り組み	3.83	3.87	▲ 0.04	2.95	2.94	+ 0.02	C	11.67
29位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.83	3.92	▲ 0.09	2.88	2.81	+ 0.06	C	11.95
30位	4	平日の渋滞解消	3.73	3.65	+ 0.08	2.98	3.00	▲ 0.02	C	11.27
31位	10	公園・運動施設等の利便性	3.72	3.79	▲ 0.07	2.97	2.96	+ 0.01	C	11.27
32位	3	休日の渋滞解消	3.70	3.63	+ 0.07	2.85	2.93	▲ 0.08	C	11.65
33位	16	ボランティア・NPOへの参加	3.25	3.16	+ 0.09	2.90	2.88	+ 0.01	C	10.09
〔地域1(北部)〕項目全体の平均			4.06	4.12	▲ 0.06	3.03	3.01	+ 0.02	—	12.05

(注) 集計結果は重要度が高い項目順に並べている。

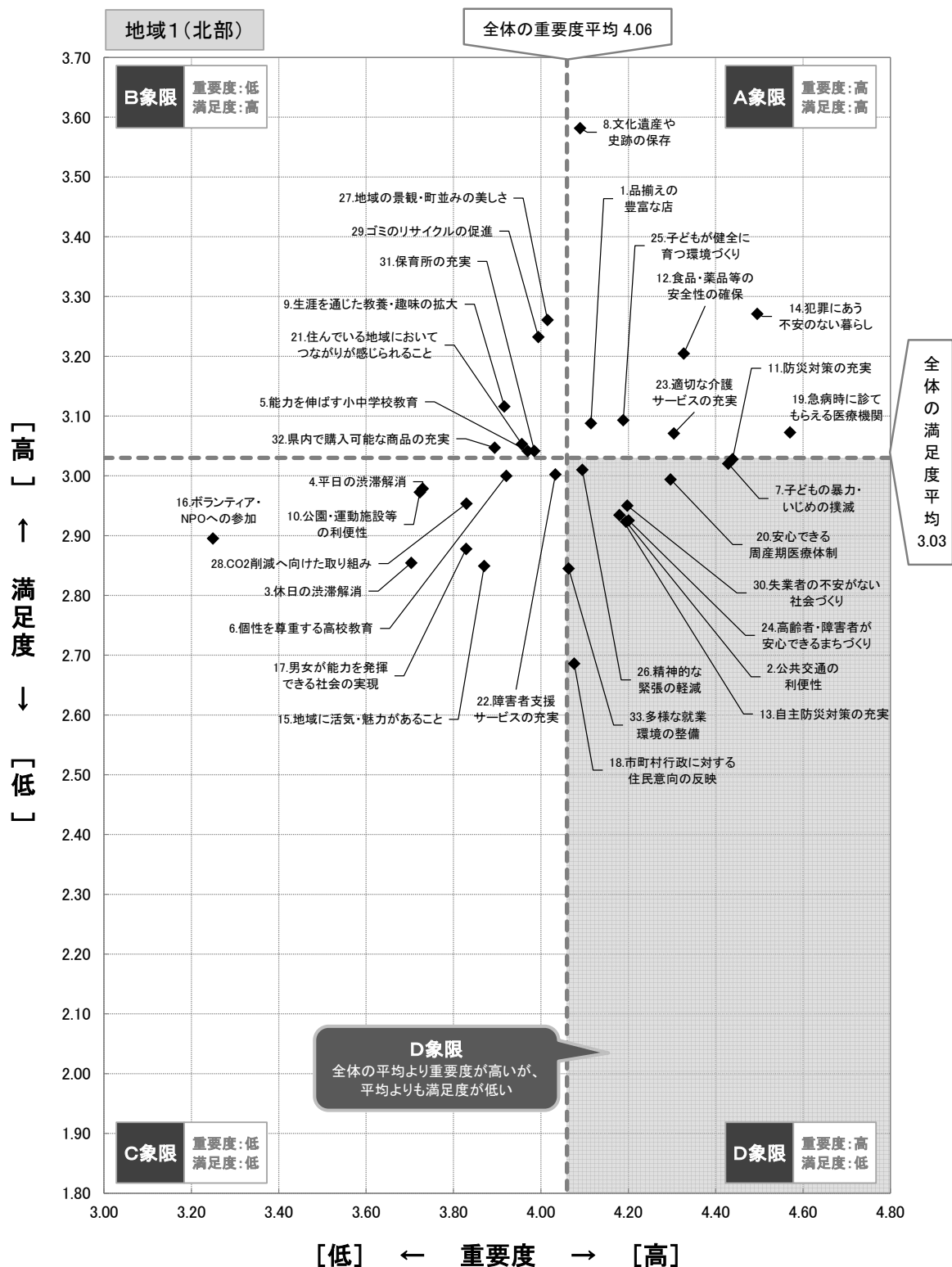
点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

網掛けは、重要度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて上昇したことを示し、満足度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて低下したことを示している。ニーズ得点の太字は、ニーズ得点が高い上位3項目を示している。

■地域別（地域1 (北部)）

重要度が上昇したにも関わらず満足度が低下した項目は、33項目中「2. 公共交通の利便性」、「4. 平日の渋滞解消」、「3. 休日の渋滞解消」の3項目となっています。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（地域1（北部））



■地域別（地域1（北部））

『地域1（北部）』においては、「18. 市町村行政に対する住民意向の反映」、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」、「7. 子どもの暴力・いじめの撲滅」などのニーズ得点が高くなっています。

(2) 地域2 (西部)

図表 重要度と満足度の経年比較<令和4年度調査の重要度の高い順> (地域2 (西部))

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度			象限 R04	ニーズ得点 R04
			R04①	R03②	①-②	R04①	R03②	①-②		
1位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.56	4.70	▲ 0.15	3.16	3.06	+ 0.10	A	12.95
2位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.48	4.68	▲ 0.19	3.23	3.26	▲ 0.03	A	12.40
3位	11	防災対策の充実	4.39	4.64	▲ 0.25	3.08	3.00	+ 0.08	A	12.84
4位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.35	4.61	▲ 0.26	3.01	2.95	+ 0.05	D	13.02
5位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.25	4.60	▲ 0.35	3.20	3.31	▲ 0.11	A	11.88
6位	23	適切な介護サービスの充実	4.24	4.45	▲ 0.21	3.06	3.09	▲ 0.03	A	12.48
7位	2	公共交通の利便性	4.23	4.27	▲ 0.03	3.04	3.14	▲ 0.10	D	12.55
8位	20	安心できる周産期医療体制	4.22	4.36	▲ 0.14	3.00	2.95	+ 0.05	D	12.68
9位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.16	4.29	▲ 0.14	3.01	3.02	▲ 0.02	D	12.44
10位	13	自主防災対策の充実	4.16	4.32	▲ 0.16	2.99	3.01	▲ 0.02	D	12.53
11位	1	品揃えの豊富な店	4.15	4.22	▲ 0.07	3.01	3.15	▲ 0.14	D	12.39
12位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	4.14	4.32	▲ 0.18	3.13	3.12	+ 0.01	A	11.89
13位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.13	4.37	▲ 0.24	2.91	2.88	+ 0.03	D	12.77
14位	26	精神的な緊張の軽減	4.12	4.29	▲ 0.18	3.06	2.98	+ 0.08	A	12.10
15位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.06	4.23	▲ 0.18	2.79	2.71	+ 0.08	D	13.04
16位	5	能力を伸ばす小中学校教育	4.04	4.09	▲ 0.06	3.04	3.02	+ 0.02	D	11.96
17位	33	多様な就業環境の整備	4.01	4.16	▲ 0.16	2.84	2.78	+ 0.07	C	12.65
18位	29	ゴミのリサイクルの促進	4.00	4.12	▲ 0.12	3.32	3.23	+ 0.09	B	10.71
19位	22	障害者支援サービスの充実	3.99	4.23	▲ 0.23	3.02	3.03	▲ 0.02	C	11.91
20位	8	文化遺産や史跡の保存	3.97	4.18	▲ 0.21	3.54	3.65	▲ 0.11	B	9.78
21位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.94	4.14	▲ 0.20	3.16	3.31	▲ 0.15	B	11.18
22位	31	保育所の充実	3.93	4.14	▲ 0.21	3.09	3.10	▲ 0.01	B	11.42
23位	32	県内で購入可能な商品の充実	3.92	4.12	▲ 0.20	3.04	3.05	▲ 0.01	C	11.58
24位	15	地域に活気・魅力があること	3.90	3.99	▲ 0.09	2.86	2.89	▲ 0.03	C	12.27
25位	21	住んでいる地域においてつながりが感じられること	3.88	4.04	▲ 0.16	3.09	3.09	▲ 0.00	B	11.32
26位	6	個性を尊重する高校教育	3.88	3.96	▲ 0.08	3.01	2.99	+ 0.02	C	11.60
27位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.86	4.14	▲ 0.28	3.09	3.15	▲ 0.06	B	11.23
28位	10	公園・運動施設等の利便性	3.77	3.90	▲ 0.13	3.06	3.07	▲ 0.01	B	11.10
29位	28	CO2削減へ向けた取り組み	3.77	3.96	▲ 0.20	2.93	2.96	▲ 0.03	C	11.57
30位	3	休日の渋滞解消	3.73	3.79	▲ 0.06	2.93	3.04	▲ 0.11	C	11.44
30位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.73	3.97	▲ 0.24	2.91	2.90	+ 0.01	C	11.53
32位	4	平日の渋滞解消	3.71	3.80	▲ 0.09	2.99	3.05	▲ 0.06	C	11.14
33位	16	ボランティア・NPOへの参加	3.20	3.19	+ 0.01	2.91	2.98	▲ 0.07	C	9.88
[地域2(西部)] 項目全体の平均			4.03	4.19	▲ 0.16	3.04	3.06	▲ 0.01	—	11.89

(注) 集計結果は重要度が高い項目順に並べている。

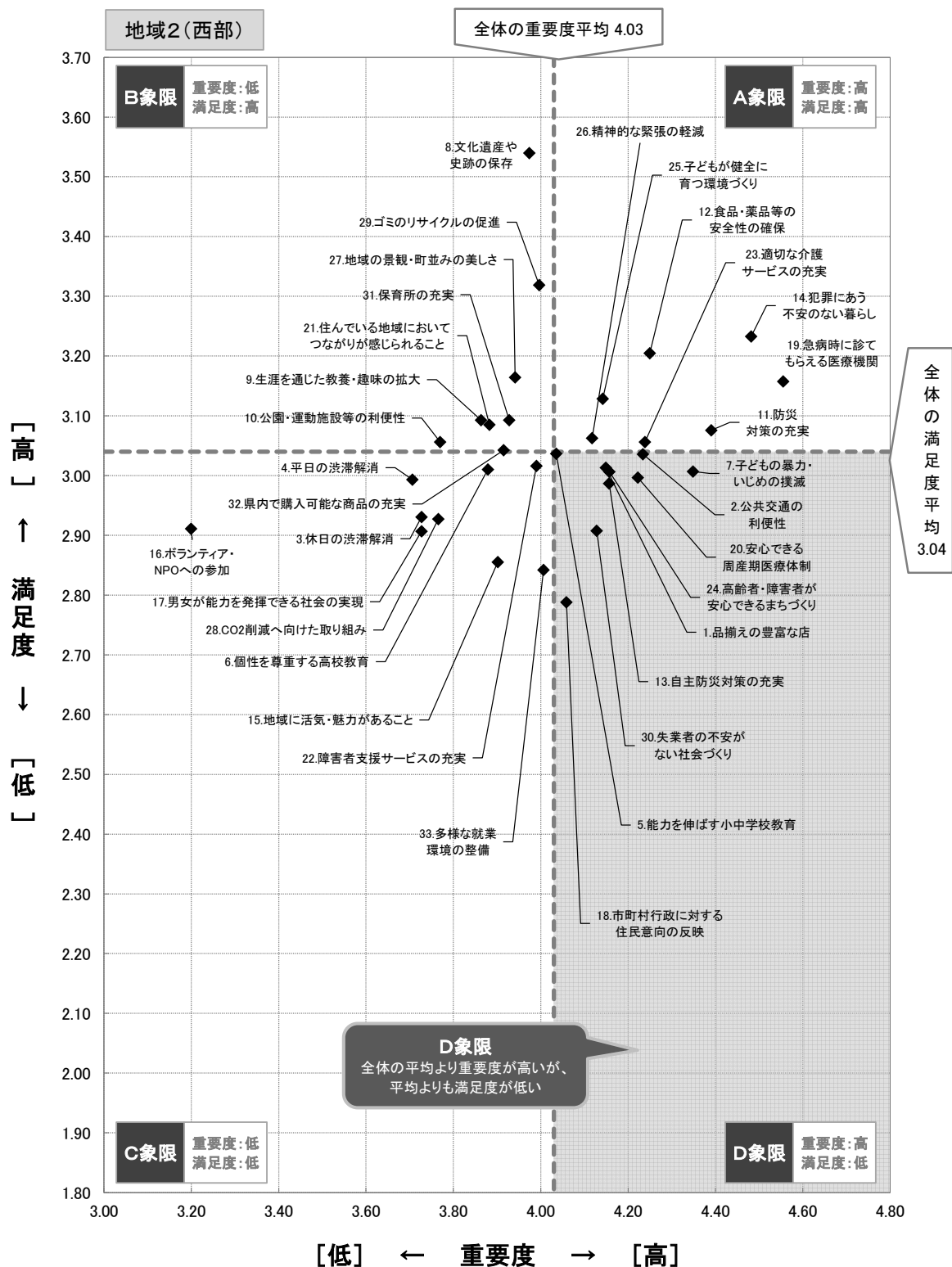
点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

網掛けは、重要度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて上昇したことを示し、満足度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて低下したことを示している。ニーズ得点の太字は、ニーズ得点が高い上位3項目を示している。

■地域別 (地域2 (西部))

重要度が上昇したにも関わらず満足度が低下した項目は、33項目中「16. ボランティア・NPOへの参加」の1項目のみとなっています。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（地域2（西部））



■地域別（地域2（西部））

『地域2（西部）』においては、「18. 市町村行政に対する住民意向の反映」、「7. 子どもの暴力・いじめの撲滅」、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」などのニーズ得点が高くなっています。

(3) 地域3 (中部)

図表 重要度と満足度の経年比較<令和4年度調査の重要度の高い順> (地域3 (中部))

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度			象限 R04	ニーズ得点 R04
			R04①	R03②	①-②	R04①	R03②	①-②		
1位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.59	4.65	▲ 0.06	3.20	3.17	+ 0.02	A	12.87
2位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.51	4.59	▲ 0.08	3.26	3.25	+ 0.02	A	12.34
3位	11	防災対策の充実	4.46	4.54	▲ 0.08	3.04	3.04	▲ 0.00	D	13.20
4位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.43	4.56	▲ 0.13	3.02	3.01	+ 0.01	D	13.20
5位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.38	4.48	▲ 0.11	3.30	3.34	▲ 0.03	A	11.80
6位	23	適切な介護サービスの充実	4.35	4.37	▲ 0.02	3.12	3.10	+ 0.02	A	12.53
7位	20	安心できる周産期医療体制	4.30	4.35	▲ 0.05	3.10	3.10	▲ 0.00	A	12.47
8位	13	自主防災対策の充実	4.25	4.31	▲ 0.06	2.98	2.93	+ 0.05	D	12.84
9位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.22	4.25	▲ 0.03	2.92	2.94	▲ 0.03	D	13.02
10位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.22	4.29	▲ 0.08	2.89	2.94	▲ 0.05	D	13.11
11位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	4.19	4.30	▲ 0.12	3.09	3.10	▲ 0.01	A	12.17
12位	2	公共交通の利便性	4.17	4.14	+ 0.04	3.04	3.19	▲ 0.15	D	12.35
13位	1	品揃えの豊富な店	4.14	4.19	▲ 0.04	3.44	3.45	▲ 0.01	A	10.60
14位	26	精神的な緊張の軽減	4.12	4.19	▲ 0.06	3.00	2.96	+ 0.04	D	12.37
15位	33	多様な就業環境の整備	4.09	4.13	▲ 0.05	2.84	2.86	▲ 0.02	D	12.91
16位	22	障害者支援サービスの充実	4.07	4.16	▲ 0.08	3.02	2.99	+ 0.03	D	12.15
17位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.07	4.16	▲ 0.08	2.74	2.67	+ 0.07	D	13.28
18位	8	文化遺産や史跡の保存	4.07	4.11	▲ 0.04	3.59	3.57	+ 0.02	A	9.81
19位	5	能力を伸ばす小中学校教育	4.01	4.07	▲ 0.06	3.07	3.04	+ 0.04	B	11.73
20位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.99	4.04	▲ 0.04	3.24	3.30	▲ 0.06	B	11.00
21位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.98	4.02	▲ 0.04	3.20	3.18	+ 0.01	B	11.16
22位	31	保育所の充実	3.97	4.05	▲ 0.08	3.07	3.03	+ 0.04	B	11.61
23位	21	住んでいる地域においてつながりが感じられること	3.95	4.02	▲ 0.07	3.04	3.07	▲ 0.04	C	11.71
24位	6	個性を尊重する高校教育	3.93	3.98	▲ 0.06	3.02	2.98	+ 0.04	C	11.71
25位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.93	4.02	▲ 0.09	3.10	3.11	▲ 0.01	B	11.40
26位	32	県内で購入可能な商品の充実	3.92	3.99	▲ 0.06	3.13	3.19	▲ 0.06	B	11.28
27位	15	地域に活気・魅力があること	3.85	3.87	▲ 0.02	2.90	2.84	+ 0.06	C	11.93
28位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.81	3.89	▲ 0.08	2.85	2.86	▲ 0.01	C	12.00
29位	28	CO2削減へ向けた取り組み	3.80	3.87	▲ 0.07	2.94	2.90	+ 0.03	C	11.64
30位	10	公園・運動施設等の利便性	3.76	3.85	▲ 0.09	3.12	3.10	+ 0.02	B	10.81
31位	4	平日の渋滞解消	3.72	3.66	+ 0.06	2.98	3.07	▲ 0.08	C	11.21
32位	3	休日の渋滞解消	3.69	3.72	▲ 0.04	2.88	3.01	▲ 0.12	C	11.50
33位	16	ボランティア・NPOへの参加	3.20	3.20	+ 0.00	2.90	2.90	+ 0.00	C	9.92
[地域3(中部)] 項目全体の平均			4.06	4.12	▲ 0.06	3.06	3.07	▲ 0.01	—	11.93

(注) 集計結果は重要度が高い項目順に並べている。

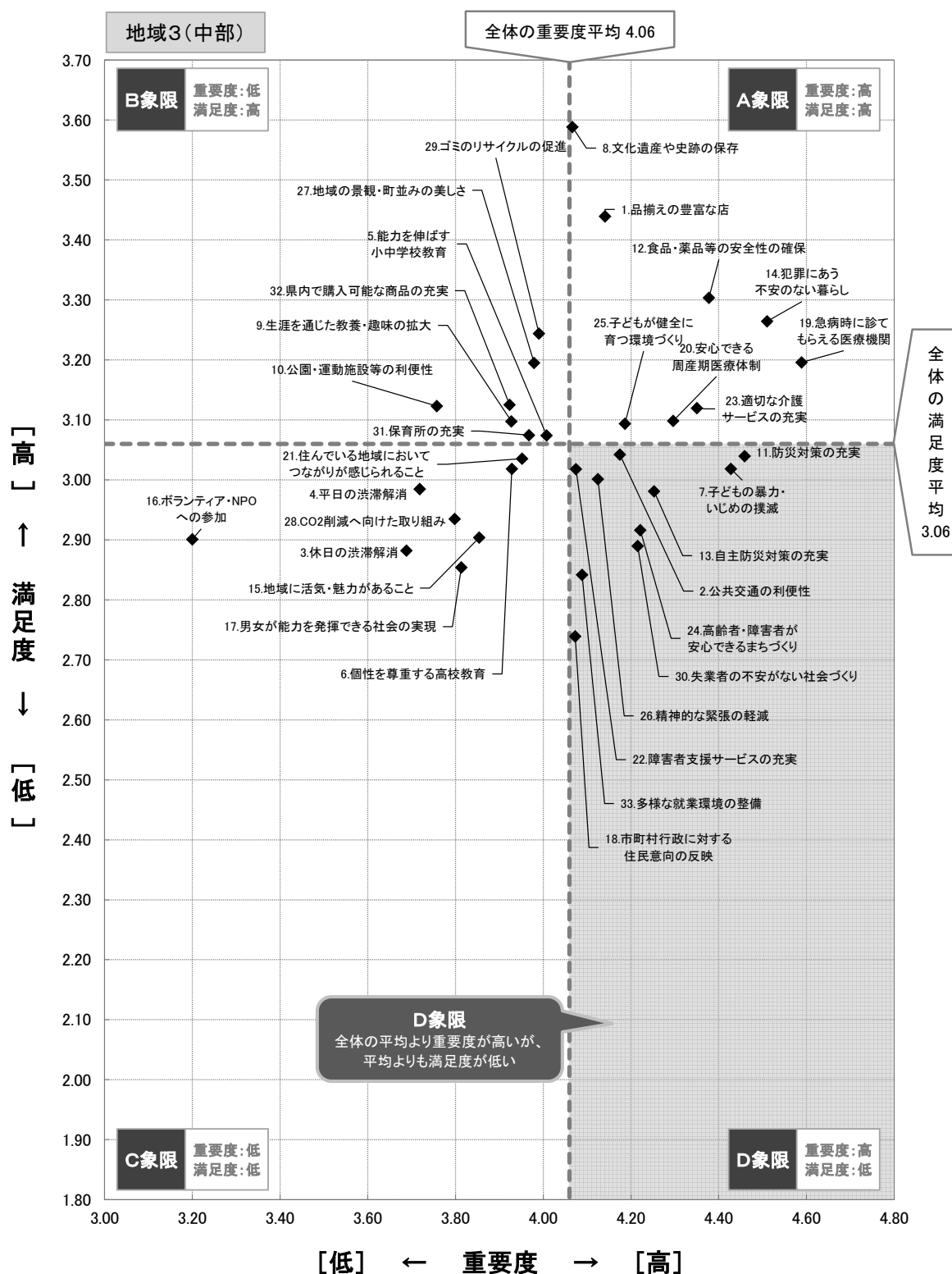
点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

網掛けは、重要度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて上昇したことを示し、満足度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて低下したことを示している。ニーズ得点の太字は、ニーズ得点が高い上位3項目を示している。

■地域別 (地域3 (中部))

重要度が上昇したにも関わらず満足度が低下した項目は、33項目中「2. 公共交通の利便性」、
「4. 平日の渋滞解消」の2項目となっています。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（地域3（中部））



■地域別（地域3（中部））

『地域3（中部）』においては、「18. 市町村行政に対する住民意向の反映」、「11. 防災対策の充実」、「7. 子どもの暴力・いじめの撲滅」などのニーズ得点が高くなっています。

(4) 地域4 (東部)

図表 重要度と満足度の経年比較<令和4年度調査の重要度の高い順> (地域4 (東部))

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度			象限 R04	ニーズ得点 R04
			R04①	R03②	①-②	R04①	R03②	①-②		
1位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.52	4.71	▲ 0.19	2.90	2.68	+ 0.22	D	14.01
2位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.40	4.61	▲ 0.21	3.13	3.26	▲ 0.13	A	12.62
3位	11	防災対策の充実	4.39	4.58	▲ 0.19	2.88	2.94	▲ 0.06	D	13.71
4位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.38	4.58	▲ 0.20	2.98	3.07	▲ 0.09	A	13.22
5位	23	適切な介護サービスの充実	4.30	4.51	▲ 0.21	3.06	3.03	+ 0.03	A	12.62
6位	20	安心できる周産期医療体制	4.21	4.44	▲ 0.23	2.76	2.61	+ 0.15	D	13.61
7位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.20	4.50	▲ 0.30	3.10	3.16	▲ 0.06	A	12.19
8位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.15	4.31	▲ 0.15	2.88	2.77	+ 0.11	D	12.98
9位	13	自主防災対策の充実	4.15	4.35	▲ 0.20	2.79	2.85	▲ 0.06	D	13.34
10位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.15	4.36	▲ 0.21	2.81	2.80	+ 0.00	D	13.24
11位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	4.09	4.40	▲ 0.31	3.08	2.98	+ 0.10	A	11.95
12位	26	精神的な緊張の軽減	4.05	4.15	▲ 0.10	2.95	2.95	▲ 0.00	A	12.36
13位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.03	4.25	▲ 0.22	2.69	2.47	+ 0.22	D	13.36
14位	8	文化遺産や史跡の保存	4.01	4.10	▲ 0.09	3.47	3.63	▲ 0.17	A	10.16
15位	22	障害者支援サービスの充実	3.97	4.27	▲ 0.30	2.95	2.90	+ 0.05	B	12.11
16位	33	多様な就業環境の整備	3.96	4.28	▲ 0.32	2.83	2.66	+ 0.17	C	12.57
17位	21	住んでいる地域においてつながりが感じられること	3.96	4.18	▲ 0.22	3.07	3.08	▲ 0.01	B	11.60
18位	2	公共交通の利便性	3.95	4.10	▲ 0.15	2.44	2.42	+ 0.02	C	14.08
19位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.95	4.04	▲ 0.09	3.23	3.15	+ 0.08	B	10.96
20位	5	能力を伸ばす小中学校教育	3.94	4.04	▲ 0.10	2.95	3.00	▲ 0.05	B	12.04
21位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.94	4.01	▲ 0.07	3.20	3.21	▲ 0.01	B	11.02
22位	1	品揃えの豊富な店	3.93	4.08	▲ 0.15	2.78	2.63	+ 0.14	C	12.64
23位	6	個性を尊重する高校教育	3.88	3.91	▲ 0.03	2.90	2.89	+ 0.01	C	12.04
24位	15	地域に活気・魅力があること	3.87	3.91	▲ 0.04	2.53	2.50	+ 0.03	C	13.43
25位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.86	3.97	▲ 0.10	2.97	3.06	▲ 0.09	B	11.69
26位	32	県内で購入可能な商品の充実	3.80	4.10	▲ 0.30	2.96	2.99	▲ 0.03	B	11.55
27位	28	CO2削減へ向けた取り組み	3.79	3.87	▲ 0.08	2.87	2.86	+ 0.01	C	11.85
28位	31	保育所の充実	3.78	4.13	▲ 0.35	3.12	3.13	▲ 0.01	B	10.87
29位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.76	3.99	▲ 0.23	2.77	2.74	+ 0.03	C	12.12
30位	10	公園・運動施設等の利便性	3.60	3.70	▲ 0.10	2.91	2.84	+ 0.07	C	11.11
31位	4	平日の渋滞解消	3.48	3.76	▲ 0.29	3.16	3.24	▲ 0.08	B	9.86
32位	3	休日の渋滞解消	3.42	3.70	▲ 0.28	3.06	3.14	▲ 0.08	B	10.06
33位	16	ボランティア・NPOへの参加	3.25	3.24	+ 0.01	2.87	2.79	+ 0.09	C	10.16
[地域4(東部)] 項目全体の平均			3.97	4.16	▲ 0.18	2.94	2.92	+ 0.02	—	12.16

(注) 集計結果は重要度が高い項目順に並べている。

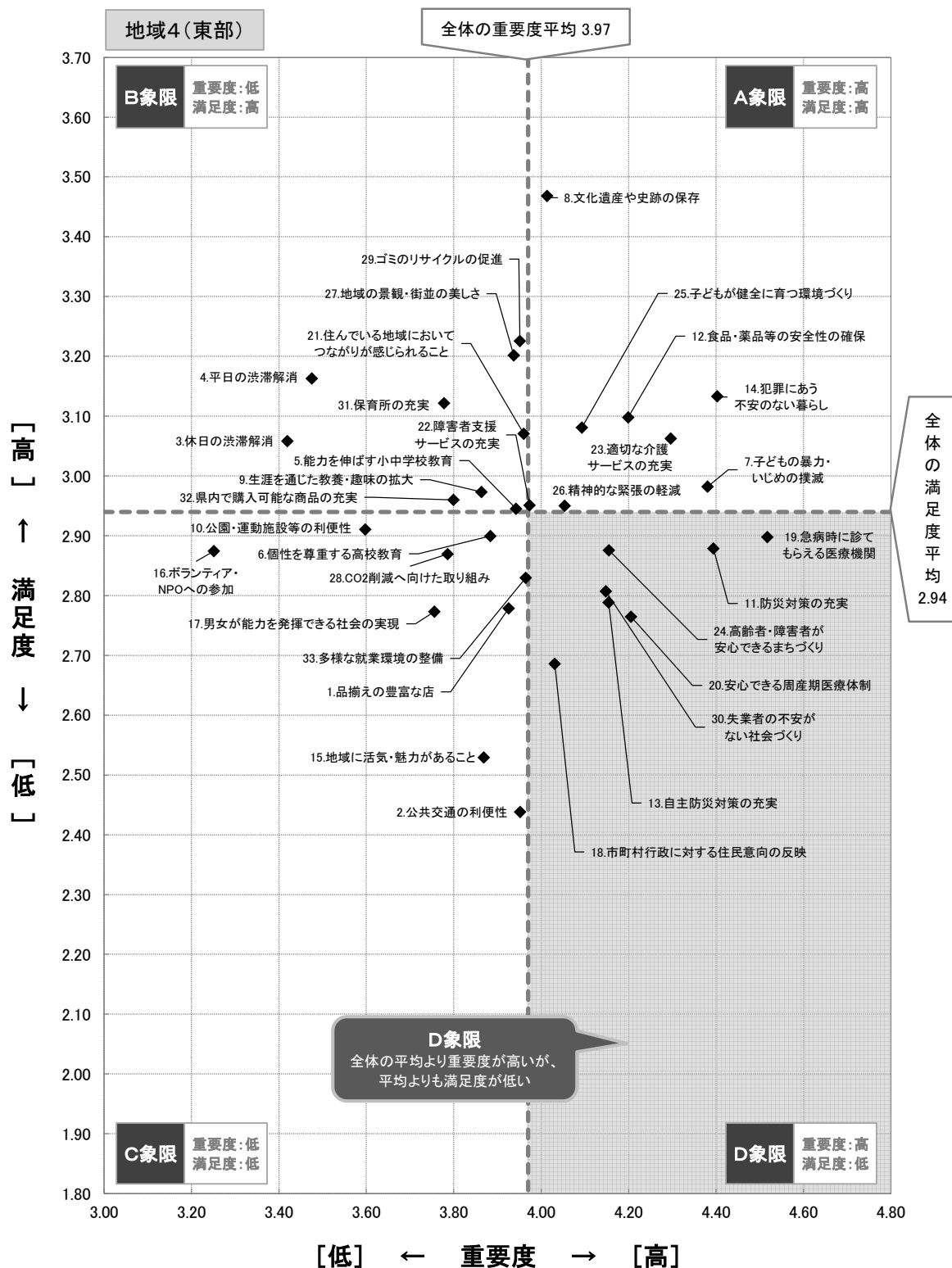
点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

網掛けは、重要度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて上昇したことを示し、満足度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて低下したことを示している。ニーズ得点の太字は、ニーズ得点が高い上位3項目を示している。

■地域別 (地域4 (東部))

重要度が上昇したにも関わらず満足度が低下した項目は、33項目中0項目となっています。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（地域4（東部））



■地域別（地域4（東部））

『地域4（東部）』においては、「2. 公共交通の利便性」、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」、「11. 防災対策の充実」などのニーズ得点がなっています。

(5) 地域5 (南東部)

図表 重要度と満足度の経年比較<令和4年度調査の重要度の高い順> (地域5 (南東部))

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度			象限 R04	ニーズ得点 R04
			R04①	R03②	①-②	R04①	R03②	①-②		
1位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.64	4.57	+ 0.07	2.76	2.86	▲ 0.10	D	15.01
2位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.52	4.45	+ 0.07	3.05	3.06	▲ 0.01	A	13.33
3位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.49	4.42	+ 0.06	3.24	3.25	▲ 0.01	A	12.38
4位	11	防災対策の充実	4.47	4.43	+ 0.04	2.85	2.87	▲ 0.03	D	14.11
5位	23	適切な介護サービスの充実	4.41	4.38	+ 0.02	3.02	3.12	▲ 0.09	A	13.12
6位	20	安心できる周産期医療体制	4.34	4.35	▲ 0.02	2.44	2.42	+ 0.01	D	15.46
7位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.28	4.35	▲ 0.07	2.92	3.16	▲ 0.23	A	13.17
8位	13	自主防災対策の充実	4.26	4.14	+ 0.13	2.83	2.93	▲ 0.10	D	13.51
9位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	4.24	4.21	+ 0.03	3.04	3.12	▲ 0.09	A	12.54
10位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.19	4.21	▲ 0.01	2.64	2.77	▲ 0.13	D	14.08
11位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.17	4.20	▲ 0.03	2.75	2.82	▲ 0.08	D	13.58
12位	21	住んでいる地域においてつながりが感じられること	4.13	4.13	▲ 0.00	3.21	3.27	▲ 0.06	A	11.53
13位	22	障害者支援サービスの充実	4.11	4.20	▲ 0.09	2.82	2.96	▲ 0.14	D	13.08
14位	33	多様な就業環境の整備	4.10	4.04	+ 0.06	2.62	2.60	+ 0.02	D	13.85
15位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.07	4.03	+ 0.05	2.59	2.51	+ 0.08	D	13.90
16位	26	精神的な緊張の軽減	4.04	4.01	+ 0.04	2.99	2.95	+ 0.05	A	12.15
17位	29	ゴミのリサイクルの促進	4.03	4.09	▲ 0.06	3.32	3.30	+ 0.02	B	10.79
18位	8	文化遺産や史跡の保存	4.02	3.99	+ 0.03	3.33	3.45	▲ 0.12	B	10.74
19位	5	能力を伸ばす小中学校教育	4.00	4.03	▲ 0.03	3.07	3.18	▲ 0.11	B	11.73
20位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.97	3.89	+ 0.09	3.26	3.27	▲ 0.00	B	10.87
21位	2	公共交通の利便性	3.92	3.79	+ 0.13	1.98	2.09	▲ 0.11	C	15.77
21位	15	地域に活気・魅力があること	3.92	3.84	+ 0.08	2.52	2.51	+ 0.01	C	13.63
23位	6	個性を尊重する高校教育	3.92	3.88	+ 0.04	2.87	3.05	▲ 0.18	B	12.27
24位	28	CO2削減へ向けた取り組み	3.91	3.88	+ 0.04	2.92	2.86	+ 0.06	B	12.06
25位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.90	3.77	+ 0.13	2.90	2.96	▲ 0.06	B	12.08
26位	31	保育所の充実	3.89	3.86	+ 0.03	3.18	3.28	▲ 0.11	B	10.96
27位	1	品揃えの豊富な店	3.88	3.79	+ 0.09	2.31	2.33	▲ 0.01	C	14.31
28位	32	県内で購入可能な商品の充実	3.87	3.86	+ 0.01	2.95	3.09	▲ 0.14	B	11.81
29位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.85	3.80	+ 0.04	2.68	2.71	▲ 0.03	C	12.78
30位	10	公園・運動施設等の利便性	3.59	3.52	+ 0.07	2.80	2.87	▲ 0.07	C	11.49
31位	3	休日の渋滞解消	3.46	3.34	+ 0.12	2.96	3.16	▲ 0.19	B	10.51
32位	4	平日の渋滞解消	3.46	3.31	+ 0.15	3.08	3.23	▲ 0.16	B	10.11
33位	16	ボランティア・NPOへの参加	3.22	3.12	+ 0.10	2.74	2.75	▲ 0.02	C	10.50
[地域5(南東部)] 項目全体の平均			4.04	4.00	+ 0.04	2.87	2.93	▲ 0.06	—	12.64

(注) 集計結果は重要度が高い項目順に並べている。

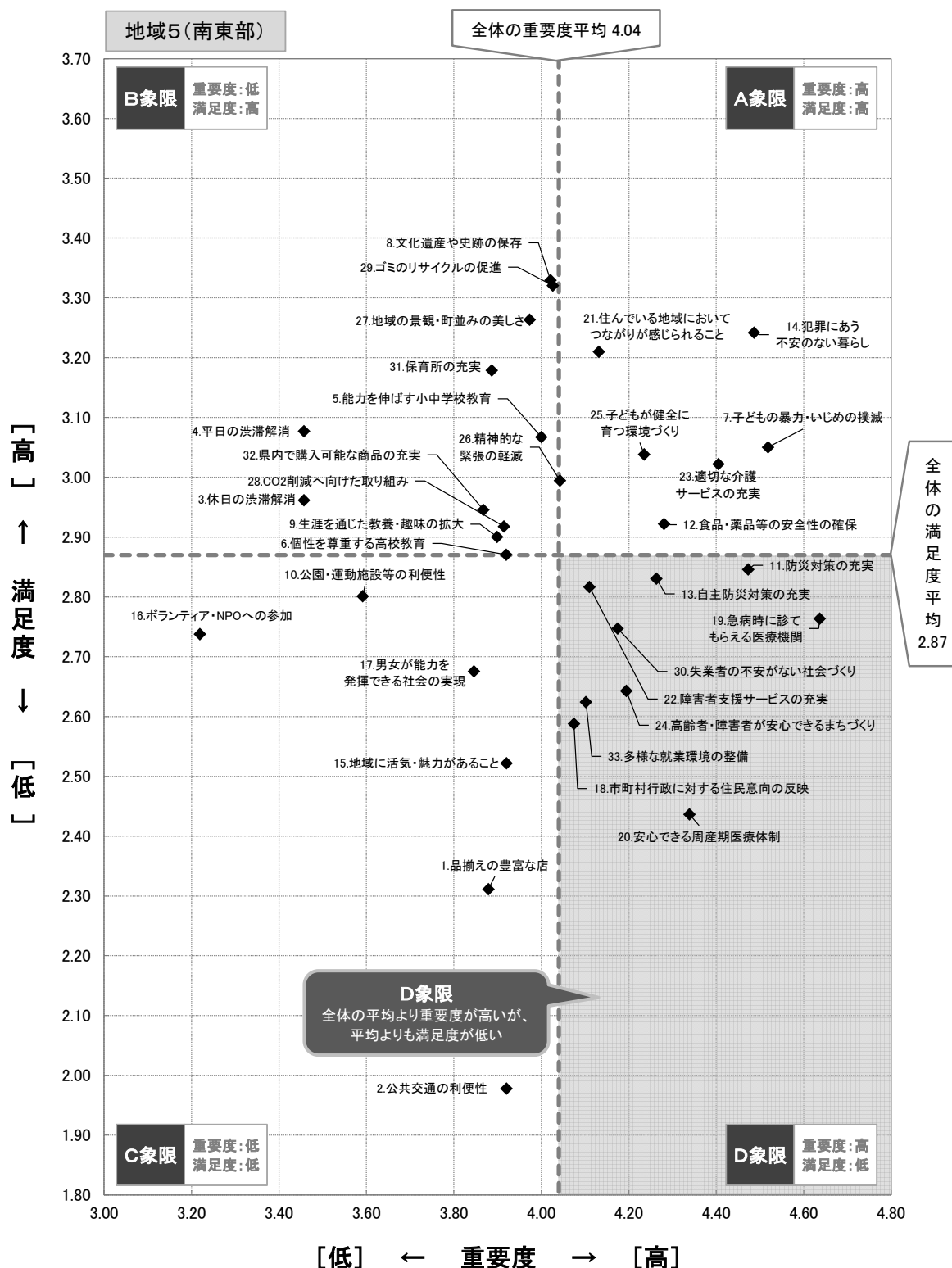
点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

網掛けは、重要度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて上昇したことを示し、満足度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて低下したことを示している。ニーズ得点の太字は、ニーズ得点が高い上位3項目を示している。

■地域別 (地域5 (南東部))

重要度が上昇したにも関わらず満足度が低下した項目は、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」、「7. 子どもの暴力・いじめの撲滅」、「14. 犯罪にあう不安のない暮らし」、「11. 防災対策の充実」など33項目中20項目と、他地域に比べて非常に多くなっています。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（地域5（南東部））



■地域別（地域5（南東部））

『地域5（南東部）』においては、「2. 公共交通の利便性」、「20. 安心できる周産期医療体制」、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」などのニーズ得点が高くなっています。

(6) 地域6 (南西部)

図表 重要度と満足度の経年比較<令和4年度調査の重要度の高い順> (地域6 (南西部))

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度			象限 R04	ニーズ得点 R04
			R04①	R03②	①-②	R04①	R03②	①-②		
1位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.65	4.60	+ 0.05	2.99	2.88	+ 0.11	A	13.98
2位	11	防災対策の充実	4.50	4.68	▲ 0.18	2.77	2.83	▲ 0.06	D	14.51
3位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.44	4.54	▲ 0.10	3.08	3.00	+ 0.08	A	12.94
4位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.42	4.56	▲ 0.14	3.38	3.36	+ 0.02	A	11.58
5位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.34	4.45	▲ 0.11	3.05	3.06	▲ 0.00	A	12.78
6位	23	適切な介護サービスの充実	4.34	4.47	▲ 0.13	3.10	2.94	+ 0.16	A	12.58
7位	20	安心できる周産期医療体制	4.24	4.39	▲ 0.15	2.44	2.38	+ 0.05	D	15.10
8位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.22	4.35	▲ 0.12	2.74	2.71	+ 0.03	D	13.76
9位	13	自主防災対策の充実	4.22	4.27	▲ 0.05	2.80	2.77	+ 0.03	D	13.49
10位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.16	4.13	+ 0.03	2.82	2.72	+ 0.10	D	13.22
11位	21	住んでいる地域においてつながりが感じられること	4.14	4.15	▲ 0.01	3.34	3.08	+ 0.26	A	11.01
12位	8	文化遺産や史跡の保存	4.14	4.18	▲ 0.04	3.36	3.44	▲ 0.08	A	10.94
13位	1	品揃えの豊富な店	4.11	3.91	+ 0.19	2.40	2.42	▲ 0.02	D	14.78
14位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	4.10	4.26	▲ 0.16	3.15	2.91	+ 0.25	A	11.66
15位	33	多様な就業環境の整備	4.08	3.99	+ 0.09	2.71	2.57	+ 0.14	D	13.44
16位	2	公共交通の利便性	4.06	3.81	+ 0.25	1.97	2.05	▲ 0.07	D	16.36
17位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.02	4.19	▲ 0.17	2.62	2.71	▲ 0.10	D	13.60
17位	26	精神的な緊張の軽減	4.02	4.15	▲ 0.14	3.07	2.90	+ 0.18	A	11.77
19位	5	能力を伸ばす小中学校教育	4.01	4.03	▲ 0.02	2.95	2.87	+ 0.08	A	12.21
20位	29	ゴミのリサイクルの促進	4.00	4.13	▲ 0.13	3.43	3.33	+ 0.10	B	10.29
21位	22	障害者支援サービスの充実	3.99	4.24	▲ 0.25	2.88	2.72	+ 0.16	C	12.45
22位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.96	4.13	▲ 0.18	3.22	3.15	+ 0.07	B	10.98
23位	15	地域に活気・魅力があること	3.93	3.91	+ 0.02	2.54	2.53	+ 0.00	C	13.61
24位	32	県内で購入可能な商品の充実	3.88	3.95	▲ 0.06	2.89	2.94	▲ 0.05	C	12.07
25位	6	個性を尊重する高校教育	3.85	3.95	▲ 0.11	2.80	2.87	▲ 0.07	C	12.30
26位	28	CO2削減へ向けた取り組み	3.83	3.92	▲ 0.09	2.92	2.87	+ 0.05	C	11.80
27位	31	保育所の充実	3.77	3.91	▲ 0.14	3.22	3.25	▲ 0.03	B	10.46
28位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.75	3.95	▲ 0.20	2.90	2.89	+ 0.01	C	11.64
29位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.71	3.93	▲ 0.22	2.76	2.76	+ 0.00	C	12.05
30位	10	公園・運動施設等の利便性	3.49	3.76	▲ 0.27	2.85	2.80	+ 0.06	C	10.98
31位	4	平日の渋滞解消	3.29	3.56	▲ 0.27	3.26	3.23	+ 0.03	B	9.02
32位	3	休日の渋滞解消	3.28	3.45	▲ 0.17	3.15	3.06	+ 0.09	B	9.37
33位	16	ボランティア・NPOへの参加	3.17	3.29	▲ 0.12	2.77	2.75	+ 0.02	C	10.24
[地域6(南西部)] 項目全体の平均			4.00	4.10	▲ 0.09	2.92	2.87	+ 0.05	—	12.33

(注) 集計結果は重要度が高い項目順に並べている。

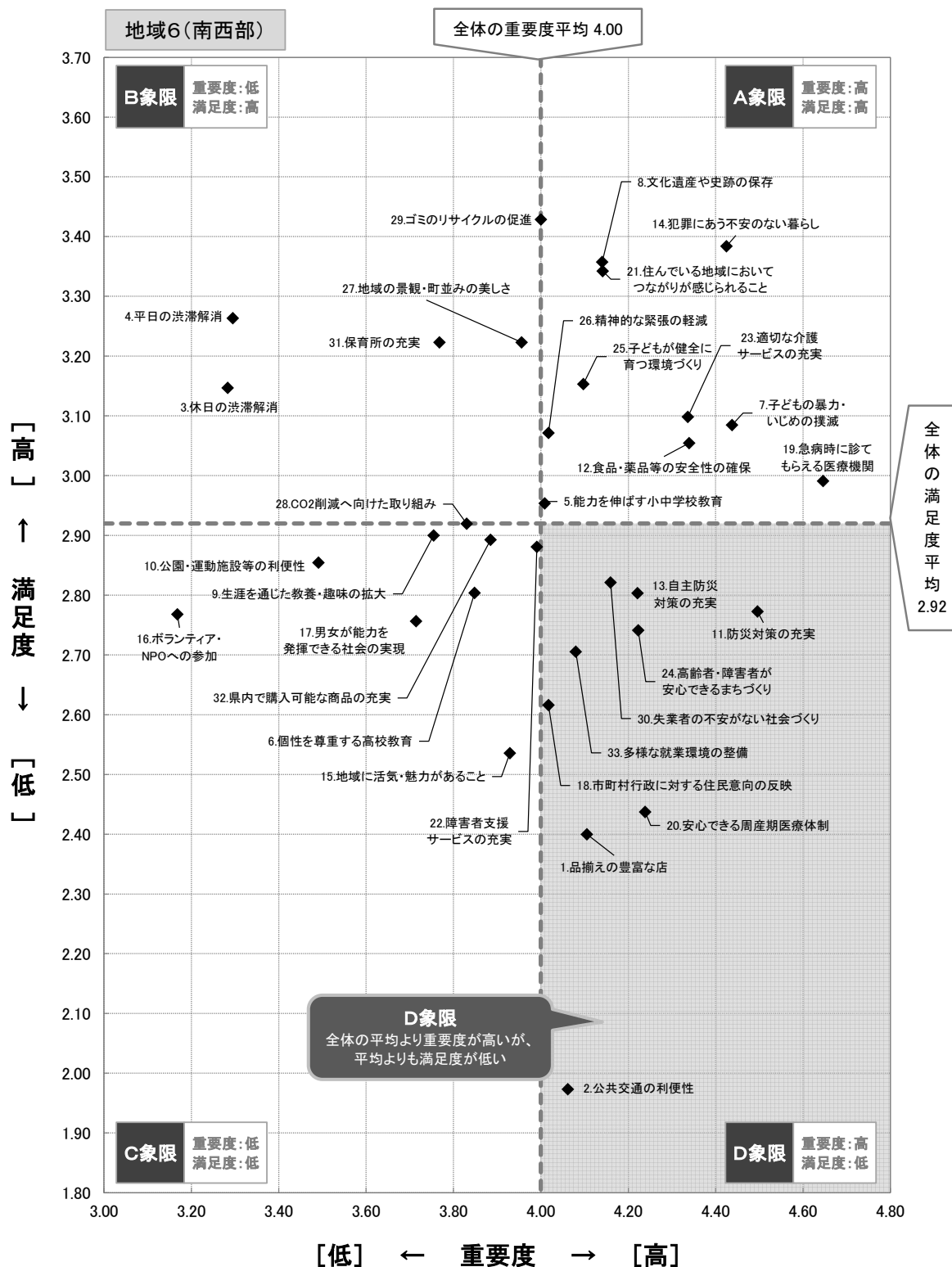
点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。象限のA～Dの記号の対応は、55ページ参照。

網掛けは、重要度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて上昇したことを示し、満足度では令和4年度の点数が令和3年度に比べて低下したことを示している。ニーズ得点の太字は、ニーズ得点が高い上位3項目を示している。

■地域別 (地域6 (南西部))

重要度が上昇したにも関わらず満足度が低下した項目は、33項目中「1. 品揃えが豊富な店」、
「2. 公共交通の利便性」の2項目となっています。

図表 今回調査の重要度と満足度の関係図（地域6（南西部））



■地域別（地域6（南西部））

『地域6（南西部）』においては、「2. 公共交通の利便性」、「20. 安心できる周産期医療体制」、「1. 品揃えの豊富な店」などのニーズ得点が高くなっています。

2-4 県全体と属性別の重要度・満足度の傾向の比較

(1) 地域別の重要度・満足度の比較

図表 県全体の重要度上位 10 項目及び地域別での比較

順位	項目番号	項目の略称	重要度						
			県全体	地域1 (北部)	地域2 (西部)	地域3 (中部)	地域4 (東部)	地域5 (南東部)	地域6 (南西部)
1 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.58	4.57	4.56	4.59	4.52	4.64	4.65
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.49	4.50	4.48	4.51	4.40	4.49	4.42
3 位	11	防災対策の充実	4.44	4.44	4.39	4.46	4.39	4.47	4.50
4 位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	4.43	4.35	4.43	4.38	4.52	4.44
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.32	4.33	4.25	4.38	4.20	4.28	4.34
6 位	23	適切な介護サービスの充実	4.32	4.30	4.24	4.35	4.30	4.41	4.34
7 位	20	安心できる周産期医療体制	4.28	4.30	4.22	4.30	4.21	4.34	4.24
8 位	13	自主防災対策の充実	4.20	4.18	4.16	4.25	4.15	4.26	4.22
9 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.20	4.16	4.22	4.15	4.19	4.22
10 位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.19	4.20	4.13	4.22	4.15	4.17	4.16

(注) 網掛けは、地域別での重要度が「県全体」よりも高いことを示している。

比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛けしていることがある。

■県全体の重要度との比較（地域別）

『県全体』の重要度上位 10 項目を地域別にみると、『地域 3 (中部)』、『地域 6 (南西部)』では『県全体』と比べ重要度が高い項目が多くなっています。一方、『地域 2 (西部)』『地域 4 (東部)』では、『県全体』と比べ重要度が高い項目は 1 項目もありません。

図表 地域別の重要度上位 5 項目の傾向

	重要度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.58	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.49	11 防災対策の充実 4.44	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.42	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.32
地域1 (北部)	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.57	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.50	11 防災対策の充実 4.44	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.43	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.33
地域2 (西部)	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.56	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.48	11 防災対策の充実 4.39	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.35	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.25
地域3 (中部)	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.59	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.51	11 防災対策の充実 4.46	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.43	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.38
地域4 (東部)	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.52	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.40	11 防災対策の充実 4.39	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.38	23 適切な介護 サービスの充実 4.30
地域5 (南東部)	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.64	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.52	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.49	11 防災対策の充実 4.47	23 適切な介護 サービスの充実 4.41
地域6 (南西部)	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.65	11 防災対策の充実 4.50	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.44	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.42	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.34

(注) 網掛けは、地域別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

■重要度上位 5 項目の傾向（地域別）

地域別の重要度上位 5 項目で、個別の地域にあるが『県全体』にはない項目は、「23. 適切な介護サービスの充実」（地域 4 (東部)、地域 5 (南東部))となっています。

図表 県全体の満足度上位 10 項目と下位 10 項目及び地域別での比較

順位	項目番号	項目の略称	満足度						
			県全体	地域1 (北部)	地域2 (西部)	地域3 (中部)	地域4 (東部)	地域5 (南東部)	地域6 (南西部)
1 位	8	文化遺産や史跡の保存	3.55	3.58	3.54	3.59	3.47	3.33	3.36
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.26	3.27	3.23	3.26	3.13	3.24	3.38
3 位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.26	3.23	3.32	3.24	3.23	3.32	3.43
4 位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.23	3.26	3.16	3.20	3.20	3.26	3.22
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.20	3.20	3.30	3.10	2.92	3.05
6 位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	3.09	3.09	3.13	3.09	3.08	3.04	3.15
7 位	23	適切な介護サービスの充実	3.08	3.07	3.06	3.12	3.06	3.02	3.10
8 位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.08	3.12	3.09	3.10	2.97	2.90	2.90
9 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	3.08	3.07	3.16	3.20	2.90	2.76	2.99
10 位	1	品揃えの豊富な店	3.08	3.09	3.01	3.44	2.78	2.31	2.40
⋮	⋮	⋮							
24 位	13	自主防災対策の充実	2.93	2.93	2.99	2.98	2.79	2.83	2.80
25 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.90	2.93	3.01	2.92	2.88	2.64	2.74
26 位	30	失業者の不安がない社会づくり	2.90	2.95	2.91	2.89	2.81	2.75	2.82
27 位	3	休日の渋滞解消	2.90	2.85	2.93	2.88	3.06	2.96	3.15
28 位	16	ボランティア・NPOへの参加	2.88	2.90	2.91	2.90	2.87	2.74	2.77
29 位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.85	2.88	2.91	2.85	2.77	2.68	2.76
30 位	2	公共交通の利便性	2.84	2.92	3.04	3.04	2.44	1.98	1.97
31 位	33	多様な就業環境の整備	2.83	2.85	2.84	2.84	2.83	2.62	2.71
32 位	15	地域に活気・魅力があること	2.81	2.85	2.86	2.90	2.53	2.52	2.54
33 位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.70	2.69	2.79	2.74	2.69	2.59	2.62

(注) 網掛け・白抜きは、地域別での満足度が「県全体」よりも低いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛け・白抜きしていることがある。

■満足度上位 10 項目・下位 10 項目の傾向（地域別）

『県全体』の満足度の上位 10 項目について地域別でみると、『地域 1 (北部)』『地域 2 (西部)』『地域 3 (中部)』では『県全体』を下回る項目が少ないのに比べ、『地域 4 (東部)』では 10 項目中 10 項目、『地域 5 (南東部)』では 10 項目中 8 項目で『県全体』を下回っています。

また、下位 10 項目については、『地域 2 (西部)』では『県全体』を下回る項目が 0 項目であるのに比べ、『地域 5 (南東部)』『地域 6 (南西部)』では 10 項目 9 項目、『地域 4 (東部)』では 10 項目中 8 項目で『県全体』を下回っています。

図表 地域別の満足度上位 5 項目の傾向

	満足度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	8 文化遺産や史跡の保存 3.55	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.26	29 ゴミのリサイクルの促進 3.26	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.23	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.20
地域1 (北部)	8 文化遺産や史跡の保存 3.58	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.27	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.26	29 ゴミのリサイクルの促進 3.23	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.20
地域2 (西部)	8 文化遺産や史跡の保存 3.54	29 ゴミのリサイクルの促進 3.32	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.23	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.20	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.16
地域3 (中部)	8 文化遺産や史跡の保存 3.59	1 品揃えの豊富な店 3.44	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.30	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.26	29 ゴミのリサイクルの促進 3.24
地域4 (東部)	8 文化遺産や史跡の保存 3.47	29 ゴミのリサイクルの促進 3.23	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.20	4 平日の渋滞解消 3.16	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.13
地域5 (南東部)	8 文化遺産や史跡の保存 3.33	29 ゴミのリサイクルの促進 3.32	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.26	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.24	21 住んでいる地域においてつながりが感じられること 3.21
地域6 (南西部)	29 ゴミのリサイクルの促進 3.43	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.38	8 文化遺産や史跡の保存 3.36	21 住んでいる地域においてつながりが感じられること 3.34	4 平日の渋滞解消 3.26

(注) 網掛けは、地域別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

図表 地域別の満足度下位 5 項目の傾向

	満足度				
	第33位	第32位	第31位	第30位	第29位
県全体	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.70	15 地域に活気・魅力があること 2.81	33 多様な就業環境の整備 2.83	2 公共交通の利便性 2.84	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.85
地域1 (北部)	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.69	33 多様な就業環境の整備 2.85	15 地域に活気・魅力があること 2.85	3 休日の渋滞解消 2.85	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.88
地域2 (西部)	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.79	33 多様な就業環境の整備 2.84	15 地域に活気・魅力があること 2.86	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.91	30 失業者の不安がない社会づくり 2.91
地域3 (中部)	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.74	33 多様な就業環境の整備 2.84	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.85	3 休日の渋滞解消 2.88	30 失業者の不安がない社会づくり 2.89
地域4 (東部)	2 公共交通の利便性 2.44	15 地域に活気・魅力があること 2.53	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.69	20 安心できる周産期医療体制 2.76	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.77
地域5 (南東部)	2 公共交通の利便性 1.98	1 品揃えの豊富な店 2.31	20 安心できる周産期医療体制 2.44	15 地域に活気・魅力があること 2.52	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.59
地域6 (南西部)	2 公共交通の利便性 1.97	1 品揃えの豊富な店 2.40	20 安心できる周産期医療体制 2.44	15 地域に活気・魅力があること 2.54	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.62

(注) 網掛けは、地域別にはあるが「県全体」の下位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■満足度上位 5 項目（地域別）

地域別の満足度上位 5 項目で、個別の地域にあるが『県全体』にはない項目は、「1. 品揃えの豊富な店」（地域 3（中部））、「4. 平日の渋滞解消」（地域 4（東部）、地域 6（南西部））、「21. 住んでいる地域においてつながりが感じられること」（地域 5（南東部）、地域 6（南西部））となっています。

■満足度下位 5 項目（地域別）

地域別の満足度下位 5 項目で、個別の地域にあるが『県全体』にはない項目は、「3. 休日の渋滞解消」（地域 1（北部）、地域 3（中部））、「30. 失業者の不安がない社会づくり」（地域 2（西部）、地域 3（中部））、「20. 安心できる周産期医療体制」（地域 4（東部）、地域 5（南東部）、地域 6（南西部））、「1. 品揃えの豊富な店」（地域 5（南東部）、地域 6（南西部））となっています。

(2) ライフステージ別の重要度・満足度の比較

図表 県全体の重要度上位 10 項目及びライフステージ別での比較

順位	項目 番号	項目の略称	重要度								
			県全体	若者	独身	夫婦	育児期	教育期 前期	教育期 後期	単身 高齢者	高齢者 夫婦
1 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.58	4.62	4.57	4.60	4.70	4.62	4.58	4.52	4.54
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.49	4.62	4.52	4.54	4.65	4.56	4.51	4.44	4.40
3 位	11	防災対策の充実	4.44	4.56	4.51	4.51	4.55	4.48	4.44	4.36	4.33
4 位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	4.56	4.30	4.32	4.74	4.66	4.44	4.38	4.36
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.32	4.57	4.38	4.39	4.44	4.37	4.29	4.25	4.24
6 位	23	適切な介護サービスの充実	4.32	4.14	4.31	4.26	4.24	4.28	4.28	4.40	4.39
7 位	20	安心できる周産期医療体制	4.28	4.48	4.12	4.21	4.60	4.48	4.32	4.26	4.23
8 位	13	自主防災対策の充実	4.20	4.33	4.19	4.21	4.25	4.27	4.23	4.14	4.14
9 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.12	4.20	4.22	4.21	4.23	4.21	4.24	4.19
10 位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.19	4.42	4.29	4.19	4.26	4.30	4.31	4.04	3.98

(注) 網掛けは、ライフステージ別の重要度が「県全体」よりも高いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛けしていることがある。

■県全体の重要度との比較（ライフステージ別）

『県全体』の重要度上位 10 項目をライフステージ別にみると、『若者』、『育児期』、『教育期前期』、『教育期後期』では『県全体』と比べ重要度が高い項目が多くなっています。一方、『単身高齢者』、『高齢者夫婦』では少なくなっています。

図表 ライフステージ別の重要度上位 5 項目の傾向

	重要度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.58	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.49	11 防災対策の充実 4.44	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.42	12 食品・薬品等の安全性の確保 4.32
若者	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.62	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.57	12 食品・薬品等の安全性の確保 4.56	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.56	11 防災対策の充実 4.56
独身	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.57	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.52	11 防災対策の充実 4.51	12 食品・薬品等の安全性の確保 4.38	23 適切な介護サービスの充実 4.31
夫婦	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.60	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.54	11 防災対策の充実 4.51	12 食品・薬品等の安全性の確保 4.39	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.32
育児期	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.74	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.70	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.65	20 安心できる周産期医療体制 4.60	5 能力を伸ばす小中学校教育 4.56
教育期前期	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.66	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.62	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.56	11 防災対策の充実 4.48	20 安心できる周産期医療体制 4.48
教育期後期	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.58	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.51	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.44	11 防災対策の充実 4.32	20 安心できる周産期医療体制 4.32
単身高齢者	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.52	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.44	23 適切な介護サービスの充実 4.40	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.38	11 防災対策の充実 4.36
高齢者夫婦	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.54	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.40	23 適切な介護サービスの充実 4.39	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.36	11 防災対策の充実 4.33

(注) 網掛けは、ライフステージ別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■重要度上位 5 項目の傾向（ライフステージ別）

ライフステージ別の重要度上位 5 項目で、個別のライフステージにあるが『県全体』にはない項目は、「23. 適切な介護サービスの充実」（独身、単身高齢者、高齢者夫婦）、「20. 安心できる周産期医療体制」（育児期、教育期前期、教育期後期）、「5. 能力を伸ばす小中学校教育」（育児期）となっています。

図表 県全体の満足度上位 10 項目と下位 10 項目及びライフステージ別での比較

順位	項目番号	項目の略称	満足度								
			県全体	若者	独身	夫婦	育児期	教育期前期	教育期後期	単身高齢者	高齢者夫婦
1 位	8	文化遺産や史跡の保存	3.55	3.69	3.57	3.45	3.61	3.58	3.57	3.54	3.55
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.26	3.47	3.28	3.26	3.41	3.22	3.24	3.19	3.28
3 位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.26	3.32	3.16	3.25	3.18	3.11	3.18	3.37	3.39
4 位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.23	3.49	3.22	3.20	3.33	3.17	3.22	3.30	3.26
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.55	3.24	3.15	3.38	3.22	3.18	3.18	3.11
6 位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	3.09	3.22	3.09	3.05	3.20	3.07	3.10	3.05	3.13
7 位	23	適切な介護サービスの充実	3.08	3.18	3.07	3.00	3.21	3.02	3.05	3.06	3.14
8 位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.08	3.30	3.09	3.01	3.20	3.06	3.06	3.14	3.11
9 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	3.08	3.35	3.09	2.99	3.06	3.03	3.08	3.03	3.13
10 位	1	品揃えの豊富な店	3.08	3.07	3.06	3.09	3.24	3.16	3.14	3.10	3.05
⋮	⋮	⋮									
24 位	13	自主防災対策の充実	2.93	3.11	2.88	2.93	3.11	2.99	2.92	2.87	2.89
25 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.90	3.15	2.93	2.83	3.09	2.89	2.90	2.90	2.93
26 位	30	失業者の不安がない社会づくり	2.90	3.05	2.80	2.87	3.07	2.90	2.91	2.85	2.97
27 位	3	休日の渋滞解消	2.90	3.13	2.87	2.75	2.88	2.81	2.93	3.05	3.02
28 位	16	ボランティア・NPOへの参加	2.88	3.06	2.88	2.87	2.98	2.87	2.83	2.77	2.85
29 位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.85	3.02	2.86	2.82	3.02	2.86	2.81	2.84	2.82
30 位	2	公共交通の利便性	2.84	3.09	2.83	2.88	3.08	2.84	2.80	2.90	2.87
31 位	33	多様な就業環境の整備	2.83	2.96	2.71	2.78	2.92	2.83	2.86	2.87	2.86
32 位	15	地域に活気・魅力があること	2.81	3.07	2.79	2.74	3.12	2.88	2.81	2.72	2.76
33 位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.70	2.92	2.73	2.58	2.81	2.72	2.70	2.71	2.73

(注) 網掛け・白抜きは、ライフステージ別での満足度が「県全体」よりも低いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛け・白抜きしていることがある。

■満足度上位 10 項目・下位 10 項目の傾向（ライフステージ別）

『県全体』の満足度の上位 10 項目についてライフステージ別でみると、『若者』では 10 項目 9 項目で『県全体』を上回っているのに比べ、『夫婦』では 10 項目中 8 項目で『県全体』を下回っています。

また、下位 10 項目については、『若者』では 10 項目全てで、『育児期』では 10 項目中 9 項目で『県全体』を上回っているのに比べ、『夫婦』では 10 項目中 9 項目で『県全体』を下回っています。

図表 ライフステージ別の満足度上位 5 項目の傾向

	満足度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	8 文化遺産や史跡の保存	14 犯罪にあう不安のない暮らし	29 ゴミのリサイクルの促進	27 地域の景観・町並みの美しさ	12 食品・薬品等の安全性の確保
	3.55	3.26	3.26	3.23	3.20
若者	8 文化遺産や史跡の保存	12 食品・薬品等の安全性の確保	27 地域の景観・町並みの美しさ	14 犯罪にあう不安のない暮らし	19 急病時に診てもらえる医療機関
	3.69	3.55	3.49	3.47	3.35
独身	8 文化遺産や史跡の保存	14 犯罪にあう不安のない暮らし	12 食品・薬品等の安全性の確保	27 地域の景観・町並みの美しさ	29 ゴミのリサイクルの促進
	3.57	3.28	3.24	3.22	3.16
夫婦	8 文化遺産や史跡の保存	14 犯罪にあう不安のない暮らし	29 ゴミのリサイクルの促進	27 地域の景観・町並みの美しさ	12 食品・薬品等の安全性の確保
	3.45	3.26	3.25	3.20	3.15
育児期	8 文化遺産や史跡の保存	14 犯罪にあう不安のない暮らし	12 食品・薬品等の安全性の確保	27 地域の景観・町並みの美しさ	1 品揃えの豊富な店
	3.61	3.41	3.38	3.33	3.24
教育期前期	8 文化遺産や史跡の保存	12 食品・薬品等の安全性の確保	14 犯罪にあう不安のない暮らし	27 地域の景観・町並みの美しさ	1 品揃えの豊富な店
	3.58	3.22	3.22	3.17	3.16
教育期後期	8 文化遺産や史跡の保存	14 犯罪にあう不安のない暮らし	27 地域の景観・町並みの美しさ	12 食品・薬品等の安全性の確保	29 ゴミのリサイクルの促進
	3.57	3.24	3.22	3.18	3.18
単身高齢者	8 文化遺産や史跡の保存	29 ゴミのリサイクルの促進	27 地域の景観・町並みの美しさ	14 犯罪にあう不安のない暮らし	12 食品・薬品等の安全性の確保
	3.54	3.37	3.30	3.19	3.18
高齢者夫婦	8 文化遺産や史跡の保存	29 ゴミのリサイクルの促進	14 犯罪にあう不安のない暮らし	27 地域の景観・町並みの美しさ	32 県内で購入可能な商品の充実
	3.55	3.39	3.28	3.26	3.15

(注) 網掛けは、ライフステージ別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

図表 ライフステージ別の満足度下位 5 項目の傾向

	満足度				
	第33位	第32位	第31位	第30位	第29位
県全体	18 市町村行政に対する住民意向の反映	15 地域に活気・魅力があること	33 多様な就業環境の整備	2 公共交通の利便性	17 男女が能力を発揮できる社会の実現
	2.70	2.81	2.83	2.84	2.85
若者	32 県内で購入可能な商品の充実	18 市町村行政に対する住民意向の反映	33 多様な就業環境の整備	7 子どもの暴力・いじめの撲滅	17 男女が能力を発揮できる社会の実現
	2.92	2.96	2.96	2.97	3.02
独身	33 多様な就業環境の整備	18 市町村行政に対する住民意向の反映	15 地域に活気・魅力があること	26 精神的な緊張の軽減	2 公共交通の利便性
	2.71	2.73	2.79	2.92	2.83
夫婦	18 市町村行政に対する住民意向の反映	15 地域に活気・魅力があること	3 休日の渋滞解消	33 多様な就業環境の整備	17 男女が能力を発揮できる社会の実現
	2.58	2.74	2.75	2.78	2.82
育児期	18 市町村行政に対する住民意向の反映	3 休日の渋滞解消	33 多様な就業環境の整備	28 CO2削減へ向けた取り組み	16 ボランティア・NPOへの参加
	2.81	2.88	2.92	2.98	2.98
教育期前期	18 市町村行政に対する住民意向の反映	3 休日の渋滞解消	33 多様な就業環境の整備	2 公共交通の利便性	28 CO2削減へ向けた取り組み
	2.72	2.81	2.83	2.84	2.84
教育期後期	18 市町村行政に対する住民意向の反映	2 公共交通の利便性	15 地域に活気・魅力があること	17 男女が能力を発揮できる社会の実現	16 ボランティア・NPOへの参加
	2.70	2.80	2.81	2.81	2.83
単身高齢者	18 市町村行政に対する住民意向の反映	15 地域に活気・魅力があること	16 ボランティア・NPOへの参加	17 男女が能力を発揮できる社会の実現	30 失業者の不安がない社会づくり
	2.71	2.72	2.77	2.84	2.85
高齢者夫婦	18 市町村行政に対する住民意向の反映	15 地域に活気・魅力があること	17 男女が能力を発揮できる社会の実現	16 ボランティア・NPOへの参加	33 多様な就業環境の整備
	2.73	2.76	2.82	2.85	2.86

(注) 網掛けは、ライフステージ別にはあるが「県全体」の下位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■満足度上位 5 項目（ライフステージ別）

ライフステージ別の満足度上位 5 項目で、個別のライフステージにあるが『県全体』にはない項目は、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」（若者）、「1. 品揃えの豊富な店」（育児期、教育期前期）、「32. 県内で購入可能な商品の充実」（高齢者夫婦）、となっています。

■満足度下位 5 項目（ライフステージ別）

ライフステージ別の満足度下位 5 項目で、個別のライフステージにあるが『県全体』にはない項目は、「32. 県内で購入可能な商品の充実」、「7. 子どもの暴力・いじめの撲滅」（若者）、「26. 精神的な緊張の軽減」（独身）、「3. 休日の渋滞解消」（夫婦、育児期、教育期前期）、「28. CO2 削減へ向けた取り組み」（育児期、教育期前期）、「16. ボランティア・NPO への参加」（育児期、教育期後期、単身高齢者、高齢者夫婦）、「30. 失業者の不安がない社会づくり」（単身高齢者）となっています。

(3) 性別の重要度・満足度の比較

図表 県全体の重要度上位 10 項目及び性別での比較

順位	項目番号	項目の略称	重要度		
			県全体	男性	女性
1 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.58	4.54	4.61
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.49	4.43	4.54
3 位	11	防災対策の充実	4.44	4.36	4.51
4 位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	4.35	4.48
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.32	4.23	4.40
6 位	23	適切な介護サービスの充実	4.32	4.25	4.37
7 位	20	安心できる周産期医療体制	4.28	4.27	4.31
8 位	13	自主防災対策の充実	4.20	4.11	4.27
9 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.13	4.26
10 位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.19	4.12	4.26

(注) 網掛けは、性別での重要度が「県全体」よりも高いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛けしていることがある。

■県全体の重要度との比較（性別）

『県全体』の重要度上位 10 項目を性別にみると、『女性』は 10 項目全ての重要度が『県全体』と比べて高くなっている一方、『男性』は全ての重要度が『県全体』と比べて低くなっています。

図表 性別の重要度上位 5 項目の傾向

	重要度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	19 急病時に診て もらえる医療機関	14 犯罪にあう 不安のない暮らし	11 防災対策の充実	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅	12 食品・薬品等の 安全性の確保
	4.58	4.49	4.44	4.42	4.32
男性	19 急病時に診て もらえる医療機関	14 犯罪にあう 不安のない暮らし	11 防災対策の充実	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅	20 安心できる 周産期医療体制
	4.54	4.43	4.36	4.35	4.27
女性	19 急病時に診て もらえる医療機関	14 犯罪にあう 不安のない暮らし	11 防災対策の充実	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅	12 食品・薬品等の 安全性の確保
	4.61	4.54	4.51	4.48	4.40

(注) 網掛けは、性別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■重要度上位 5 項目の傾向（性別）

性別の重要度上位 5 項目で、性別にあるが『県全体』にはない項目は、「20. 安心できる周産期医療体制」（男性）となっています。

図表 県全体の満足度上位 10 項目と下位 10 項目及び性別での比較

順位	項目番号	項目の略称	満足度		
			県全体	男性	女性
1 位	8	文化遺産や史跡の保存	3.55	3.52	3.57
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.26	3.24	3.27
3 位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.26	3.20	3.29
4 位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.23	3.19	3.26
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.18	3.22
6 位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	3.09	3.07	3.11
7 位	23	適切な介護サービスの充実	3.08	3.06	3.09
8 位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.08	3.09	3.08
9 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	3.08	3.13	3.05
10 位	1	品揃えの豊富な店	3.08	3.09	3.08
⋮	⋮	⋮			
24 位	13	自主防災対策の充実	2.93	2.92	2.94
25 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.90	2.93	2.89
26 位	30	失業者の不安がない社会づくり	2.90	2.90	2.90
27 位	3	休日の渋滞解消	2.90	2.88	2.92
28 位	16	ボランティア・NPOへの参加	2.88	2.87	2.89
29 位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.85	2.87	2.83
30 位	2	公共交通の利便性	2.84	2.86	2.84
31 位	33	多様な就業環境の整備	2.83	2.82	2.83
32 位	15	地域に活気・魅力があること	2.81	2.79	2.82
33 位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.70	2.69	2.70

(注) 網掛け・白抜きは、性別での満足度が「県全体」よりも低いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛け・白抜きしていることがある。

■満足度上位 10 項目・下位 10 項目の傾向（性別）

『県全体』の満足度の上位 10 項目について性別でみると、『女性』では 10 項目中 8 項目で『県全体』を上回っているのに比べ、『男性』では 10 項目中 7 項目で『県全体』を下回っています。

また、下位 10 項目については、『女性』では 10 項目中 4 項目で、『男性』では 10 項目中 7 項目で『県全体』を下回っています。

図表 性別の満足度上位 5 項目の傾向

	満足度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	8 文化遺産や 史跡の保存	14 犯罪にあう 不安のない暮らし	29 ゴミのリサイクルの 促進	27 地域の景観・ 町並みの美しさ	12 食品・薬品等の 安全性の確保
	3.55	3.26	3.26	3.23	3.20
男性	8 文化遺産や 史跡の保存	14 犯罪にあう 不安のない暮らし	29 ゴミのリサイクルの 促進	27 地域の景観・ 町並みの美しさ	12 食品・薬品等の 安全性の確保
	3.52	3.24	3.20	3.19	3.18
女性	8 文化遺産や 史跡の保存	29 ゴミのリサイクルの 促進	14 犯罪にあう 不安のない暮らし	27 地域の景観・ 町並みの美しさ	12 食品・薬品等の 安全性の確保
	3.57	3.29	3.27	3.26	3.22

(注) 網掛けは、性別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

図表 性別の満足度下位 5 項目の傾向

	満足度				
	第33位	第32位	第31位	第30位	第29位
県全体	18 市町村行政に対する 住民意向の反映	15 地域に活気・魅力が あること	33 多様な就業環境の 整備	2 公共交通の利便性	17 男女が能力を発揮 できる社会の実現
	2.70	2.81	2.83	2.84	2.85
男性	18 市町村行政に対する 住民意向の反映	15 地域に活気・魅力が あること	33 多様な就業環境の 整備	2 公共交通の利便性	16 ボランティア・NPO へ の参加
	2.69	2.79	2.82	2.86	2.87
女性	18 市町村行政に対する 住民意向の反映	15 地域に活気・魅力が あること	33 多様な就業環境の 整備	17 男女が能力を発揮 できる社会の実現	2 公共交通の利便性
	2.70	2.82	2.83	2.83	2.84

(注) 網掛けは、性別にはあるが「県全体」の下位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■満足度上位 5 項目（性別）

性別の満足度上位 5 項目で、性別にあるが『県全体』にはない項目は、1 項目もない結果となっています。

■満足度下位 5 項目（性別）

性別の満足度下位 5 項目で、性別にあるが『県全体』にはない項目は、「16. ボランティア・NPO への参加」（男性）となっています。

(4) 年齢別の重要度・満足度の比較

図表 県全体の重要度上位 10 項目及び年齢別での比較

順位	項目番号	項目の略称	重要度						
			県全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
1 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.58	4.63	4.66	4.61	4.61	4.54	4.54
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.49	4.62	4.66	4.60	4.55	4.39	4.37
3 位	11	防災対策の充実	4.44	4.56	4.61	4.53	4.50	4.38	4.32
4 位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	4.57	4.65	4.56	4.35	4.36	4.35
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.32	4.57	4.48	4.40	4.36	4.23	4.24
6 位	23	適切な介護サービスの充実	4.32	4.15	4.23	4.27	4.35	4.32	4.39
7 位	20	安心できる周産期医療体制	4.28	4.50	4.56	4.34	4.24	4.22	4.22
8 位	13	自主防災対策の充実	4.20	4.34	4.29	4.29	4.21	4.16	4.12
9 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.13	4.15	4.25	4.25	4.18	4.19
10 位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.19	4.43	4.37	4.30	4.30	4.08	4.04

(注) 網掛けは、年齢別での重要度が「県全体」よりも高いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛けしていることがある。

■県全体の重要度との比較（年齢別）

『県全体』の重要度上位 10 項目を年齢別にみると、『20 歳代』、『30 歳代』、『40 歳代』、『50 歳代』では 10 項目中 8～9 項目で『県全体』を上回っているのに比べ、『60 歳代』、『70 歳代以上』では『県全体』を上回っているのは 10 項目中 1 項目のみとなっています。

図表 年齢別の重要度上位 5 項目の傾向

	重要度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.58	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.49	11 防災対策の充実 4.44	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.42	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.32
20歳代	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.63	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.62	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.57	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.56	11 防災対策の充実
30歳代	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.66	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.66	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.65	11 防災対策の充実 4.61	20 安心できる 周産期医療体制 4.56
40歳代	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.61	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.60	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.56	11 防災対策の充実 4.53	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.40
50歳代	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.61	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.55	11 防災対策の充実 4.50	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.36	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.35
60歳代	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.54	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.39	11 防災対策の充実 4.38	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.36	23 適切な介護 サービスの充実 4.32
70歳代 以上	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.54	23 適切な介護 サービスの充実 4.39	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.37	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.35	11 防災対策の充実 4.32

(注) 網掛けは、年齢別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■重要度上位 5 項目の傾向（年齢別）

年齢別の重要度上位 5 項目で、個別の年齢にあるが『県全体』にはない項目は、「20. 安心できる周産期医療体制」(30 歳代)、「23. 適切な介護サービスの充実」(60 歳代、70 歳代以上)となっています。

図表 県全体の満足度上位 10 項目と下位 10 項目及び年齢別での比較

順位	項目番号	項目の略称	満足度						
			県全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
1 位	8	文化遺産や史跡の保存	3.55	3.71	3.58	3.61	3.51	3.45	3.60
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.26	3.45	3.34	3.27	3.22	3.15	3.31
3 位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.26	3.33	3.14	3.14	3.14	3.24	3.46
4 位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.23	3.47	3.32	3.20	3.18	3.14	3.31
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.52	3.31	3.24	3.19	3.09	3.20
6 位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	3.09	3.23	3.15	3.06	3.06	3.02	3.16
7 位	23	適切な介護サービスの充実	3.08	3.19	3.12	3.02	2.99	3.07	3.17
8 位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.08	3.32	3.09	3.11	3.00	3.00	3.17
9 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	3.08	3.34	3.09	3.06	3.01	2.95	3.23
10 位	1	品揃えの豊富な店	3.08	3.10	3.14	3.12	3.14	2.95	3.13
⋮	⋮	⋮							
24 位	13	自主防災対策の充実	2.93	3.10	3.09	2.94	2.90	2.85	2.93
25 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.90	3.18	3.04	2.92	2.80	2.83	2.96
26 位	30	失業者の不安がない社会づくり	2.90	3.09	2.98	2.87	2.87	2.81	2.99
27 位	3	休日の渋滞解消	2.90	3.09	2.84	2.87	2.81	2.86	3.04
28 位	16	ボランティア・NPOへの参加	2.88	3.06	2.95	2.86	2.87	2.85	2.88
29 位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.85	3.04	2.97	2.86	2.81	2.78	2.86
30 位	2	公共交通の利便性	2.84	3.12	2.85	2.88	2.83	2.71	2.92
31 位	33	多様な就業環境の整備	2.83	3.03	2.83	2.77	2.81	2.77	2.90
32 位	15	地域に活気・魅力があること	2.81	3.08	3.04	2.85	2.74	2.70	2.81
33 位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.70	2.97	2.74	2.75	2.63	2.60	2.76

(注) 網掛け・白抜きは、年齢別での満足度が「県全体」よりも低いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛け・白抜きしていることがある。

■満足度上位 10 項目・下位 10 項目の傾向（年齢別）

『県全体』の満足度の上位 10 項目について年齢別でみると、『20 歳代』では全ての項目で、『30 歳代』『70 歳代以上』では 9 項目が『県全体』を上回っているのに比べ、『50 歳代』では 9 項目、『60 歳代』では全ての項目で『県全体』を下回っています。

また、下位 10 項目については、『20 歳代』では全ての項目で、『30 歳代』では 9 項目で、『70 歳代以上』では 8 項目で『県全体』を上回っているのに比べ、『50 歳代』『60 歳代』では全ての項目で『県全体』を下回っています。

図表 年齢別の満足度上位5項目の傾向

	満足度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	8 文化遺産や史跡の保存 3.55	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.26	29 ゴミのリサイクルの促進 3.26	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.23	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.20
20歳代	8 文化遺産や史跡の保存 3.71	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.52	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.47	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.45	19 急病時に診てもらえる医療機関 3.34
30歳代	8 文化遺産や史跡の保存 3.58	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.34	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.32	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.31	11 防災対策の充実 3.21
40歳代	8 文化遺産や史跡の保存 3.61	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.27	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.24	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.20	29 ゴミのリサイクルの促進 3.14
50歳代	8 文化遺産や史跡の保存 3.51	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.22	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.19	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.18	29 ゴミのリサイクルの促進 3.14
60歳代	8 文化遺産や史跡の保存 3.45	29 ゴミのリサイクルの促進 3.24	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.15	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.14	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.09
70歳代以上	8 文化遺産や史跡の保存 3.60	29 ゴミのリサイクルの促進 3.46	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.31	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.31	19 急病時に診てもらえる医療機関 3.23

(注) 網掛けは、年齢別にはあるが「県全体」の上位5項目にはない項目。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

図表 年齢別の満足度下位5項目の傾向

	満足度				
	第33位	第32位	第31位	第30位	第29位
県全体	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.70	15 地域に活気・魅力があること 2.81	33 多様な就業環境の整備 2.83	2 公共交通の利便性 2.84	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.85
20歳代	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.97	32 県内で購入可能な商品の充実 2.98	33 多様な就業環境の整備 3.03	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 3.03	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 3.04
30歳代	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.74	33 多様な就業環境の整備 2.83	3 休日の渋滞解消 2.84	2 公共交通の利便性 2.85	32 県内で購入可能な商品の充実 2.93
40歳代	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.75	33 多様な就業環境の整備 2.77	15 地域に活気・魅力があること 2.85	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.86	16 ボランティア・NPOへの参加 2.86
50歳代	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.63	15 地域に活気・魅力があること 2.74	24 高齢者・障害者が安心できるまちづくり 2.80	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.81	33 多様な就業環境の整備 2.81
60歳代	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.60	15 地域に活気・魅力があること 2.70	2 公共交通の利便性 2.71	33 多様な就業環境の整備 2.77	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.78
70歳代以上	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.76	15 地域に活気・魅力があること 2.81	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.86	16 ボランティア・NPOへの参加 2.88	33 多様な就業環境の整備 2.90

(注) 網掛けは、年齢別にはあるが「県全体」の下位5項目にはない項目。

点数表記は小数点第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

■満足度上位5項目（年齢別）

年齢別の満足度上位5項目で、個別の年齢にあるが『県全体』にはない項目は、「19. 急病時に診てもらえる医療機関」（20歳代、70歳代以上）、「11. 防災対策の充実」（30歳代）となっています。

■満足度下位5項目（年齢別）

年齢別の満足度下位5項目で、個別の年齢にあるが『県全体』にはない項目は、「32. 県内で購入可能な商品の充実」（20歳代、30歳代）、「7. 子どもの暴力・いじめの撲滅」（20歳代）、「3. 休日の渋滞解消」（30歳代）、「16. ボランティア・NPOへの参加」（40歳代、70歳代以上）、「24. 高齢者・障害者が安心できるまちづくり」（50歳代）となっています。

（５）旧住民・新住民別の重要度・満足度の比較

図表 県全体の重要度上位 10 項目及び旧住民・新住民別での比較

順位	項目番号	項目の略称	重要度		
			県全体	奈良県にずっと住んでいる人	奈良県に新しくきた人
1 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.58	4.58	4.59
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.49	4.48	4.51
3 位	11	防災対策の充実	4.44	4.44	4.46
4 位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	4.42	4.42
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.32	4.33	4.32
6 位	23	適切な介護サービスの充実	4.32	4.30	4.33
7 位	20	安心できる周産期医療体制	4.28	4.31	4.27
8 位	13	自主防災対策の充実	4.20	4.20	4.21
9 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.18	4.23
10 位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.19	4.20	4.20

（注）網掛けは、旧住民・新住民別での重要度が「県全体」よりも高いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛けしていることがある。

■県全体の重要度との比較（旧住民・新住民別）

『県全体』の重要度上位 10 項目を旧住民・新住民別にみると、『県全体』と比べ重要度が高くなっている項目は、『奈良県にずっと住んでいる人』で 5 項目、『奈良県に新しくきた人』で 8 項目となっています。

図表 旧住民・新住民別の重要度上位 5 項目の傾向

	重要度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.58	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.49	11 防災対策の充実 4.44	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.42	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.32
奈良県に ずっと住ん でいる人	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.58	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.48	11 防災対策の充実 4.44	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.42	12 食品・薬品等の 安全性の確保 4.33
奈良県に 新しく きた人	19 急病時に診て もらえる医療機関 4.59	14 犯罪にあう 不安のない暮らし 4.51	11 防災対策の充実 4.46	7 子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.42	23 適切な介護 サービスの充実 4.33

（注）網掛けは、旧住民・新住民別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■重要度上位 5 項目の傾向（旧住民・新住民別）

旧住民・新住民別の重要度上位 5 項目で、旧住民・新住民別にあるが『県全体』にはない項目は、「23. 適切な介護サービスの充実」（奈良県に新しくきた人）となっています。

図表 県全体の満足度上位 10 項目と下位 10 項目及び旧住民・新住民別での比較

順位	項目番号	項目の略称	満足度		
			県全体	奈良県にずっと住んでいる人	奈良県に新しくきた人
1 位	8	文化遺産や史跡の保存	3.55	3.54	3.55
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.26	3.22	3.30
3 位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.26	3.23	3.27
4 位	27	地域の景観・町並みの美しさ	3.23	3.20	3.27
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.21	3.20
6 位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	3.09	3.09	3.10
7 位	23	適切な介護サービスの充実	3.08	3.08	3.07
8 位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.08	3.05	3.12
9 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	3.08	3.06	3.10
10 位	1	品揃えの豊富な店	3.08	3.02	3.16
⋮	⋮	⋮			
24 位	13	自主防災対策の充実	2.93	2.87	3.01
25 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.90	2.88	2.94
26 位	30	失業者の不安がない社会づくり	2.90	2.87	2.95
27 位	3	休日の渋滞解消	2.90	2.89	2.92
28 位	16	ボランティア・NPOへの参加	2.88	2.87	2.91
29 位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.85	2.84	2.87
30 位	2	公共交通の利便性	2.84	2.73	3.00
31 位	33	多様な就業環境の整備	2.83	2.81	2.85
32 位	15	地域に活気・魅力があること	2.81	2.76	2.88
33 位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.70	2.67	2.74

(注) 網掛け・白抜きは、旧住民・新住民別での満足度が「県全体」よりも低いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛け・白抜きしていることがある。

■満足度上位 10 項目・下位 10 項目の傾向（旧住民・新住民別）

『県全体』の満足度の上位・下位 10 項目について旧住民・新住民別でみると、『奈良県に新しくきた人』では 2 項目を除いて『県全体』を上回っている一方、『奈良県にずっと住んでいる人』では『県全体』を下回る項目が 18 項目と多くなっています。

図表 旧住民・新住民別の満足度上位 5 項目の傾向

	満足度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	8 文化遺産や史跡の保存 3.55	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.26	29 ゴミのリサイクルの促進 3.26	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.23	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.20
奈良県にずっと住んでいる人	8 文化遺産や史跡の保存 3.54	29 ゴミのリサイクルの促進 3.23	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.22	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.21	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.20
奈良県に新しくきた人	8 文化遺産や史跡の保存 3.55	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.30	29 ゴミのリサイクルの促進 3.27	27 地域の景観・町並みの美しさ 3.27	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.20

(注) 網掛けは、旧住民・新住民別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。
点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

図表 旧住民・新住民別の満足度下位 5 項目の傾向

	満足度				
	第33位	第32位	第31位	第30位	第29位
県全体	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.70	15 地域に活気・魅力があること 2.81	33 多様な就業環境の整備 2.83	2 公共交通の利便性 2.84	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.85
奈良県にずっと住んでいる人	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.67	2 公共交通の利便性 2.73	15 地域に活気・魅力があること 2.76	33 多様な就業環境の整備 2.81	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.84
奈良県に新しくきた人	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.74	33 多様な就業環境の整備 2.85	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.87	15 地域に活気・魅力があること 2.88	16 ボランティア・NPOへの参加 2.91

(注) 網掛けは、旧住民・新住民別にはあるが「県全体」の下位 5 項目にはない項目。
点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■満足度上位 5 項目（旧住民・新住民別）

旧住民・新住民別の満足度上位 5 項目で、旧住民・新住民別にあるが『県全体』にはない項目は、1 項目もない結果となっています。

■満足度下位 5 項目（旧住民・新住民別）

旧住民・新住民別の満足度下位 5 項目で、旧住民・新住民別にあるが『県全体』にはない項目は、「16. ボランティア・NPO への参加」（奈良県に新しくきた人）となっています。

（６）奈良での就労別の重要度・満足度の比較

図表 県全体の重要度上位 10 項目及び奈良での就労別での比較

順位	項目番号	項目の略称	重要度		
			県全体	奈良県内で働いている人	奈良県外で働いている人
1 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.58	4.59	4.60
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.49	4.51	4.53
3 位	11	防災対策の充実	4.44	4.46	4.49
4 位	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.42	4.45	4.43
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.32	4.33	4.34
6 位	23	適切な介護サービスの充実	4.32	4.29	4.28
7 位	20	安心できる周産期医療体制	4.28	4.33	4.28
8 位	13	自主防災対策の充実	4.20	4.22	4.19
9 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.19	4.22
10 位	30	失業者の不安がない社会づくり	4.19	4.26	4.23

（注）網掛けは、奈良での就労別での重要度が「県全体」よりも高いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛けしていることがある。

■県全体の重要度との比較（奈良での就労別）

『県全体』の重要度上位 10 項目を奈良での就労別にみると、『奈良県内で働いている人』では『県全体』と比べて 8 項目で重要度が高く、『奈良県外で働いている人』では 7 項目で重要度が高くなっています。

図表 奈良での就労別の重要度上位 5 項目の傾向

	重要度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.58	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.49	11 防災対策の充実 4.44	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.42	12 食品・薬品等の安全性の確保 4.32
奈良県内で働いている人	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.59	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.51	11 防災対策の充実 4.46	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.45	12 食品・薬品等の安全性の確保 4.33
奈良県外で働いている人	19 急病時に診てもらえる医療機関 4.60	14 犯罪にあう不安のない暮らし 4.53	11 防災対策の充実 4.49	7 子どもの暴力・いじめの撲滅 4.43	12 食品・薬品等の安全性の確保 4.34

（注）網掛けは、奈良での就労別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■重要度上位 5 項目の傾向（奈良での就労別）

奈良での就労別の重要度上位 5 項目で、奈良での就労別にあるが『県全体』にはない項目は、1 項目もない結果となっています。

図表 県全体の満足度上位 10 項目と下位 10 項目及び奈良での就労別での比較

順位	項目番号	項目の略称	満足度		
			県全体	奈良県内で働いている人	奈良県外で働いている人
1 位	8	文化遺産や史跡の保存	3.55	3.54	3.56
2 位	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.26	3.22	3.31
3 位	29	ゴミのリサイクルの促進	3.26	3.20	3.16
4 位	27	地域の景観・街並の美しさ	3.23	3.20	3.26
5 位	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.21	3.13
6 位	25	子どもが健全に育つ環境づくり	3.09	3.07	3.07
7 位	23	適切な介護サービスの充実	3.08	3.06	3.02
8 位	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.08	3.05	3.10
9 位	19	急病時に診てもらえる医療機関	3.08	3.03	3.07
10 位	1	品揃えの豊富な店	3.08	3.05	3.10
⋮	⋮	⋮			
24 位	13	自主防災対策の充実	2.93	2.90	3.01
25 位	24	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.90	2.88	2.93
26 位	30	失業者の不安がない社会づくり	2.90	2.91	2.92
27 位	3	休日の渋滞解消	2.90	2.86	2.90
28 位	16	ボランティア・NPOへの参加	2.88	2.88	2.90
29 位	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.85	2.85	2.86
30 位	2	公共交通の利便性	2.84	2.74	3.04
31 位	33	多様な就業環境の整備	2.83	2.84	2.82
32 位	15	地域に活気・魅力があること	2.81	2.79	2.87
33 位	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.70	2.67	2.67

(注) 網掛け・白抜きは、奈良での就労別での満足度が「県全体」よりも低いことを示している。

比較の際に小数第 3 位以下も考慮しているため、「県全体」と点数が同じ場合にも網掛け・白抜きしていることがある。

■満足度上位 10 項目・下位 10 項目の傾向（奈良での就労別）

『県全体』の満足度の上位・下位 10 項目について奈良での就労別でみると、『奈良県外で働いている人』では『県全体』を下回る項目が 7 項目である一方、『奈良県内で働いている人』では 17 項目と多くなっています。

図表 奈良での就労別の満足度上位 5 項目の傾向

	満足度				
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	8 文化遺産や史跡の保存 3.55	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.26	29 ゴミのリサイクルの促進 3.26	27 地域の景観・街並の美しさ 3.23	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.20
奈良県内で働いている人	8 文化遺産や史跡の保存 3.54	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.22	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.21	27 地域の景観・街並の美しさ 3.20	29 ゴミのリサイクルの促進 3.20
奈良県外で働いている人	8 文化遺産や史跡の保存 3.56	14 犯罪にあう不安のない暮らし 3.31	27 地域の景観・街並の美しさ 3.26	29 ゴミのリサイクルの促進 3.16	12 食品・薬品等の安全性の確保 3.13

(注) 網掛けは、奈良での就労別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。
点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

図表 奈良での就労別の満足度下位 5 項目の傾向

	満足度				
	第33位	第32位	第31位	第30位	第29位
県全体	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.70	15 地域に活気・魅力があること 2.81	33 多様な就業環境の整備 2.83	2 公共交通の利便性 2.84	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.85
奈良県内で働いている人	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.67	2 公共交通の利便性 2.74	15 地域に活気・魅力があること 2.79	33 多様な就業環境の整備 2.84	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.85
奈良県外で働いている人	18 市町村行政に対する住民意向の反映 2.67	33 多様な就業環境の整備 2.82	17 男女が能力を発揮できる社会の実現 2.86	15 地域に活気・魅力があること 2.87	16 ボランティア・NPO への参加 2.90

(注) 網掛けは、奈良での就労別にはあるが「県全体」の下位 5 項目にはない項目。
点数表記は小数点第 2 位までだが、順位は小数第 3 位以下も考慮し決定している。

■満足度上位 5 項目（奈良での就労別）

奈良での就労別の満足度上位 5 項目で、奈良での就労別にあるが『県全体』にはない項目は、1 項目もない結果となっています。

■満足度下位 5 項目（奈良での就労別）

奈良での就労別の満足度下位 5 項目で、奈良での就労別にあるが『県全体』にはない項目は、「16. ボランティア・NPO への参加」（奈良県外で働いている人）となっています。

3. 県の取組・県内での改善状況

3-1 県の取組・県内での改善状況

① 健康寿命が近年延伸していること（問 11-1 単数回答）

(上段: 件数、下段: 比率)

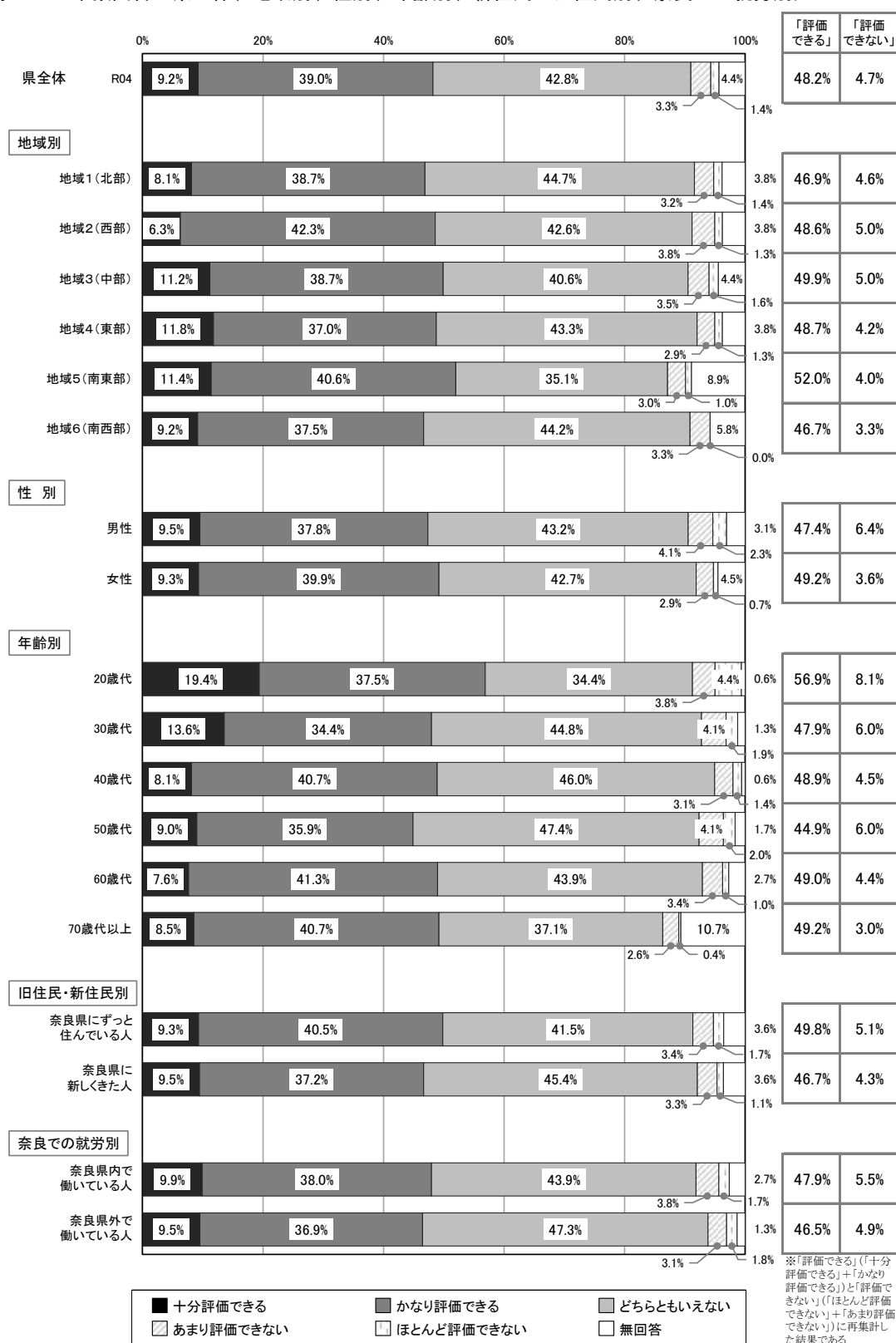
		全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 ＊ 1	＊ 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県 全 体		3,331	307 9.2 %	1,299 39.0 %	1,425 42.8 %	110 3.3 %	45 1.4 %	145 4.4 %	48.2 %	4.7 %	3.54
地域別	地域1(北部)	1,622	132 8.1 %	628 38.7 %	725 44.7 %	52 3.2 %	23 1.4 %	62 3.8 %	46.9 %	4.6 %	3.51
	地域2(西部)	317	20 6.3 %	134 42.3 %	135 42.6 %	12 3.8 %	4 1.3 %	12 3.8 %	48.6 %	5.0 %	3.50
	地域3(中部)	832	93 11.2 %	322 38.7 %	338 40.6 %	29 3.5 %	13 1.6 %	37 4.4 %	49.9 %	5.0 %	3.57
	地域4(東部)	238	28 11.8 %	88 37.0 %	103 43.3 %	7 2.9 %	3 1.3 %	9 3.8 %	48.7 %	4.2 %	3.57
	地域5(南東部)	202	23 11.4 %	82 40.6 %	71 35.1 %	6 3.0 %	2 1.0 %	18 8.9 %	52.0 %	4.0 %	3.64
	地域6(南西部)	120	11 9.2 %	45 37.5 %	53 44.2 %	4 3.3 %	0 0.0 %	7 5.8 %	46.7 %	3.3 %	3.56
性別	男性	1,322	126 9.5 %	500 37.8 %	571 43.2 %	54 4.1 %	30 2.3 %	41 3.1 %	47.4 %	6.4 %	3.50
	女性	1,879	175 9.3 %	749 39.9 %	802 42.7 %	54 2.9 %	14 0.7 %	85 4.5 %	49.2 %	3.6 %	3.57
年齢別	20歳代	160	31 19.4 %	60 37.5 %	55 34.4 %	6 3.8 %	7 4.4 %	1 0.6 %	56.9 %	8.1 %	3.64
	30歳代	317	43 13.6 %	109 34.4 %	142 44.8 %	13 4.1 %	6 1.9 %	4 1.3 %	47.9 %	6.0 %	3.54
	40歳代	491	40 8.1 %	200 40.7 %	226 46.0 %	15 3.1 %	7 1.4 %	3 0.6 %	48.9 %	4.5 %	3.51
	50歳代	666	60 9.0 %	239 35.9 %	316 47.4 %	27 4.1 %	13 2.0 %	11 1.7 %	44.9 %	6.0 %	3.47
	60歳代	772	59 7.6 %	319 41.3 %	339 43.9 %	26 3.4 %	8 1.0 %	21 2.7 %	49.0 %	4.4 %	3.53
	70歳代以上	797	68 8.5 %	324 40.7 %	296 37.1 %	21 2.6 %	3 0.4 %	85 10.7 %	49.2 %	3.0 %	3.61
婚姻状況別	未婚	524	73 13.9 %	201 38.4 %	213 40.6 %	12 2.3 %	12 2.3 %	13 2.5 %	52.3 %	4.6 %	3.61
	既婚	2,332	196 8.4 %	921 39.5 %	1,023 43.9 %	85 3.6 %	27 1.2 %	80 3.4 %	47.9 %	4.8 %	3.52
	離別・死別	343	32 9.3 %	128 37.3 %	138 40.2 %	10 2.9 %	4 1.2 %	31 9.0 %	46.6 %	4.1 %	3.56
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	24 18.2 %	51 38.6 %	46 34.8 %	5 3.8 %	6 4.5 %	0 0.0 %	56.8 %	8.3 %	3.62
	独身	448	55 12.3 %	171 38.2 %	194 43.3 %	8 1.8 %	8 1.8 %	12 2.7 %	50.4 %	3.6 %	3.59
	夫婦	326	21 6.4 %	135 41.4 %	138 42.3 %	20 6.1 %	9 2.8 %	3 0.9 %	47.9 %	8.9 %	3.43
	育児期	251	32 12.7 %	101 40.2 %	102 40.6 %	7 2.8 %	4 1.6 %	5 2.0 %	53.0 %	4.4 %	3.61
	教育期前期	527	52 9.9 %	195 37.0 %	244 46.3 %	20 3.8 %	8 1.5 %	8 1.5 %	46.9 %	5.3 %	3.51
	教育期後期	280	24 8.6 %	100 35.7 %	138 49.3 %	7 2.5 %	6 2.1 %	5 1.8 %	44.3 %	4.6 %	3.47
	単身高齢者	157	10 6.4 %	57 36.3 %	64 40.8 %	7 4.5 %	0 0.0 %	19 12.1 %	42.7 %	4.5 %	3.51
	高齢者夫婦	615	42 6.8 %	260 42.3 %	251 40.8 %	16 2.6 %	2 0.3 %	44 7.2 %	49.1 %	2.9 %	3.57
	新旧住民別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	164 9.3 %	715 40.5 %	732 41.5 %	60 3.4 %	30 1.7 %	63 3.6 %	49.8 %	5.1 %
奈良県に新しく きた人	1,406	133 9.5 %	523 37.2 %	638 45.4 %	46 3.3 %	15 1.1 %	51 3.6 %	46.7 %	4.3 %	3.53	
就労別	奈良県内で 働いている人	1,504	149 9.9 %	572 38.0 %	660 43.9 %	57 3.8 %	26 1.7 %	40 2.7 %	47.9 %	5.5 %	3.52
	奈良県外で 働いている人	452	43 9.5 %	167 36.9 %	214 47.3 %	14 3.1 %	8 1.8 %	6 1.3 %	46.5 %	4.9 %	3.50

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

- *1 右列は、「評価できる」(「十分評価できる」+「かなり評価できる」)と
「評価できない」(「ほとんど評価できない」+「あまり評価できない」)に再集計した結果である。
「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。
- *2 『評価点』は、5段階評価(「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点)として算出。

図表 健康寿命が近年延伸していること

(問 11-1 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

② がん死亡率がこの15年で改善していること（問11-2 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 ＊ 1	＊ 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県全体	3,331	418 12.5 %	1,462 43.9 %	1,161 34.9 %	102 3.1 %	46 1.4 %	142 4.3 %	56.4 %	4.4 %	3.66
地域別	地域1(北部)	1,622 184 11.3 %	730 45.0 %	584 36.0 %	42 2.6 %	22 1.4 %	60 3.7 %	56.4 %	3.9 %	3.65
	地域2(西部)	317 37 11.7 %	128 40.4 %	117 36.9 %	12 3.8 %	5 1.6 %	18 5.7 %	52.1 %	5.4 %	3.60
	地域3(中部)	832 120 14.4 %	364 43.8 %	274 32.9 %	29 3.5 %	14 1.7 %	31 3.7 %	58.2 %	5.2 %	3.68
	地域4(東部)	238 27 11.3 %	103 43.3 %	85 35.7 %	10 4.2 %	3 1.3 %	10 4.2 %	54.6 %	5.5 %	3.62
	地域5(南東部)	202 29 14.4 %	88 43.6 %	61 30.2 %	6 3.0 %	2 1.0 %	16 7.9 %	57.9 %	4.0 %	3.73
	地域6(南西部)	120 21 17.5 %	49 40.8 %	40 33.3 %	3 2.5 %	0 0.0 %	7 5.8 %	58.3 %	2.5 %	3.78
性別	男性	1,322 161 12.2 %	550 41.6 %	492 37.2 %	53 4.0 %	28 2.1 %	38 2.9 %	53.8 %	6.1 %	3.59
	女性	1,879 248 13.2 %	859 45.7 %	624 33.2 %	45 2.4 %	18 1.0 %	85 4.5 %	58.9 %	3.4 %	3.71
年齢別	20歳代	160 37 23.1 %	63 39.4 %	50 31.3 %	4 2.5 %	5 3.1 %	1 0.6 %	62.5 %	5.6 %	3.77
	30歳代	317 53 16.7 %	127 40.1 %	115 36.3 %	12 3.8 %	6 1.9 %	4 1.3 %	56.8 %	5.7 %	3.67
	40歳代	491 67 13.6 %	225 45.8 %	176 35.8 %	11 2.2 %	9 1.8 %	3 0.6 %	59.5 %	4.1 %	3.68
	50歳代	666 85 12.8 %	255 38.3 %	276 41.4 %	30 4.5 %	10 1.5 %	10 1.5 %	51.1 %	6.0 %	3.57
	60歳代	772 78 10.1 %	370 47.9 %	273 35.4 %	21 2.7 %	8 1.0 %	22 2.8 %	58.0 %	3.8 %	3.65
	70歳代以上	797 90 11.3 %	371 46.5 %	226 28.4 %	20 2.5 %	8 1.0 %	82 10.3 %	57.8 %	3.5 %	3.72
婚姻状況別	未婚	524 87 16.6 %	230 43.9 %	173 33.0 %	15 2.9 %	8 1.5 %	11 2.1 %	60.5 %	4.4 %	3.73
	既婚	2,332 277 11.9 %	1,034 44.3 %	845 36.2 %	67 2.9 %	31 1.3 %	78 3.3 %	56.2 %	4.2 %	3.65
	離別・死別	343 46 13.4 %	145 42.3 %	98 28.6 %	16 4.7 %	6 1.7 %	32 9.3 %	55.7 %	6.4 %	3.67
ライフステージ別（複数回答）	若者	132 28 21.2 %	53 40.2 %	43 32.6 %	4 3.0 %	4 3.0 %	0 0.0 %	61.4 %	6.1 %	3.73
	独身	448 69 15.4 %	195 43.5 %	151 33.7 %	14 3.1 %	7 1.6 %	12 2.7 %	58.9 %	4.7 %	3.70
	夫婦	326 35 10.7 %	146 44.8 %	122 37.4 %	11 3.4 %	9 2.8 %	3 0.9 %	55.5 %	6.1 %	3.58
	育児期	251 43 17.1 %	107 42.6 %	87 34.7 %	6 2.4 %	4 1.6 %	4 1.6 %	59.8 %	4.0 %	3.72
	教育期前期	527 72 13.7 %	219 41.6 %	206 39.1 %	17 3.2 %	7 1.3 %	6 1.1 %	55.2 %	4.6 %	3.64
	教育期後期	280 35 12.5 %	106 37.9 %	120 42.9 %	9 3.2 %	7 2.5 %	3 1.1 %	50.4 %	5.7 %	3.55
	単身高齢者	157 16 10.2 %	68 43.3 %	46 29.3 %	7 4.5 %	1 0.6 %	19 12.1 %	53.5 %	5.1 %	3.66
	高齢者夫婦	615 58 9.4 %	302 49.1 %	188 30.6 %	14 2.3 %	6 1.0 %	47 7.6 %	58.5 %	3.3 %	3.69
新旧住民別	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 229 13.0 %	790 44.8 %	600 34.0 %	52 2.9 %	32 1.8 %	61 3.5 %	57.8 %	4.8 %	3.66
	奈良県に新しくきた人	1,406 177 12.6 %	610 43.4 %	512 36.4 %	44 3.1 %	13 0.9 %	50 3.6 %	56.0 %	4.1 %	3.66
就労別の 奈良での	奈良県内で働いている人	1,504 199 13.2 %	644 42.8 %	555 36.9 %	52 3.5 %	21 1.4 %	33 2.2 %	56.1 %	4.9 %	3.64
	奈良県外で働いている人	452 62 13.7 %	186 41.2 %	177 39.2 %	13 2.9 %	9 2.0 %	5 1.1 %	54.9 %	4.9 %	3.62

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

＊1 右列は、「評価できる」（「十分評価できる」＋「かなり評価できる」）と

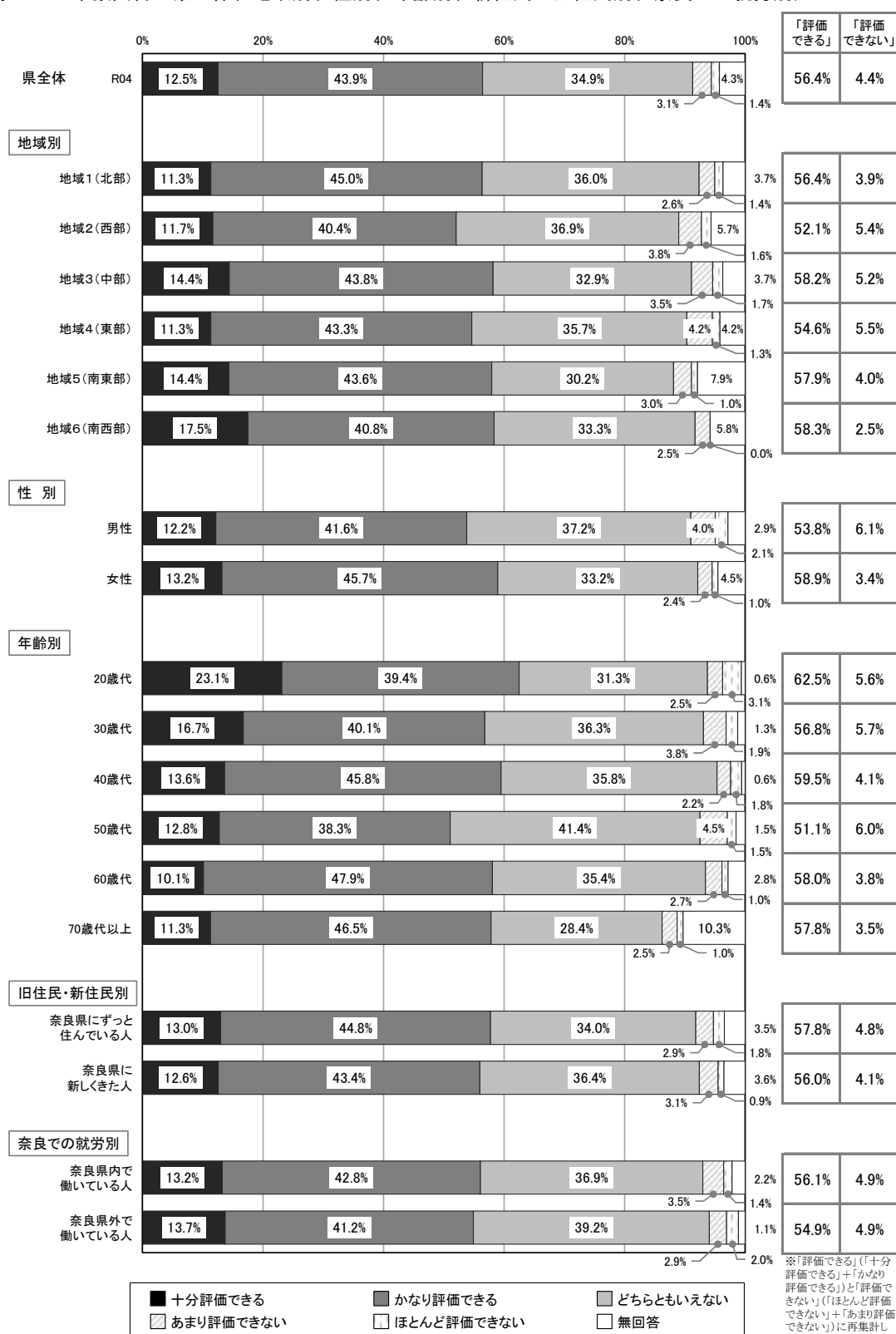
「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点）として算出。

図表 がん死亡率がこの15年で改善していること

(問 11-2 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

③ 新奈良県総合医療センターの開業や南和地域の広域医療提供体制の再編、県立医科大学・附属病院の整備などにより、医療体制を強化したこと（問 11-3 単数回答）

(上段:件数、下段:比率)

	全 体	十分 評価 できる	かなり 評価 できる	どちら とも いえない	あまり 評価 できない	い ほと んど 評価 できな	無 回 答	『評価 できる』 * 1	* 『評価 できない』 * 1	『評価点』 * 2
県 全 体	3,331	523 15.7 %	1,585 47.6 %	899 27.0 %	152 4.6 %	50 1.5 %	122 3.7 %	63.3 %	6.1 %	3.74
地域別	地域1(北部)	1,622 244 15.0 %	804 49.6 %	430 26.5 %	66 4.1 %	25 1.5 %	53 3.3 %	64.6 %	5.6 %	3.75
	地域2(西部)	317 31 9.8 %	137 43.2 %	110 34.7 %	16 5.0 %	9 2.8 %	14 4.4 %	53.0 %	7.9 %	3.54
	地域3(中部)	832 128 15.4 %	404 48.6 %	220 26.4 %	41 4.9 %	11 1.3 %	28 3.4 %	63.9 %	6.3 %	3.74
	地域4(東部)	238 35 14.7 %	109 45.8 %	70 29.4 %	15 6.3 %	1 0.4 %	8 3.4 %	60.5 %	6.7 %	3.70
	地域5(南東部)	202 53 26.2 %	79 39.1 %	43 21.3 %	8 4.0 %	4 2.0 %	15 7.4 %	65.3 %	5.9 %	3.90
	地域6(南西部)	120 32 26.7 %	52 43.3 %	26 21.7 %	6 5.0 %	0 0.0 %	4 3.3 %	70.0 %	5.0 %	3.95
	地域6(南西部)	120 32 26.7 %	52 43.3 %	26 21.7 %	6 5.0 %	0 0.0 %	4 3.3 %	70.0 %	5.0 %	3.95
性別	男性	1,322 229 17.3 %	598 45.2 %	361 27.3 %	76 5.7 %	29 2.2 %	29 2.2 %	62.6 %	7.9 %	3.71
	女性	1,879 277 14.7 %	931 49.5 %	501 26.7 %	71 3.8 %	21 1.1 %	78 4.2 %	64.3 %	4.9 %	3.76
年齢別	20歳代	160 41 25.6 %	70 43.8 %	38 23.8 %	5 3.1 %	5 3.1 %	1 0.6 %	69.4 %	6.3 %	3.86
	30歳代	317 61 19.2 %	128 40.4 %	100 31.5 %	18 5.7 %	6 1.9 %	4 1.3 %	59.6 %	7.6 %	3.70
	40歳代	491 72 14.7 %	236 48.1 %	149 30.3 %	22 4.5 %	9 1.8 %	3 0.6 %	62.7 %	6.3 %	3.70
	50歳代	666 95 14.3 %	330 49.5 %	194 29.1 %	26 3.9 %	12 1.8 %	9 1.4 %	63.8 %	5.7 %	3.72
	60歳代	772 113 14.6 %	378 49.0 %	203 26.3 %	49 6.3 %	10 1.3 %	19 2.5 %	63.6 %	7.6 %	3.71
	70歳代以上	797 125 15.7 %	389 48.8 %	178 22.3 %	27 3.4 %	8 1.0 %	70 8.8 %	64.5 %	4.4 %	3.82
	70歳代以上	797 125 15.7 %	389 48.8 %	178 22.3 %	27 3.4 %	8 1.0 %	70 8.8 %	64.5 %	4.4 %	3.82
婚姻状況別	未婚	524 97 18.5 %	253 48.3 %	130 24.8 %	22 4.2 %	12 2.3 %	10 1.9 %	66.8 %	6.5 %	3.78
	既婚	2,332 357 15.3 %	1,132 48.5 %	640 27.4 %	106 4.5 %	33 1.4 %	64 2.7 %	63.9 %	6.0 %	3.74
	離別・死別	343 53 15.5 %	144 42.0 %	92 26.8 %	19 5.5 %	4 1.2 %	31 9.0 %	57.4 %	6.7 %	3.71
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132 32 24.2 %	59 44.7 %	34 25.8 %	3 2.3 %	4 3.0 %	0 0.0 %	68.9 %	5.3 %	3.85
	独身	448 73 16.3 %	211 47.1 %	117 26.1 %	24 5.4 %	10 2.2 %	13 2.9 %	63.4 %	7.6 %	3.72
	夫婦	326 45 13.8 %	162 49.7 %	84 25.8 %	25 7.7 %	8 2.5 %	2 0.6 %	63.5 %	10.1 %	3.65
	育児期	251 48 19.1 %	100 39.8 %	84 33.5 %	11 4.4 %	4 1.6 %	4 1.6 %	59.0 %	6.0 %	3.72
	教育期前期	527 90 17.1 %	249 47.2 %	154 29.2 %	22 4.2 %	5 0.9 %	7 1.3 %	64.3 %	5.1 %	3.76
	教育期後期	280 46 16.4 %	132 47.1 %	83 29.6 %	12 4.3 %	5 1.8 %	2 0.7 %	63.6 %	6.1 %	3.73
	単身高齢者	157 19 12.1 %	72 45.9 %	38 24.2 %	9 5.7 %	1 0.6 %	18 11.5 %	58.0 %	6.4 %	3.71
	高齢者夫婦	615 99 16.1 %	303 49.3 %	146 23.7 %	24 3.9 %	8 1.3 %	35 5.7 %	65.4 %	5.2 %	3.79
	高齢者夫婦	615 99 16.1 %	303 49.3 %	146 23.7 %	24 3.9 %	8 1.3 %	35 5.7 %	65.4 %	5.2 %	3.79
	高齢者夫婦	615 99 16.1 %	303 49.3 %	146 23.7 %	24 3.9 %	8 1.3 %	35 5.7 %	65.4 %	5.2 %	3.79
新旧住民別・就労別	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 305 17.3 %	854 48.4 %	442 25.1 %	83 4.7 %	27 1.5 %	53 3.0 %	65.7 %	6.2 %	3.78
	奈良県に新しくきた人	1,406 197 14.0 %	668 47.5 %	414 29.4 %	63 4.5 %	21 1.5 %	43 3.1 %	61.5 %	6.0 %	3.70
奈良県内・外で働いている人	奈良県内で働いている人	1,504 251 16.7 %	716 47.6 %	414 27.5 %	75 5.0 %	21 1.4 %	27 1.8 %	64.3 %	6.4 %	3.75
	奈良県外で働いている人	452 65 14.4 %	208 46.0 %	139 30.8 %	24 5.3 %	10 2.2 %	6 1.3 %	60.4 %	7.5 %	3.66

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「評価できる」(「十分評価できる」+「かなり評価できる」)と

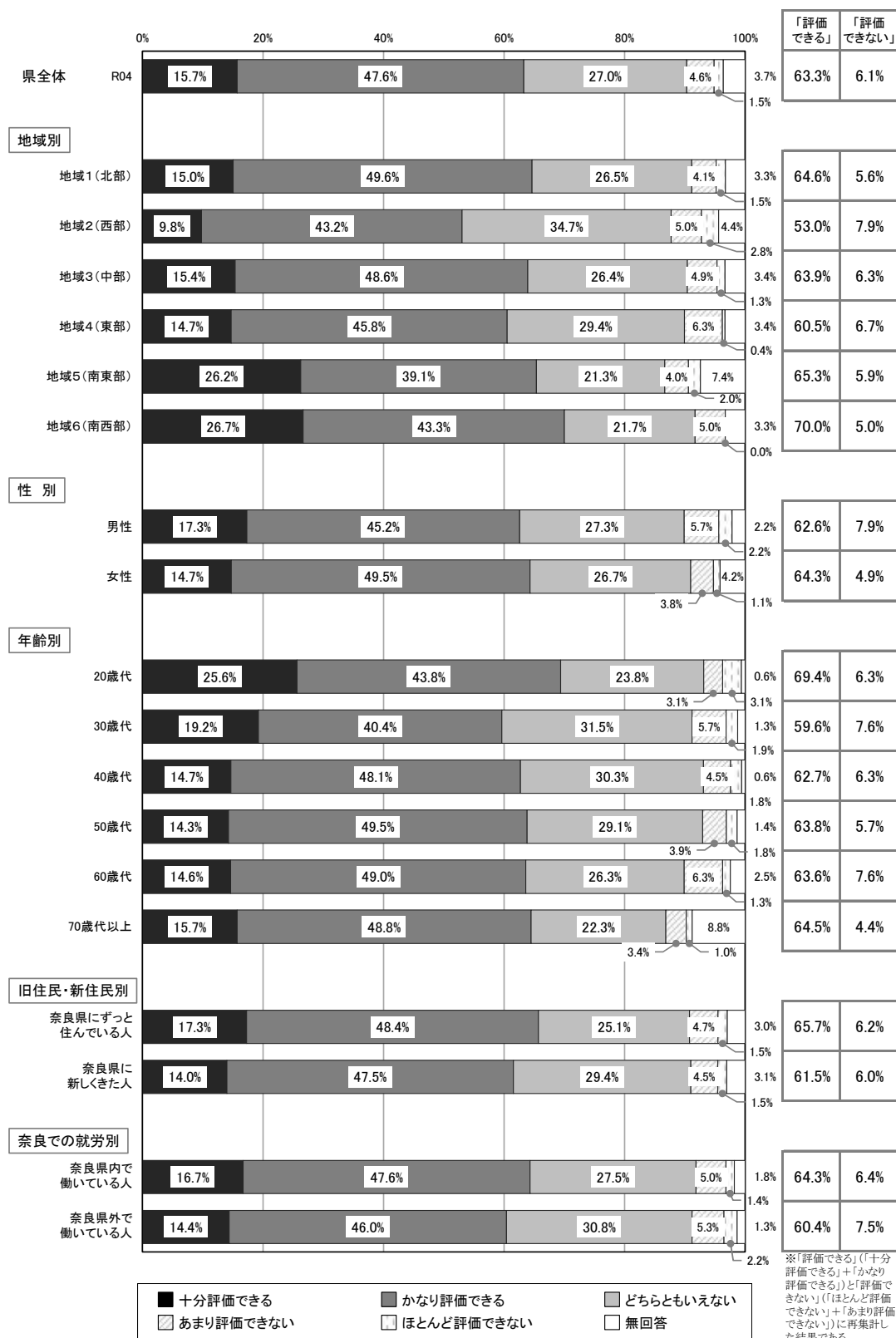
「評価できない」(「ほとんど評価できない」+「あまり評価できない」)に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

*2 『評価点』は、5段階評価(「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点)として算出。

図表 新奈良県総合医療センターの開業や南和地域の広域医療体制の再編、県立医科大学・附属病院の整備などにより、医療体制を強化したこと

(問 11-3 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

④ 障害者雇用率が年々増加していること（問 11-4 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

(上段：件数、下段：比率)									『評価 できる』 ＊ 1	* 『評価 できない』 ＊ 1	『評価点』 ＊ 2
	全 体		十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答			
県 全 体		3,331	397 11.9 %	1,390 41.7 %	1,210 36.3 %	143 4.3 %	44 1.3 %	147 4.4 %	53.6 %	5.6 %	3.61
地域別	地域1(北部)	1,622	193 11.9 %	684 42.2 %	596 36.7 %	63 3.9 %	18 1.1 %	68 4.2 %	54.1 %	5.0 %	3.62
	地域2(西部)	317	28 8.8 %	132 41.6 %	119 37.5 %	18 5.7 %	7 2.2 %	13 4.1 %	50.5 %	7.9 %	3.51
	地域3(中部)	832	109 13.1 %	355 42.7 %	287 34.5 %	35 4.2 %	14 1.7 %	32 3.8 %	55.8 %	5.9 %	3.64
	地域4(東部)	238	27 11.3 %	102 42.9 %	87 36.6 %	12 5.0 %	1 0.4 %	9 3.8 %	54.2 %	5.5 %	3.62
	地域5(南東部)	202	24 11.9 %	75 37.1 %	71 35.1 %	11 5.4 %	3 1.5 %	18 8.9 %	49.0 %	6.9 %	3.58
	地域6(南西部)	120	16 13.3 %	42 35.0 %	50 41.7 %	4 3.3 %	1 0.8 %	7 5.8 %	48.3 %	4.2 %	3.60
性別	男性	1,322	154 11.6 %	498 37.7 %	537 40.6 %	67 5.1 %	26 2.0 %	40 3.0 %	49.3 %	7.0 %	3.54
	女性	1,879	230 12.2 %	847 45.1 %	625 33.3 %	71 3.8 %	18 1.0 %	88 4.7 %	57.3 %	4.7 %	3.67
年齢別	20歳代	160	41 25.6 %	53 33.1 %	54 33.8 %	7 4.4 %	4 2.5 %	1 0.6 %	58.8 %	6.9 %	3.75
	30歳代	317	51 16.1 %	123 38.8 %	118 37.2 %	13 4.1 %	8 2.5 %	4 1.3 %	54.9 %	6.6 %	3.63
	40歳代	491	65 13.2 %	235 47.9 %	165 33.6 %	16 3.3 %	7 1.4 %	3 0.6 %	61.1 %	4.7 %	3.69
	50歳代	666	69 10.4 %	297 44.6 %	241 36.2 %	38 5.7 %	11 1.7 %	10 1.5 %	55.0 %	7.4 %	3.57
	60歳代	772	73 9.5 %	329 42.6 %	301 39.0 %	35 4.5 %	11 1.4 %	23 3.0 %	52.1 %	6.0 %	3.56
	70歳代以上	797	86 10.8 %	308 38.6 %	285 35.8 %	29 3.6 %	3 0.4 %	86 10.8 %	49.4 %	4.0 %	3.63
婚姻状況別	未婚	524	84 16.0 %	209 39.9 %	185 35.3 %	22 4.2 %	12 2.3 %	12 2.3 %	55.9 %	6.5 %	3.65
	既婚	2,332	255 10.9 %	997 42.8 %	868 37.2 %	105 4.5 %	27 1.2 %	80 3.4 %	53.7 %	5.7 %	3.60
	離別・死別	343	46 13.4 %	137 39.9 %	112 32.7 %	10 2.9 %	4 1.2 %	34 9.9 %	53.4 %	4.1 %	3.68
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	31 23.5 %	47 35.6 %	46 34.8 %	5 3.8 %	3 2.3 %	0 0.0 %	59.1 %	6.1 %	3.74
	独身	448	63 14.1 %	187 41.7 %	159 35.5 %	17 3.8 %	10 2.2 %	12 2.7 %	55.8 %	6.0 %	3.63
	夫婦	326	32 9.8 %	150 46.0 %	113 34.7 %	18 5.5 %	11 3.4 %	2 0.6 %	55.8 %	8.9 %	3.54
	育児期	251	36 14.3 %	112 44.6 %	84 33.5 %	11 4.4 %	3 1.2 %	5 2.0 %	59.0 %	5.6 %	3.68
	教育期前期	527	65 12.3 %	241 45.7 %	188 35.7 %	20 3.8 %	5 0.9 %	8 1.5 %	58.1 %	4.7 %	3.66
	教育期後期	280	34 12.1 %	125 44.6 %	96 34.3 %	17 6.1 %	5 1.8 %	3 1.1 %	56.8 %	7.9 %	3.60
	単身高齢者	157	19 12.1 %	58 36.9 %	52 33.1 %	7 4.5 %	2 1.3 %	19 12.1 %	49.0 %	5.7 %	3.62
	高齢者夫婦	615	68 11.1 %	242 39.3 %	226 36.7 %	28 4.6 %	2 0.3 %	49 8.0 %	50.4 %	4.9 %	3.61
	新旧住住民別・ 就労別の	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	212 12.0 %	725 41.1 %	657 37.2 %	77 4.4 %	28 1.6 %	65 3.7 %	53.1 %	6.0 %
奈良県に新しく きた人	1,406	168 11.9 %	613 43.6 %	496 35.3 %	61 4.3 %	16 1.1 %	52 3.7 %	55.5 %	5.5 %	3.63	
奈良県内で 働いている人	1,504	176 11.7 %	652 43.4 %	553 36.8 %	64 4.3 %	22 1.5 %	37 2.5 %	55.1 %	5.7 %	3.61	
	奈良県外で 働いている人	452	69 15.3 %	189 41.8 %	156 34.5 %	24 5.3 %	10 2.2 %	4 0.9 %	57.1 %	7.5 %	3.63

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

＊1 右列は、「評価できる」（「十分評価できる」＋「かなり評価できる」）と

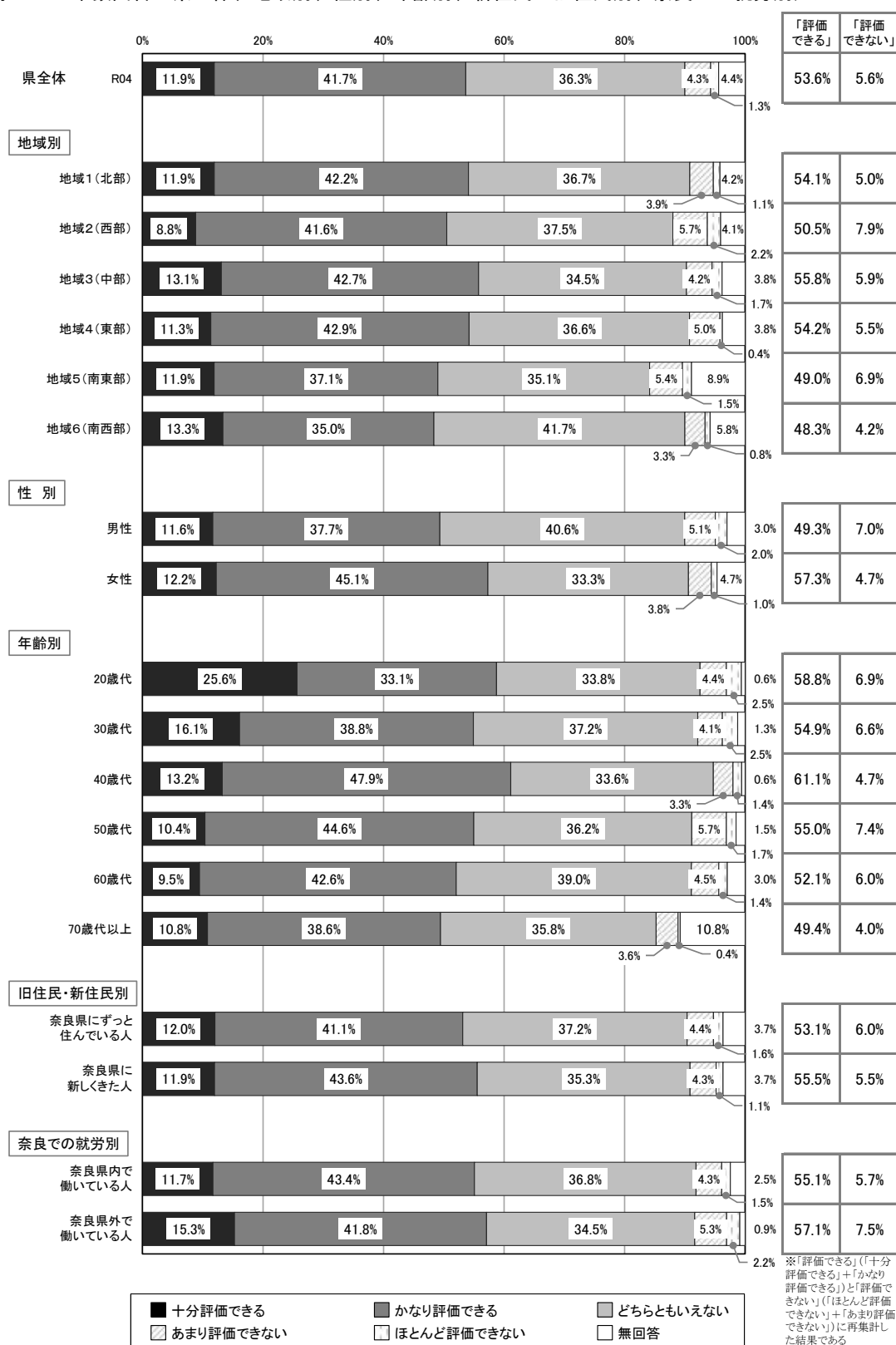
「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点）として算出。

図表 障害者雇用率が年々増加していること

(問 11-4 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑤ 保育所等の待機児童数が過去５年間で半減したこと（問 11-5 単数回答）

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	十分 評価 できる	かなり 評価 できる	どちら とも いえない	あまり 評価 できない	い ほと んど 評価 できな	無 回 答	『 評価 できる 』 * 1	* 1 『 評価 できない 』	『 評価 点 』 * 2
県 全 体		3,331	275 8.3 %	1,431 43.0 %	1,198 36.0 %	204 6.1 %	75 2.3 %	148 4.4 %	51.2 %	8.4 %	3.51
地域別	地域1(北部)	1,622	149 9.2 %	701 43.2 %	576 35.5 %	100 6.2 %	30 1.8 %	66 4.1 %	52.4 %	8.0 %	3.54
	地域2(西部)	317	28 8.8 %	122 38.5 %	125 39.4 %	20 6.3 %	7 2.2 %	15 4.7 %	47.3 %	8.5 %	3.48
	地域3(中部)	832	56 6.7 %	389 46.8 %	281 33.8 %	49 5.9 %	23 2.8 %	34 4.1 %	53.5 %	8.7 %	3.51
	地域4(東部)	238	19 8.0 %	90 37.8 %	96 40.3 %	18 7.6 %	6 2.5 %	9 3.8 %	45.8 %	10.1 %	3.43
	地域5(南東部)	202	15 7.4 %	72 35.6 %	79 39.1 %	11 5.4 %	7 3.5 %	18 8.9 %	43.1 %	8.9 %	3.42
	地域6(南西部)	120	8 6.7 %	57 47.5 %	41 34.2 %	6 5.0 %	2 1.7 %	6 5.0 %	54.2 %	6.7 %	3.55
	性別	男性	1,322	106 8.0 %	520 39.3 %	508 38.4 %	103 7.8 %	45 3.4 %	40 3.0 %	47.4 %	11.2 %
女性		1,879	161 8.6 %	866 46.1 %	641 34.1 %	93 4.9 %	29 1.5 %	89 4.7 %	54.7 %	6.5 %	3.58
年齢別	20歳代	160	38 23.8 %	66 41.3 %	36 22.5 %	9 5.6 %	9 5.6 %	2 1.3 %	65.0 %	11.3 %	3.73
	30歳代	317	53 16.7 %	117 36.9 %	103 32.5 %	23 7.3 %	18 5.7 %	3 0.9 %	53.6 %	12.9 %	3.52
	40歳代	491	47 9.6 %	237 48.3 %	163 33.2 %	33 6.7 %	7 1.4 %	4 0.8 %	57.8 %	8.1 %	3.58
	50歳代	666	46 6.9 %	307 46.1 %	235 35.3 %	45 6.8 %	21 3.2 %	12 1.8 %	53.0 %	9.9 %	3.48
	60歳代	772	37 4.8 %	328 42.5 %	327 42.4 %	47 6.1 %	10 1.3 %	23 3.0 %	47.3 %	7.4 %	3.45
	70歳代以上	797	47 5.9 %	332 41.7 %	286 35.9 %	39 4.9 %	9 1.1 %	84 10.5 %	47.6 %	6.0 %	3.52
婚姻 状況 別	未婚	524	61 11.6 %	228 43.5 %	182 34.7 %	23 4.4 %	14 2.7 %	16 3.1 %	55.2 %	7.1 %	3.59
	既婚	2,332	187 8.0 %	1,016 43.6 %	843 36.1 %	153 6.6 %	53 2.3 %	80 3.4 %	51.6 %	8.8 %	3.50
	離別・死別	343	20 5.8 %	144 42.0 %	123 35.9 %	19 5.5 %	6 1.7 %	31 9.0 %	47.8 %	7.3 %	3.49
ライフ ステー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	29 22.0 %	59 44.7 %	31 23.5 %	6 4.5 %	6 4.5 %	1 0.8 %	66.7 %	9.1 %	3.76
	独身	448	35 7.8 %	194 43.3 %	171 38.2 %	22 4.9 %	12 2.7 %	14 3.1 %	51.1 %	7.6 %	3.50
	夫婦	326	24 7.4 %	151 46.3 %	116 35.6 %	22 6.7 %	11 3.4 %	2 0.6 %	53.7 %	10.1 %	3.48
	育児期	251	44 17.5 %	97 38.6 %	73 29.1 %	17 6.8 %	16 6.4 %	4 1.6 %	56.2 %	13.1 %	3.55
	教育期前期	527	55 10.4 %	232 44.0 %	186 35.3 %	35 6.6 %	11 2.1 %	8 1.5 %	54.5 %	8.7 %	3.55
	教育期後期	280	27 9.6 %	125 44.6 %	97 34.6 %	19 6.8 %	9 3.2 %	3 1.1 %	54.3 %	10.0 %	3.51
	単身高齢者	157	8 5.1 %	70 44.6 %	54 34.4 %	7 4.5 %	2 1.3 %	16 10.2 %	49.7 %	5.7 %	3.53
	高齢者夫婦	615	32 5.2 %	254 41.3 %	244 39.7 %	32 5.2 %	7 1.1 %	46 7.5 %	46.5 %	6.3 %	3.48
	新 旧 住 民 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	148 8.4 %	735 41.7 %	652 37.0 %	122 6.9 %	47 2.7 %	60 3.4 %	50.1 %	9.6 %
奈良県に新しく きた人		1,406	118 8.4 %	643 45.7 %	490 34.9 %	72 5.1 %	25 1.8 %	58 4.1 %	54.1 %	6.9 %	3.56
奈 良 で の 就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	139 9.2 %	650 43.2 %	550 36.6 %	93 6.2 %	40 2.7 %	32 2.1 %	52.5 %	8.8 %	3.51
	奈良県外で 働いている人	452	48 10.6 %	204 45.1 %	145 32.1 %	33 7.3 %	17 3.8 %	5 1.1 %	55.8 %	11.1 %	3.52

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「評価できる」「十分評価できる」「かなり評価できる」と

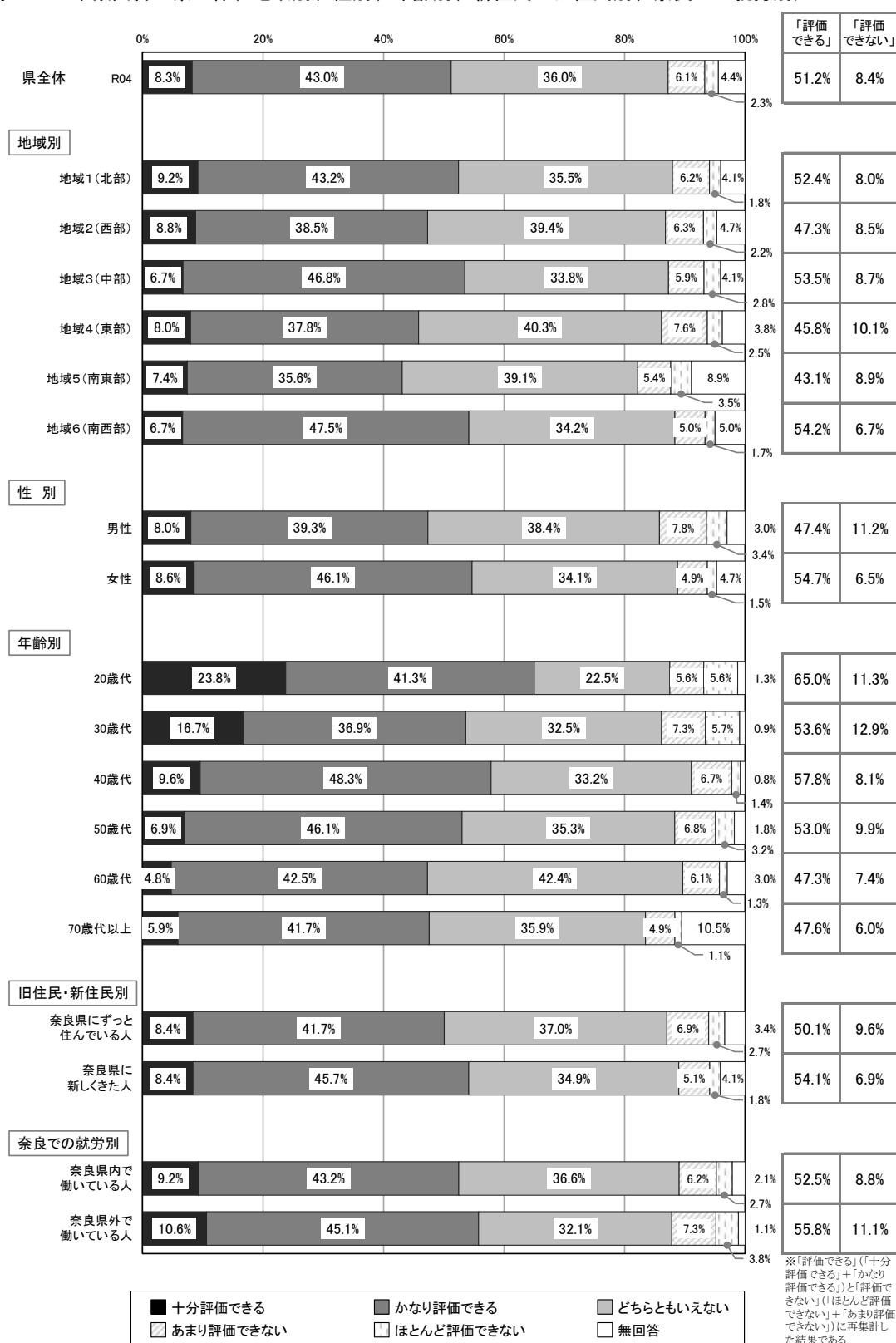
「評価できない」「ほとんど評価できない」「あまり評価できない」に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

*2 『評価点』は、5段階評価(「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点)として算出。

図表 保育所等の待機児童数が過去５年間で半減したこと

(問 11-5 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑥ 出所者の更生支援のため、令和２年７月に全国に先駆けて県出捐による財団（（一財）かがやきホーム）を設立したこと（問 11-6 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 ＊ 1	＊ 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県 全 体	3,331	133 4.0 %	948 28.5 %	1,823 54.7 %	191 5.7 %	74 2.2 %	162 4.9 %	32.5 %	8.0 %	3.28
地域別	地域1(北部)	1,622 72 4.4 %	465 28.7 %	886 54.6 %	94 5.8 %	37 2.3 %	68 4.2 %	33.1 %	8.1 %	3.28
	地域2(西部)	317 8 2.5 %	73 23.0 %	192 60.6 %	18 5.7 %	9 2.8 %	17 5.4 %	25.6 %	8.5 %	3.18
	地域3(中部)	832 35 4.2 %	244 29.3 %	448 53.8 %	46 5.5 %	22 2.6 %	37 4.4 %	33.5 %	8.2 %	3.28
	地域4(東部)	238 8 3.4 %	59 24.8 %	136 57.1 %	16 6.7 %	5 2.1 %	14 5.9 %	28.2 %	8.8 %	3.22
	地域5(南東部)	202 7 3.5 %	64 31.7 %	100 49.5 %	11 5.4 %	1 0.5 %	19 9.4 %	35.1 %	5.9 %	3.36
	地域6(南西部)	120 3 2.5 %	43 35.8 %	61 50.8 %	6 5.0 %	0 0.0 %	7 5.8 %	38.3 %	5.0 %	3.38
	地域6(南西部)	120 3 2.5 %	43 35.8 %	61 50.8 %	6 5.0 %	0 0.0 %	7 5.8 %	38.3 %	5.0 %	3.38
性別	男性	1,322 58 4.4 %	339 25.6 %	736 55.7 %	103 7.8 %	46 3.5 %	40 3.0 %	30.0 %	11.3 %	3.20
	女性	1,879 72 3.8 %	584 31.1 %	1,011 53.8 %	82 4.4 %	27 1.4 %	103 5.5 %	34.9 %	5.8 %	3.33
年齢別	20歳代	160 20 12.5 %	46 28.8 %	75 46.9 %	9 5.6 %	8 5.0 %	2 1.3 %	41.3 %	10.6 %	3.39
	30歳代	317 19 6.0 %	80 25.2 %	179 56.5 %	21 6.6 %	12 3.8 %	6 1.9 %	31.2 %	10.4 %	3.23
	40歳代	491 17 3.5 %	145 29.5 %	288 58.7 %	23 4.7 %	13 2.6 %	5 1.0 %	33.0 %	7.3 %	3.27
	50歳代	666 26 3.9 %	199 29.9 %	359 53.9 %	50 7.5 %	21 3.2 %	11 1.7 %	33.8 %	10.7 %	3.24
	60歳代	772 18 2.3 %	219 28.4 %	454 58.8 %	45 5.8 %	12 1.6 %	24 3.1 %	30.7 %	7.4 %	3.25
	70歳代以上	797 30 3.8 %	235 29.5 %	394 49.4 %	37 4.6 %	7 0.9 %	94 11.8 %	33.2 %	5.5 %	3.35
	70歳代以上	797 30 3.8 %	235 29.5 %	394 49.4 %	37 4.6 %	7 0.9 %	94 11.8 %	33.2 %	5.5 %	3.35
婚姻状況別	未婚	524 36 6.9 %	164 31.3 %	260 49.6 %	29 5.5 %	20 3.8 %	15 2.9 %	38.2 %	9.4 %	3.33
	既婚	2,332 76 3.3 %	657 28.2 %	1,314 56.3 %	145 6.2 %	47 2.0 %	93 4.0 %	31.4 %	8.2 %	3.25
	離別・死別	343 18 5.2 %	103 30.0 %	173 50.4 %	11 3.2 %	6 1.7 %	32 9.3 %	35.3 %	5.0 %	3.37
ライフステージ別（複数回答）	若者	132 15 11.4 %	39 29.5 %	62 47.0 %	9 6.8 %	6 4.5 %	1 0.8 %	40.9 %	11.4 %	3.37
	独身	448 22 4.9 %	137 30.6 %	239 53.3 %	23 5.1 %	14 3.1 %	13 2.9 %	35.5 %	8.3 %	3.30
	夫婦	326 9 2.8 %	100 30.7 %	179 54.9 %	23 7.1 %	12 3.7 %	3 0.9 %	33.4 %	10.7 %	3.22
	育児期	251 16 6.4 %	60 23.9 %	144 57.4 %	15 6.0 %	9 3.6 %	7 2.8 %	30.3 %	9.6 %	3.24
	教育期前期	527 22 4.2 %	142 26.9 %	308 58.4 %	32 6.1 %	11 2.1 %	12 2.3 %	31.1 %	8.2 %	3.26
	教育期後期	280 10 3.6 %	81 28.9 %	157 56.1 %	19 6.8 %	10 3.6 %	3 1.1 %	32.5 %	10.4 %	3.22
	単身高齢者	157 8 5.1 %	51 32.5 %	73 46.5 %	3 1.9 %	4 2.5 %	18 11.5 %	37.6 %	4.5 %	3.40
	高齢者夫婦	615 21 3.4 %	173 28.1 %	327 53.2 %	35 5.7 %	4 0.7 %	55 8.9 %	31.5 %	6.3 %	3.31
	高齢者夫婦	615 21 3.4 %	173 28.1 %	327 53.2 %	35 5.7 %	4 0.7 %	55 8.9 %	31.5 %	6.3 %	3.31
	高齢者夫婦	615 21 3.4 %	173 28.1 %	327 53.2 %	35 5.7 %	4 0.7 %	55 8.9 %	31.5 %	6.3 %	3.31
新旧住民別・就労別	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 64 3.6 %	502 28.5 %	979 55.5 %	107 6.1 %	42 2.4 %	70 4.0 %	32.1 %	8.4 %	3.26
	奈良県に新しくきた人	1,406 63 4.5 %	410 29.2 %	763 54.3 %	78 5.5 %	31 2.2 %	61 4.3 %	33.6 %	7.8 %	3.29
奈良での就労別	奈良県内で働いている人	1,504 55 3.7 %	440 29.3 %	839 55.8 %	93 6.2 %	39 2.6 %	38 2.5 %	32.9 %	8.8 %	3.26
	奈良県外で働いている人	452 23 5.1 %	118 26.1 %	253 56.0 %	39 8.6 %	14 3.1 %	5 1.1 %	31.2 %	11.7 %	3.22

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位２項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは２番目に多い項目を示している。

＊1 右列は、「評価できる」（「十分評価できる」＋「かなり評価できる」）と

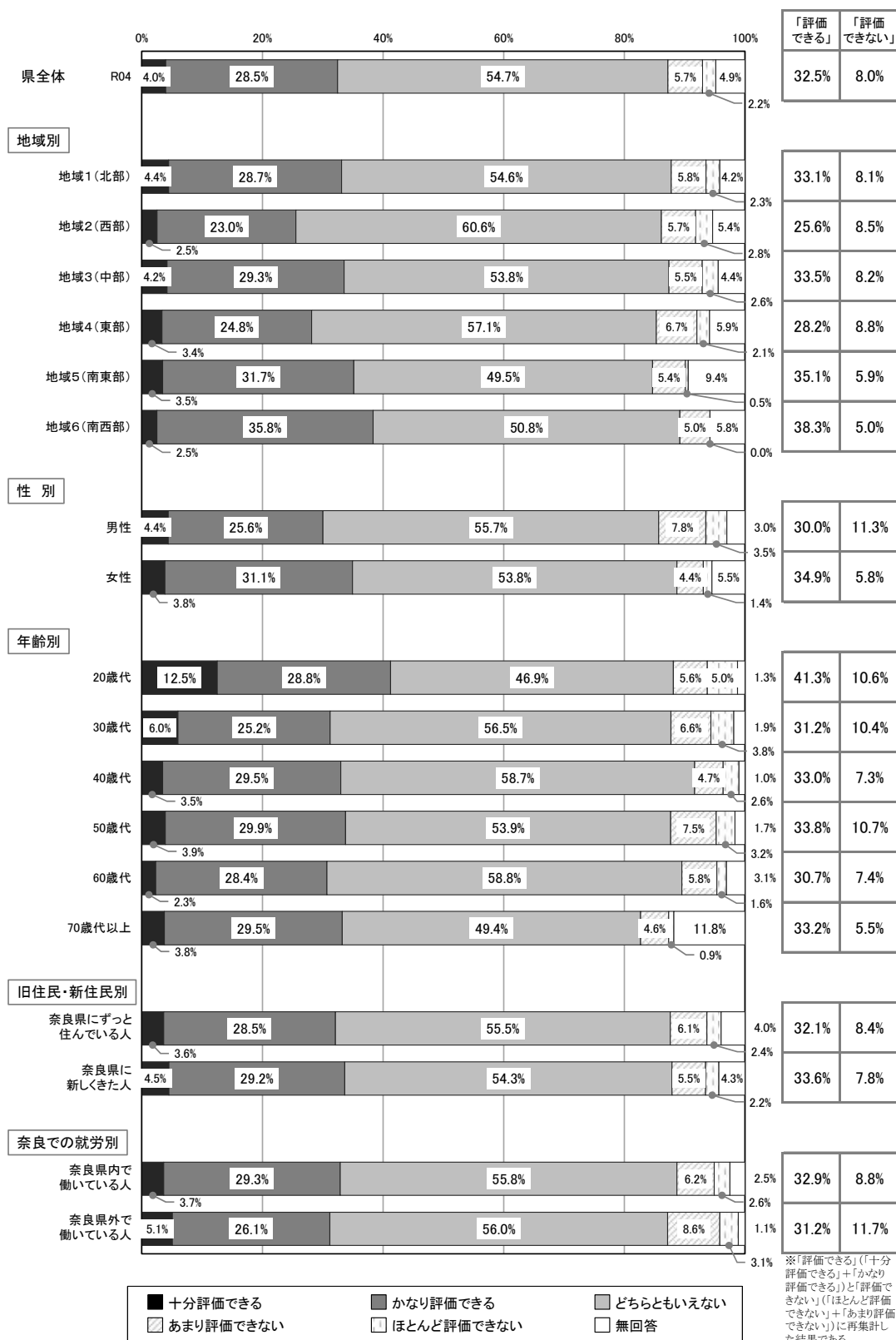
「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、５段階評価（「十分評価できる」＝5点～「ほとんど評価できない」＝1点）として算出。

図表 出所者の更生支援のため、令和2年7月に全国に先駆けて県出捐による財団（（一財）かがやきホーム）を設立したこと

（問 11-6 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別）



(注) 母数については前ページの表参照

⑦ 歴史文化、芸術文化の推進拠点の整備を進めてきたこと（問11-7 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 ＊ 1	＊ 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県全体	3,331	244 7.3 %	1,146 34.4 %	1,429 42.9 %	251 7.5 %	109 3.3 %	152 4.6 %	41.7 %	10.8 %	3.37
地域別	地域1(北部)	1,622 7.5 %	121 33.5 %	544 42.0 %	682 41.3 %	143 8.8 %	64 3.9 %	41.0 %	12.8 %	3.33
	地域2(西部)	317 6.3 %	20 38.8 %	123 41.3 %	131 41.3 %	18 5.7 %	8 2.5 %	45.1 %	8.2 %	3.43
	地域3(中部)	832 7.8 %	65 35.8 %	298 43.0 %	358 43.0 %	51 6.1 %	26 3.1 %	43.6 %	9.3 %	3.41
	地域4(東部)	238 8.0 %	19 34.0 %	81 45.8 %	109 45.8 %	16 6.7 %	4 1.7 %	42.0 %	8.4 %	3.41
	地域5(南東部)	202 5.9 %	12 30.7 %	62 44.6 %	90 44.6 %	17 8.4 %	4 2.0 %	36.6 %	10.4 %	3.33
	地域6(南西部)	120 5.8 %	7 31.7 %	38 49.2 %	59 49.2 %	6 5.0 %	3 2.5 %	37.5 %	7.5 %	3.35
性別	男性	1,322 8.2 %	108 31.8 %	420 44.2 %	584 44.2 %	105 7.9 %	66 5.0 %	39.9 %	12.9 %	3.31
	女性	1,879 6.9 %	129 36.3 %	683 42.2 %	792 42.2 %	138 7.3 %	42 2.2 %	43.2 %	9.6 %	3.40
年齢別	20歳代	160 15.6 %	25 36.3 %	58 36.3 %	53 33.1 %	13 8.1 %	10 6.3 %	51.9 %	14.4 %	3.47
	30歳代	317 10.7 %	34 29.3 %	93 29.3 %	143 45.1 %	27 8.5 %	16 5.0 %	40.1 %	13.6 %	3.33
	40歳代	491 7.7 %	38 35.2 %	173 35.2 %	228 46.4 %	29 5.9 %	19 3.9 %	43.0 %	9.8 %	3.37
	50歳代	666 6.6 %	44 33.3 %	222 33.3 %	291 43.7 %	65 9.8 %	31 4.7 %	39.9 %	14.4 %	3.28
	60歳代	772 5.8 %	45 35.0 %	270 35.0 %	352 45.6 %	64 8.3 %	21 2.7 %	40.8 %	11.0 %	3.34
	70歳代以上	797 6.4 %	51 36.3 %	289 36.3 %	310 38.9 %	45 5.6 %	11 1.4 %	42.7 %	7.0 %	3.46
婚姻状況別	未婚	524 11.5 %	60 36.3 %	190 36.3 %	210 40.1 %	34 6.5 %	18 3.4 %	47.7 %	9.9 %	3.47
	既婚	2,332 6.5 %	152 34.3 %	800 34.3 %	1,023 43.9 %	190 8.1 %	79 3.4 %	40.8 %	11.5 %	3.34
	離別・死別	343 7.3 %	25 33.2 %	114 33.2 %	143 41.7 %	19 5.5 %	10 2.9 %	40.5 %	8.5 %	3.40
ライフステージ別（複数回答）	若者	132 15.2 %	20 37.9 %	50 37.9 %	43 32.6 %	12 9.1 %	7 5.3 %	53.0 %	14.4 %	3.48
	独身	448 7.8 %	35 35.5 %	159 35.5 %	197 44.0 %	30 6.7 %	15 3.3 %	43.3 %	10.0 %	3.39
	夫婦	326 6.1 %	20 30.1 %	98 30.1 %	151 46.3 %	36 11.0 %	18 5.5 %	36.2 %	16.6 %	3.20
	育児期	251 12.7 %	32 31.1 %	78 31.1 %	110 43.8 %	14 5.6 %	12 4.8 %	43.8 %	10.4 %	3.42
	教育期前期	527 8.0 %	42 33.6 %	177 33.6 %	236 44.8 %	47 8.9 %	16 3.0 %	41.6 %	12.0 %	3.35
	教育期後期	280 7.5 %	21 35.7 %	100 35.7 %	116 41.4 %	27 9.6 %	11 3.9 %	43.2 %	13.6 %	3.34
	単身高齢者	157 9.6 %	15 36.3 %	57 36.3 %	57 36.3 %	7 4.5 %	3 1.9 %	45.9 %	6.4 %	3.53
	高齢者夫婦	615 6.3 %	39 35.3 %	217 35.3 %	252 41.0 %	45 7.3 %	13 2.1 %	41.6 %	9.4 %	3.40
	新 旧 住 民 別・住 民 別・きた人	1,764 8.1 %	143 33.4 %	589 33.4 %	764 43.3 %	133 7.5 %	67 3.8 %	41.5 %	11.3 %	3.36
就労別	奈良県内で働いている人	1,504 6.9 %	104 33.8 %	508 33.8 %	669 44.5 %	125 8.3 %	59 3.9 %	40.7 %	12.2 %	3.32
	奈良県外で働いている人	452 8.8 %	40 35.8 %	162 35.8 %	193 42.7 %	29 6.4 %	24 5.3 %	44.7 %	11.7 %	3.37

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

＊1 右列は、「評価できる」（「十分評価できる」＋「かなり評価できる」）と

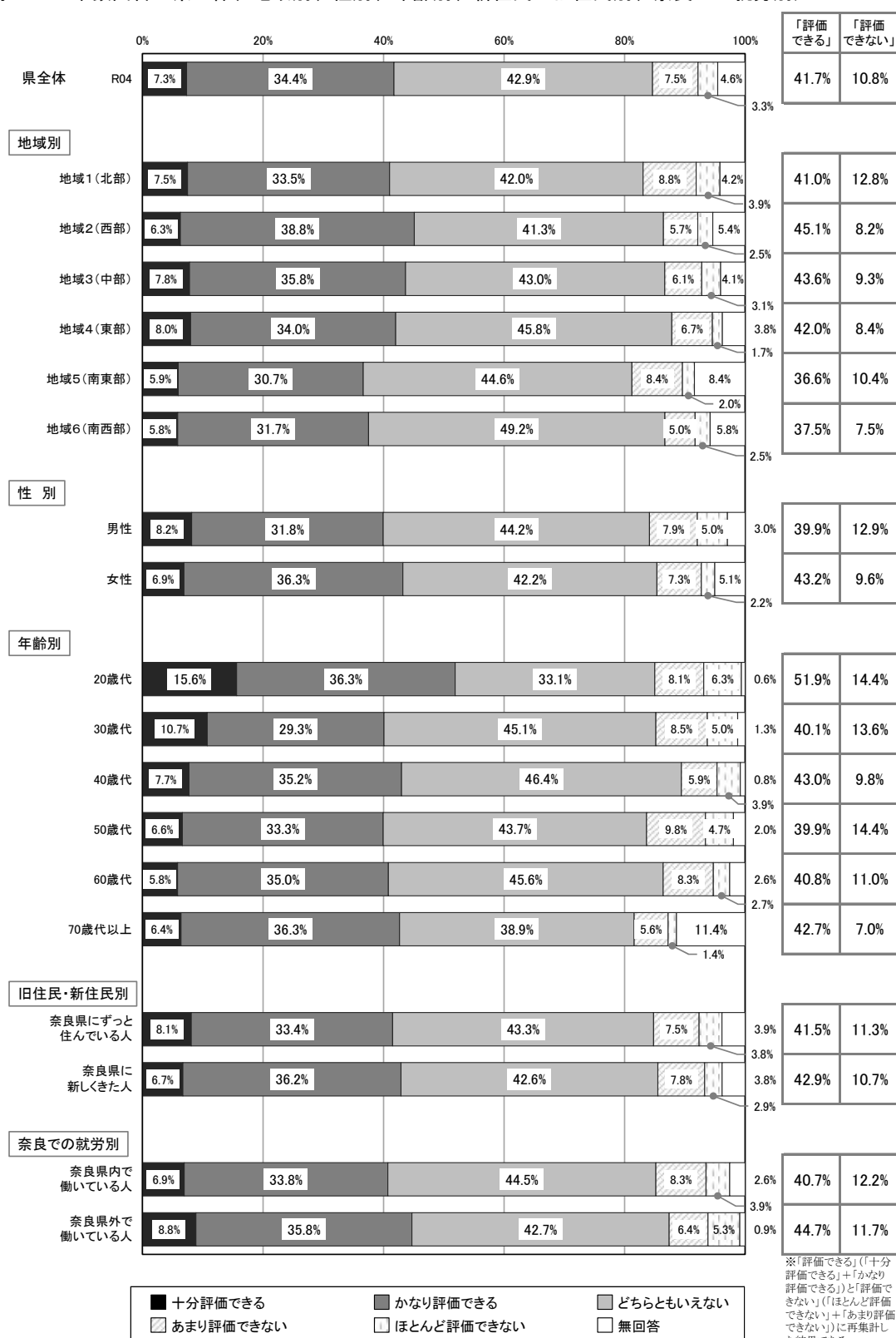
「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点）として算出。

図表 歴史文化、芸術文化の推進拠点の整備を進めてきたこと

(問 11-7 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑧ 南海トラフ巨大地震の災害に備え、五條市内に大規模広域防災拠点（2,000m級滑走路付）を整備していること（問11-8 単一回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十分 評価 できる	かなり 評価 できる	どちら とも いえない	あまり 評価 できない	い ほ と んど 評 価 でき ない	無 回 答	『評価 できる』 * 1	* 『評価 できない』	『評価点』 * 2
県全体	3,331	283 8.5 %	1,347 40.4 %	1,267 38.0 %	209 6.3 %	85 2.6 %	140 4.2 %	48.9 %	8.8 %	3.48
地域別	地域1(北部)	1,622 7.3 %	618 38.1 %	664 40.9 %	109 6.7 %	48 3.0 %	64 3.9 %	45.4 %	9.7 %	3.42
	地域2(西部)	317 4.4 %	14 37.9 %	120 42.6 %	135 42.6 %	30 9.5 %	13 4.1 %	42.3 %	11.0 %	3.36
	地域3(中部)	832 9.7 %	81 44.6 %	371 44.6 %	279 33.5 %	48 5.8 %	21 2.5 %	54.3 %	8.3 %	3.55
	地域4(東部)	238 8.8 %	21 37.8 %	90 41.6 %	99 41.6 %	14 5.9 %	4 1.7 %	46.6 %	7.6 %	3.48
	地域5(南東部)	202 12.4 %	25 44.6 %	90 31.2 %	63 31.2 %	5 2.5 %	3 1.5 %	56.9 %	4.0 %	3.69
	地域6(南西部)	120 19.2 %	23 48.3 %	58 48.3 %	27 22.5 %	3 2.5 %	4 3.3 %	67.5 %	5.8 %	3.81
	地域6(南西部)	120 19.2 %	23 48.3 %	58 48.3 %	27 22.5 %	3 2.5 %	4 3.3 %	67.5 %	5.8 %	3.81
性別	男性	1,322 10.3 %	136 37.5 %	496 37.5 %	492 37.2 %	108 8.2 %	54 4.1 %	47.8 %	12.3 %	3.43
	女性	1,879 7.3 %	138 42.9 %	806 42.9 %	723 38.5 %	97 5.2 %	29 1.5 %	50.2 %	6.7 %	3.52
年齢別	20歳代	160 23.1 %	37 41.3 %	66 41.3 %	41 25.6 %	9 5.6 %	6 3.8 %	64.4 %	9.4 %	3.75
	30歳代	317 10.4 %	33 40.7 %	129 40.7 %	113 35.6 %	29 9.1 %	4 2.8 %	51.1 %	12.0 %	3.47
	40歳代	491 10.4 %	51 40.9 %	201 40.9 %	203 41.3 %	26 5.3 %	7 1.4 %	51.3 %	6.7 %	3.54
	50歳代	666 6.2 %	41 40.1 %	267 40.1 %	281 42.2 %	44 6.6 %	22 3.3 %	46.2 %	9.9 %	3.40
	60歳代	772 5.6 %	43 40.3 %	311 40.3 %	312 40.4 %	62 8.0 %	25 3.2 %	45.9 %	11.3 %	3.38
	70歳代以上	797 8.7 %	69 41.5 %	331 41.5 %	265 33.2 %	35 4.4 %	14 1.8 %	50.2 %	6.1 %	3.57
	70歳代以上	797 8.7 %	69 41.5 %	331 41.5 %	265 33.2 %	35 4.4 %	14 1.8 %	50.2 %	6.1 %	3.57
婚姻状況別	未婚	524 12.6 %	66 42.0 %	220 42.0 %	181 34.5 %	33 6.3 %	12 2.3 %	54.6 %	8.6 %	3.58
	既婚	2,332 7.8 %	181 40.5 %	944 40.5 %	915 39.2 %	152 6.5 %	63 2.7 %	48.2 %	9.2 %	3.46
	離別・死別	343 7.9 %	27 40.2 %	138 40.2 %	119 34.7 %	20 5.8 %	8 2.3 %	48.1 %	8.2 %	3.50
ライフステージ別 （複数回答）	若者	132 21.2 %	28 43.2 %	57 43.2 %	34 25.8 %	8 6.1 %	5 3.8 %	64.4 %	9.8 %	3.72
	独身	448 9.2 %	41 42.6 %	191 42.6 %	168 37.5 %	27 6.0 %	9 2.0 %	51.8 %	8.0 %	3.52
	夫婦	326 5.8 %	19 42.9 %	140 42.9 %	125 38.3 %	22 6.7 %	18 5.5 %	48.8 %	12.3 %	3.37
	育児期	251 14.3 %	36 35.1 %	88 35.1 %	103 41.0 %	15 6.0 %	4 1.6 %	49.4 %	7.6 %	3.56
	教育期前期	527 8.9 %	47 40.0 %	211 40.0 %	209 39.7 %	40 7.6 %	11 2.1 %	49.0 %	9.7 %	3.47
	教育期後期	280 8.2 %	23 35.7 %	100 35.7 %	122 43.6 %	18 6.4 %	13 4.6 %	43.9 %	11.1 %	3.37
	単身高齢者	157 10.2 %	16 35.0 %	55 35.0 %	56 35.7 %	10 6.4 %	2 1.3 %	45.2 %	7.6 %	3.53
	高齢者夫婦	615 6.3 %	39 43.1 %	285 43.1 %	215 35.0 %	34 5.5 %	16 2.6 %	49.4 %	8.1 %	3.49
	高齢者夫婦	615 6.3 %	39 43.1 %	285 43.1 %	215 35.0 %	34 5.5 %	16 2.6 %	49.4 %	8.1 %	3.49
	高齢者夫婦	615 6.3 %	39 43.1 %	285 43.1 %	215 35.0 %	34 5.5 %	16 2.6 %	49.4 %	8.1 %	3.49
新旧住民別・ 就労別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764 9.8 %	172 42.5 %	749 42.5 %	631 35.8 %	110 6.2 %	42 2.4 %	52.2 %	8.6 %	3.53
	奈良県に新しく きた人	1,406 7.0 %	99 38.6 %	543 38.6 %	580 41.3 %	93 6.6 %	40 2.8 %	45.7 %	9.5 %	3.42
奈良での 就労別	奈良県内で 働いている人	1,504 9.5 %	143 41.8 %	628 41.8 %	557 37.0 %	100 6.6 %	42 2.8 %	51.3 %	9.4 %	3.50
	奈良県外で 働いている人	452 7.3 %	33 36.9 %	167 36.9 %	197 43.6 %	34 7.5 %	17 3.8 %	44.2 %	11.3 %	3.37

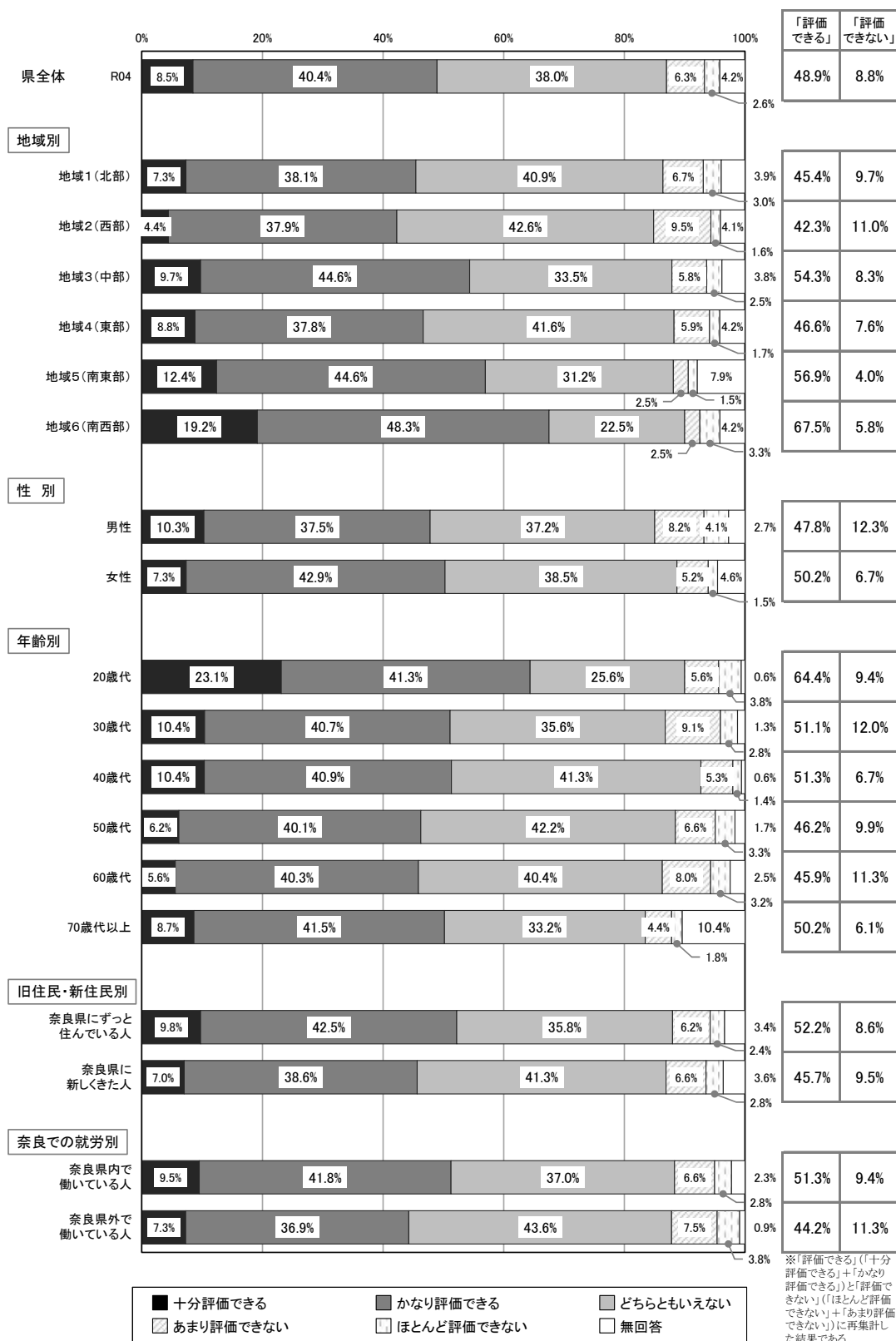
（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「評価できる」（「十分評価できる」＋「かなり評価できる」）と
「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

*2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点）として算出。

図表 南海トラフ巨大地震の災害に備え、五條市内に大規模広域防災拠点(2,000m 級滑走路付)を整備していること
と
(問 11-8 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑨ 県の治水への取組の結果、大和川が令和３年 12 月に特定都市河川に指定されたこと
(問 11-9 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)													
		全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答			『 評 価 で き る 』 * 1	* 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 * 2
県 全 体		3,331	220 6.6 %	1,356 40.7 %	1,441 43.3 %	113 3.4 %	46 1.4 %	155 4.7 %			47.3 %	4.8 %	3.50
地域 別	地域1(北部)	1,622	101 6.2 %	652 40.2 %	722 44.5 %	58 3.6 %	19 1.2 %	70 4.3 %			46.4 %	4.7 %	3.49
	地域2(西部)	317	24 7.6 %	145 45.7 %	115 36.3 %	16 5.0 %	4 1.3 %	13 4.1 %			53.3 %	6.3 %	3.56
	地域3(中部)	832	58 7.0 %	342 41.1 %	358 43.0 %	22 2.6 %	15 1.8 %	37 4.4 %			48.1 %	4.4 %	3.51
	地域4(東部)	238	17 7.1 %	96 40.3 %	103 43.3 %	7 2.9 %	3 1.3 %	12 5.0 %			47.5 %	4.2 %	3.52
	地域5(南東部)	202	10 5.0 %	78 38.6 %	87 43.1 %	7 3.5 %	3 1.5 %	17 8.4 %			43.6 %	5.0 %	3.46
	地域6(南西部)	120	10 8.3 %	43 35.8 %	56 46.7 %	3 2.5 %	2 1.7 %	6 5.0 %			44.2 %	4.2 %	3.49
	性別												
	男性	1,322	106 8.0 %	495 37.4 %	588 44.5 %	61 4.6 %	31 2.3 %	41 3.1 %			45.5 %	7.0 %	3.46
	女性	1,879	105 5.6 %	815 43.4 %	802 42.7 %	47 2.5 %	15 0.8 %	95 5.1 %			49.0 %	3.3 %	3.53
年 齢 別	20歳代	160	28 17.5 %	56 35.0 %	70 43.8 %	1 0.6 %	4 2.5 %	1 0.6 %			52.5 %	3.1 %	3.65
	30歳代	317	22 6.9 %	119 37.5 %	155 48.9 %	10 3.2 %	6 1.9 %	5 1.6 %			44.5 %	5.0 %	3.45
	40歳代	491	33 6.7 %	195 39.7 %	242 49.3 %	11 2.2 %	6 1.2 %	4 0.8 %			46.4 %	3.5 %	3.49
	50歳代	666	34 5.1 %	274 41.1 %	305 45.8 %	31 4.7 %	10 1.5 %	12 1.8 %			46.2 %	6.2 %	3.44
	60歳代	772	37 4.8 %	322 41.7 %	346 44.8 %	33 4.3 %	11 1.4 %	23 3.0 %			46.5 %	5.7 %	3.46
	70歳代以上	797	58 7.3 %	345 43.3 %	273 34.3 %	22 2.8 %	9 1.1 %	90 11.3 %			50.6 %	3.9 %	3.60
	婚姻 状 況 別												
	未婚	524	54 10.3 %	219 41.8 %	218 41.6 %	11 2.1 %	10 1.9 %	12 2.3 %			52.1 %	4.0 %	3.58
	既婚	2,332	132 5.7 %	948 40.7 %	1,045 44.8 %	89 3.8 %	29 1.2 %	89 3.8 %			46.3 %	5.1 %	3.47
	離別・死別	343	26 7.6 %	144 42.0 %	125 36.4 %	8 2.3 %	7 2.0 %	33 9.6 %			49.6 %	4.4 %	3.56
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	24 18.2 %	44 33.3 %	60 45.5 %	1 0.8 %	3 2.3 %	0 0.0 %			51.5 %	3.0 %	3.64
	独身	448	34 7.6 %	195 43.5 %	187 41.7 %	13 2.9 %	6 1.3 %	13 2.9 %			51.1 %	4.2 %	3.55
	夫婦	326	14 4.3 %	137 42.0 %	151 46.3 %	14 4.3 %	6 1.8 %	4 1.2 %			46.3 %	6.1 %	3.43
	育児期	251	20 8.0 %	92 36.7 %	126 50.2 %	5 2.0 %	2 0.8 %	6 2.4 %			44.6 %	2.8 %	3.50
	教育期前期	527	36 6.8 %	187 35.5 %	273 51.8 %	16 3.0 %	5 0.9 %	10 1.9 %			42.3 %	4.0 %	3.45
	教育期後期	280	17 6.1 %	106 37.9 %	135 48.2 %	11 3.9 %	8 2.9 %	3 1.1 %			43.9 %	6.8 %	3.41
	単身高齢者	157	11 7.0 %	66 42.0 %	56 35.7 %	3 1.9 %	4 2.5 %	17 10.8 %			49.0 %	4.5 %	3.55
	高齢者夫婦	615	39 6.3 %	267 43.4 %	225 36.6 %	24 3.9 %	9 1.5 %	51 8.3 %			49.8 %	5.4 %	3.54
	新 旧 住 民 別												
	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	126 7.1 %	719 40.8 %	770 43.7 %	57 3.2 %	25 1.4 %	67 3.8 %			47.9 %	4.6 %	3.51
	奈良県に新しく きた人	1,406	86 6.1 %	576 41.0 %	616 43.8 %	50 3.6 %	20 1.4 %	58 4.1 %			47.1 %	5.0 %	3.49
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	102 6.8 %	607 40.4 %	683 45.4 %	53 3.5 %	21 1.4 %	38 2.5 %			47.1 %	4.9 %	3.49
	奈良県外で 働いている人	452	25 5.5 %	174 38.5 %	221 48.9 %	18 4.0 %	10 2.2 %	4 0.9 %			44.0 %	6.2 %	3.42

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

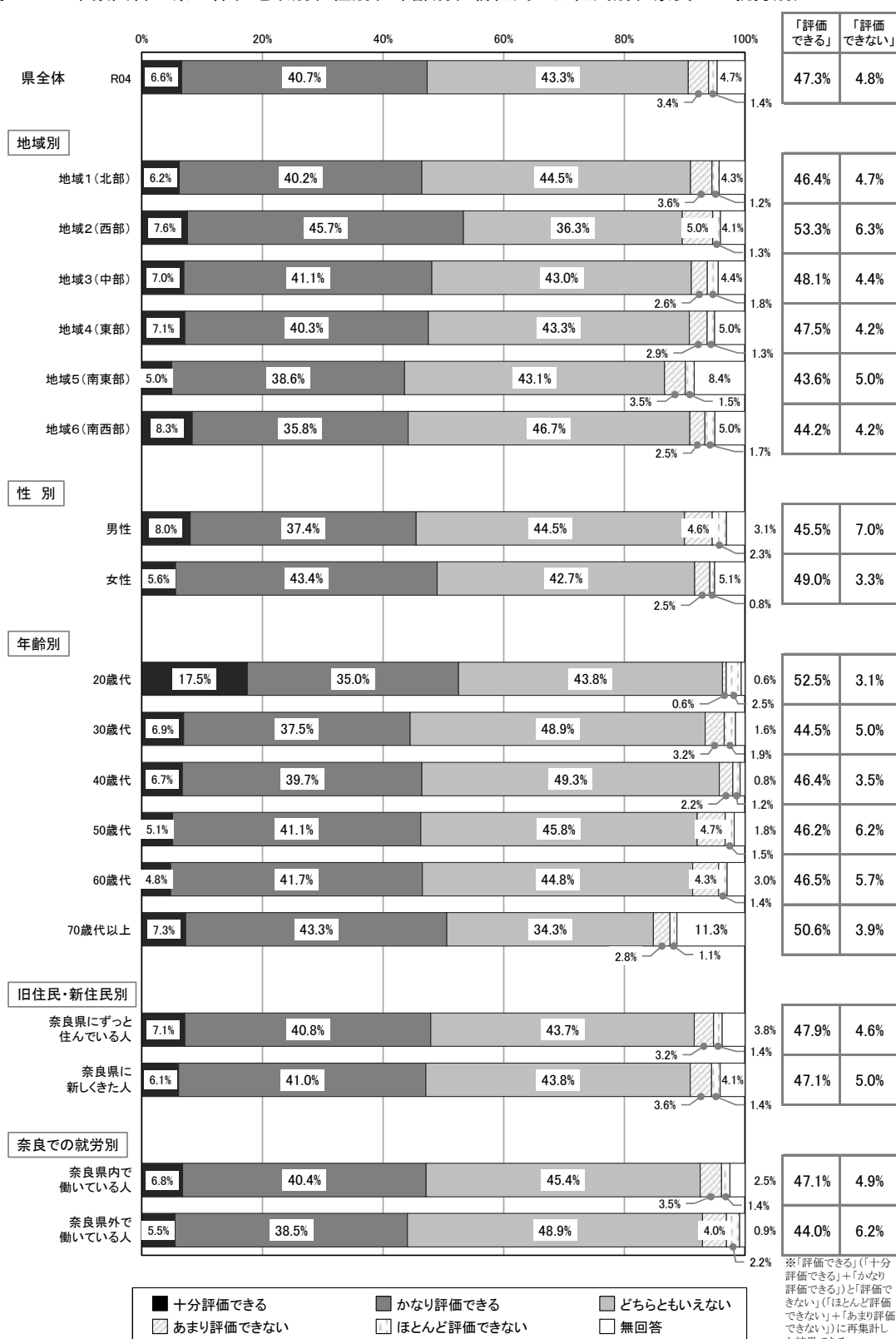
*1 右列は、「評価できる」「十分評価できる」「かなり評価できる」と

「評価できない」「(ほとんど評価できない)」「あまり評価できない」に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

*2 『評価点』は、5段階評価(「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点)として算出。

図表 県の治水への取組の結果、大和川が令和3年12月に特定指定河川に指定されたこと
(問 11-9 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑩ 森林管理に係る条例の制定や奈良県フォレスターアカデミーの開校による森林管理人材の養成など、新たな森林環境管理制度を構築したこと（問 11-10 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 ＊ 1	＊ 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県 全 体	3,331	212 6.4 %	1,279 38.4 %	1,471 44.2 %	146 4.4 %	69 2.1 %	154 4.6 %	44.8 %	6.5 %	3.45
地 域 別	地域1(北部)	1,622 105 6.5 %	622 38.3 %	731 45.1 %	65 4.0 %	32 2.0 %	67 4.1 %	44.8 %	6.0 %	3.45
	地域2(西部)	317 10 3.2 %	114 36.0 %	154 48.6 %	16 5.0 %	8 2.5 %	15 4.7 %	39.1 %	7.6 %	3.34
	地域3(中部)	832 55 6.6 %	327 39.3 %	362 43.5 %	35 4.2 %	16 1.9 %	37 4.4 %	45.9 %	6.1 %	3.47
	地域4(東部)	238 12 5.0 %	91 38.2 %	99 41.6 %	15 6.3 %	7 2.9 %	14 5.9 %	43.3 %	9.2 %	3.38
	地域5(南東部)	202 17 8.4 %	83 41.1 %	70 34.7 %	11 5.4 %	5 2.5 %	16 7.9 %	49.5 %	7.9 %	3.52
	地域6(南西部)	120 13 10.8 %	42 35.0 %	55 45.8 %	4 3.3 %	1 0.8 %	5 4.2 %	45.8 %	4.2 %	3.54
	性別									
年 齢 別	男性	1,322 85 6.4 %	482 36.5 %	591 44.7 %	79 6.0 %	42 3.2 %	43 3.3 %	42.9 %	9.2 %	3.38
	女性	1,879 118 6.3 %	763 40.6 %	821 43.7 %	58 3.1 %	27 1.4 %	92 4.9 %	46.9 %	4.5 %	3.50
	20歳代	160 24 15.0 %	62 38.8 %	64 40.0 %	3 1.9 %	5 3.1 %	2 1.3 %	53.8 %	5.0 %	3.61
	30歳代	317 24 7.6 %	109 34.4 %	158 49.8 %	13 4.1 %	8 2.5 %	5 1.6 %	42.0 %	6.6 %	3.41
	40歳代	491 36 7.3 %	184 37.5 %	244 49.7 %	10 2.0 %	14 2.9 %	3 0.6 %	44.8 %	4.9 %	3.45
	50歳代	666 34 5.1 %	271 40.7 %	293 44.0 %	37 5.6 %	20 3.0 %	11 1.7 %	45.8 %	8.6 %	3.40
	60歳代	772 36 4.7 %	301 39.0 %	355 46.0 %	48 6.2 %	12 1.6 %	20 2.6 %	43.7 %	7.8 %	3.40
婚 姻 状 況 別	70歳代以上	797 49 6.1 %	319 40.0 %	299 37.5 %	27 3.4 %	10 1.3 %	93 11.7 %	46.2 %	4.6 %	3.53
	未婚	524 52 9.9 %	218 41.6 %	215 41.0 %	14 2.7 %	12 2.3 %	13 2.5 %	51.5 %	5.0 %	3.56
	既婚	2,332 129 5.5 %	900 38.6 %	1,062 45.5 %	107 4.6 %	47 2.0 %	87 3.7 %	44.1 %	6.6 %	3.43
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 （複数回答）	離別・死別	343 22 6.4 %	127 37.0 %	136 39.7 %	17 5.0 %	9 2.6 %	32 9.3 %	43.4 %	7.6 %	3.44
	若者	132 18 13.6 %	56 42.4 %	50 37.9 %	3 2.3 %	4 3.0 %	1 0.8 %	56.1 %	5.3 %	3.62
	独身	448 34 7.6 %	174 38.8 %	202 45.1 %	15 3.3 %	11 2.5 %	12 2.7 %	46.4 %	5.8 %	3.47
	夫婦	326 11 3.4 %	137 42.0 %	147 45.1 %	17 5.2 %	12 3.7 %	2 0.6 %	45.4 %	8.9 %	3.36
	育児期	251 23 9.2 %	90 35.9 %	120 47.8 %	9 3.6 %	2 0.8 %	7 2.8 %	45.0 %	4.4 %	3.50
	教育期前期	527 38 7.2 %	183 34.7 %	261 49.5 %	23 4.4 %	13 2.5 %	9 1.7 %	41.9 %	6.8 %	3.41
	教育期後期	280 22 7.9 %	101 36.1 %	128 45.7 %	14 5.0 %	11 3.9 %	4 1.4 %	43.9 %	8.9 %	3.39
	単身高齢者	157 13 8.3 %	67 42.7 %	50 31.8 %	6 3.8 %	3 1.9 %	18 11.5 %	51.0 %	5.7 %	3.58
	高齢者夫婦	615 38 6.2 %	234 38.0 %	250 40.7 %	31 5.0 %	9 1.5 %	53 8.6 %	44.2 %	6.5 %	3.46
	新 旧 住 民 別									
	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 115 6.5 %	675 38.3 %	787 44.6 %	85 4.8 %	36 2.0 %	66 3.7 %	44.8 %	6.9 %	3.44
	奈良県に新しくきた人	1,406 88 6.3 %	557 39.6 %	620 44.1 %	52 3.7 %	31 2.2 %	58 4.1 %	45.9 %	5.9 %	3.46
就 労 別	奈良県内で働いている人	1,504 99 6.6 %	567 37.7 %	693 46.1 %	66 4.4 %	42 2.8 %	37 2.5 %	44.3 %	7.2 %	3.42
	奈良県外で働いている人	452 22 4.9 %	177 39.2 %	215 47.6 %	21 4.6 %	12 2.7 %	5 1.1 %	44.0 %	7.3 %	3.39

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

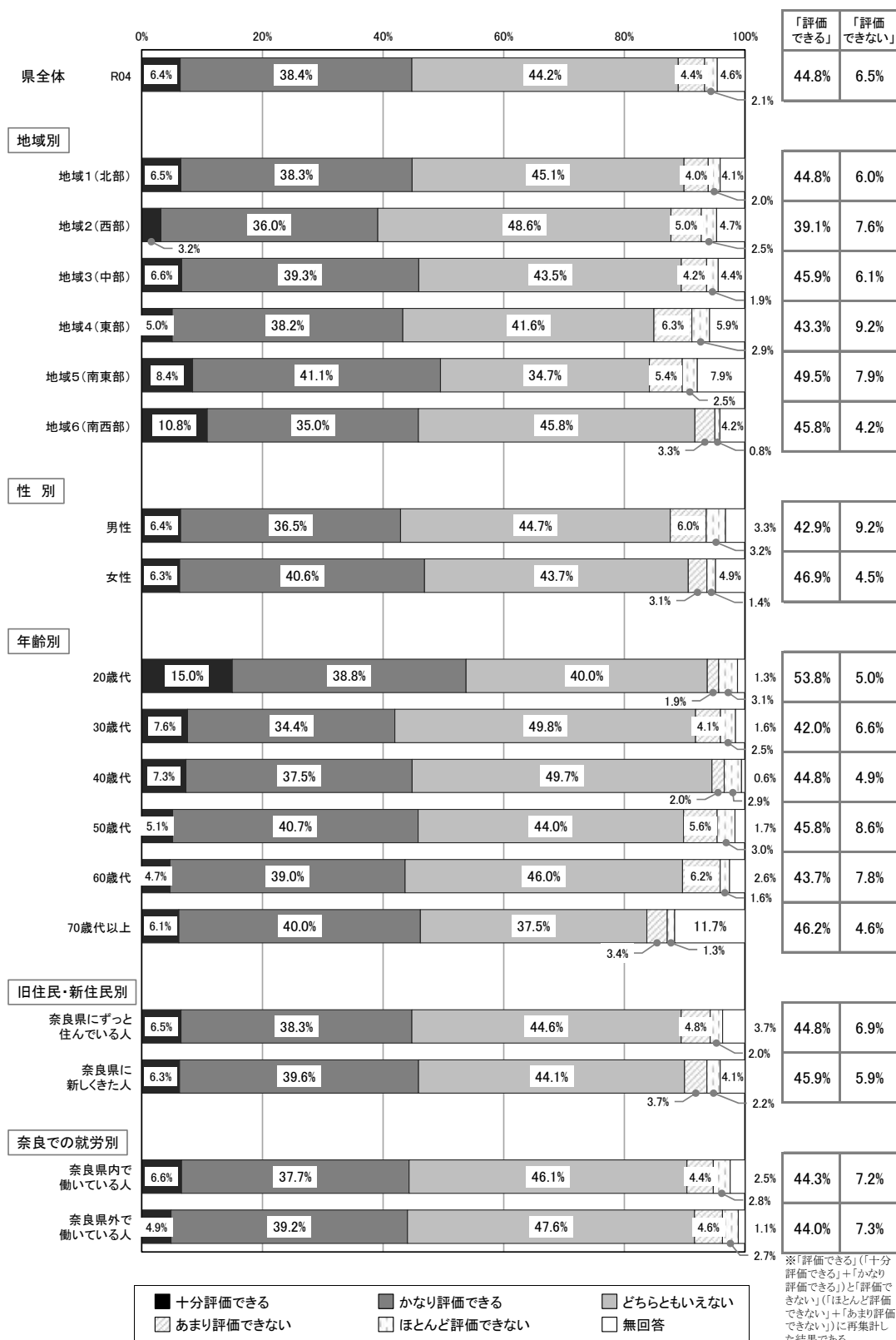
＊1 右列は、「評価できる」（「十分評価できる」＋「かなり評価できる」）と

「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点）として算出。

図表 森林管理に係る条例の制定や奈良県フォレスターアカデミーの開校による森林管理人材の養成など、新たな森林環境管理制度を構築したこと
(問 11-10 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑪ 3市4町9地区において、農業振興施策を集中的・優先的に推進する特定農業振興ゾーンを設定し、農地の有効活用と農業の生産性向上を図っていること（問11-11 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 ＊ 1	＊ 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県全体	3,331	172 5.2 %	1,177 35.3 %	1,571 47.2 %	170 5.1 %	80 2.4 %	161 4.8 %	40.5 %	7.5 %	3.38
地域別	地域1(北部)	1,622 91 5.6 %	583 35.9 %	759 46.8 %	81 5.0 %	37 2.3 %	71 4.4 %	41.6 %	7.3 %	3.39
	地域2(西部)	317 8 2.5 %	108 34.1 %	162 51.1 %	15 4.7 %	8 2.5 %	16 5.0 %	36.6 %	7.3 %	3.31
	地域3(中部)	832 39 4.7 %	297 35.7 %	394 47.4 %	42 5.0 %	21 2.5 %	39 4.7 %	40.4 %	7.6 %	3.37
	地域4(東部)	238 10 4.2 %	85 35.7 %	106 44.5 %	17 7.1 %	7 2.9 %	13 5.5 %	39.9 %	10.1 %	3.33
	地域5(南東部)	202 12 5.9 %	67 33.2 %	92 45.5 %	9 4.5 %	5 2.5 %	17 8.4 %	39.1 %	6.9 %	3.39
	地域6(南西部)	120 12 10.0 %	37 30.8 %	58 48.3 %	6 5.0 %	2 1.7 %	5 4.2 %	40.8 %	6.7 %	3.44
	性別									
年齢別	男性	1,322 72 5.4 %	429 32.5 %	639 48.3 %	95 7.2 %	45 3.4 %	42 3.2 %	37.9 %	10.6 %	3.30
	女性	1,879 93 4.9 %	712 37.9 %	874 46.5 %	70 3.7 %	31 1.6 %	99 5.3 %	42.8 %	5.4 %	3.43
	20歳代	160 27 16.9 %	61 38.1 %	60 37.5 %	4 2.5 %	6 3.8 %	2 1.3 %	55.0 %	6.3 %	3.63
	30歳代	317 20 6.3 %	118 37.2 %	155 48.9 %	12 3.8 %	7 2.2 %	5 1.6 %	43.5 %	6.0 %	3.42
	40歳代	491 28 5.7 %	189 38.5 %	243 49.5 %	12 2.4 %	14 2.9 %	5 1.0 %	44.2 %	5.3 %	3.42
	50歳代	666 27 4.1 %	236 35.4 %	332 49.8 %	37 5.6 %	22 3.3 %	12 1.8 %	39.5 %	8.9 %	3.32
	60歳代	772 23 3.0 %	266 34.5 %	383 49.6 %	63 8.2 %	13 1.7 %	24 3.1 %	37.4 %	9.8 %	3.30
婚姻状況別	70歳代以上	797 40 5.0 %	272 34.1 %	341 42.8 %	38 4.8 %	14 1.8 %	92 11.5 %	39.1 %	6.5 %	3.41
	未婚	524 42 8.0 %	212 40.5 %	234 44.7 %	13 2.5 %	10 1.9 %	13 2.5 %	48.5 %	4.4 %	3.51
	既婚	2,332 108 4.6 %	810 34.7 %	1,132 48.5 %	131 5.6 %	57 2.4 %	94 4.0 %	39.4 %	8.1 %	3.35
ライフステージ別（複数回答）	離別・死別	343 15 4.4 %	119 34.7 %	147 42.9 %	22 6.4 %	8 2.3 %	32 9.3 %	39.1 %	8.7 %	3.36
	若者	132 22 16.7 %	54 40.9 %	47 35.6 %	4 3.0 %	4 3.0 %	1 0.8 %	57.6 %	6.1 %	3.66
	独身	448 21 4.7 %	170 37.9 %	224 50.0 %	13 2.9 %	8 1.8 %	12 2.7 %	42.6 %	4.7 %	3.42
	夫婦	326 7 2.1 %	125 38.3 %	155 47.5 %	24 7.4 %	11 3.4 %	4 1.2 %	40.5 %	10.7 %	3.29
	育児期	251 24 9.6 %	96 38.2 %	114 45.4 %	7 2.8 %	4 1.6 %	6 2.4 %	47.8 %	4.4 %	3.53
	教育期前期	527 31 5.9 %	184 34.9 %	265 50.3 %	23 4.4 %	14 2.7 %	10 1.9 %	40.8 %	7.0 %	3.38
	教育期後期	280 16 5.7 %	105 37.5 %	127 45.4 %	13 4.6 %	15 5.4 %	4 1.4 %	43.2 %	10.0 %	3.34
	単身高齢者	157 8 5.1 %	62 39.5 %	56 35.7 %	8 5.1 %	5 3.2 %	18 11.5 %	44.6 %	8.3 %	3.43
	高齢者夫婦	615 25 4.1 %	203 33.0 %	283 46.0 %	41 6.7 %	8 1.3 %	55 8.9 %	37.1 %	8.0 %	3.35
	新旧住民別・就労別									
	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 98 5.6 %	608 34.5 %	847 48.0 %	102 5.8 %	42 2.4 %	67 3.8 %	40.0 %	8.2 %	3.36
	奈良県に新しくきた人	1,406 66 4.7 %	523 37.2 %	659 46.9 %	63 4.5 %	32 2.3 %	63 4.5 %	41.9 %	6.8 %	3.39
	奈良県内で働いている人	1,504 82 5.5 %	526 35.0 %	739 49.1 %	73 4.9 %	47 3.1 %	37 2.5 %	40.4 %	8.0 %	3.36
	奈良県外で働いている人	452 17 3.8 %	175 38.7 %	214 47.3 %	28 6.2 %	10 2.2 %	8 1.8 %	42.5 %	8.4 %	3.36

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

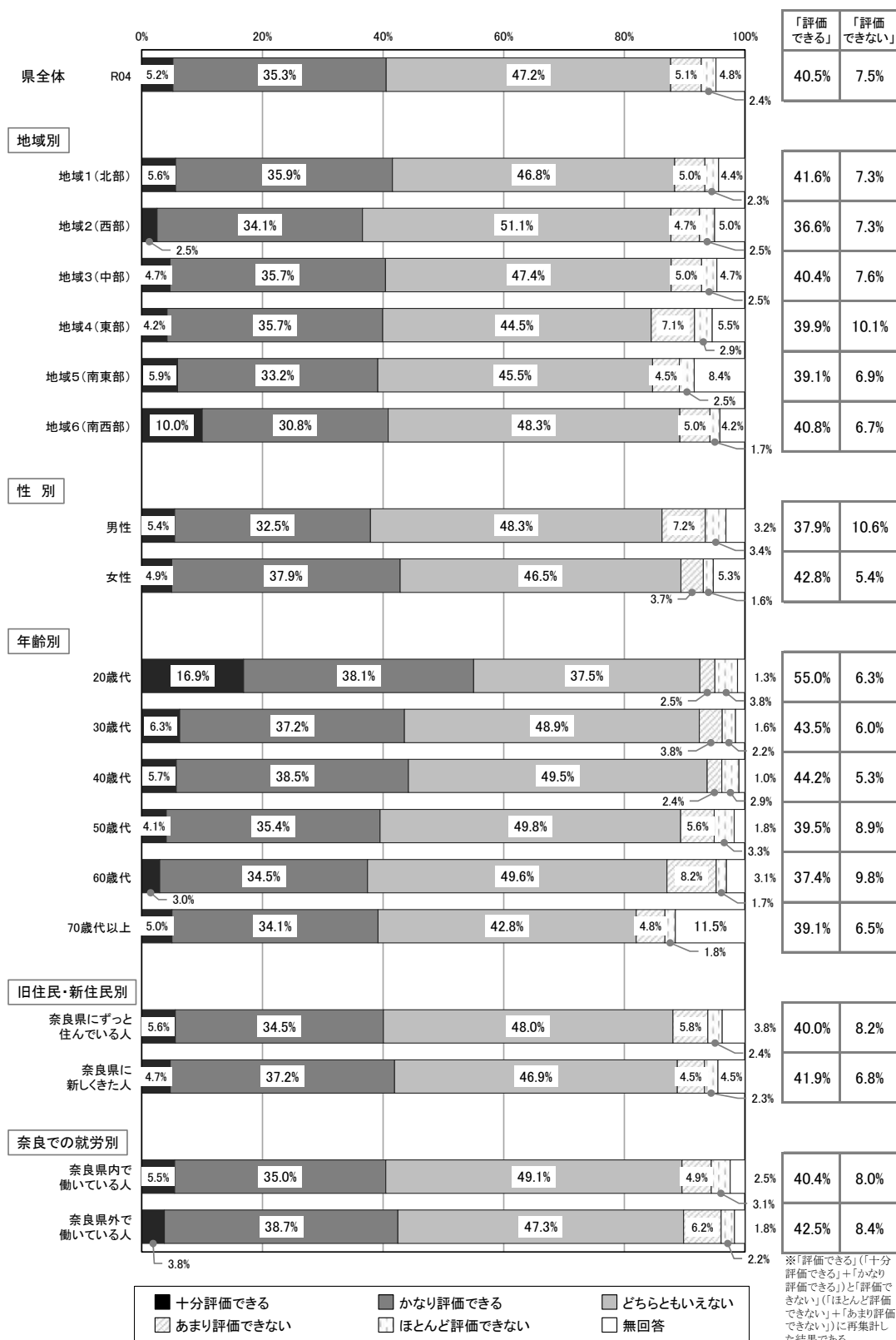
＊1 右列は、「評価できる」（「十分評価できる」＋「かなり評価できる」）と

「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点）として算出。

図表 3市4町9地区入力の農業振興施策を集中的・優先的に推進する特定農業振興ゾーンを設定し、農地の有効活用と農業の生産性向上を図っていること
(問 11-11 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑫ 桜井市内に「なら食と農の魅力創造大学校」(NAFIC)を開校し、農業の担い手や料理人の養成を行っていること、及びNAFICを核とした周辺整備を推進していること(問11-12 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

	全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 * 1	* 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 * 2
県全体	3,331	247 7.4 %	1,203 36.1 %	1,413 42.4 %	218 6.5 %	103 3.1 %	147 4.4 %	43.5 %	9.6 %	3.40
地域別	地域1(北部)	1,622 123 7.6 %	579 35.7 %	707 43.6 %	98 6.0 %	48 3.0 %	67 4.1 %	43.3 %	9.0 %	3.41
	地域2(西部)	317 12 3.8 %	109 34.4 %	145 45.7 %	25 7.9 %	11 3.5 %	15 4.7 %	38.2 %	11.4 %	3.28
	地域3(中部)	832 64 7.7 %	314 37.7 %	341 41.0 %	56 6.7 %	24 2.9 %	33 4.0 %	45.4 %	9.6 %	3.42
	地域4(東部)	238 18 7.6 %	90 37.8 %	89 37.4 %	20 8.4 %	10 4.2 %	11 4.6 %	45.4 %	12.6 %	3.38
	地域5(南東部)	202 16 7.9 %	69 34.2 %	80 39.6 %	15 7.4 %	6 3.0 %	16 7.9 %	42.1 %	10.4 %	3.40
	地域6(南西部)	120 14 11.7 %	42 35.0 %	51 42.5 %	4 3.3 %	4 3.3 %	5 4.2 %	46.7 %	6.7 %	3.50
	地域7(南東部)	202 16 7.9 %	69 34.2 %	80 39.6 %	15 7.4 %	6 3.0 %	16 7.9 %	42.1 %	10.4 %	3.40
性別	男性	1,322 88 6.7 %	427 32.3 %	593 44.9 %	111 8.4 %	63 4.8 %	40 3.0 %	39.0 %	13.2 %	3.29
	女性	1,879 147 7.8 %	745 39.6 %	762 40.6 %	98 5.2 %	38 2.0 %	89 4.7 %	47.5 %	7.2 %	3.48
年齢別	20歳代	160 28 17.5 %	57 35.6 %	61 38.1 %	6 3.8 %	7 4.4 %	1 0.6 %	53.1 %	8.1 %	3.58
	30歳代	317 29 9.1 %	122 38.5 %	142 44.8 %	13 4.1 %	6 1.9 %	5 1.6 %	47.6 %	6.0 %	3.50
	40歳代	491 48 9.8 %	183 37.3 %	221 45.0 %	22 4.5 %	14 2.9 %	3 0.6 %	47.0 %	7.3 %	3.47
	50歳代	666 40 6.0 %	244 36.6 %	286 42.9 %	56 8.4 %	29 4.4 %	11 1.7 %	42.6 %	12.8 %	3.32
	60歳代	772 46 6.0 %	263 34.1 %	350 45.3 %	66 8.5 %	27 3.5 %	20 2.6 %	40.0 %	12.0 %	3.31
	70歳代以上	797 45 5.6 %	303 38.0 %	296 37.1 %	47 5.9 %	18 2.3 %	88 11.0 %	43.7 %	8.2 %	3.44
	70歳代以上	797 45 5.6 %	303 38.0 %	296 37.1 %	47 5.9 %	18 2.3 %	88 11.0 %	43.7 %	8.2 %	3.44
婚姻状況別	未婚	524 55 10.5 %	199 38.0 %	223 42.6 %	22 4.2 %	13 2.5 %	12 2.3 %	48.5 %	6.7 %	3.51
	既婚	2,332 164 7.0 %	834 35.8 %	1,011 43.4 %	166 7.1 %	77 3.3 %	80 3.4 %	42.8 %	10.4 %	3.37
	離別・死別	343 17 5.0 %	136 39.7 %	122 35.6 %	22 6.4 %	11 3.2 %	35 10.2 %	44.6 %	9.6 %	3.41
ライフステージ別(複数回答)	若者	132 22 16.7 %	51 38.6 %	47 35.6 %	6 4.5 %	6 4.5 %	0 0.0 %	55.3 %	9.1 %	3.58
	独身	448 33 7.4 %	172 38.4 %	203 45.3 %	18 4.0 %	9 2.0 %	13 2.9 %	45.8 %	6.0 %	3.46
	夫婦	326 25 7.7 %	114 35.0 %	143 43.9 %	31 9.5 %	11 3.4 %	2 0.6 %	42.6 %	12.9 %	3.34
	育児期	251 27 10.8 %	87 34.7 %	115 45.8 %	10 4.0 %	6 2.4 %	6 2.4 %	45.4 %	6.4 %	3.49
	教育期前期	527 38 7.2 %	198 37.6 %	229 43.5 %	36 6.8 %	17 3.2 %	9 1.7 %	44.8 %	10.1 %	3.39
	教育期後期	280 26 9.3 %	104 37.1 %	104 37.1 %	26 9.3 %	17 6.1 %	3 1.1 %	46.4 %	15.4 %	3.35
	単身高齢者	157 10 6.4 %	64 40.8 %	46 29.3 %	14 8.9 %	4 2.5 %	19 12.1 %	47.1 %	11.5 %	3.45
	高齢者夫婦	615 34 5.5 %	246 40.0 %	227 36.9 %	45 7.3 %	16 2.6 %	47 7.6 %	45.5 %	9.9 %	3.42
	単身高齢者	157 10 6.4 %	64 40.8 %	46 29.3 %	14 8.9 %	4 2.5 %	19 12.1 %	47.1 %	11.5 %	3.45
	高齢者夫婦	615 34 5.5 %	246 40.0 %	227 36.9 %	45 7.3 %	16 2.6 %	47 7.6 %	45.5 %	9.9 %	3.42
新旧住民別・就労別	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 144 8.2 %	629 35.7 %	744 42.2 %	125 7.1 %	60 3.4 %	62 3.5 %	43.8 %	10.5 %	3.39
	奈良県に新しくきた人	1,406 91 6.5 %	534 38.0 %	603 42.9 %	83 5.9 %	39 2.8 %	56 4.0 %	44.5 %	8.7 %	3.41
奈良県内・外で働いている人	奈良県内で働いている人	1,504 120 8.0 %	534 35.5 %	674 44.8 %	89 5.9 %	53 3.5 %	34 2.3 %	43.5 %	9.4 %	3.39
	奈良県外で働いている人	452 30 6.6 %	165 36.5 %	200 44.2 %	37 8.2 %	15 3.3 %	5 1.1 %	43.1 %	11.5 %	3.35

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

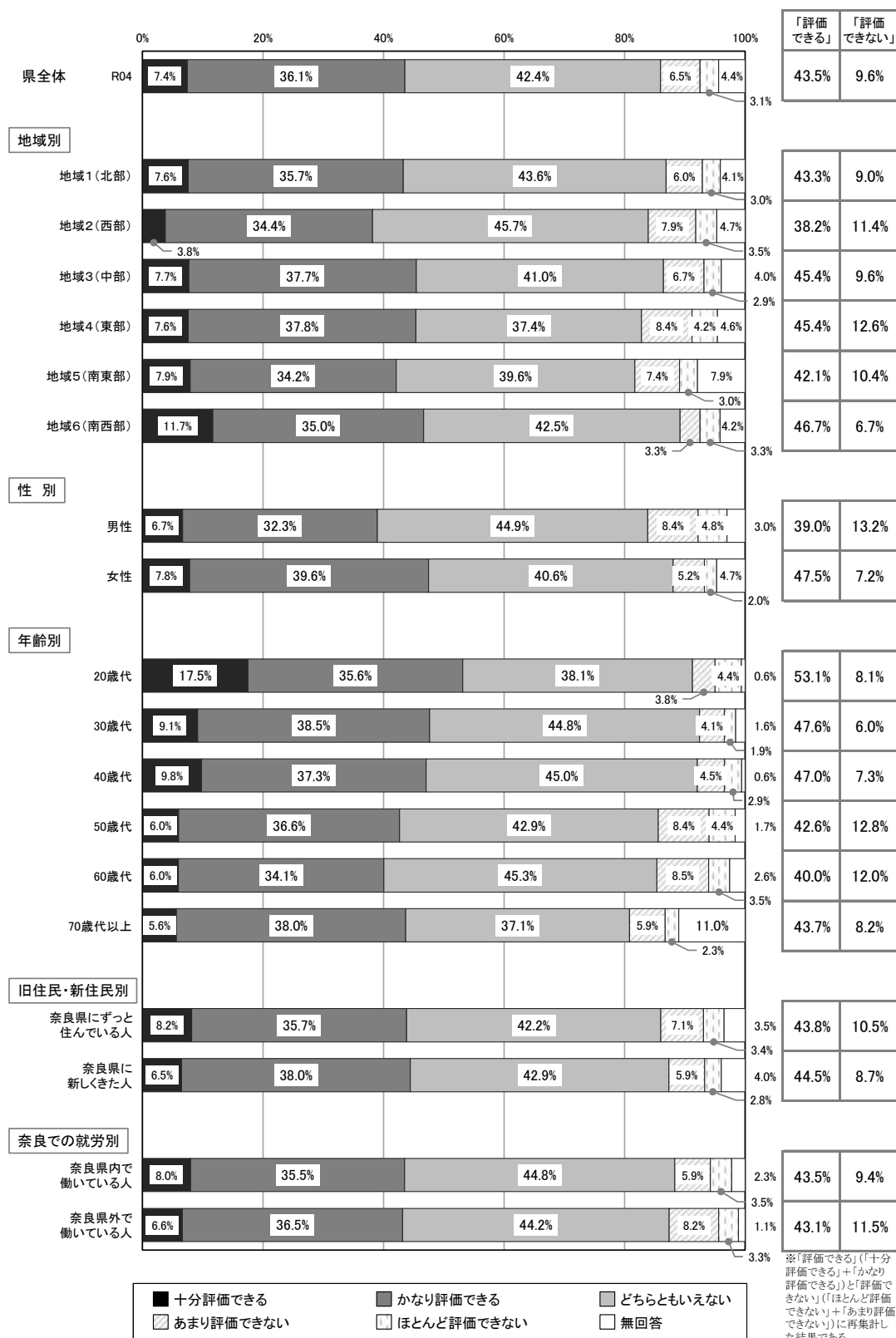
*1 右列は、「評価できる」「十分評価できる」「かなり評価できる」と

「評価できない」「ほとんど評価できない」「あまり評価できない」に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

*2 『評価点』は、5段階評価(「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点)として算出。

図表 桜井市内に「なら食と農の魅力創造大学校」(NAFIC)を開校し、農業の担い手や料理人の養成を行っていること、及びNAFICを核とした周辺整備を推進していること
(問 11-12 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑬ 新たな工場立地が順調に進んでいること（問 11-13 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

		全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答		『 評 価 で き る 』 ＊ 1	* 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県 全 体		3,331	127 3.8 %	997 29.9 %	1,690 50.7 %	276 8.3 %	87 2.6 %	154 4.6 %		33.7 %	10.9 %	3.25
地域別	地域1(北部)	1,622	61 3.8 %	494 30.5 %	818 50.4 %	138 8.5 %	43 2.7 %	68 4.2 %		34.2 %	11.2 %	3.25
	地域2(西部)	317	8 2.5 %	88 27.8 %	170 53.6 %	33 10.4 %	4 1.3 %	14 4.4 %		30.3 %	11.7 %	3.21
	地域3(中部)	832	32 3.8 %	264 31.7 %	416 50.0 %	60 7.2 %	20 2.4 %	40 4.8 %		35.6 %	9.6 %	3.29
	地域4(東部)	238	8 3.4 %	54 22.7 %	135 56.7 %	23 9.7 %	8 3.4 %	10 4.2 %		26.1 %	13.0 %	3.14
	地域5(南東部)	202	10 5.0 %	63 31.2 %	90 44.6 %	14 6.9 %	9 4.5 %	16 7.9 %		36.1 %	11.4 %	3.27
	地域6(南西部)	120	8 6.7 %	34 28.3 %	61 50.8 %	8 6.7 %	3 2.5 %	6 5.0 %		35.0 %	9.2 %	3.32
	性別	男性	1,322	61 4.6 %	387 29.3 %	651 49.2 %	134 10.1 %	50 3.8 %	39 3.0 %		33.9 %	13.9 %
	女性	1,879	61 3.2 %	576 30.7 %	976 51.9 %	134 7.1 %	35 1.9 %	97 5.2 %		33.9 %	9.0 %	3.28
年齢別	20歳代	160	14 8.8 %	47 29.4 %	79 49.4 %	15 9.4 %	4 2.5 %	1 0.6 %		38.1 %	11.9 %	3.33
	30歳代	317	18 5.7 %	88 27.8 %	168 53.0 %	29 9.1 %	10 3.2 %	4 1.3 %		33.4 %	12.3 %	3.24
	40歳代	491	24 4.9 %	163 33.2 %	259 52.7 %	29 5.9 %	12 2.4 %	4 0.8 %		38.1 %	8.4 %	3.32
	50歳代	666	27 4.1 %	209 31.4 %	324 48.6 %	70 10.5 %	25 3.8 %	11 1.7 %		35.4 %	14.3 %	3.22
	60歳代	772	17 2.2 %	219 28.4 %	416 53.9 %	74 9.6 %	22 2.8 %	24 3.1 %		30.6 %	12.4 %	3.18
	70歳代以上	797	23 2.9 %	238 29.9 %	381 47.8 %	52 6.5 %	12 1.5 %	91 11.4 %		32.7 %	8.0 %	3.29
婚姻状況別	未婚	524	33 6.3 %	158 30.2 %	259 49.4 %	50 9.5 %	12 2.3 %	12 2.3 %		36.5 %	11.8 %	3.29
	既婚	2,332	74 3.2 %	710 30.4 %	1,205 51.7 %	194 8.3 %	63 2.7 %	86 3.7 %		33.6 %	11.0 %	3.24
	離別・死別	343	15 4.4 %	95 27.7 %	163 47.5 %	25 7.3 %	9 2.6 %	36 10.5 %		32.1 %	9.9 %	3.27
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	11 8.3 %	40 30.3 %	64 48.5 %	14 10.6 %	3 2.3 %	0 0.0 %		38.6 %	12.9 %	3.32
	独身	448	27 6.0 %	135 30.1 %	224 50.0 %	39 8.7 %	11 2.5 %	12 2.7 %		36.2 %	11.2 %	3.29
	夫婦	326	8 2.5 %	102 31.3 %	171 52.5 %	28 8.6 %	15 4.6 %	2 0.6 %		33.7 %	13.2 %	3.19
	育児期	251	13 5.2 %	75 29.9 %	130 51.8 %	19 7.6 %	9 3.6 %	5 2.0 %		35.1 %	11.2 %	3.26
	教育期前期	527	22 4.2 %	160 30.4 %	278 52.8 %	42 8.0 %	16 3.0 %	9 1.7 %		34.5 %	11.0 %	3.25
	教育期後期	280	11 3.9 %	89 31.8 %	134 47.9 %	32 11.4 %	11 3.9 %	3 1.1 %		35.7 %	15.4 %	3.21
	単身高齢者	157	6 3.8 %	45 28.7 %	70 44.6 %	12 7.6 %	5 3.2 %	19 12.1 %		32.5 %	10.8 %	3.25
	高齢者夫婦	615	16 2.6 %	188 30.6 %	297 48.3 %	48 7.8 %	15 2.4 %	51 8.3 %		33.2 %	10.2 %	3.25
	新旧住民別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	80 4.5 %	519 29.4 %	908 51.5 %	141 8.0 %	47 2.7 %	69 3.9 %		34.0 %	10.7 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	43 3.1 %	437 31.1 %	709 50.4 %	125 8.9 %	36 2.6 %	56 4.0 %		34.1 %	11.5 %	3.24
就労別	奈良県内で 働いている人	1,504	66 4.4 %	447 29.7 %	772 51.3 %	131 8.7 %	51 3.4 %	37 2.5 %		34.1 %	12.1 %	3.24
	奈良県外で 働いている人	452	14 3.1 %	152 33.6 %	223 49.3 %	46 10.2 %	13 2.9 %	4 0.9 %		36.7 %	13.1 %	3.24

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

＊1 右列は、「評価できる」「十分評価できる」＋「かなり評価できる」と

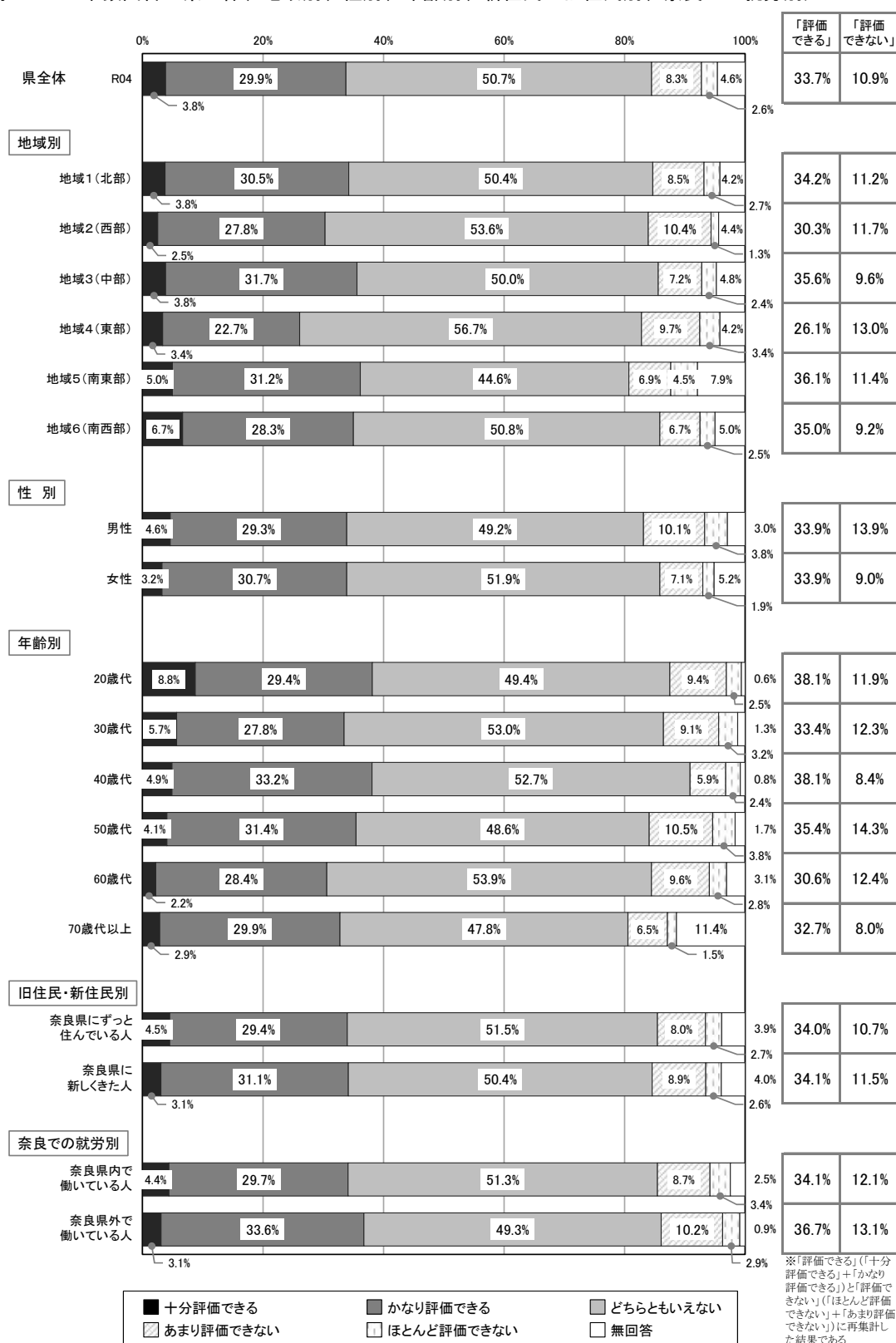
「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点）として算出。

図表 新たな工場立地が順調に進んでいること

(問 11-13 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑭ 旅館・ホテル客室数が増加傾向にあること（問 11-14 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 ＊ 1	＊ 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県 全 体	3,331	176 5.3 %	1,170 35.1 %	1,424 42.7 %	313 9.4 %	108 3.2 %	140 4.2 %	40.4 %	12.6 %	3.31
地 域 別	地域1(北部)	1,622 98 6.0 %	597 36.8 %	657 40.5 %	147 9.1 %	59 3.6 %	64 3.9 %	42.8 %	12.7 %	3.34
	地域2(西部)	317 15 4.7 %	107 33.8 %	142 44.8 %	30 9.5 %	10 3.2 %	13 4.1 %	38.5 %	12.6 %	3.29
	地域3(中部)	832 38 4.6 %	297 35.7 %	349 41.9 %	92 11.1 %	23 2.8 %	33 4.0 %	40.3 %	13.8 %	3.29
	地域4(東部)	238 10 4.2 %	68 28.6 %	124 52.1 %	22 9.2 %	5 2.1 %	9 3.8 %	32.8 %	11.3 %	3.24
	地域5(南東部)	202 10 5.0 %	57 28.2 %	99 49.0 %	13 6.4 %	7 3.5 %	16 7.9 %	33.2 %	9.9 %	3.27
	地域6(南西部)	120 5 4.2 %	44 36.7 %	53 44.2 %	9 7.5 %	4 3.3 %	5 4.2 %	40.8 %	10.8 %	3.32
	性別									
	男性	1,322 84 6.4 %	459 34.7 %	548 41.5 %	134 10.1 %	62 4.7 %	35 2.6 %	41.1 %	14.8 %	3.29
	女性	1,879 88 4.7 %	677 36.0 %	819 43.6 %	167 8.9 %	41 2.2 %	87 4.6 %	40.7 %	11.1 %	3.34
年 齢 別	20歳代	160 29 18.1 %	65 40.6 %	49 30.6 %	9 5.6 %	7 4.4 %	1 0.6 %	58.8 %	10.0 %	3.63
	30歳代	317 25 7.9 %	122 38.5 %	127 40.1 %	24 7.6 %	15 4.7 %	4 1.3 %	46.4 %	12.3 %	3.38
	40歳代	491 36 7.3 %	205 41.8 %	200 40.7 %	33 6.7 %	14 2.9 %	3 0.6 %	49.1 %	9.6 %	3.44
	50歳代	666 33 5.0 %	254 38.1 %	270 40.5 %	74 11.1 %	25 3.8 %	10 1.5 %	43.1 %	14.9 %	3.30
	60歳代	772 28 3.6 %	252 32.6 %	359 46.5 %	89 11.5 %	24 3.1 %	20 2.6 %	36.3 %	14.6 %	3.23
	70歳代以上	797 22 2.8 %	239 30.0 %	362 45.4 %	73 9.2 %	18 2.3 %	83 10.4 %	32.7 %	11.4 %	3.24
	婚姻状況別									
	未婚	524 48 9.2 %	215 41.0 %	190 36.3 %	42 8.0 %	17 3.2 %	12 2.3 %	50.2 %	11.3 %	3.46
	既婚	2,332 105 4.5 %	809 34.7 %	1,037 44.5 %	228 9.8 %	77 3.3 %	76 3.3 %	39.2 %	13.1 %	3.28
	離別・死別	343 20 5.8 %	111 32.4 %	139 40.5 %	33 9.6 %	8 2.3 %	32 9.3 %	38.2 %	12.0 %	3.33
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 （ 複 数 回 答 ）	若者	132 24 18.2 %	53 40.2 %	42 31.8 %	8 6.1 %	5 3.8 %	0 0.0 %	58.3 %	9.8 %	3.63
	独身	448 26 5.8 %	186 41.5 %	173 38.6 %	37 8.3 %	14 3.1 %	12 2.7 %	47.3 %	11.4 %	3.40
	夫婦	326 19 5.8 %	125 38.3 %	124 38.0 %	41 12.6 %	15 4.6 %	2 0.6 %	44.2 %	17.2 %	3.28
	育児期	251 26 10.4 %	97 38.6 %	92 36.7 %	20 8.0 %	11 4.4 %	5 2.0 %	49.0 %	12.4 %	3.43
	教育期前期	527 35 6.6 %	183 34.7 %	246 46.7 %	33 6.3 %	22 4.2 %	8 1.5 %	41.4 %	10.4 %	3.34
	教育期後期	280 18 6.4 %	111 39.6 %	107 38.2 %	32 11.4 %	9 3.2 %	3 1.1 %	46.1 %	14.6 %	3.35
	単身高齢者	157 6 3.8 %	44 28.0 %	68 43.3 %	17 10.8 %	4 2.5 %	18 11.5 %	31.8 %	13.4 %	3.22
	高齢者夫婦	615 17 2.8 %	185 30.1 %	289 47.0 %	60 9.8 %	18 2.9 %	46 7.5 %	32.8 %	12.7 %	3.22
	新旧住民別・住民別									
	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 114 6.5 %	626 35.5 %	732 41.5 %	177 10.0 %	55 3.1 %	60 3.4 %	42.0 %	13.2 %	3.33
	奈良県に新しくきた人	1,406 59 4.2 %	501 35.6 %	622 44.2 %	124 8.8 %	48 3.4 %	52 3.7 %	39.8 %	12.2 %	3.29
就 労 別	奈良県内で働いている人	1,504 88 5.9 %	539 35.8 %	645 42.9 %	143 9.5 %	55 3.7 %	34 2.3 %	41.7 %	13.2 %	3.31
	奈良県外で働いている人	452 29 6.4 %	188 41.6 %	177 39.2 %	40 8.8 %	14 3.1 %	4 0.9 %	48.0 %	11.9 %	3.40

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

＊1 右列は、「評価できる」「十分評価できる」＋「かなり評価できる」と

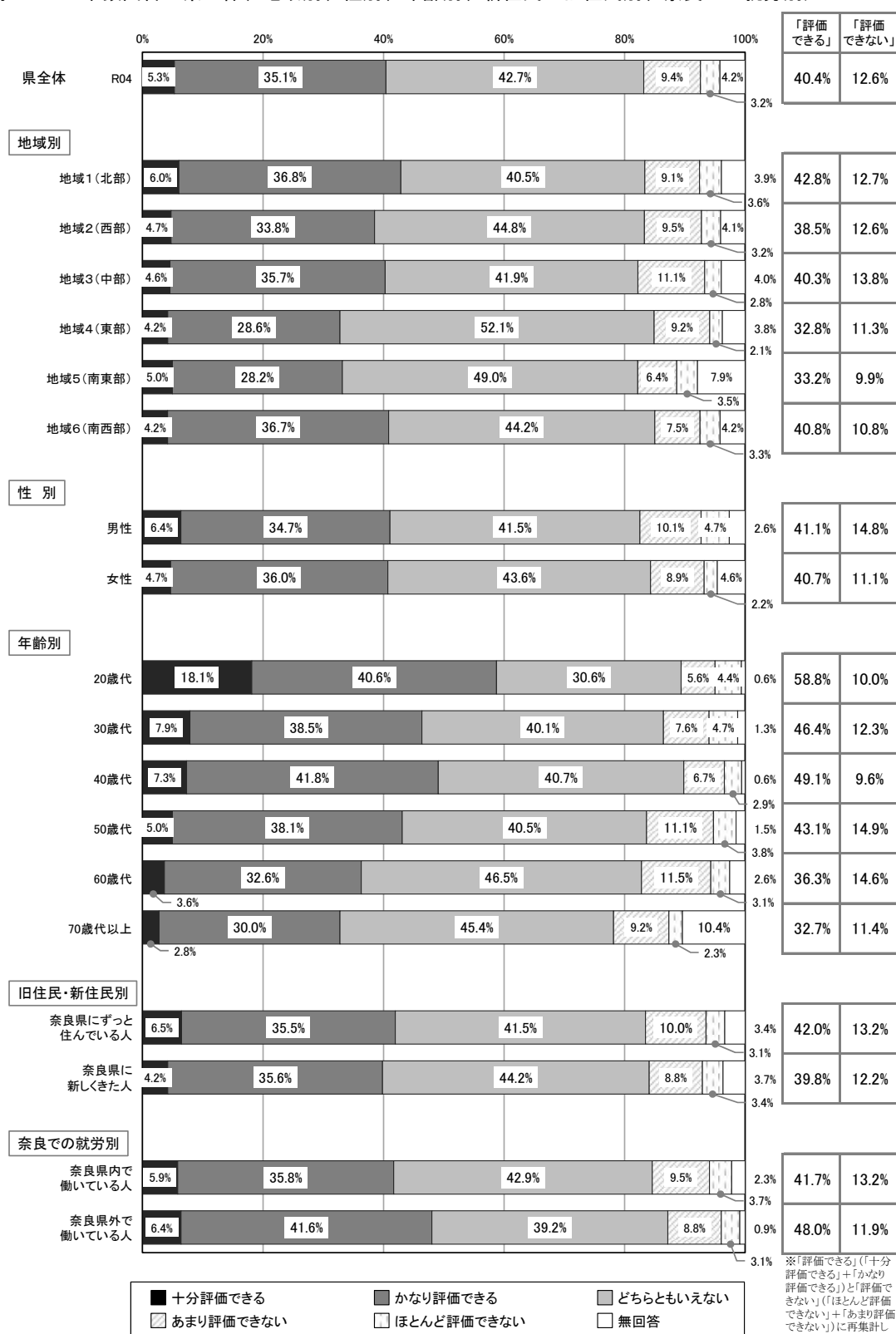
「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」＝5点～「ほとんど評価できない」＝1点）として算出。

図表 旅館・ホテル客室数が増加傾向にあること

(問 11-14 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑮ 新条例に基づき、南部・東部地域の振興に関する施策を市町村と協働して推進していること
(問 11-15 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)										『評価できる』* 1	* 1 『評価できない』	『評価点』* 2
	全 体	十分 評価 できる	かなり 評価 できる	どちら とも いえない	あまり 評価 できない	い ほと んど 評価 できな	無 回 答					
県 全 体		3,331	126 3.8 %	916 27.5 %	1,834 55.1 %	209 6.3 %	88 2.6 %	158 4.7 %	31.3 %	8.9 %	3.25	
地域別	地域1(北部)	1,622	60 3.7 %	428 26.4 %	919 56.7 %	100 6.2 %	47 2.9 %	68 4.2 %	30.1 %	9.1 %	3.23	
	地域2(西部)	317	4 1.3 %	77 24.3 %	192 60.6 %	19 6.0 %	8 2.5 %	17 5.4 %	25.6 %	8.5 %	3.17	
	地域3(中部)	832	33 4.0 %	235 28.2 %	453 54.4 %	57 6.9 %	16 1.9 %	38 4.6 %	32.2 %	8.8 %	3.27	
	地域4(東部)	238	8 3.4 %	53 22.3 %	142 59.7 %	14 5.9 %	8 3.4 %	13 5.5 %	25.6 %	9.2 %	3.17	
	地域5(南東部)	202	14 6.9 %	76 37.6 %	77 38.1 %	12 5.9 %	7 3.5 %	16 7.9 %	44.6 %	9.4 %	3.42	
	地域6(南西部)	120	7 5.8 %	47 39.2 %	51 42.5 %	7 5.8 %	2 1.7 %	6 5.0 %	45.0 %	7.5 %	3.44	
	性別	男性	1,322	64 4.8 %	353 26.7 %	704 53.3 %	110 8.3 %	49 3.7 %	42 3.2 %	31.5 %	12.0 %	3.21
女性		1,879	59 3.1 %	528 28.1 %	1,067 56.8 %	89 4.7 %	38 2.0 %	98 5.2 %	31.2 %	6.8 %	3.27	
年齢別	20歳代	160	21 13.1 %	52 32.5 %	73 45.6 %	7 4.4 %	6 3.8 %	1 0.6 %	45.6 %	8.1 %	3.47	
	30歳代	317	20 6.3 %	90 28.4 %	176 55.5 %	14 4.4 %	11 3.5 %	6 1.9 %	34.7 %	7.9 %	3.30	
	40歳代	491	18 3.7 %	147 29.9 %	289 58.9 %	23 4.7 %	10 2.0 %	4 0.8 %	33.6 %	6.7 %	3.29	
	50歳代	666	27 4.1 %	185 27.8 %	372 55.9 %	51 7.7 %	20 3.0 %	11 1.7 %	31.8 %	10.7 %	3.23	
	60歳代	772	18 2.3 %	195 25.3 %	452 58.5 %	60 7.8 %	26 3.4 %	21 2.7 %	27.6 %	11.1 %	3.16	
	70歳代以上	797	19 2.4 %	213 26.7 %	410 51.4 %	45 5.6 %	14 1.8 %	96 12.0 %	29.1 %	7.4 %	3.25	
	婚姻状況別	未婚	524	34 6.5 %	155 29.6 %	282 53.8 %	30 5.7 %	10 1.9 %	13 2.5 %	36.1 %	7.6 %	3.34
既婚		2,332	77 3.3 %	635 27.2 %	1,311 56.2 %	151 6.5 %	68 2.9 %	90 3.9 %	30.5 %	9.4 %	3.22	
離別・死別		343	12 3.5 %	92 26.8 %	179 52.2 %	18 5.2 %	8 2.3 %	34 9.9 %	30.3 %	7.6 %	3.27	
ライフステージ別(複数回答)	若者	132	18 13.6 %	43 32.6 %	60 45.5 %	7 5.3 %	4 3.0 %	0 0.0 %	46.2 %	8.3 %	3.48	
	独身	448	15 3.3 %	132 29.5 %	255 56.9 %	24 5.4 %	9 2.0 %	13 2.9 %	32.8 %	7.4 %	3.28	
	夫婦	326	10 3.1 %	98 30.1 %	174 53.4 %	30 9.2 %	12 3.7 %	2 0.6 %	33.1 %	12.9 %	3.20	
	育児期	251	17 6.8 %	72 28.7 %	140 55.8 %	8 3.2 %	8 3.2 %	6 2.4 %	35.5 %	6.4 %	3.33	
	教育期前期	527	24 4.6 %	138 26.2 %	317 60.2 %	26 4.9 %	12 2.3 %	10 1.9 %	30.7 %	7.2 %	3.26	
	教育期後期	280	12 4.3 %	76 27.1 %	158 56.4 %	20 7.1 %	11 3.9 %	3 1.1 %	31.4 %	11.1 %	3.21	
	単身高齢者	157	9 5.7 %	42 26.8 %	72 45.9 %	9 5.7 %	4 2.5 %	21 13.4 %	32.5 %	8.3 %	3.32	
	高齢者夫婦	615	14 2.3 %	154 25.0 %	332 54.0 %	44 7.2 %	14 2.3 %	57 9.3 %	27.3 %	9.4 %	3.20	
	新旧住民別・就労別	奈良県にずっと住んでいる人	1,764	83 4.7 %	521 29.5 %	946 53.6 %	103 5.8 %	46 2.6 %	65 3.7 %	34.2 %	8.4 %	3.29
奈良県に新しくきた人		1,406	40 2.8 %	352 25.0 %	815 58.0 %	96 6.8 %	40 2.8 %	63 4.5 %	27.9 %	9.7 %	3.19	
奈良県内で働いている人		1,504	71 4.7 %	425 28.3 %	831 55.3 %	91 6.1 %	48 3.2 %	38 2.5 %	33.0 %	9.2 %	3.26	
奈良県外で働いている人		452	17 3.8 %	124 27.4 %	257 56.9 %	37 8.2 %	13 2.9 %	4 0.9 %	31.2 %	11.1 %	3.21	

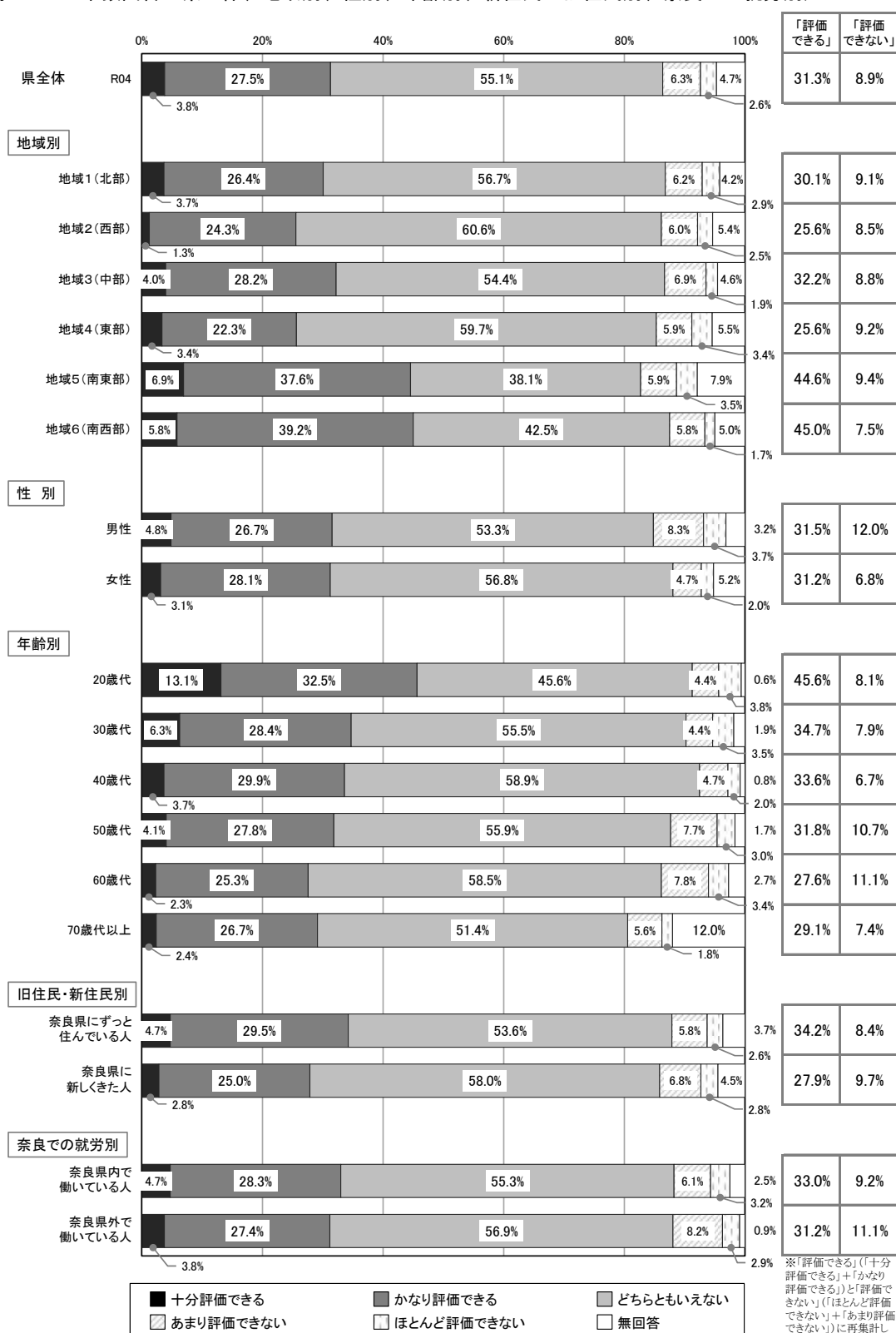
(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「評価できる」「十分評価できる」「かなり評価できる」と「評価できない」「(ほとんど評価できない)」「あまり評価できない」に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

*2 『評価点』は、5段階評価(「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点)として算出。

図表 新条例に基づき、南部・東部地域の振興に関する施策を市町村と協働して推進していること
(問 11-15 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

⑯ 県債残高が減少していること（問 11-16 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 評 価 で き る	か な り 評 価 で き る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 評 価 で き な い	い ほ と ん ど 評 価 で き な い	無 回 答	『 評 価 で き る 』 ＊ 1	＊ 1 『 評 価 で き な い 』	『 評 価 点 』 ＊ 2
県 全 体	3,331	218 6.5 %	1,192 35.8 %	1,443 43.3 %	248 7.4 %	83 2.5 %	147 4.4 %	42.3 %	9.9 %	3.38
地域別	地域1(北部)	1,622 7.0 %	114 35.8 %	580 43.8 %	711 44.8 %	110 6.8 %	43 3.9 %	42.8 %	9.4 %	3.39
	地域2(西部)	317 4.7 %	15 34.4 %	109 34.4 %	142 44.8 %	31 9.8 %	5 1.6 %	39.1 %	11.4 %	3.32
	地域3(中部)	832 6.9 %	57 35.6 %	296 35.6 %	353 42.4 %	71 8.5 %	20 2.4 %	42.4 %	10.9 %	3.38
	地域4(東部)	238 4.6 %	11 33.6 %	80 33.6 %	112 47.1 %	18 7.6 %	5 2.1 %	38.2 %	9.7 %	3.33
	地域5(南東部)	202 6.9 %	14 39.6 %	80 39.6 %	76 37.6 %	10 5.0 %	6 3.0 %	46.5 %	7.9 %	3.46
	地域6(南西部)	120 5.8 %	7 39.2 %	47 39.2 %	49 40.8 %	8 6.7 %	4 3.3 %	45.0 %	10.0 %	3.39
	性別									
年齢別	男性	1,322 8.2 %	108 36.1 %	477 36.1 %	555 42.0 %	103 7.8 %	42 3.2 %	44.3 %	11.0 %	3.39
	女性	1,879 5.6 %	106 36.4 %	684 36.4 %	828 44.1 %	131 7.0 %	39 2.1 %	42.0 %	9.0 %	3.38
	20歳代	160 17.5 %	28 38.8 %	62 38.8 %	54 33.8 %	9 5.6 %	6 3.8 %	56.3 %	9.4 %	3.61
	30歳代	317 12.3 %	39 32.8 %	104 32.8 %	139 43.8 %	20 6.3 %	11 3.5 %	45.1 %	9.8 %	3.45
	40歳代	491 9.0 %	44 39.1 %	192 39.1 %	216 44.0 %	23 4.7 %	12 2.4 %	48.1 %	7.1 %	3.48
	50歳代	666 5.4 %	36 37.5 %	250 37.5 %	299 44.9 %	50 7.5 %	19 2.9 %	42.9 %	10.4 %	3.36
	60歳代	772 4.0 %	31 38.0 %	293 38.0 %	343 44.4 %	68 8.8 %	17 2.2 %	42.0 %	11.0 %	3.34
婚姻状況別	70歳代以上	797 4.5 %	36 32.7 %	261 32.7 %	334 41.9 %	64 8.0 %	16 2.0 %	37.3 %	10.0 %	3.33
	未婚	524 11.3 %	59 38.4 %	201 38.4 %	209 39.9 %	28 5.3 %	14 2.7 %	49.6 %	8.0 %	3.51
	既婚	2,332 5.7 %	134 37.0 %	862 37.0 %	1,020 43.7 %	181 7.8 %	55 2.4 %	42.7 %	10.1 %	3.37
ライフステージ別（複数回答）	離婚・死別	343 6.1 %	21 28.9 %	99 28.9 %	154 44.9 %	25 7.3 %	11 3.2 %	35.0 %	10.5 %	3.30
	若者	132 16.7 %	22 37.9 %	50 37.9 %	46 34.8 %	9 6.8 %	5 3.8 %	54.5 %	10.6 %	3.57
	独身	448 8.7 %	39 37.3 %	167 37.3 %	193 43.1 %	24 5.4 %	12 2.7 %	46.0 %	8.0 %	3.45
	夫婦	326 4.9 %	16 41.7 %	136 41.7 %	131 40.2 %	30 9.2 %	11 3.4 %	46.6 %	12.6 %	3.36
	育児期	251 13.1 %	33 34.3 %	86 34.3 %	110 43.8 %	12 4.8 %	5 2.0 %	47.4 %	6.8 %	3.53
	教育期前期	527 8.3 %	44 36.1 %	190 36.1 %	235 44.6 %	36 6.8 %	14 2.7 %	44.4 %	9.5 %	3.41
	教育期後期	280 7.1 %	20 40.7 %	114 40.7 %	116 41.4 %	16 5.7 %	10 3.6 %	47.9 %	9.3 %	3.43
	単身高齢者	157 6.4 %	10 31.8 %	50 31.8 %	60 38.2 %	10 6.4 %	8 5.1 %	38.2 %	11.5 %	3.32
	高齢者夫婦	615 3.9 %	24 34.1 %	210 34.1 %	262 42.6 %	58 9.4 %	12 2.0 %	38.0 %	11.4 %	3.31
	新旧住民別・就労別									
新旧住民別・就労別	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 7.5 %	133 36.2 %	639 36.2 %	761 43.1 %	124 7.0 %	45 2.6 %	43.8 %	9.6 %	3.41
	奈良県に新しくきた人	1,406 5.8 %	81 36.6 %	514 36.6 %	614 43.7 %	107 7.6 %	35 2.5 %	42.3 %	10.1 %	3.37
	奈良県内で働いている人	1,504 7.6 %	115 36.8 %	553 36.8 %	661 43.9 %	106 7.0 %	35 2.3 %	44.4 %	9.4 %	3.41
就労別	奈良県外で働いている人	452 9.1 %	41 38.7 %	175 38.7 %	184 40.7 %	34 7.5 %	14 3.1 %	47.8 %	10.6 %	3.44

（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

＊1 右列は、「評価できる」「十分評価できる」「かなり評価できる」と

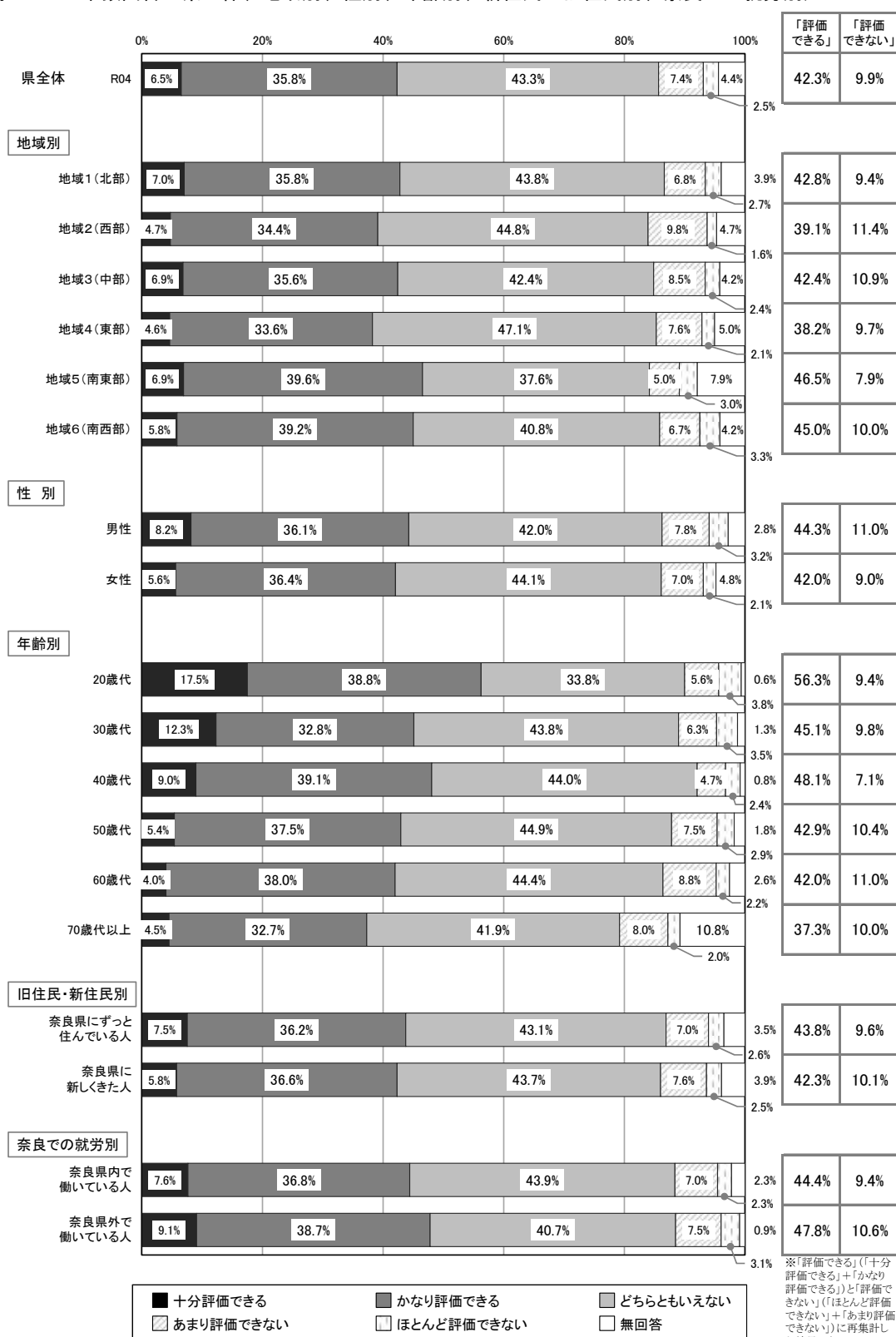
「評価できない」（「ほとんど評価できない」＋「あまり評価できない」）に再集計した結果である。

「評価できる」と「評価できない」の太字は、「評価できる」と「評価できない」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

＊2 『評価点』は、5段階評価（「十分評価できる」=5点～「ほとんど評価できない」=1点）として算出。

図表 県債残高が減少していること

(問 11-16 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、新住民・旧住民別、奈良での就労別)



(注) 母数については前ページの表参照

4～11. 県民の生活に関する意識やニーズについて

4. 安全・安心の確保【賑わう「都」をつくる】

(1)「自転車条例」内容の認知

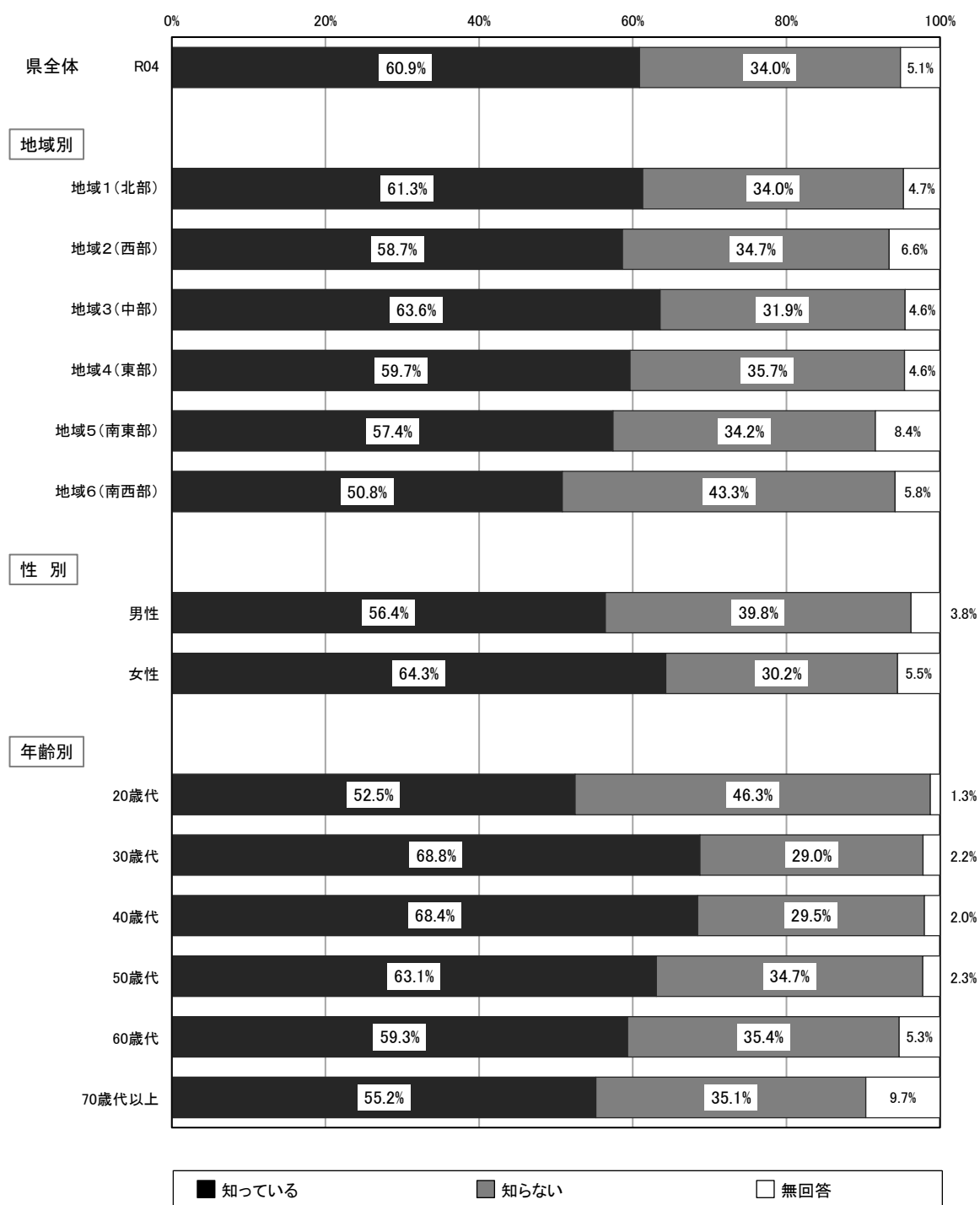
- ①奈良県内では、自転車所有者等は自転車損害賠償責任保険等の加入が義務化されている
(問 13-1 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

	全 体	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
県 全 体	3,331	2,028 60.9 %	1,132 34.0 %	171 5.1 %
地 域 別	地域1(北部)	1,622 994 61.3 %	551 34.0 %	77 4.7 %
	地域2(西部)	317 186 58.7 %	110 34.7 %	21 6.6 %
	地域3(中部)	832 529 63.6 %	265 31.9 %	38 4.6 %
	地域4(東部)	238 142 59.7 %	85 35.7 %	11 4.6 %
	地域5(南東部)	202 116 57.4 %	69 34.2 %	17 8.4 %
	地域6(南西部)	120 61 50.8 %	52 43.3 %	7 5.8 %
	性 別			
	男性	1,322 746 56.4 %	526 39.8 %	50 3.8 %
	女性	1,879 1,208 64.3 %	567 30.2 %	104 5.5 %
年 齢 別	20歳代	160 84 52.5 %	74 46.3 %	2 1.3 %
	30歳代	317 218 68.8 %	92 29.0 %	7 2.2 %
	40歳代	491 336 68.4 %	145 29.5 %	10 2.0 %
	50歳代	666 420 63.1 %	231 34.7 %	15 2.3 %
	60歳代	772 458 59.3 %	273 35.4 %	41 5.3 %
	70歳代以上	797 440 55.2 %	280 35.1 %	77 9.7 %
	婚 姻 状 況 別			
	未婚	524 284 54.2 %	220 42.0 %	20 3.8 %
	既婚	2,332 1,465 62.8 %	753 32.3 %	114 4.9 %
	離別・死別	343 203 59.2 %	121 35.3 %	19 5.5 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132 69 52.3 %	62 47.0 %	1 0.8 %
	独身	448 246 54.9 %	185 41.3 %	17 3.8 %
	夫婦	326 209 64.1 %	111 34.0 %	6 1.8 %
	育児期	251 177 70.5 %	72 28.7 %	2 0.8 %
	教育期前期	527 399 75.7 %	116 22.0 %	12 2.3 %
	教育期後期	280 184 65.7 %	90 32.1 %	6 2.1 %
	単身高齢者	157 87 55.4 %	56 35.7 %	14 8.9 %
	高齢者夫婦	615 351 57.1 %	203 33.0 %	61 9.9 %
	新 旧 住 住 民 民 別 ・			
	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764 1,080 61.2 %	598 33.9 %	86 4.9 %
	奈良県に新しく きた人	1,406 859 61.1 %	486 34.6 %	61 4.3 %
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504 968 64.4 %	476 31.6 %	60 4.0 %
	奈良県外で 働いている人	452 262 58.0 %	178 39.4 %	12 2.7 %

(注) 濃い網掛けは「無回答」を除いた各属性区分の最多項目を示している。

図表 奈良県内では、自転車所有者等は自転車損害賠償責任保険等の加入が義務化されている
(問 13-1 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別)



(注) 母数については前ページの表参照

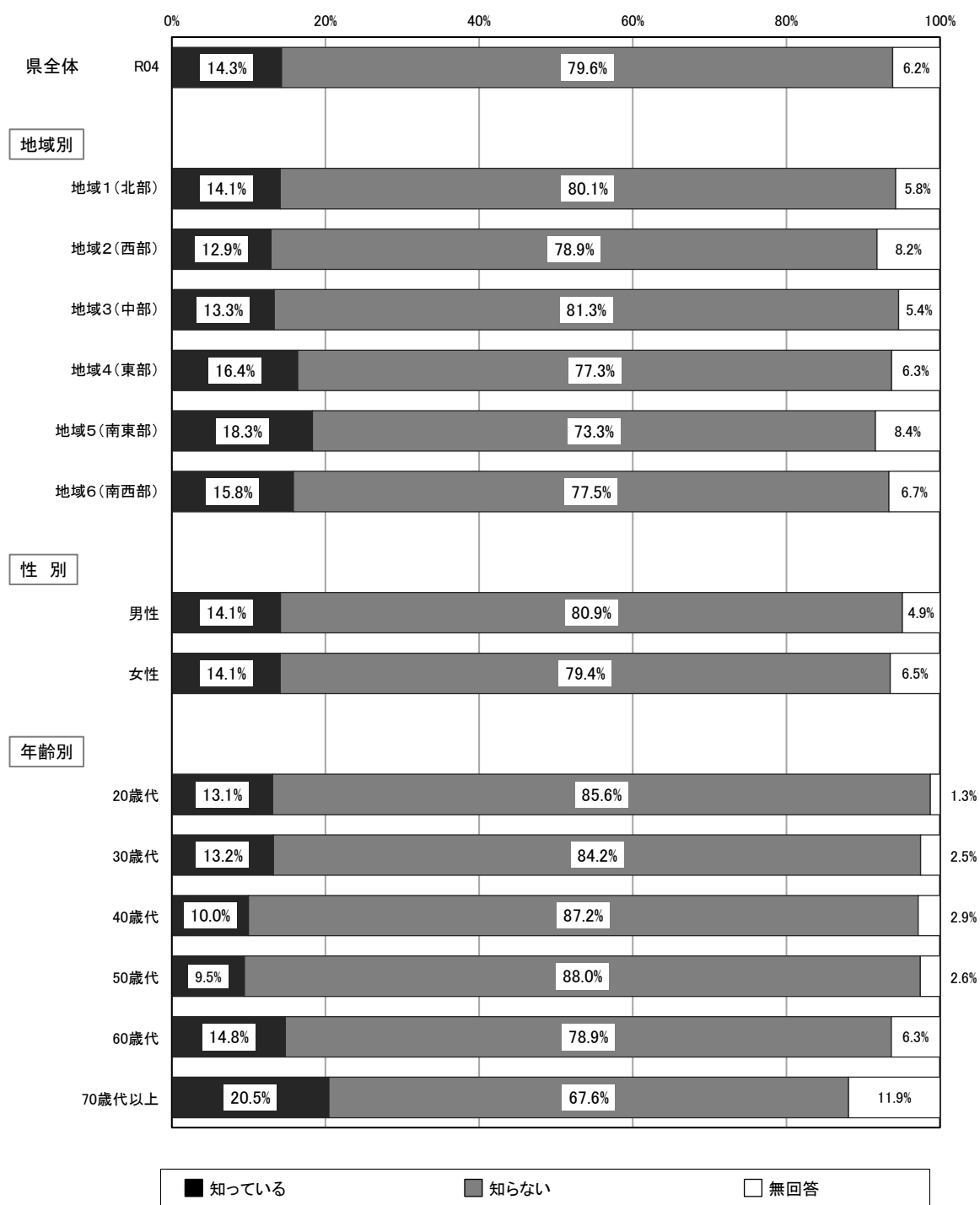
② 奈良県内では 65 歳以上の高齢者は自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されている
(問 13-2 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
県 全 体		3,331	476 14.3 %	2,650 79.6 %	205 6.2 %
地 域 別	地域1(北部)	1,622	229 14.1 %	1,299 80.1 %	94 5.8 %
	地域2(西部)	317	41 12.9 %	260 78.9 %	26 8.2 %
	地域3(中部)	832	111 13.3 %	676 81.3 %	45 5.4 %
	地域4(東部)	238	39 16.4 %	184 77.3 %	15 6.3 %
	地域5(南東部)	202	37 18.3 %	148 73.3 %	17 8.4 %
	地域6(南西部)	120	19 15.8 %	93 77.5 %	8 6.7 %
性 別	男性	1,322	187 14.1 %	1,070 80.9 %	65 4.9 %
	女性	1,879	265 14.1 %	1,492 79.4 %	122 6.5 %
年 齢 別	20歳代	160	21 13.1 %	137 85.6 %	2 1.3 %
	30歳代	317	42 13.2 %	267 84.2 %	8 2.5 %
	40歳代	491	49 10.0 %	428 87.2 %	14 2.9 %
	50歳代	666	63 9.5 %	586 88.0 %	17 2.6 %
	60歳代	772	114 14.8 %	609 78.9 %	49 6.3 %
	70歳代以上	797	163 20.5 %	539 67.6 %	95 11.9 %
婚 姻 状 況 別	未婚	524	72 13.7 %	432 82.4 %	20 3.8 %
	既婚	2,332	316 13.6 %	1,880 80.6 %	136 5.8 %
	離別・死別	343	61 17.8 %	253 73.8 %	29 8.5 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	18 13.6 %	113 85.6 %	1 0.8 %
	独身	448	61 13.6 %	368 82.1 %	19 4.2 %
	夫婦	326	35 10.7 %	283 86.8 %	8 2.5 %
	育児期	251	25 10.0 %	224 89.2 %	2 0.8 %
	教育期前期	527	70 13.3 %	438 83.1 %	19 3.6 %
	教育期後期	280	24 8.6 %	250 89.3 %	6 2.1 %
	単身高齢者	157	35 22.3 %	103 65.6 %	19 12.1 %
	高齢者夫婦	615	119 19.3 %	426 69.3 %	70 11.4 %
新 旧 住 民 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	281 15.9 %	1,379 78.2 %	104 5.9 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	161 11.5 %	1,170 83.2 %	75 5.3 %
	奈良県内で 働いている人	1,504	204 13.6 %	1,227 81.6 %	73 4.9 %
就 労 別	奈良県外で 働いている人	452	40 8.8 %	400 88.5 %	12 2.7 %

(注) 濃い網掛けは「無回答」を除いた各属性区分の最多項目を示している。

図表 奈良県内では65歳以上の高齢者は自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されている
(問 13-2 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別)



(注) 母数については前ページの表参照

(2) 自転車の利用状況 (問 14 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

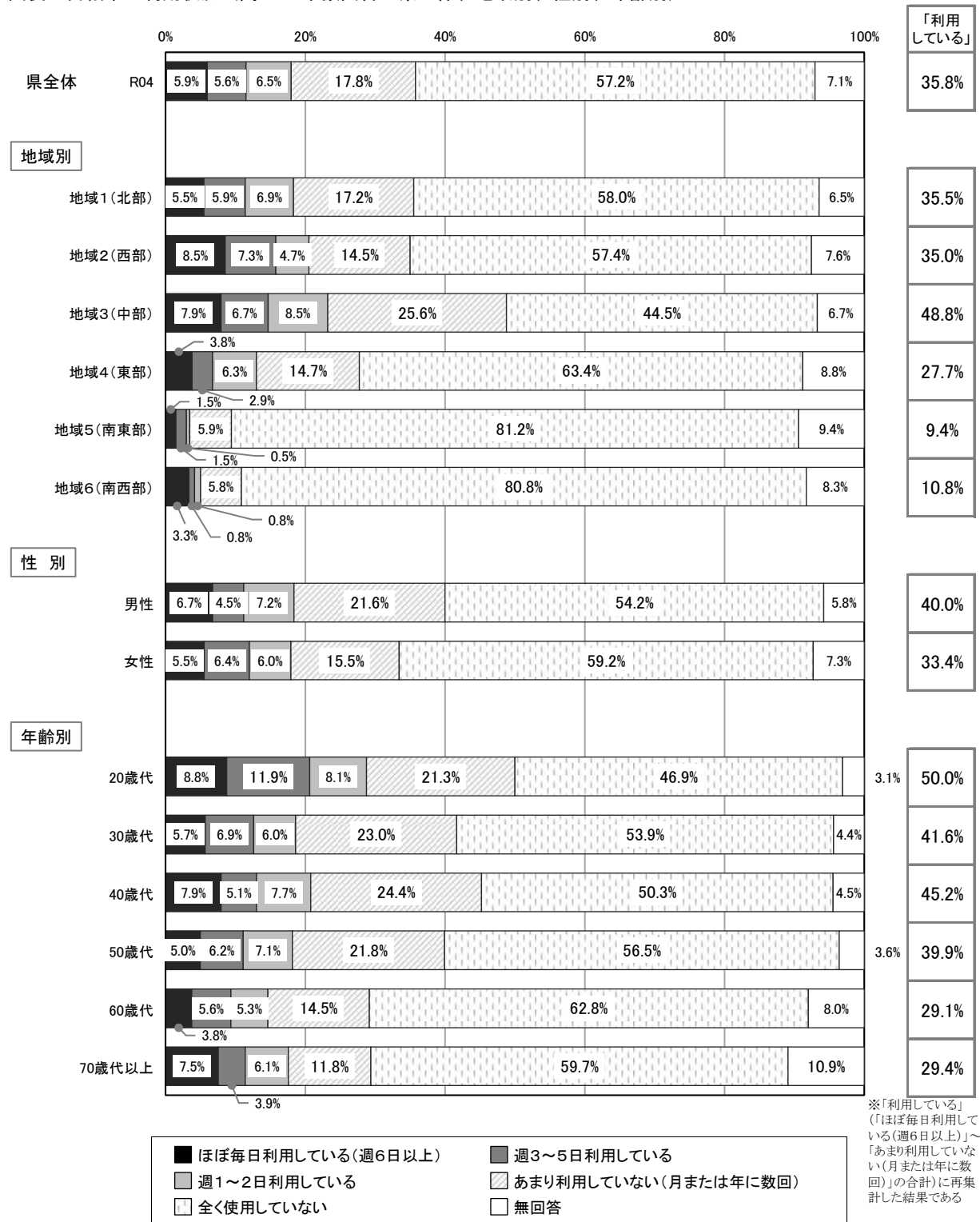
		全 体	る ほ ぼ (週 6 日 利 用 し て い る)	い 週 る 3 〜 5 日 利 用 し て い る	い 週 る 1 〜 2 日 利 用 し て い る	回 い あ ま り (月 ま た は 年 に 数 回 利 用 し て い ない)	全 く 使 用 し て い ない	無 回 答	『利 用 し て い る 』 ＊
県 全 体		3,331	198 5.9 %	186 5.6 %	215 6.5 %	592 17.8 %	1,905 57.2 %	235 7.1 %	35.8 %
地 域 別	地域1(北部)	1,622	89 5.5 %	96 5.9 %	112 6.9 %	279 17.2 %	941 58.0 %	105 6.5 %	35.5 %
	地域2(西部)	317	27 8.5 %	23 7.3 %	15 4.7 %	46 14.5 %	182 57.4 %	24 7.6 %	35.0 %
	地域3(中部)	832	66 7.9 %	56 6.7 %	71 8.5 %	213 25.6 %	370 44.5 %	56 6.7 %	48.8 %
	地域4(東部)	238	9 3.8 %	7 2.9 %	15 6.3 %	35 14.7 %	151 63.4 %	21 8.8 %	27.7 %
	地域5(南東部)	202	3 1.5 %	3 1.5 %	1 0.5 %	12 5.9 %	164 81.2 %	19 9.4 %	9.4 %
	地域6(南西部)	120	4 3.3 %	1 0.8 %	1 0.8 %	7 5.8 %	97 80.8 %	10 8.3 %	10.8 %
性 別	男性	1,322	89 6.7 %	59 4.5 %	95 7.2 %	286 21.6 %	716 54.2 %	77 5.8 %	40.0 %
	女性	1,879	104 5.5 %	121 6.4 %	112 6.0 %	291 15.5 %	1,113 59.2 %	138 7.3 %	33.4 %
年 齢 別	20歳代	160	14 8.8 %	19 11.9 %	13 8.1 %	34 21.3 %	75 46.9 %	5 3.1 %	50.0 %
	30歳代	317	18 5.7 %	22 6.9 %	19 6.0 %	73 23.0 %	171 53.9 %	14 4.4 %	41.6 %
	40歳代	491	39 7.9 %	25 5.1 %	38 7.7 %	120 24.4 %	247 50.3 %	22 4.5 %	45.2 %
	50歳代	666	33 5.0 %	41 6.2 %	47 7.1 %	145 21.8 %	376 56.5 %	24 3.6 %	39.9 %
	60歳代	772	29 3.8 %	43 5.6 %	41 5.3 %	112 14.5 %	485 62.8 %	62 8.0 %	29.1 %
	70歳代以上	797	60 7.5 %	31 3.9 %	49 6.1 %	94 11.8 %	476 59.7 %	87 10.9 %	29.4 %
婚 姻 状 況 別	未婚	524	36 6.9 %	36 6.9 %	29 5.5 %	89 17.0 %	307 58.6 %	27 5.2 %	36.3 %
	既婚	2,332	131 5.6 %	123 5.3 %	159 6.8 %	457 19.6 %	1,301 55.8 %	161 6.9 %	37.3 %
	離別・死別	343	25 7.3 %	21 6.1 %	19 5.5 %	31 9.0 %	220 64.1 %	27 7.9 %	28.0 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	12 9.1 %	16 12.1 %	9 6.8 %	29 22.0 %	63 47.7 %	3 2.3 %	50.0 %
	独身	448	21 4.7 %	29 6.5 %	21 4.7 %	65 14.5 %	288 64.3 %	24 5.4 %	30.4 %
	夫婦	326	17 5.2 %	14 4.3 %	22 6.7 %	60 18.4 %	200 61.3 %	13 4.0 %	34.7 %
	育児期	251	13 5.2 %	19 7.6 %	20 8.0 %	51 20.3 %	140 55.8 %	8 3.2 %	41.0 %
	教育期前期	527	44 8.3 %	26 4.9 %	47 8.9 %	160 30.4 %	223 42.3 %	27 5.1 %	52.6 %
	教育期後期	280	17 6.1 %	16 5.7 %	21 7.5 %	68 24.3 %	142 50.7 %	16 5.7 %	43.6 %
	単身高齢者	157	10 6.4 %	9 5.7 %	12 7.6 %	12 7.6 %	97 61.8 %	17 10.8 %	27.4 %
	高齢者夫婦	615	43 7.0 %	31 5.0 %	33 5.4 %	78 12.7 %	354 57.6 %	76 12.4 %	30.1 %
新 旧 住 民 別・民 生・	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	108 6.1 %	83 4.7 %	115 6.5 %	324 18.4 %	1,014 57.5 %	120 6.8 %	35.7 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	83 5.9 %	95 6.8 %	88 6.3 %	249 17.7 %	803 57.1 %	88 6.3 %	36.6 %
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	90 6.0 %	75 5.0 %	103 6.8 %	314 20.9 %	819 54.5 %	103 6.8 %	38.7 %
	奈良県外で 働いている人	452	26 5.8 %	29 6.4 %	29 6.4 %	102 22.6 %	253 56.0 %	13 2.9 %	41.2 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、

濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

* 右列は、「利用している」(「ほぼ毎日利用している(週6日以上)」～「あまり利用していない(月または年に数回)」の合計)に再集計した結果である。

図表 自転車の利用状況（問 14 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別）



(注) 母数については前ページの表参照

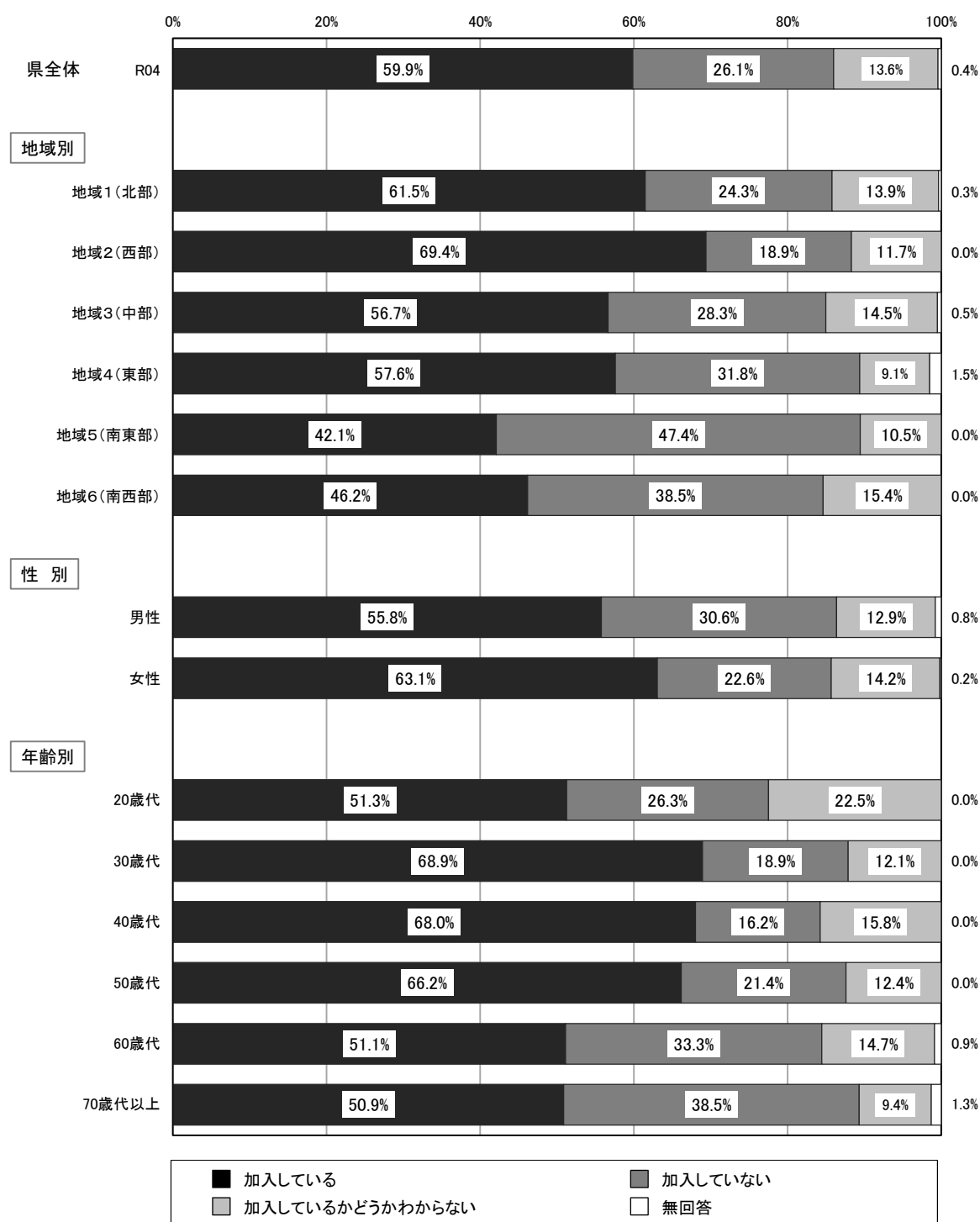
(3) 自転車保険の加入状況 (問 15 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

☆自転車を利用している人のみ		全 体	加 入 し て い る	加 入 し て い ない	か 加 わ ら な い か ど う	無 回 答
県 全 体 ☆		1,191	713 59.9 %	311 26.1 %	162 13.6 %	5 0.4 %
地域別	地域1(北部)	576	354 61.5 %	140 24.3 %	80 13.9 %	2 0.3 %
	地域2(西部)	111	77 69.4 %	21 18.9 %	13 11.7 %	0 0.0 %
	地域3(中部)	406	230 56.7 %	115 28.3 %	59 14.5 %	2 0.5 %
	地域4(東部)	66	38 57.6 %	21 31.8 %	6 9.1 %	1 1.5 %
	地域5(南東部)	19	8 42.1 %	9 47.4 %	2 10.5 %	0 0.0 %
	地域6(南西部)	13	6 46.2 %	5 38.5 %	2 15.4 %	0 0.0 %
	地域7(北部)	13	6 46.2 %	5 38.5 %	2 15.4 %	0 0.0 %
性別	男性	529	295 55.8 %	162 30.6 %	68 12.9 %	4 0.8 %
	女性	628	396 63.1 %	142 22.6 %	89 14.2 %	1 0.2 %
年齢別	20歳代	80	41 51.3 %	21 26.3 %	18 22.5 %	0 0.0 %
	30歳代	132	91 68.9 %	25 18.9 %	16 12.1 %	0 0.0 %
	40歳代	222	151 68.0 %	36 16.2 %	35 15.8 %	0 0.0 %
	50歳代	266	176 66.2 %	57 21.4 %	33 12.4 %	0 0.0 %
	60歳代	225	115 51.1 %	75 33.3 %	33 14.7 %	2 0.9 %
	70歳代以上	234	119 50.9 %	90 38.5 %	22 9.4 %	3 1.3 %
	70歳代以上	234	119 50.9 %	90 38.5 %	22 9.4 %	3 1.3 %
婚姻状況別	未婚	190	97 51.1 %	53 27.9 %	39 20.5 %	1 0.5 %
	既婚	870	544 62.5 %	219 25.2 %	104 12.0 %	3 0.3 %
	離別・死別	96	49 51.0 %	32 33.3 %	14 14.6 %	1 1.0 %
ライフステージ別(複数回答)	若者	66	32 48.5 %	17 25.8 %	17 25.8 %	0 0.0 %
	独身	136	69 50.7 %	36 26.5 %	30 22.1 %	1 0.7 %
	夫婦	113	65 57.5 %	31 27.4 %	17 15.0 %	0 0.0 %
	育児期	103	75 72.8 %	15 14.6 %	13 12.6 %	0 0.0 %
	教育期前期	277	212 76.5 %	35 12.6 %	30 10.8 %	0 0.0 %
	教育期後期	122	87 71.3 %	20 16.4 %	15 12.3 %	0 0.0 %
	単身高齢者	43	22 51.2 %	17 39.5 %	3 7.0 %	1 2.3 %
	高齢者夫婦	185	104 56.2 %	60 32.4 %	18 9.7 %	3 1.6 %
	高齢者夫婦	185	104 56.2 %	60 32.4 %	18 9.7 %	3 1.6 %
新旧住民別	奈良県にずっと住んでいる人	630	375 59.5 %	170 27.0 %	83 13.2 %	2 0.3 %
	奈良県に新しくきた人	515	313 60.8 %	126 24.5 %	74 14.4 %	2 0.4 %
	奈良県に新しくきた人	515	313 60.8 %	126 24.5 %	74 14.4 %	2 0.4 %
就労別の	奈良県内で働いている人	582	354 60.8 %	145 24.9 %	81 13.9 %	2 0.3 %
	奈良県外で働いている人	186	123 66.1 %	39 21.0 %	24 12.9 %	0 0.0 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 自転車保険の加入状況（問 15 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、年齢別）



（注）母数については前ページの表参照

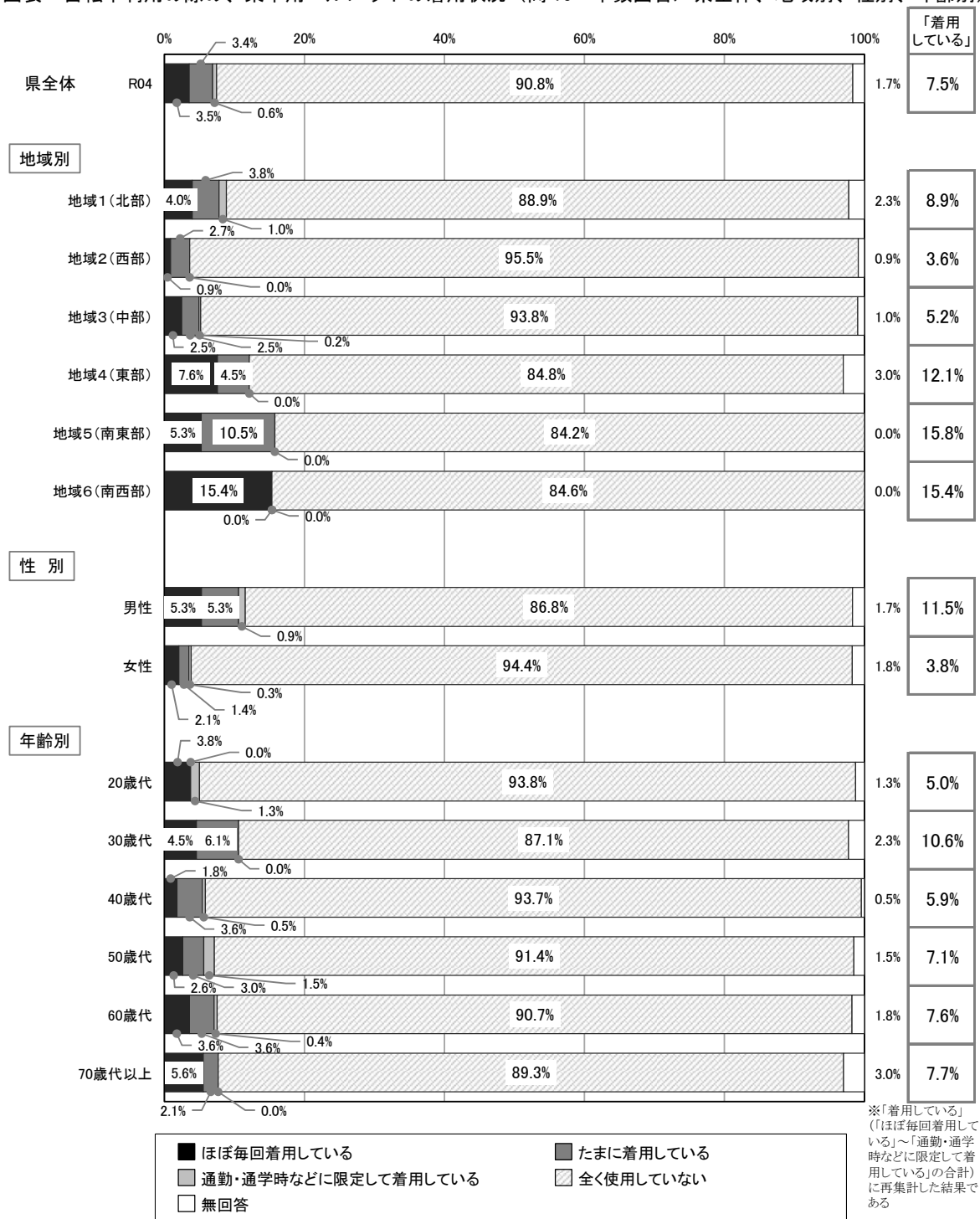
(4) 自転車利用の際の、乗車用ヘルメットの着用状況 (問 16 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

☆自転車を利用している人のみ		全 体	る ほ ぼ 毎 回 着 用 し て い る	た ま に 着 用 し て い る	限 定 通 勤 ・ 通 学 時 な ど に 着 用 し て い る	全 く 使 用 し て い な い	無 回 答	『着用している』*
県 全 体 ☆		1,191	42 3.5 %	40 3.4 %	7 0.6 %	1,082 90.8 %	20 1.7 %	7.5 %
地域別	地域1(北部)	576	23 4.0 %	22 3.8 %	6 1.0 %	512 88.9 %	13 2.3 %	8.9 %
	地域2(西部)	111	1 0.9 %	3 2.7 %	0 0.0 %	106 95.5 %	1 0.9 %	3.6 %
	地域3(中部)	406	10 2.5 %	10 2.5 %	1 0.2 %	381 93.8 %	4 1.0 %	5.2 %
	地域4(東部)	66	5 7.6 %	3 4.5 %	0 0.0 %	56 84.8 %	2 3.0 %	12.1 %
	地域5(南東部)	19	1 5.3 %	2 10.5 %	0 0.0 %	16 84.2 %	0 0.0 %	15.8 %
	地域6(南西部)	13	2 15.4 %	0 0.0 %	0 0.0 %	11 84.6 %	0 0.0 %	15.4 %
性別	男性	529	28 5.3 %	28 5.3 %	5 0.9 %	459 86.8 %	9 1.7 %	11.5 %
	女性	628	13 2.1 %	9 1.4 %	2 0.3 %	593 94.4 %	11 1.8 %	3.8 %
年齢別	20歳代	80	3 3.8 %	0 0.0 %	1 1.3 %	75 93.8 %	1 1.3 %	5.0 %
	30歳代	132	6 4.5 %	8 6.1 %	0 0.0 %	115 87.1 %	3 2.3 %	10.6 %
	40歳代	222	4 1.8 %	8 3.6 %	1 0.5 %	208 93.7 %	1 0.5 %	5.9 %
	50歳代	266	7 2.6 %	8 3.0 %	4 1.5 %	243 91.4 %	4 1.5 %	7.1 %
	60歳代	225	8 3.6 %	8 3.6 %	1 0.4 %	204 90.7 %	4 1.8 %	7.6 %
	70歳代以上	234	13 5.6 %	5 2.1 %	0 0.0 %	209 89.3 %	7 3.0 %	7.7 %
婚姻状況別	未婚	190	4 2.1 %	6 3.2 %	1 0.5 %	175 92.1 %	4 2.1 %	5.8 %
	既婚	870	30 3.4 %	29 3.3 %	6 0.7 %	792 91.0 %	13 1.5 %	7.5 %
	離別・死別	96	5 5.2 %	2 2.1 %	0 0.0 %	86 89.6 %	3 3.1 %	7.3 %
ライフステージ別 (複数回答)	若者	66	2 3.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	63 95.5 %	1 1.5 %	3.0 %
	独身	136	3 2.2 %	6 4.4 %	0 0.0 %	123 90.4 %	4 2.9 %	6.6 %
	夫婦	113	3 2.7 %	6 5.3 %	1 0.9 %	99 87.6 %	4 3.5 %	8.8 %
	育児期	103	3 2.9 %	7 6.8 %	0 0.0 %	93 90.3 %	0 0.0 %	9.7 %
	教育期前期	277	9 3.2 %	10 3.6 %	3 1.1 %	254 91.7 %	1 0.4 %	7.9 %
	教育期後期	122	2 1.6 %	5 4.1 %	2 1.6 %	113 92.6 %	0 0.0 %	7.4 %
	単身高齢者	43	2 4.7 %	2 4.7 %	0 0.0 %	38 88.4 %	1 2.3 %	9.3 %
	高齢者夫婦	185	11 5.9 %	4 2.2 %	0 0.0 %	166 89.7 %	4 2.2 %	8.1 %
新旧住民別・ 就労別の	奈良県にずっと 住んでいる人	630	27 4.3 %	26 4.1 %	5 0.8 %	560 88.9 %	12 1.9 %	9.2 %
	奈良県に新しく きた人	515	14 2.7 %	11 2.1 %	2 0.4 %	482 93.6 %	6 1.2 %	5.2 %
就労別の	奈良県内で 働いている人	582	25 4.3 %	15 2.6 %	7 1.2 %	524 90.0 %	11 1.9 %	8.1 %
	奈良県外で 働いている人	186	4 2.2 %	8 4.3 %	0 0.0 %	173 93.0 %	1 0.5 %	6.5 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。
「自転車を利用している人」とは、問14で「全く使用していない」、「無回答」以外の回答をした人。
* 右列は、「着用している」(「ほぼ毎回着用している」～「通勤・通学時などに限定して着用している」の合計)に再集計した結果である。

図表 自転車利用の際の、乗車用ヘルメットの着用状況（問 16 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別）



（注）母数については前ページの表参照

(5) 乗車用ヘルメットを着用しない理由 (問 17 複数回答)

(上段:件数、下段:比率)

	全 体	着 用 が 面 倒 だ か ら	周 り の 人 が 着 用 し て い な い	快 着 用 す る と 頭 が 蒸 れ て 不 快	法 律 ・ 条 例 等 で 罰 則 規 定	被 ら な く て も 怪 我 を し な さ ら な く た か ら	な い か ら ヘル メ ット の 保 管 場 所 が	ら ヘル メ ット は 高 そ う だ か	だ か ら ヘル メ ット の 盗 難 が 心 配	そ の 他	無 回 答
☆自転車利用時に 毎回ヘルメットを 着用していない人のみ ※複数回答											
県全体☆	1,129	555 49.2 %	490 43.4 %	332 29.4 %	296 26.2 %	190 16.8 %	116 10.3 %	105 9.3 %	98 8.7 %	198 17.5 %	19 1.7 %
地域別											
地域1(北部)	540	263 48.7 %	229 42.4 %	163 30.2 %	142 26.3 %	87 16.1 %	62 11.5 %	49 9.1 %	50 9.3 %	95 17.6 %	6 1.1 %
地域2(西部)	109	59 54.1 %	52 47.7 %	34 31.2 %	35 32.1 %	20 18.3 %	14 12.8 %	11 10.1 %	11 10.1 %	15 13.8 %	2 1.8 %
地域3(中部)	392	197 50.3 %	183 46.7 %	117 29.8 %	103 26.3 %	69 17.6 %	31 7.9 %	36 9.2 %	30 7.7 %	69 17.6 %	7 1.8 %
地域4(東部)	59	23 39.0 %	18 30.5 %	11 18.6 %	10 16.9 %	10 16.9 %	5 8.5 %	5 8.5 %	5 8.5 %	10 16.9 %	4 6.8 %
地域5(南東部)	18	7 38.9 %	4 22.2 %	5 27.8 %	4 22.2 %	3 16.7 %	3 16.7 %	2 11.1 %	0 0.0 %	5 27.8 %	0 0.0 %
地域6(南西部)	11	6 54.5 %	4 36.4 %	2 18.2 %	2 18.2 %	1 9.1 %	1 9.1 %	2 18.2 %	2 18.2 %	4 36.4 %	0 0.0 %
性別											
男性	492	266 54.1 %	188 38.2 %	137 27.8 %	138 28.0 %	97 19.7 %	62 12.6 %	53 10.8 %	54 11.0 %	84 17.1 %	8 1.6 %
女性	604	273 45.2 %	289 47.8 %	181 30.0 %	151 25.0 %	86 14.2 %	49 8.1 %	48 7.9 %	43 7.1 %	108 17.9 %	10 1.7 %
年齢別											
20歳代	76	45 59.2 %	35 46.1 %	30 39.5 %	22 28.9 %	12 15.8 %	17 22.4 %	13 17.1 %	12 15.8 %	10 13.2 %	0 0.0 %
30歳代	123	68 55.3 %	64 52.0 %	37 30.1 %	32 26.0 %	20 16.3 %	10 8.1 %	10 8.1 %	11 8.9 %	11 8.9 %	1 0.8 %
40歳代	217	117 53.9 %	102 47.0 %	76 35.0 %	58 26.7 %	43 19.8 %	32 14.7 %	28 12.9 %	17 7.8 %	33 15.2 %	1 0.5 %
50歳代	255	125 49.0 %	100 39.2 %	75 29.4 %	79 31.0 %	41 16.1 %	24 9.4 %	20 7.8 %	28 11.0 %	41 16.1 %	3 1.2 %
60歳代	213	101 47.4 %	89 41.8 %	57 26.8 %	53 24.9 %	35 16.4 %	18 8.5 %	18 8.5 %	19 8.9 %	41 19.2 %	4 1.9 %
70歳代以上	214	85 39.7 %	89 41.6 %	44 20.6 %	46 21.5 %	32 15.0 %	10 4.7 %	13 6.1 %	10 4.7 %	56 26.2 %	9 4.2 %
婚姻状況別											
未婚	182	103 56.6 %	83 45.6 %	67 36.8 %	52 28.6 %	32 17.6 %	31 17.0 %	30 16.5 %	20 11.0 %	21 11.5 %	1 0.5 %
既婚	827	401 48.5 %	355 42.9 %	230 27.8 %	219 26.5 %	138 16.7 %	71 8.6 %	61 7.4 %	71 8.6 %	155 18.7 %	15 1.8 %
離別・死別	88	36 40.9 %	40 45.5 %	22 25.0 %	19 21.6 %	13 14.8 %	9 10.2 %	10 11.4 %	6 6.8 %	16 18.2 %	2 2.3 %
ライフステージ別 (複数回答)											
若者	63	37 58.7 %	30 47.6 %	27 42.9 %	16 25.4 %	11 17.5 %	15 23.8 %	12 19.0 %	9 14.3 %	7 11.1 %	0 0.0 %
独身	129	69 53.5 %	60 46.5 %	45 34.9 %	37 28.7 %	22 17.1 %	20 15.5 %	18 14.0 %	13 10.1 %	12 9.3 %	1 0.8 %
夫婦	106	53 50.0 %	40 37.7 %	28 26.4 %	18 17.0 %	18 17.0 %	14 13.2 %	11 10.4 %	16 15.1 %	25 23.6 %	2 1.9 %
育児期	100	54 54.0 %	46 46.0 %	36 36.0 %	33 33.0 %	18 18.0 %	9 9.0 %	7 7.0 %	6 6.0 %	8 8.0 %	2 2.0 %
教育期前期	267	138 51.7 %	118 44.2 %	79 29.6 %	72 27.0 %	48 18.0 %	24 9.0 %	26 9.7 %	24 9.0 %	40 15.0 %	3 1.1 %
教育期後期	120	67 55.8 %	47 39.2 %	35 29.2 %	34 28.3 %	20 16.7 %	13 10.8 %	11 9.2 %	12 10.0 %	19 15.8 %	0 0.0 %
単身高齢者	40	14 35.0 %	14 35.0 %	8 20.0 %	6 15.0 %	6 15.0 %	3 7.5 %	3 7.5 %	1 2.5 %	13 32.5 %	2 5.0 %
高齢者夫婦	170	70 41.2 %	72 42.4 %	39 22.9 %	42 24.7 %	27 15.9 %	8 4.7 %	9 5.3 %	10 5.9 %	39 22.9 %	7 4.1 %
新旧住民別											
奈良県にずっと 住んでいる人	591	284 48.1 %	261 44.2 %	176 29.8 %	166 28.1 %	101 17.1 %	63 10.7 %	65 11.0 %	60 10.2 %	101 17.1 %	9 1.5 %
奈良県に新しく きた人	495	253 51.1 %	214 43.2 %	141 28.5 %	122 24.6 %	80 16.2 %	48 9.7 %	35 7.1 %	36 7.3 %	89 18.0 %	9 1.8 %
就労別											
奈良県内で 働いている人	546	274 50.2 %	234 42.9 %	162 29.7 %	152 27.8 %	96 17.6 %	61 11.2 %	56 10.3 %	48 8.8 %	92 16.8 %	7 1.3 %
奈良県外で 働いている人	181	98 54.1 %	77 42.5 %	61 33.7 %	48 26.5 %	34 18.8 %	26 14.4 %	10 5.5 %	20 11.0 %	24 13.3 %	1 0.6 %

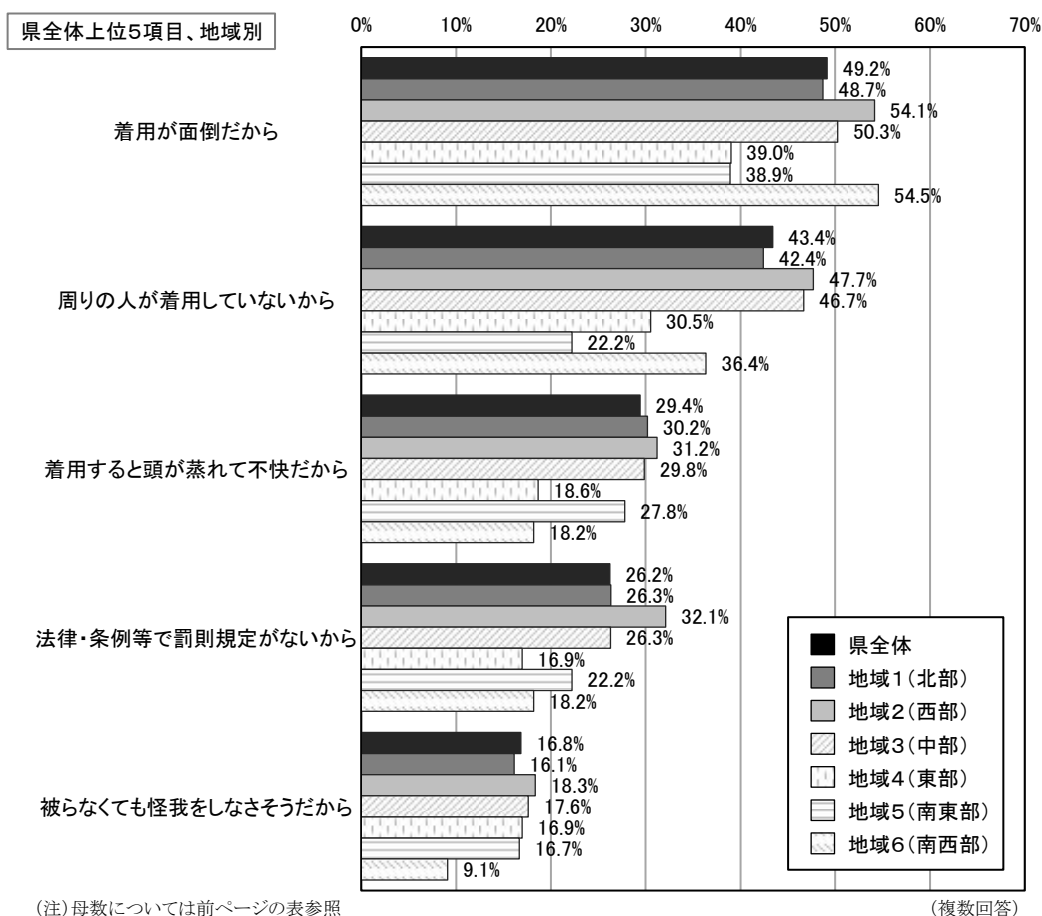
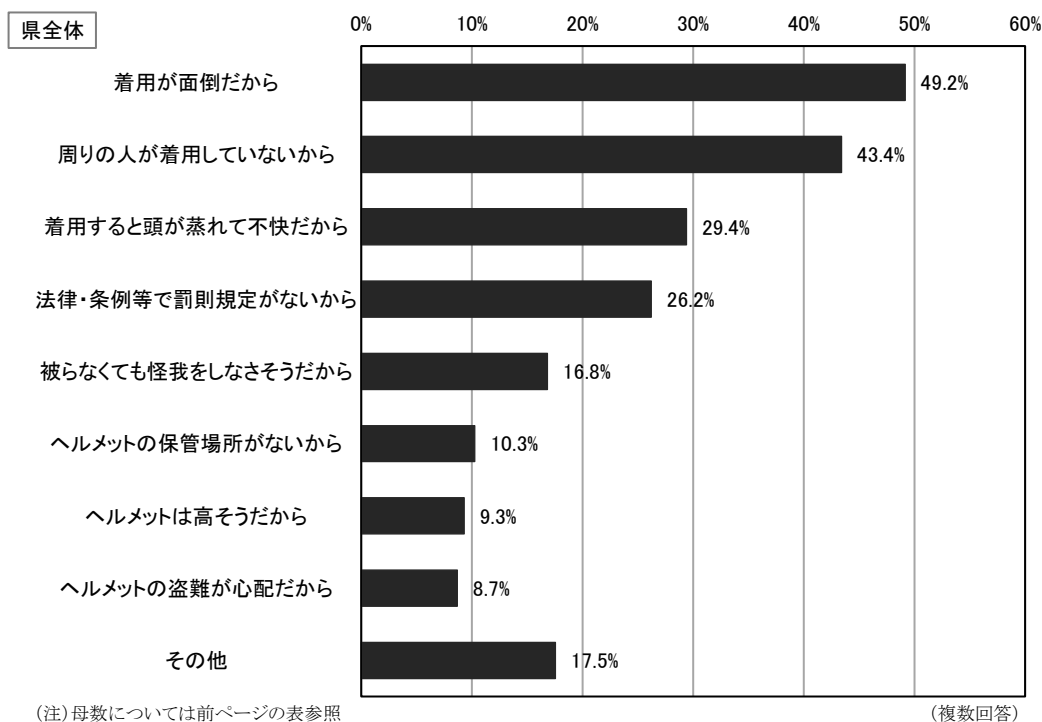
(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「その他」を除く)に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、

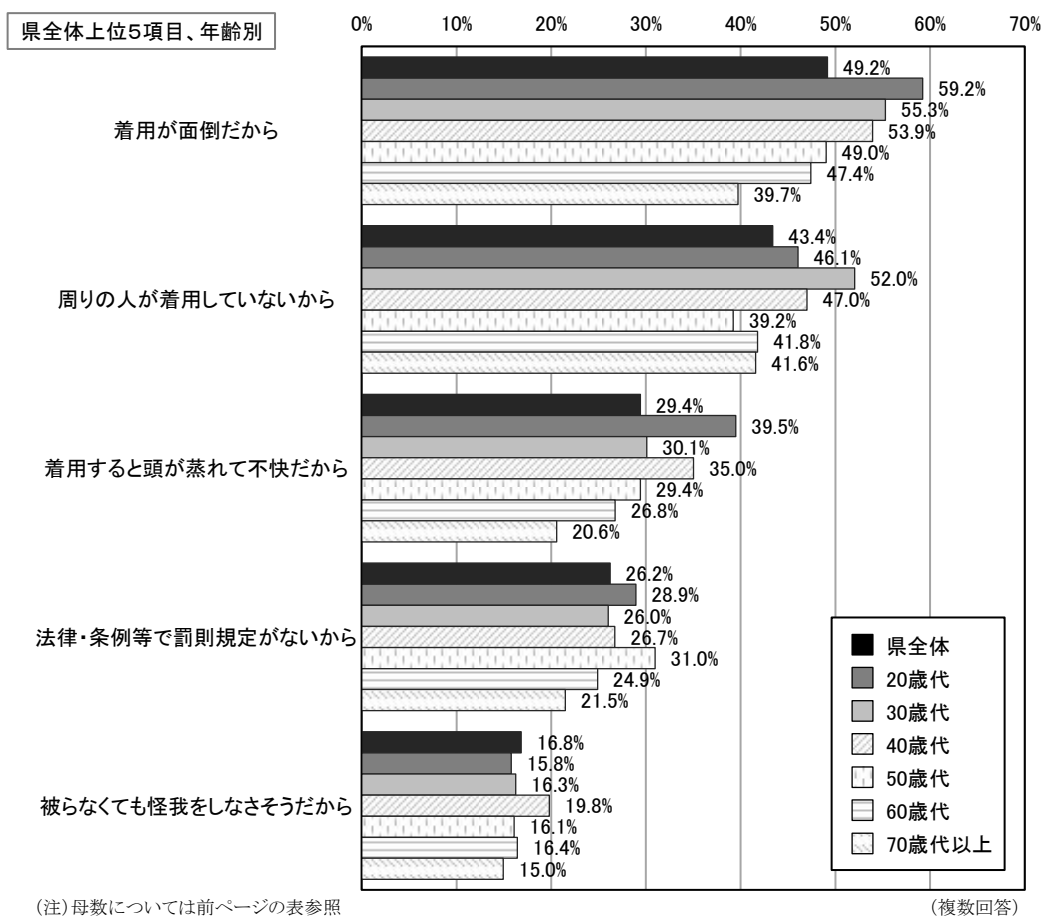
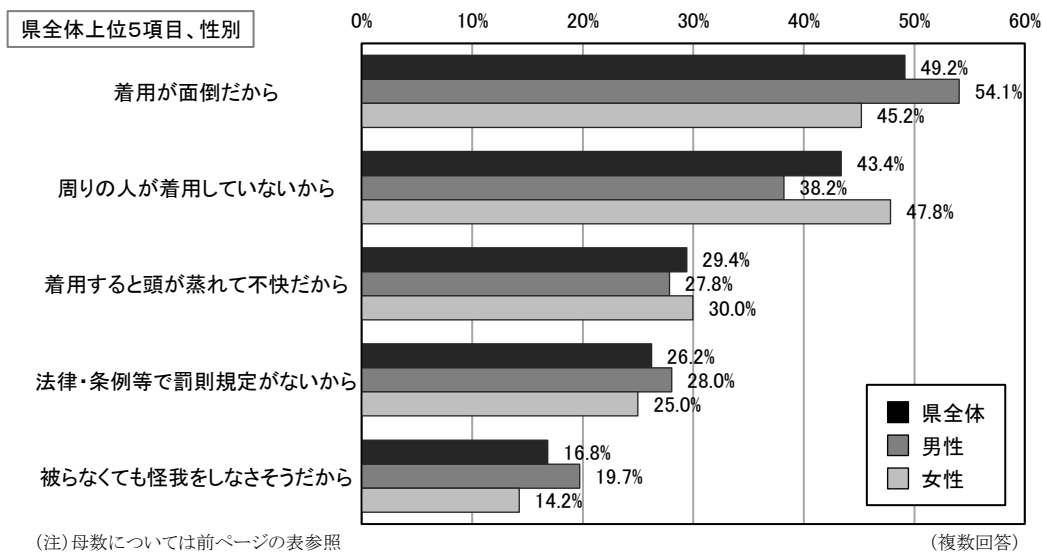
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

「自転車利用時に毎回ヘルメットを着用していない人」とは、問16で「ほぼ毎回着用している」、「無回答」以外の回答をした人。

図表 乗車用ヘルメットを着用しない理由（問 17 複数回答／県全体、県全体上位5項目、地域別）



図表 乗車用ヘルメットを着用しない理由（問 17 複数回答／県全体上位 5 項目、性別、年齢別）



5. 景観・環境の保全【愉しむ「都」をつくる】

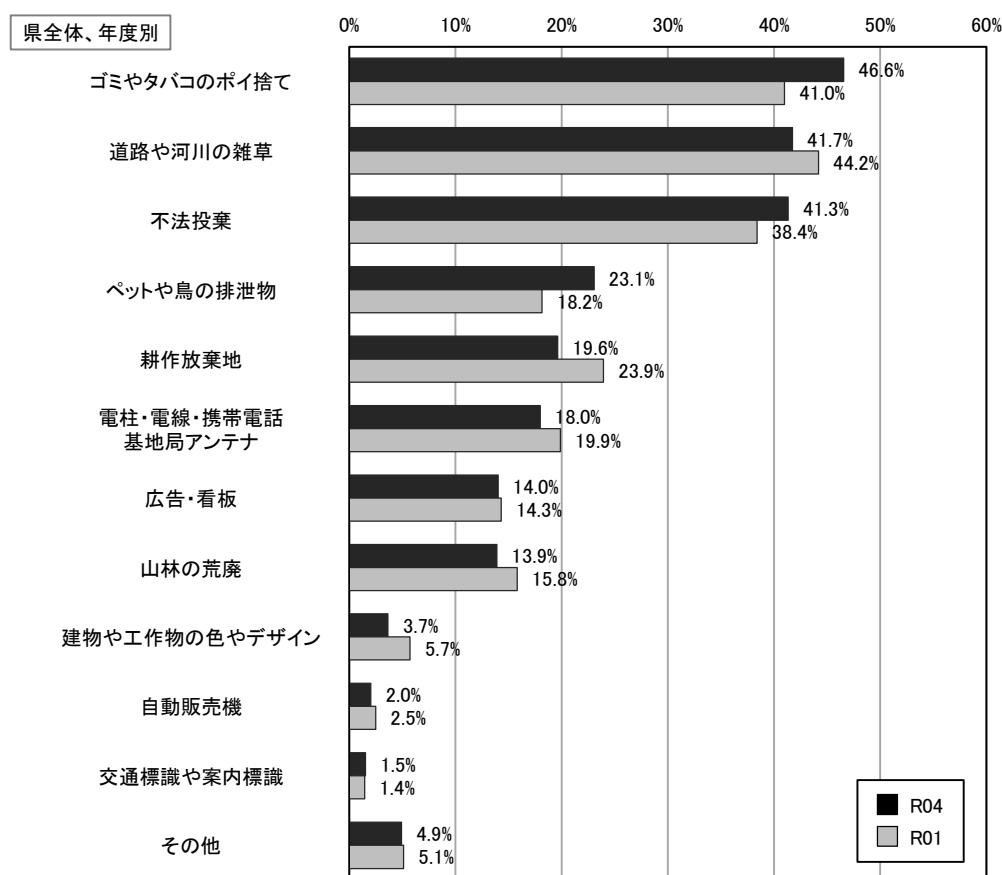
(1) 住まいの身近な地域で、景観を損ねていると感じるもの (問 21 3つ以内で単数回答)

(上段:件数、下段:比率)															
※3つ以内で複数回答		全 体	コ ミ ヤ タ バ コ の ポ イ 捨 て	道 路 や 河 川 の 雑 草	不 法 投 棄	ベ ッ ト や 鳥 の 排 泄 物	耕 作 放 棄 地	地 電 局 柱 ・ 電 線 ・ 携 帯 電 話 基 テ ナ	広 告 ・ 看 板	山 林 の 荒 廃	イ ン 建 物 や 工 作 物 の 色 や デ ザ イ ン	自 動 販 売 機	交 通 標 識 や 案 内 標 識	そ の 他	無 回 答
県 全 体		3,331	1,551 46.6 %	1,390 41.7 %	1,377 41.3 %	768 23.1 %	654 19.6 %	599 18.0 %	467 14.0 %	463 13.9 %	122 3.7 %	68 2.0 %	51 1.5 %	164 4.9 %	219 6.6 %
R01からの増減		－	(+5.6)	(▲ 2.4)	(+2.9)	(+4.9)	(▲ 4.3)	(▲ 1.9)	(▲ 0.3)	(▲ 1.9)	(▲ 2.1)	(▲ 0.5)	(+0.1)	(▲ 0.2)	(+0.3)
地 域 別	地域1(北部)	1,622	759 46.8 %	645 39.8 %	712 43.9 %	380 23.4 %	300 18.5 %	298 18.4 %	257 15.8 %	214 13.2 %	61 3.8 %	41 2.5 %	28 1.7 %	78 4.8 %	100 6.2 %
	地域2(西部)	317	143 45.1 %	140 44.2 %	112 35.3 %	80 25.2 %	51 16.1 %	70 22.1 %	43 13.6 %	23 7.3 %	14 4.4 %	5 1.6 %	2 0.6 %	19 6.0 %	26 8.2 %
	地域3(中部)	832	412 49.5 %	357 42.9 %	306 36.8 %	240 28.8 %	130 15.6 %	163 19.6 %	119 14.3 %	61 7.3 %	33 4.0 %	14 1.7 %	12 1.4 %	51 6.1 %	51 6.1 %
	地域4(東部)	238	102 42.9 %	102 42.9 %	99 41.6 %	33 13.9 %	79 33.2 %	31 13.0 %	26 10.9 %	67 28.2 %	8 3.4 %	5 2.1 %	3 1.3 %	6 2.5 %	12 5.0 %
	地域5(南東部)	202	84 41.6 %	98 47.5 %	94 46.5 %	25 12.4 %	48 23.8 %	24 11.9 %	15 7.4 %	57 28.2 %	5 2.5 %	2 1.0 %	5 2.5 %	9 4.5 %	18 8.9 %
	地域6(南西部)	120	51 42.5 %	50 41.7 %	54 45.0 %	10 8.3 %	46 38.3 %	13 10.8 %	7 5.8 %	41 34.2 %	1 0.8 %	1 0.8 %	1 0.8 %	1 0.8 %	12 10.0 %
性 別	男性	1,322	602 45.5 %	528 39.9 %	599 45.3 %	252 19.1 %	290 21.9 %	248 18.8 %	213 16.1 %	214 16.2 %	55 4.2 %	36 2.7 %	25 1.9 %	71 5.4 %	72 5.4 %
	女性	1,879	905 48.2 %	809 43.1 %	728 38.7 %	489 26.0 %	333 17.7 %	331 17.6 %	241 12.8 %	223 11.9 %	64 3.4 %	30 1.6 %	26 1.4 %	89 4.7 %	126 6.7 %
年 齢 別	20歳代	160	97 60.6 %	60 37.5 %	65 40.6 %	41 25.6 %	22 13.8 %	16 10.0 %	27 16.9 %	13 8.1 %	10 6.3 %	6 3.8 %	7 4.4 %	14 8.8 %	3 1.9 %
	30歳代	317	192 60.6 %	126 39.7 %	127 40.1 %	71 22.4 %	47 14.8 %	50 15.8 %	55 17.4 %	37 11.7 %	17 5.4 %	2 0.6 %	9 2.8 %	21 6.6 %	13 4.1 %
	40歳代	491	279 56.8 %	203 41.3 %	212 43.2 %	127 25.9 %	72 14.7 %	82 16.7 %	67 13.6 %	65 13.2 %	21 4.3 %	6 1.2 %	6 1.2 %	29 5.9 %	12 2.4 %
	50歳代	666	321 48.2 %	254 38.1 %	286 42.9 %	150 22.5 %	103 15.5 %	151 22.7 %	114 17.1 %	78 11.7 %	26 3.9 %	11 1.7 %	12 1.8 %	38 5.7 %	27 4.1 %
	60歳代	772	339 43.9 %	361 46.8 %	331 42.9 %	158 20.5 %	186 24.1 %	147 19.0 %	105 13.6 %	136 17.6 %	22 2.8 %	22 2.8 %	5 0.6 %	25 3.2 %	51 6.6 %
	70歳代以上	797	280 35.1 %	334 41.9 %	308 38.6 %	194 24.3 %	194 24.3 %	134 16.8 %	88 11.0 %	109 13.7 %	23 2.9 %	19 2.4 %	12 1.5 %	33 4.1 %	90 11.3 %
婚 姻 状 況 別	未婚	524	285 54.4 %	188 35.9 %	232 44.3 %	102 19.5 %	85 16.2 %	77 14.7 %	84 16.0 %	66 12.6 %	25 4.8 %	15 2.9 %	12 2.3 %	40 7.6 %	28 5.3 %
	既婚	2,332	1,084 45.6 %	990 42.5 %	971 41.6 %	557 23.9 %	469 20.1 %	446 19.1 %	328 14.1 %	315 13.5 %	83 3.6 %	43 1.8 %	37 1.6 %	110 4.7 %	142 6.1 %
	離別・死別	343	157 45.8 %	159 46.4 %	125 36.4 %	80 23.3 %	70 20.4 %	57 16.6 %	43 12.5 %	57 16.6 %	11 3.2 %	7 2.0 %	2 0.6 %	10 2.9 %	27 7.9 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複数回答)	若者	132	77 58.3 %	49 37.1 %	54 40.9 %	31 23.5 %	20 15.2 %	16 12.1 %	23 17.4 %	12 9.1 %	5 3.8 %	6 4.5 %	5 3.8 %	13 9.8 %	2 1.5 %
	独身	448	232 51.8 %	167 37.3 %	206 46.0 %	86 19.2 %	74 16.5 %	73 16.3 %	68 15.2 %	63 14.1 %	20 4.5 %	7 1.6 %	8 1.8 %	26 5.8 %	27 6.0 %
	夫婦	326	151 46.3 %	143 43.9 %	127 39.0 %	80 24.5 %	61 18.7 %	78 23.9 %	51 15.6 %	40 12.3 %	15 4.6 %	7 2.1 %	3 0.9 %	15 4.6 %	11 3.4 %
	育児期	251	146 58.2 %	101 40.2 %	95 37.8 %	68 27.1 %	45 17.9 %	46 18.3 %	42 16.7 %	38 15.1 %	14 5.6 %	3 1.2 %	7 2.8 %	20 8.0 %	7 2.8 %
	教育期前期	527	302 57.3 %	214 40.6 %	219 41.6 %	145 27.5 %	82 15.6 %	97 18.4 %	75 14.2 %	66 12.5 %	17 3.2 %	6 1.1 %	9 1.7 %	31 5.9 %	16 3.0 %
	教育期後期	280	137 48.9 %	124 44.3 %	116 41.4 %	68 24.3 %	37 13.2 %	56 20.0 %	48 17.1 %	30 10.7 %	15 5.4 %	6 2.1 %	2 0.7 %	12 4.3 %	8 2.9 %
	単身高齢者	157	59 37.6 %	74 47.1 %	50 31.8 %	41 26.1 %	35 22.3 %	23 14.6 %	22 14.0 %	26 16.6 %	6 3.8 %	6 3.8 %	1 0.6 %	2 1.3 %	16 10.2 %
	高齢者夫婦	615	217 35.3 %	242 39.3 %	236 38.4 %	145 23.6 %	150 24.4 %	114 18.5 %	75 12.2 %	84 13.7 %	14 2.3 %	14 2.3 %	10 1.6 %	29 4.7 %	69 11.2 %
新 旧 住 民 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	873 49.5 %	756 42.9 %	786 44.6 %	361 20.5 %	395 22.4 %	289 16.4 %	232 13.2 %	266 15.1 %	57 3.2 %	35 2.0 %	31 1.8 %	79 4.5 %	108 6.1 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	623 44.3 %	573 40.8 %	533 37.9 %	373 26.5 %	219 15.6 %	286 20.3 %	220 15.6 %	167 11.9 %	62 4.4 %	30 2.1 %	19 1.4 %	81 5.8 %	80 5.7 %
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	759 50.5 %	621 41.3 %	664 44.1 %	326 21.7 %	297 19.7 %	268 17.8 %	203 13.5 %	224 14.9 %	48 3.2 %	28 1.9 %	24 1.6 %	69 4.6 %	79 5.3 %
	奈良県外で 働いている人	452	216 47.8 %	185 40.9 %	181 40.0 %	116 25.7 %	73 16.2 %	98 21.7 %	102 22.6 %	58 12.8 %	27 6.0 %	12 2.7 %	8 1.8 %	29 6.4 %	16 3.5 %

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「その他」を除く)に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

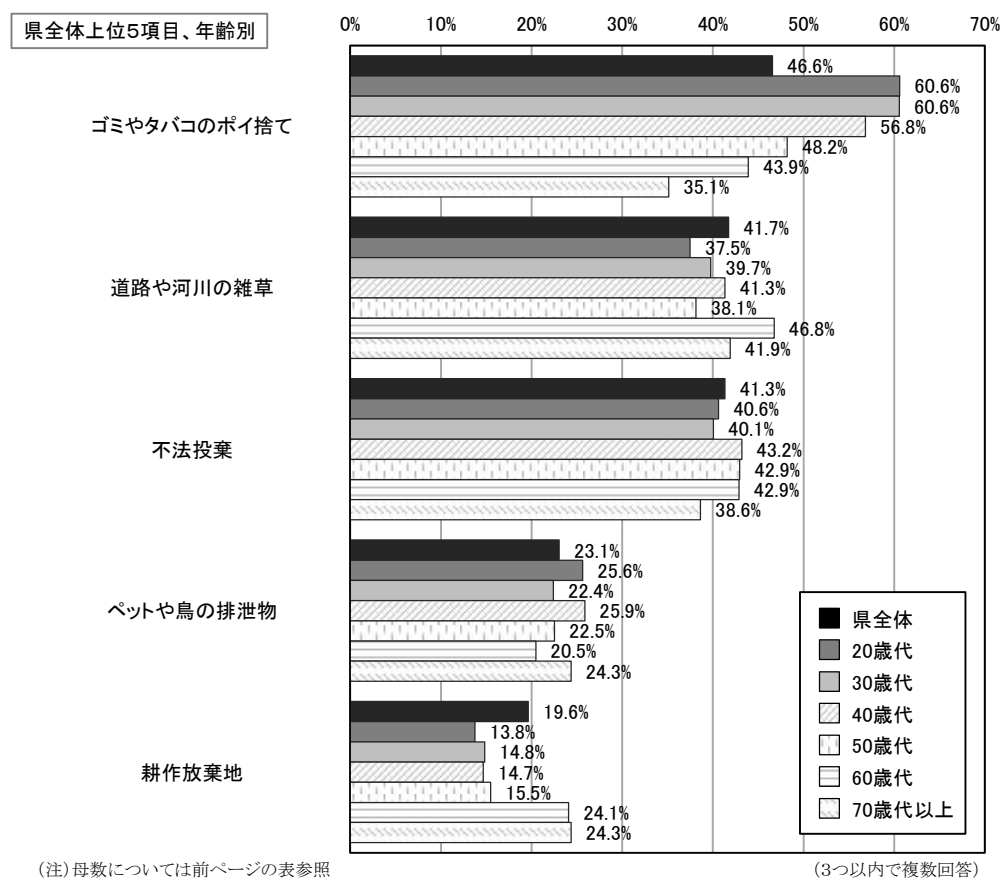
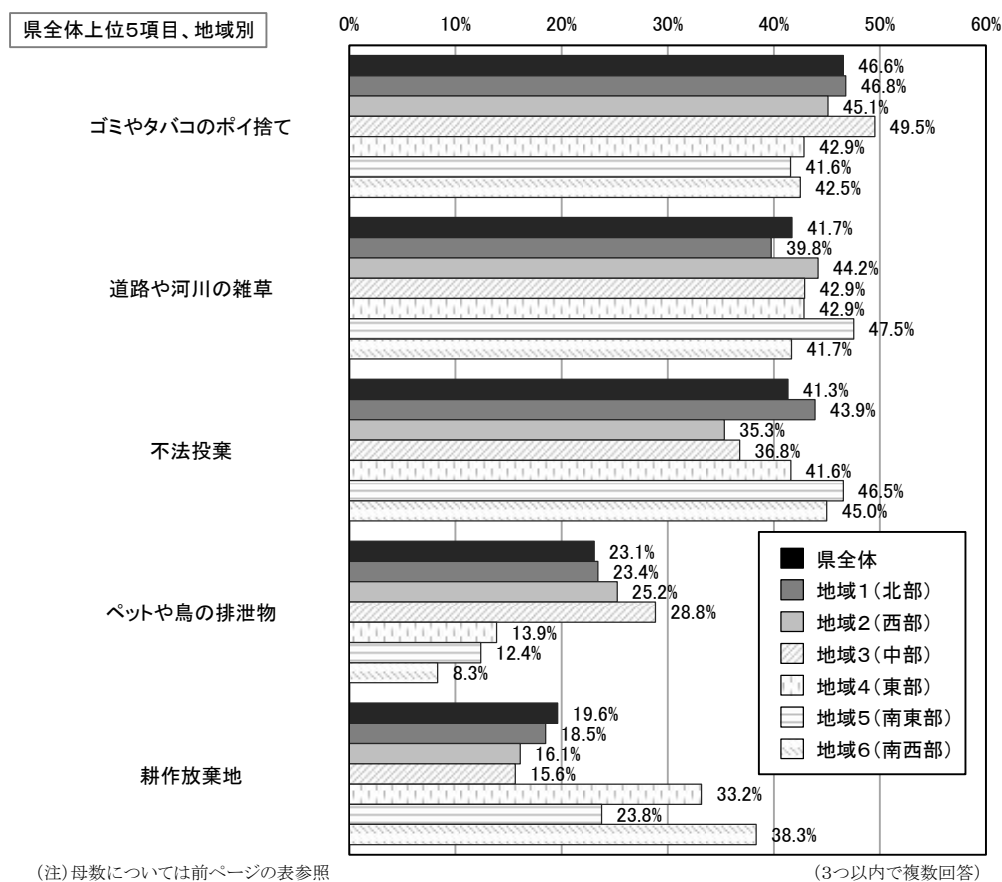
図表 住まいの身近な地域で、景観を損ねていると感じるもの
(問 21 3つ以内で複数回答／県全体、年度別)



(注) 母数については前ページの表参照 (R01の母数は2,284件)

(3つ以内で複数回答)

図表 住まいの身近な地域で、景観を損ねていると感じるもの
(問 21 3つ以内で複数回答／県全体上位5項目、地域別、年齢別)



(2)「生物多様性」という言葉の認知度 (問 22 単数回答)

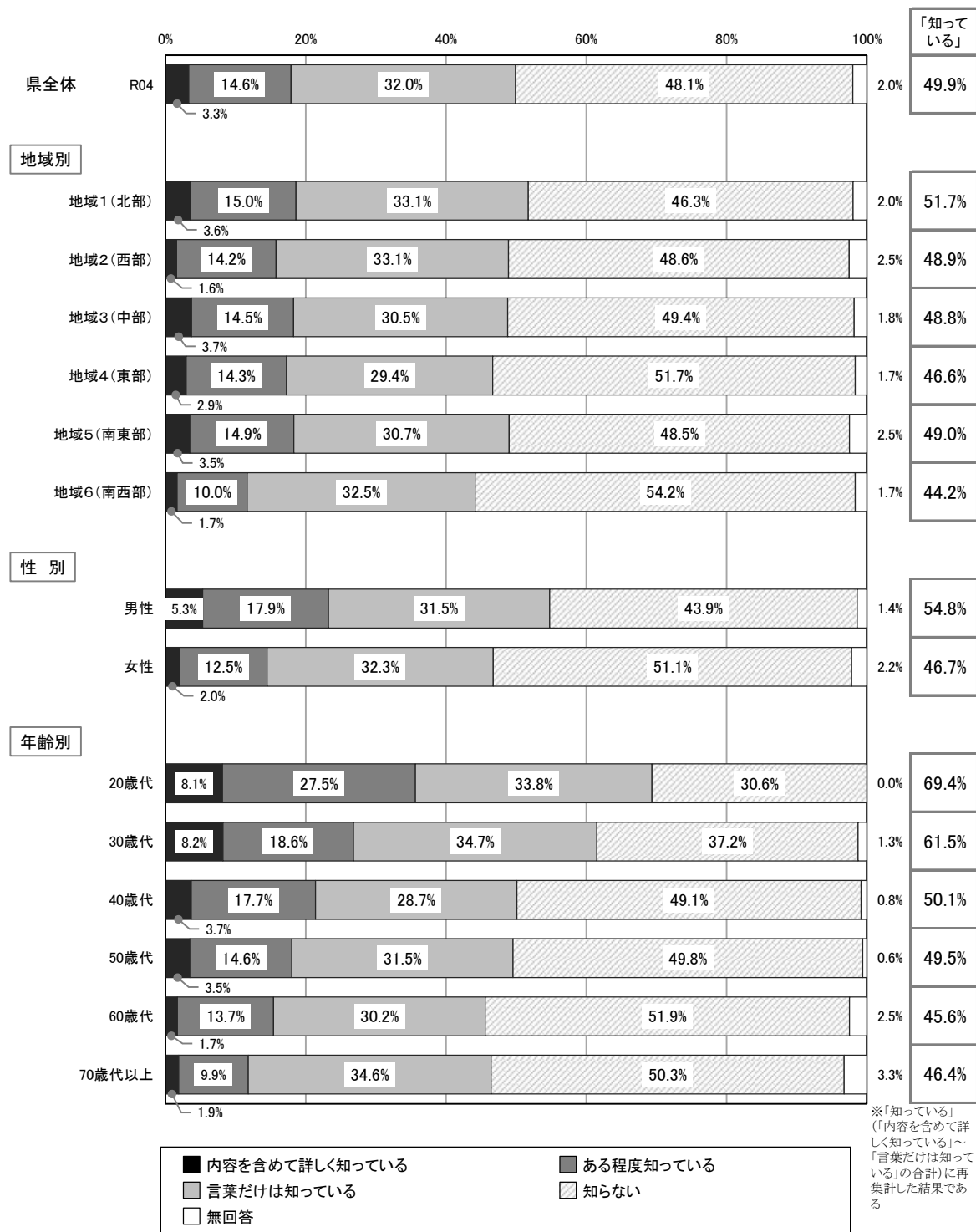
		(上段:件数、下段:比率)					『知っている』*
		全 体	知 内 容 を 含 め て 詳 し く	あ る 程 度 知 っ て い る	る 言 葉 だ け は 知 っ て い る	知 ら な い	
県 全 体		3,331	110 3.3 %	486 14.6 %	1,067 32.0 %	1,602 48.1 %	66 2.0 % 49.9 %
地 域 別	地域1(北部)	1,622	58 3.6 %	244 15.0 %	537 33.1 %	751 46.3 %	32 2.0 % 51.7 %
	地域2(西部)	317	5 1.6 %	45 14.2 %	105 33.1 %	154 48.6 %	8 2.5 % 48.9 %
	地域3(中部)	832	31 3.7 %	121 14.5 %	254 30.5 %	411 49.4 %	15 1.8 % 48.8 %
	地域4(東部)	238	7 2.9 %	34 14.3 %	70 29.4 %	123 51.7 %	4 1.7 % 46.6 %
	地域5(南東部)	202	7 3.5 %	30 14.9 %	62 30.7 %	98 48.5 %	5 2.5 % 49.0 %
	地域6(南西部)	120	2 1.7 %	12 10.0 %	39 32.5 %	65 54.2 %	2 1.7 % 44.2 %
性 別	男性	1,322	70 5.3 %	237 17.9 %	417 31.5 %	580 43.9 %	18 1.4 % 54.8 %
	女性	1,879	38 2.0 %	234 12.5 %	606 32.3 %	960 51.1 %	41 2.2 % 46.7 %
年 齢 別	20歳代	160	13 8.1 %	44 27.5 %	54 33.8 %	49 30.6 %	0 0.0 % 69.4 %
	30歳代	317	26 8.2 %	59 18.6 %	110 34.7 %	118 37.2 %	4 1.3 % 61.5 %
	40歳代	491	18 3.7 %	87 17.7 %	141 28.7 %	241 49.1 %	4 0.8 % 50.1 %
	50歳代	666	23 3.5 %	97 14.6 %	210 31.5 %	332 49.8 %	4 0.6 % 49.5 %
	60歳代	772	13 1.7 %	106 13.7 %	233 30.2 %	401 51.9 %	19 2.5 % 45.6 %
	70歳代以上	797	15 1.9 %	79 9.9 %	276 34.6 %	401 50.3 %	26 3.3 % 46.4 %
婚 姻 状 況 別	未婚	524	33 6.3 %	105 20.0 %	172 32.8 %	201 38.4 %	13 2.5 % 59.2 %
	既婚	2,332	65 2.8 %	333 14.3 %	740 31.7 %	1,162 49.8 %	32 1.4 % 48.8 %
	離別・死別	343	10 2.9 %	33 9.6 %	109 31.8 %	177 51.6 %	14 4.1 % 44.3 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	11 8.3 %	42 31.8 %	45 34.1 %	34 25.8 %	0 0.0 % 74.2 %
	独身	448	20 4.5 %	71 15.8 %	142 31.7 %	201 44.9 %	14 3.1 % 52.0 %
	夫婦	326	12 3.7 %	43 13.2 %	97 29.8 %	174 53.4 %	0 0.0 % 46.6 %
	育児期	251	13 5.2 %	52 20.7 %	80 31.9 %	106 42.2 %	0 0.0 % 57.8 %
	教育期前期	527	22 4.2 %	89 16.9 %	156 29.6 %	257 48.8 %	3 0.6 % 50.7 %
	教育期後期	280	10 3.6 %	45 16.1 %	89 31.8 %	136 48.6 %	0 0.0 % 51.4 %
	単身高齢者	157	7 4.5 %	12 7.6 %	52 33.1 %	79 50.3 %	7 4.5 % 45.2 %
	高齢者夫婦	615	10 1.6 %	77 12.5 %	210 34.1 %	301 48.9 %	17 2.8 % 48.3 %
新 旧 住 民 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	53 3.0 %	259 14.7 %	549 31.1 %	874 49.5 %	29 1.6 % 48.8 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	55 3.9 %	208 14.8 %	467 33.2 %	653 46.4 %	23 1.6 % 51.9 %
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	57 3.8 %	220 14.6 %	480 31.9 %	731 48.6 %	16 1.1 % 50.3 %
	奈良県外で 働いている人	452	28 6.2 %	91 20.1 %	145 32.1 %	186 41.2 %	2 0.4 % 58.4 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、

濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

* 右列は、「知っている」(「内容を含めて詳しく知っている」～「言葉だけは知っている」の合計)に再集計した結果である。

図表 「生物多様性」という言葉の認知度（問 22 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別）



（注）母数については前ページの表参照

6. くらしやすいまちづくり【愉しむ「都」をつくる】

(1) 所有している土地の管理について悩みや不安の有無 (問 24 複数回答)

(上段:件数、下段:比率)

※複数回答		全 体	安いが 多く、 将来的に 管理が できない ことがある	今後は 管理が できる か	高 齢の ため 管理 が 難し い	所 有 し て い る 土 地 が 遠 く な る こ と が 難 し い	そ の 他	土 地 を 所 有 し て い な い	悩 み や 不 安 は な い	無 回 答
県 全 体		3,331	1,471 44.2 %	318 9.5 %	196 5.9 %	79 2.4 %	563 16.9 %	828 24.9 %	203 6.1 %	
地域別	地域1(北部)	1,622	711 43.8 %	154 9.5 %	87 5.4 %	39 2.4 %	279 17.2 %	424 26.1 %	90 5.5 %	
	地域2(西部)	317	96 30.3 %	22 6.9 %	19 6.0 %	10 3.2 %	67 21.1 %	103 32.5 %	17 5.4 %	
	地域3(中部)	832	333 40.0 %	59 7.1 %	60 7.2 %	17 2.0 %	152 18.3 %	219 26.3 %	57 6.9 %	
	地域4(東部)	238	132 55.5 %	37 15.5 %	14 5.9 %	7 2.9 %	25 10.5 %	44 18.5 %	14 5.9 %	
	地域5(南東部)	202	126 62.4 %	27 13.4 %	9 4.5 %	4 2.0 %	23 11.4 %	25 12.4 %	16 7.9 %	
	地域6(南西部)	120	73 60.8 %	19 15.8 %	7 5.8 %	2 1.7 %	17 14.2 %	13 10.8 %	9 7.5 %	
	性別	男性	1,322	624 47.2 %	138 10.4 %	89 6.7 %	32 2.4 %	205 15.5 %	323 24.4 %	62 4.7 %
女性		1,879	793 42.2 %	164 8.7 %	99 5.3 %	44 2.3 %	346 18.4 %	473 25.2 %	125 6.7 %	
年齢別	20歳代	160	61 38.1 %	10 6.3 %	13 8.1 %	1 0.6 %	32 20.0 %	56 35.0 %	2 1.3 %	
	30歳代	317	118 37.2 %	16 5.0 %	14 4.4 %	7 2.2 %	63 19.9 %	108 34.1 %	6 1.9 %	
	40歳代	491	209 42.6 %	37 7.5 %	25 5.1 %	13 2.6 %	88 17.9 %	139 28.3 %	16 3.3 %	
	50歳代	666	287 43.1 %	35 5.3 %	43 6.5 %	25 3.8 %	114 17.1 %	188 28.2 %	22 3.3 %	
	60歳代	772	412 53.4 %	99 12.8 %	51 6.6 %	15 1.9 %	117 15.2 %	145 18.8 %	42 5.4 %	
	70歳代以上	797	334 41.9 %	105 13.2 %	42 5.3 %	15 1.9 %	137 17.2 %	160 20.1 %	97 12.2 %	
婚姻状況別	未婚	524	222 42.4 %	36 6.9 %	29 5.5 %	15 2.9 %	122 23.3 %	116 22.1 %	24 4.6 %	
	既婚	2,332	1,056 45.3 %	223 9.6 %	144 6.2 %	54 2.3 %	350 15.0 %	616 26.4 %	129 5.5 %	
	離別・死別	343	141 41.1 %	41 12.0 %	15 4.4 %	7 2.0 %	78 22.7 %	64 18.7 %	32 9.3 %	
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	49 37.1 %	5 3.8 %	11 8.3 %	1 0.8 %	24 18.2 %	49 37.1 %	2 1.5 %	
	独身	448	196 43.8 %	31 6.9 %	20 4.5 %	17 3.8 %	111 24.8 %	85 19.0 %	21 4.7 %	
	夫婦	326	153 46.9 %	21 6.4 %	21 6.4 %	2 0.6 %	56 17.2 %	90 27.6 %	8 2.5 %	
	育児期	251	92 36.7 %	15 6.0 %	15 6.0 %	6 2.4 %	47 18.7 %	91 36.3 %	3 1.2 %	
	教育期前期	527	201 38.1 %	31 5.9 %	23 4.4 %	19 3.6 %	78 14.8 %	191 36.2 %	17 3.2 %	
	教育期後期	280	119 42.5 %	23 8.2 %	17 6.1 %	5 1.8 %	40 14.3 %	89 31.8 %	11 3.9 %	
	単身高齢者	157	60 38.2 %	25 15.9 %	7 4.5 %	3 1.9 %	31 19.7 %	24 15.3 %	24 15.3 %	
	高齢者夫婦	615	283 46.0 %	80 13.0 %	41 6.7 %	12 2.0 %	102 16.6 %	122 19.8 %	59 9.6 %	
新旧住民別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	918 52.0 %	222 12.6 %	88 5.0 %	40 2.3 %	249 14.1 %	368 20.9 %	95 5.4 %	
	奈良県に新しく きた人	1,406	489 34.8 %	78 5.5 %	100 7.1 %	36 2.6 %	296 21.1 %	423 30.1 %	81 5.8 %	
就労別の 奈良での	奈良県内で 働いている人	1,504	711 47.3 %	129 8.6 %	88 5.9 %	39 2.6 %	253 16.8 %	370 24.6 %	65 4.3 %	
	奈良県外で 働いている人	452	195 43.1 %	32 7.1 %	26 5.8 %	8 1.8 %	84 18.6 %	132 29.2 %	8 1.8 %	

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「その他」「土地を所有していない」)

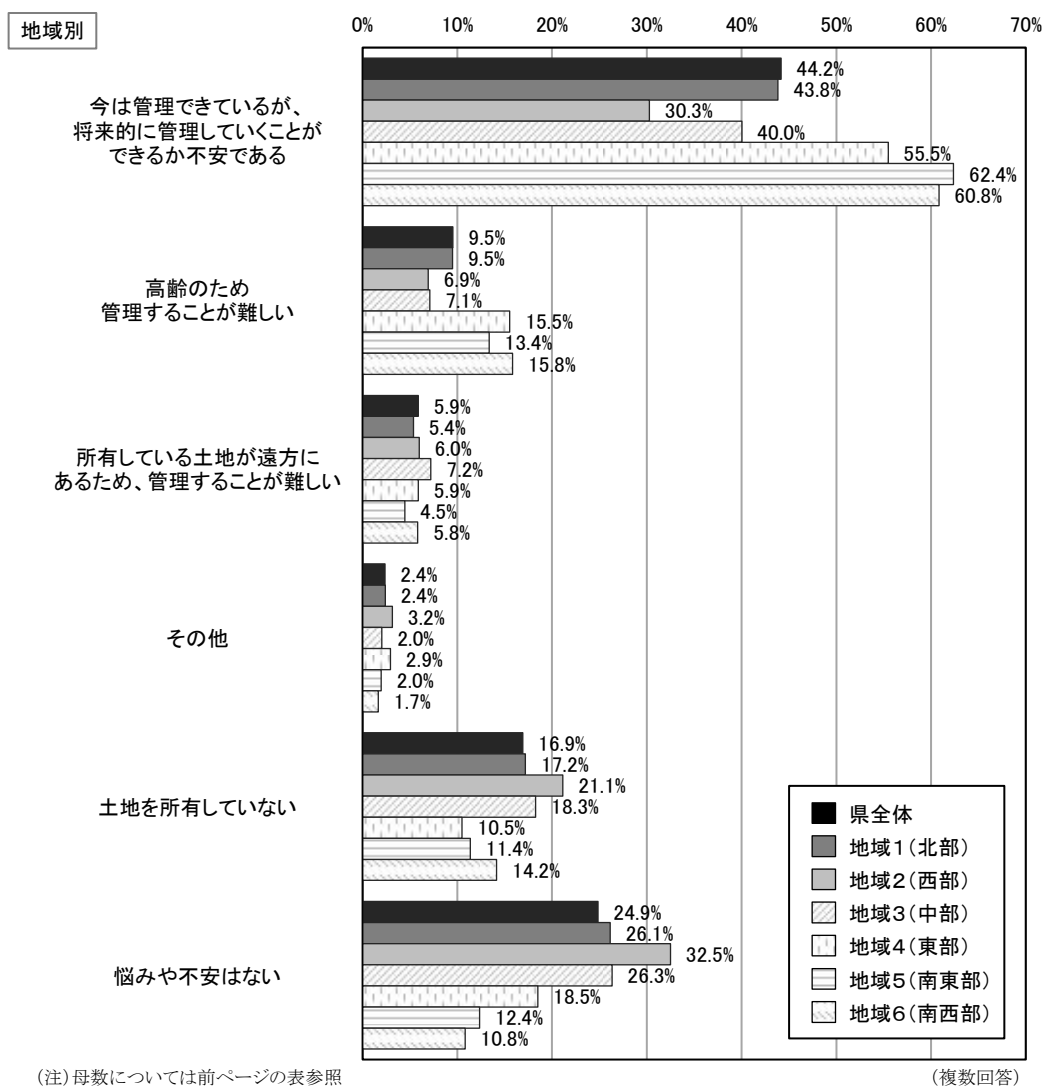
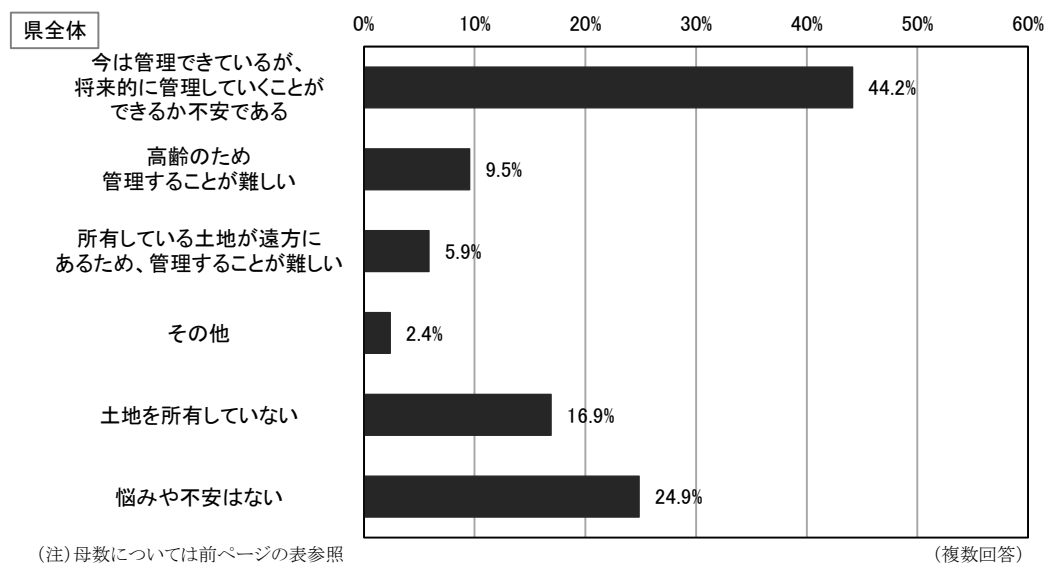
「悩みや不安はない」を除く)に並べている。

太字は「その他」「土地を所有していない」「悩みや不安はない」及び

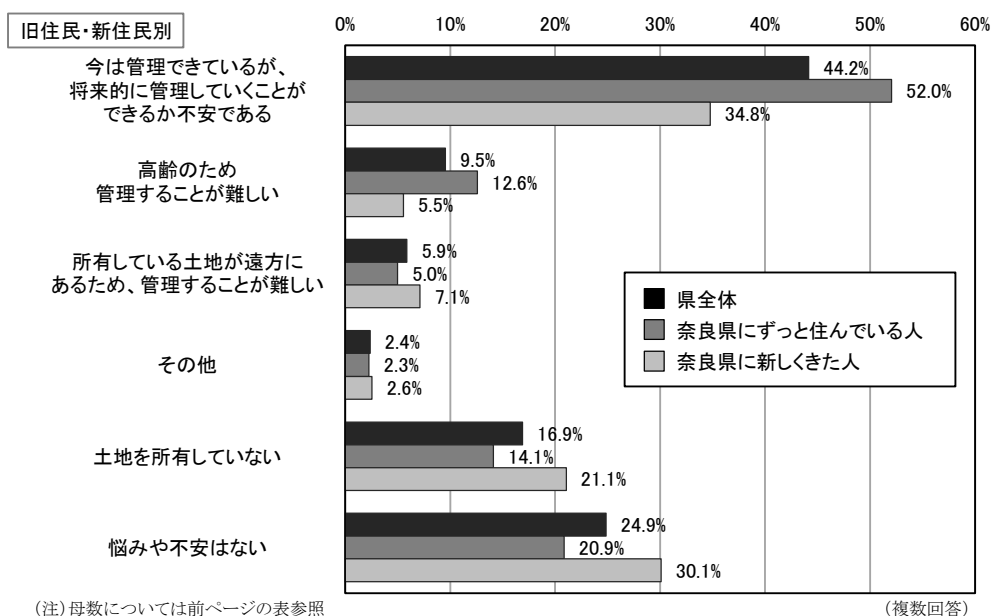
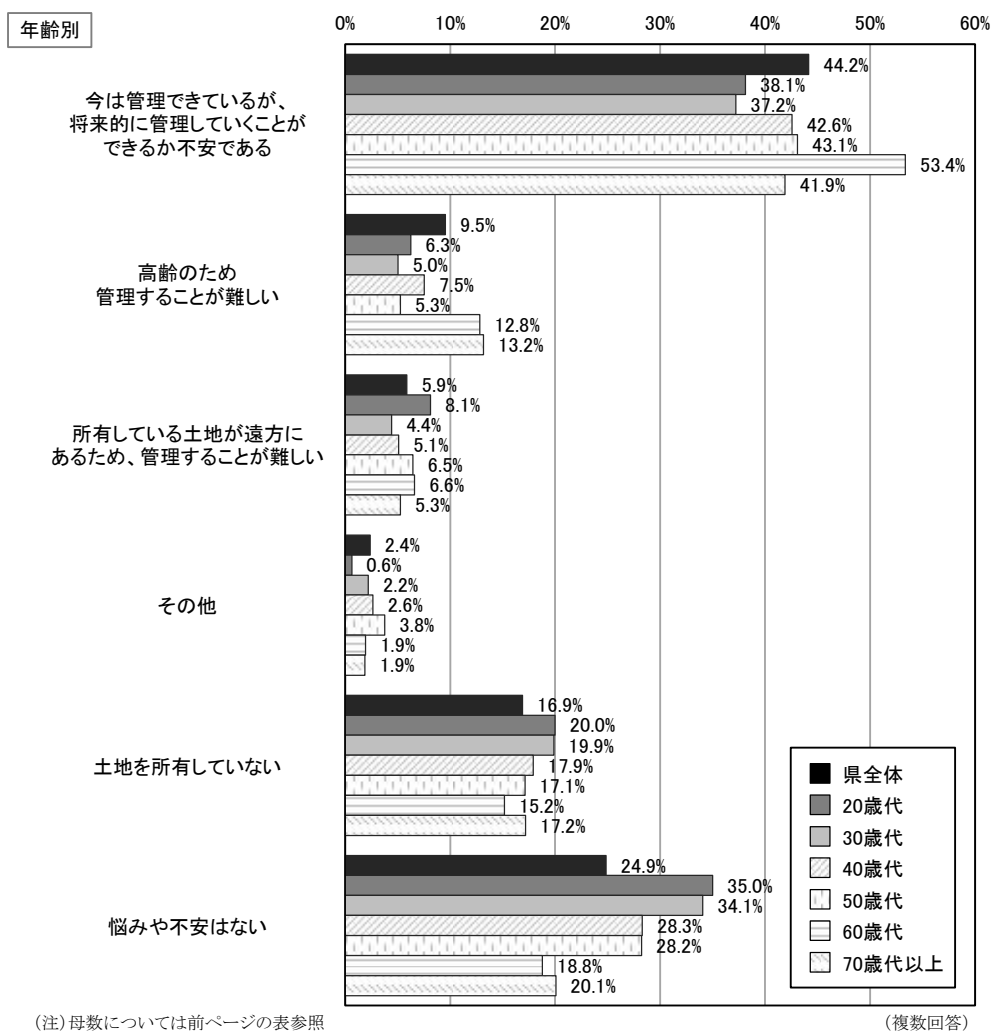
「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、

濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 所有している土地の管理について悩みや不安の有無（問 24 複数回答／県全体、地域別）



図表 所有している土地の管理について悩みや不安の有無
(問 24 複数回答／県全体、年齢別、旧住民・新住民別)



(2) 土地の管理に関する悩みや不安の解消方法 (問 25 複数回答)

(上段:件数、下段:比率)

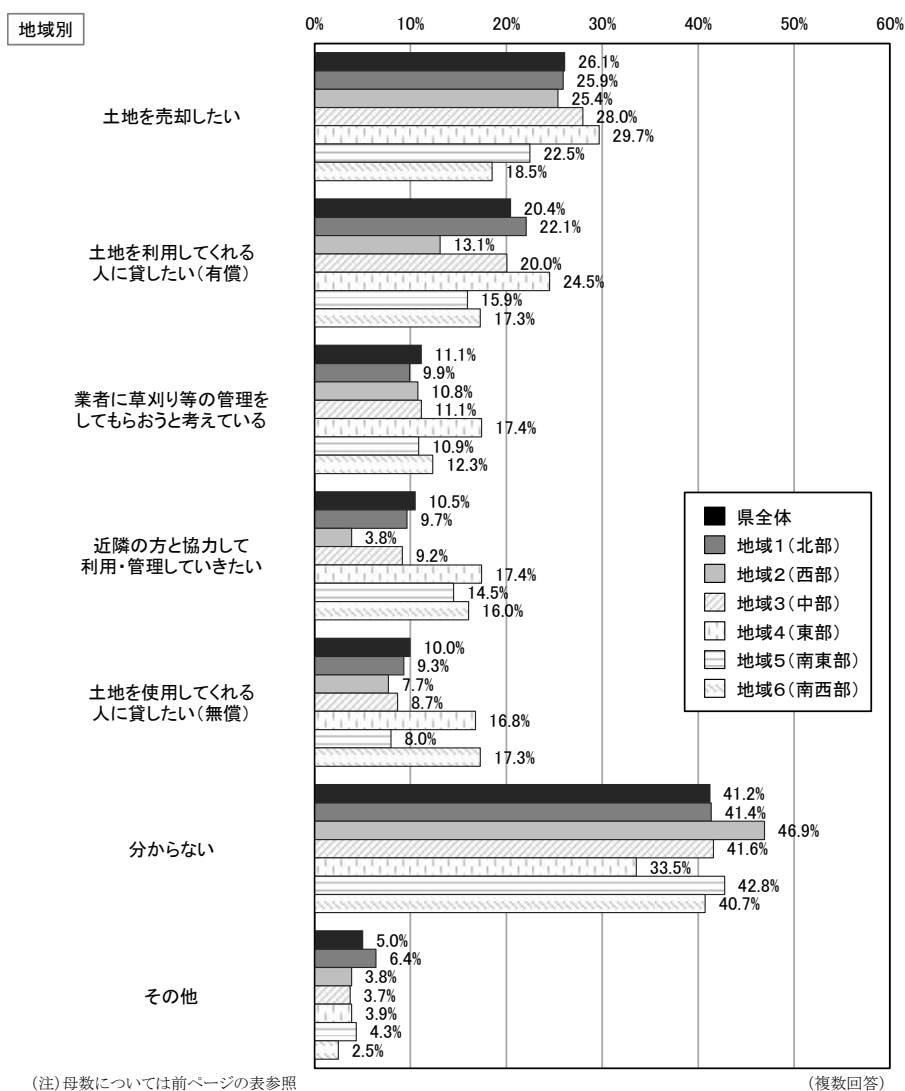
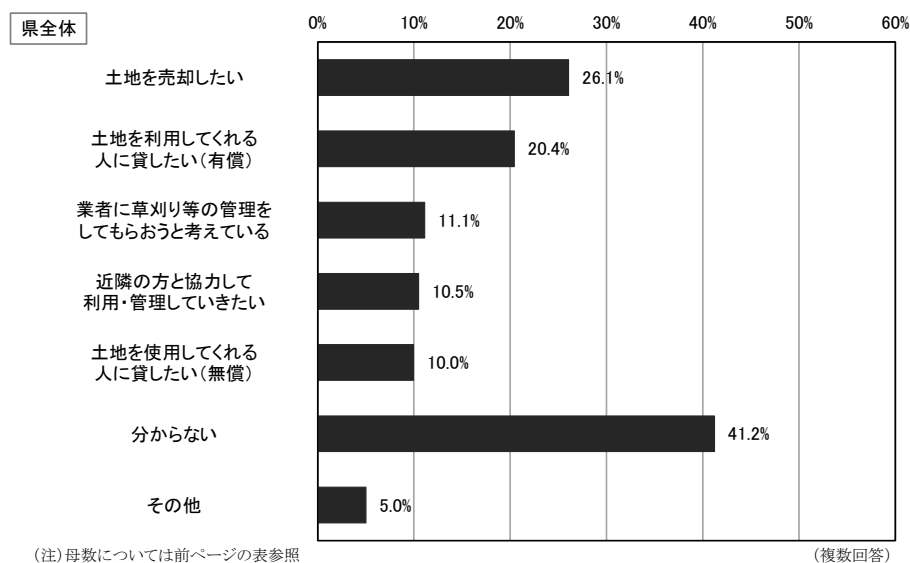
	全 体	土 地 を 売 却 し た い	償 る 土 地 に を 賃 し た い (有 れ)	考 理 業 者 に 草 刈 り 等 の 管 理 を し て も ら お う と	た い 利 用 隣 の 方 理 し て い き	償 る 土 地 に を 賃 し た い (無 れ)	分 か ら な い	そ の 他	無 回 答
☆所有している土地管理で 悩みや不安のある人のみ ※複数回答									
県 全 体 ☆	1,737	453 26.1 %	355 20.4 %	193 11.1 %	182 10.5 %	173 10.0 %	716 41.2 %	87 5.0 %	44 2.5 %
地域別									
地域1(北部)	829	215 25.9 %	183 22.1 %	82 9.9 %	80 9.7 %	77 9.3 %	343 41.4 %	53 6.4 %	22 2.7 %
地域2(西部)	130	33 25.4 %	17 13.1 %	14 10.8 %	5 3.8 %	10 7.7 %	61 46.9 %	5 3.8 %	3 2.3 %
地域3(中部)	404	113 28.0 %	81 20.0 %	45 11.1 %	37 9.2 %	35 8.7 %	168 41.6 %	15 3.7 %	9 2.2 %
地域4(東部)	155	46 29.7 %	38 24.5 %	27 17.4 %	27 17.4 %	26 16.8 %	52 33.5 %	6 3.9 %	2 1.3 %
地域5(南東部)	138	31 22.5 %	22 15.9 %	15 10.9 %	20 14.5 %	11 8.0 %	59 42.8 %	6 4.3 %	4 2.9 %
地域6(南西部)	81	15 18.5 %	14 17.3 %	10 12.3 %	13 16.0 %	14 17.3 %	33 40.7 %	2 2.5 %	4 4.9 %
性別									
男性	732	204 27.9 %	175 23.9 %	67 9.2 %	95 13.0 %	90 12.3 %	281 38.4 %	38 5.2 %	17 2.3 %
女性	935	235 25.1 %	169 18.1 %	121 12.9 %	79 8.4 %	76 8.1 %	411 44.0 %	45 4.8 %	23 2.5 %
年齢別									
20歳代	70	19 27.1 %	19 27.1 %	6 8.6 %	9 12.9 %	6 8.6 %	32 45.7 %	1 1.4 %	1 1.4 %
30歳代	140	32 22.9 %	42 30.0 %	17 12.1 %	14 10.0 %	10 7.1 %	64 45.7 %	4 2.9 %	4 2.9 %
40歳代	248	69 27.8 %	58 23.4 %	20 8.1 %	14 5.6 %	16 6.5 %	123 49.6 %	11 4.4 %	0 0.0 %
50歳代	342	97 28.4 %	66 19.3 %	27 7.9 %	30 8.8 %	24 7.0 %	155 45.3 %	20 5.8 %	8 2.3 %
60歳代	468	129 27.6 %	88 18.8 %	61 13.0 %	57 12.2 %	52 11.1 %	191 40.8 %	20 4.3 %	8 1.7 %
70歳代以上	403	93 23.1 %	72 17.9 %	57 14.1 %	50 12.4 %	58 14.4 %	130 32.3 %	27 6.7 %	19 4.7 %
婚姻状況別									
未婚	262	62 23.7 %	53 20.2 %	22 8.4 %	26 9.9 %	15 5.7 %	132 50.4 %	9 3.4 %	5 1.9 %
既婚	1,237	334 27.0 %	269 21.7 %	141 11.4 %	134 10.8 %	134 10.8 %	493 39.9 %	65 5.3 %	28 2.3 %
離別・死別	169	43 25.4 %	23 13.6 %	24 14.2 %	14 8.3 %	16 9.5 %	70 41.4 %	9 5.3 %	6 3.6 %
ライフステージ別 (複数回答)									
若者	57	15 26.3 %	14 24.6 %	6 10.5 %	5 8.8 %	5 8.8 %	26 45.6 %	1 1.8 %	1 1.8 %
独身	231	54 23.4 %	49 21.2 %	17 7.4 %	22 9.5 %	14 6.1 %	117 50.6 %	11 4.8 %	4 1.7 %
夫婦	172	52 30.2 %	34 19.8 %	20 11.6 %	10 5.8 %	16 9.3 %	75 43.6 %	6 3.5 %	1 0.6 %
育児期	110	32 29.1 %	29 26.4 %	18 16.4 %	9 8.2 %	13 11.8 %	44 40.0 %	7 6.4 %	1 0.9 %
教育期前期	241	79 32.8 %	58 24.1 %	27 11.2 %	21 8.7 %	23 9.5 %	95 39.4 %	11 4.6 %	3 1.2 %
教育期後期	140	40 28.6 %	31 22.1 %	15 10.7 %	10 7.1 %	7 5.0 %	66 47.1 %	5 3.6 %	2 1.4 %
単身高齢者	78	17 21.8 %	7 9.0 %	13 16.7 %	8 10.3 %	4 5.1 %	32 41.0 %	5 6.4 %	4 5.1 %
高齢者夫婦	332	83 25.0 %	54 16.3 %	51 15.4 %	40 12.0 %	45 13.6 %	111 33.4 %	20 6.0 %	14 4.2 %
新旧住民別									
奈良県にずっと 住んでいる人	1,052	287 27.3 %	240 22.8 %	113 10.7 %	129 12.3 %	134 12.7 %	417 39.6 %	41 3.9 %	23 2.2 %
奈良県に新しく きた人	606	148 24.4 %	100 16.5 %	74 12.2 %	42 6.9 %	30 5.0 %	276 45.5 %	43 7.1 %	16 2.6 %
就労別									
奈良県内で 働いている人	816	229 28.1 %	191 23.4 %	84 10.3 %	100 12.3 %	88 10.8 %	324 39.7 %	41 5.0 %	17 2.1 %
奈良県外で 働いている人	228	61 26.8 %	61 26.8 %	29 12.7 %	23 10.1 %	16 7.0 %	98 43.0 %	7 3.1 %	3 1.3 %

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「分からない」「その他」を除く)に並べている。

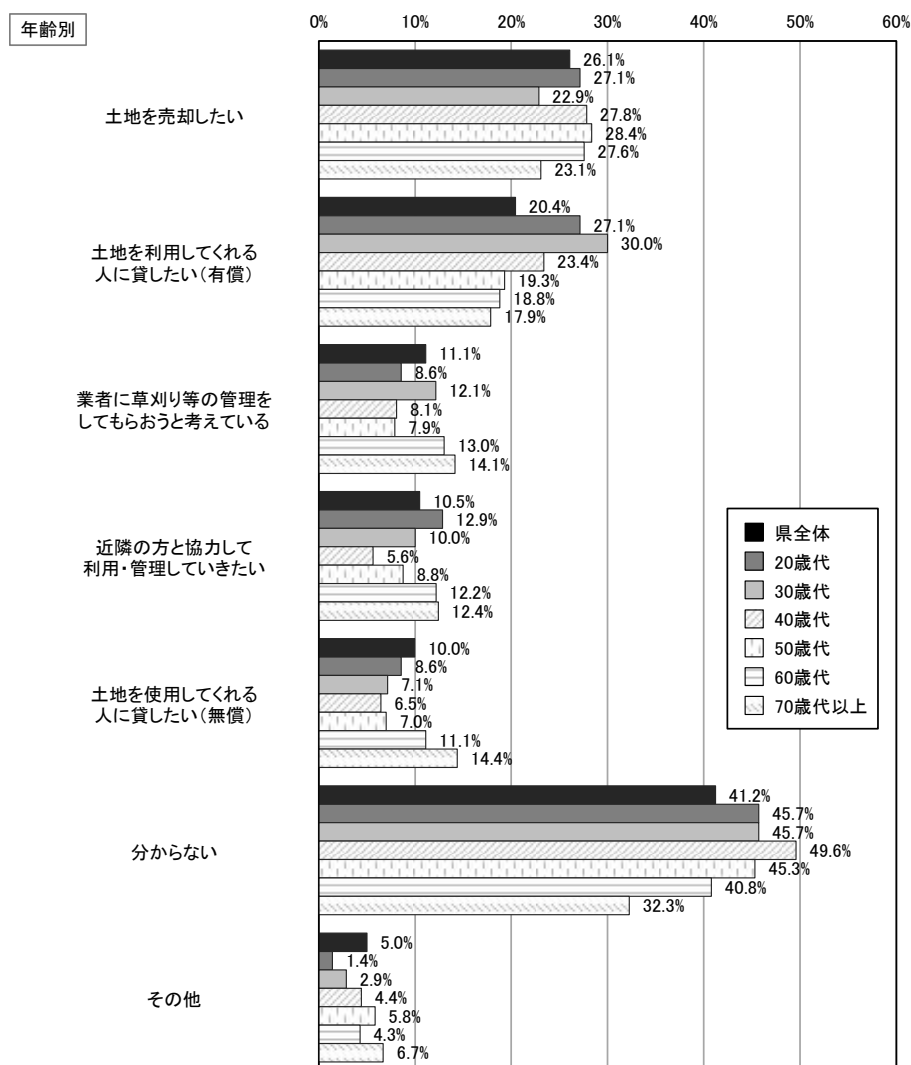
太字は「分からない」「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

「所有している土地管理で悩みや不安のある人」とは、問24で「高齢のため管理することが難しい」～「その他」と回答をした人。

図表 土地の管理に関する悩みや不安の解消方法（問 25 複数回答／県全体、地域別）

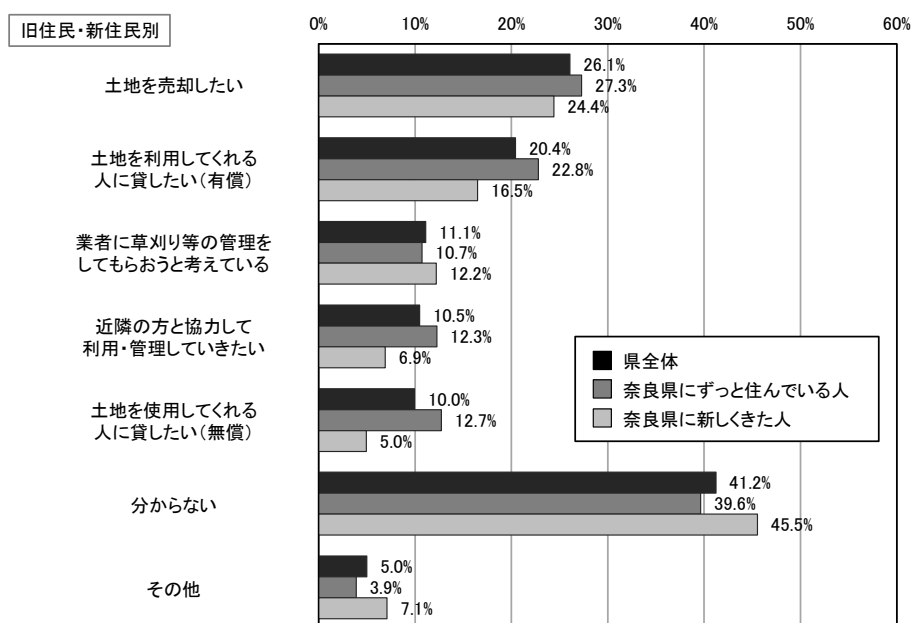


図表 土地の管理に関する悩みや不安の解消方法
(問 25 複数回答／県全体、年齢別、旧住民・新住民別)



(注)母数については前ページの表参照

(複数回答)



(注)母数については前ページの表参照

(複数回答)

(3) 周囲に影響を及ぼしている土地・建物の管理方法 (問 26 複数回答)

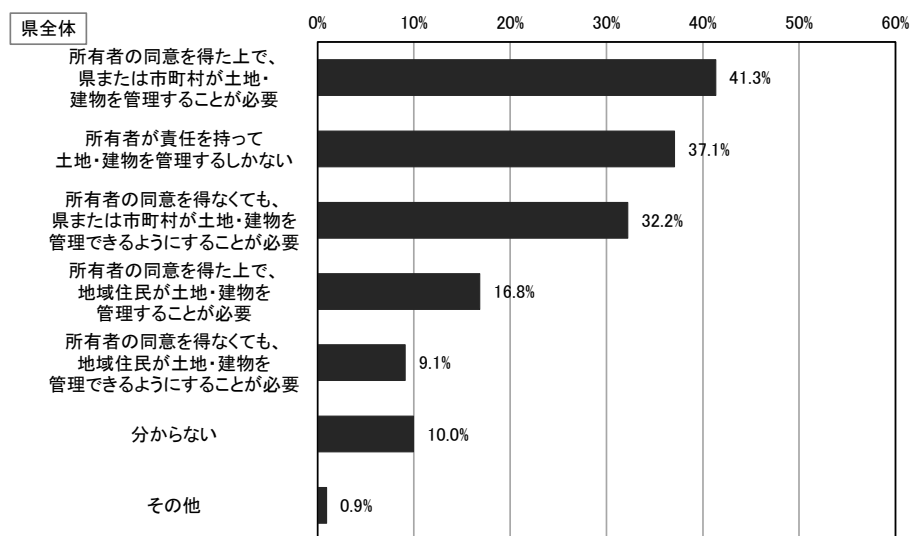
(上段:件数、下段:比率)

		全 体	が地所 有・建 物管理 すること が必要	で、有 者の同 意を得 たこと が土上	ない地 ・建物 所有者 が責任 を持つ て土上	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ とが必 要	所有地 ・建物 所有者 の同意 を得な くして 管理で きるこ
--	--	--------	----------------------------------	---------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「分からない」「その他」を除く)に並べている。

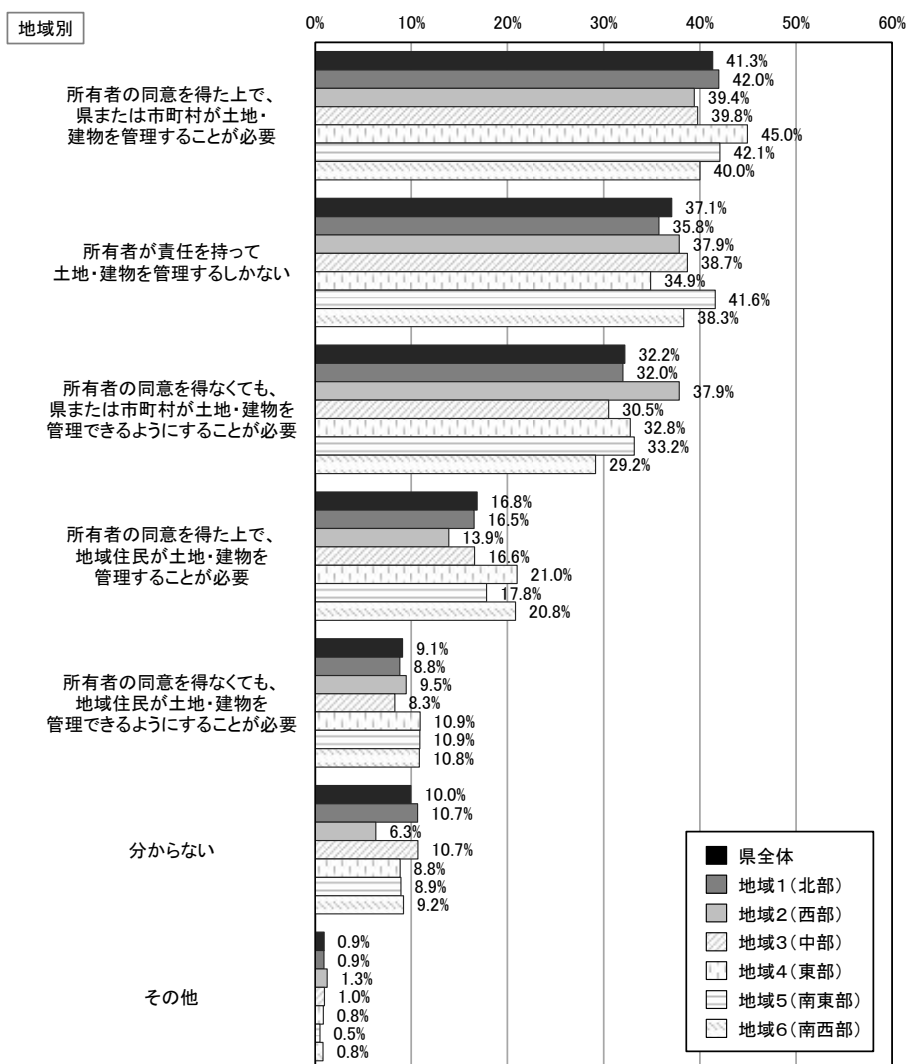
太字は「分からない」「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 周囲に影響を及ぼしている土地・建物の管理方法（問 26 複数回答／県全体、地域別）



(注) 母数については前ページの表参照

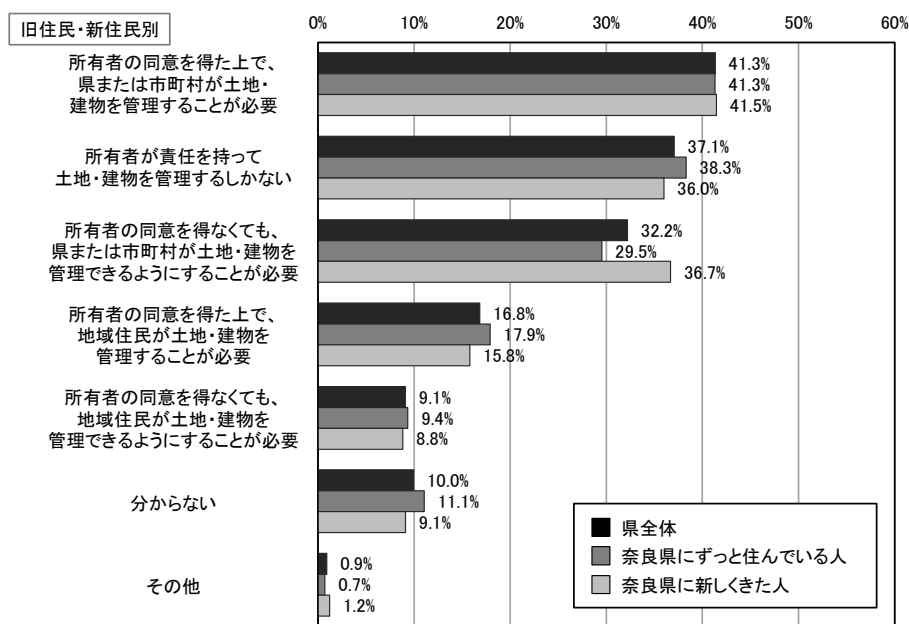
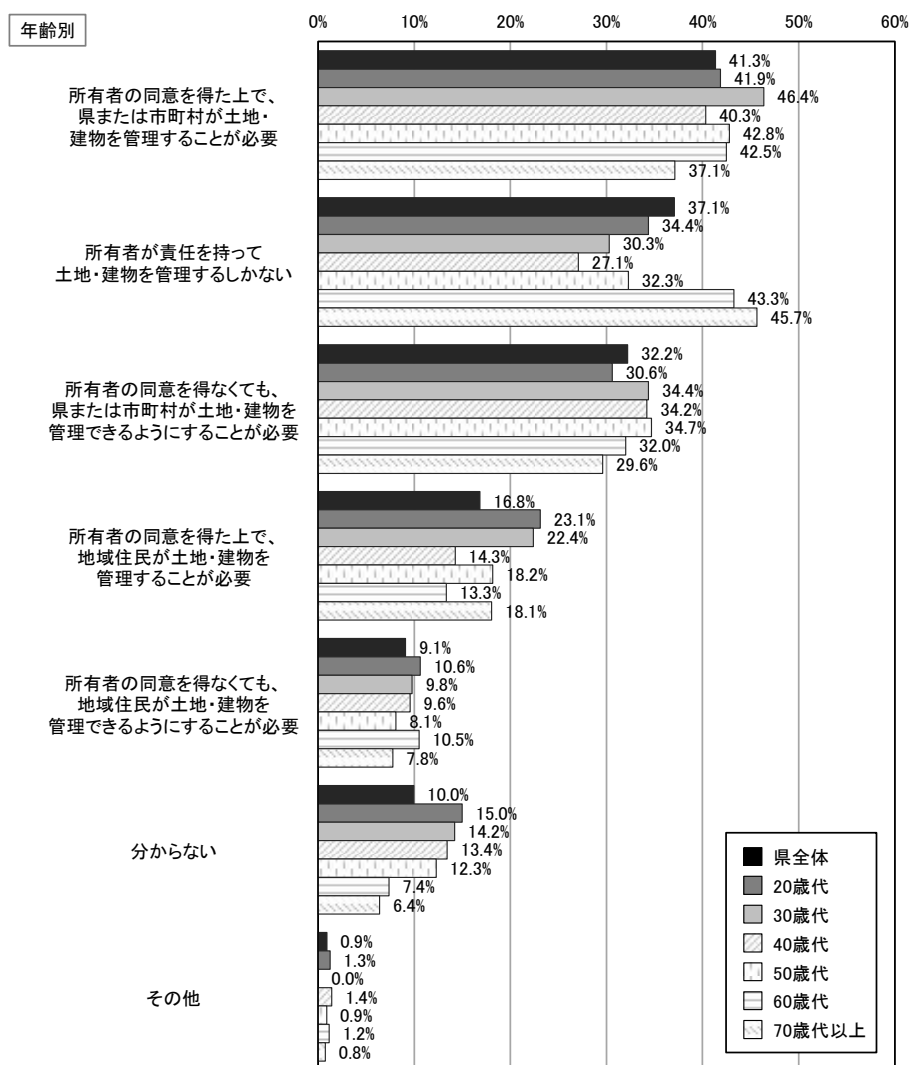
(複数回答)



(注) 母数については前ページの表参照

(複数回答)

図表 周囲に影響を及ぼしている土地・建物の管理方法
(問 26 複数回答／県全体、年齢別、旧住民・新住民別)



7. エネルギー関連【豊かな「都」をつくる】

(1) 「再生可能エネルギー等の利活用」への関心(問 27 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

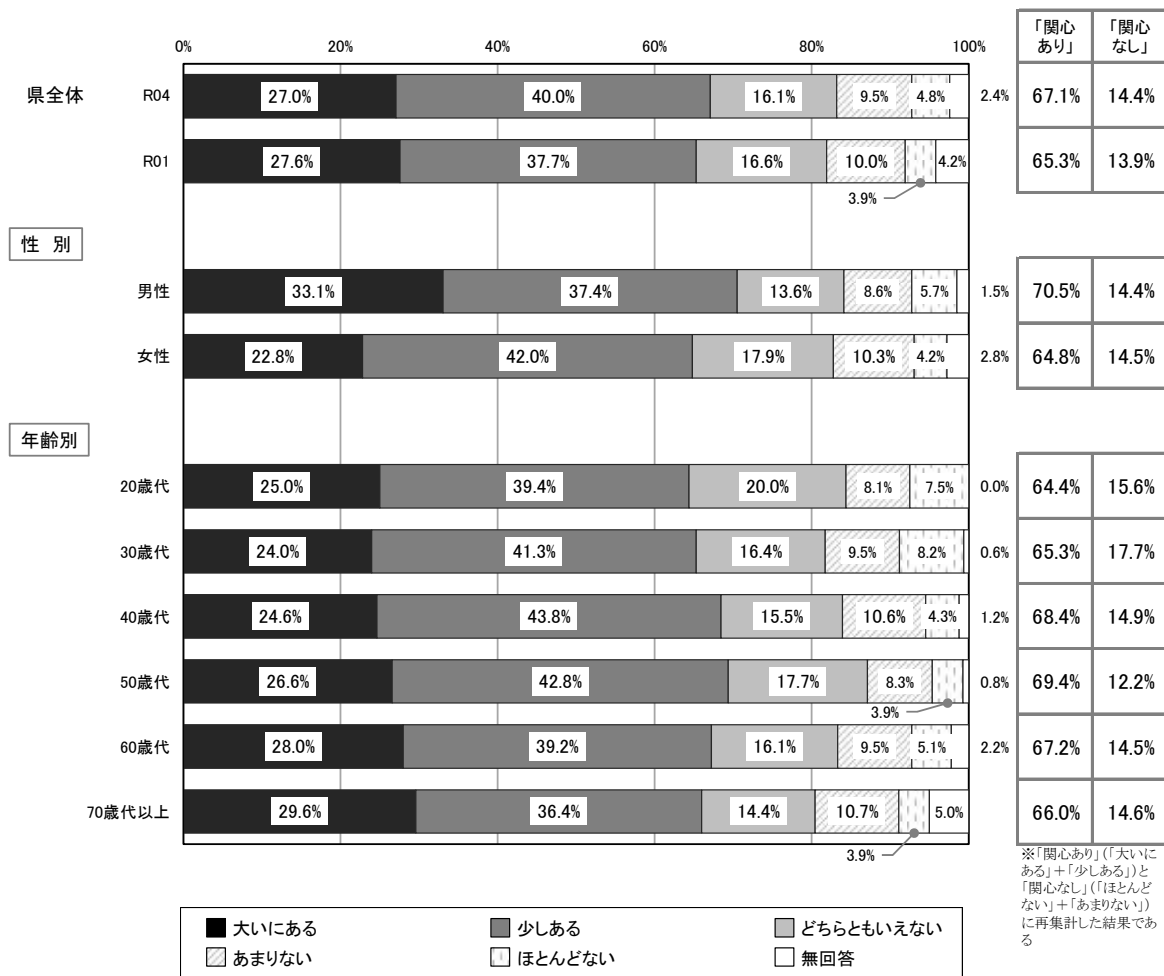
		全 体	大 い に あ る	少 し あ る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り な い	ほ と ん ど な い	無 回 答	『関 心 あ り 』 ＊	『関 心 な し 』 ＊
県 全 体		3,331	901 27.0 %	1,334 40.0 %	536 16.1 %	318 9.5 %	161 4.8 %	81 2.4 %	67.1 %	14.4 %
R01からの増減		－	(▲ 0.5)	(+2.4)	(▲ 0.5)	(▲ 0.4)	(+0.9)	(▲ 1.8)	(+1.8)	(+0.5)
地域別	地域1(北部)	1,622	462 28.5 %	652 40.2 %	262 16.2 %	147 9.1 %	65 4.0 %	34 2.1 %	68.7 %	13.1 %
	地域2(西部)	317	80 25.2 %	123 38.8 %	57 18.0 %	33 10.4 %	13 4.1 %	11 3.5 %	64.0 %	14.5 %
	地域3(中部)	832	215 25.8 %	326 39.2 %	132 15.9 %	91 10.9 %	47 5.6 %	21 2.5 %	65.0 %	16.6 %
	地域4(東部)	238	72 30.3 %	99 41.6 %	26 10.9 %	24 10.1 %	13 5.5 %	4 1.7 %	71.8 %	15.5 %
	地域5(南東部)	202	42 20.8 %	89 44.1 %	39 19.3 %	13 6.4 %	11 5.4 %	8 4.0 %	64.9 %	11.9 %
	地域6(南西部)	120	30 25.0 %	45 37.5 %	20 16.7 %	10 8.3 %	12 10.0 %	3 2.5 %	62.5 %	18.3 %
	性別									
	男性	1,322	437 33.1 %	495 37.4 %	180 13.6 %	114 8.6 %	76 5.7 %	20 1.5 %	70.5 %	14.4 %
	女性	1,879	428 22.8 %	790 42.0 %	337 17.9 %	193 10.3 %	79 4.2 %	52 2.8 %	64.8 %	14.5 %
年齢別	20歳代	160	40 25.0 %	63 39.4 %	32 20.0 %	13 8.1 %	12 7.5 %	0 0.0 %	64.4 %	15.6 %
	30歳代	317	76 24.0 %	131 41.3 %	52 16.4 %	30 9.5 %	26 8.2 %	2 0.6 %	65.3 %	17.7 %
	40歳代	491	121 24.6 %	215 43.8 %	76 15.5 %	52 10.6 %	21 4.3 %	6 1.2 %	68.4 %	14.9 %
	50歳代	666	177 26.6 %	285 42.8 %	118 17.7 %	55 8.3 %	26 3.9 %	5 0.8 %	69.4 %	12.2 %
	60歳代	772	216 28.0 %	303 39.2 %	124 16.1 %	73 9.5 %	39 5.1 %	17 2.2 %	67.2 %	14.5 %
	70歳代以上	797	236 29.6 %	290 36.4 %	115 14.4 %	85 10.7 %	31 3.9 %	40 5.0 %	66.0 %	14.6 %
	婚姻状況別									
	未婚	524	126 24.0 %	217 41.4 %	87 16.6 %	51 9.7 %	34 6.5 %	9 1.7 %	65.5 %	16.2 %
	既婚	2,332	662 28.4 %	945 40.5 %	363 15.6 %	210 9.0 %	105 4.5 %	47 2.0 %	68.9 %	13.5 %
	離別・死別	343	79 23.0 %	123 35.9 %	63 18.4 %	47 13.7 %	16 4.7 %	15 4.4 %	58.9 %	18.4 %
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	34 25.8 %	52 39.4 %	26 19.7 %	12 9.1 %	8 6.1 %	0 0.0 %	65.2 %	15.2 %
	独身	448	104 23.2 %	184 41.1 %	77 17.2 %	49 10.9 %	25 5.6 %	9 2.0 %	64.3 %	16.5 %
	夫婦	326	92 28.2 %	148 45.4 %	43 13.2 %	28 8.6 %	14 4.3 %	1 0.3 %	73.6 %	12.9 %
	育児期	251	62 24.7 %	110 43.8 %	37 14.7 %	22 8.8 %	19 7.6 %	1 0.4 %	68.5 %	16.3 %
	教育期前期	527	148 28.1 %	228 43.3 %	71 13.5 %	51 9.7 %	24 4.6 %	5 0.9 %	71.3 %	14.2 %
	教育期後期	280	73 26.1 %	123 43.9 %	53 18.9 %	17 6.1 %	13 4.6 %	1 0.4 %	70.0 %	10.7 %
	単身高齢者	157	36 22.9 %	53 33.8 %	26 16.6 %	23 14.6 %	8 5.1 %	11 7.0 %	56.7 %	19.7 %
	高齢者夫婦	615	185 30.1 %	223 36.3 %	90 14.6 %	69 11.2 %	22 3.6 %	26 4.2 %	66.3 %	14.8 %
	新旧住民別・ 就労別の									
	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	468 26.5 %	712 40.4 %	291 16.5 %	168 9.5 %	88 5.0 %	37 2.1 %	66.9 %	14.5 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	391 27.8 %	565 40.2 %	218 15.5 %	138 9.8 %	64 4.6 %	30 2.1 %	68.0 %	14.4 %
奈良での 就労別の	奈良県内で 働いている人	1,504	417 27.7 %	618 41.1 %	234 15.6 %	144 9.6 %	71 4.7 %	20 1.3 %	68.8 %	14.3 %
	奈良県外で 働いている人	452	144 31.9 %	196 43.4 %	63 13.9 %	25 5.5 %	21 4.6 %	3 0.7 %	75.2 %	10.2 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、

濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

＊ 右列は、「関心あり」(「大いにある」+「少しある」)と「関心なし」(「ほとんどない」+「あまりない」)に再集計した結果である。

図表 「再生可能エネルギー等の利活用」への関心（問 27 単数回答／県全体、年度別、性別、年齢別）



（注）母数については前ページの表参照（R01の母数は2,284件）

(2) 家庭で導入済みのもの (問 28-1 複数回答)

(上段:件数、下段:比率)

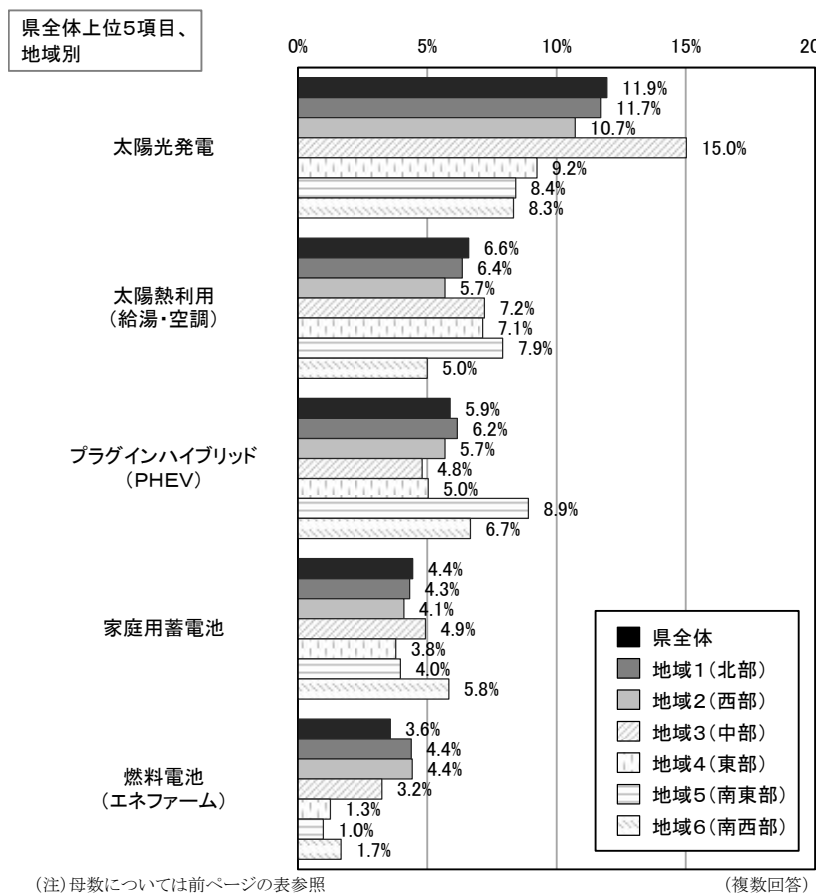
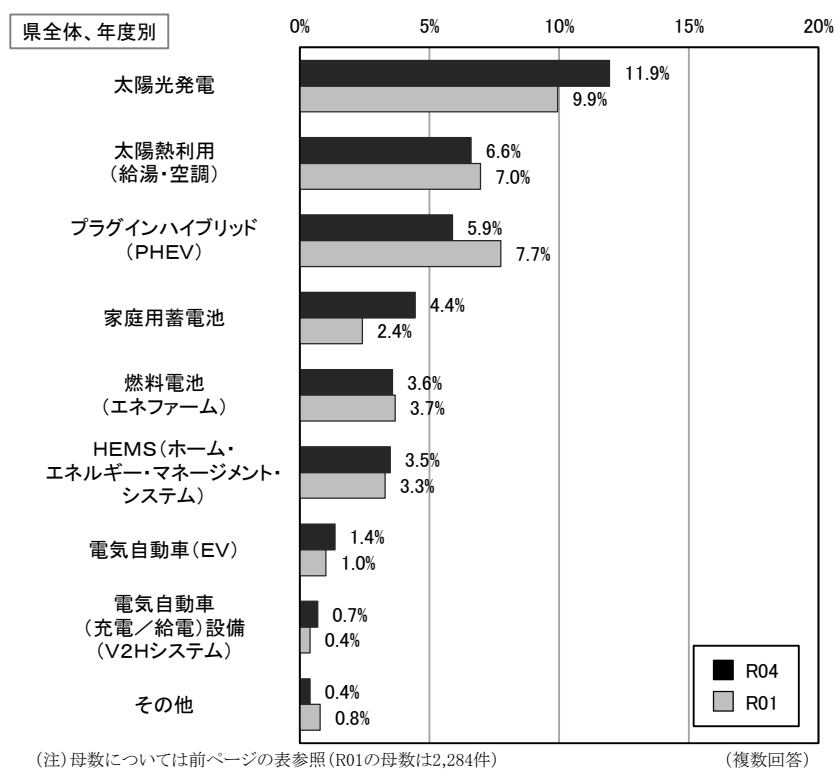
※複数回答		全 体	太 陽 光 発 電	調 太 陽 熱 利 用 （給湯・空 調）	プ ラ グ イ ン ハ イ ブ リ ッド （P H E V）	家 庭 用 蓄 電 池	燃 料 電 池 （エネファ ーム）	H E M S（ホー ム・エネ ギー・マ ネージメ ント・シ ステム）	電 気 自 動 車 （E V）	電 気 自 動 車 （充 電／給 電）設 備（V 2 H シ ス テ ム）	そ の 他	無 回 答
県 全 体		3,331	398 11.9%	220 6.6%	196 5.9%	148 4.4%	119 3.6%	116 3.5%	45 1.4%	23 0.7%	13 0.4%	2,565 77.0%
R01からの増減		－	(+2.0)	(▲ 0.4)	(▲ 1.9)	(+2.0)	(▲ 0.1)	(+0.2)	(+0.3)	(+0.3)	(▲ 0.4)	(+2.2)
地域別	地域1（北部）	1,622	190 11.7%	103 6.4%	100 6.2%	70 4.3%	71 4.4%	55 3.4%	18 1.1%	10 0.6%	9 0.6%	1,243 76.6%
	地域2（西部）	317	34 10.7%	18 5.7%	18 5.7%	13 4.1%	14 4.4%	11 3.5%	3 0.9%	3 0.9%	1 0.3%	249 78.5%
	地域3（中部）	832	125 15.0%	60 7.2%	40 4.8%	41 4.9%	27 3.2%	39 4.7%	14 1.7%	7 0.8%	2 0.2%	630 75.7%
	地域4（東部）	238	22 9.2%	17 7.1%	12 5.0%	9 3.8%	3 1.3%	9 3.8%	2 0.8%	1 0.4%	0 0.0%	190 79.8%
	地域5（南東部）	202	17 8.4%	16 7.9%	18 8.9%	8 4.0%	2 1.0%	1 0.5%	4 2.0%	1 0.5%	1 0.5%	158 78.2%
	地域6（南西部）	120	10 8.3%	6 5.0%	8 6.7%	7 5.8%	2 1.7%	1 0.8%	4 3.3%	1 0.8%	0 0.0%	95 79.2%
性別	男性	1,322	167 12.6%	83 6.3%	64 4.8%	53 4.0%	41 3.1%	48 3.6%	22 1.7%	13 1.0%	7 0.5%	1,023 77.4%
	女性	1,879	219 11.7%	125 6.7%	127 6.8%	88 4.7%	73 3.9%	64 3.4%	22 1.2%	9 0.5%	4 0.2%	1,440 76.6%
年齢別	20歳代	160	22 13.8%	13 8.1%	11 6.9%	6 3.8%	6 3.8%	3 1.9%	5 3.1%	5 3.1%	0 0.0%	117 73.1%
	30歳代	317	69 21.8%	27 8.5%	21 6.6%	33 10.4%	25 7.9%	31 9.8%	7 2.2%	6 1.9%	1 0.3%	216 68.1%
	40歳代	491	83 16.9%	34 6.9%	24 4.9%	26 5.3%	25 5.1%	27 5.5%	7 1.4%	2 0.4%	3 0.6%	352 71.7%
	50歳代	666	67 10.1%	41 6.2%	33 5.0%	32 4.8%	24 3.6%	25 3.8%	10 1.5%	3 0.5%	2 0.3%	518 77.8%
	60歳代	772	90 11.7%	54 7.0%	60 7.8%	27 3.5%	19 2.5%	18 2.3%	9 1.2%	5 0.6%	4 0.5%	590 76.4%
	70歳代以上	797	55 6.9%	39 4.9%	42 5.3%	17 2.1%	15 1.9%	8 1.0%	6 0.8%	1 0.1%	1 0.1%	672 84.3%
婚姻状況別	未婚	524	49 9.4%	33 6.3%	24 4.6%	16 3.1%	17 3.2%	12 2.3%	8 1.5%	7 1.3%	4 0.8%	423 80.7%
	既婚	2,332	308 13.2%	150 6.4%	149 6.4%	113 4.8%	93 4.0%	93 4.0%	31 1.3%	14 0.6%	5 0.2%	1,758 75.4%
	離別・死別	343	29 8.5%	26 7.6%	18 5.2%	12 3.5%	5 1.5%	7 2.0%	5 1.5%	1 0.3%	2 0.6%	279 81.3%
ライフステージ別（複数回答）	若者	132	19 14.4%	11 8.3%	10 7.6%	4 3.0%	3 2.3%	1 0.8%	3 2.3%	3 2.3%	0 0.0%	95 72.0%
	独身	448	33 7.4%	23 5.1%	18 4.0%	13 2.9%	12 2.7%	15 3.3%	6 1.3%	3 0.7%	5 1.1%	374 83.5%
	夫婦	326	37 11.3%	17 5.2%	34 10.4%	14 4.3%	16 4.9%	9 2.8%	3 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	236 72.4%
	育児期	251	56 22.3%	23 9.2%	13 5.2%	28 11.2%	13 5.2%	25 10.0%	5 2.0%	5 2.0%	0 0.0%	175 69.7%
	教育期前期	527	113 21.4%	40 7.6%	29 5.5%	42 8.0%	36 6.8%	39 7.4%	9 1.7%	2 0.4%	2 0.4%	346 65.7%
	教育期後期	280	41 14.6%	18 6.4%	15 5.4%	14 5.0%	16 5.7%	15 5.4%	5 1.8%	4 1.4%	1 0.4%	206 73.6%
	単身高齢者	157	8 5.1%	8 5.1%	6 3.8%	3 1.9%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	139 88.5%
	高齢者夫婦	615	42 6.8%	23 3.7%	34 5.5%	11 1.8%	10 1.6%	8 1.3%	6 1.0%	3 0.5%	1 0.2%	526 85.5%
	新 旧 住 民 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	223 12.6%	142 8.0%	117 6.6%	85 4.8%	51 2.9%	64 3.6%	27 1.5%	14 0.8%	3 0.2%
奈良県に新しく きた人	1,406	158 11.2%	66 4.7%	74 5.3%	54 3.8%	61 4.3%	47 3.3%	17 1.2%	8 0.6%	8 0.6%	1,105 78.6%	
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	209 13.9%	123 8.2%	102 6.8%	82 5.5%	57 3.8%	61 4.1%	26 1.7%	14 0.9%	3 0.2%	1,108 73.7%
	奈良県外で 働いている人	452	59 13.1%	22 4.9%	33 7.3%	19 4.2%	23 5.1%	22 4.9%	6 1.3%	4 0.9%	4 0.9%	333 73.7%

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「その他」を除く)に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、

濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 家庭で導入済みのもの（問 28-1 複数回答／県全体、年度別、県全体上位5項目、地域別）



(3) 家庭に導入を検討しているもの(問 28-2 複数回答)

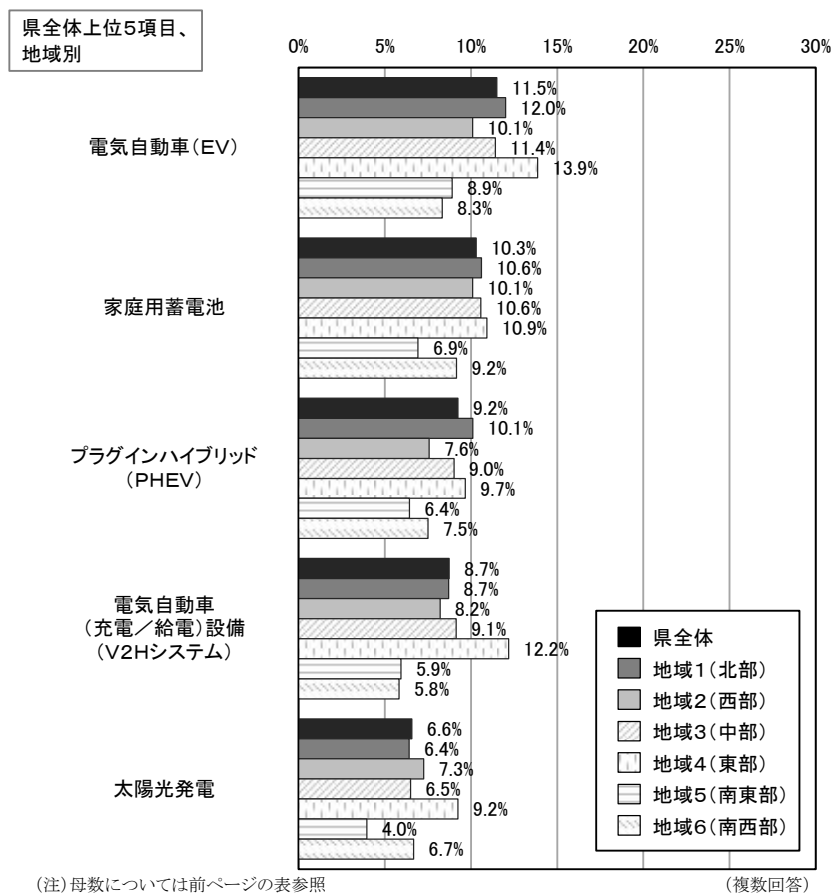
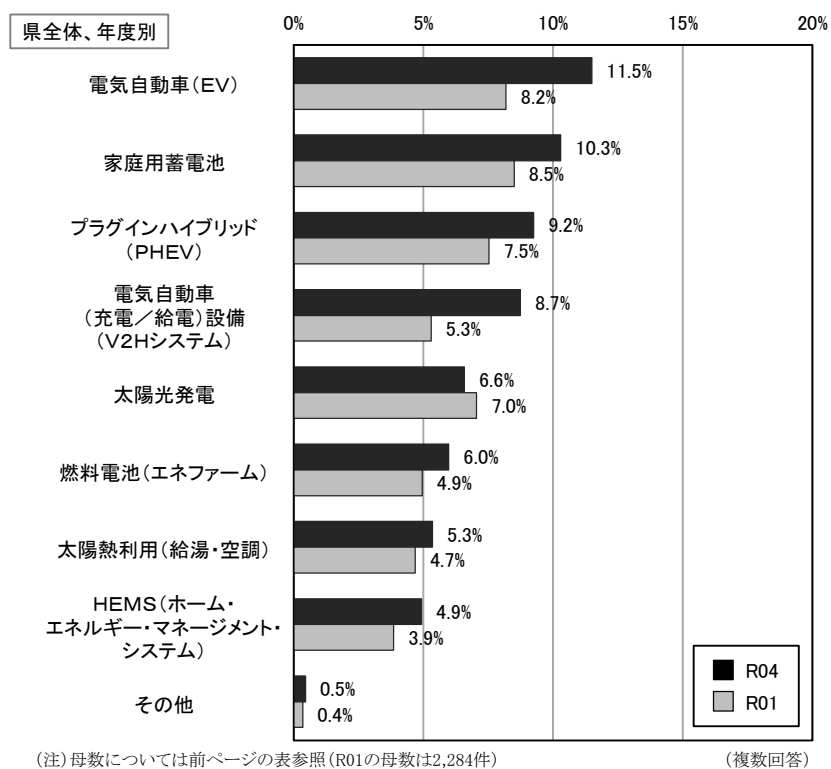
(上段:件数、下段:比率)

		全 体	電 気 自 動 車 （E V ）	家 庭 用 蓄 電 池	プ ラ グ イ ン ハ イ ブ リ ッド （P H E V ）	電 気 自 動 車 （充 電 シ ス テ ム） 設 備 （V 2 H シ ス テ ム）	太 陽 光 発 電	燃 料 電 池 （エ ネ フ ァ ー ム）	太 陽 熱 利 用 （給 湯・空 調）	H E M S （ホ ー ム ・ マ ネ ー ジ ン グ ・ シ ス テ ム）	そ の 他	無 回 答
※複数回答												
県 全 体		3,331	383 11.5%	343 10.3%	308 9.2%	291 8.7%	219 6.6%	199 6.0%	178 5.3%	164 4.9%	15 0.5%	2,626 78.8%
R01からの増減		－	(+3.3)	(+1.8)	(+1.7)	(+3.4)	(▲ 0.5)	(+1.0)	(+0.7)	(+1.1)	(+0.1)	(▲ 0.7)
地域別	地域1（北部）	1,622	195 12.0%	172 10.6%	164 10.1%	141 8.7%	104 6.4%	104 6.4%	93 5.7%	90 5.5%	6 0.4%	1,258 77.6%
	地域2（西部）	317	32 10.1%	32 10.1%	24 7.6%	26 8.2%	23 7.3%	16 5.0%	14 4.4%	14 4.4%	1 0.3%	256 80.8%
	地域3（中部）	832	95 11.4%	88 10.6%	75 9.0%	76 9.1%	54 6.5%	56 6.7%	42 5.0%	39 4.7%	5 0.6%	663 79.7%
	地域4（東部）	238	33 13.9%	26 10.9%	23 9.7%	29 12.2%	22 9.2%	12 5.0%	14 5.9%	12 5.0%	1 0.4%	179 75.2%
	地域5（南東部）	202	18 8.9%	14 6.9%	13 6.4%	12 5.9%	8 4.0%	3 1.5%	7 3.5%	3 1.5%	0 0.0%	174 86.1%
	地域6（南西部）	120	10 8.3%	11 9.2%	9 7.5%	7 5.8%	8 6.7%	8 6.7%	8 6.7%	6 5.0%	2 1.7%	96 80.0%
性別	男性	1,322	201 15.2%	193 14.6%	174 13.2%	150 11.3%	121 9.2%	113 8.5%	103 7.8%	99 7.5%	8 0.6%	951 71.9%
	女性	1,879	165 8.8%	143 7.6%	124 6.6%	130 6.9%	92 4.9%	84 4.5%	70 3.7%	61 3.2%	7 0.4%	1,569 83.5%
年齢別	20歳代	160	34 21.3%	26 16.3%	29 18.1%	31 19.4%	19 11.9%	24 15.0%	23 14.4%	24 15.0%	2 1.3%	113 70.6%
	30歳代	317	61 19.2%	50 15.8%	57 18.0%	53 16.7%	37 11.7%	38 12.0%	36 11.4%	32 10.1%	1 0.3%	221 69.7%
	40歳代	491	74 15.1%	84 17.1%	66 13.4%	55 11.2%	47 9.6%	47 9.6%	38 7.7%	36 7.3%	6 1.2%	353 71.9%
	50歳代	666	70 10.5%	66 9.9%	62 9.3%	58 8.7%	40 6.0%	41 6.2%	30 4.5%	31 4.7%	2 0.3%	531 79.7%
	60歳代	772	78 10.1%	68 8.8%	49 6.3%	59 7.6%	45 5.8%	29 3.8%	21 2.7%	28 3.6%	3 0.4%	611 79.1%
	70歳代以上	797	51 6.4%	42 5.3%	36 4.5%	27 3.4%	25 3.1%	18 2.3%	26 3.3%	9 1.1%	1 0.1%	689 86.4%
婚姻状況別	未婚	524	58 11.1%	60 11.5%	54 10.3%	50 9.5%	37 7.1%	37 7.1%	43 8.2%	37 7.1%	3 0.6%	429 81.9%
	既婚	2,332	288 12.3%	263 11.3%	230 9.9%	209 9.0%	164 7.0%	144 6.2%	122 5.2%	117 5.0%	10 0.4%	1,786 76.6%
	離別・死別	343	22 6.4%	14 4.1%	15 4.4%	24 7.0%	13 3.8%	16 4.7%	9 2.6%	7 2.0%	2 0.6%	299 87.2%
ライフステージ別（複数回答）	若者	132	24 18.2%	21 15.9%	22 16.7%	22 16.7%	12 9.1%	17 12.9%	16 12.1%	16 12.1%	2 1.5%	99 75.0%
	独身	448	33 7.4%	37 8.3%	31 6.9%	29 6.5%	24 5.4%	21 4.7%	23 5.1%	16 3.6%	3 0.7%	381 85.0%
	夫婦	326	41 12.6%	39 12.0%	29 8.9%	31 9.5%	18 5.5%	16 4.9%	12 3.7%	18 5.5%	0 0.0%	245 75.2%
	育児期	251	49 19.5%	40 15.9%	43 17.1%	38 15.1%	26 10.4%	28 11.2%	23 9.2%	19 7.6%	1 0.4%	167 66.5%
	教育期前期	527	100 19.0%	88 16.7%	80 15.2%	81 15.4%	52 9.9%	57 10.8%	48 9.1%	43 8.2%	6 1.1%	359 68.1%
	教育期後期	280	37 13.2%	36 12.9%	36 12.9%	33 11.8%	24 8.6%	27 9.6%	21 7.5%	21 7.5%	2 0.7%	213 76.1%
	単身高齢者	157	12 7.6%	4 2.5%	4 2.5%	8 5.1%	4 2.5%	3 1.9%	3 1.9%	1 0.6%	0 0.0%	138 87.9%
	高齢者夫婦	615	34 5.5%	35 5.7%	28 4.6%	19 3.1%	24 3.9%	17 2.8%	21 3.4%	13 2.1%	2 0.3%	529 86.0%
新旧住民別	奈良県にずっと住んでいる人	1,764	224 12.7%	204 11.6%	182 10.3%	172 9.8%	138 7.8%	117 6.6%	112 6.3%	106 6.0%	10 0.6%	1,364 77.3%
	奈良県に新しくきた人	1,406	143 10.2%	133 9.5%	118 8.4%	110 7.8%	75 5.3%	80 5.7%	62 4.4%	55 3.9%	5 0.4%	1,123 79.9%
就労別の	奈良県内で働いている人	1,504	210 14.0%	194 12.9%	178 11.8%	166 11.0%	113 7.5%	128 8.5%	108 7.2%	105 7.0%	7 0.5%	1,124 74.7%
	奈良県外で働いている人	452	60 13.3%	57 12.6%	56 12.4%	49 10.8%	46 10.2%	35 7.7%	31 6.9%	29 6.4%	4 0.9%	336 74.3%

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「その他」を除く)に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 家庭に導入を検討しているもの（問 28-2 複数回答／県全体、年度別、県全体上位 5 項目、地域別）



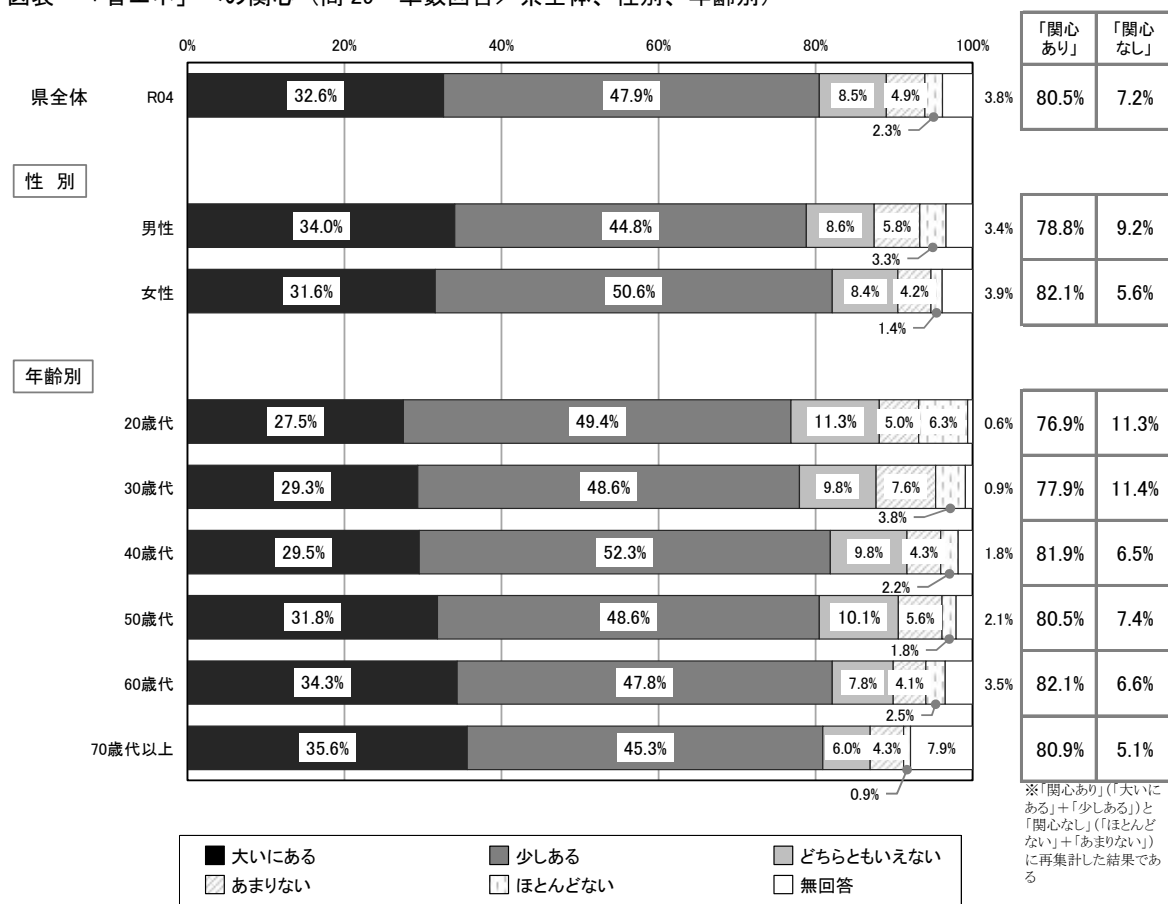
(4)「省エネ」への関心(問29 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	大 い に あ る	少 し あ る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り な い	ほ と ん ど な い	無 回 答	『関 心 あ り 』 ＊	『関 心 な し 』 ＊
県 全 体		3,331	1,086 32.6 %	1,595 47.9 %	283 8.5 %	164 4.9 %	75 2.3 %	128 3.8 %	80.5 %	7.2 %
地域 別	地域1(北部)	1,622	555 34.2 %	761 46.9 %	148 9.1 %	71 4.4 %	32 2.0 %	55 3.4 %	81.1 %	6.4 %
	地域2(西部)	317	96 30.3 %	152 47.9 %	29 9.1 %	20 6.3 %	9 2.8 %	11 3.5 %	78.2 %	9.1 %
	地域3(中部)	832	268 32.2 %	408 49.0 %	61 7.3 %	45 5.4 %	23 2.8 %	27 3.2 %	81.3 %	8.2 %
	地域4(東部)	238	78 32.8 %	104 43.7 %	21 8.8 %	15 6.3 %	5 2.1 %	15 6.3 %	76.5 %	8.4 %
	地域5(南東部)	202	54 26.7 %	107 53.0 %	14 6.9 %	10 5.0 %	3 1.5 %	14 6.9 %	79.7 %	6.4 %
	地域6(南西部)	120	35 29.2 %	63 52.5 %	10 8.3 %	3 2.5 %	3 2.5 %	6 5.0 %	81.7 %	5.0 %
性 別	男性	1,322	450 34.0 %	592 44.8 %	114 8.6 %	77 5.8 %	44 3.3 %	45 3.4 %	78.8 %	9.2 %
	女性	1,879	593 31.6 %	950 50.6 %	157 8.4 %	79 4.2 %	27 1.4 %	73 3.9 %	82.1 %	5.6 %
年 齢 別	20歳代	160	44 27.5 %	79 49.4 %	18 11.3 %	8 5.0 %	10 6.3 %	1 0.6 %	76.9 %	11.3 %
	30歳代	317	93 29.3 %	154 48.6 %	31 9.8 %	24 7.6 %	12 3.8 %	3 0.9 %	77.9 %	11.4 %
	40歳代	491	145 29.5 %	257 52.3 %	48 9.8 %	21 4.3 %	11 2.2 %	9 1.8 %	81.9 %	6.5 %
	50歳代	666	212 31.8 %	324 48.6 %	67 10.1 %	37 5.6 %	12 1.8 %	14 2.1 %	80.5 %	7.4 %
	60歳代	772	265 34.3 %	369 47.8 %	60 7.8 %	32 4.1 %	19 2.5 %	27 3.5 %	82.1 %	6.6 %
	70歳代以上	797	284 35.6 %	361 45.3 %	48 6.0 %	34 4.3 %	7 0.9 %	63 7.9 %	80.9 %	5.1 %
婚 姻 状 況 別	未婚	524	142 27.1 %	266 50.8 %	53 10.1 %	28 5.3 %	22 4.2 %	13 2.5 %	77.9 %	9.5 %
	既婚	2,332	806 34.6 %	1,120 48.0 %	179 7.7 %	104 4.5 %	43 1.8 %	80 3.4 %	82.6 %	6.3 %
	離別・死別	343	96 28.0 %	155 45.2 %	39 11.4 %	24 7.0 %	6 1.7 %	23 6.7 %	73.2 %	8.7 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	38 28.8 %	63 47.7 %	15 11.4 %	7 5.3 %	8 6.1 %	1 0.8 %	76.5 %	11.4 %
	独身	448	117 26.1 %	223 49.8 %	51 11.4 %	32 7.1 %	12 2.7 %	13 2.9 %	75.9 %	9.8 %
	夫婦	326	116 35.6 %	157 48.2 %	26 8.0 %	16 4.9 %	6 1.8 %	5 1.5 %	83.7 %	6.7 %
	育児期	251	79 31.5 %	120 47.8 %	30 12.0 %	13 5.2 %	8 3.2 %	1 0.4 %	79.3 %	8.4 %
	教育期前期	527	181 34.3 %	253 48.0 %	46 8.7 %	24 4.6 %	15 2.8 %	8 1.5 %	82.4 %	7.4 %
	教育期後期	280	82 29.3 %	146 52.1 %	28 10.0 %	10 3.6 %	7 2.5 %	7 2.5 %	81.4 %	6.1 %
	単身高齢者	157	44 28.0 %	79 50.3 %	14 8.9 %	6 3.8 %	3 1.9 %	11 7.0 %	78.3 %	5.7 %
	高齢者夫婦	615	221 35.9 %	289 47.0 %	33 5.4 %	28 4.6 %	5 0.8 %	39 6.3 %	82.9 %	5.4 %
新 旧 住 民 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	559 31.7 %	857 48.6 %	163 9.2 %	83 4.7 %	43 2.4 %	59 3.3 %	80.3 %	7.1 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	478 34.0 %	674 47.9 %	105 7.5 %	70 5.0 %	27 1.9 %	52 3.7 %	81.9 %	6.9 %
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	480 31.9 %	743 49.4 %	130 8.6 %	76 5.1 %	41 2.7 %	34 2.3 %	81.3 %	7.8 %
	奈良県外で 働いている人	452	153 33.8 %	218 48.2 %	38 8.4 %	24 5.3 %	12 2.7 %	7 1.5 %	82.1 %	8.0 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。
＊ 右列は、「関心あり」(「大いにある」+「少しある」)と「関心なし」(「ほとんどない」+「あまりない」)に再集計した結果である。

図表 「省エネ」への関心（問 29 単数回答／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については前ページの表参照

(5) 省エネ・節電のための日常的な取組 (問 30 複数回答)

(上段・件数 下段・比率)

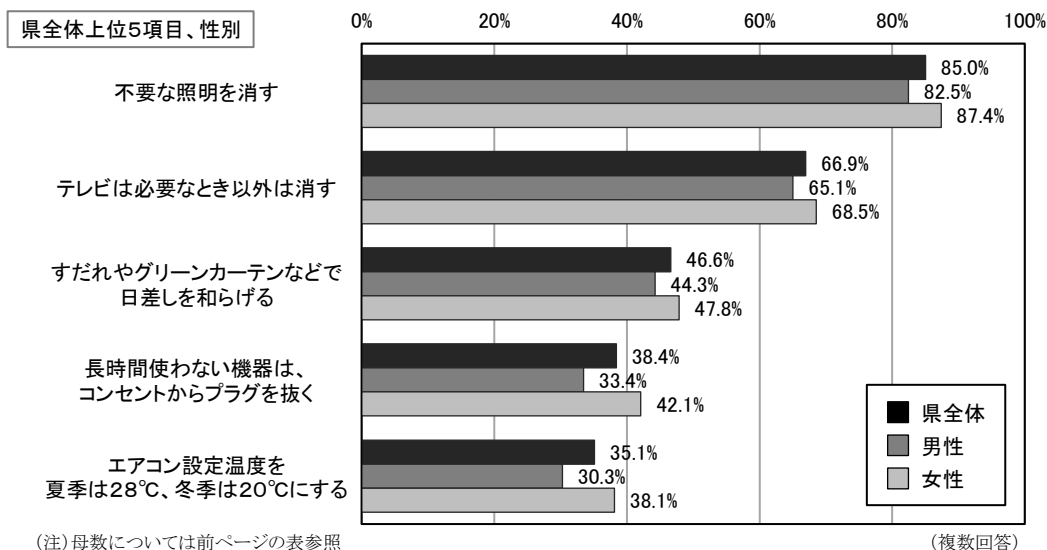
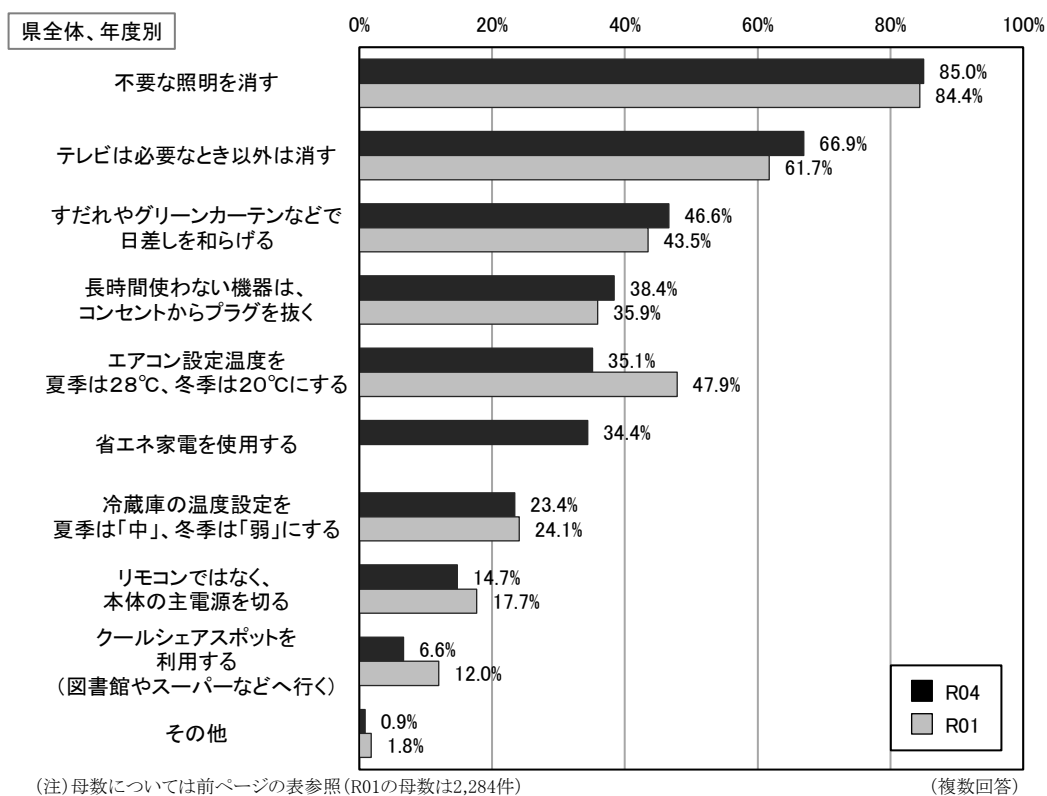
		全 体	不 要 な 照 明 を 消 す	テ レ ビ は 必 要 な と き 以 外 は 消 す	す だ れ や グ リ ー ン を カ ー ゲ ー ン な ど で 日 差 し を 和 ら げ て	長 時 間 使 わ な い 機 器 は 、 抜 く コ ン セ ン ト か ら ブ ラ グ を	エ ア コ ン デ ン サ ー は 2 8 ℃ 、 冬 季 は 2 0 ℃ に す る	省 エ ネ 家 電 を 使 用 す る	冷 蔵 庫 の 温 度 設 定 を 夏 季 は 「 中 」 、 冬 季 は 「 弱 」 に す る	リ モ コ ン で は な く 、 本 体 の 主 電 源 を 切 る	ク ー ル シ ン グ を 利 用 す る （ 図 書 館 や ス ー パ ー な ど へ 行 く ）	そ の 他	無 回 答	
※複数回答														
県全体		3,331	2,832 85.0%	2,230 66.9%	1,553 46.6%	1,279 38.4%	1,169 35.1%	1,145 34.4%	779 23.4%	491 14.7%	221 6.6%	29 0.9%	14 4.2%	
R01からの増減		－	(+0.6)	(+5.2)	(+3.1)	(+2.5)	(▲12.8)	－	(▲0.7)	(▲2.9)	(▲5.3)	(▲0.9)	(▲0.3)	
地域別	地域1(北部)	1,622	1,383 85.3%	1,102 67.9%	745 45.9%	624 38.5%	568 35.0%	586 36.1%	375 23.1%	255 15.7%	124 7.6%	16 1.0%	69 4.3%	
	地域2(西部)	317	266 83.9%	195 61.5%	166 52.4%	108 34.1%	129 40.7%	108 34.1%	66 20.8%	36 11.4%	22 6.9%	2 0.6%	11 3.5%	
	地域3(中部)	832	719 86.4%	561 67.4%	403 48.4%	318 38.2%	322 38.7%	275 33.1%	197 23.7%	109 13.1%	48 5.8%	6 0.7%	30 3.6%	
	地域4(東部)	238	196 82.4%	154 64.7%	89 37.4%	87 36.6%	56 23.5%	75 31.5%	50 21.0%	47 19.7%	17 7.1%	1 0.4%	16 6.7%	
	地域5(南東部)	202	170 84.2%	140 69.3%	94 46.5%	85 42.1%	57 28.2%	69 34.2%	55 27.2%	27 13.4%	6 3.0%	3 1.5%	10 5.0%	
	地域6(南西部)	120	98 81.7%	78 65.0%	56 46.7%	57 47.5%	37 30.8%	32 26.7%	36 30.0%	17 14.2%	4 3.3%	1 0.8%	5 4.2%	
性別	男性	1,322	1,090 82.5%	860 65.1%	585 44.3%	442 33.4%	400 30.3%	424 32.1%	227 17.2%	180 13.6%	79 6.0%	14 1.1%	65 4.9%	
	女性	1,879	1,642 87.4%	1,288 68.5%	899 47.8%	791 42.1%	716 38.1%	673 35.8%	519 27.6%	296 15.8%	138 7.3%	14 0.7%	66 3.5%	
年齢別	20歳代	160	131 81.9%	116 72.5%	59 36.9%	54 33.8%	48 30.0%	38 23.8%	16 10.0%	22 13.8%	12 7.5%	1 0.6%	6 3.8%	
	30歳代	317	270 85.2%	217 68.5%	109 34.4%	113 35.6%	87 27.4%	117 36.9%	46 14.5%	54 17.0%	35 11.0%	2 0.6%	15 4.7%	
	40歳代	491	426 86.8%	348 70.9%	198 40.3%	192 39.1%	169 34.4%	186 37.9%	87 17.7%	76 15.5%	47 9.6%	4 0.8%	13 2.6%	
	50歳代	666	567 85.1%	436 65.5%	316 47.4%	257 38.6%	214 32.1%	238 35.7%	163 24.5%	99 14.9%	58 8.7%	7 1.1%	25 3.8%	
	60歳代	772	673 87.2%	498 64.5%	368 47.7%	300 38.9%	257 33.3%	263 34.1%	209 27.1%	108 14.0%	39 5.1%	8 1.0%	29 3.8%	
	70歳代以上	797	666 83.8%	535 67.1%	435 54.8%	319 40.0%	341 42.8%	258 32.4%	225 28.2%	118 14.8%	27 3.4%	6 0.8%	42 5.3%	
婚姻状況別	未婚	524	423 80.7%	353 67.4%	213 40.6%	209 39.9%	169 32.3%	144 27.5%	85 16.2%	90 17.2%	41 7.8%	7 1.3%	24 4.6%	
	既婚	2,332	2,029 87.0%	1,572 67.4%	1,124 48.2%	893 38.3%	832 35.7%	834 35.8%	564 24.2%	339 14.5%	158 6.8%	16 0.7%	85 3.6%	
	離別・死別	343	279 81.3%	223 65.0%	144 42.0%	132 38.5%	115 33.5%	117 34.1%	97 28.3%	48 14.0%	18 5.2%	5 1.5%	22 6.4%	
ライフステージ別 （複数回答）	若者	132	109 82.6%	96 72.7%	52 39.4%	45 34.1%	37 28.0%	34 25.8%	12 9.1%	21 15.9%	10 7.6%	1 0.8%	6 4.5%	
	独身	448	361 80.6%	287 64.1%	182 40.6%	167 37.3%	146 32.6%	139 31.0%	92 20.5%	76 17.0%	36 8.0%	7 1.6%	23 5.1%	
	夫婦	326	284 87.1%	216 66.3%	163 50.0%	134 41.1%	114 35.0%	104 31.9%	83 25.5%	47 14.4%	18 5.5%	4 1.2%	12 3.7%	
	育児期	251	219 87.3%	181 72.1%	88 35.1%	85 33.9%	65 25.9%	104 41.4%	38 15.1%	30 12.0%	29 11.6%	0 0.0%	7 2.8%	
	教育期前期	527	460 87.3%	375 71.2%	222 42.1%	203 38.5%	183 34.7%	208 39.5%	103 19.5%	80 15.2%	61 11.6%	5 0.9%	16 3.0%	
	教育期後期	280	237 84.6%	184 65.7%	112 40.0%	106 37.9%	90 32.1%	100 35.7%	62 22.1%	42 15.0%	20 7.1%	1 0.4%	12 4.3%	
	単身高齢者	157	136 86.6%	102 65.0%	61 38.9%	71 45.2%	57 36.3%	49 31.2%	39 24.8%	25 15.9%	5 3.2%	2 1.3%	7 4.5%	
	高齢者夫婦	615	532 86.6%	404 65.7%	348 56.6%	261 42.4%	256 41.6%	218 35.4%	179 29.1%	94 15.3%	33 5.4%	4 0.7%	24 3.9%	
	新旧住民別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	1,506 85.4%	1,186 67.2%	784 44.4%	666 37.8%	554 31.4%	592 33.6%	394 22.3%	263 14.9%	124 7.0%	14 0.8%	70 4.0%
奈良県に新しく きた人		1,406	1,204 85.6%	945 67.2%	685 48.7%	554 39.4%	553 39.3%	504 35.8%	348 24.8%	209 14.9%	95 6.8%	13 0.9%	56 4.0%	
就労別		奈良県内で 働いている人	1,504	1,296 86.2%	998 66.4%	658 43.8%	566 37.6%	476 31.6%	528 35.1%	324 21.5%	215 14.3%	118 7.8%	12 0.8%	49 3.3%
	奈良県外で 働いている人	452	389 86.1%	301 66.6%	200 44.2%	151 33.4%	137 30.3%	164 36.3%	70 15.5%	75 16.6%	37 8.2%	4 0.9%	20 4.4%	

(注) 集計結果は「県全休」の結果が多い順（「その他」を除く）に並べている。

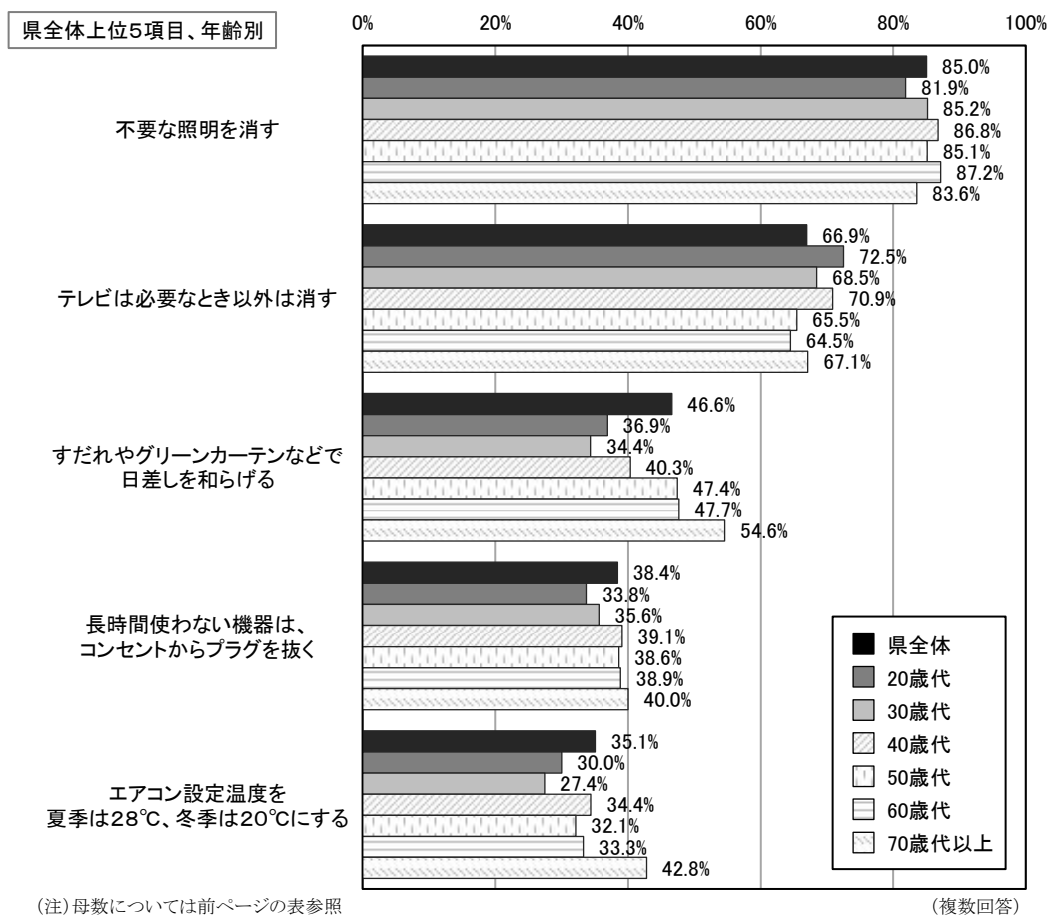
※「その他」及び「無回答」を除いた多属性区分の上位3項目を示す。

太子は「その他」及び「無回答」を除いた甘厲性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 省エネ・節電のための日常的な取組（問 30 複数回答／県全体、年度別、県全体上位 5 項目、性別）



図表 省エネ・節電のための日常的な取組（問 30 複数回答／県全体上位 5 項目、年齢別）



8. 運動の状況【健やかな「都」をつくる】

(1) この1年間に運動・スポーツを行った日数(問31 単数回答)

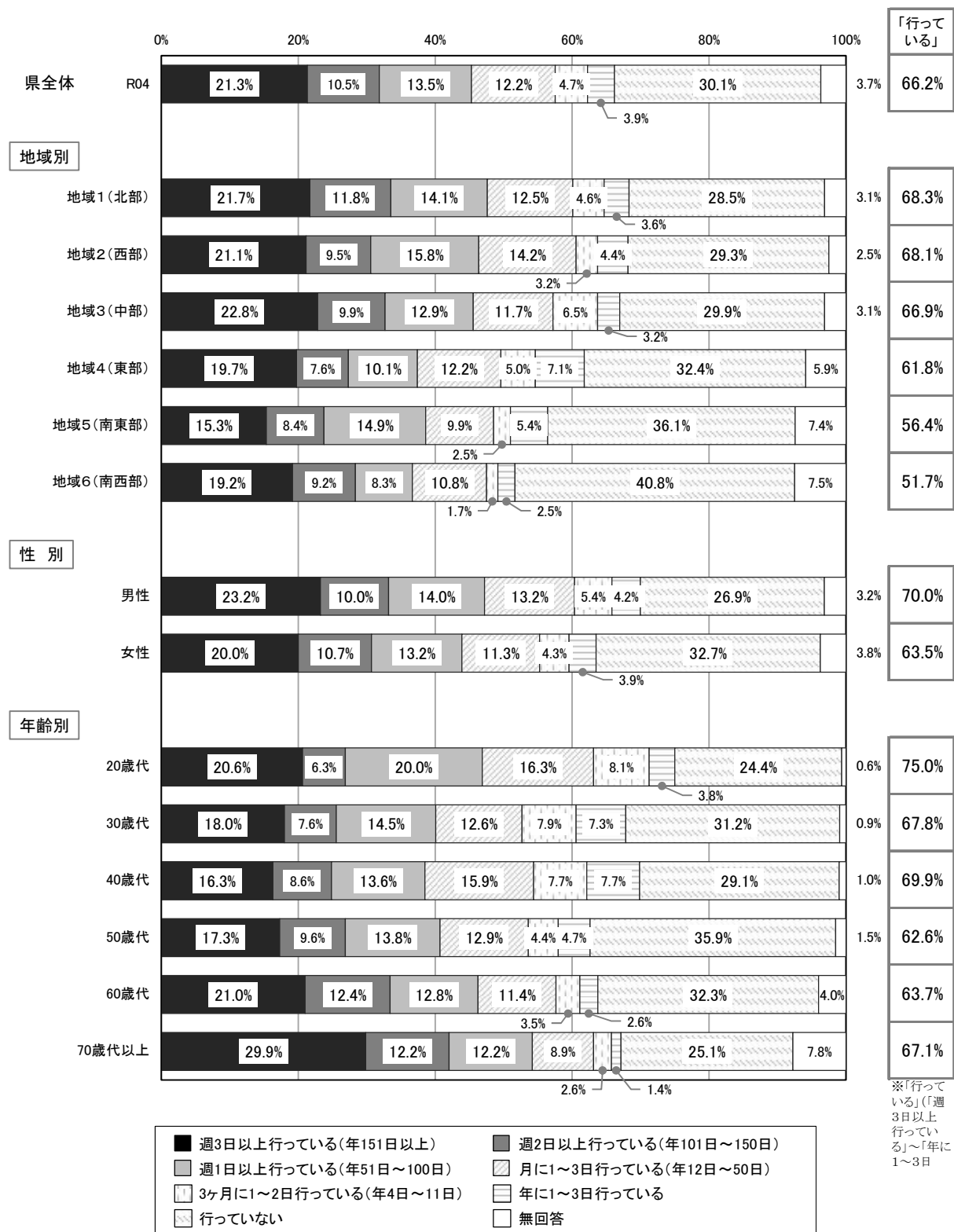
(上段:件数、下段:比率)

	全 体	週 3 1 5 1 日 以上 行 っ て い る (年 3 1 5 1 日 以上 行 っ て い る)	週 2 1 1 5 0 1 日 以上 行 っ て い る (年 2 1 1 5 0 1 日 以上 行 っ て い る)	週 1 5 1 0 1 日 以上 行 っ て い る (年 1 5 1 0 1 日 以上 行 っ て い る)	月 1 1 2 日 以上 行 っ て い る (年 1 1 2 日 以上 行 っ て い る)	3 ヶ 月 に 1 回 以上 行 っ て い る (年 4 月 に 1 回 以上 行 っ て い る)	年 に 1 回 以上 行 っ て い る (年 1 回 以上 行 っ て い る)	行 っ て い ない	無 回 答	『 行 っ て い る 』 ＊	
県 全 体	3,331	710 21.3 %	350 10.5 %	449 13.5 %	407 12.2 %	157 4.7 %	131 3.9 %	1,004 30.1 %	123 3.7 %	66.2 %	
地域別	地域1(北部)	1,622	352 21.7 %	192 11.8 %	228 14.1 %	203 12.5 %	74 4.6 %	59 3.6 %	463 28.5 %	51 3.1 %	68.3 %
	地域2(西部)	317	67 21.1 %	30 9.5 %	50 15.8 %	45 14.2 %	10 3.2 %	14 4.4 %	93 29.3 %	8 2.5 %	68.1 %
	地域3(中部)	832	190 22.8 %	82 9.9 %	107 12.9 %	97 11.7 %	54 6.5 %	27 3.2 %	249 29.9 %	26 3.1 %	66.9 %
	地域4(東部)	238	47 19.7 %	18 7.6 %	24 10.1 %	29 12.2 %	12 5.0 %	17 7.1 %	77 32.4 %	14 5.9 %	61.8 %
	地域5(南東部)	202	31 15.3 %	17 8.4 %	30 14.9 %	20 9.9 %	5 2.5 %	11 5.4 %	73 36.1 %	15 7.4 %	56.4 %
	地域6(南西部)	120	23 19.2 %	11 9.2 %	10 8.3 %	13 10.8 %	2 1.7 %	3 2.5 %	49 40.8 %	9 7.5 %	51.7 %
	性別	男性	1,322	307 23.2 %	132 10.0 %	185 14.0 %	174 13.2 %	72 5.4 %	55 4.2 %	355 26.9 %	42 3.2 %
	女性	1,879	376 20.0 %	201 10.7 %	248 13.2 %	213 11.3 %	81 4.3 %	74 3.9 %	615 32.7 %	71 3.8 %	63.5 %
年齢別	20歳代	160	33 20.6 %	10 6.3 %	32 20.0 %	26 16.3 %	13 8.1 %	6 3.8 %	39 24.4 %	1 0.6 %	75.0 %
	30歳代	317	57 18.0 %	24 7.6 %	46 14.5 %	40 12.6 %	25 7.9 %	23 7.3 %	99 31.2 %	3 0.9 %	67.8 %
	40歳代	491	80 16.3 %	42 8.6 %	67 13.6 %	78 15.9 %	38 7.7 %	38 7.7 %	143 29.1 %	5 1.0 %	69.9 %
	50歳代	666	115 17.3 %	64 9.6 %	92 13.8 %	86 12.9 %	29 4.4 %	31 4.7 %	239 35.9 %	10 1.5 %	62.6 %
	60歳代	772	162 21.0 %	96 12.4 %	99 12.8 %	88 11.4 %	27 3.5 %	20 2.6 %	249 32.3 %	31 4.0 %	63.7 %
	70歳代以上	797	238 29.9 %	97 12.2 %	97 12.2 %	71 8.9 %	21 2.6 %	11 1.4 %	200 25.1 %	62 7.8 %	67.1 %
婚姻状況別	未婚	524	105 20.0 %	47 9.0 %	71 13.5 %	64 12.2 %	23 4.4 %	22 4.2 %	179 34.2 %	13 2.5 %	63.4 %
	既婚	2,332	517 22.2 %	238 10.2 %	326 14.0 %	290 12.4 %	115 4.9 %	99 4.2 %	671 28.8 %	76 3.3 %	68.0 %
	離別・死別	343	62 18.1 %	48 14.0 %	36 10.5 %	34 9.9 %	16 4.7 %	8 2.3 %	117 34.1 %	22 6.4 %	59.5 %
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	30 22.7 %	9 6.8 %	22 16.7 %	21 15.9 %	10 7.6 %	6 4.5 %	33 25.0 %	1 0.8 %	74.2 %
	独身	448	72 16.1 %	46 10.3 %	54 12.1 %	54 12.1 %	19 4.2 %	18 4.0 %	172 38.4 %	13 2.9 %	58.7 %
	夫婦	326	57 17.5 %	43 13.2 %	54 16.6 %	52 16.0 %	17 5.2 %	10 3.1 %	87 26.7 %	6 1.8 %	71.5 %
	育児期	251	41 16.3 %	16 6.4 %	36 14.3 %	42 16.7 %	21 8.4 %	11 4.4 %	84 33.5 %	0 0.0 %	66.5 %
	教育期前期	527	93 17.6 %	41 7.8 %	73 13.9 %	78 14.8 %	43 8.2 %	38 7.2 %	158 30.0 %	3 0.6 %	69.4 %
	教育期後期	280	61 21.8 %	31 11.1 %	32 11.4 %	38 13.6 %	11 3.9 %	20 7.1 %	82 29.3 %	5 1.8 %	68.9 %
	単身高齢者	157	42 26.8 %	33 21.0 %	12 7.6 %	15 9.6 %	4 2.5 %	2 1.3 %	37 23.6 %	12 7.6 %	68.8 %
	高齢者夫婦	615	197 32.0 %	70 11.4 %	90 14.6 %	53 8.6 %	17 2.8 %	15 2.4 %	138 22.4 %	35 5.7 %	71.9 %
新旧住民別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	346 19.6 %	164 9.3 %	245 13.9 %	211 12.0 %	95 5.4 %	80 4.5 %	566 32.1 %	57 3.2 %	64.7 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	333 23.7 %	165 11.7 %	184 13.1 %	176 12.5 %	59 4.2 %	49 3.5 %	391 27.8 %	49 3.5 %	68.7 %
就労別	奈良県内で 働いている人	1,504	280 18.6 %	136 9.0 %	204 13.6 %	185 12.3 %	83 5.5 %	73 4.9 %	506 33.6 %	37 2.5 %	63.9 %
	奈良県外で 働いている人	452	74 16.4 %	58 12.8 %	62 13.7 %	83 18.4 %	33 7.3 %	26 5.8 %	111 24.6 %	5 1.1 %	74.3 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

* 右列は、「行っている」「週3日以上行っている」～「年に1～3日行っている」の合計に再集計した結果である。

図表 この1年間に運動・スポーツを行った日数（問31 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別）



(注) 母数については前ページの表参照

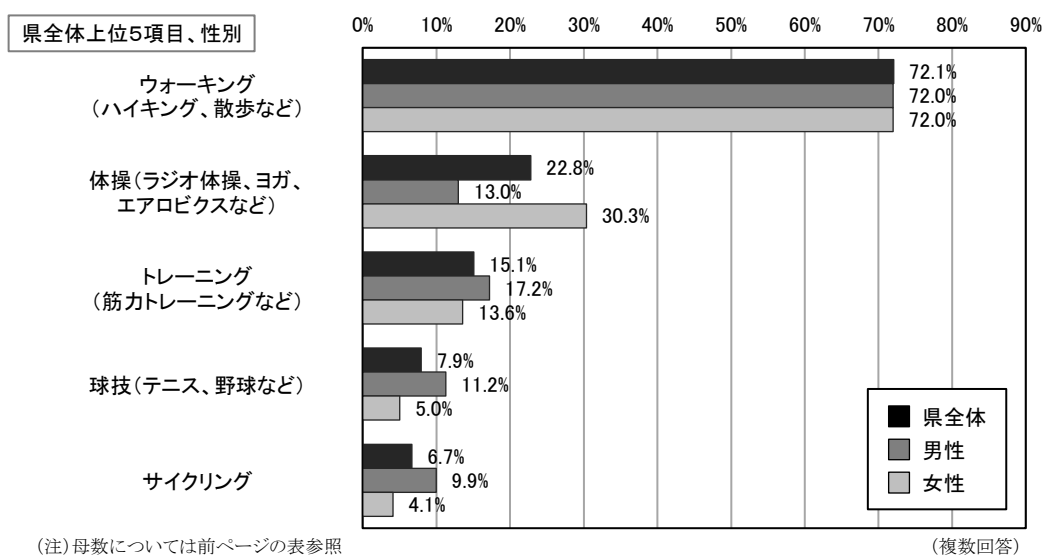
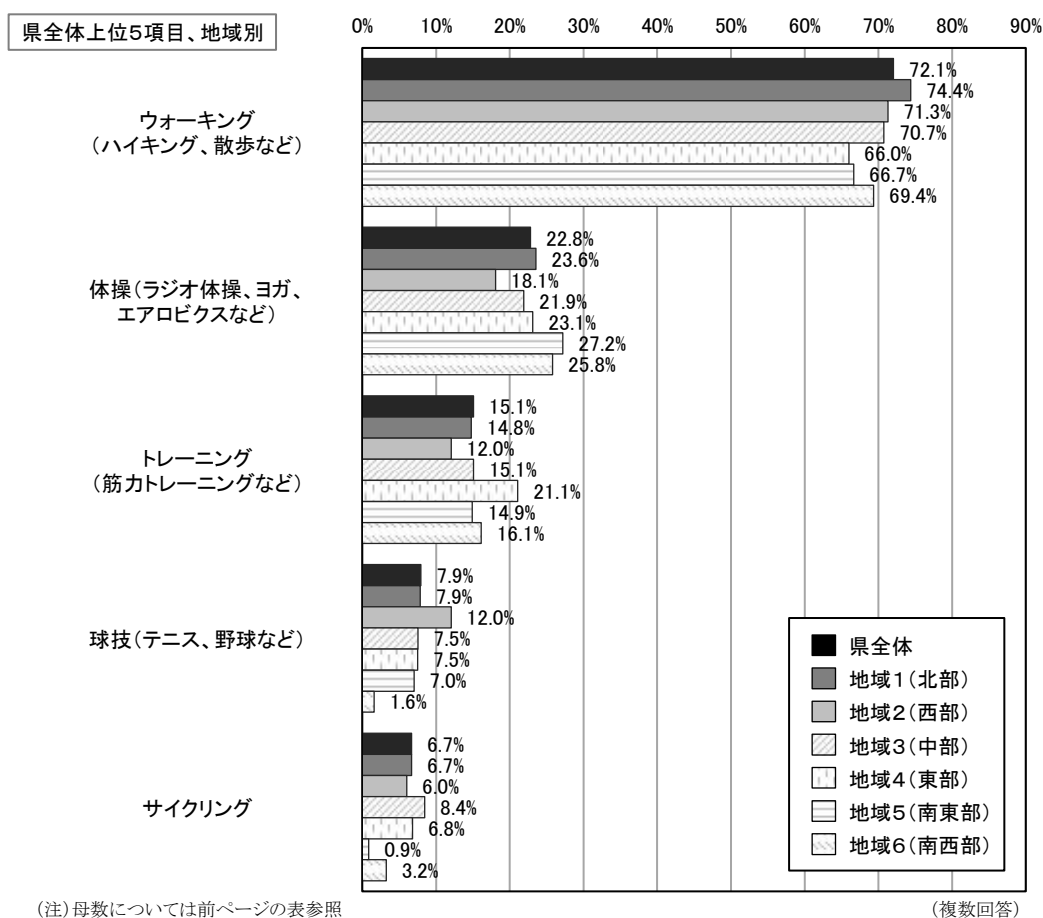
(2) 運動実施者の運動の種類 (問 32 複数回答)

(上段:件数、下段:比率)

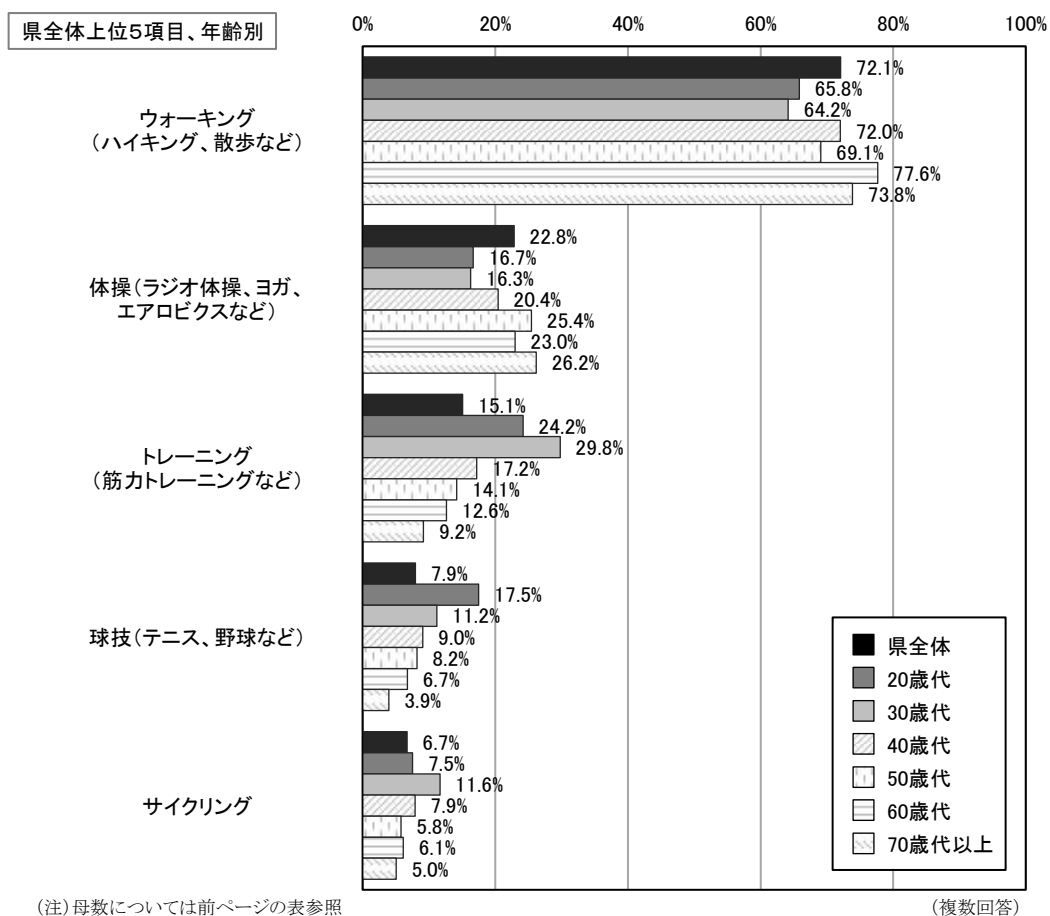
		全 体	ウ ォ ー キ ン グ、 散 歩 な ど	キ ン グ、 エ ア ロ ビ ク ス	体 操 （ラ ジ オ 体 操、 ヨ ガ、 な ど）	ト レ ー ニ ン グ （筋 力 な ど）	球 技 （テ ニ ス、 野 球 な ど）	サイ クリ ン グ	ラン ニ ン グ （ジ ョ ギ な ど）	水 泳	そ の 他	無 回 答
☆この1年間に 運動やスポーツを 行っている人のみ ※複数回答												
県 全 体 ☆		2,204	1,588 72.1%	503 22.8%	332 15.1%	175 7.9%	147 6.7%	139 6.3%	54 2.5%	188 8.5%	65 2.9%	
地域別	地域1（北部）	1,108	824 74.4%	261 23.6%	164 14.8%	87 7.9%	74 6.7%	67 6.0%	25 2.3%	93 8.4%	27 2.4%	
	地域2（西部）	216	154 71.3%	39 18.1%	26 12.0%	26 12.0%	13 6.0%	12 5.6%	6 2.8%	19 8.8%	7 3.2%	
	地域3（中部）	557	394 70.7%	122 21.9%	84 15.1%	42 7.5%	47 8.4%	39 7.0%	15 2.7%	48 8.6%	21 3.8%	
	地域4（東部）	147	97 66.0%	34 23.1%	31 21.1%	11 7.5%	10 6.8%	13 8.8%	3 2.0%	7 4.8%	4 2.7%	
	地域5（南東部）	114	76 66.7%	31 27.2%	17 14.9%	8 7.0%	1 0.9%	5 4.4%	2 1.8%	16 14.0%	4 3.5%	
	地域6（南西部）	62	43 69.4%	16 25.8%	10 16.1%	1 1.6%	2 3.2%	3 4.8%	3 4.8%	5 8.1%	2 3.2%	
	性別											
男性	925	666 72.0%	120 13.0%	159 17.2%	104 11.2%	92 9.9%	97 10.5%	28 3.0%	85 9.2%	17 1.8%		
女性	1,193	859 72.0%	362 30.3%	162 13.6%	60 5.0%	49 4.1%	38 3.2%	25 2.1%	93 7.8%	46 3.9%		
年齢別	20歳代	120	79 65.8%	20 16.7%	29 24.2%	21 17.5%	9 7.5%	24 20.0%	1 0.8%	7 5.8%	1 0.8%	
	30歳代	215	138 64.2%	35 16.3%	64 29.8%	24 11.2%	25 11.6%	20 9.3%	3 1.4%	14 6.5%	3 1.4%	
	40歳代	343	247 72.0%	70 20.4%	59 17.2%	31 9.0%	27 7.9%	30 8.7%	12 3.5%	24 7.0%	7 2.0%	
	50歳代	417	288 69.1%	106 25.4%	59 14.1%	34 8.2%	24 5.8%	26 6.2%	9 2.2%	29 7.0%	10 2.4%	
	60歳代	492	382 77.6%	113 23.0%	62 12.6%	33 6.7%	30 6.1%	19 3.9%	11 2.2%	40 8.1%	12 2.4%	
	70歳代以上	535	395 73.8%	140 26.2%	49 9.2%	21 3.9%	27 5.0%	16 3.0%	17 3.2%	64 12.0%	30 5.6%	
	婚姻状況別											
未婚	332	230 69.3%	64 19.3%	74 22.3%	37 11.1%	27 8.1%	40 12.0%	8 2.4%	23 6.9%	5 1.5%		
既婚	1,585	1,149 72.5%	368 23.2%	225 14.2%	115 7.3%	104 6.6%	89 5.6%	40 2.5%	138 8.7%	45 2.8%		
離別・死別	204	148 72.5%	51 25.0%	22 10.8%	13 6.4%	11 5.4%	6 2.9%	5 2.5%	17 8.3%	13 6.4%		
ライフステージ別 （複数回答）	若者	98	62 63.3%	14 14.3%	25 25.5%	19 19.4%	8 8.2%	19 19.4%	1 1.0%	7 7.1%	1 1.0%	
	独身	263	184 70.0%	52 19.8%	52 19.8%	20 7.6%	18 6.8%	20 7.6%	7 2.7%	16 6.1%	7 2.7%	
	夫婦	233	176 75.5%	50 21.5%	29 12.4%	18 7.7%	17 7.3%	20 8.6%	4 1.7%	24 10.3%	1 0.4%	
	育児期	167	120 71.9%	32 19.2%	35 21.0%	20 12.0%	16 9.6%	16 9.6%	3 1.8%	6 3.6%	3 1.8%	
	教育期前期	366	244 66.7%	83 22.7%	66 18.0%	46 12.6%	33 9.0%	31 8.5%	13 3.6%	25 6.8%	8 2.2%	
	教育期後期	193	129 66.8%	35 18.1%	38 19.7%	18 9.3%	12 6.2%	12 6.2%	4 2.1%	14 7.3%	6 3.1%	
	単身高齢者	108	84 77.8%	35 32.4%	10 9.3%	5 4.6%	4 3.7%	2 1.9%	3 2.8%	12 11.1%	10 9.3%	
	高齢者夫婦	442	342 77.4%	122 27.6%	51 11.5%	12 2.7%	28 6.3%	13 2.9%	13 2.9%	35 7.9%	18 4.1%	
	新旧住民別											
奈良県にずっと 住んでいる人	1,141	788 69.1%	234 20.5%	179 15.7%	98 8.6%	77 6.7%	68 6.0%	23 2.0%	95 8.3%	37 3.2%		
奈良県に新しく きた人	966	733 75.9%	245 25.4%	142 14.7%	66 6.8%	64 6.6%	66 6.8%	30 3.1%	83 8.6%	24 2.5%		
就労別	奈良県内で 働いている人	961	663 69.0%	193 20.1%	168 17.5%	84 8.7%	61 6.3%	71 7.4%	22 2.3%	80 8.3%	18 1.9%	
	奈良県外で 働いている人	336	239 71.1%	62 18.5%	53 15.8%	41 12.2%	24 7.1%	31 9.2%	13 3.9%	26 7.7%	10 3.0%	

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「その他」を除く)に並べている。
太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。
「この1年間に運動やスポーツを行っている人」とは、問31で「行っていない」、「無回答」以外の回答をした人。

図表 運動実施者の運動の種類（問 32 複数回答／県全体上位 5 項目、地域別、性別）



図表 運動実施者の運動の種類（問 32 複数回答／県全体上位 5 項目、年齢別）



9. 文化活動【智恵の「都」をつくる】

(1) この1年間の文化活動・文化鑑賞の有無(問33 単数回答)

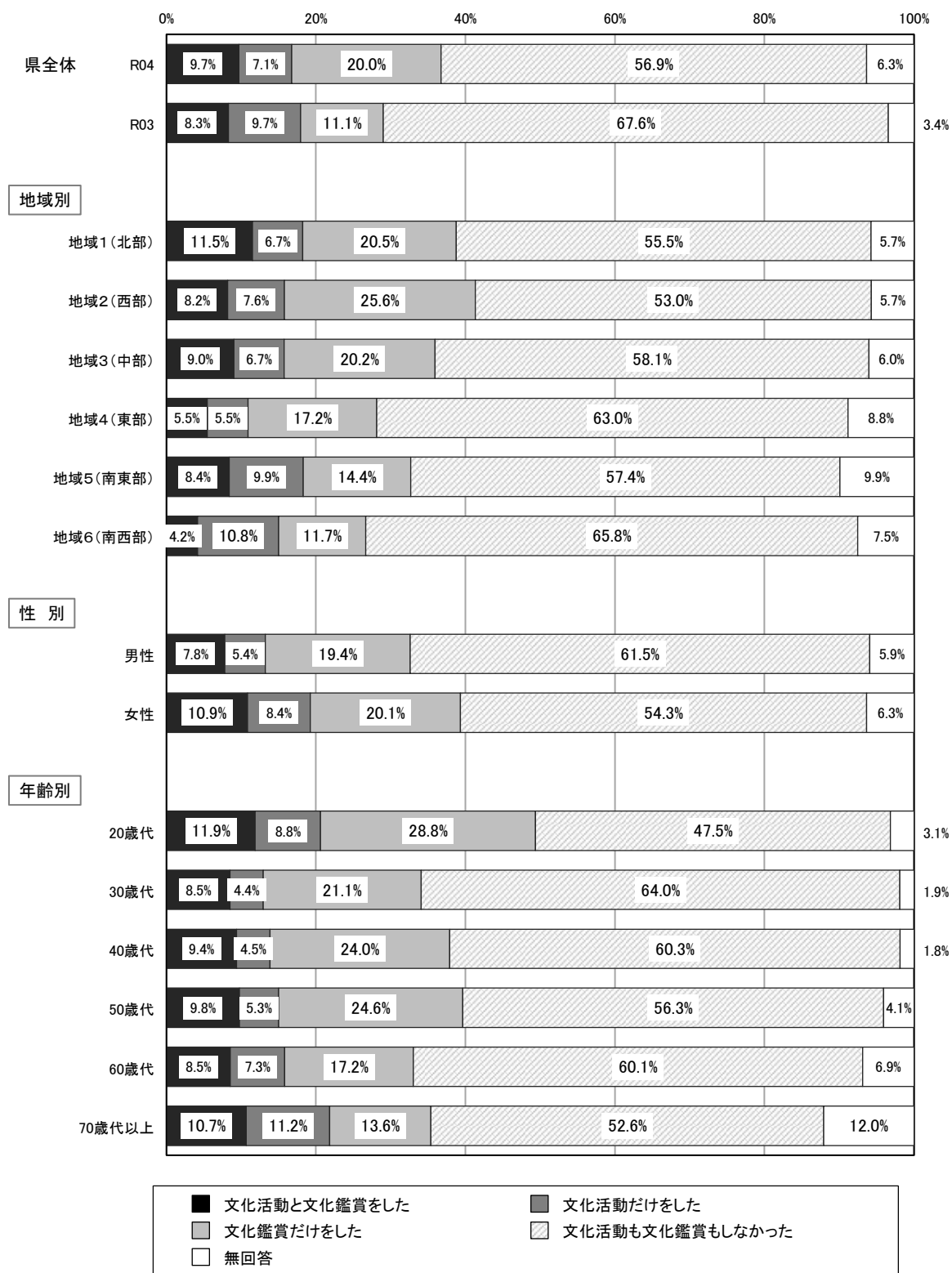
(上段:件数、下段:比率)

	全 体	文 化 活 動 と 文 化 鑑 賞 を	文 化 活 動 だ け を し た	文 化 鑑 賞 だ け を し た	文 化 活 動 も 文 化 鑑 賞 も	無 回 答	「文化活動または * 鑑賞をした」は	「文化活動をした」 *	「文化鑑賞をした」 *
県全体	3,331	323 9.7%	235 7.1%	666 20.0%	1,896 56.9%	211 6.3%	36.7%	16.8%	29.7%
R03からの増減	-	(+1.4)	(▲2.6)	(+8.9)	(▲10.6)	(+2.9)	(+7.7)	(▲1.2)	(+10.3)
地域別									
地域1(北部)	1,622	187 11.5%	109 6.7%	333 20.5%	900 55.5%	93 5.7%	38.8%	18.2%	32.1%
地域2(西部)	317	26 8.2%	24 7.6%	81 25.6%	168 53.0%	18 5.7%	41.3%	15.8%	33.8%
地域3(中部)	832	75 9.0%	56 6.7%	168 20.2%	483 58.1%	50 6.0%	35.9%	15.7%	29.2%
地域4(東部)	238	13 5.5%	13 5.5%	41 17.2%	150 63.0%	21 8.8%	28.2%	10.9%	22.7%
地域5(南東部)	202	17 8.4%	20 9.9%	29 14.4%	116 57.4%	20 9.9%	32.7%	18.3%	22.8%
地域6(南西部)	120	5 4.2%	13 10.8%	14 11.7%	79 65.8%	9 7.5%	26.7%	15.0%	15.8%
性別									
男性	1,322	103 7.8%	72 5.4%	256 19.4%	813 61.5%	78 5.9%	32.6%	13.2%	27.2%
女性	1,879	204 10.9%	158 8.4%	377 20.1%	1,021 54.3%	119 6.3%	39.3%	19.3%	30.9%
年齢別									
20歳代	160	19 11.9%	14 8.8%	46 28.8%	76 47.5%	5 3.1%	49.4%	20.6%	40.6%
30歳代	317	27 8.5%	14 4.4%	67 21.1%	203 64.0%	6 1.9%	34.1%	12.9%	29.7%
40歳代	491	46 9.4%	22 4.5%	118 24.0%	296 60.3%	9 1.8%	37.9%	13.8%	33.4%
50歳代	666	65 9.8%	35 5.3%	164 24.6%	375 56.3%	27 4.1%	39.6%	15.0%	34.4%
60歳代	772	66 8.5%	56 7.3%	133 17.2%	464 60.1%	53 6.9%	33.0%	15.8%	25.8%
70歳代以上	797	85 10.7%	89 11.2%	108 13.6%	419 52.6%	96 12.0%	35.4%	21.8%	24.2%
婚姻状況別									
未婚	524	59 11.3%	27 5.2%	124 23.7%	289 55.2%	25 4.8%	40.1%	16.4%	34.9%
既婚	2,332	222 9.5%	174 7.5%	454 19.5%	1,342 57.5%	140 6.0%	36.4%	17.0%	29.0%
離別・死別	343	26 7.6%	29 8.5%	59 17.2%	200 58.3%	29 8.5%	33.2%	16.0%	24.8%
ライフステージ別 (複数回答)									
若者	132	18 13.6%	12 9.1%	40 30.3%	57 43.2%	5 3.8%	53.0%	22.7%	43.9%
独身	448	42 9.4%	23 5.1%	101 22.5%	259 57.8%	23 5.1%	37.1%	14.5%	31.9%
夫婦	326	24 7.4%	28 8.6%	83 25.5%	180 55.2%	11 3.4%	41.4%	16.0%	32.8%
育児期	251	23 9.2%	9 3.6%	54 21.5%	160 63.7%	5 2.0%	34.3%	12.7%	30.7%
教育期前期	527	43 8.2%	26 4.9%	116 22.0%	326 61.9%	16 3.0%	35.1%	13.1%	30.2%
教育期後期	280	31 11.1%	12 4.3%	69 24.6%	161 57.5%	7 2.5%	40.0%	15.4%	35.7%
単身高齢者	157	15 9.6%	14 8.9%	25 15.9%	87 55.4%	16 10.2%	34.4%	18.5%	25.5%
高齢者夫婦	615	69 11.2%	63 10.2%	92 15.0%	326 53.0%	65 10.6%	36.4%	21.5%	26.2%
新旧住民別									
奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	140 7.9%	136 7.7%	310 17.6%	1,071 60.7%	107 6.1%	33.2%	15.6%	25.5%
奈良県に新しく きた人	1,406	165 11.7%	92 6.5%	318 22.6%	750 53.3%	81 5.8%	40.9%	18.3%	34.4%
就労別の 奈良での									
奈良県内で 働いている人	1,504	130 8.6%	92 6.1%	313 20.8%	899 59.8%	70 4.7%	35.6%	14.8%	29.5%
奈良県外で 働いている人	452	47 10.4%	20 4.4%	116 25.7%	258 57.1%	11 2.4%	40.5%	14.8%	36.1%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

* 右列は、「文化活動または文化鑑賞をした」(「文化活動と文化鑑賞をした」～「文化鑑賞だけをした」の合計)、「文化活動をした」(「文化活動と文化鑑賞をした」
+「文化活動だけをした」)、「文化鑑賞をした」(「文化活動と文化鑑賞をした」+「文化鑑賞だけをした」)に再集計した結果である。

図表 この1年間の文化活動・文化鑑賞の有無（問 33 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、年齢別）



(注) 母数については前ページの表参照(R03の母数は2,712件)

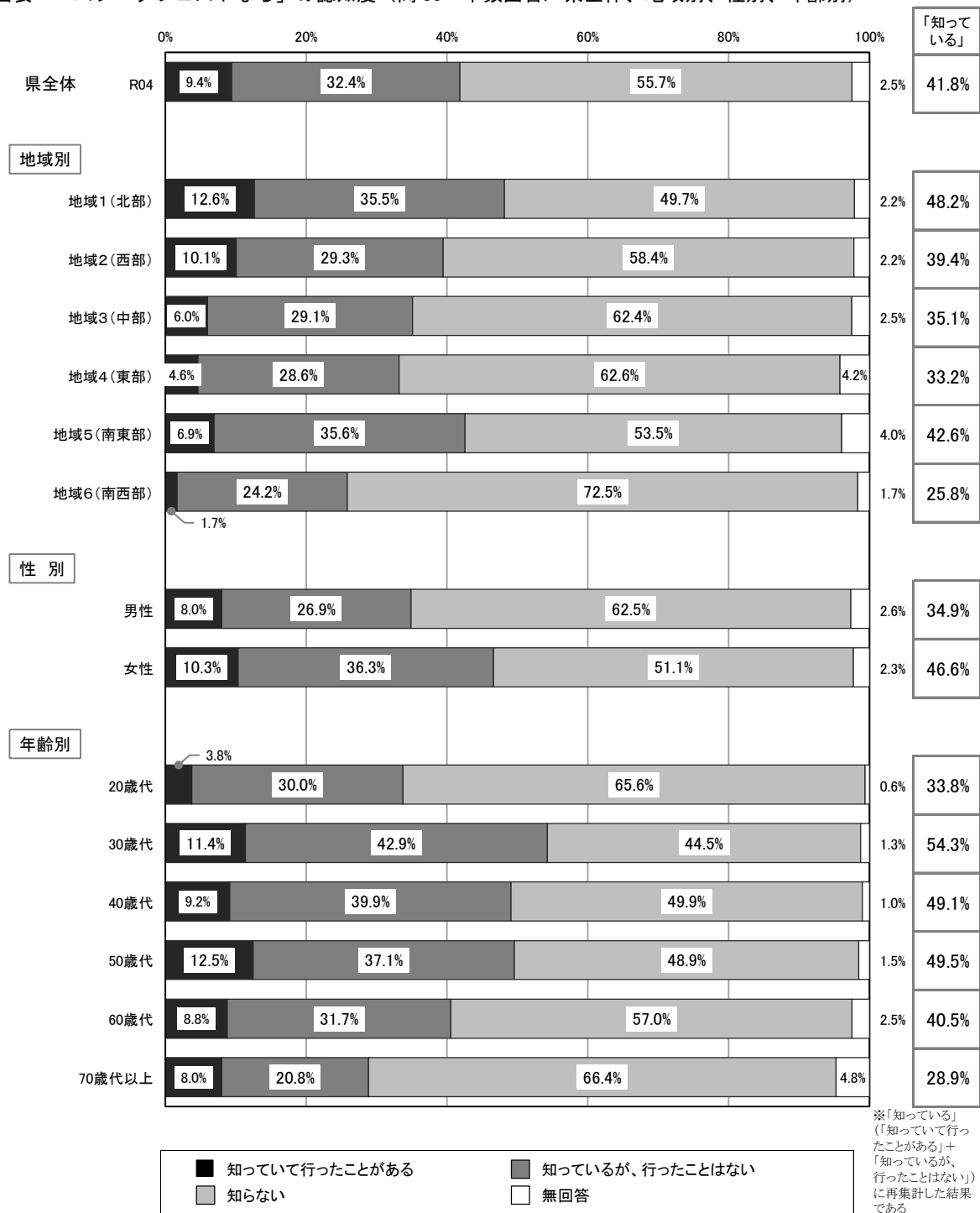
(2)「ムジークフェストなら」の認知度 (問 34 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	こ と が あ い て 行 っ た	知 っ て い る が 、 い	知 ら な い	無 回 答	『知 っ て い る 』 ＊
県 全 体		3,331	314 9.4 %	1,080 32.4 %	1,854 55.7 %	83 2.5 %	41.8 %
地 域 別	地域1(北部)	1,622	205 12.6 %	576 35.5 %	806 49.7 %	35 2.2 %	48.2 %
	地域2(西部)	317	32 10.1 %	93 29.3 %	185 58.4 %	7 2.2 %	39.4 %
	地域3(中部)	832	50 6.0 %	242 29.1 %	519 62.4 %	21 2.5 %	35.1 %
	地域4(東部)	238	11 4.6 %	68 28.6 %	149 62.6 %	10 4.2 %	33.2 %
	地域5(南東部)	202	14 6.9 %	72 35.6 %	108 53.5 %	8 4.0 %	42.6 %
	地域6(南西部)	120	2 1.7 %	29 24.2 %	87 72.5 %	2 1.7 %	25.8 %
	性 別	男性	1,322	106 8.0 %	355 26.9 %	826 62.5 %	35 2.6 %
女性		1,879	194 10.3 %	682 36.3 %	960 51.1 %	43 2.3 %	46.6 %
年 齢 別	20歳代	160	6 3.8 %	48 30.0 %	105 65.6 %	1 0.6 %	33.8 %
	30歳代	317	36 11.4 %	136 42.9 %	141 44.5 %	4 1.3 %	54.3 %
	40歳代	491	45 9.2 %	196 39.9 %	245 49.9 %	5 1.0 %	49.1 %
	50歳代	666	83 12.5 %	247 37.1 %	326 48.9 %	10 1.5 %	49.5 %
	60歳代	772	68 8.8 %	245 31.7 %	440 57.0 %	19 2.5 %	40.5 %
	70歳代以上	797	64 8.0 %	166 20.8 %	529 66.4 %	38 4.8 %	28.9 %
	婚 姻 状 況 別	未婚	524	42 8.0 %	177 33.8 %	296 56.5 %	9 1.7 %
既婚		2,332	228 9.8 %	778 33.4 %	1,271 54.5 %	55 2.4 %	43.1 %
離別・死別		343	32 9.3 %	82 23.9 %	216 63.0 %	13 3.8 %	33.2 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	5 3.8 %	38 28.8 %	88 66.7 %	1 0.8 %	32.6 %
	独身	448	38 8.5 %	157 35.0 %	243 54.2 %	10 2.2 %	43.5 %
	夫婦	326	38 11.7 %	114 35.0 %	169 51.8 %	5 1.5 %	46.6 %
	育児期	251	25 10.0 %	114 45.4 %	110 43.8 %	2 0.8 %	55.4 %
	教育期前期	527	62 11.8 %	206 39.1 %	255 48.4 %	4 0.8 %	50.9 %
	教育期後期	280	30 10.7 %	100 35.7 %	145 51.8 %	5 1.8 %	46.4 %
	単身高齢者	157	18 11.5 %	33 21.0 %	102 65.0 %	4 2.5 %	32.5 %
	高齢者夫婦	615	50 8.1 %	161 26.2 %	382 62.1 %	22 3.6 %	34.3 %
	新 旧 住 民 別・ 住 民 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	156 8.8 %	581 32.9 %	989 56.1 %	38 2.2 %
奈良県に新しく きた人		1,406	145 10.3 %	450 32.0 %	776 55.2 %	35 2.5 %	42.3 %
就 労 別		奈良県内で 働いている人	1,504	155 10.3 %	540 35.9 %	784 52.1 %	25 1.7 %
	奈良県外で 働いている人	452	39 8.6 %	140 31.0 %	268 59.3 %	5 1.1 %	39.6 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。
* 右列は、「知っている」(「知っていて行ったことがある」+「知っているが、行ったことはない」)に再集計した結果である。

図表 「ムジークフェストなら」の認知度（問 33 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別）



（注）母数については前ページの表参照

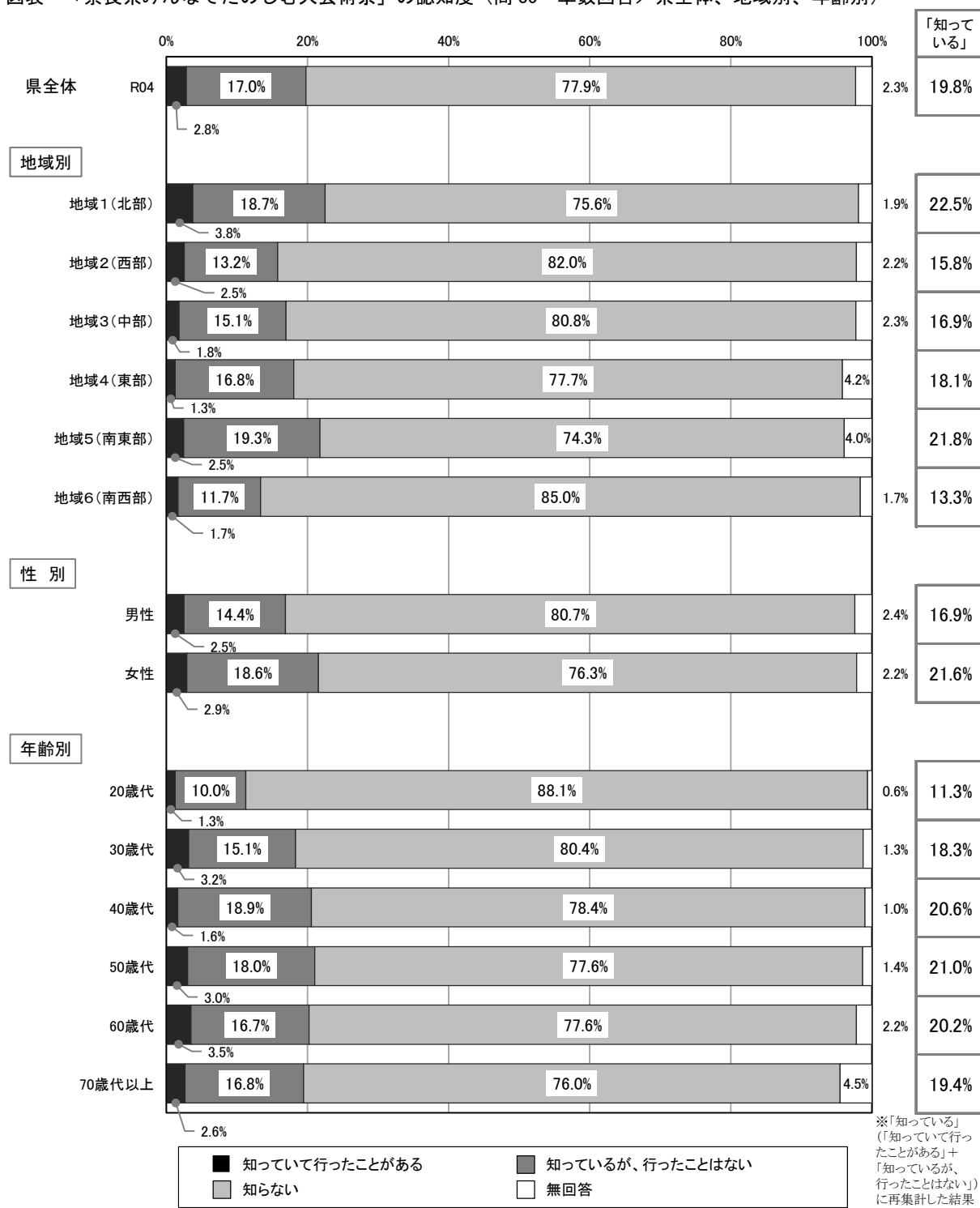
(3)「奈良県みんなでのしむ大芸術祭」の認知度 (問 35 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	こ 知 つ て い て 行 っ た	行 知 つ て い る が 、 な い	知 ら な い	無 回 答	『 知 っ て い る 』 *
県 全 体		3,331	94 2.8 %	565 17.0 %	2,595 77.9 %	77 2.3 %	19.8 %
地域別	地域1(北部)	1,622	61 3.8 %	304 18.7 %	1,226 75.6 %	31 1.9 %	22.5 %
	地域2(西部)	317	8 2.5 %	42 13.2 %	260 82.0 %	7 2.2 %	15.8 %
	地域3(中部)	832	15 1.8 %	126 15.1 %	672 80.8 %	19 2.3 %	16.9 %
	地域4(東部)	238	3 1.3 %	40 16.8 %	185 77.7 %	10 4.2 %	18.1 %
	地域5(南東部)	202	5 2.5 %	39 19.3 %	150 74.3 %	8 4.0 %	21.8 %
	地域6(南西部)	120	2 1.7 %	14 11.7 %	102 85.0 %	2 1.7 %	13.3 %
性別	男性	1,322	33 2.5 %	190 14.4 %	1,067 80.7 %	32 2.4 %	16.9 %
	女性	1,879	55 2.9 %	350 18.6 %	1,433 76.3 %	41 2.2 %	21.6 %
年齢別	20歳代	160	2 1.3 %	16 10.0 %	141 88.1 %	1 0.6 %	11.3 %
	30歳代	317	10 3.2 %	48 15.1 %	255 80.4 %	4 1.3 %	18.3 %
	40歳代	491	8 1.6 %	93 18.9 %	385 78.4 %	5 1.0 %	20.6 %
	50歳代	666	20 3.0 %	120 18.0 %	517 77.6 %	9 1.4 %	21.0 %
	60歳代	772	27 3.5 %	129 16.7 %	599 77.6 %	17 2.2 %	20.2 %
	70歳代以上	797	21 2.6 %	134 16.8 %	606 76.0 %	36 4.5 %	19.4 %
婚姻状況別	未婚	524	10 1.9 %	94 17.9 %	411 78.4 %	9 1.7 %	19.8 %
	既婚	2,332	70 3.0 %	383 16.4 %	1,830 78.5 %	49 2.1 %	19.4 %
	離別・死別	343	7 2.0 %	60 17.5 %	262 76.4 %	14 4.1 %	19.5 %
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	2 1.5 %	15 11.4 %	114 86.4 %	1 0.8 %	12.9 %
	独身	448	7 1.6 %	88 19.6 %	343 76.6 %	10 2.2 %	21.2 %
	夫婦	326	11 3.4 %	46 14.1 %	264 81.0 %	5 1.5 %	17.5 %
	育児期	251	5 2.0 %	39 15.5 %	205 81.7 %	2 0.8 %	17.5 %
	教育期前期	527	11 2.1 %	99 18.8 %	413 78.4 %	4 0.8 %	20.9 %
	教育期後期	280	9 3.2 %	47 16.8 %	221 78.9 %	3 1.1 %	20.0 %
	単身高齢者	157	4 2.5 %	34 21.7 %	115 73.2 %	4 2.5 %	24.2 %
	高齢者夫婦	615	21 3.4 %	105 17.1 %	469 76.3 %	20 3.3 %	20.5 %
新旧住民・就労別の 奈良での	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	45 2.6 %	301 17.1 %	1,384 78.5 %	34 1.9 %	19.6 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	43 3.1 %	234 16.6 %	1,095 77.9 %	34 2.4 %	19.7 %
	奈良県内で 働いている人	1,504	46 3.1 %	284 18.9 %	1,152 76.6 %	22 1.5 %	21.9 %
	奈良県外で 働いている人	452	8 1.8 %	54 11.9 %	386 85.4 %	4 0.9 %	13.7 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。
* 右列は、「知っている」(「知っていて行ったことがある」+「知っているが、行ったことはない」)に再集計した結果である。

図表 「奈良県みんなでのしむ大芸術祭」の認知度（問 35 単数回答／県全体、地域別、年齢別）



（注）母数については前ページの表参照

10. 子育て【愉しむ「都」をつくる】

(1) 子育てに関する満足度

① 仕事と子育てが両立できる (問 36-1 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

	全 体	十 分 満 た さ れ て い る	か な り 満 た さ れ て い る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 満 た さ れ て い る	い ほ ん ど 満 た さ れ て い る	無 回 答	「満 足」 * 1	「不 満」 * 1	『満 足 度』 * 2
県 全 体	3,331	39 1.2 %	429 12.9 %	1,725 51.8 %	493 14.8 %	160 4.8 %	485 14.6 %	14.0 %	19.6 %	2.89
R02からの増減	—	(▲ 0.4)	(+1.0)	(+1.7)	(▲ 0.8)	(+0.5)	(▲ 2.0)	(+0.5)	(▲ 0.3)	(+0.0)
地域別										
地域1(北部)	1,622	18 1.1 %	198 12.2 %	864 53.3 %	246 15.2 %	74 4.6 %	222 13.7 %	13.3 %	19.7 %	2.89
地域2(西部)	317	3 0.9 %	49 15.5 %	169 53.3 %	49 15.5 %	11 3.5 %	36 11.4 %	16.4 %	18.9 %	2.94
地域3(中部)	832	14 1.7 %	115 13.8 %	418 50.2 %	105 12.6 %	49 5.9 %	131 15.7 %	15.5 %	18.5 %	2.91
地域4(東部)	238	2 0.8 %	29 12.2 %	121 50.8 %	39 16.4 %	10 4.2 %	37 15.5 %	13.0 %	20.6 %	2.87
地域5(南東部)	202	1 0.5 %	23 11.4 %	92 45.5 %	35 17.3 %	12 5.9 %	39 19.3 %	11.9 %	23.3 %	2.79
地域6(南西部)	120	1 0.8 %	15 12.5 %	61 50.8 %	19 15.8 %	4 3.3 %	20 16.7 %	13.3 %	19.2 %	2.90
性別										
男性	1,322	13 1.0 %	137 10.4 %	714 54.0 %	205 15.5 %	74 5.6 %	179 13.5 %	11.3 %	21.1 %	2.83
女性	1,879	23 1.2 %	279 14.8 %	949 50.5 %	268 14.3 %	84 4.5 %	276 14.7 %	16.1 %	18.7 %	2.93
年齢別										
20歳代	160	4 2.5 %	12 7.5 %	99 61.9 %	25 15.6 %	15 9.4 %	5 3.1 %	10.0 %	25.0 %	2.77
30歳代	317	10 3.2 %	47 14.8 %	171 53.9 %	55 17.4 %	26 8.2 %	8 2.5 %	18.0 %	25.6 %	2.87
40歳代	491	11 2.2 %	84 17.1 %	245 49.9 %	86 17.5 %	40 8.1 %	25 5.1 %	19.3 %	25.7 %	2.87
50歳代	666	9 1.4 %	87 13.1 %	387 58.1 %	106 15.9 %	35 5.3 %	42 6.3 %	14.4 %	21.2 %	2.89
60歳代	772	2 0.3 %	97 12.6 %	414 53.6 %	133 17.2 %	29 3.8 %	97 12.6 %	12.8 %	21.0 %	2.87
70歳代以上	797	0 0.0 %	89 11.2 %	350 43.9 %	69 8.7 %	13 1.6 %	276 34.6 %	11.2 %	10.3 %	2.99
婚姻状況別										
未婚	524	5 1.0 %	21 4.0 %	350 66.8 %	56 10.7 %	28 5.3 %	64 12.2 %	5.0 %	16.0 %	2.82
既婚	2,332	28 1.2 %	354 15.2 %	1,161 49.8 %	369 15.8 %	116 5.0 %	304 13.0 %	16.4 %	20.8 %	2.91
離別・死別	343	3 0.9 %	40 11.7 %	154 44.9 %	50 14.6 %	14 4.1 %	82 23.9 %	12.5 %	18.7 %	2.88
ライフステージ別(複数回答)										
若者	132	2 1.5 %	8 6.1 %	87 65.9 %	20 15.2 %	10 7.6 %	5 3.8 %	7.6 %	22.7 %	2.78
独身	448	3 0.7 %	20 4.5 %	304 67.9 %	44 9.8 %	23 5.1 %	54 12.1 %	5.1 %	15.0 %	2.84
夫婦	326	2 0.6 %	33 10.1 %	195 59.8 %	52 16.0 %	18 5.5 %	26 8.0 %	10.7 %	21.5 %	2.83
育児期	251	9 3.6 %	58 23.1 %	96 38.2 %	55 21.9 %	25 10.0 %	8 3.2 %	26.7 %	31.9 %	2.88
教育期前期	527	19 3.6 %	126 23.9 %	222 42.1 %	103 19.5 %	41 7.8 %	16 3.0 %	27.5 %	27.3 %	2.96
教育期後期	280	9 3.2 %	51 18.2 %	147 52.5 %	49 17.5 %	16 5.7 %	8 2.9 %	21.4 %	23.2 %	2.96
単身高齢者	157	0 0.0 %	18 11.5 %	62 39.5 %	17 10.8 %	1 0.6 %	59 37.6 %	11.5 %	11.5 %	2.99
高齢者夫婦	615	0 0.0 %	69 11.2 %	289 47.0 %	68 11.1 %	13 2.1 %	176 28.6 %	11.2 %	13.2 %	2.94
新旧住民別										
奈良県にずっと住んでいる人	1,764	18 1.0 %	225 12.8 %	927 52.6 %	278 15.8 %	93 5.3 %	223 12.6 %	13.8 %	21.0 %	2.87
奈良県に新しくきた人	1,406	18 1.3 %	190 13.5 %	727 51.7 %	194 13.8 %	63 4.5 %	214 15.2 %	14.8 %	18.3 %	2.92
就労別の 奈良での										
奈良県内で働いている人	1,504	27 1.8 %	219 14.6 %	788 52.4 %	253 16.8 %	79 5.3 %	138 9.2 %	16.4 %	22.1 %	2.90
奈良県外で働いている人	452	6 1.3 %	59 13.1 %	266 58.8 %	69 15.3 %	26 5.8 %	26 5.8 %	14.4 %	21.0 %	2.88

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、

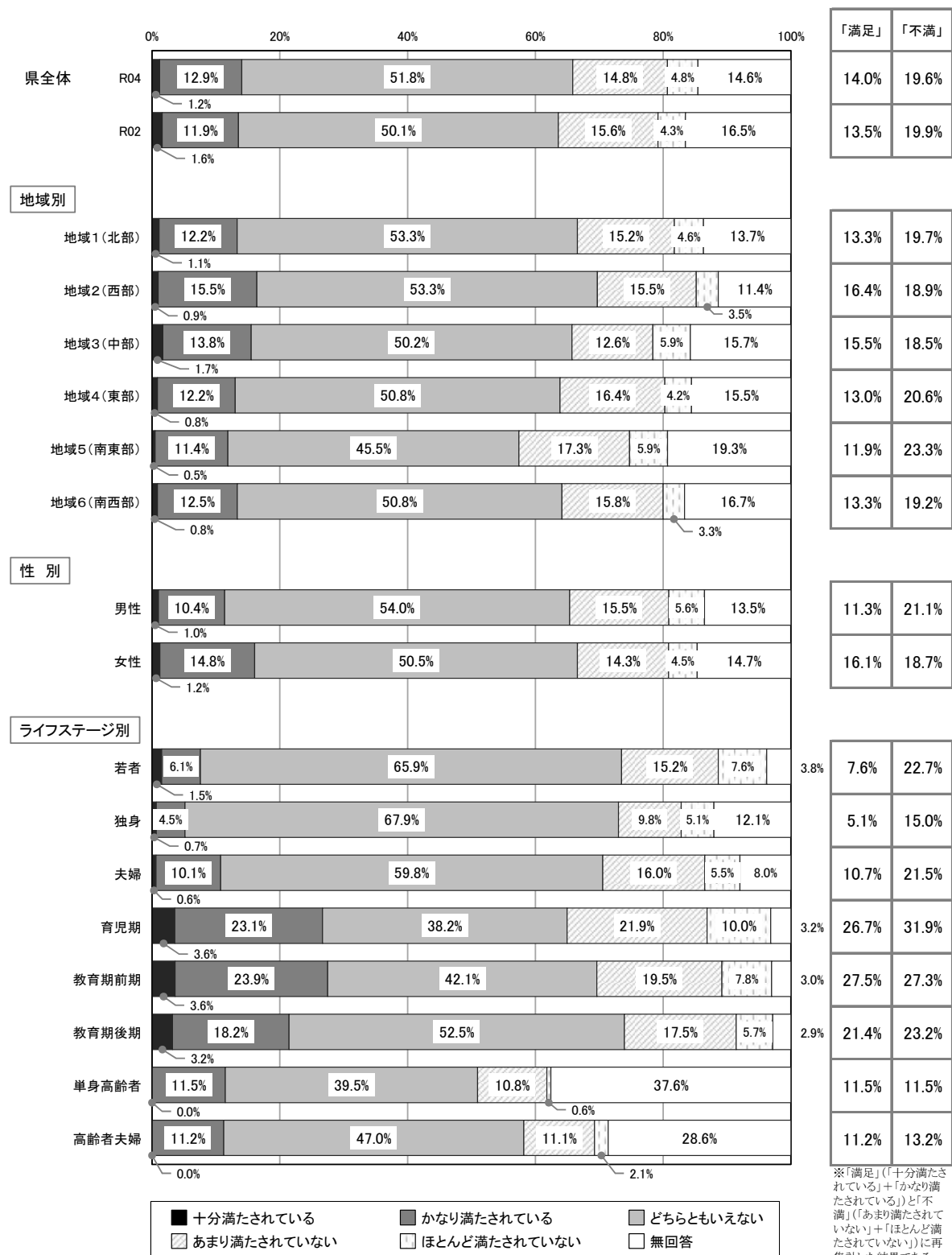
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「満足」(「十分満たされている」+「かなり満たされている」)と「不満」(「あまり満たされていない」+「ほとんど満たされていない」)に再集計した結果である。「満足」と「不満」の太字は、「満足」と「不満」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

*2 『満足度』は、5段階評価(「十分満たされている」=5点～「ほとんど満たされていない」=1点)として算出。

図表 仕事と子育てが両立できる

(問 36-1 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、ライフステージ別)



(注) 母数については前ページの表参照(R02の母数は2,809件)

② 子どもがケガや急病時にいつでも診てもらえる医療体制が整っている（問 36-2 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 満 た さ れ て い る	か な り 満 た さ れ て い る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 満 た さ れ て い る	い ほ ん ど 満 た さ れ て い る	無 回 答	「満 足」 * 1	「不 満」 * 1	『満 足度』 * 2	
県 全 体	3,331	54 1.6 %	668 20.1 %	1,495 44.9 %	500 15.0 %	132 4.0 %	482 14.5 %	21.7 %	19.0 %	3.00	
R02からの増減	－	(▲ 0.1)	(+0.6)	(+4.0)	(▲ 1.9)	(▲ 0.7)	(▲ 1.9)	(+0.5)	(▲ 2.7)	(+0.0)	
地域別	地域1(北部)	1,622	27 1.7 %	318 19.6 %	746 46.0 %	240 14.8 %	69 4.3 %	222 13.7 %	21.3 %	19.1 %	3.00
	地域2(西部)	317	4 1.3 %	64 20.2 %	157 49.5 %	49 15.5 %	7 2.2 %	36 11.4 %	21.5 %	17.7 %	3.03
	地域3(中部)	832	18 2.2 %	186 22.4 %	372 44.7 %	101 12.1 %	27 3.2 %	128 15.4 %	24.5 %	15.4 %	3.10
	地域4(東部)	238	0 0.0 %	40 16.8 %	109 45.8 %	43 18.1 %	10 4.2 %	36 15.1 %	16.8 %	22.3 %	2.89
	地域5(南東部)	202	1 0.5 %	37 18.3 %	68 33.7 %	42 20.8 %	15 7.4 %	39 19.3 %	18.8 %	28.2 %	2.80
	地域6(南西部)	120	4 3.3 %	23 19.2 %	43 35.8 %	25 20.8 %	4 3.3 %	21 17.5 %	22.5 %	24.2 %	2.98
	性別	男性	1,322	24 1.8 %	261 19.7 %	597 45.2 %	197 14.9 %	66 5.0 %	177 13.4 %	21.6 %	19.9 %
女性		1,879	27 1.4 %	382 20.3 %	844 44.9 %	285 15.2 %	65 3.5 %	276 14.7 %	21.8 %	18.6 %	3.01
年齢別	20歳代	160	2 1.3 %	26 16.3 %	88 55.0 %	24 15.0 %	15 9.4 %	5 3.1 %	17.5 %	24.4 %	2.85
	30歳代	317	8 2.5 %	70 22.1 %	159 50.2 %	51 16.1 %	18 5.7 %	11 3.5 %	24.6 %	21.8 %	3.00
	40歳代	491	15 3.1 %	100 20.4 %	246 50.1 %	71 14.5 %	34 6.9 %	25 5.1 %	23.4 %	21.4 %	2.98
	50歳代	666	10 1.5 %	128 19.2 %	347 52.1 %	110 16.5 %	29 4.4 %	42 6.3 %	20.7 %	20.9 %	2.97
	60歳代	772	7 0.9 %	150 19.4 %	342 44.3 %	154 19.9 %	26 3.4 %	93 12.0 %	20.3 %	23.3 %	2.94
	70歳代以上	797	9 1.1 %	170 21.3 %	262 32.9 %	72 9.0 %	9 1.1 %	275 34.5 %	22.5 %	10.2 %	3.19
	婚姻状況別	未婚	524	4 0.8 %	59 11.3 %	314 59.9 %	55 10.5 %	26 5.0 %	66 12.6 %	12.0 %	15.5 %
既婚		2,332	43 1.8 %	523 22.4 %	995 42.7 %	378 16.2 %	90 3.9 %	303 13.0 %	24.3 %	20.1 %	3.03
離別・死別		343	4 1.2 %	61 17.8 %	135 39.4 %	49 14.3 %	15 4.4 %	79 23.0 %	19.0 %	18.7 %	2.96
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	2 1.5 %	20 15.2 %	74 56.1 %	20 15.2 %	11 8.3 %	5 3.8 %	16.7 %	23.5 %	2.86
	独身	448	4 0.9 %	51 11.4 %	270 60.3 %	49 10.9 %	18 4.0 %	56 12.5 %	12.3 %	15.0 %	2.93
	夫婦	326	3 0.9 %	50 15.3 %	183 56.1 %	55 16.9 %	9 2.8 %	26 8.0 %	16.3 %	19.6 %	2.94
	育児期	251	11 4.4 %	75 29.9 %	91 36.3 %	42 16.7 %	24 9.6 %	8 3.2 %	34.3 %	26.3 %	3.03
	教育期前期	527	21 4.0 %	143 27.1 %	213 40.4 %	100 19.0 %	35 6.6 %	15 2.8 %	31.1 %	25.6 %	3.03
	教育期後期	280	10 3.6 %	73 26.1 %	121 43.2 %	48 17.1 %	20 7.1 %	8 2.9 %	29.6 %	24.3 %	3.02
	単身高齢者	157	1 0.6 %	26 16.6 %	56 35.7 %	13 8.3 %	4 2.5 %	57 36.3 %	17.2 %	10.8 %	3.07
	高齢者夫婦	615	5 0.8 %	125 20.3 %	227 36.9 %	75 12.2 %	7 1.1 %	176 28.6 %	21.1 %	13.3 %	3.10
	新旧住民別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	31 1.8 %	351 19.9 %	793 45.0 %	291 16.5 %	78 4.4 %	220 12.5 %	21.7 %	20.9 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	20 1.4 %	292 20.8 %	638 45.4 %	190 13.5 %	51 3.6 %	215 15.3 %	22.2 %	17.1 %	3.03
就労別	奈良県内で 働いている人	1,504	24 1.6 %	318 21.1 %	700 46.5 %	260 17.3 %	69 4.6 %	133 8.8 %	22.7 %	21.9 %	2.98
	奈良県外で 働いている人	452	10 2.2 %	86 19.0 %	241 53.3 %	57 12.6 %	32 7.1 %	26 5.8 %	21.2 %	19.7 %	2.96

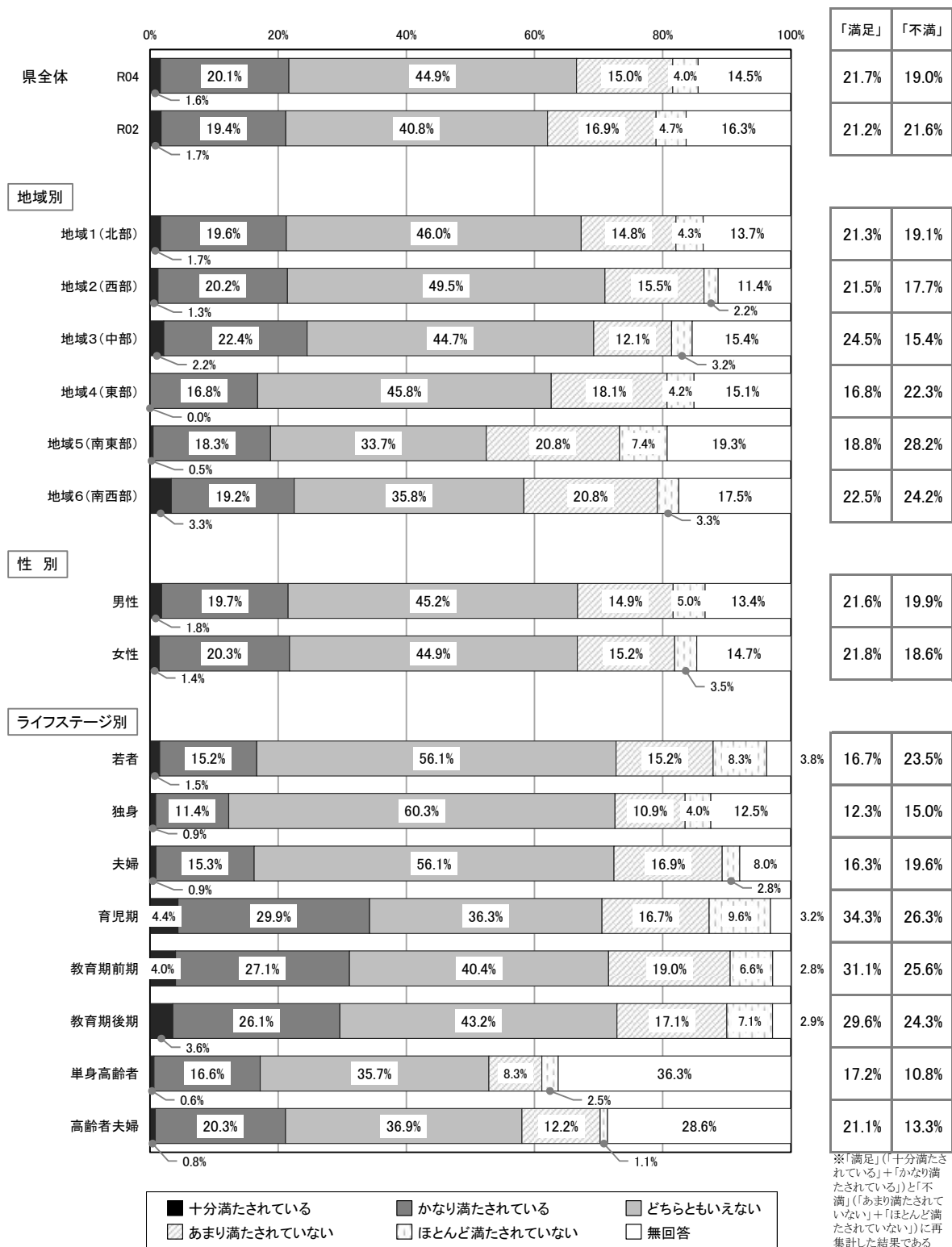
（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「満足」（「十分満たされている」＋「かなり満たされている」）と「不満」（「あまり満たされていない」＋「ほとんど満たされていない」）に
再集計した結果である。「満足」と「不満」の太字は、「満足」と「不満」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

*2 『満足度』は、5段階評価（「十分満たされている」=5点～「ほとんど満たされていない」=1点）として算出。

図表 子どもがケガや急病時にいつでも診てもらえる医療体制が整っている

(問 36-2 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、ライフステージ別)



(注) 母数については前ページの表参照 (R02の母数は2,809件)

③ 保育所が充実している（時間帯・設備など）（問 36-3 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

(上段：件数、下段：比率)											
	全 体	十 分 満 た さ れ て い る	る か な り 満 た さ れ て い る	ど ち ら と も い え な い	な あ ま り 満 た さ れ て い る	い ほ と ん ど 満 た さ れ て い ない	無 回 答	「満足」 * 1	「不満」 * 1	『満足度』 * 2	
県 全 体	3,331	74 2.2 %	527 15.8 %	1,722 51.7 %	416 12.5 %	105 3.2 %	487 14.6 %	18.0 %	15.6 %	3.02	
R02からの増減	－	(+0.4)	(+1.1)	(+2.8)	(▲ 2.4)	(+0.3)	(▲ 2.1)	(+1.5)	(▲ 2.2)	(+0.0)	
地域別	地域1(北部)	1,622	30 1.8 %	227 14.0 %	874 53.9 %	218 13.4 %	51 3.1 %	222 13.7 %	15.8 %	16.6 %	2.98
	地域2(西部)	317	8 2.5 %	60 18.9 %	173 54.6 %	35 11.0 %	5 1.6 %	36 11.4 %	21.5 %	12.6 %	3.11
	地域3(中部)	832	22 2.6 %	118 14.2 %	425 51.1 %	104 12.5 %	31 3.7 %	132 15.9 %	16.8 %	16.2 %	2.99
	地域4(東部)	238	6 2.5 %	50 21.0 %	119 50.0 %	19 8.0 %	7 2.9 %	37 15.5 %	23.5 %	10.9 %	3.14
	地域5(南東部)	202	5 2.5 %	46 22.8 %	80 39.6 %	23 11.4 %	9 4.5 %	39 19.3 %	25.2 %	15.8 %	3.09
	地域6(南西部)	120	3 2.5 %	26 21.7 %	51 42.5 %	17 14.2 %	2 1.7 %	21 17.5 %	24.2 %	15.8 %	3.11
	性別	男性	1,322	34 2.6 %	195 14.8 %	693 52.4 %	169 12.8 %	55 4.2 %	176 13.3 %	17.3 %	16.9 %
女性		1,879	37 2.0 %	313 16.7 %	968 51.5 %	229 12.2 %	48 2.6 %	284 15.1 %	18.6 %	14.7 %	3.04
年齢別	20歳代	160	4 2.5 %	15 9.4 %	98 61.3 %	24 15.0 %	14 8.8 %	5 3.1 %	11.9 %	23.8 %	2.81
	30歳代	317	12 3.8 %	47 14.8 %	175 55.2 %	52 16.4 %	20 6.3 %	11 3.5 %	18.6 %	22.7 %	2.93
	40歳代	491	19 3.9 %	91 18.5 %	273 55.6 %	65 13.2 %	18 3.7 %	25 5.1 %	22.4 %	16.9 %	3.06
	50歳代	666	13 2.0 %	95 14.3 %	403 60.5 %	91 13.7 %	19 2.9 %	45 6.8 %	16.2 %	16.5 %	2.99
	60歳代	772	12 1.6 %	123 15.9 %	397 51.4 %	122 15.8 %	24 3.1 %	94 12.2 %	17.5 %	18.9 %	2.97
	70歳代以上	797	11 1.4 %	138 17.3 %	318 39.9 %	44 5.5 %	8 1.0 %	278 34.9 %	18.7 %	6.5 %	3.19
	婚姻状況別	未婚	524	6 1.1 %	29 5.5 %	351 67.0 %	53 10.1 %	19 3.6 %	66 12.6 %	6.7 %	13.7 %
既婚		2,332	61 2.6 %	427 18.3 %	1,156 49.6 %	308 13.2 %	74 3.2 %	306 13.1 %	20.9 %	16.4 %	3.05
離別・死別		343	4 1.2 %	52 15.2 %	157 45.8 %	37 10.8 %	10 2.9 %	83 24.2 %	16.3 %	13.7 %	3.01
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	4 3.0 %	11 8.3 %	87 65.9 %	17 12.9 %	8 6.1 %	5 3.8 %	11.4 %	18.9 %	2.89
	独身	448	3 0.7 %	37 8.3 %	292 65.2 %	45 10.0 %	15 3.3 %	56 12.5 %	8.9 %	13.4 %	2.92
	夫婦	326	4 1.2 %	39 12.0 %	189 58.0 %	55 16.9 %	12 3.7 %	27 8.3 %	13.2 %	20.6 %	2.89
	育児期	251	14 5.6 %	61 24.3 %	100 39.8 %	49 19.5 %	18 7.2 %	9 3.6 %	29.9 %	26.7 %	3.02
	教育期前期	527	32 6.1 %	122 23.1 %	256 48.6 %	84 15.9 %	18 3.4 %	15 2.8 %	29.2 %	19.4 %	3.13
	教育期後期	280	10 3.6 %	51 18.2 %	162 57.9 %	40 14.3 %	8 2.9 %	9 3.2 %	21.8 %	17.1 %	3.06
	単身高齢者	157	2 1.3 %	20 12.7 %	62 39.5 %	12 7.6 %	3 1.9 %	58 36.9 %	14.0 %	9.6 %	3.06
	高齢者夫婦	615	8 1.3 %	109 17.7 %	271 44.1 %	39 6.3 %	10 1.6 %	178 28.9 %	19.0 %	8.0 %	3.15
	新旧住民別・ 就労別の	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	44 2.5 %	309 17.5 %	909 51.5 %	213 12.1 %	67 3.8 %	222 12.6 %	20.0 %	15.9 %
奈良県に新しく きた人	1,406	27 1.9 %	197 14.0 %	749 53.3 %	180 12.8 %	34 2.4 %	219 15.6 %	15.9 %	15.2 %	3.00	
奈良県内で 働いている人	1,504	37 2.5 %	281 18.7 %	790 52.5 %	212 14.1 %	51 3.4 %	133 8.8 %	21.1 %	17.5 %	3.03	
奈良県外で 働いている人	452	13 2.9 %	53 11.7 %	275 60.8 %	59 13.1 %	25 5.5 %	27 6.0 %	14.6 %	18.6 %	2.93	

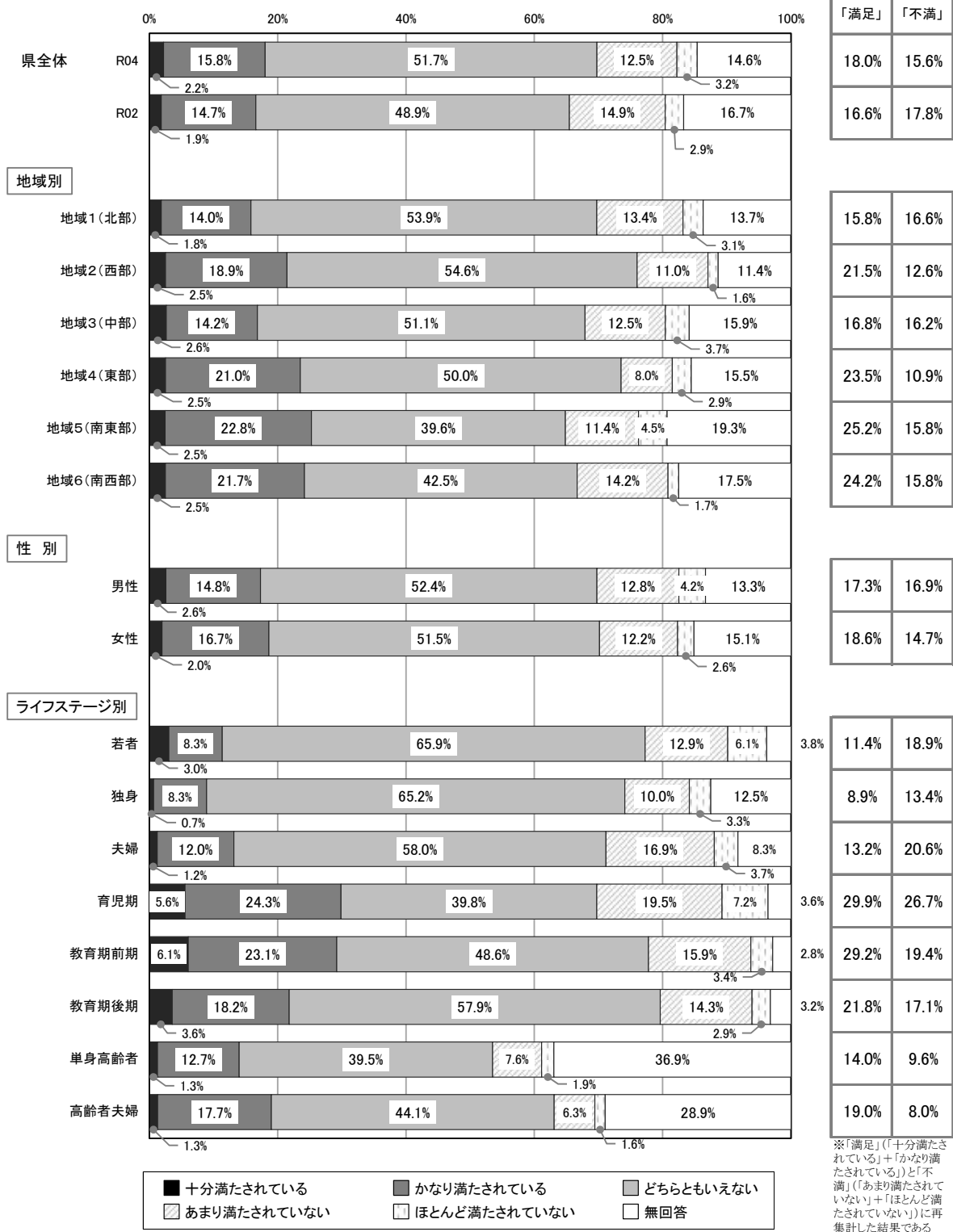
（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「満足」（「十分満たされている」＋「かなり満たされている」）と「不満」（「あまり満たされていない」＋「ほとんど満たされていない」）に再集計した結果である。「満足」と「不満」の太字は、「満足」と「不満」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

*2 『満足度』は、5段階評価（「十分満たされている」=5点～「ほとんど満たされていない」=1点）として算出。

図表 保育所が充実している（時間帯・設備など）

（問 36-3 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、ライフステージ別）



（注）母数については前ページの表参照（R02の母数は2,809件）

④ 子育てに悩んだときなどに気軽に相談できる環境が整っている (問 36-4 単数回答)

(上段: 件数、下段: 比率)

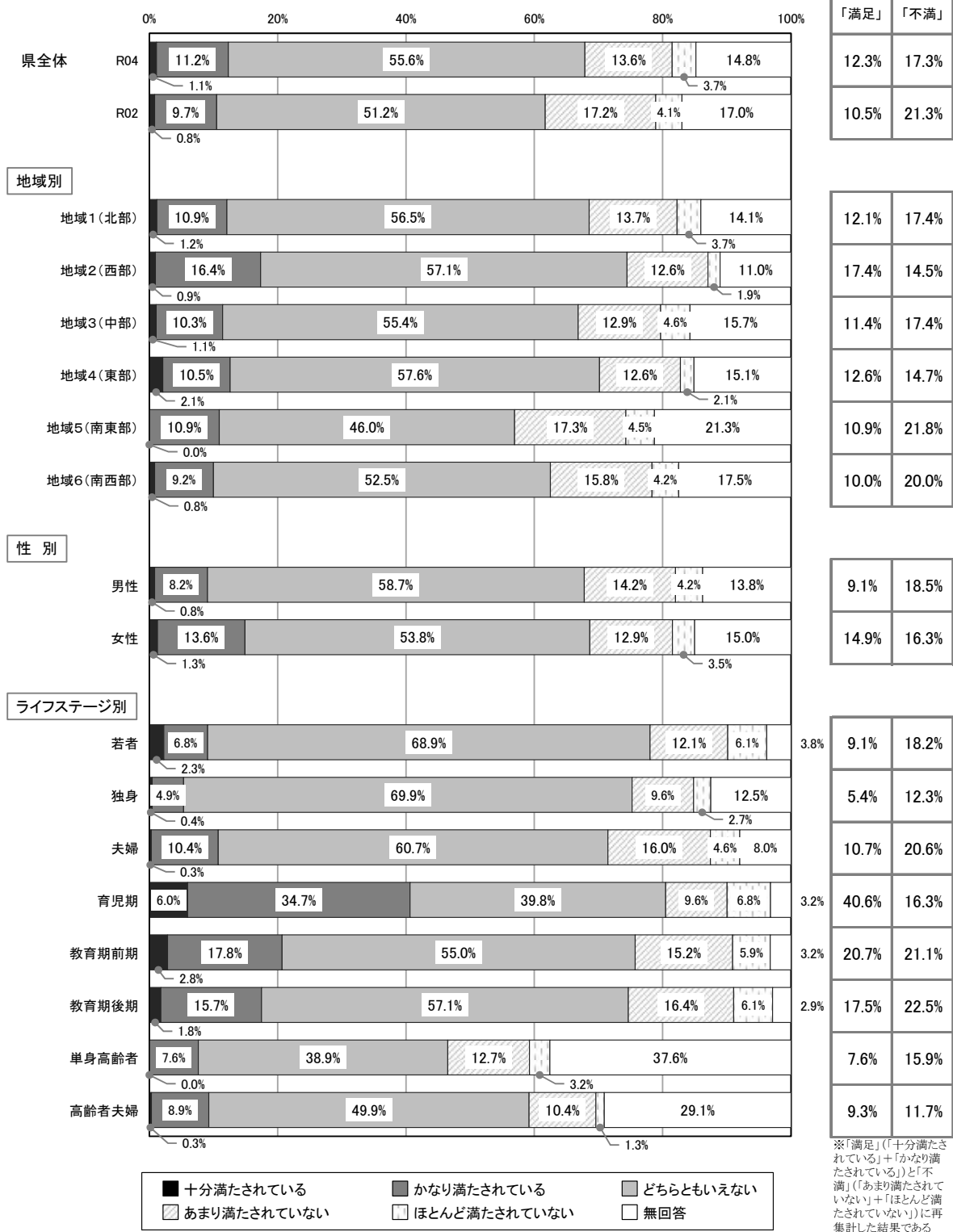
	全 体	十 分 満 た さ れ て い る	か な り 満 た さ れ て い る	ど ち ら と も い え な い	な あ ま り 満 た さ れ て い る	い ほ と ん ど 満 た さ れ て い る	無 回 答	「満 足」 * 1	「不 満」 * 1	『満 足 度』 * 2
県 全 体	3,331	37 1.1 %	373 11.2 %	1,851 55.6 %	453 13.6 %	123 3.7 %	494 14.8 %	12.3 %	17.3 %	2.91
R02からの増減	-	(+0.3)	(+1.5)	(+4.4)	(▲ 3.6)	(▲ 0.4)	(▲ 2.2)	(+1.8)	(▲ 4.0)	(+0.1)
地域別										
地域1(北部)	1,622	19 1.2 %	177 10.9 %	916 56.5 %	222 13.7 %	60 3.7 %	228 14.1 %	12.1 %	17.4 %	2.91
地域2(西部)	317	3 0.9 %	52 16.4 %	181 57.1 %	40 12.6 %	6 1.9 %	35 11.0 %	17.4 %	14.5 %	3.02
地域3(中部)	832	9 1.1 %	86 10.3 %	461 55.4 %	107 12.9 %	38 4.6 %	131 15.7 %	11.4 %	17.4 %	2.89
地域4(東部)	238	5 2.1 %	25 10.5 %	137 57.6 %	30 12.6 %	5 2.1 %	36 15.1 %	12.6 %	14.7 %	2.98
地域5(南東部)	202	0 0.0 %	22 10.9 %	93 46.0 %	35 17.3 %	9 4.5 %	43 21.3 %	10.9 %	21.8 %	2.81
地域6(南西部)	120	1 0.8 %	11 9.2 %	63 52.5 %	19 15.8 %	5 4.2 %	21 17.5 %	10.0 %	20.0 %	2.84
性別										
男性	1,322	11 0.8 %	109 8.2 %	776 58.7 %	188 14.2 %	56 4.2 %	182 13.8 %	9.1 %	18.5 %	2.85
女性	1,879	24 1.3 %	256 13.6 %	1,010 53.8 %	242 12.9 %	65 3.5 %	282 15.0 %	14.9 %	16.3 %	2.96
年齢別										
20歳代	160	4 2.5 %	16 10.0 %	100 62.5 %	21 13.1 %	14 8.8 %	5 3.1 %	12.5 %	21.9 %	2.84
30歳代	317	8 2.5 %	64 20.2 %	184 58.0 %	32 10.1 %	18 5.7 %	11 3.5 %	22.7 %	15.8 %	3.04
40歳代	491	15 3.1 %	76 15.5 %	286 58.2 %	64 13.0 %	25 5.1 %	25 5.1 %	18.5 %	18.1 %	2.98
50歳代	666	5 0.8 %	77 11.6 %	412 61.9 %	101 15.2 %	28 4.2 %	43 6.5 %	12.3 %	19.4 %	2.89
60歳代	772	1 0.1 %	77 10.0 %	440 57.0 %	130 16.8 %	29 3.8 %	95 12.3 %	10.1 %	20.6 %	2.84
70歳代以上	797	2 0.3 %	56 7.0 %	366 45.9 %	83 10.4 %	7 0.9 %	283 35.5 %	7.3 %	11.3 %	2.93
婚姻状況別										
未婚	524	6 1.1 %	21 4.0 %	358 68.3 %	54 10.3 %	19 3.6 %	66 12.6 %	5.2 %	13.9 %	2.87
既婚	2,332	28 1.2 %	315 13.5 %	1,254 53.8 %	335 14.4 %	90 3.9 %	310 13.3 %	14.7 %	18.2 %	2.93
離別・死別	343	1 0.3 %	30 8.7 %	174 50.7 %	43 12.5 %	12 3.5 %	83 24.2 %	9.0 %	16.0 %	2.87
ライフステージ別 (複数回答)										
若者	132	3 2.3 %	9 6.8 %	91 68.9 %	16 12.1 %	8 6.1 %	5 3.8 %	9.1 %	18.2 %	2.87
独身	448	2 0.4 %	22 4.9 %	313 69.9 %	43 9.6 %	12 2.7 %	56 12.5 %	5.4 %	12.3 %	2.90
夫婦	326	1 0.3 %	34 10.4 %	198 60.7 %	52 16.0 %	15 4.6 %	26 8.0 %	10.7 %	20.6 %	2.85
育児期	251	15 6.0 %	87 34.7 %	100 39.8 %	24 9.6 %	17 6.8 %	8 3.2 %	40.6 %	16.3 %	3.24
教育期前期	527	15 2.8 %	94 17.8 %	290 55.0 %	80 15.2 %	31 5.9 %	17 3.2 %	20.7 %	21.1 %	2.96
教育期後期	280	5 1.8 %	44 15.7 %	160 57.1 %	46 16.4 %	17 6.1 %	8 2.9 %	17.5 %	22.5 %	2.90
単身高齢者	157	0 0.0 %	12 7.6 %	61 38.9 %	20 12.7 %	5 3.2 %	59 37.6 %	7.6 %	15.9 %	2.82
高齢者夫婦	615	2 0.3 %	55 8.9 %	307 49.9 %	64 10.4 %	8 1.3 %	179 29.1 %	9.3 %	11.7 %	2.95
新旧住民別										
奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	19 1.1 %	219 12.4 %	980 55.6 %	248 14.1 %	70 4.0 %	228 12.9 %	13.5 %	18.0 %	2.91
奈良県に新しく きた人	1,406	16 1.1 %	146 10.4 %	796 56.6 %	181 12.9 %	50 3.6 %	217 15.4 %	11.5 %	16.4 %	2.91
就労別の 奈良での 働いている人	1,504	20 1.3 %	197 13.1 %	862 57.3 %	217 14.4 %	74 4.9 %	134 8.9 %	14.4 %	19.3 %	2.91
奈良県外で 働いている人	452	5 1.1 %	42 9.3 %	304 67.3 %	61 13.5 %	14 3.1 %	26 5.8 %	10.4 %	16.6 %	2.91

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「満足」「十分満たされている」「かなり満たされている」と「不満」「あまり満たされていない」「ほとんど満たされていない」に
再集計した結果である。「満足」と「不満」の太字は、「満足」と「不満」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

*2 『満足度』は、5段階評価(「十分満たされている」=5点～「ほとんど満たされていない」=1点)として算出。

図表 子育てに悩んだときなどに気軽に相談できる環境が整っている
(問 36-4 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、ライフステージ別)



(注) 母数については前ページの表参照(R02の母数は2,809件)

⑤ 社会的に自立できる子どもが育っている（問 36-5 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 満 た さ れ て い る	か な り 満 た さ れ て い る	ど ち ら と も い え な い	な あ り 満 た さ れ て い る	い ほ と ん ど 満 た さ れ て い ない	無 回 答	「満 足」 * 1	「不 満」 * 1	『満 足 度』 * 2	
県 全 体	3,331	32 1.0 %	336 10.1 %	1,982 59.5 %	394 11.8 %	108 3.2 %	479 14.4 %	11.0 %	15.1 %	2.93	
R02からの増減	－	(+0.1)	(▲1.0)	(+4.1)	(▲1.5)	(+0.2)	(▲2.0)	(▲0.9)	(▲1.3)	(+0.0)	
地域別	地域1(北部)	1,622	12 0.7 %	160 9.9 %	961 59.2 %	221 13.6 %	54 3.3 %	214 13.2 %	10.6 %	17.0 %	2.90
	地域2(西部)	317	8 2.5 %	30 9.5 %	201 63.4 %	37 11.7 %	7 2.2 %	34 10.7 %	12.0 %	13.9 %	2.98
	地域3(中部)	832	5 0.6 %	86 10.3 %	493 59.3 %	84 10.1 %	33 4.0 %	131 15.7 %	10.9 %	14.1 %	2.92
	地域4(東部)	238	3 1.3 %	29 12.2 %	141 59.2 %	24 10.1 %	5 2.1 %	36 15.1 %	13.4 %	12.2 %	3.00
	地域5(南東部)	202	1 0.5 %	19 9.4 %	118 58.4 %	17 8.4 %	6 3.0 %	41 20.3 %	9.9 %	11.4 %	2.95
	地域6(南西部)	120	3 2.5 %	12 10.0 %	68 56.7 %	11 9.2 %	3 2.5 %	23 19.2 %	12.5 %	11.7 %	3.01
	性別	男性	1,322	11 0.8 %	106 8.0 %	818 61.9 %	160 12.1 %	52 3.9 %	175 13.2 %	8.9 %	16.0 %
女性		1,879	20 1.1 %	217 11.5 %	1,091 58.1 %	221 11.8 %	55 2.9 %	275 14.6 %	12.6 %	14.7 %	2.95
年齢別	20歳代	160	0 0.0 %	20 12.5 %	103 64.4 %	18 11.3 %	14 8.8 %	5 3.1 %	12.5 %	20.0 %	2.83
	30歳代	317	4 1.3 %	38 12.0 %	212 66.9 %	40 12.6 %	13 4.1 %	10 3.2 %	13.2 %	16.7 %	2.93
	40歳代	491	9 1.8 %	50 10.2 %	310 63.1 %	73 14.9 %	25 5.1 %	24 4.9 %	12.0 %	20.0 %	2.88
	50歳代	666	3 0.5 %	74 11.1 %	431 64.7 %	92 13.8 %	25 3.8 %	41 6.2 %	11.6 %	17.6 %	2.90
	60歳代	772	8 1.0 %	66 8.5 %	475 61.5 %	102 13.2 %	27 3.5 %	94 12.2 %	9.6 %	16.7 %	2.89
	70歳代以上	797	7 0.9 %	75 9.4 %	380 47.7 %	58 7.3 %	3 0.4 %	274 34.4 %	10.3 %	7.7 %	3.05
	婚姻状況別	未婚	524	1 0.2 %	28 5.3 %	352 67.2 %	56 10.7 %	22 4.2 %	65 12.4 %	5.5 %	14.9 %
既婚		2,332	24 1.0 %	268 11.5 %	1,372 58.8 %	289 12.4 %	77 3.3 %	302 13.0 %	12.5 %	15.7 %	2.94
離別・死別		343	6 1.7 %	27 7.9 %	187 54.5 %	37 10.8 %	8 2.3 %	78 22.7 %	9.6 %	13.1 %	2.95
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	0 0.0 %	14 10.6 %	86 65.2 %	17 12.9 %	10 7.6 %	5 3.8 %	10.6 %	20.5 %	2.82
	独身	448	2 0.4 %	21 4.7 %	314 70.1 %	43 9.6 %	14 3.1 %	54 12.1 %	5.1 %	12.7 %	2.88
	夫婦	326	2 0.6 %	24 7.4 %	212 65.0 %	50 15.3 %	12 3.7 %	26 8.0 %	8.0 %	19.0 %	2.85
	育児期	251	4 1.6 %	37 14.7 %	157 62.5 %	33 13.1 %	12 4.8 %	8 3.2 %	16.3 %	17.9 %	2.95
	教育期前期	527	9 1.7 %	79 15.0 %	308 58.4 %	84 15.9 %	32 6.1 %	15 2.8 %	16.7 %	22.0 %	2.90
	教育期後期	280	7 2.5 %	45 16.1 %	169 60.4 %	38 13.6 %	14 5.0 %	7 2.5 %	18.6 %	18.6 %	2.97
	単身高齢者	157	3 1.9 %	12 7.6 %	71 45.2 %	12 7.6 %	2 1.3 %	57 36.3 %	9.6 %	8.9 %	3.02
	高齢者夫婦	615	4 0.7 %	63 10.2 %	319 51.9 %	46 7.5 %	7 1.1 %	176 28.6 %	10.9 %	8.6 %	3.03
	新旧住民・民 就労別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	16 0.9 %	186 10.5 %	1,063 60.3 %	213 12.1 %	63 3.6 %	223 12.6 %	11.5 %	15.6 %
奈良県に新しく きた人		1,406	15 1.1 %	136 9.7 %	839 59.7 %	165 11.7 %	43 3.1 %	208 14.8 %	10.7 %	14.8 %	2.93
奈良県内で 働いている人		1,504	14 0.9 %	155 10.3 %	928 61.7 %	206 13.7 %	67 4.5 %	134 8.9 %	11.2 %	18.2 %	2.89
奈良県外で 働いている人		452	3 0.7 %	45 10.0 %	304 67.3 %	59 13.1 %	16 3.5 %	25 5.5 %	10.6 %	16.6 %	2.91

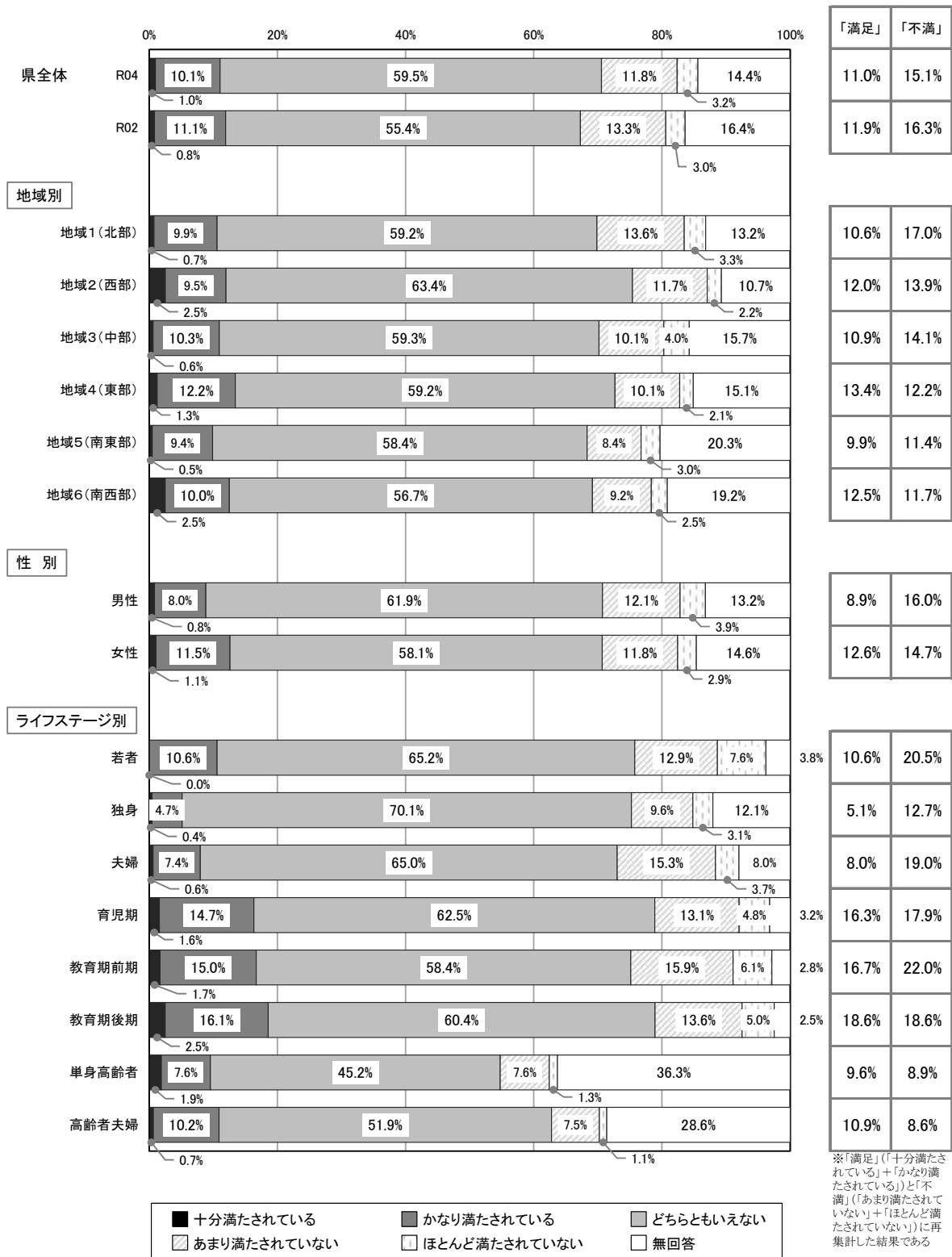
（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「満足」（「十分満たされている」＋「かなり満たされている」）と「不満」（「あまり満たされていない」＋「ほとんど満たされていない」）に再集計した結果である。「満足」と「不満」の太字は、「満足」と「不満」の差が10ポイント以上あるものの多い方を示している。

*2 『満足度』は、5段階評価（「十分満たされている」=5点～「ほとんど満たされていない」=1点）として算出。

図表 社会的に自立できる子どもが育っている

(問 36-5 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、ライフステージ別)



(注) 母数については前ページの表参照(R02の母数は2,809件)

⑥ 安心して子どもを生み育てられる環境が整っている（問 36-6 単数回答）

（上段：件数、下段：比率）

	全 体	十 分 満 た さ れ て い る	る か な り 満 た さ れ て い る	ど ち ら と も い え な い	な あ り 満 た さ れ て い る	い ほ と ん ど 満 た さ れ て い る	無 回 答	「満 足」 * 1	「不 満」 * 1	『満 足 度』 * 2	
県 全 体	3,331	45 1.4 %	483 14.5 %	1,696 50.9 %	482 14.5 %	150 4.5 %	475 14.3 %	15.9 %	19.0 %	2.93	
R02からの増減	－	(+0.2)	(▲ 0.2)	(+1.7)	(▲ 0.3)	(+0.5)	(▲ 1.9)	(+0.0)	(+0.2)	(▲ 0.0)	
地域別	地域1(北部)	1,622	18 1.1 %	230 14.2 %	840 51.8 %	251 15.5 %	66 4.1 %	217 13.4 %	15.3 %	19.5 %	2.92
	地域2(西部)	317	3 0.9 %	59 18.6 %	168 53.0 %	39 12.3 %	12 3.8 %	36 11.4 %	19.6 %	16.1 %	3.01
	地域3(中部)	832	16 1.9 %	126 15.1 %	424 51.0 %	100 12.0 %	38 4.6 %	128 15.4 %	17.1 %	16.6 %	2.97
	地域4(東部)	238	2 0.8 %	36 15.1 %	116 48.7 %	40 16.8 %	11 4.6 %	33 13.9 %	16.0 %	21.4 %	2.89
	地域5(南東部)	202	3 1.5 %	23 11.4 %	92 45.5 %	31 15.3 %	14 6.9 %	39 19.3 %	12.9 %	22.3 %	2.82
	地域6(南西部)	120	3 2.5 %	9 7.5 %	56 46.7 %	21 17.5 %	9 7.5 %	22 18.3 %	10.0 %	25.0 %	2.76
	性別										
男性	1,322	18 1.4 %	156 11.8 %	709 53.6 %	198 15.0 %	68 5.1 %	173 13.1 %	13.2 %	20.1 %	2.88	
女性	1,879	26 1.4 %	314 16.7 %	917 48.8 %	268 14.3 %	79 4.2 %	275 14.6 %	18.1 %	18.5 %	2.96	
年齢別	20歳代	160	2 1.3 %	21 13.1 %	93 58.1 %	21 13.1 %	18 11.3 %	5 3.1 %	14.4 %	24.4 %	2.79
	30歳代	317	11 3.5 %	60 18.9 %	165 52.1 %	47 14.8 %	24 7.6 %	10 3.2 %	22.4 %	22.4 %	2.96
	40歳代	491	14 2.9 %	96 19.6 %	252 51.3 %	72 14.7 %	33 6.7 %	24 4.9 %	22.4 %	21.4 %	2.97
	50歳代	666	5 0.8 %	95 14.3 %	384 57.7 %	109 16.4 %	31 4.7 %	42 6.3 %	15.0 %	21.0 %	2.89
	60歳代	772	9 1.2 %	97 12.6 %	393 50.9 %	153 19.8 %	30 3.9 %	90 11.7 %	13.7 %	23.7 %	2.86
	70歳代以上	797	3 0.4 %	101 12.7 %	342 42.9 %	64 8.0 %	12 1.5 %	275 34.5 %	13.0 %	9.5 %	3.04
	婚姻状況別										
未婚	524	2 0.4 %	41 7.8 %	335 63.9 %	55 10.5 %	28 5.3 %	63 12.0 %	8.2 %	15.8 %	2.86	
既婚	2,332	40 1.7 %	396 17.0 %	1,124 48.2 %	366 15.7 %	108 4.6 %	298 12.8 %	18.7 %	20.3 %	2.95	
離別・死別	343	2 0.6 %	34 9.9 %	167 48.7 %	45 13.1 %	12 3.5 %	83 24.2 %	10.5 %	16.6 %	2.88	
ライフステージ別（複数回答）	若者	132	1 0.8 %	17 12.9 %	78 59.1 %	19 14.4 %	12 9.1 %	5 3.8 %	13.6 %	23.5 %	2.81
	独身	448	1 0.2 %	32 7.1 %	299 66.7 %	42 9.4 %	20 4.5 %	54 12.1 %	7.4 %	13.8 %	2.88
	夫婦	326	2 0.6 %	40 12.3 %	176 54.0 %	63 19.3 %	19 5.8 %	26 8.0 %	12.9 %	25.2 %	2.81
	育児期	251	14 5.6 %	74 29.5 %	93 37.1 %	41 16.3 %	21 8.4 %	8 3.2 %	35.1 %	24.7 %	3.08
	教育期前期	527	20 3.8 %	123 23.3 %	233 44.2 %	94 17.8 %	44 8.3 %	13 2.5 %	27.1 %	26.2 %	2.96
	教育期後期	280	8 2.9 %	53 18.9 %	143 51.1 %	56 20.0 %	12 4.3 %	8 2.9 %	21.8 %	24.3 %	2.96
	単身高齢者	157	1 0.6 %	15 9.6 %	66 42.0 %	12 7.6 %	5 3.2 %	58 36.9 %	10.2 %	10.8 %	2.95
	高齢者夫婦	615	2 0.3 %	83 13.5 %	277 45.0 %	69 11.2 %	9 1.5 %	175 28.5 %	13.8 %	12.7 %	3.00
	新旧住民別										
	奈良県にずっと住んでいる人	1,764	26 1.5 %	248 14.1 %	919 52.1 %	259 14.7 %	96 5.4 %	216 12.2 %	15.5 %	20.1 %	2.90
奈良県に新しくきた人	1,406	18 1.3 %	221 15.7 %	701 49.9 %	202 14.4 %	51 3.6 %	213 15.1 %	17.0 %	18.0 %	2.96	
就労別の 奈良での	奈良県内で働いている人	1,504	26 1.7 %	221 14.7 %	785 52.2 %	251 16.7 %	90 6.0 %	131 8.7 %	16.4 %	22.7 %	2.88
	奈良県外で働いている人	452	6 1.3 %	72 15.9 %	264 58.4 %	67 14.8 %	18 4.0 %	25 5.5 %	17.3 %	18.8 %	2.96

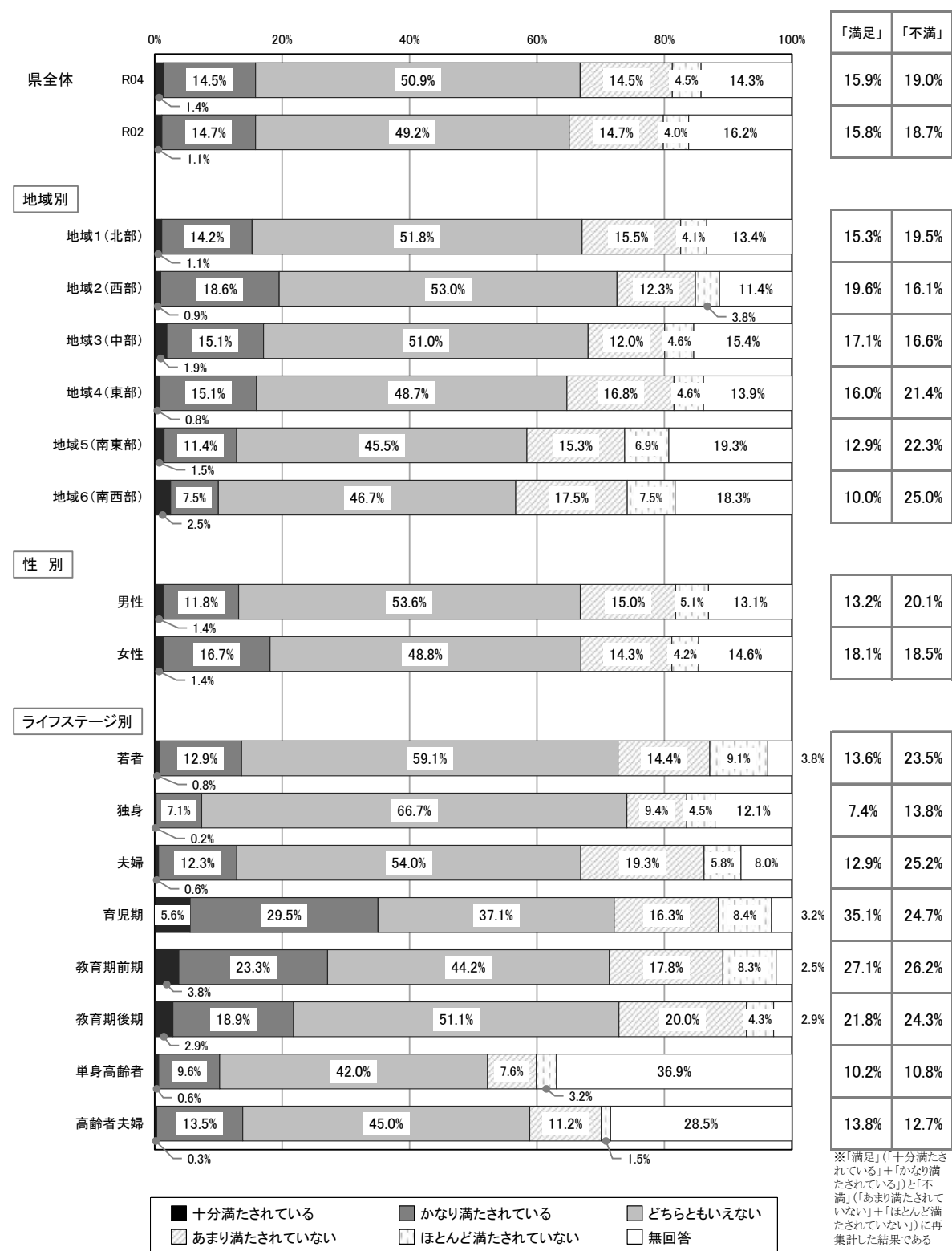
（注）太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

*1 右列は、「満足」（「十分満たされている」＋「かなり満たされている」）と「不満」（「あまり満たされていない」＋「ほとんど満たされていない」）に
再集計した結果である。「満足」と「不満」の太字は、「満足」と「不満」の差が 10ポイント以上 あるものの多い方を示している。

*2 『満足度』は、5段階評価（「十分満たされている」=5点～「ほとんど満たされていない」=1点）として算出。

図表 安心して子どもを生み育てられる環境が整っている

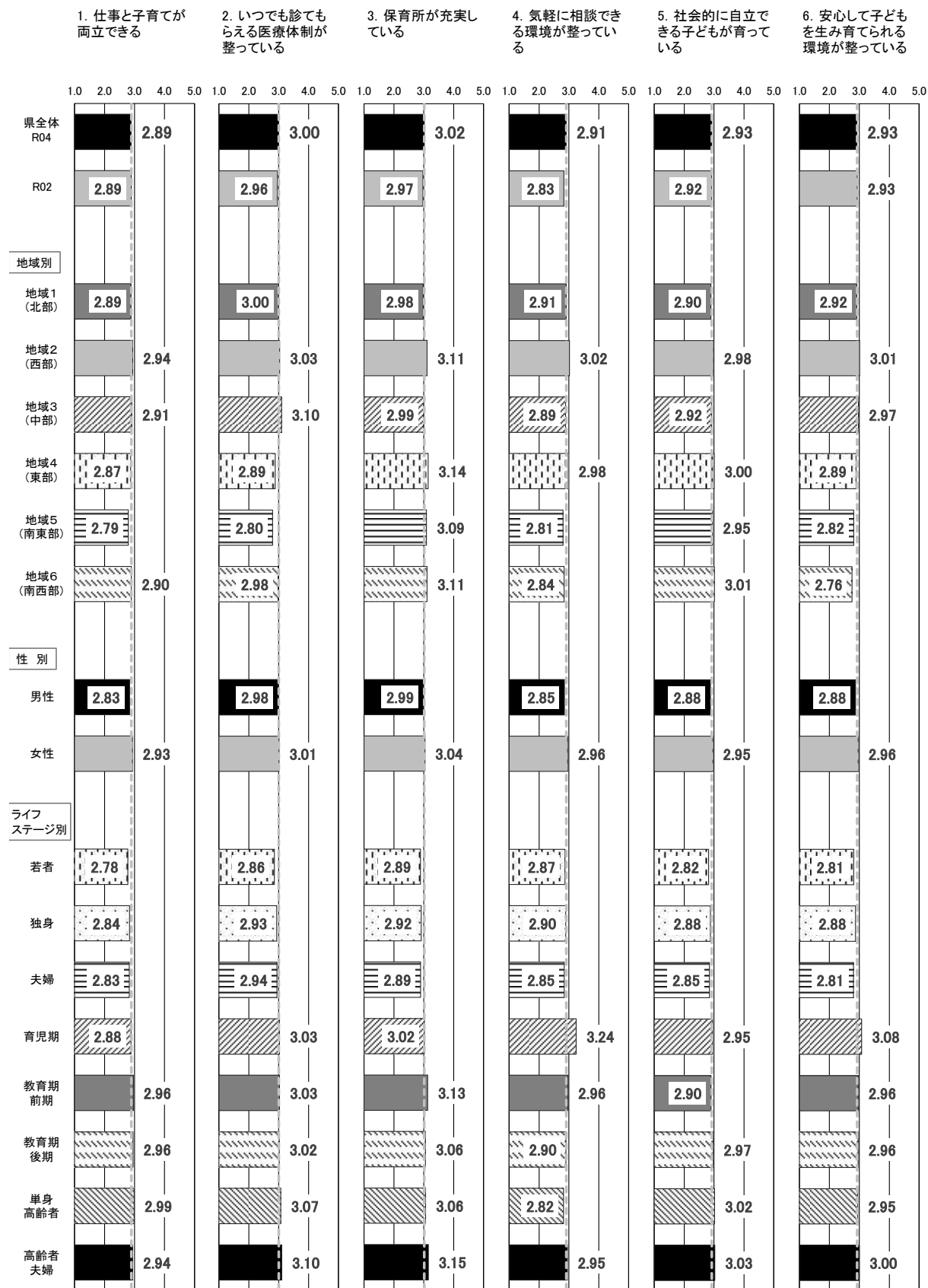
(問 36-6 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、ライフステージ別)



(注) 母数については前ページの表参照 (R02の母数は2,809件)

(2) 子育てに関する満足度—加重平均点 (問 24-1~6)

図表 子育てに関する満足度評価点 (問 24 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、ライフステージ別)



※棒グラフの外側に示した数値は、令和4年度の県全体よりも高いもの。……は、令和4年度の県全体の値。

11. 安全・安心の確保

(1) 消費生活センター等の消費生活相談窓口の認知度 (問 18 単数回答)

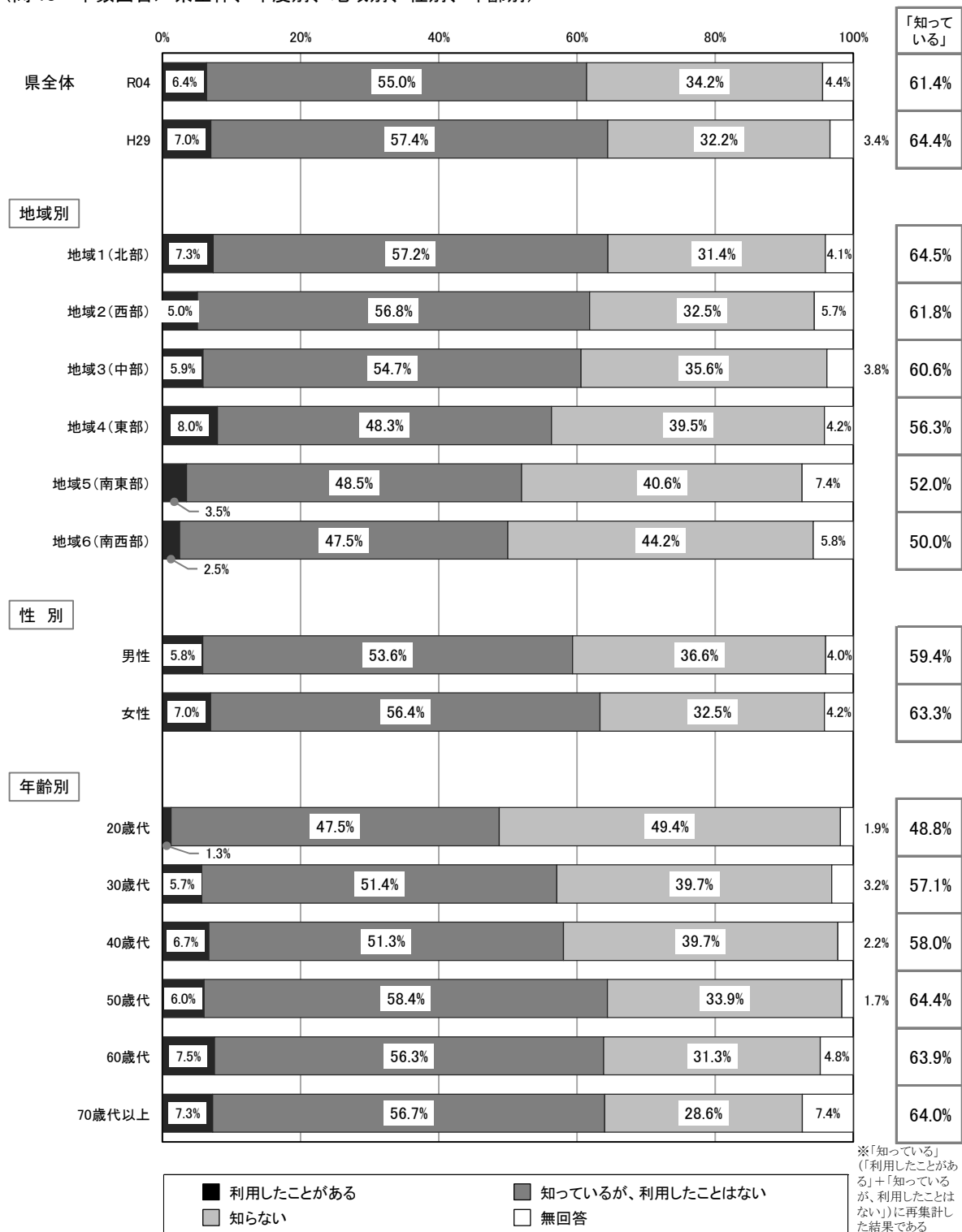
(上段:件数、下段:比率)

	全 体	利 用 し た こ と が あ る	し 知 っ て い る が 、 利 用 し て い な い	知 ら な い	無 回 答	『 知 っ て い る 』 *
県全体	3,331	213 6.4 %	1,832 55.0 %	1,138 34.2 %	148 4.4 %	61.4 %
H29からの増減	—	(▲ 0.6)	(▲ 2.4)	(+2.0)	(+1.1)	(▲ 3.0)
地域別	地域1(北部)	1,622 119 7.3 %	927 57.2 %	510 31.4 %	66 4.1 %	64.5 %
	地域2(西部)	317 16 5.0 %	180 56.8 %	103 32.5 %	18 5.7 %	61.8 %
	地域3(中部)	832 49 5.9 %	455 54.7 %	296 35.6 %	32 3.8 %	60.6 %
	地域4(東部)	238 19 8.0 %	115 48.3 %	94 39.5 %	10 4.2 %	56.3 %
	地域5(南東部)	202 7 3.5 %	98 48.5 %	82 40.6 %	15 7.4 %	52.0 %
	地域6(南西部)	120 3 2.5 %	57 47.5 %	53 44.2 %	7 5.8 %	50.0 %
	性別					
	男性	1,322 77 5.8 %	708 53.6 %	484 36.6 %	53 4.0 %	59.4 %
	女性	1,879 131 7.0 %	1,059 56.4 %	610 32.5 %	79 4.2 %	63.3 %
年齢別	20歳代	160 2 1.3 %	76 47.5 %	79 49.4 %	3 1.9 %	48.8 %
	30歳代	317 18 5.7 %	163 51.4 %	126 39.7 %	10 3.2 %	57.1 %
	40歳代	491 33 6.7 %	252 51.3 %	195 39.7 %	11 2.2 %	58.0 %
	50歳代	666 40 6.0 %	389 58.4 %	226 33.9 %	11 1.7 %	64.4 %
	60歳代	772 58 7.5 %	435 56.3 %	242 31.3 %	37 4.8 %	63.9 %
	70歳代以上	797 58 7.3 %	452 56.7 %	228 28.6 %	59 7.4 %	64.0 %
	婚姻状況別					
	未婚	524 26 5.0 %	265 50.6 %	216 41.2 %	17 3.2 %	55.5 %
	既婚	2,332 155 6.6 %	1,326 56.9 %	751 32.2 %	100 4.3 %	63.5 %
	離別・死別	343 28 8.2 %	170 49.6 %	130 37.9 %	15 4.4 %	57.7 %
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132 2 1.5 %	61 46.2 %	67 50.8 %	2 1.5 %	47.7 %
	独身	448 29 6.5 %	230 51.3 %	176 39.3 %	13 2.9 %	57.8 %
	夫婦	326 22 6.7 %	188 57.7 %	110 33.7 %	6 1.8 %	64.4 %
	育児期	251 14 5.6 %	135 53.8 %	96 38.2 %	6 2.4 %	59.4 %
	教育期前期	527 33 6.3 %	298 56.5 %	181 34.3 %	15 2.8 %	62.8 %
	教育期後期	280 16 5.7 %	163 58.2 %	95 33.9 %	6 2.1 %	63.9 %
	単身高齢者	157 14 8.9 %	80 51.0 %	51 32.5 %	12 7.6 %	59.9 %
	高齢者夫婦	615 38 6.2 %	358 58.2 %	169 27.5 %	50 8.1 %	64.4 %
	新旧住民別・就労別					
	奈良県にずっと住んでいる人	1,764 121 6.9 %	953 54.0 %	617 35.0 %	73 4.1 %	60.9 %
	奈良県に新しくきた人	1,406 86 6.1 %	802 57.0 %	468 33.3 %	50 3.6 %	63.2 %
	奈良県内で働いている人	1,504 101 6.7 %	825 54.9 %	521 34.6 %	57 3.8 %	61.6 %
	奈良県外で働いている人	452 20 4.4 %	243 53.8 %	174 38.5 %	15 3.3 %	58.2 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

* 右列は、「知っている」(「利用したことがある」+「知っているが、利用したことはない」)に再集計した結果

図表 消費生活センター等の消費生活相談窓口の認知度
(問 18 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、年齢別)



(注) 母数については前ページの表参照(H29の母数は2,626件)

(2) 消費生活センター等の消費生活相談窓口の相談方法 (問 19 複数回答)

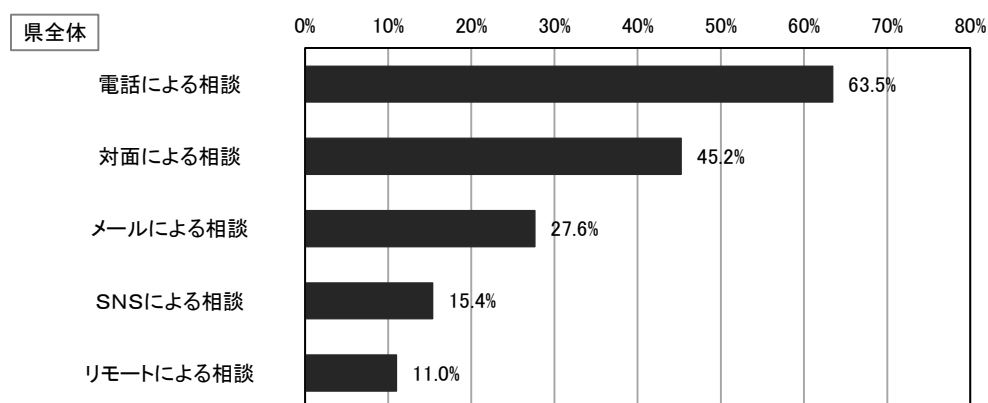
(上段:件数、下段:比率)

※複数回答		全 体	電 話 に よ る 相 談	対 面 に よ る 相 談	メ ー ル に よ る 相 談	S N S に よ る 相 談	リ モ ー ト に よ る 相 談	無 回 答
県 全 体 ☆		3,331	2,114 63.5 %	1,507 45.2 %	921 27.6 %	512 15.4 %	366 11.0 %	185 5.6 %
地域別	地域1(北部)	1,622	1,026 63.3 %	736 45.4 %	491 30.3 %	283 17.4 %	180 11.1 %	82 5.1 %
	地域2(西部)	317	205 64.7 %	155 48.9 %	82 25.9 %	50 15.8 %	34 10.7 %	20 6.3 %
	地域3(中部)	832	527 63.3 %	379 45.6 %	215 25.8 %	120 14.4 %	98 11.8 %	42 5.0 %
	地域4(東部)	238	161 67.6 %	106 44.5 %	62 26.1 %	34 14.3 %	30 12.6 %	14 5.9 %
	地域5(南東部)	202	118 58.4 %	80 39.6 %	50 24.8 %	21 10.4 %	19 9.4 %	20 9.9 %
	地域6(南西部)	120	77 64.2 %	51 42.5 %	21 17.5 %	4 3.3 %	5 4.2 %	7 5.8 %
	地域7(北部)	120	77 64.2 %	51 42.5 %	21 17.5 %	4 3.3 %	5 4.2 %	7 5.8 %
性別	男性	1,322	788 59.6 %	657 49.7 %	402 30.4 %	214 16.2 %	162 12.3 %	61 4.6 %
	女性	1,879	1,249 66.5 %	800 42.6 %	503 26.8 %	292 15.5 %	194 10.3 %	105 5.6 %
年齢別	20歳代	160	74 46.3 %	56 35.0 %	57 35.6 %	69 43.1 %	26 16.3 %	2 1.3 %
	30歳代	317	182 57.4 %	133 42.0 %	139 43.8 %	106 33.4 %	68 21.5 %	9 2.8 %
	40歳代	491	307 62.5 %	210 42.8 %	190 38.7 %	112 22.8 %	88 17.9 %	9 1.8 %
	50歳代	666	452 67.9 %	298 44.7 %	232 34.8 %	135 20.3 %	90 13.5 %	16 2.4 %
	60歳代	772	524 67.9 %	356 46.1 %	189 24.5 %	66 8.5 %	64 8.3 %	48 6.2 %
	70歳代	797	502 63.0 %	406 50.9 %	99 12.4 %	19 2.4 %	22 2.8 %	80 10.0 %
	70歳代以上	797	502 63.0 %	406 50.9 %	99 12.4 %	19 2.4 %	22 2.8 %	80 10.0 %
婚姻状況別	未婚	524	276 52.7 %	261 49.8 %	205 39.1 %	141 26.9 %	75 14.3 %	20 3.8 %
	既婚	2,332	1,552 66.6 %	1,022 43.8 %	621 26.6 %	339 14.5 %	260 11.1 %	120 5.1 %
	離別・死別	343	209 60.9 %	174 50.7 %	78 22.7 %	27 7.9 %	24 7.0 %	26 7.6 %
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	62 47.0 %	46 34.8 %	48 36.4 %	54 40.9 %	21 15.9 %	1 0.8 %
	独身	448	255 56.9 %	238 53.1 %	182 40.6 %	94 21.0 %	60 13.4 %	17 3.8 %
	夫婦	326	216 66.3 %	137 42.0 %	109 33.4 %	66 20.2 %	42 12.9 %	9 2.8 %
	育児期	251	165 65.7 %	111 44.2 %	94 37.5 %	78 31.1 %	54 21.5 %	3 1.2 %
	教育期前期	527	343 65.1 %	218 41.4 %	178 33.8 %	123 23.3 %	93 17.6 %	14 2.7 %
	教育期後期	280	201 71.8 %	111 39.6 %	81 28.9 %	55 19.6 %	36 12.9 %	8 2.9 %
	単身高齢者	157	88 56.1 %	87 55.4 %	24 15.3 %	2 1.3 %	8 5.1 %	17 10.8 %
	高齢者夫婦	615	391 63.6 %	281 45.7 %	86 14.0 %	16 2.6 %	18 2.9 %	61 9.9 %
	高齢者夫婦	615	391 63.6 %	281 45.7 %	86 14.0 %	16 2.6 %	18 2.9 %	61 9.9 %
新旧住民別・ 就労別の	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	1,102 62.5 %	782 44.3 %	486 27.6 %	289 16.4 %	194 11.0 %	98 5.6 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	922 65.6 %	660 46.9 %	416 29.6 %	217 15.4 %	162 11.5 %	61 4.3 %
	奈良県内で 働いている人	1,504	970 64.5 %	649 43.2 %	446 29.7 %	275 18.3 %	180 12.0 %	65 4.3 %
就労別の	奈良県内で 働いている人	1,504	970 64.5 %	649 43.2 %	446 29.7 %	275 18.3 %	180 12.0 %	65 4.3 %
	奈良県外で 働いている人	452	263 58.2 %	211 46.7 %	206 45.6 %	126 27.9 %	103 22.8 %	11 2.4 %

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順に並べている。

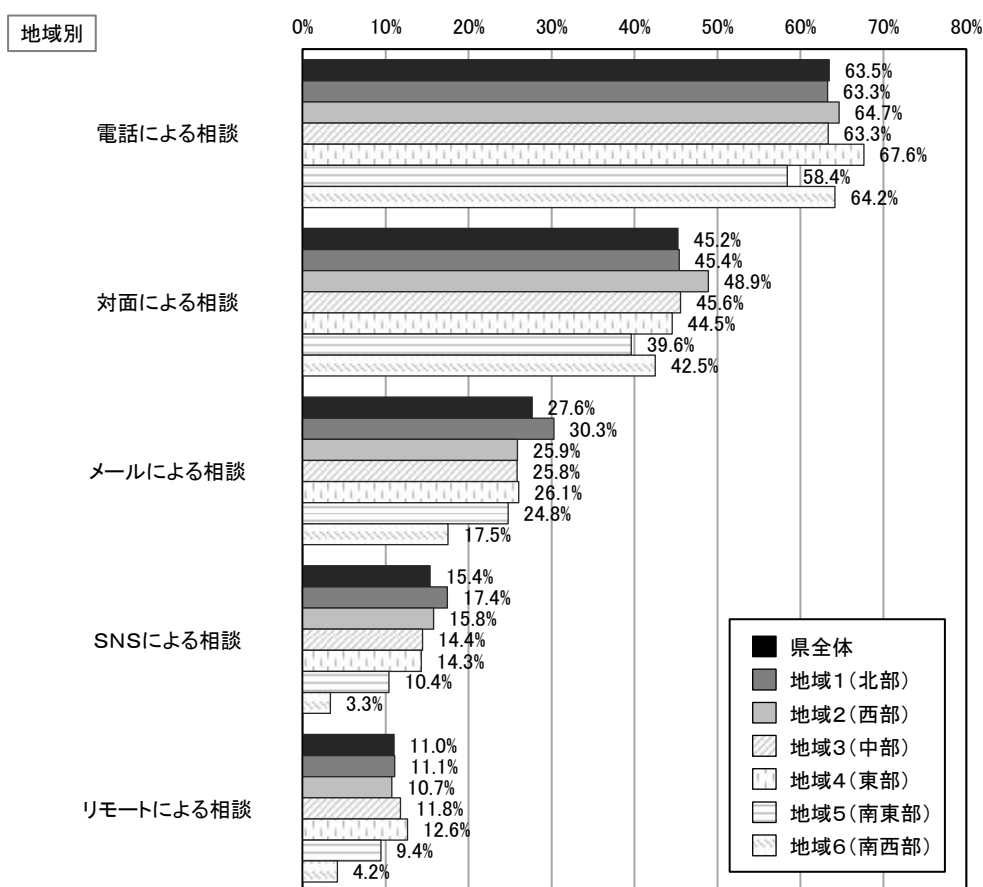
太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 消費生活センター等の消費生活相談窓口の相談方法（問 19 複数回答／県全体、地域別）



(注) 母数については前ページの表参照

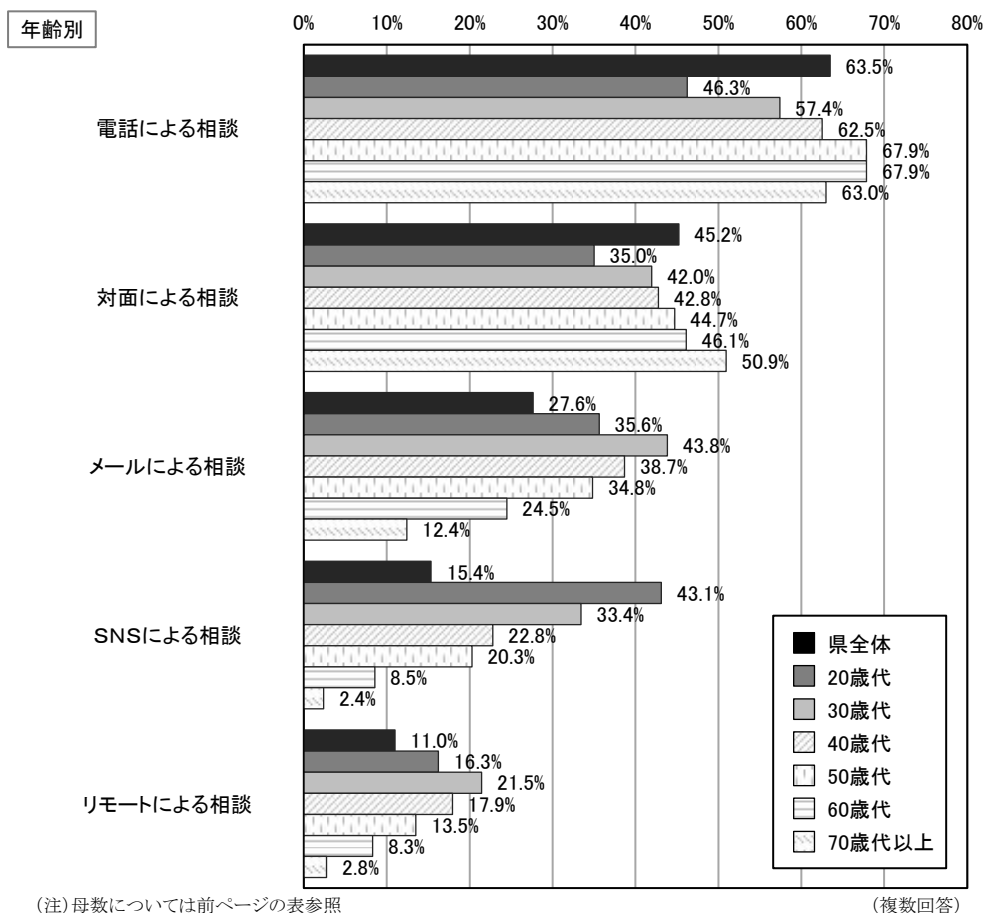
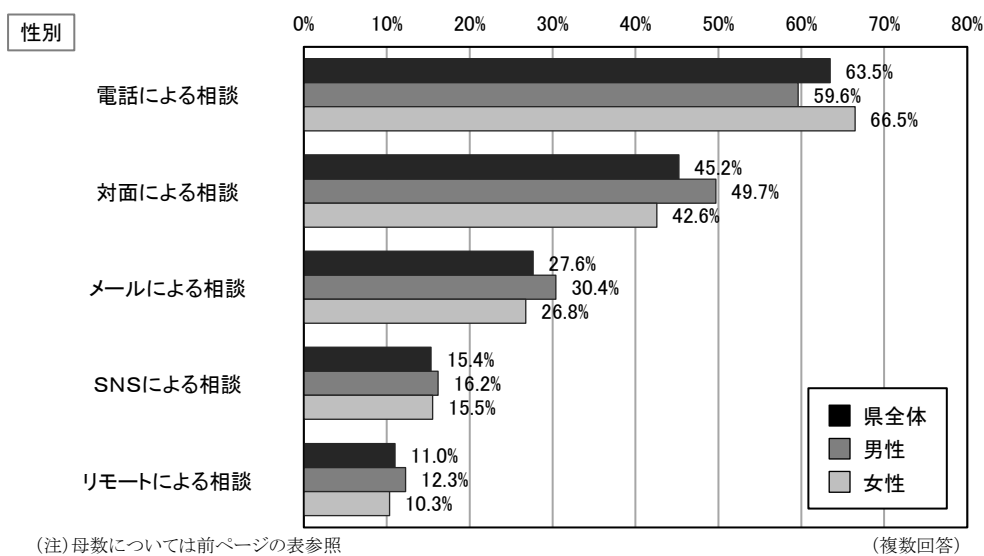
(複数回答)



(注) 母数については前ページの表参照

(複数回答)

図表 消費生活センター等の消費生活相談窓口の相談方法（問 19 複数回答／県全体、性別、年齢別）



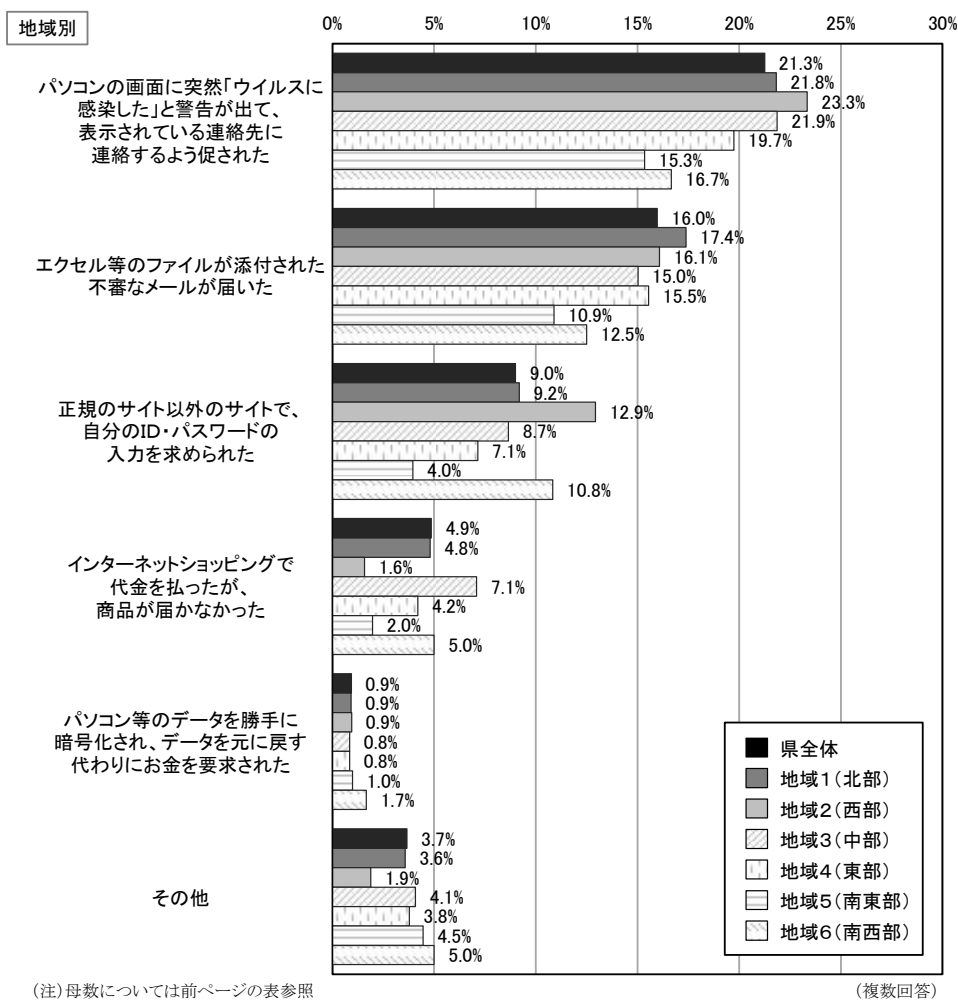
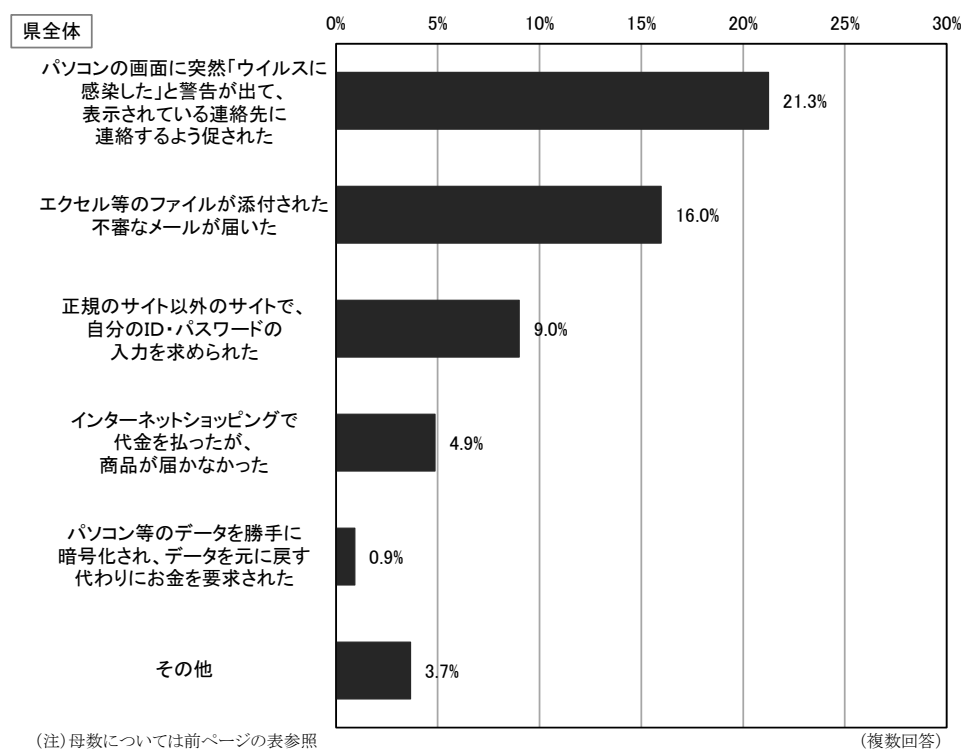
(3) インターネット等の利用での経験 (問 20 複数回答)

(上段:件数、下段:比率)

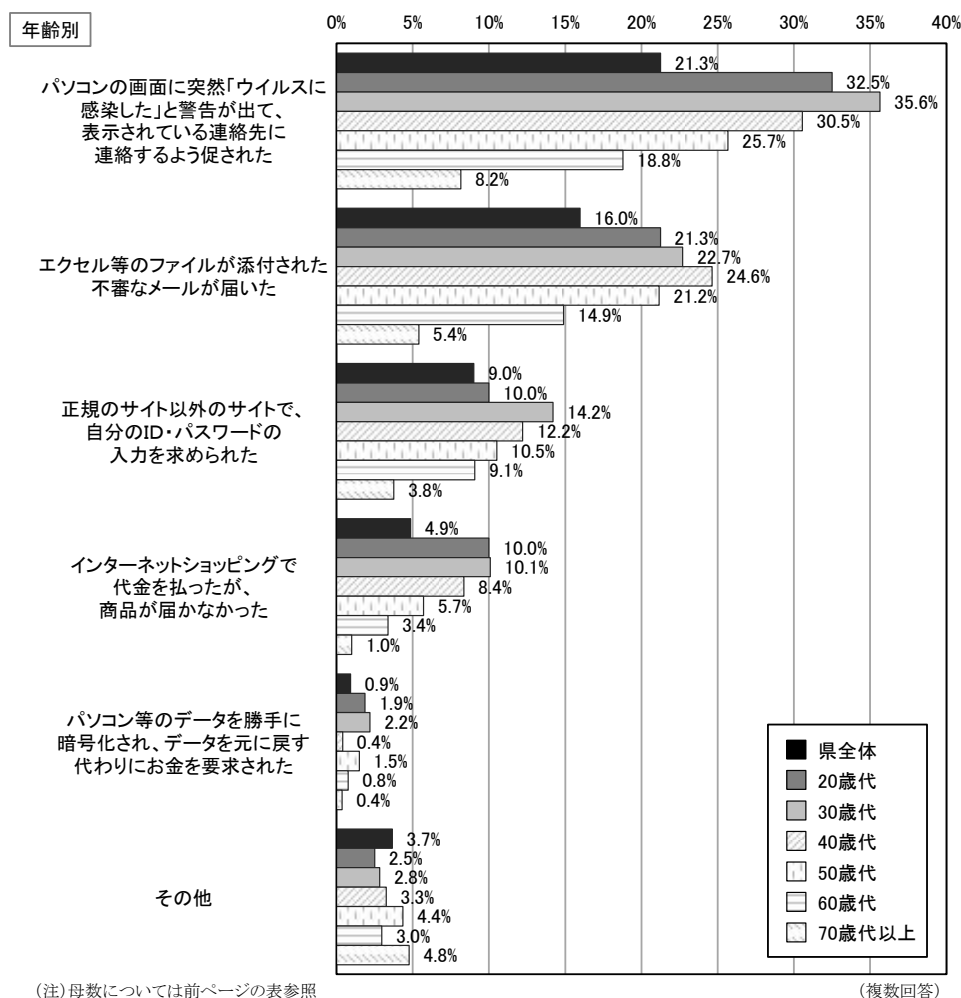
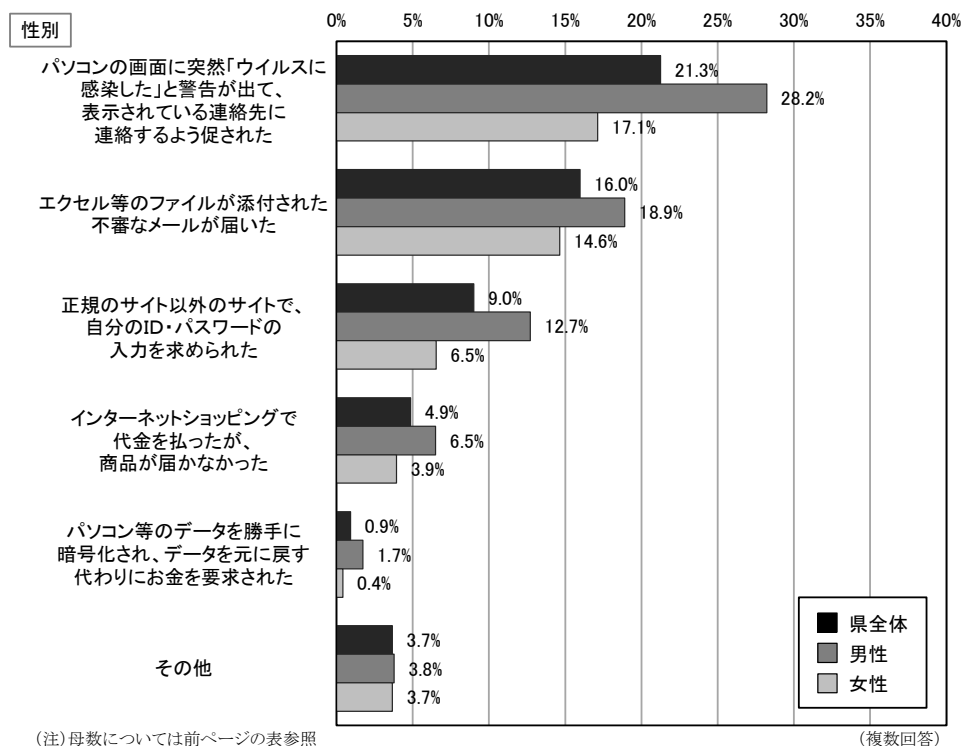
		全 体	表示に感 染された よう促さ れた	パソコン の画面に 突然「ウ イル」の 警告が出 た	エクセル 等のファ イルが添 付され た	正規のサ イト・バ ス外のサ イトの入 力	不正のサ イト・バ ス外のサ イトの入 力	代金を払 ったが、 商品が届 かない	インター ネット・シ ョッピング が	パソコン 等のデー タを勝手 に削除し た	その他	無 回 答
※複数回答												
県全体☆		3,331	708 21.3 %	532 16.0 %	300 9.0 %	162 4.9 %	31 0.9 %	122 3.7 %	2,070 62.1 %			
地域別	地域1(北部)	1,622	354 21.8 %	282 17.4 %	149 9.2 %	78 4.8 %	15 0.9 %	58 3.6 %	1,005 62.0 %			
	地域2(西部)	317	74 23.3 %	51 16.1 %	41 12.9 %	5 1.6 %	3 0.9 %	6 1.9 %	199 62.8 %			
	地域3(中部)	832	182 21.9 %	125 15.0 %	72 8.7 %	59 7.1 %	7 0.8 %	34 4.1 %	493 59.3 %			
	地域4(東部)	238	47 19.7 %	37 15.5 %	17 7.1 %	10 4.2 %	2 0.8 %	9 3.8 %	152 63.9 %			
	地域5(南東部)	202	31 15.3 %	22 10.9 %	8 4.0 %	4 2.0 %	2 1.0 %	9 4.5 %	143 70.8 %			
	地域6(南西部)	120	20 16.7 %	15 12.5 %	13 10.8 %	6 5.0 %	2 1.7 %	6 5.0 %	78 65.0 %			
	地域7(北部)	120	20 16.7 %	15 12.5 %	13 10.8 %	6 5.0 %	2 1.7 %	6 5.0 %	78 65.0 %			
性別	男性	1,322	373 28.2 %	250 18.9 %	168 12.7 %	86 6.5 %	23 1.7 %	50 3.8 %	716 54.2 %			
	女性	1,879	322 17.1 %	275 14.6 %	123 6.5 %	74 3.9 %	8 0.4 %	69 3.7 %	1,249 66.5 %			
年齢別	20歳代	160	52 32.5 %	34 21.3 %	16 10.0 %	16 10.0 %	3 1.9 %	4 2.5 %	70 43.8 %			
	30歳代	317	113 35.6 %	72 22.7 %	45 14.2 %	32 10.1 %	7 2.2 %	9 2.8 %	137 43.2 %			
	40歳代	491	150 30.5 %	121 24.6 %	60 12.2 %	41 8.4 %	2 0.4 %	16 3.3 %	238 48.5 %			
	50歳代	666	171 25.7 %	141 21.2 %	70 10.5 %	38 5.7 %	10 1.5 %	29 4.4 %	366 55.0 %			
	60歳代	772	145 18.8 %	115 14.9 %	70 9.1 %	26 3.4 %	6 0.8 %	23 3.0 %	497 64.4 %			
	70歳代以上	797	65 8.2 %	43 5.4 %	30 3.8 %	8 1.0 %	3 0.4 %	38 4.8 %	657 82.4 %			
	70歳代以上	797	65 8.2 %	43 5.4 %	30 3.8 %	8 1.0 %	3 0.4 %	38 4.8 %	657 82.4 %			
婚姻状況別	未婚	524	157 30.0 %	100 19.1 %	58 11.1 %	41 7.8 %	6 1.1 %	26 5.0 %	261 49.8 %			
	既婚	2,332	496 21.3 %	384 16.5 %	206 8.8 %	110 4.7 %	23 1.0 %	82 3.5 %	1,451 62.2 %			
	離別・死別	343	44 12.8 %	42 12.2 %	27 7.9 %	10 2.9 %	2 0.6 %	11 3.2 %	248 72.3 %			
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	44 33.3 %	27 20.5 %	13 9.8 %	13 9.8 %	2 1.5 %	3 2.3 %	58 43.9 %			
	独身	448	122 27.2 %	88 19.6 %	57 12.7 %	26 5.8 %	4 0.9 %	24 5.4 %	235 52.5 %			
	夫婦	326	87 26.7 %	69 21.2 %	40 12.3 %	12 3.7 %	6 1.8 %	10 3.1 %	180 55.2 %			
	育児期	251	90 35.9 %	71 28.3 %	40 15.9 %	27 10.8 %	5 2.0 %	8 3.2 %	100 39.8 %			
	教育期前期	527	152 28.8 %	113 21.4 %	56 10.6 %	45 8.5 %	6 1.1 %	17 3.2 %	268 50.9 %			
	教育期後期	280	82 29.3 %	62 22.1 %	30 10.7 %	26 9.3 %	7 2.5 %	7 2.5 %	146 52.1 %			
	単身高齢者	157	14 8.9 %	10 6.4 %	5 3.2 %	3 1.9 %	1 0.6 %	9 5.7 %	127 80.9 %			
	高齢者夫婦	615	63 10.2 %	39 6.3 %	29 4.7 %	7 1.1 %	0 0.0 %	29 4.7 %	487 79.2 %			
	高齢者夫婦	615	63 10.2 %	39 6.3 %	29 4.7 %	7 1.1 %	0 0.0 %	29 4.7 %	487 79.2 %			
新旧住民別・ 就労別の	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	376 21.3 %	294 16.7 %	158 9.0 %	98 5.6 %	18 1.0 %	59 3.3 %	1,070 60.7 %			
	奈良県に新しく きた人	1,406	316 22.5 %	230 16.4 %	131 9.3 %	61 4.3 %	12 0.9 %	58 4.1 %	869 61.8 %			
就労別の	奈良県内で 働いている人	1,504	347 23.1 %	284 18.9 %	142 9.4 %	88 5.9 %	14 0.9 %	46 3.1 %	873 58.0 %			
	奈良県外で 働いている人	452	160 35.4 %	116 25.7 %	64 14.2 %	36 8.0 %	6 1.3 %	16 3.5 %	198 43.8 %			

(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「その他」を除く)に並べている。
太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 インターネット等の利用での経験（問 20 複数回答／県全体、地域別）



図表 インターネット等の利用での経験（問 20 複数回答／県全体、性別）



(4) 犯罪被害者等支援のための総合対応窓口設置の認知度 (問 23 単数回答)

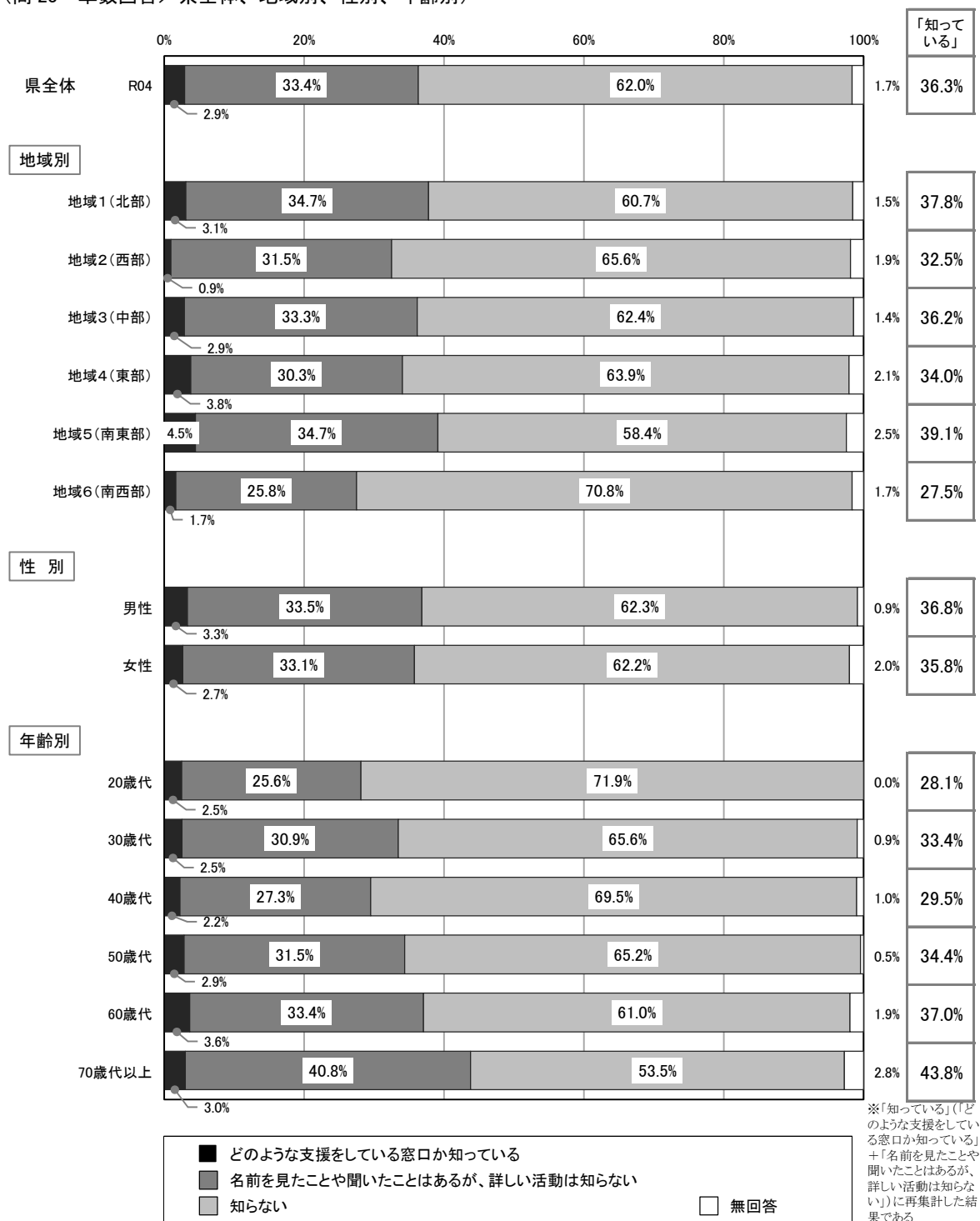
(上段: 件数、下段: 比率)

	全 体	知しど つてい るよう な窓 口支 援を	知が聞 ら、い な詳た ないし い見 いと 活た 動は あこ とは るや	知 ら な い	無 回 答	『知 つて い る』 ＊	
県 全 体	3,331	97 2.9 %	1,113 33.4 %	2,066 62.0 %	55 1.7 %	36.3 %	
地 域 別	地域1(北部)	1,622	50 3.1 %	563 34.7 %	984 60.7 %	25 1.5 %	37.8 %
	地域2(西部)	317	3 0.9 %	100 31.5 %	208 65.6 %	6 1.9 %	32.5 %
	地域3(中部)	832	24 2.9 %	277 33.3 %	519 62.4 %	12 1.4 %	36.2 %
	地域4(東部)	238	9 3.8 %	72 30.3 %	152 63.9 %	5 2.1 %	34.0 %
	地域5(南東部)	202	9 4.5 %	70 34.7 %	118 58.4 %	5 2.5 %	39.1 %
	地域6(南西部)	120	2 1.7 %	31 25.8 %	85 70.8 %	2 1.7 %	27.5 %
	性 別	男性	1,322	44 3.3 %	443 33.5 %	823 62.3 %	12 0.9 %
女性		1,879	50 2.7 %	622 33.1 %	1,169 62.2 %	38 2.0 %	35.8 %
年 齢 別	20歳代	160	4 2.5 %	41 25.6 %	115 71.9 %	0 0.0 %	28.1 %
	30歳代	317	8 2.5 %	98 30.9 %	208 65.6 %	3 0.9 %	33.4 %
	40歳代	491	11 2.2 %	134 27.3 %	341 69.5 %	5 1.0 %	29.5 %
	50歳代	666	19 2.9 %	210 31.5 %	434 65.2 %	3 0.5 %	34.4 %
	60歳代	772	28 3.6 %	258 33.4 %	471 61.0 %	15 1.9 %	37.0 %
	70歳代以上	797	24 3.0 %	325 40.8 %	426 53.5 %	22 2.8 %	43.8 %
	婚 姻 状 況 別	未婚	524	15 2.9 %	163 31.1 %	337 64.3 %	9 1.7 %
既婚		2,332	69 3.0 %	792 34.0 %	1,444 61.9 %	27 1.2 %	36.9 %
離別・死別		343	10 2.9 %	109 31.8 %	211 61.5 %	13 3.8 %	34.7 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複数回答)	若者	132	3 2.3 %	36 27.3 %	93 70.5 %	0 0.0 %	29.5 %
	独身	448	11 2.5 %	145 32.4 %	282 62.9 %	10 2.2 %	34.8 %
	夫婦	326	9 2.8 %	85 26.1 %	232 71.2 %	0 0.0 %	28.8 %
	育児期	251	6 2.4 %	73 29.1 %	172 68.5 %	0 0.0 %	31.5 %
	教育期前期	527	15 2.8 %	160 30.4 %	348 66.0 %	4 0.8 %	33.2 %
	教育期後期	280	8 2.9 %	88 31.4 %	183 65.4 %	1 0.4 %	34.3 %
	単身高齢者	157	7 4.5 %	56 35.7 %	85 54.1 %	9 5.7 %	40.1 %
	高齢者夫婦	615	22 3.6 %	248 40.3 %	331 53.8 %	14 2.3 %	43.9 %
	新 旧 住 民 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	56 3.2 %	588 33.3 %	1,094 62.0 %	26 1.5 %
奈良県に新しく きた人		1,406	38 2.7 %	469 33.4 %	880 62.6 %	19 1.4 %	36.1 %
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	48 3.2 %	490 32.6 %	950 63.2 %	16 1.1 %	35.8 %
	奈良県外で 働いている人	452	11 2.4 %	136 30.1 %	304 67.3 %	1 0.2 %	32.5 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

* 右列は、「知っている」(「どのような支援をしている窓口か知っている」+
「名前を見たことや聞いたことはあるが、詳しい活動は知らない」)に再集計した結果である。

図表 犯罪被害者等支援のための総合対応窓口設置の認知度
(問 23 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別)



(注) 母数については前ページの表参照

12. 回答者に関すること

(1) 婚姻状況（問 39 単数回答）

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	未 婚	既 婚	離 婚・ 死 別	無 回 答
県 全 体		3,331	524 15.7 %	2,332 70.0 %	343 10.3 %	132 4.0 %
地 域 別	地域1(北部)	1,622	277 17.1 %	1,138 70.2 %	147 9.1 %	60 3.7 %
	地域2(西部)	317	48 15.1 %	233 73.5 %	25 7.9 %	11 3.5 %
	地域3(中部)	832	118 14.2 %	587 70.6 %	97 11.7 %	30 3.6 %
	地域4(東部)	238	36 15.1 %	156 65.5 %	36 15.1 %	10 4.2 %
	地域5(南東部)	202	31 15.3 %	132 65.3 %	22 10.9 %	17 8.4 %
	地域6(南西部)	120	14 11.7 %	86 71.7 %	16 13.3 %	4 3.3 %
性 別	男性	1,322	264 20.0 %	957 72.4 %	100 7.6 %	1 0.1 %
	女性	1,879	259 13.8 %	1,373 73.1 %	242 12.9 %	5 0.3 %
年 齢 別	20歳代	160	135 84.4 %	24 15.0 %	1 0.6 %	0 0.0 %
	30歳代	317	103 32.5 %	201 63.4 %	13 4.1 %	0 0.0 %
	40歳代	491	111 22.6 %	347 70.7 %	32 6.5 %	1 0.2 %
	50歳代	666	99 14.9 %	494 74.2 %	71 10.7 %	2 0.3 %
	60歳代	772	52 6.7 %	627 81.2 %	93 12.0 %	0 0.0 %
	70歳代以上	797	24 3.0 %	637 79.9 %	132 16.6 %	4 0.5 %
新 旧 住 民 別 別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	367 20.8 %	1,200 68.0 %	190 10.8 %	7 0.4 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	151 10.7 %	1,107 78.7 %	146 10.4 %	2 0.1 %
就 労 別 別	奈良県内で 働いている人	1,504	258 17.2 %	1,088 72.3 %	156 10.4 %	2 0.1 %
	奈良県外で 働いている人	452	123 27.2 %	298 65.9 %	30 6.6 %	1 0.2 %

(注) 太字及び網掛けは「無回答」を除いた各属性区分の最多項目を示している。

(2) 世帯構成 (問 40 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	単 身	夫 婦 の み	2 親 子 代 家 族 ()	3 親 子 代 孫 家 族 ()	そ の 他	無 回 答
県 全 体		3,331	342 10.3 %	974 29.2 %	1,503 45.1 %	313 9.4 %	61 1.8 %	138 4.1 %
地域別	地域1(北部)	1,622	152 9.4 %	459 28.3 %	757 46.7 %	161 9.9 %	28 1.7 %	65 4.0 %
	地域2(西部)	317	27 8.5 %	106 33.4 %	145 45.7 %	22 6.9 %	6 1.9 %	11 3.5 %
	地域3(中部)	832	89 10.7 %	242 29.1 %	383 46.0 %	76 9.1 %	10 1.2 %	32 3.8 %
	地域4(東部)	238	36 15.1 %	63 26.5 %	103 43.3 %	22 9.2 %	5 2.1 %	9 3.8 %
	地域5(南東部)	202	23 11.4 %	59 29.2 %	75 37.1 %	22 10.9 %	7 3.5 %	16 7.9 %
	地域6(南西部)	120	15 12.5 %	45 37.5 %	40 33.3 %	10 8.3 %	5 4.2 %	5 4.2 %
性別	男性	1,322	142 10.7 %	416 31.5 %	608 46.0 %	129 9.8 %	24 1.8 %	3 0.2 %
	女性	1,879	198 10.5 %	558 29.7 %	894 47.6 %	183 9.7 %	37 2.0 %	9 0.5 %
年齢別	20歳代	160	25 15.6 %	8 5.0 %	98 61.3 %	27 16.9 %	2 1.3 %	0 0.0 %
	30歳代	317	17 5.4 %	31 9.8 %	226 71.3 %	37 11.7 %	6 1.9 %	0 0.0 %
	40歳代	491	39 7.9 %	32 6.5 %	355 72.3 %	51 10.4 %	11 2.2 %	3 0.6 %
	50歳代	666	63 9.5 %	142 21.3 %	359 53.9 %	93 14.0 %	6 0.9 %	3 0.5 %
	60歳代	772	83 10.8 %	331 42.9 %	280 36.3 %	57 7.4 %	19 2.5 %	2 0.3 %
	70歳代以上	797	114 14.3 %	429 53.8 %	185 23.2 %	47 5.9 %	17 2.1 %	5 0.6 %
婚姻状況別	未婚	524	138 26.3 %	2 0.4 %	308 58.8 %	49 9.4 %	24 4.6 %	3 0.6 %
	既婚	2,332	31 1.3 %	970 41.6 %	1,073 46.0 %	229 9.8 %	24 1.0 %	5 0.2 %
	離別・死別	343	172 50.1 %	0 0.0 %	121 35.3 %	34 9.9 %	13 3.8 %	3 0.9 %
ステイジ別	育児期	251	3 1.2 %	14 5.6 %	196 78.1 %	32 12.7 %	4 1.6 %	2 0.8 %
	教育期前期	527	8 1.5 %	20 3.8 %	397 75.3 %	95 18.0 %	6 1.1 %	1 0.2 %
	教育期後期	280	11 3.9 %	24 8.6 %	187 66.8 %	52 18.6 %	6 2.1 %	0 0.0 %
新旧住民別・ 住民別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	176 10.0 %	455 25.8 %	885 50.2 %	206 11.7 %	34 1.9 %	8 0.5 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	161 11.5 %	503 35.8 %	606 43.1 %	105 7.5 %	25 1.8 %	6 0.4 %
就労別	奈良県内で 働いている人	1,504	139 9.2 %	341 22.7 %	789 52.5 %	193 12.8 %	36 2.4 %	6 0.4 %
	奈良県外で 働いている人	452	52 11.5 %	100 22.1 %	253 56.0 %	42 9.3 %	3 0.7 %	2 0.4 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、
薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

(3) ライフステージ (複数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	若 者	独 身	夫 婦	育 児 期	教 育 期 前 期	教 育 期 後 期	単 身 高 齢 者	高 齢 者 夫 婦	非 該 当 ・ 無 回 答
県 全 体		3,331	132 4.0 %	448 13.4 %	326 9.8 %	251 7.5 %	527 15.8 %	280 8.4 %	157 4.7 %	615 18.5 %	822 24.7 %
地域別	地域1(北部)	1,622	78 4.8 %	224 13.8 %	153 9.4 %	123 7.6 %	253 15.6 %	142 8.8 %	61 3.8 %	289 17.8 %	403 24.8 %
	地域2(西部)	317	8 2.5 %	41 12.9 %	36 11.4 %	32 10.1 %	48 15.1 %	32 10.1 %	10 3.2 %	66 20.8 %	64 20.2 %
	地域3(中部)	832	34 4.1 %	98 11.8 %	91 10.9 %	65 7.8 %	148 17.8 %	69 8.3 %	45 5.4 %	146 17.5 %	197 23.7 %
	地域4(東部)	238	8 3.4 %	35 14.7 %	16 6.7 %	20 8.4 %	42 17.6 %	15 6.3 %	20 8.4 %	42 17.6 %	62 26.1 %
	地域5(南東部)	202	3 1.5 %	33 16.3 %	17 8.4 %	6 3.0 %	25 12.4 %	14 6.9 %	15 7.4 %	40 19.8 %	62 30.7 %
	地域6(南西部)	120	1 0.8 %	17 14.2 %	13 10.8 %	5 4.2 %	11 9.2 %	8 6.7 %	6 5.0 %	32 26.7 %	34 28.3 %
	地域7(北西部)	120	1 0.8 %	17 14.2 %	13 10.8 %	5 4.2 %	11 9.2 %	8 6.7 %	6 5.0 %	32 26.7 %	34 28.3 %
性別	男性	1,322	66 5.0 %	206 15.6 %	122 9.2 %	83 6.3 %	196 14.8 %	109 8.2 %	58 4.4 %	283 21.4 %	289 21.9 %
	女性	1,879	66 3.5 %	241 12.8 %	204 10.9 %	167 8.9 %	330 17.6 %	171 9.1 %	97 5.2 %	332 17.7 %	407 21.7 %
年齢別	20歳代	160	132 82.5 %	0 0.0 %	7 4.4 %	11 6.9 %	2 1.3 %	4 2.5 %			5 3.1 %
	30歳代	317		103 32.5 %	25 7.9 %	134 42.3 %	100 31.5 %	4 1.3 %			3 0.9 %
	40歳代	491		127 25.9 %	27 5.5 %	72 14.7 %	254 51.7 %	78 15.9 %			24 4.9 %
	50歳代	666		150 22.5 %	127 19.1 %	9 1.4 %	113 17.0 %	155 23.3 %			150 22.5 %
	60歳代	772		68 8.8 %	140 18.1 %	14 1.8 %	25 3.2 %	22 2.8 %	43 5.6 %	186 24.1 %	289 37.4 %
	70歳代以上	797		0 0.0 %		11 1.4 %	32 4.0 %	17 2.1 %	114 14.3 %	429 53.8 %	224 28.1 %
	70歳代以上	797		0 0.0 %		11 1.4 %	32 4.0 %	17 2.1 %	114 14.3 %	429 53.8 %	224 28.1 %
婚姻状況別	未婚	524	131 25.0 %	332 63.4 %	0 0.0 %	6 1.1 %	4 0.8 %	5 1.0 %	27 5.2 %	2 0.4 %	19 3.6 %
	既婚	2,332	0 0.0 %	0 0.0 %	326 14.0 %	235 10.1 %	486 20.8 %	253 10.8 %	16 0.7 %	611 26.2 %	615 26.4 %
	離別・死別	343	1 0.3 %	113 32.9 %	0 0.0 %	10 2.9 %	36 10.5 %	22 6.4 %	114 33.2 %	0 0.0 %	62 18.1 %
新旧住民別・ 就労別の	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	108 6.1 %	289 16.4 %	161 9.1 %	132 7.5 %	289 16.4 %	141 8.0 %	84 4.8 %	278 15.8 %	405 23.0 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	23 1.6 %	154 11.0 %	164 11.7 %	117 8.3 %	233 16.6 %	137 9.7 %	69 4.9 %	323 23.0 %	288 20.5 %
	奈良県内で 働いている人	1,504	67 4.5 %	244 16.2 %	165 11.0 %	130 8.6 %	359 23.9 %	184 12.2 %	42 2.8 %	153 10.2 %	303 20.1 %
就労別の	奈良県外で 働いている人	452	27 6.0 %	107 23.7 %	68 15.0 %	50 11.1 %	74 16.4 %	53 11.7 %	10 2.2 %	26 5.8 %	72 15.9 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

(4) 職業 (問 42 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	正 規 の 職 員 ・ 従 業 員	契 約 社 員 ・ 嘱 託	派 遣 社 員	除 く ・ パ ー ト ・ ア ル バ イ ト （ 学 生 を 除 く ）	企 業 な ど の 役 員	農 林 漁 業 の 自 営 業 ・ 家 族 従 業	商 工 ・ サ ー ビ ス 業 の 自 営 業 ・ 製 造 業 ・ 卸 売 業 ・ 飲 食 業 ・ 建 設 業 な ど	家 事 専 業 ・ 家 事 手 伝 い ・ そ の 他 自 営 業 （ 開 業 医 ・ 弁 護 師 匠 な ど ）	無 職	学 生	そ の 他	無 回 答	
	県 全 体	3,331	807 24.2 %	178 5.3 %	25 0.8 %	590 17.7 %	46 1.4 %	101 3.0 %	149 4.5 %	89 2.7 %	443 13.3 %	654 19.6 %	28 0.8 %	43 1.3 %	178 5.3 %
	R03からの増減	-	(▲ 0.2)	(+1.0)	(▲ 0.5)	(▲ 0.7)	(▲ 0.5)	(▲ 0.2)	(▲ 0.2)	(▲ 0.3)	(+0.4)	(+0.4)	(▲ 0.7)	(▲ 0.3)	(+1.8)
地域別	地域1（北部）	1,622	407 25.1 %	96 5.9 %	14 0.9 %	290 17.9 %	17 1.0 %	50 3.1 %	70 4.3 %	35 2.2 %	209 12.9 %	311 19.2 %	20 1.2 %	24 1.5 %	79 4.9 %
	地域2（西部）	317	82 25.9 %	20 6.3 %	3 0.9 %	54 17.0 %	6 1.9 %	1 0.3 %	10 3.2 %	11 3.5 %	49 15.5 %	65 20.5 %	2 0.6 %	0 0.0 %	14 4.4 %
	地域3（中部）	832	217 26.1 %	34 4.1 %	3 0.4 %	150 18.0 %	15 1.8 %	12 1.4 %	32 3.8 %	19 2.3 %	116 13.9 %	166 20.0 %	5 0.6 %	14 1.7 %	49 5.9 %
	地域4（東部）	238	45 18.9 %	10 4.2 %	3 1.3 %	42 17.6 %	3 1.3 %	9 3.8 %	12 5.0 %	11 4.6 %	34 14.3 %	48 20.2 %	1 0.4 %	4 1.7 %	16 6.7 %
	地域5（南東部）	202	36 17.8 %	7 3.5 %	1 0.5 %	41 20.3 %	2 1.0 %	10 5.0 %	17 8.4 %	8 4.0 %	26 12.9 %	37 18.3 %	0 0.0 %	1 0.5 %	16 7.9 %
	地域6（南西部）	120	20 16.7 %	11 9.2 %	1 0.8 %	13 10.8 %	3 2.5 %	19 15.8 %	8 6.7 %	5 4.2 %	9 7.5 %	27 22.5 %	0 0.0 %	0 0.0 %	4 3.3 %
性別	男性	1,322	463 35.0 %	107 8.1 %	10 0.8 %	108 8.2 %	32 2.4 %	74 5.6 %	88 6.7 %	49 3.7 %	5 0.4 %	329 24.9 %	16 1.2 %	29 2.2 %	12 0.9 %
	女性	1,879	342 18.2 %	71 3.8 %	14 0.7 %	481 25.6 %	14 0.7 %	27 1.4 %	61 3.2 %	40 2.1 %	438 23.3 %	323 17.2 %	12 0.6 %	14 0.7 %	42 2.2 %
年齢別	20歳代	160	72 45.0 %	8 5.0 %	2 1.3 %	29 18.1 %	1 0.6 %	1 0.6 %	3 1.9 %	2 1.3 %	5 3.1 %	8 5.0 %	28 17.5 %	1 0.6 %	0 0.0 %
	30歳代	317	179 56.5 %	12 3.8 %	3 0.9 %	46 14.5 %	1 0.3 %	4 1.3 %	10 3.2 %	5 1.6 %	42 13.2 %	12 3.8 %	0 0.0 %	3 0.9 %	0 0.0 %
	40歳代	491	225 45.8 %	22 4.5 %	3 0.6 %	108 22.0 %	5 1.0 %	5 1.0 %	25 5.1 %	9 1.8 %	49 10.0 %	32 6.5 %	0 0.0 %	6 1.2 %	2 0.4 %
	50歳代	666	245 36.8 %	39 5.9 %	12 1.8 %	174 26.1 %	11 1.7 %	8 1.2 %	40 6.0 %	23 3.5 %	70 10.5 %	38 5.7 %	0 0.0 %	5 0.8 %	1 0.2 %
	60歳代	772	73 9.5 %	80 10.4 %	3 0.4 %	171 22.2 %	14 1.8 %	29 3.8 %	35 4.5 %	28 3.6 %	137 17.7 %	180 23.3 %	0 0.0 %	12 1.6 %	10 1.3 %
	70歳代以上	797	12 1.5 %	17 2.1 %	2 0.3 %	62 7.8 %	14 1.8 %	54 6.8 %	36 4.5 %	21 2.6 %	140 17.6 %	382 47.9 %	0 0.0 %	16 2.0 %	41 5.1 %
婚姻状況別	未婚	524	228 43.5 %	43 8.2 %	9 1.7 %	75 14.3 %	2 0.4 %	7 1.3 %	12 2.3 %	9 1.7 %	18 3.4 %	83 15.8 %	28 5.3 %	8 1.5 %	2 0.4 %
	既婚	2,332	515 22.1 %	113 4.8 %	12 0.5 %	456 19.6 %	39 1.7 %	85 3.6 %	118 5.1 %	72 3.1 %	395 16.9 %	458 19.6 %	0 0.0 %	31 1.3 %	38 1.6 %
	離別・死別	343	62 18.1 %	22 6.4 %	4 1.2 %	59 17.2 %	5 1.5 %	9 2.6 %	18 5.2 %	8 2.3 %	30 8.7 %	111 32.4 %	0 0.0 %	4 1.2 %	11 3.2 %
ライフステージ別 （複数回答）	若者	132	57 43.2 %	6 4.5 %	2 1.5 %	24 18.2 %	1 0.8 %	1 0.8 %	2 1.5 %	2 1.5 %	1 0.8 %	7 5.3 %	28 21.2 %	1 0.8 %	0 0.0 %
	独身	448	200 44.6 %	43 9.6 %	9 2.0 %	68 15.2 %	3 0.7 %	5 1.1 %	18 4.0 %	7 1.6 %	18 4.0 %	69 15.4 %	0 0.0 %	6 1.3 %	2 0.4 %
	夫婦	326	98 30.1 %	24 7.4 %	4 1.2 %	80 24.5 %	5 1.5 %	6 1.8 %	10 3.1 %	10 3.1 %	56 17.2 %	28 8.6 %	0 0.0 %	2 0.6 %	3 0.9 %
	育児期	251	117 46.6 %	9 3.6 %	1 0.4 %	33 13.1 %	4 1.6 %	4 1.6 %	8 3.2 %	6 2.4 %	53 21.1 %	13 5.2 %	0 0.0 %	1 0.4 %	2 0.8 %
	教育期前期	527	203 38.5 %	21 4.0 %	2 0.4 %	138 26.2 %	6 1.1 %	13 2.5 %	36 6.8 %	20 3.8 %	50 9.5 %	30 5.7 %	0 0.0 %	7 1.3 %	1 0.2 %
	教育期後期	280	102 36.4 %	18 6.4 %	2 0.7 %	75 26.8 %	8 2.9 %	7 2.5 %	16 5.7 %	10 3.6 %	22 7.9 %	17 6.1 %	0 0.0 %	3 1.1 %	0 0.0 %
	単身高齢者	157	8 5.1 %	6 3.8 %	2 1.3 %	23 14.6 %	1 0.6 %	4 2.5 %	5 3.2 %	4 2.5 %	19 12.1 %	71 45.2 %	0 0.0 %	4 2.5 %	10 6.4 %
	高齢者夫婦	615	11 1.8 %	19 3.1 %	1 0.2 %	72 11.7 %	16 2.6 %	28 4.6 %	24 3.9 %	20 3.3 %	121 19.7 %	271 44.1 %	0 0.0 %	10 1.6 %	22 3.6 %
新旧住民別	奈良県にずっと住んでいる人	1,764	496 28.1 %	100 5.7 %	7 0.4 %	309 17.5 %	25 1.4 %	83 4.7 %	99 5.6 %	38 2.2 %	218 12.4 %	320 18.1 %	20 1.1 %	22 1.2 %	27 1.5 %
	奈良県に新しくきた人	1,406	308 21.9 %	77 5.5 %	18 1.3 %	273 19.4 %	20 1.4 %	16 1.1 %	45 3.2 %	51 3.6 %	224 15.9 %	325 23.1 %	8 0.6 %	21 1.5 %	20 1.4 %
就労別の 奈良での 就業状況	奈良県内で働いている人	1,504	515 34.2 %	119 7.9 %	16 1.1 %	529 35.2 %	31 2.1 %	90 6.0 %	134 8.9 %	70 4.7 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %
	奈良県外で働いている人	452	287 63.5 %	57 12.6 %	8 1.8 %	54 11.9 %	14 3.1 %	2 0.4 %	14 3.1 %	16 3.5 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 職業（問 42 単数回答／県全体、年度別、地域別、性別、奈良での就労別）



(注) 母数については前ページの表参照 (R03の母数は2,712件)

(5) 勤務地 (問 43 単数回答)

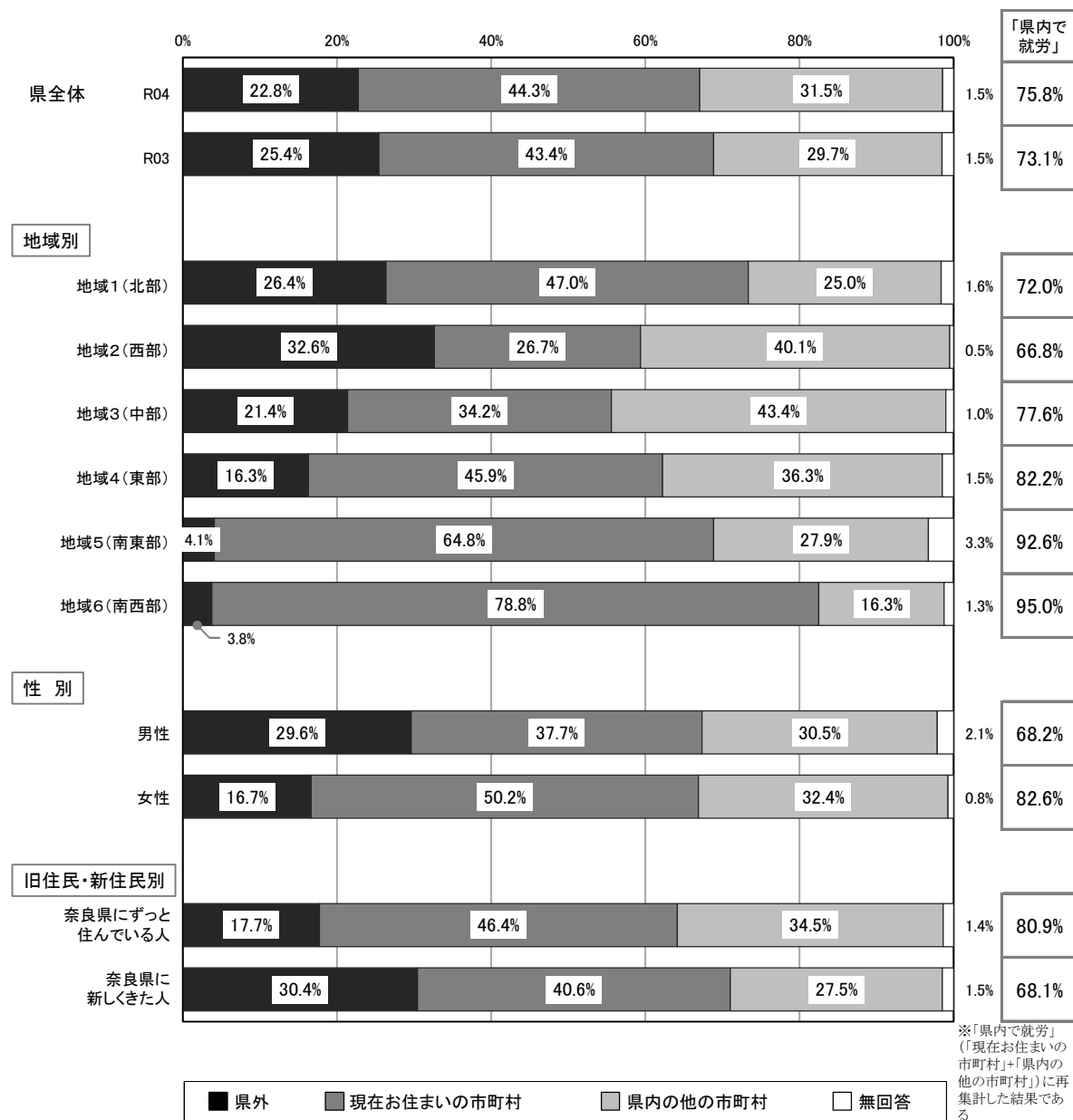
(上段:件数、下段:比率)

☆働いている人のみ	全 体	県 外					市 町 村	現 在 お 住 ま い の	県 内 の 他 の 市 町 村	無 回 答	「県 内 で 就 労 」 *
			大 阪 府	京 都 府	そ の 他	無 回 答					
県 全 体 ☆	1,985	452 22.8 %	359 79.4 %	35 7.7 %	57 12.6 %	1 0.2 %	879 44.3 %	625 31.5 %	29 1.5 %		75.8 %
R03からの増減	—	(▲ 2.7)	(+0.5)	(+0.6)	(▲ 0.9)	(▲ 0.3)	(+0.9)	(+1.8)	(▲ 0.0)		(+2.7)
地域別	地域1(北部)	979 26.4 %	258 75.2 %	194 12.8 %	33 12.0 %	31 0.0 %	460 47.0 %	245 25.0 %	16 1.6 %		72.0 %
	地域2(西部)	187 32.6 %	61 93.4 %	57 1.6 %	1 4.9 %	3 0.0 %	50 26.7 %	75 40.1 %	1 0.5 %		66.8 %
	地域3(中部)	482 21.4 %	103 89.3 %	92 1.0 %	1 9.7 %	10 0.0 %	165 34.2 %	209 43.4 %	5 1.0 %		77.6 %
	地域4(東部)	135 16.3 %	22 63.6 %	14 0.0 %	0 36.4 %	8 0.0 %	62 45.9 %	49 36.3 %	2 1.5 %		82.2 %
	地域5(南東部)	122 4.1 %	5 40.0 %	2 0.0 %	0 40.0 %	2 20.0 %	79 64.8 %	34 27.9 %	4 3.3 %		92.6 %
	地域6(南西部)	80 3.8 %	3 0.0 %	0 0.0 %	0 100.0 %	3 0.0 %	63 78.8 %	13 16.3 %	1 1.3 %		95.0 %
	地域7(南西部)	80 3.8 %	3 0.0 %	0 0.0 %	0 100.0 %	3 0.0 %	63 78.8 %	13 16.3 %	1 1.3 %		95.0 %
性別	男性	931 29.6 %	276 77.9 %	215 6.9 %	19 14.9 %	41 0.4 %	351 37.7 %	284 30.5 %	20 2.1 %		68.2 %
	女性	1,050 16.7 %	175 81.7 %	143 9.1 %	16 9.1 %	16 0.0 %	527 50.2 %	340 32.4 %	8 0.8 %		82.6 %
年齢別	20歳代	118 27.1 %	32 87.5 %	28 3.1 %	1 9.4 %	3 0.0 %	39 33.1 %	46 39.0 %	1 0.8 %		72.0 %
	30歳代	260 25.8 %	67 86.6 %	58 6.0 %	4 7.5 %	5 0.0 %	82 31.5 %	110 42.3 %	1 0.4 %		73.8 %
	40歳代	402 27.6 %	111 82.0 %	91 4.5 %	5 13.5 %	15 0.0 %	163 40.5 %	125 31.1 %	3 0.7 %		71.6 %
	50歳代	552 23.6 %	130 75.4 %	98 10.0 %	13 14.6 %	19 0.0 %	244 44.2 %	172 31.2 %	6 1.1 %		75.4 %
	60歳代	433 19.9 %	86 75.6 %	65 11.6 %	10 12.8 %	11 0.0 %	201 46.4 %	140 32.3 %	6 1.4 %		78.8 %
	70歳代以上	218 11.5 %	25 72.0 %	18 8.0 %	2 16.0 %	4 4.0 %	149 68.3 %	32 14.7 %	12 5.5 %		83.0 %
	70歳代以上	218 11.5 %	25 72.0 %	18 8.0 %	2 16.0 %	4 4.0 %	149 68.3 %	32 14.7 %	12 5.5 %		83.0 %
婚姻状況別	未婚	385 31.9 %	123 82.9 %	102 8.1 %	10 8.9 %	11 0.0 %	128 33.2 %	130 33.8 %	4 1.0 %		67.0 %
	既婚	1,410 21.1 %	298 78.5 %	234 7.4 %	22 13.8 %	41 0.3 %	662 47.0 %	426 30.2 %	24 1.7 %		77.2 %
	離別・死別	187 16.0 %	30 73.3 %	22 10.0 %	3 16.7 %	5 0.0 %	88 47.1 %	68 36.4 %	1 0.5 %		83.4 %
ライフステージ別 (複数回答)	若者	95 28.4 %	27 88.9 %	24 3.7 %	1 7.4 %	2 0.0 %	28 29.5 %	39 41.1 %	1 1.1 %		70.5 %
	独身	353 30.3 %	107 82.2 %	88 10.3 %	11 7.5 %	8 0.0 %	123 34.8 %	121 34.3 %	2 0.6 %		69.1 %
	夫婦	237 28.7 %	68 83.8 %	57 7.4 %	5 8.8 %	6 0.0 %	84 35.4 %	81 34.2 %	4 1.7 %		69.6 %
	育児期	182 27.5 %	50 90.0 %	45 4.0 %	2 6.0 %	3 0.0 %	69 37.9 %	61 33.5 %	2 1.1 %		71.4 %
	教育期前期	439 16.9 %	74 82.4 %	61 2.7 %	2 14.9 %	11 0.0 %	197 44.9 %	162 36.9 %	6 1.4 %		81.8 %
	教育期後期	238 22.3 %	53 69.8 %	37 11.3 %	6 18.9 %	10 0.0 %	110 46.2 %	74 31.1 %	1 0.4 %		77.3 %
	単身高齢者	53 18.9 %	10 50.0 %	5 10.0 %	1 40.0 %	4 0.0 %	32 60.4 %	10 18.9 %	1 1.9 %		79.2 %
	高齢者夫婦	191 13.6 %	26 76.9 %	20 7.7 %	2 11.5 %	3 3.8 %	118 61.8 %	35 18.3 %	12 6.3 %		80.1 %
	高齢者夫婦	191 13.6 %	26 76.9 %	20 7.7 %	2 11.5 %	3 3.8 %	118 61.8 %	35 18.3 %	12 6.3 %		80.1 %
新旧住民別・民別	奈良県にずっと住んでいる人	1,157 17.7 %	205 73.7 %	151 8.8 %	18 17.1 %	35 0.5 %	537 46.4 %	399 34.5 %	16 1.4 %		80.9 %
	奈良県に新しくきた人	808 30.4 %	246 84.1 %	207 6.9 %	17 8.9 %	22 0.0 %	328 40.6 %	222 27.5 %	12 1.5 %		68.1 %
就労別	奈良県内で働いている人	1,504					879	625			100.0 %
	奈良県外で働いている人	452	452 100.0 %	359 79.4 %	35 7.7 %	57 12.6 %	1 0.2 %	58.4 %	41.6 %		0.0 %

(注)「働いている人」とは、問42で「正規の職員・従業員」～「その他自営業」と回答をした人。

* 右列は、「県内で就労」(「現在お住まいの市町村」+「県内の他の市町村」)に再集計した結果である。

図表 勤務地（問 43 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別）



(注) 母数については前ページの表参照(R03の母数は1,659件)

(6) 旧住民・新住民別 (問 44 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	は い	い い え	無 回 答
	県 全 体	3,331	1,764 53.0 %	1,406 42.2 %	161 4.8 %
地 域 別	地域1(北部)	1,622	791 48.8 %	761 46.9 %	70 4.3 %
	地域2(西部)	317	110 34.7 %	192 60.6 %	15 4.7 %
	地域3(中部)	832	466 56.0 %	324 38.9 %	42 5.0 %
	地域4(東部)	238	171 71.8 %	56 23.5 %	11 4.6 %
	地域5(南東部)	202	142 70.3 %	43 21.3 %	17 8.4 %
	地域6(南西部)	120	84 70.0 %	30 25.0 %	6 5.0 %
性 別	男性	1,322	789 59.7 %	520 39.3 %	13 1.0 %
	女性	1,879	971 51.7 %	883 47.0 %	25 1.3 %
年 齢 別	20歳代	160	126 78.8 %	33 20.6 %	1 0.6 %
	30歳代	317	210 66.2 %	103 32.5 %	4 1.3 %
	40歳代	491	273 55.6 %	214 43.6 %	4 0.8 %
	50歳代	666	344 51.7 %	321 48.2 %	1 0.2 %
	60歳代	772	432 56.0 %	334 43.3 %	6 0.8 %
	70歳代以上	797	377 47.3 %	398 49.9 %	22 2.8 %
婚 姻 状 況 別	未婚	524	367 70.0 %	151 28.8 %	6 1.1 %
	既婚	2,332	1,200 51.5 %	1,107 47.5 %	25 1.1 %
	離別・死別	343	190 55.4 %	146 42.6 %	7 2.0 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	108 81.8 %	23 17.4 %	1 0.8 %
	独身	448	289 64.5 %	154 34.4 %	5 1.1 %
	夫婦	326	161 49.4 %	164 50.3 %	1 0.3 %
	育児期	251	132 52.6 %	117 46.6 %	2 0.8 %
	教育期前期	527	289 54.8 %	233 44.2 %	5 0.9 %
	教育期後期	280	141 50.4 %	137 48.9 %	2 0.7 %
	単身高齢者	157	84 53.5 %	69 43.9 %	4 2.5 %
	高齢者夫婦	615	278 45.2 %	323 52.5 %	14 2.3 %
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504			
	奈良県外で 働いている人	452			

(注) 太字及び網掛けは「無回答」を除いた各属性区分の
最多項目を示している。

(7) 奈良での居住理由 (問 45 2つ以内で複数回答)

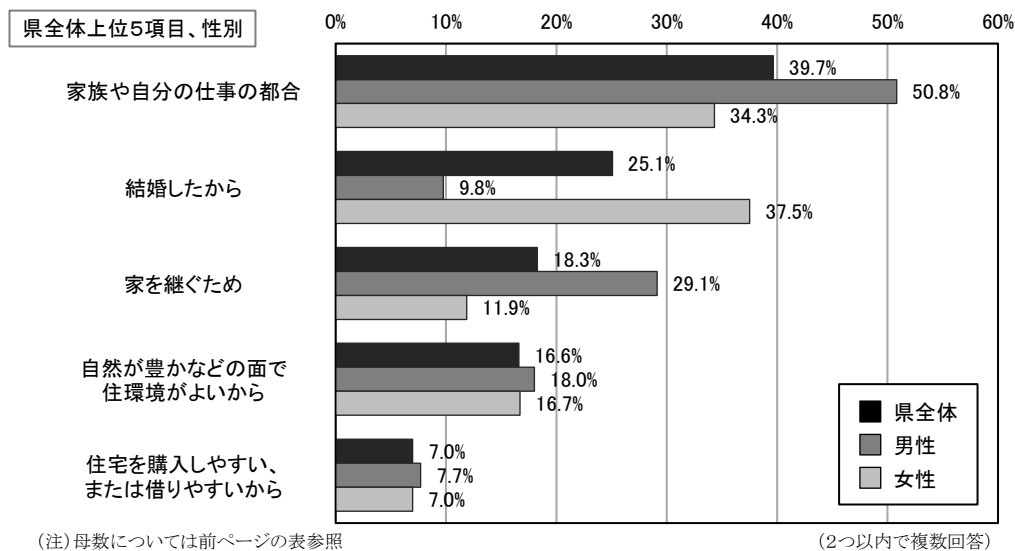
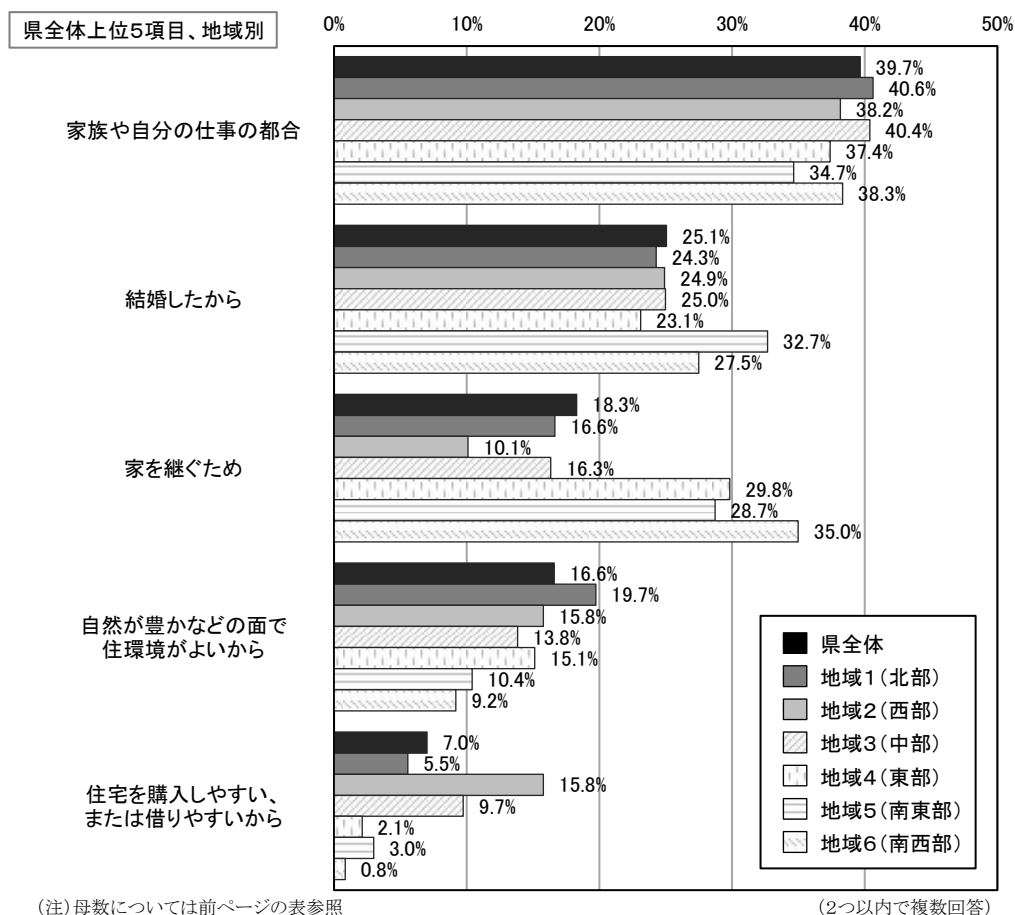
(上段:件数、下段:比率)

※2つ以内で複数回答		全 体	都 家 合 族 や 自 分 の 仕 事 の	結 婚 し た か ら	家 を 継 ぐ た め	で 自 然 が 豊 か な ど の 面	い い 住 ま を た は 入 借 り や す す	親 の 介 護 の た め	が 交 通 利 便 な 日 常 の 買 い 物	た も ど も や 孫 の 育 児 の	進 子 学 の た め	そ の 他	無 回 答
県 全 体 ☆		3,331	1,321 39.7 %	835 25.1 %	609 18.3 %	553 16.6 %	233 7.0 %	214 6.4 %	146 4.4 %	92 2.8 %	47 1.4 %	288 8.6 %	184 5.5 %
地域別	地域1(北部)	1,622	659 40.6 %	394 24.3 %	270 16.6 %	320 19.7 %	90 5.5 %	97 6.0 %	73 4.5 %	51 3.1 %	33 2.0 %	146 9.0 %	75 4.6 %
	地域2(西部)	317	121 38.2 %	79 24.9 %	32 10.1 %	50 15.8 %	50 15.8 %	17 5.4 %	21 6.6 %	15 4.7 %	5 1.6 %	31 9.8 %	15 4.7 %
	地域3(中部)	832	336 40.4 %	208 25.0 %	136 16.3 %	115 13.8 %	81 9.7 %	62 7.5 %	36 4.3 %	22 2.6 %	8 1.0 %	76 9.1 %	55 6.6 %
	地域4(東部)	238	89 37.4 %	55 23.1 %	71 29.8 %	36 15.1 %	5 2.1 %	13 5.5 %	9 3.8 %	2 0.8 %	1 0.4 %	18 7.6 %	14 5.9 %
	地域5(南東部)	202	70 34.7 %	66 32.7 %	58 28.7 %	21 10.4 %	6 3.0 %	16 7.9 %	6 3.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	11 5.4 %	19 9.4 %
	地域6(南西部)	120	46 38.3 %	33 27.5 %	42 35.0 %	11 9.2 %	1 0.8 %	9 7.5 %	1 0.8 %	2 1.7 %	0 0.0 %	6 5.0 %	6 5.0 %
性別	男性	1,322	672 50.8 %	129 9.8 %	385 29.1 %	238 18.0 %	102 7.7 %	83 6.3 %	78 5.9 %	26 2.0 %	18 1.4 %	115 8.7 %	22 1.7 %
	女性	1,879	645 34.3 %	705 37.5 %	223 11.9 %	314 16.7 %	131 7.0 %	131 7.0 %	68 3.6 %	66 3.5 %	29 1.5 %	171 9.1 %	40 2.1 %
年齢別	20歳代	160	122 76.3 %	6 3.8 %	6 3.8 %	19 11.9 %	1 0.6 %	3 1.9 %	6 3.8 %	4 2.5 %	0 0.0 %	21 13.1 %	6 3.8 %
	30歳代	317	196 61.8 %	57 18.0 %	28 8.8 %	53 16.7 %	12 3.8 %	12 3.8 %	14 4.4 %	26 8.2 %	8 2.5 %	32 10.1 %	5 1.6 %
	40歳代	491	265 54.0 %	107 21.8 %	55 11.2 %	76 15.5 %	27 5.5 %	39 7.9 %	25 5.1 %	25 5.1 %	15 3.1 %	47 9.6 %	5 1.0 %
	50歳代	666	276 41.4 %	179 26.9 %	125 18.8 %	97 14.6 %	57 8.6 %	70 10.5 %	23 3.5 %	15 2.3 %	11 1.7 %	46 6.9 %	10 1.5 %
	60歳代	772	259 33.5 %	259 33.5 %	210 27.2 %	103 13.3 %	55 7.1 %	66 8.5 %	31 4.0 %	9 1.2 %	8 1.0 %	64 8.3 %	9 1.2 %
	70歳代以上	797	201 25.2 %	226 28.4 %	185 23.2 %	204 25.6 %	81 10.2 %	24 3.0 %	47 5.9 %	13 1.6 %	5 0.6 %	75 9.4 %	27 3.4 %
婚姻状況別	未婚	524	331 63.2 %	2 0.4 %	79 15.1 %	82 15.6 %	16 3.1 %	50 9.5 %	29 5.5 %	1 0.2 %	0 0.0 %	69 13.2 %	17 3.2 %
	既婚	2,332	871 37.3 %	756 32.4 %	463 19.9 %	404 17.3 %	193 8.3 %	133 5.7 %	102 4.4 %	77 3.3 %	41 1.8 %	172 7.4 %	31 1.3 %
	離別・死別	343	117 34.1 %	75 21.9 %	66 19.2 %	65 19.0 %	24 7.0 %	31 9.0 %	15 4.4 %	14 4.1 %	6 1.7 %	44 12.8 %	13 3.8 %
ライフステージ別 (複数回答)	若者	132	109 82.6 %	0 0.0 %	5 3.8 %	13 9.8 %	1 0.8 %	3 2.3 %	4 3.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	15 11.4 %	6 4.5 %
	独身	448	254 56.7 %	11 2.5 %	83 18.5 %	70 15.6 %	23 5.1 %	57 12.7 %	25 5.6 %	4 0.9 %	0 0.0 %	58 12.9 %	13 2.9 %
	夫婦	326	147 45.1 %	103 31.6 %	34 10.4 %	55 16.9 %	33 10.1 %	20 6.1 %	16 4.9 %	3 0.9 %	3 0.9 %	23 7.1 %	4 1.2 %
	育児期	251	128 51.0 %	66 26.3 %	31 12.4 %	36 14.3 %	16 6.4 %	9 3.6 %	4 1.6 %	36 14.3 %	7 2.8 %	26 10.4 %	1 0.4 %
	教育期前期	527	260 49.3 %	152 28.8 %	77 14.6 %	80 15.2 %	27 5.1 %	33 6.3 %	23 4.4 %	43 8.2 %	27 5.1 %	44 8.3 %	4 0.8 %
	教育期後期	280	120 42.9 %	88 31.4 %	48 17.1 %	44 15.7 %	21 7.5 %	19 6.8 %	8 2.9 %	10 3.6 %	10 3.6 %	16 5.7 %	4 1.4 %
	単身高齢者	157	36 22.9 %	36 22.9 %	38 24.2 %	42 26.8 %	15 9.6 %	7 4.5 %	10 6.4 %	2 1.3 %	0 0.0 %	21 13.4 %	9 5.7 %
	高齢者夫婦	615	156 25.4 %	200 32.5 %	137 22.3 %	144 23.4 %	64 10.4 %	15 2.4 %	34 5.5 %	10 1.6 %	5 0.8 %	55 8.9 %	16 2.6 %
新旧住民別	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	815 46.2 %	323 18.3 %	529 30.0 %	257 14.6 %	35 2.0 %	151 8.6 %	83 4.7 %	35 2.0 %	23 1.3 %	165 9.4 %	45 2.6 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	494 35.1 %	504 35.8 %	76 5.4 %	289 20.6 %	198 14.1 %	62 4.4 %	62 4.4 %	56 4.0 %	24 1.7 %	122 8.7 %	5 0.4 %
就労での 奈良での	奈良県内で 働いている人	1,504	783 52.1 %	352 23.4 %	324 21.5 %	206 13.7 %	70 4.7 %	108 7.2 %	52 3.5 %	38 2.5 %	26 1.7 %	106 7.0 %	17 1.1 %
	奈良県外で 働いている人	452	211 46.7 %	78 17.3 %	74 16.4 %	90 19.9 %	50 11.1 %	32 7.1 %	30 6.6 %	24 5.3 %	10 2.2 %	39 8.6 %	6 1.3 %

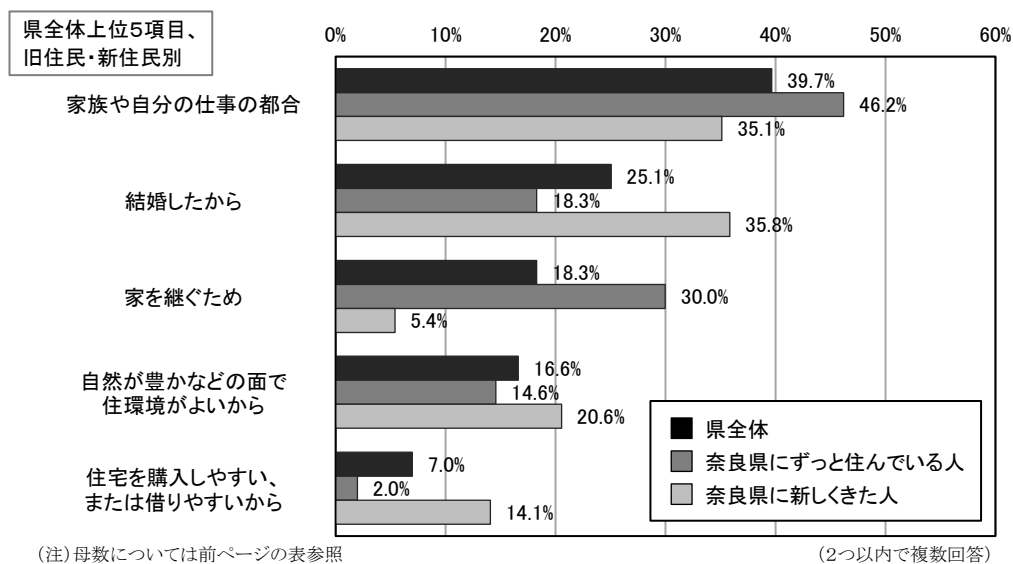
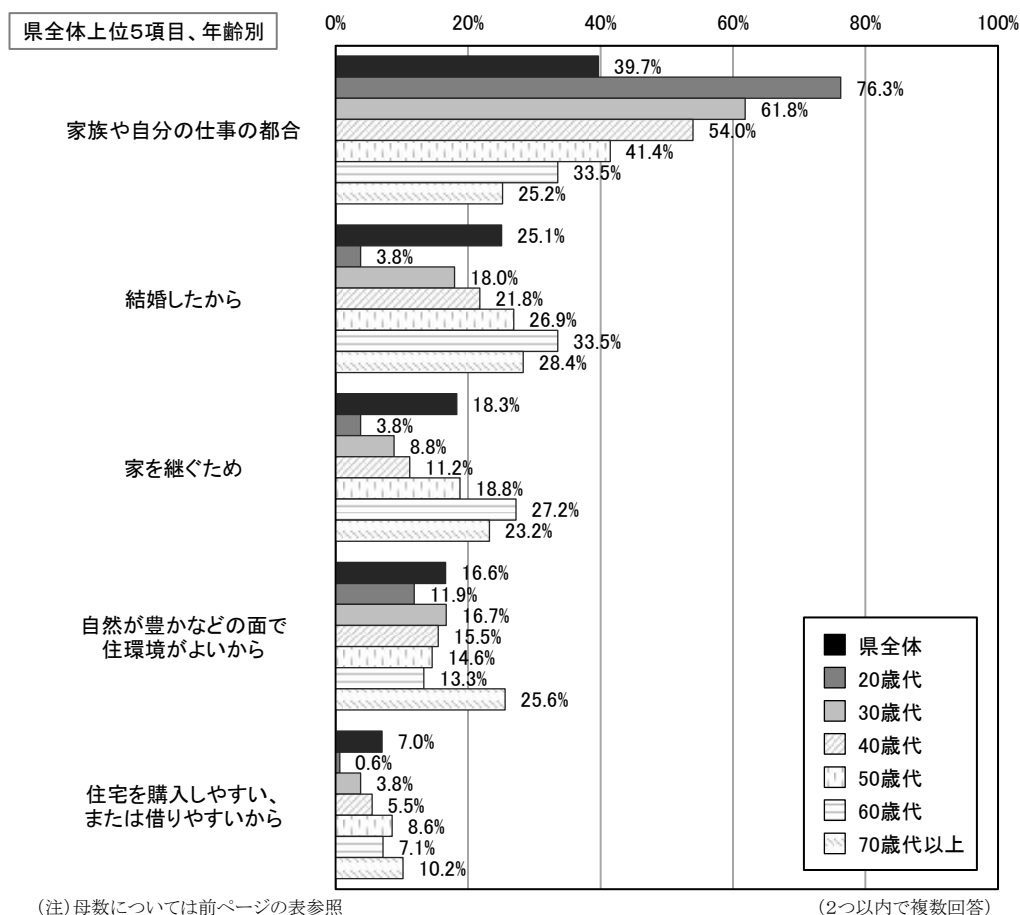
(注) 集計結果は「県全体」の結果が多い順(「その他」を除く)に並べている。

太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。

図表 (問 45 2つ以内で複数回答／県全体上位5項目、地域別、性別)



図表 (問 45 2つ以内で複数回答／県全体上位5項目、年齢別、旧住民・新住民別)



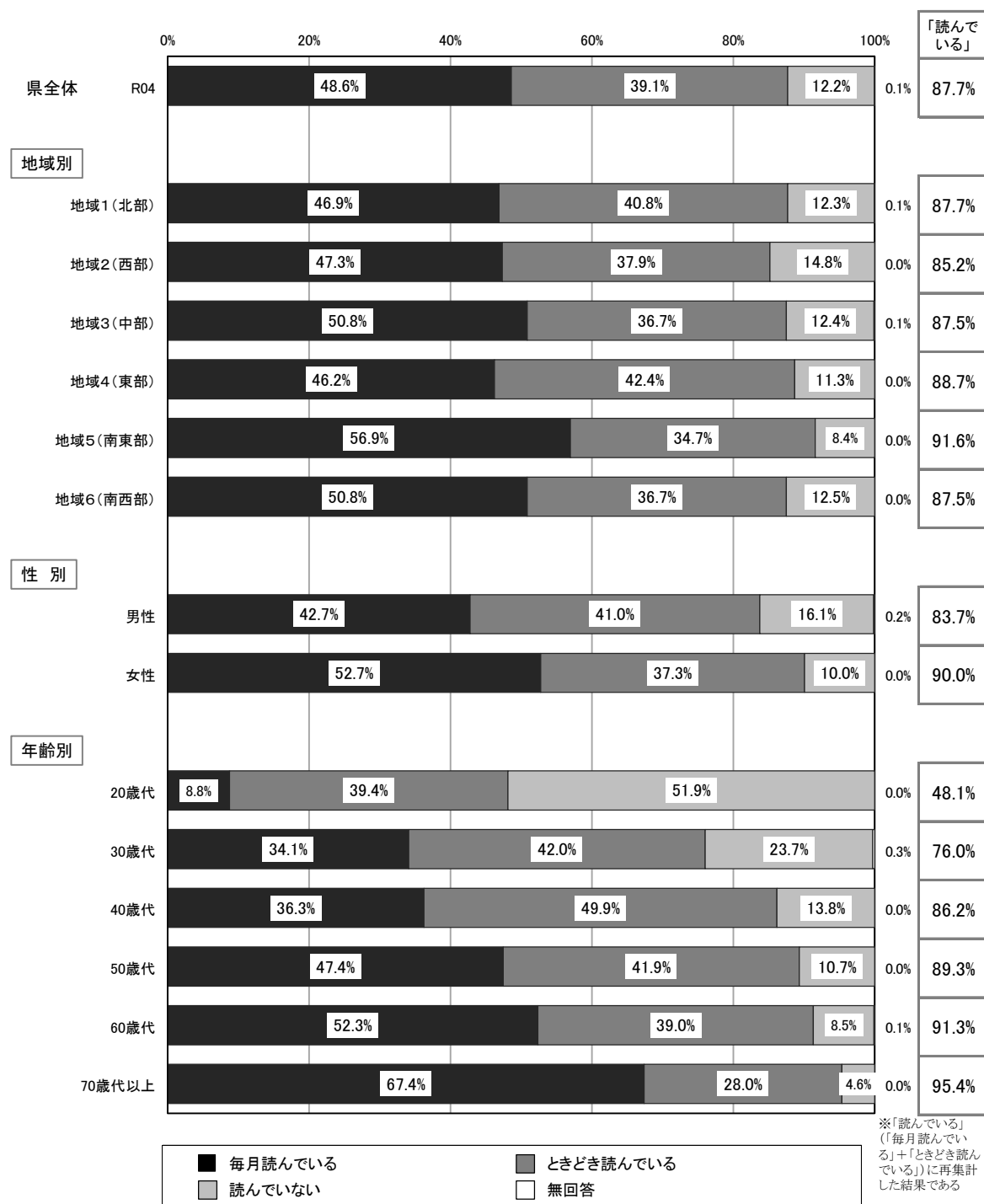
(8)「県民だより奈良」の購読状況(問 47 単数回答)

(上段:件数、下段:比率)

		全 体	毎 月 読 ん で い る	と き ど き 読 ん で い る	読 ん で い ない	無 回 答	『読 ん で い る』 *
県 全 体		3,331	1,619 48.6 %	1,302 39.1 %	408 12.2 %	2 0.1 %	87.7 %
地 域 別	地域1(北部)	1,622	760 46.9 %	662 40.8 %	199 12.3 %	1 0.1 %	87.7 %
	地域2(西部)	317	150 47.3 %	120 37.9 %	47 14.8 %	0 0.0 %	85.2 %
	地域3(中部)	832	423 50.8 %	305 36.7 %	103 12.4 %	1 0.1 %	87.5 %
	地域4(東部)	238	110 46.2 %	101 42.4 %	27 11.3 %	0 0.0 %	88.7 %
	地域5(南東部)	202	115 56.9 %	70 34.7 %	17 8.4 %	0 0.0 %	91.6 %
	地域6(南西部)	120	61 50.8 %	44 36.7 %	15 12.5 %	0 0.0 %	87.5 %
	性別						
	男性	1,322	565 42.7 %	542 41.0 %	213 16.1 %	2 0.2 %	83.7 %
	女性	1,879	991 52.7 %	701 37.3 %	187 10.0 %	0 0.0 %	90.0 %
年 齢 別	20歳代	160	14 8.8 %	63 39.4 %	83 51.9 %	0 0.0 %	48.1 %
	30歳代	317	108 34.1 %	133 42.0 %	75 23.7 %	1 0.3 %	76.0 %
	40歳代	491	178 36.3 %	245 49.9 %	68 13.8 %	0 0.0 %	86.2 %
	50歳代	666	316 47.4 %	279 41.9 %	71 10.7 %	0 0.0 %	89.3 %
	60歳代	772	404 52.3 %	301 39.0 %	66 8.5 %	1 0.1 %	91.3 %
	70歳代以上	797	537 67.4 %	223 28.0 %	37 4.6 %	0 0.0 %	95.4 %
	婚姻 状 況 別						
	未婚	524	113 21.6 %	236 45.0 %	174 33.2 %	1 0.2 %	66.6 %
	既婚	2,332	1,262 54.1 %	884 37.9 %	185 7.9 %	1 0.0 %	92.0 %
	離別・死別	343	179 52.2 %	123 35.9 %	41 12.0 %	0 0.0 %	88.0 %
ラ イ フ ス テ ー ジ 別 (複 数 回 答)	若者	132	9 6.8 %	49 37.1 %	74 56.1 %	0 0.0 %	43.9 %
	独身	448	128 28.6 %	214 47.8 %	106 23.7 %	0 0.0 %	76.3 %
	夫婦	326	153 46.9 %	132 40.5 %	41 12.6 %	0 0.0 %	87.4 %
	育児期	251	122 48.6 %	97 38.6 %	31 12.4 %	1 0.4 %	87.3 %
	教育期前期	527	236 44.8 %	234 44.4 %	55 10.4 %	2 0.4 %	89.2 %
	教育期後期	280	142 50.7 %	116 41.4 %	22 7.9 %	0 0.0 %	92.1 %
	単身高齢者	157	91 58.0 %	50 31.8 %	15 9.6 %	1 0.6 %	89.8 %
	高齢者夫婦	615	414 67.3 %	182 29.6 %	19 3.1 %	0 0.0 %	96.9 %
	新旧 住 民 別						
	奈良県にずっと 住んでいる人	1,764	814 46.1 %	710 40.2 %	238 13.5 %	2 0.1 %	86.4 %
	奈良県に新しく きた人	1,406	728 51.8 %	522 37.1 %	156 11.1 %	0 0.0 %	88.9 %
就 労 別	奈良県内で 働いている人	1,504	674 44.8 %	637 42.4 %	192 12.8 %	1 0.1 %	87.2 %
	奈良県外で 働いている人	452	162 35.8 %	197 43.6 %	93 20.6 %	0 0.0 %	79.4 %

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位2項目を示し、
濃い網掛けは最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を示している。
* 右列は、「読んでいる」(「毎月読んでいる」+「ときどき読んでいる」)に再集計した結果である。

図表 「県民だより奈良」の購読状況（問 47 単数回答／県全体、地域別、性別、年齢別）



(注) 母数については前ページの表参照